吉崎・次場遺跡

県営ほ場整備事業に係る埋蔵文化財
発掘調査報告書第１分冊（資料編(1)）

１９８７

石川県立埋蔵文化財センター

吉崎・次場遺跡

県営ほ場整備事業に係る埋蔵文化財
発掘調査報告書第１分冊（資料編(1)）

１９８７

石川県立埋蔵文化財センター

邑知地溝帯俯瞰

吉崎・次場遺跡周辺部俯瞰（南東より）

吉崎・次場遺跡周辺部垂直写真（羽咋市教育委員会提供）

吉崎・次場遺跡Ⅰ調査区俯瞰

吉崎・次場遺跡Ⅴ調査区俯瞰

例　言

1　本書は県営ほ場整備事業に係る石川県羽咋市吉崎・次場遺跡発掘調査報告書第１分冊（資料編(1)）である。なお、次年度以降に第２分冊（資料編(2)、総括編）の刊行を予定している。

2　調査は石川県農林水産部耕地整備課との協議に基づき、同課より依頼を受けた石川県立埋蔵文化財センターが実施した。

3　現地調査は昭和55年度から昭和59年度までの５年次にわたり実施し、福島正実（石川県立埋蔵文化財センター主事）が担当した。また、調査員として藤田邦雄（昭和55年度）、宮下英仁、浦辺常寿（昭和56年度）、宮下栄仁、石橋克美（昭和57年度）市堀元一、田畑弘（昭和58年度）、安宅　努（昭和59年度）が携わった。昭和60年度以降は、遺物整理、および報告書作成に必要な記録資料整理を実施した。

4　調査費用は県耕地整備課が負担したほか、文化庁補助金の交付を受けた。

5　調査の実施にあたり以下の機関、個人等の協力を受けた。記して感謝の意を表したい。

石川県羽咋土地改良事務所、邑知土地改良区、羽咋市教育委員会、羽咋市歴史民俗資料館、石川県埋蔵文化財協会、吉崎町・次場町町会各位、小倉建設株式会社、日本海建設株式会社、アジア航測株式会社、セントラル航業株式会社、（順不同）

6　遺物整理（洗浄、記名・分類、接合、復元、実測、トレース）は石川県埋蔵文化財協会（昭和55～59年度）、(社)石川県埋蔵文化財整理協会（昭和60，61年度）に委託して実施した。遺構図のトレースは宮下、福島が、遺物写真撮影は田畑、大藤雅男、宮下、福島が行った。また、石製品の石質鑑定は藤則雄（金沢大学教育学部教授）に依頼した。

7　本書の執筆、編集は福島が行った。挿図、図版、石製品観察表の編集において田畑、宮下、大藤の協力を得た。

8　本書の作成にあたり、井藤暁子、中司照世、山口充、増山仁、（敬称略、順不同）および埋文センター職員から御教示、御指導を得た。記して感謝の意を表したい。

9　資料編１（第１分冊）、資料編２（第２分冊）の収録調査区等の区分は以下のとおりである。石製品、土製品、木製品、金属製品については、一部を除き各調査区出土品を一括して収録する。

	H	I	J	K	L	M	N	O	P	S	T	U	V	W	石製品	土製品	木製品	金属製品
第１分冊		○	○		○		○						○	○	○			
第２分冊	○	○		○		○		○	○	○	○	○				○	○	○

10　本書の挿図、図版の指示は以下の通りである。

(1)　方位はＮ調査区（磁北）を除き真北を示す。

(2)　遺物図版の縮尺は不同である。

(3)　各調査区全体図の遺構記号は次のとおりである。

ＳＢ：掘立柱建物　ＳＤ：溝　ＳＥ：井戸　ＳＫ：土坑　ＳＸ：その他の遺構(方形周溝等)

(4)　土器、石製品挿図の地紋表現は次のとおりである。

細密網：自然面(石製品)、赤彩部(土器)　粗網：敲打面　斜ハッチ：擦痕

本　文　目　次

Ⅰ　遺跡の位置と環境…… 1

Ⅱ　既往の調査と調査概要…… 6

1　既往の調査…… 6
2　県営ほ場整備事業にかかる調査の経緯と経過…… 7
3　調査の概要…… 9

Ⅲ　遺構・遺物…… 14

1　Ⅰ調査区…… 14
2　J，W調査区…… 24
3　L調査区…… 57
4　N調査区…… 59
5　V調査区…… 70
6　各調査区出土石器、玉類…… 86

挿　図　目　次

第1図　羽咋市の位置…… 1
第2図　周辺地域遺跡分布図(1／25,000)… 2
第3図　周辺地域弥生時代遺跡分布図…… 4
第4図　吉崎・次場遺跡出土墨書須恵器(1/3) 9
第5図　吉崎・次場遺跡周辺地形図(1/5,000) 10
第6図　各調査区位置図(1/5,000) …… 11
第7図　昭和50年度範囲確認調査
　　トレンチ配置図…… 12
第8図　Ⅰ調査区全体図(1/150) …… 15
第9図　Ⅰ－1号土坑(1/50)…… 17
第10図　Ⅰ－2号土坑(1/50)…… 17
第11図　Ⅰ－1号土坑出土土器(1/3) …… 17
第12図　Ⅰ－8号土坑(1/50)…… 18
第13図　Ⅰ－8号土坑出土土器(1/3) …… 18
第14図　Ⅰ－4号土坑(1/50)…… 18
第15図　Ⅰ－9，10号土坑(1/50)…… 18
第16図　Ⅰ－11，12号土坑(1/50)…… 18
第17図　Ⅰ－13号土坑(1/50)…… 18
第18図　Ⅰ－9号土坑、Ⅰ－10号土坑
　　出土土器(1/3) …… 19
第19図　Ⅰ－11号土坑、12号土坑
　　出土土器(1/3) …… 19
第20図　Ⅰ－13号土坑出土土器(1/3) …… 20
第21図　Ⅰ－14号土坑出土土器(1/3) …… 20
第22図　Ⅰ－16号土坑(1/50)…… 20
第23図　Ⅰ－16号土坑出土土器(1/3) …… 20
第24図　Ⅰ－17号土坑、Ⅰ－18号土坑
　　出土土器(1/3) …… 21
第25図　Ⅰ－1号建物(1/50)…… 21
第26図　Ⅰ－1号井戸(1/50)…… 22
第27図　Ⅰ－6号土坑、Ⅰ－2号井戸(1/50) 22
第28図　Ⅰ－2号井戸出土土器(1/3) …… 22
第29図　Ⅰ－3，4号溝Bライン断面(1/40) 24
第30図　Ⅰ－4号溝出土土器(1)(1/3) …… 25

第31図　Ⅰ－4号溝出土土器(2)(1/3)……　26
第32図　〃　(3)(1/3)……　27
第33図　〃　(4)(1/3)……　28
第34図　〃　(5)(1/3)……　29
第35図　〃　(6)(1/3)……　30
第36図　〃　(7)(1/3)……　31
第37図　Ⅰ－4号溝出土土器(8)、
同溝出土銅鐸形土製品(1/3)……　32
第38図　Ⅰ－4号溝出土土器(9)(1/3)……　33
第39図　〃　(10)(1/3)……　34
第40図　〃　(11)(1/3)……　35
第41図　Ⅰ－4号溝出土土器(12)、
同溝出土土製品(1/3)……　36
第42図　J，W調査区全体図(1/800)……　37
第43図　J調査区断面図(J－1～3G.，
J－5～6G.)(1/60)……　38
第44図　J調査区断面図
(J－7～13G.)(1/60)……　39
第45図　J，W調査区
遺物包含層出土土器(1)(1/3)……　40
第46図　〃　(2)(1/3)……　41
第47図　〃　(3)(3/10)……　42
第48図　〃　(4)(1/3)……　43
第49図　〃　(5)(1/3)……　44
第50図　〃　(6)(1/3)……　45
第51図　〃　(7)(1/3)……　46
第52図　〃　(8)(1/3)……　47
第53図　〃　(9)(1/3)……　48
第54図　〃　(10)(1/3)……　49
第55図　〃　(11)(1/3)……　50
第56図　〃　(12)(1/3)……　51
第57図　〃　(13)(1/3)……　52
第58図　〃　(14)(1/3)……　53
第59図　〃　(15)(1/3)……　54
第60図　〃　(16)(1/3)……　55
第61図　〃　(17)(1/3)……　56
第62図　L－1号土坑(1/50)……　57
第63図　L－1号土坑出土土器(1/3)……　57
第64図　L－2号土坑(1/50)……　57
第65図　L－3号土坑(1/50)……　57
第66図　L－2号土坑出土土器(1/3)……　57
第67図　L－3号土坑出土土器(1/3)……　57
第68図　L調査区　57
遺物包含層等出土土器(1)(1/3)…　58
第69図　〃　(2)(1/3)…　59
第70図　N調査区全体図(1/150)……　61
第71図　N調査区土層断面図(1/60)……　61
第72図　N－1号溝(1/50)……　62
第73図　N－1号土坑、N－1号溝
出土土器(1/3)……　62
第74図　N－1号土坑(1/50)……　62
第75図　N－2，3号土坑、N－3号溝(1/50)　63
第76図　N－2号土坑出土土器(1)……　64
第77図　〃　(2)……　65
第78図　〃　(3)……　66
第79図　N－5号土坑(1/50)……　67
第80図　N－12号土坑(1/50)……　67
第81図　N－11号土坑、N－11号溝(1/50)…　67
第82図　N－3号溝、N－3号土坑
出土土器(1/3)……　67
第83図　N－5号土坑、N－11号土坑、
N－12号土坑出土土器(1/3)……　67
第84図　N調査区
遺物包含層等出土土器(1)(1/3)…　68
第85図　〃　(2)(1/3)…　69
第86図　L，V調査区全体図(1/150)……　71
第87図　V－1号土坑(1/50)……　73
第88図　V－1号土坑出土土器(1/3)……　73
第89図　V－5号土坑出土土器(1)(1/3)……　74
第90図　〃　(2)(1/3)……　75
第91図　V－6号土坑(1/50)……　75
第92図　V－6号土坑出土土器(1/3)……　75
第93図　V－7号土坑(1/50)……　75
第94図　V－7土坑出土土器(1/3)……　75
第95図　V－8土坑(1/50)……　76
第96図　V－8土坑出土土器(1/3)……　76
第97図　V－8土坑検出面出土鏡片(1/3)…　76
第98図　V－9土坑(1/50)……　76
第99図　V－9土坑出土土器(1/3)……　76
第100図　V－11土坑(1/50)……　76
第101図　V－11土坑出土土器(1/3)……　76
第102図　V－12土坑(1/50)……　77
第103図　V－12土坑出土土器(1/3)……　77
第104図　V－15土坑(1/50)……　77
第105図　V－15土坑出土土器(1/3)……　77
第106図　V－7溝断面(1/50)……　77
第107図　V－9溝(1/50)……　77
第108図　V－4溝出土土器(1/3)……　77
第109図　V－7溝出土土器(1/3)……　77
第110図　V－9溝出土土器(1/3)……　77
第111図　V－5溝全体図(1/80)……　78
第112図　V－4，5号溝断面(1/25)……　79
第113図　V－5号溝出土土器(1)(1/3)……　80
第114図　〃　(2)(1/3)……　81
第115図　〃　(3)(1/3)……　83
第116図　V調査区遺物包含層等出土土器(1/3)　84

第117図 各調査区出土石器(1)(1/3)…… 87
第118図 〃 (2)(1/3)…… 88
第119図 〃 (3)(1/3)…… 89
第120図 〃 (4)(1/3)…… 90
第121図 〃 (5)(1/3)…… 91
第122図 〃 (6)(1/3)…… 92
第123図 〃 (7)(1/3)…… 93
第124図 〃 (8)(1/3)…… 94
第125図 〃 (9)(1/3)…… 95
第126図 〃 (10)(1/3)…… 96
第127図 〃 (11)(1/3)…… 97
第128図 〃 (12)(1/3)…… 98
第129図 〃 (13)(1/3)…… 99
第130図 各調査区出土石器(14)(1/3)…… 100
第131図 〃 (15)(1/3)…… 101
第132図 〃 (16)(1/3)…… 102
第133図 〃 (17)(1/3)…… 103
第134図 〃 (18)(1/3)…… 104
第135図 〃 (19)(1/3)…… 105
第136図 〃 (20)(1/3)…… 106
第137図 〃 (21)(1/3)…… 107
第138図 〃 (22)(1/3)…… 108
第139図 各調査区出土玉類(1)(1/3)…… 109
第140図 〃 (2)(1/3)…… 110
第141図 各調査区出土石器(23)(1/3)…… 110

表 目 次

第1表 周辺地域遺跡地名表…… 3
第2表 吉崎・次場遺跡緊急発掘調査一覧… 7
第3表 調査地区別
石器、玉類(計測)点数一覧表…… 86
第4表 遺構出土石器、玉類一覧表…… 86
第5表 掲載遺物観察表…… 111

I　遺跡の位置と環境

吉崎・次場遺跡は、石川県羽咋市吉崎町、次場町、鶴多町にまたがって所在する。

吉崎・次場遺跡が所在する羽咋市は、能登半島の基部に所在し、邑知潟を中心に擁した豊かな生産基盤と交通の要衝としての機能によって、原始・古代から能登における拠点の一つとして位置づけられてきた。

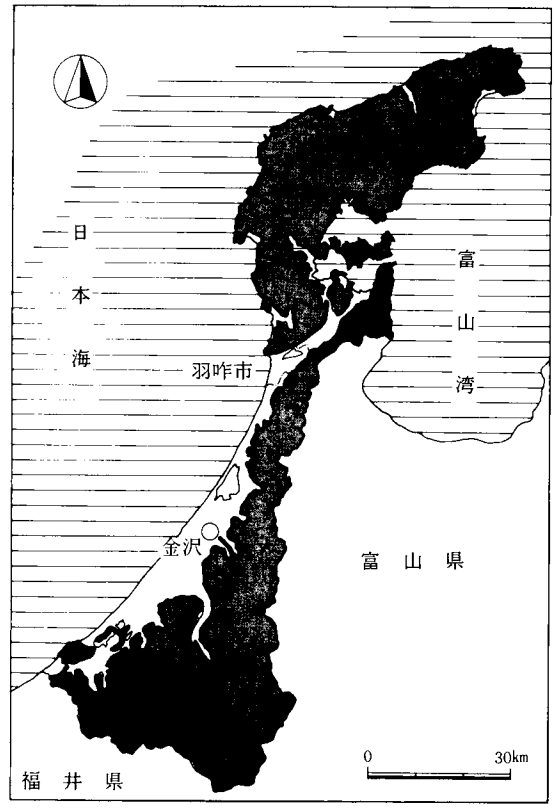
羽咋地域は南北を宝達・石動山系、眉丈山丘陵に挟まれ、東部にはいわゆる邑知地溝帯として著名な低地帯が延びている。また、日本海に接する海岸部には幅1kmをこえる海岸砂丘が発達している。このような変化に富む地形的特徴によって、当地は能登有数の遺跡密集地域でありながら地域内においても遺跡分布に著しい偏在性がみられる。

邑知潟は国営干拓建設事業（昭和23年度～昭和43年度）によって、現在は僅かに86haの残存水面を残すにすぎないが、干拓事業前の旧邑知潟は県下では河北潟に次ぐ湖沼であり、潟水面積456ha、平均水深1.20m、平水位＋0.41mの規模を有していた。邑知潟は、砂洲状に南から北へと延びた海岸砂丘によって入江が閉塞し生成した、典型的海跡湖である。その成立時期は砂丘地での遺跡の状況から縄文時代早期末頃には原形が形成され、弥生時代にはすでに閉塞していたとみられる。

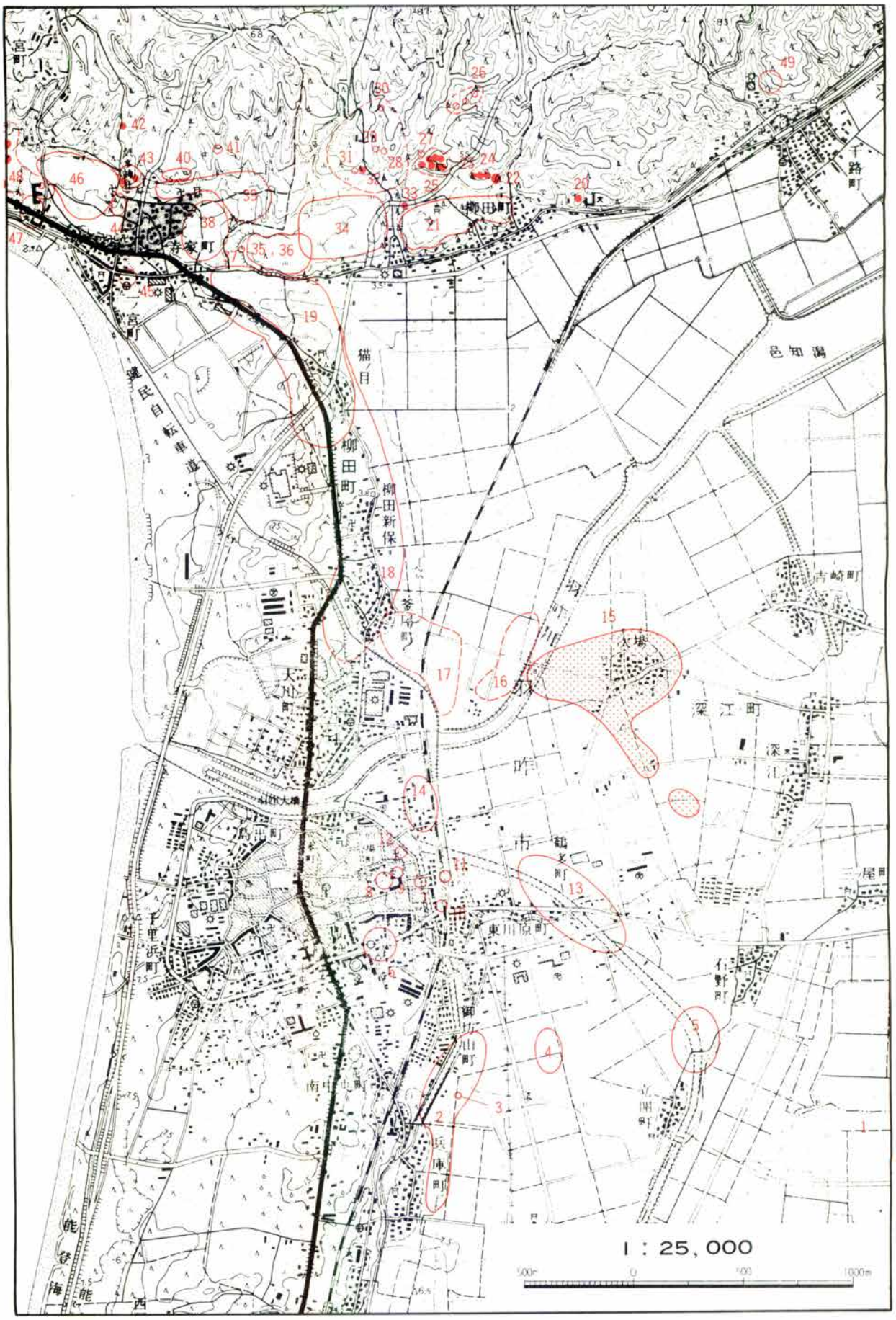
吉崎・次場遺跡は、この古邑知潟の南岸に接して立地する。当時、周辺は幾筋もの小河川がいったん古邑知潟に流れ込んでいたそみられ、おそらく、本遺跡は古志雄川水系の河口三角州とみられる微高地に形成されたものと推定できる。遺跡中心部での遺構面の標高は約1.5mを測り、黄灰色ないし緑灰色細砂が基盤となっている。

羽咋地域の遺跡は眉丈山丘陵の西端に広がる海岸段丘一帯に特に濃密に分布する。とりわけ羽咋市柳田町から寺家、一の宮町を経て滝崎に到る延長約3kmの下位段丘面（海抜30～20m）には、当地が古代羽咋地域の中枢部であったことを示すさまざまな遺跡が立地している。一方、寺家遺跡砂田地区、同祭祀地区等の緊急発掘調査は当地の海岸砂丘部が上記丘陵地帯に匹敵する広大な遺跡群を内包することを明らかにした。

縄文時代の遺跡はこれまでのところ地溝帯南西側山麓および海岸段丘上に大部分が立地し、一部砂丘地でも確認されている。寺家遺跡砂田地区では前期前半から後期にいたる各期の土器群が発見されているが、このことは邑知潟の成立時期を示す重要な



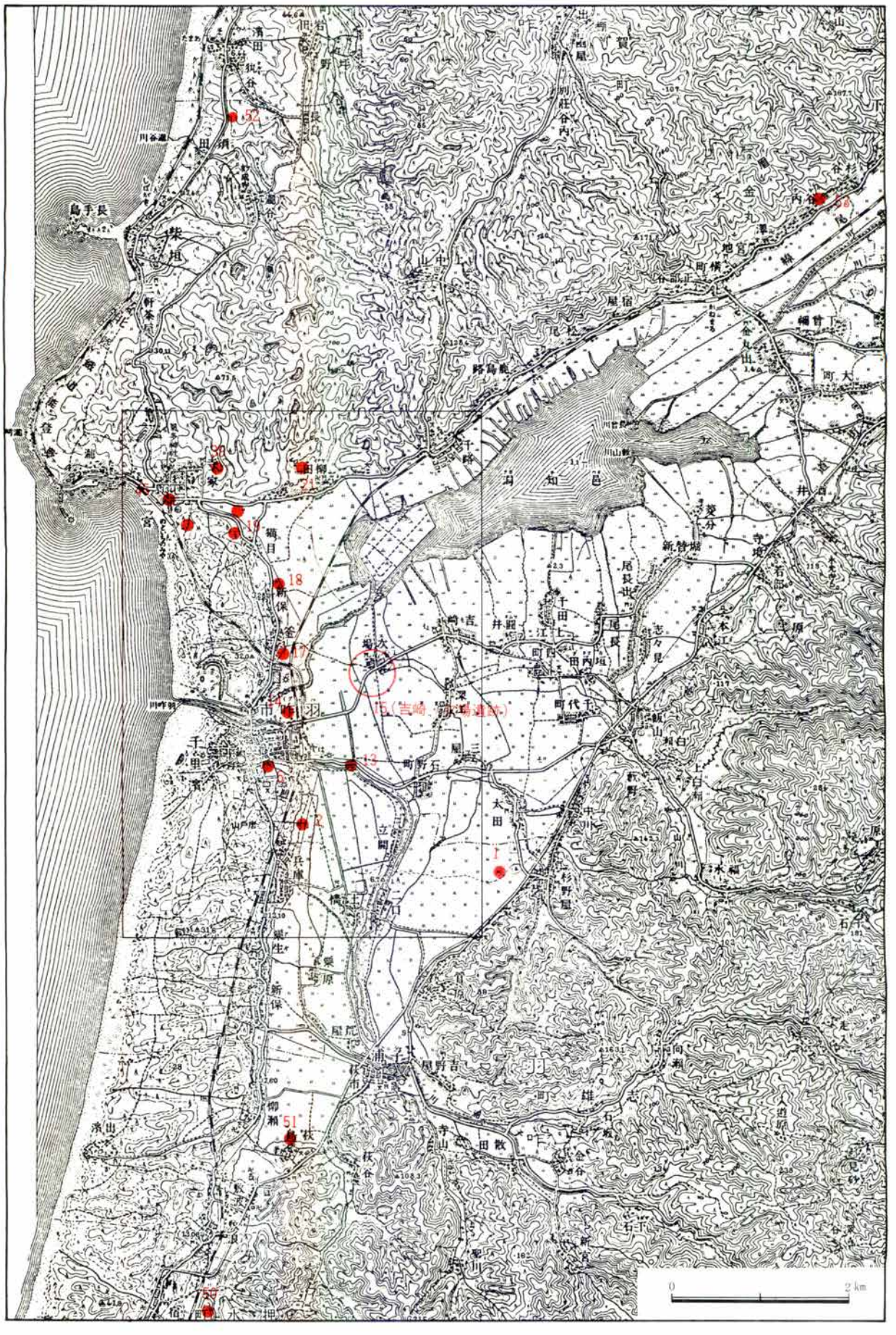
第1図　羽咋市の位置



第２図　周辺地域遺跡分布図

第１表　周辺地域遺跡地名表

番号	遺　跡　名	時　代	所　在　地	出　土　品　等	県遺跡番号
1	杉野屋ろくばわり遺跡	奈良・平安	志雄町館開町	土師器・須恵器	2145
2	長者川遺跡	縄文～古墳・平安	羽咋市兵庫町	縄文･弥生土器･土師器･須恵器	2149～52
3	兵庫遺跡	古墳	〃　〃	土師器・須恵器	2153
4	御坊山遺跡	不詳	〃　御坊山町	土師器	6555
5	志雄川南遺跡	古墳	志雄町館開町	土師器・須恵器	5080
6	羽咋高校前遺跡	弥生	羽咋市旭町	弥生土器	2154
7	羽咋痛子塚古墳	古墳	〃　川原町		2155
8	羽咋御陵山古墳	〃	〃　〃		2156
9	大谷塚古墳	〃	〃　〃		2157
10	羽咋剣塚古墳	〃	〃　〃		2158
11	羽咋姫塚古墳	〃	〃　〃	玉類	2159
12	羽咋宝塚古墳	〃	〃　〃	須恵器	2160
13	志雄川遺跡	〃	〃　羽咋町	弥生土器	2161
14	農業倉庫前遺跡	弥生	〃　的場町		5082
15	吉崎・次場遺跡	弥生～中世	〃吉崎、次場町他	土器･石器･木器･玉･鏡･種子他	2163・64
16	釜屋東遺跡	弥生	〃　釜屋町		6556
17	釜屋遺跡	弥生・古墳	〃　〃		6214
18	釜屋･新保･猫ノ目遺跡	弥生・平安	〃　〃		2162
19	寺家祭祀遺跡	縄文～中世	〃　寺家町	土器･銅製品･鉄製品･ガラス他	6215
20	柳田ヒガシデ１号窯	不詳	〃　柳田町		2214
21	〃　うわの遺跡	弥生・古墳	〃　〃	土器・石器	2197
22	〃　宮の山遺跡	古墳	〃　〃	円墳	2199
23	〃　山伏山１号古墳	〃	〃　〃	前方後円墳(49ｍ)須恵器･玉･鉄器	2201
24	〃　山伏山２号古墳	〃	〃　〃	円墳	2202
25	〃　うわの古墳群(６基)	〃	〃　〃		2204
26	〃　五郎兵山窯(３基)	〃	〃　〃	須恵器・陶馬	2210
27	〃　ウワノ１号窯	〃	〃　〃	須恵器	6565
28	〃　タンワリ１号窯	〃	〃　〃	須恵器・陶馬	2213
29	〃　テンジク２号窯	〃	〃　〃	須恵器	2213
30	〃　アサバタケ１号窯	奈良	〃　〃	須恵器	2213
31	〃　テンジク１号窯	〃	〃　〃	須恵器	2213
32	〃　テンジク古墳、横穴	〃	〃　〃	小札	2203
33	セックデン古墳	〃	〃　〃		2200
34	柳田台地遺跡	〃	〃　〃		2198
35	〃　シャコデ廃寺跡	奈良・平安	〃　〃	心礎・土師器・瓦	2215
36	〃　シャコデ遺跡	縄文・古墳	〃　〃	縄文土器・土師器・須恵器	
37	〃　シャコデ１号窯	古墳	〃　〃	須恵器	6564
38	寺家遺跡	不詳	〃　寺家町		2223
39	〃　チョウエイジ遺跡	縄文～中世	〃　〃		6219
40	〃　中世墓	不詳	〃　〃		2214
41	〃　大楽寺中世墓	中世	〃　〃		6561
42	一ノ宮左弥遺跡	縄文	〃　一ノ宮町	定角式磨製石斧	2218
43	気多古墳	古墳	〃　寺家町	石室	2221
44	若宮屋敷	不詳	〃　〃	礎石	2225
45	一ノ宮郵便局遺跡	弥生	〃　一ノ宮町	弥生土器	2219
46	寺家一ノ宮遺跡	古墳～平安	〃　〃	土器	6218
47	不動寺院跡	不詳	〃　寺家町		2220
48	滝古墳群	古墳	〃　滝町	横穴式石室・埴輪・須恵器	2229
49	千路遺跡	縄文	〃　千路町	石器	2216
50	宿向山遺跡(向山砦跡)	旧石器～江戸	押水町宿町	石器･縄文･弥生土器･土師･須恵器他	6208
51	萩島遺跡	縄文･弥生･奈良･平安	志雄町萩島町	縄文･弥生土器･土師･須恵器･石器他	2037～40
52	柴垣須田遺跡	弥生	羽咋市柴垣町	弥生土器・石器	
53	谷内ブンガヤチ遺跡	弥生～近世	鹿西町金丸谷内	弥生土器・土師器・須恵器他	



第３図　羽咋地域弥生時代遺跡分布図
（古墳時代移行期を含む。内枠は第２図の範囲を示す）

手がかりである。

弥生文化の波及については、最近の調査研究によって、日本海沿いに極めて短期間のうちにいわゆる遠賀川系土器が北上していることが明らかにされているが、当地でも初期農耕社会を受容するに十分な環境を有していた。吉崎・次場遺跡は遅くとも前期新段階には集落が成立し、以降古墳時代初頭にいたるまで、能登における在地勢力の拠点として繁栄した。これまでのところ、当地で発見されている弥生遺跡は、吉崎・次場遺跡以外は中期以降の集落跡ではあるが、それらの多くは背後に可耕地が広がり、また冬期の季節風の影響が比較的少ない海岸砂丘内縁部や海岸段丘上に帯状に点在している。さらに、志雄川遺跡、杉野屋ろくばわり遺跡等に示されるように、弥生時代末から古墳時代初頭に至っては、志雄川流域の低地部にも集落が出現している。このことからみて、潟岸が山麓間際まで達していたとみられる邑知潟東部および北部以外では、低地の開墾がかなり進行していたものと推定される。

弥生時代末にピークに達した各集落は古墳時代に入るとそのほとんどが廃絶している。このため該期の集落については不明な部分が多い。ただ吉崎・次場遺跡はじめ一部の集落では古墳時代前期の遺物を確認することができる。また、時期は下降するが寺家遺跡砂田地区、柳田シャコデ遺跡では７世紀前後の竪穴が検出され、後者では７世紀後半代の掘立柱建物も発見された。

当地の古墳は前出海岸段丘部と砂丘上に大部分が分布している。後者は現在市街地となり消滅したため詳細はさだかではない。前者は、５世紀前半代の滝大塚古墳（帆立貝形前方後円墳、全長推定90ｍ）に始まり、滝古墳群（前方後円墳１基、円墳約20基）柴垣古墳群（前方後円墳２基、円墳11基）、柳田古墳群（前方後円墳２基、円墳８基）として羽咋市滝、柴垣、柳田地区に整然とまとまっている。

羽咋窯跡群は県内でも最も古い時期に須恵器生産を開始したものの一つである。比較的小規模ながら、主として柳田地区の海岸段丘開析谷で５世紀末ごろ（柳田ウワノ１号窯）から８世紀中ごろ（柳田浅畑１号窯）まで継続的に操業が行われている。

奈良・平安時代の当地域の動向については、これまでの発掘調査が寺家、一の宮地区の海岸段丘部および砂丘部に集中してきたこともあって、気多神社と深く関係した祭祀遺跡群である寺家遺跡（祭祀地区、砂田地区）やシャコデ廃寺など当地域の中枢部での状況が明らかにされてきた。

一方、平野部でも、吉崎・次場遺跡で「三宅」・「三家」銘墨書土器、帯金具(巡方、鉈尾)和同開珎などが発見された。調査区域のほとんどが幅３ｍの狭長なトレンチのため、これらの遺物と直接結びつく遺構は確認されていないが、官衙的施設の存在が予測される。これまで平野部については調査遺跡、文献史料とも乏しかったため、関心が前出地区に向きがちであったが、邑知潟南岸地域は弥生時代以後かなり開発が進行していたと考えられ、今後の調査研究に欠くことのできない地域であろう。

参考文献

『国営干拓事業邑知潟地区工事図譜』北陸農政局邑知潟干拓建設事務所　1968
『羽咋市史　原始・古代編』羽咋市役所　1973
『寺家遺跡発掘調査報告Ⅰ』石川県立埋蔵文化財センター　1986
『柳田タンワリ１号窯跡』石川県立埋蔵文化財センター　1982
『昭和59年度県営ほ場整備事業・県営公害防除特別土地改良事業関係埋蔵文化財調査概要』石川県立埋蔵文化財センター　1985

II　既往の調査と調査概要

1　既往の調査

吉崎・次場遺跡の発見は、昭和27年（1952年）邑知潟干拓事業による羽咋川改修を契機とする。それまでの羽咋川はかなり釜屋町寄りを蛇行して流れており、現在の羽咋川は新たに耕地を掘削して付け換えたものである。このときの掘削工事の際、現釜屋橋付近から下流約600 mにかけての工事区域で、弥生土器とともに石器、木器が出土し注目を集めた。このときの採集遺物は「羽咋川弥生式遺跡略報」『石川考古学研究会々誌第５号』、「続羽咋川弥生式遺跡略報」『石川考古学研究会々誌第６号』に掲載されている。

昭和30年（1955年）、羽咋高校地歴班は羽咋川周辺の弥生遺跡発掘調査を計画、分布調査によって上記遺跡が次場町付近まで広がっていることを確認、試掘調査を行った。（「羽咋川吉崎次場（須場）遺跡発掘報告」『回報』第５号）昭和31年（1956年）、前年の試掘調査の成果に基づき、羽咋高校地歴班と石川考古学研究会は第１次発掘調査を実施した。さらに、昭和38年（1963年）羽咋市教育委員会が主催、石川考古学研究会が調査団を組織し、第２次発掘調査をおこなった。これらの学術調査によって、仿製内行花文鏡をはじめとする豊富な遺物が発見され、学会の注目を集めた。出土土器は「次場下層式」、「次場上層式」に分類整理され、弥生時代中、後期の標準型式名となり、さらに、「次場最下層式」が抽出され、本遺跡は北陸屈指の弥生集落として著名になった。

昭和49年（1974年）、本遺跡は文化庁によって重要遺跡に指定されたが、一方では老朽化した釜屋橋を架け換え、遺跡中央部を東西に走る農道を拡幅し市道12号線とする計画が策定された。このため、重要遺跡として分布状態を詳細に把握し、道路拡幅計画の計画変更の要否の資料とすべく、羽咋市教育委員会によって昭和50、51年度に範囲確認調査が実施された。この結果、現次場集落の南部での遺跡の南限については一部不確定であいまいな部分を残すものの、本遺跡の範囲が東西最大長580ｍ、南北最大長350ｍを測る大規模なものであることが判明した。

市道12号線の改良は、ほぼ当初の計画どおり実施されることとなり、昭和54年度から昭和57年度にかけ、路線敷および隣接する宅地造成予定地の発掘調査が羽咋市教育委員会により行われた。さらに昭和55年度からは県営ほ場整備事業にともなう発掘調査が石川県立埋蔵文化財センターによって進められた。

このような記録保存を前提とした発掘調査が続く中、昭和58年、分布密度がより高いとされる市道12号線の南側の畑地について、吉崎町ウの部および鶴多町五反田の一部約10,000ｍが史跡指定をうけた。

既往の調査については羽咋市史に詳細に報告されているため、本編では経過のみ簡略に記述するにとどめ、特に土器型式の設定等学史的内容に関しては次年度刊行予定の第２分冊のなかでふれたい。

吉崎・次場遺跡関係文献（抜粋）
高堀勝喜　「羽咋川弥生式遺跡略報」『石川考古学研究会々誌第５号』1953
高堀勝喜　「続羽咋川弥生式遺跡略報」『石川考古学研究会々誌第６号』1954
浜岡賢太郎　「羽咋川吉崎次場(須場)遺跡発掘報告」『回報』第５号　石川県立羽咋高等学校地歴班　1957

橋本澄夫　「羽咋市次場・吉崎遺跡」『日本考古学年報16』1968
浜岡賢太郎　「羽咋の原始時代」『羽咋市史』原始・古代編（通史編）1973
橋本澄夫　「次場遺跡」『羽咋市史』原始・古代編（個別編）1973
橋本澄夫　「北陸」『弥生土器Ⅱ』ニューサイエンス社　1983
『羽咋市吉崎・次場遺跡―第３次発掘調査概報―』羽咋市教育委員会　1976（範囲確認調査）
『羽咋市吉崎・次場遺跡―第４次発掘調査概報―』羽咋市教育委員会　1977（範囲確認調査）
『吉崎・次場遺跡―住宅建設に伴う緊急発掘調査概報―』羽咋市教育委員会　1982（Ｄ、Ｅ調査区）
『吉崎・次場遺跡』羽咋市教育委員会　1983（Ｑ、Ｒ調査区）
「吉崎・次場遺跡」『昭和59年度県営ほ場整備事業・県営公害防除特別土地改良事業関係埋蔵文化財調査概要』1985　石川県立埋蔵文化財センター

2　県営ほ場整備事業にかかる調査の経緯と経過

昭和40年代後半ごろからほ場整備事業が本格化するなか、吉崎・次場遺跡一帯も県営ほ場整備事業羽咋地区の施工区域に含まれることとなった。この間、本遺跡の重要性をかんがみ、関係部局、地元受益者等との調整作業がなされ、県営ほ場整備事業の実施にあたり、水路、将来舗装工事が予測される幹線農道については記録保存、ほ場については田面高の調整等によって極力現状保存を図る方向で調整がなされた。幸いにも遺跡中央部を東西に走る市道12号線以南は事業地区外ではあったが、当初遺跡西端の羽咋川左岸堤防に平行し、釜屋橋東詰めで市道12号線に接続する設計であった幹線農道の路線が変更され、遺跡中央部で市道と接続することとなったために記録保存の面積が増大し、現地調査期間だけでも５年間の長期を要した。

（１）昭和55年度（初年度）調査

昭和55年度施工区域(吉崎町地内)が調査対象区域となり、昭和55年８月１日から昭和56年２月６日まで現地調査が行われた。本区域は昭和50年度に羽咋市教育委員会による範囲確認調査が実施されており、既に遺跡中心部であることが判明していた畑地部分は、釜屋橋東詰め付近の畑地隣接地の水田部を加え、現況からさらに盛砂、区画変更後再び畑地となり遺跡の保存が図られた。一方、須場神社背後の一部についても遺構面が浅い位置にあることが調査の過程で判明したため、当初の計画を変更、盛砂により畑地化されることとなり記録保存は回避された。他のほ場部分は一部を除き遺物包含層が深い位置にあるため、切り土による影響

第２表　吉崎・次場遺跡緊急発掘調査一覧

調査地区	年度	原因		調査面積(m²)	調査主体
H	1980	県営ほ場整備事業 羽咋地区	排水路	約1,800	石川県立埋蔵文化財センター
I	〃		幹線道路		
J	〃		排水路		
K	〃		〃		
L	〃		田面(削平部)		
M	〃		〃		
N	1981		排水路	約　850	
O	〃		〃		
P	〃		〃		
S	1982		〃	約2,000	
T	〃		〃		
U	〃		〃		
V	1983		幹線道路舗装	308	
W	1984		〃	856	
小計				約 5,814m²	
A	1979	市道12号線改良		525	羽咋市教育委員会
B	1980	〃		1,280	
C	1981	〃		1,833	
D	〃	宅地造成		650	
E	〃	〃		300	
F	1982	市道12号線改良		700	
G	1981	〃		170	
Q	1982	排水路		250	
R	〃	〃		60	
小計				5,768 m²	

はなく、一筆約30ａの大型ほ場に区画整理された。ただ、区画変更によって水田化される畑地等（Ｌ，Ｍ調査区）では僅かの面積ではあるが遺構面が高く、工事による損傷を被る恐れがあり、発掘調査を行うこととなった。

路線変更の結果、遺跡中央部を通ることとなった幹線農道については、要調査面積が著しく増加し、当該年度調査計画のなかでの対応が不可能なため、調整の結果、昭和55年度は変更前の調査予定面積である500㎡分のみ発掘調査を実施することとし（Ｉ調査区）、残りについては次年度以降、舗装工事前に調査を実施することとなった。

排水路敷に関しては、３箇所（Ｈ，Ｊ，Ｋ調査区）について発掘調査を実施した。調査区域は掘削工事幅を考慮し幅３ｍとし、総延長約280ｍに達した。

この年の調査は、特にＩ調査区において土器の集中廃棄された大溝（Ｉ―３号溝）に遭遇したことや、Ｊ調査区での遺物の大量出土によって発掘遺物量は約300箱を越えたこと、さらに、湧水や調査箇所の追加（Ｌ，Ｍ調査区）等によって遅れがちであった。埋蔵文化財センター全体でも能登海浜道建設、公害防除特別土地改良事業関係の大規模緊急発掘調査をかかえ、調査員の応援は不可能であった。このため各現場とも冬期にずれ込み、除雪しながらの調査となり、埋蔵文化財センター開所以来最悪の年であった。

また、昭和56年３月12日から同年３月17日まで、次年度工事区域を対象とし、試掘による分布調査（範囲確認調査）を実施した。本区域では羽咋市教育委員会が昭和51年度に一部範囲確認調査を行っていたが、未確認の部分が多いため、工事予定区域全域で実施した。その結果、遺跡が現次場集落の南方に大きく広がっていることが確認された。

（２）昭和56年度調査

前年度末の分布調査の結果、予想以上に遺跡が南方に広がっており、かつ遺物包含層が浅い位置にあることが判明、直ちに協議がなされた。面工事については、既定の一筆内の切り盛りによる整地方法では膨大な面積の調査が必要となり、工事実施が困難なため、必要な箇所については客土後に整地することで緊急調査は回避されることとなった。排水路敷の調査は耕地整備課の予算措置が困難となり、工事施行上最低限必要な箇所（Ｎ～Ｐ調査区）のみ調査を行いＳ～Ｕ調査区は仮排水路が設置され調査は次年度に繰り越された。現地調査は昭和56年８月10日から11月16日まで延約850㎡について実施した。

（３）昭和57年度調査

昭和57年５月10日から10月16日まで、前年度から繰り越されたＳ～Ｕ調査区延約 2,000㎡の調査を実施した。また、11月29日には、舗装工事が計画に上がった幹線道路敷の再分布調査が行われた。

（４）昭和58年度調査

幹線道路舗装工事にかかり、Ｉ調査区の延長部分 308 ㎡について昭和58年10月12日から12月26日まで発掘調査が実施された。本調査区域（Ｖ調査区）はすでに農道として使用されており、また、直交する農道の通行を確保する必要上稲刈り終了を待ち調査を開始した。なお、最深部での発掘が路面から２ｍ近くに達するため、調査の安全を確保し、かつ道路両端の用水路、畦畔の保全をはかるために鋼矢板による締切をおこなった。

（５）昭和59年度調査

幹線道路舗装工事にかかり、Ｖ調査区の延長部分856 ㎡について昭和59年10月１日から12月８日まで発掘調査が実施された。本年度をもって県営ほ場整備事業にかかる吉崎・次場遺跡の現地調査を終了した。

（６）昭和60・61年度調査

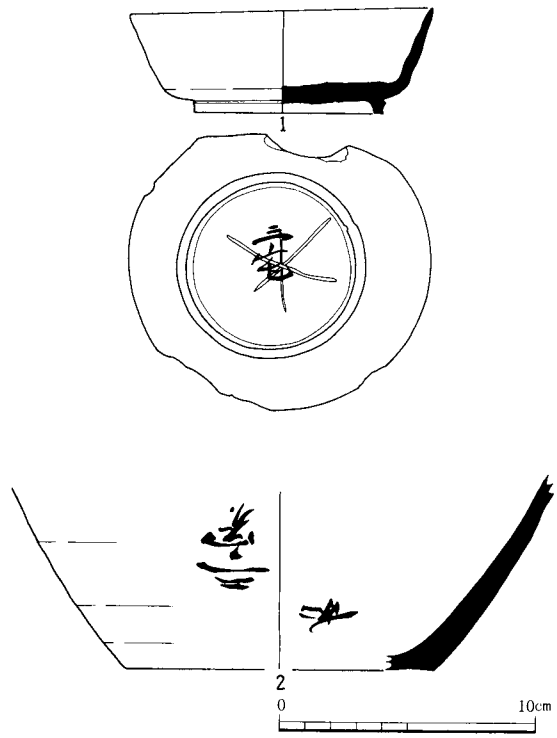
発掘調査報告書作成にかかる整理作業が進められた。遺物整理作業は昭和55年度から石川県埋蔵文化財協会（現（社団法人）石川県埋蔵文化財整理協会）に委託し、水洗、記名、接合・復元作業を主に徐々に進めており、昭和60･61年度の作業の結果､出土遺物の計測などの基本的整理を終了した。

3　調査の概要

（１）調査区の名称、グリッドの設定

発掘調査は、昭和54年度以降県立埋蔵文化財センターと羽咋市教育委員会が併行して実施するため、混乱を避けるために各調査区を英文字で表し、市教委実施地区をＡ～Ｇ、県埋文センター実施地区をＨ～Ｚとしている。ただ、昭和57年度以後市教委の調査箇所が増えたためにＱ、Ｒ調査区等の名称を使用した地区もある。

Ｉ，Ｌ，Ｍ，Ｖ調査区でのグリッドは原則として昭和50年度の範囲確認調査の際設定されたものに従った。このグリッドは釜屋橋から次場町に直線で延びる旧農道（現市道12号線）の中心線を基線とし、基線方向、直交方向とも10ｍ単位で区分したものであり、基線の南北地区をＳ、Ｎに二分したうえ、それぞれ基線方向を算用数字、直交方向を英大文字（Ａ～Ｚ）で表しグリッド北西隅の座標をそのグリッド名としている。さらに、各グリッドは必要に応じて５ｍ四方の小グリッドに四分割しａ～ｄに区分している。排水路関係の幅３ｍの狭長な調査区等(Ｈ，Ｊ，Ｋ，Ｎ，Ｐ，Ｓ，Ｕ，Ｗ調査区)では、このグリッド表示では複雑化し不適切と判断したため、各調査区に任意に設けた起点から軸方向に10ｍごとに区分するグリッドを設定した。

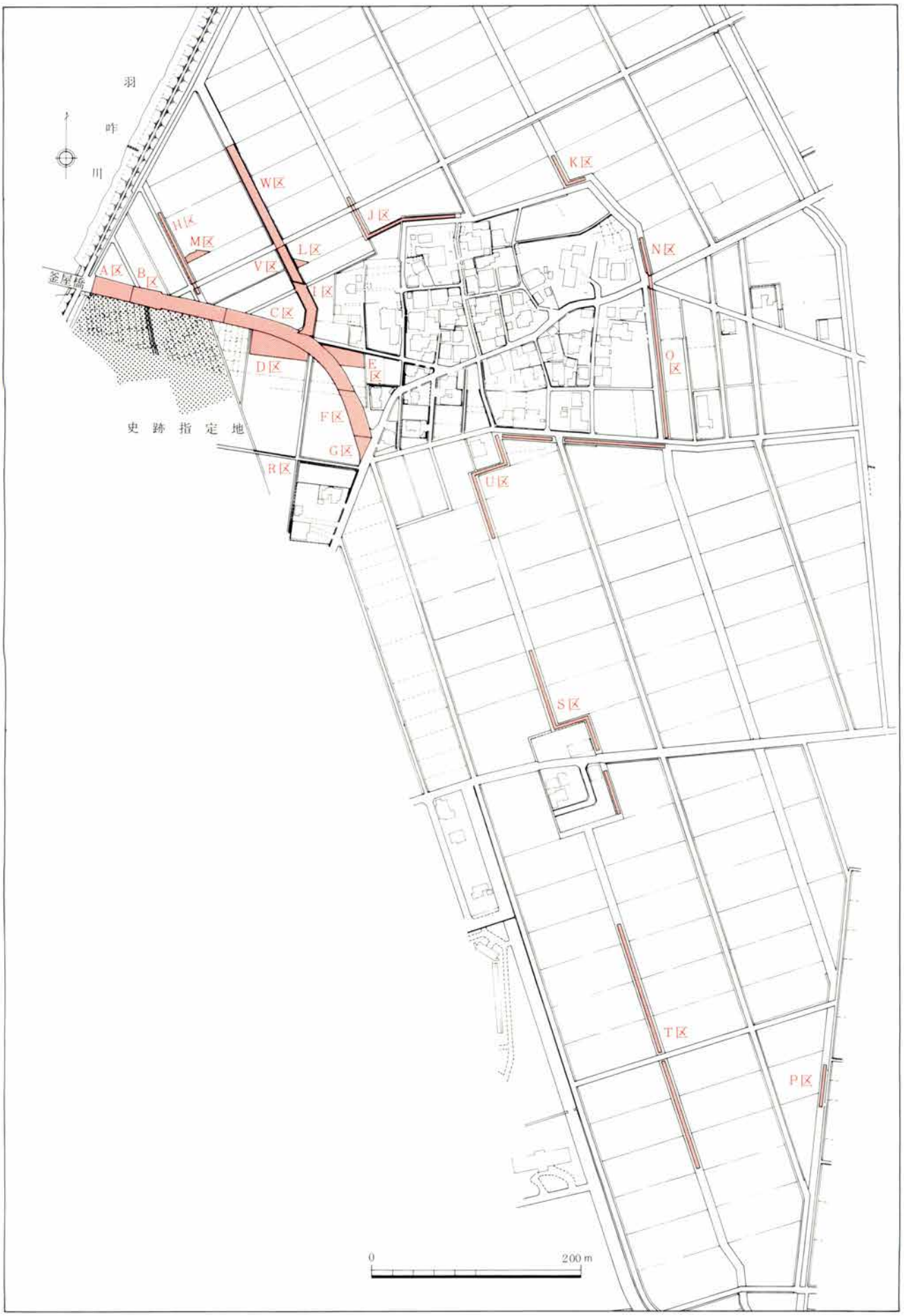


第４図　吉崎・次場遺跡出土墨書須恵器
（１．Ｗ調査区　２．Ｔ－２号溝）

（２）遺跡の範囲、立地

遺跡の範囲の設定はその時点での学術的認識に左右されるところがあり、特に本遺跡のような低湿地上の微高地

第5図　吉崎・次場遺跡周辺地形図（県営ほ場整備事業着工前）

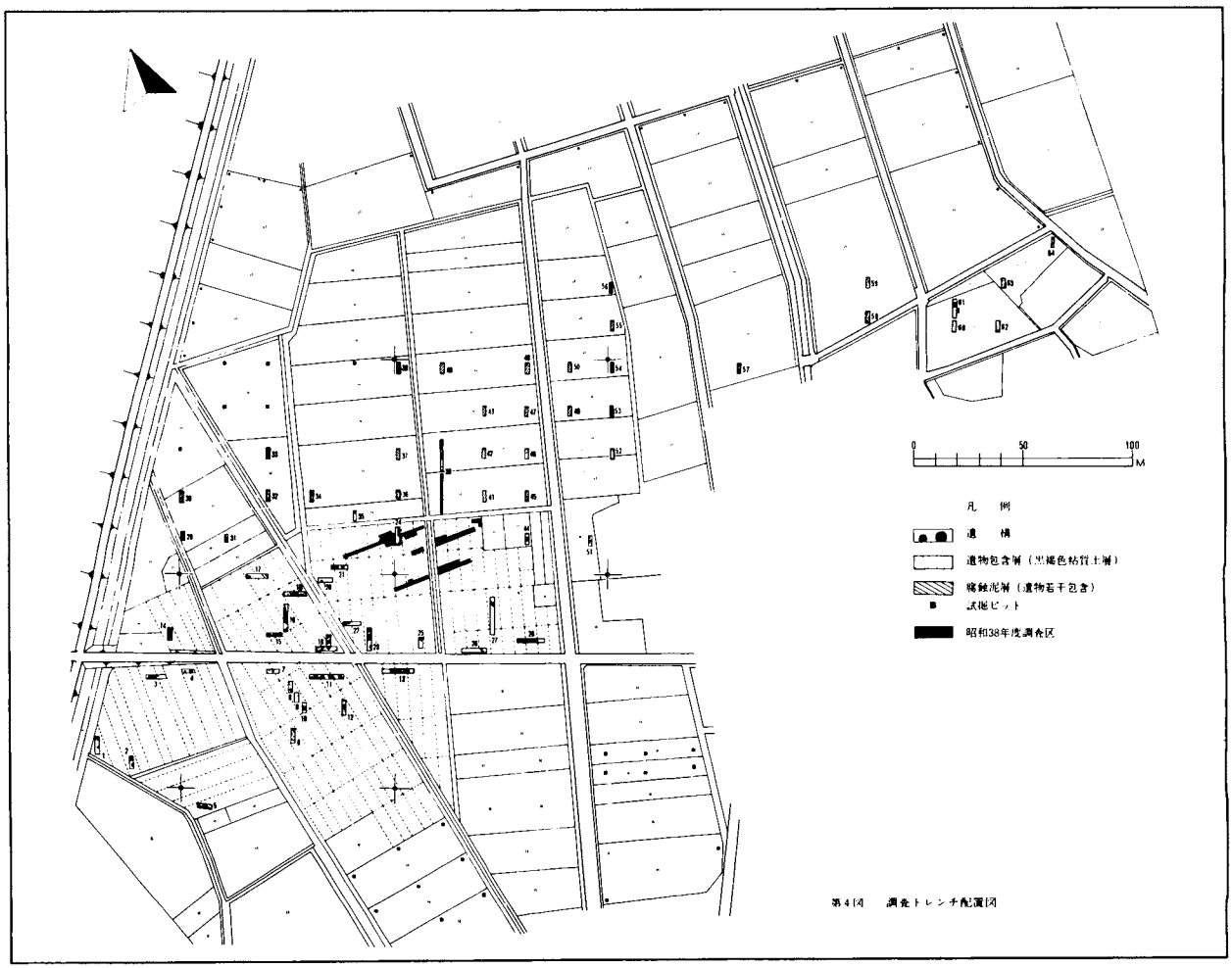


第６図　各調査区位置図（１／5,000）

に立地する大集落跡では、縁辺部の綿密な発掘調査なしに線引きをおこなうことは困難であり、遺跡保護の観点からも慎重にならざるを得ない。

遺跡の西端については、釜屋橋架替工事における河床および堤防の掘削でも遺物がほとんど出土していないことから、現羽咋川を越えないものと推定されている。東端を直接示す調査区はないが、N，O調査区では県道若部・川原線交差部付近を中心に遺構が密に分布し、調査区軸方向（南北方向）で延長約100mの区間は集落の立地しうる微高地となっており、東端はN，O調査区からさらに東方に伸びているものと考えられる。従って遺跡の東西方向の最大長は、A調査区西端とN調査区南端の直線距離530mに東端の未確認部分を加え、おそらく600m前後に達するものと推定できる。

北縁は、H，V，N調査区の各北端付近で地山が落ち込んでおり、これらを結んだものが概ね集落の北縁といえる。ただしW，J調査区は集落の立地する微高地端部から古邑知潟縁辺部



第７図　昭和50年度範囲確認調査トレンチ配置図
（『羽咋市吉崎次場遺跡―第３次発掘調査概報―』1976.3より転載）

低湿地あるいは潟岸への移行地帯であって、大量の遺物が堆積しており、遺跡の北縁は少なくともH，W，J調査区の各北端、およびN，K調査区の中間部に達している。南部のうち県道若部・川原線以西の区域は、昭和51年度の範囲確認調査の結果、第5図に示した「大溝」が存在し、この外縁は低湿地帯であることが判明している。この溝は幅約15m、深さ約0.7m～1.2m、緩やかな断面を呈するものである。旧河道の可能性もあるが本区域での集落の南限を区画するものと考えられている。

県道若部・川原線以東、現次場集落以南の区域では、S調査区で極めて高密度の遺構を検出した。各遺構は弥生時代後期末から古墳時代初頭にかけての時期に限定されているが、井戸、掘立柱建物が検出された。S，U調査区間約100mは低湿地となっており、分布調査の結果からみてR調査区付近から舌状に遺跡が張り出しているものと考えられる。U調査区では西半分が集落の立地しうる微高地を呈しているが遺構分布は少ない。

以上のことから遺跡の南北方向での最大長は、W調査区北端からS調査区南端まででは 700mを越え、集落の北端であるV調査区北端からは約630mに達する。

T調査区は主として奈良・平安時代の遺構を検出している。周囲は低湿地とみられ、おそらくは該期の独立した集落と考えられる。現時点では資料が不十分なため吉崎・次場遺跡の一部として扱っている。P調査区はその末端部である。

本遺跡は弥生時代から古墳時代前期、奈良・平安時代の複合集落跡であって、各期により若干集落域を異にしているものとみられるが、全体的にみた立地状況では、各調査区とも黄灰色ないし淡緑灰色細砂が生活面の基盤をなし、遺構面の標高はI，N，H調査区最高所で約 1.2m、M，V，L調査区で約1.0mを測る。また、南方のS調査区では約 1.5m である。遺跡北縁部にあたるW調査区では最深部で海抜－0.4mまで落ち込み、比高約－1.5mを有するのに対し、他の周辺低湿地が－0.5～1.0mの比高にとどまっていることから、本遺跡北縁部は少なくとも古墳時代以前は古邑知潟に直接面していた可能性が高い。

Ⅲ　遺構・遺物

1　Ⅰ調査区

（1）調査区の概要

本遺跡のほぼ中央に位置する面積約640m²の調査区である。幹線農道建設にかかり、昭和55年度に調査を実施した。

遺構面は耕地整理によって上部が削平されており、遺物包含層は遺存せず、耕土直下で遺構面となる。遺構面は調査区全体で平坦化し標高は1.20mを測る。

近世以後と考えられるものを除いた検出遺構は土坑16、掘立柱建物1、井戸2、溝5、および方形周溝1である。本調査区では特にⅠ—3，4号溝が注目される。これらは本遺跡最大級の溝であって、この外側をほぼ平行してのびるⅤ－5号溝を加えた3条の溝は集落北西部を区画する機能をもつものとみられる。その全容はさだかではないが、集落構造を把握する上で極めて重要な位置を占めるものである。

（2）遺構

Ⅰ—1号土坑（第9，11図、図版6，38）

平面形は整った長方形を呈し、上端での規模は2.8×1.9mを測る。本遺跡検出土坑のなかでは数少ない形態である。覆土の状況から、掘削後短期間に第3層まで埋まり、徐々に第2層上部まで自然堆積したとみられる。破片化した土器および磨製石斧未製品（37）が大部分第1層から出土した。出土状況からは意識的な埋納等は認められない。弥生時代後期後葉に属する。

Ⅰ—2号土坑（第10図、図版6）

調査途中の湧水により壁面が崩壊したが、本来は上端の直径約1.8mの逆円錐台形と推定でき、形態から井戸の掘り方の可能性がある。出土遺物は皆無であった。

Ⅰ—4号土坑（第14図、図版7）

推定長3.5m前後、幅約0.7mの細長い土坑。底部は平坦で丁寧に作られた土坑である。遺構面がかなり削平されているため本来の深さは不明。土坑中央の上面から時期比定不能な細片化した弥生土器が僅かに出土した。

Ⅰ—6号土坑（第27，28図）

両端が不整形な長方形を呈する。上端での規模は3.0×1.1mを計る。Ⅰ—2号井戸よりも新しく、弥生時代後期後葉以降の遺構である。

Ⅰ—8号土坑（第12，13図、図版7，38）

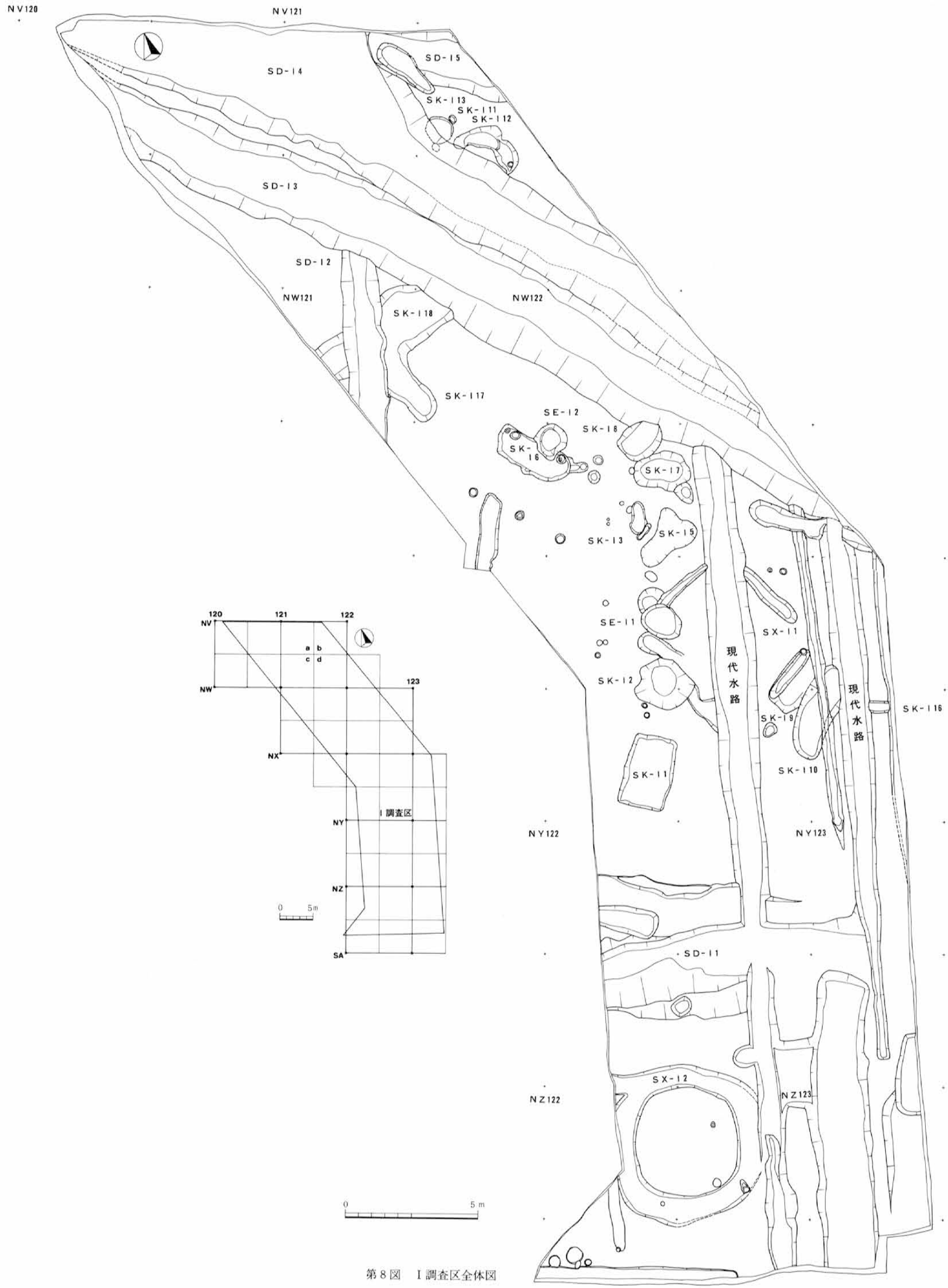
隅丸の長方形を呈する。上端での規模は短軸で1.35mを計る。Ⅰ—3号溝よりも古い。弥生時代中期後葉の鉢（壺底部を焼成後再整形）等が出土した。

Ⅰ—9，10号土坑（第15，18図、図版7，38）

共にやや湾曲した隅丸の長方形を呈する。上端での規模はそれぞれ2.5×1.4m、1.4×3.8m前後と推定され、9号土坑が新しい。共に弥生時代中期後葉頃とみられる。

Ⅰ—11号土坑（第16，19図、図版8，38）

歪んだ円形を呈し、上端で1.1×1.0m、深さ約0.15mを測る。Ⅰ—3号溝よりは新しく、検出面付近の上部から弥生時代後期末の土器片および礫が出土した。


NV120
NV121
SD-14
SD-15
SK-113
SK-111
SK-112
SD-13
SD-12
NW121
NW122
SK-118
SK-117
SE-12
SK-18
SK-16
SK-17
SK-13
SK-15
SE-11
SX-11
現代水路
現代水路
SK-12
SK-19
SK-116
SK-11
SK-110
NY122
NY123
SD-11
SX-12
NZ122
NZ123
120
121
122
NV
NW
123
NX
NY
NZ
SA
a b
c d
I 調査区
0 5m
0 5 m

第８図　Ｉ調査区全体図

Ⅰ—12号土拡（第16，19図、図版８，38）

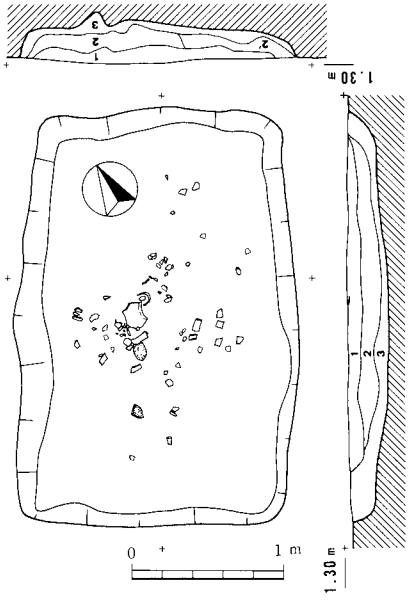
２基の土坑が重なっている可能性があるが確認できなかった。深さは南側で約0.1ｍ、北側で0.25ｍを測る。Ⅰ—11号土坑とほぼ同時期のものとみられる。

Ⅰ—13号土拡（第17，20図、図版39）

上端で2.7×0.9ｍ、深さ約0.15ｍを測る。弥生時代中期後葉前後の土器片が少量出土した。

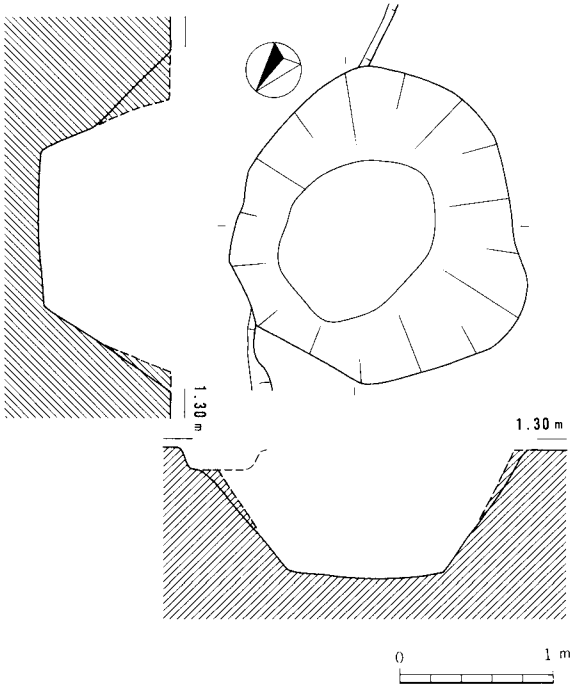
Ⅰ—14号土拡（第21図）

ＮＶ121ａのⅠ—４号溝覆土上の小土坑。弥生時代後期の鉢完形品他が少量出土した。

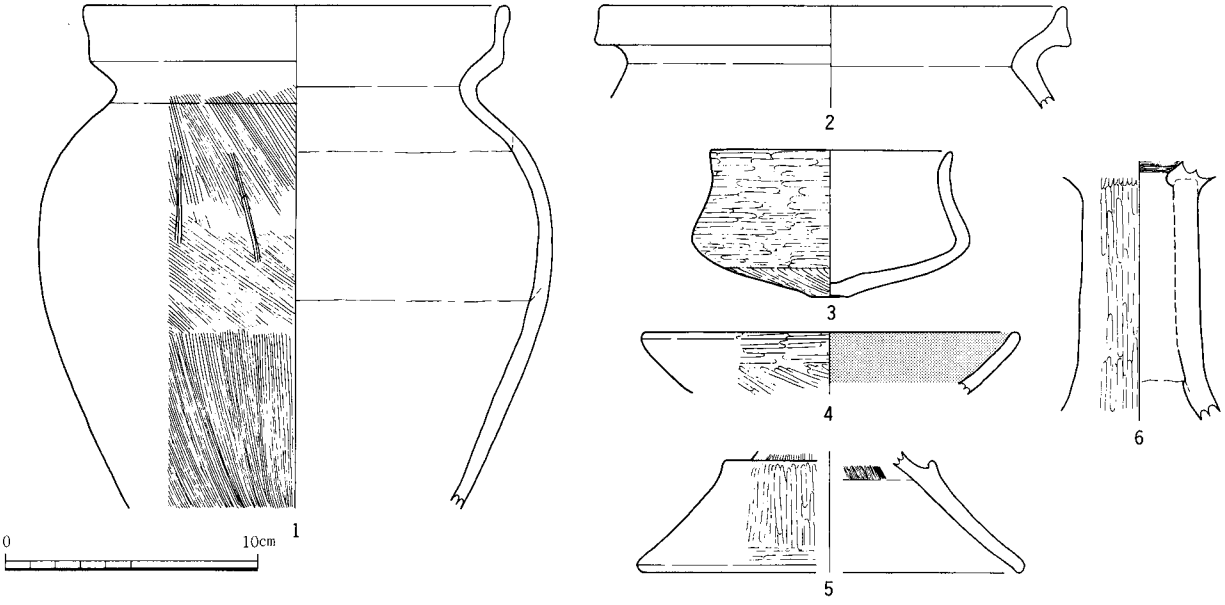


1．黒色粘砂土
2．黒色粘砂土、青灰色砂交互堆積層
2．3と類似（黒色粘砂土ブロック少）
3．青灰色砂（含黒色粘砂土ブロック）

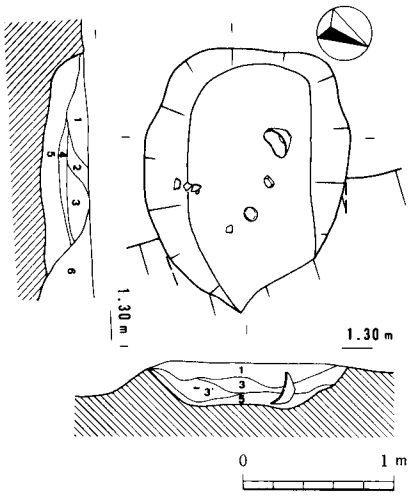
第９図　Ⅰ—１号土坑(1/50)



第10図　Ⅰ—２号土坑(1/50)

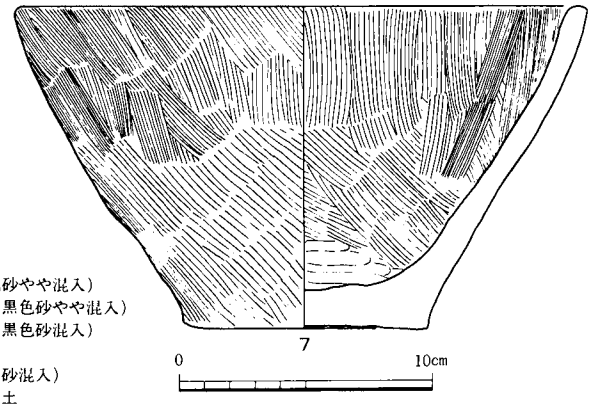


第11図　Ⅰ—１号土坑出土土器

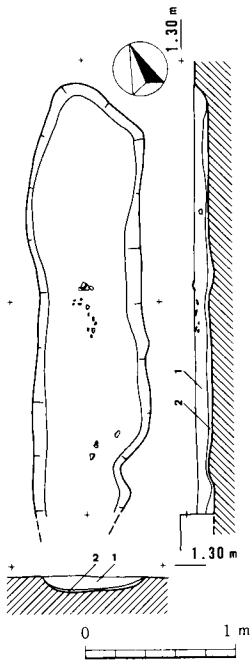


1．黒色粘砂土
2．灰色砂（黒色砂やや混入）
3．淡緑灰色砂（黒色砂やや混入）
3．淡緑灰色砂（黒色砂混入）
4．黒色粘砂土
5．黒色砂（地山砂混入）
6．Ⅰ－3号構覆土

第12図　Ⅰ－8号土坑(1/50)

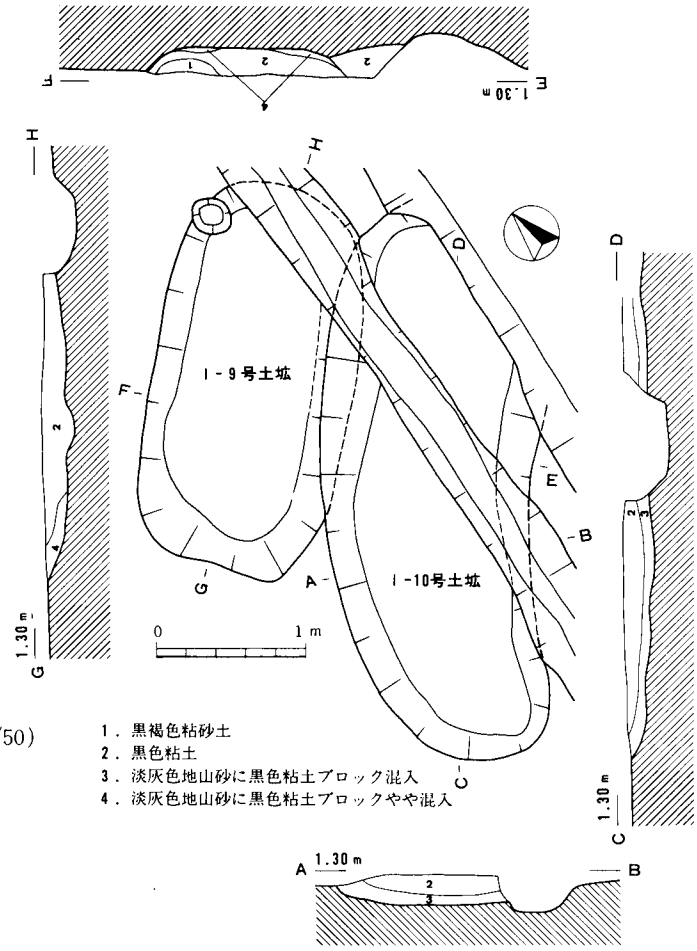


第13図　Ⅰ－8号土坑出土土器



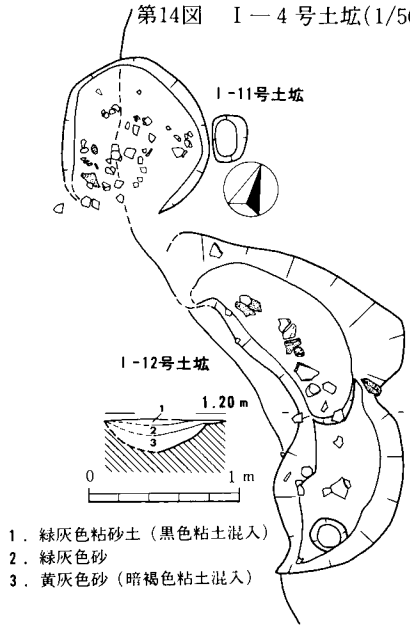
1．黒色粘砂土
2．灰色地山土に黒色粘砂土やや混入

第14図　Ⅰ－4号土坑(1/50)



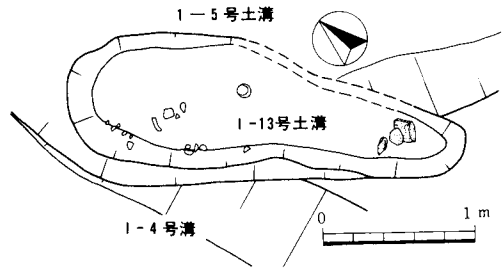
1．黒褐色粘砂土
2．黒色粘土
3．淡灰色地山砂に黒色粘土ブロック混入
4．淡灰色地山砂に黒色粘土ブロックやや混入

第15図　Ⅰ－9，10号土坑(1/50)

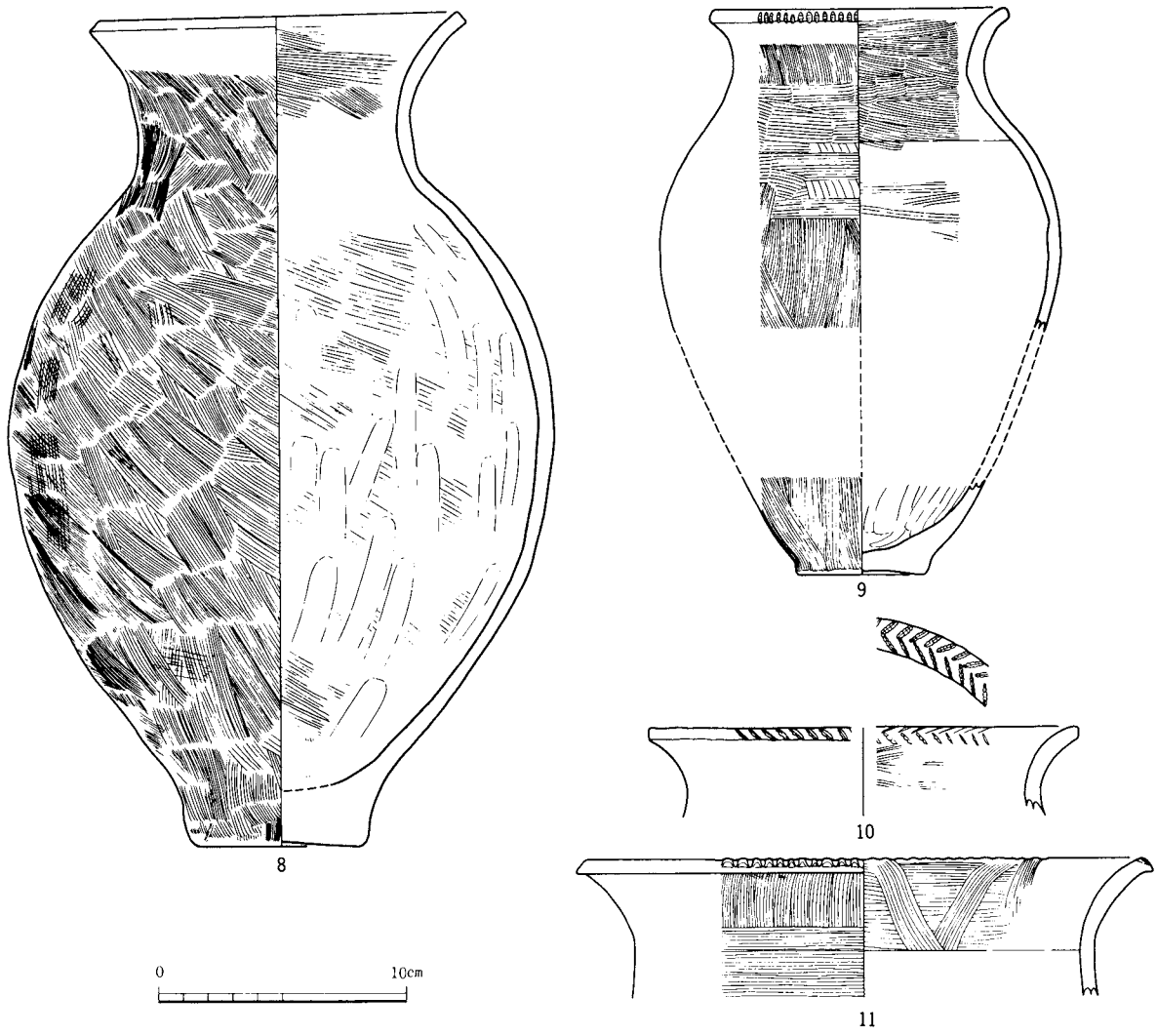


1．緑灰色粘砂土（黒色粘土混入）
2．緑灰色砂
3．黄灰色砂（暗褐色粘土混入）

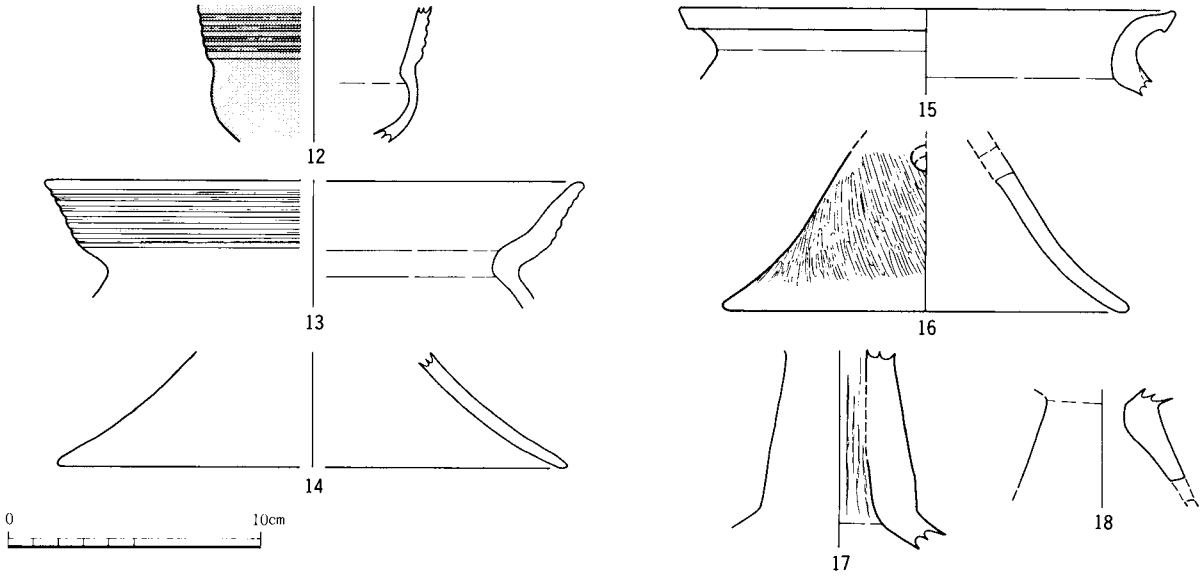
第16図　Ⅰ－11，12号土坑(1/50)



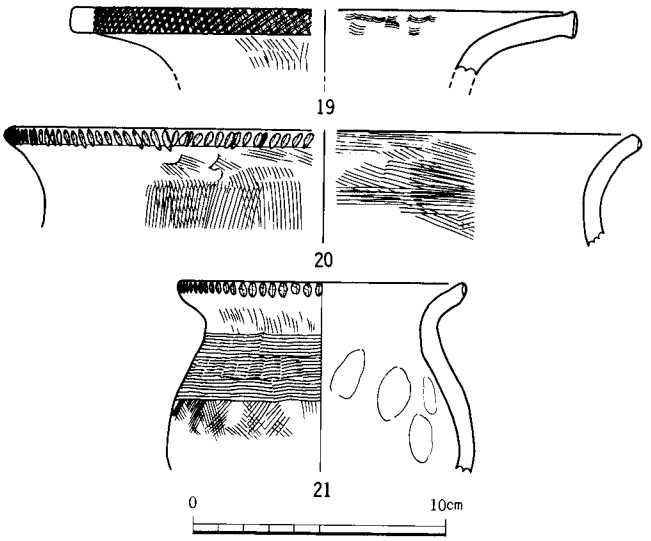
第17図　Ⅰ－13号土坑(1/50)



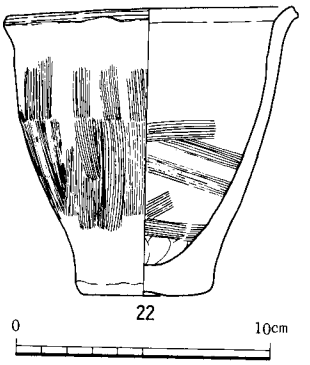
第18図　Ⅰ－9号土坑(8、9)、Ⅰ－10号土坑(10、11)出土土器



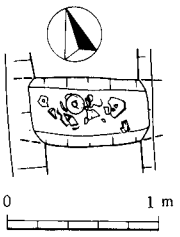
第19図　Ⅰ－11号土坑(12～14)、Ⅰ－12号土坑(15～18)出土土器



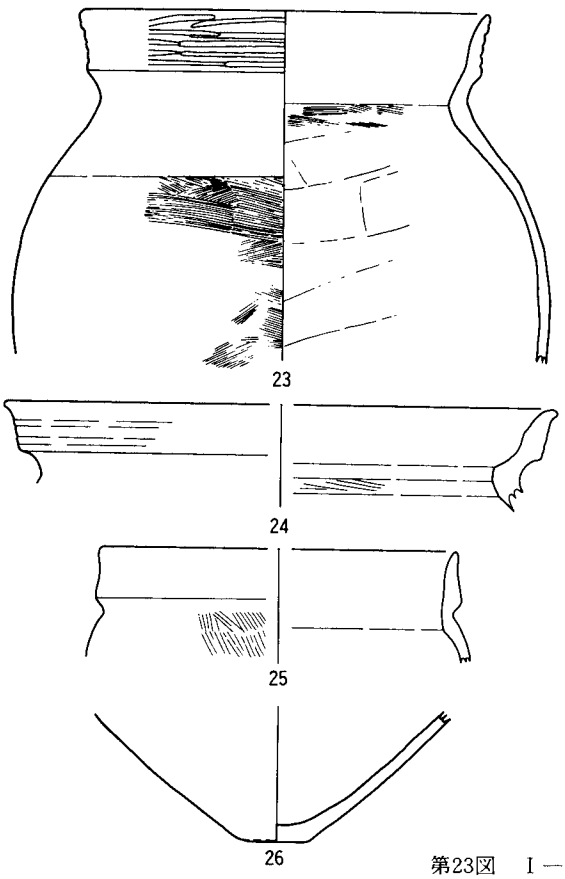
第20図　Ⅰ—13号土坑出土土器

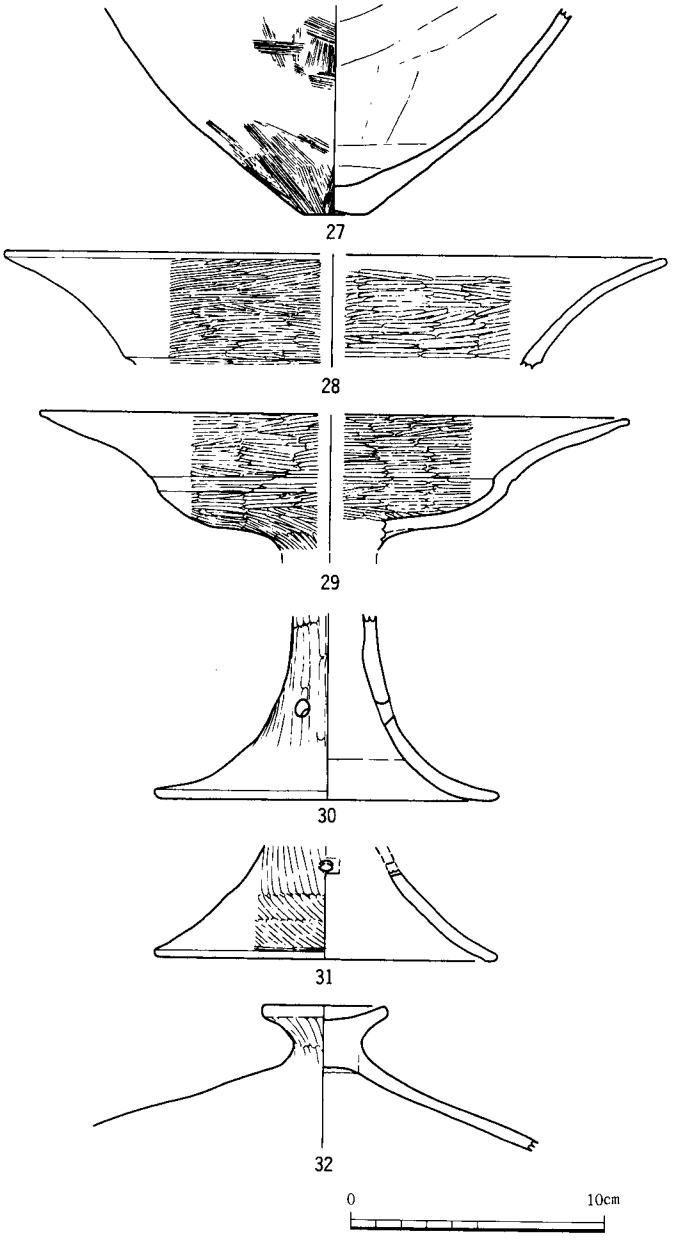


第21図　Ⅰ—14号土坑出土土器

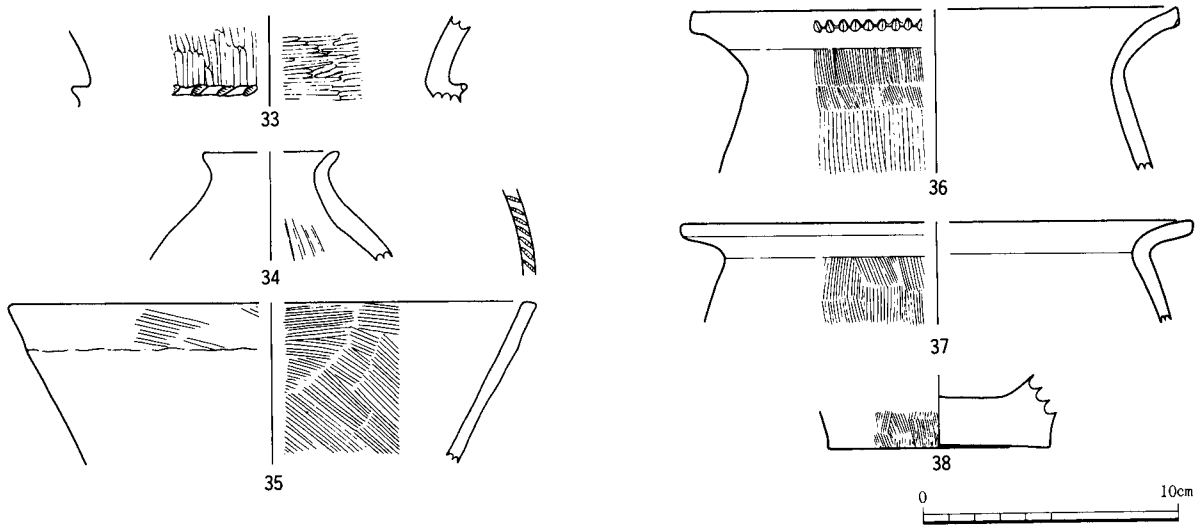


第22図　Ⅰ—16号土坑(1/50)





第23図　Ⅰ—16号土坑出土土器



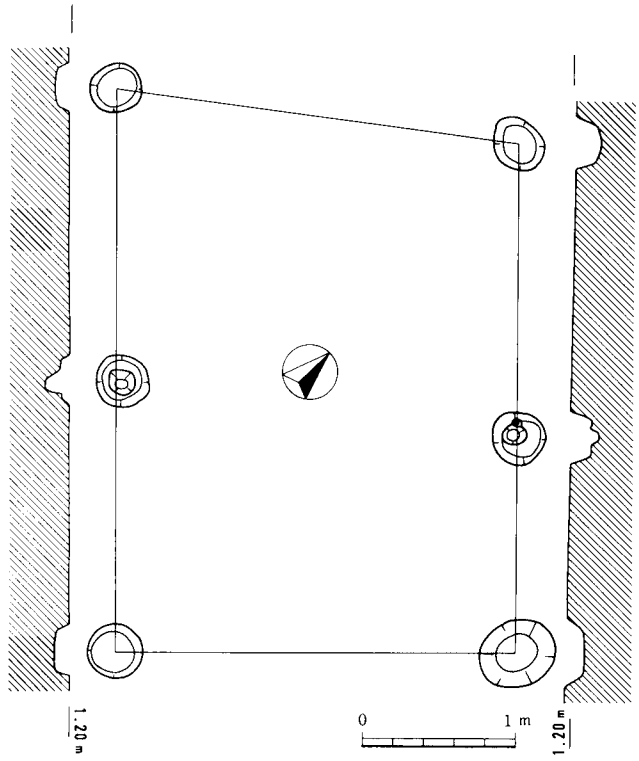
第24図　Ⅰ—17号土坑(33～36)、Ⅰ—18号土坑(37,38)出土土器

Ⅰ—16号土拡（第22，23図、図版８，39）

上端で幅0.45ｍ、深さ約0.15ｍを測る。両端は近代の溝によって切られている。残存部の狭い範囲からまとまって弥生時代後期末葉の土器が出土しており、一括性は高い。

Ⅰ—17，18号土拡（第24図、図版39）

共に深さ約0.2ｍを測る。残存部が少なく詳細は不明。出土遺物が少なく遺構の時期を決めるまでには至らない。



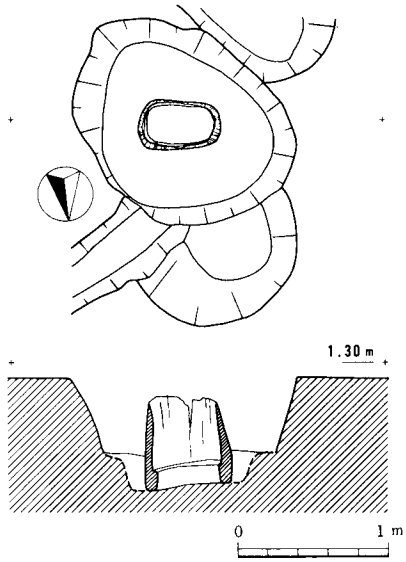
第25図　Ⅰ—１号建物(1/50)

Ⅰ—１号建物（第25図）

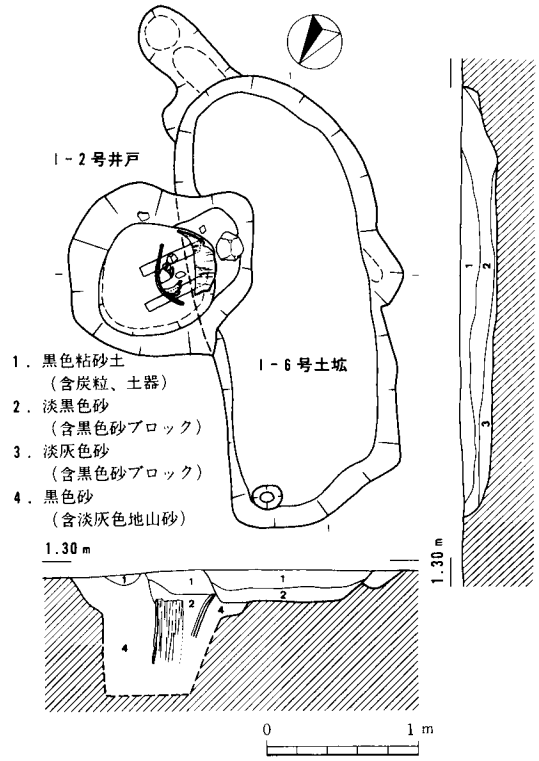
１間（2.6ｍ）×２間（3.7ｍ）の掘立柱建物。主軸方位はＮ－37°－Ｗを測るが平面形は歪んでいる。柱間寸法は西側柱列で北から2.0ｍ、1.8ｍ、東側柱列で北から1.9ｍ、1.5ｍとやや不揃いである。柱穴掘り方は径0.3～0.4ｍの略円形を呈し、深さは0.1～0.2ｍと浅い。各柱穴とも遺物は発見できなかった。Ⅰ—６号土坑より新しく、弥生時代後期後葉以降のものであるが、付近には特に新しい時期の遺構はなく、下っても古墳時代初頭までの建物と推測される。

Ⅰ—１号井戸（第26図、図版８，38）

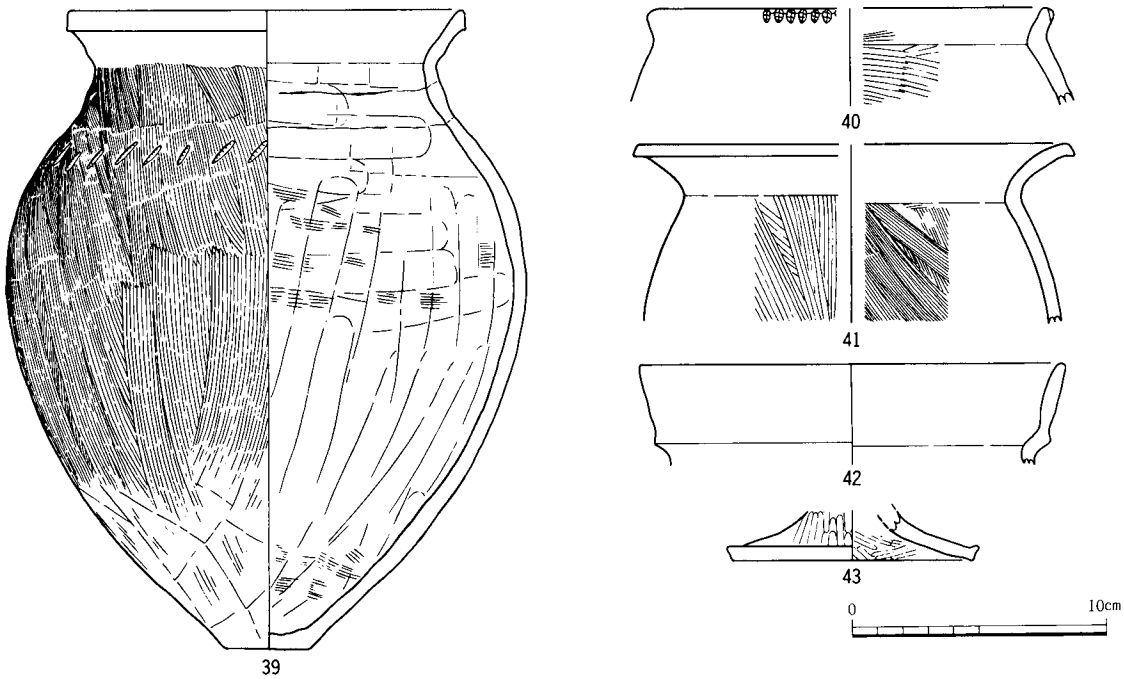
小判形刳り抜き桶枠を井戸枠として再利用した井戸である。枠上部は腐食し遺存しない。検



第26図　Ⅰ－1号井戸(1/50)



第27図　Ⅰ－6号土坑，Ⅰ－2号井戸(1/50)



第28図　Ⅰ－2号井戸出土土器

出面から井戸底までの深さは約0.7 mを測り、青灰色砂層に達している。掘り方平面形は楕円形を呈し、上端で1.6×1.2mを測る。湧水が激しく、覆土断面の観察が不十分なまま掘り上げたが、掘り方は二段掘りである。深さに比べ掘り方が大きく、掘削時点でもかなりの湧水があったことが窺われる。出土遺物は太型蛤刃石斧1点（38）であった。くり抜き井戸枠は本遺跡では他に1基（S－1号井戸）確認しており、県内では数遺跡に類例がある。弥生時代後期

後葉から古墳時代初頭にかけての時期と推定される。

Ⅰ－2号井戸（第27，28図、図版9，39）

半截した板枠を2枚組合せた井戸枠である。枠の沈下を防ぐために半截した丸太を敷いている。検出面から井戸底までの深さは約0.8ｍを測り、青灰色砂層に達している。掘り方平面形はいびつな楕円形を呈し、上端で1.4×1.2ｍを測る。掘り形は2段掘りである。枠内から太型蛤刃石斧1点（37）、礫数点および弥生時代後期後葉の土器片が出土した。

Ⅰ－1号方形周溝（図版9）

ＮＶ122ａ・ｂにおいて検出した。周溝外端で5.7×4.5ｍを測る。本調査区は遺構面が耕地整理によって削平されており、仮りに主体部が消滅していても問題はない。ただ、南西溝の屈曲や単独である点で、方形周溝墓と断定はできない。Ⅰ－9号土坑より新しく、Ⅰ－1号井戸よりは古いが出土遺物はない。なお、本遺跡では方形周溝墓は確認されていない。

Ⅰ－1号溝

ＮＷ122・123で東西に延びる。幅5ｍ弱、深さ約0.7ｍを測る。平安時代以降とみられる。

Ⅰ－2号溝（Ⅴ－2号溝）

ＮＶ121ａから僅かに東よりに北流する。本溝はⅤ調査区ではⅤ－2号溝としている。幅1.5～1ｍ、深さ0.2～0.3ｍを測る。出土遺物は僅少で時期は不詳である。Ⅰ調査区東よりの現水路に並行し、形状が似ていることから新しい可能性がある。

Ⅰ－3号溝（第29図、図版10～12）

Ⅰ－4号溝とともに本遺跡最大級の溝である。幅平均3.5ｍ、検出面からの深さ約0.95ｍを測る。本溝は出土土器が遺物箱100箱を越え、木器、石器等が多量に出土し整理作業に時間を要するため、次年度刊行予定の第二分冊で報告する。なお、石器のみ本書に収録した。

本溝は弥生時代後期前葉（畿内第Ⅴ様式前半併行期）に掘削され、後期後葉にほぼ下半に土砂が堆積、後期末葉には完全に埋没し機能を停止している。下部では建築部材を含む豊富な木製品が出土、上部では多量の土器が集中的に遺棄されている。この土器群には搬入品も多く含まれており、最盛期の吉崎・次場遺跡の広域交流を示す資料として重要な資料である。出土石器としては太型蛤刃石斧、同未製品、扁平片刃石斧、小型両刃石斧、石包丁、砥石、はずみ車、石鏃等があり、他に管玉未製品、炭化米、および植物遺体が出土している。

本溝はⅠ－4号溝埋没後、空白期間を置き、同溝に平行して掘削されている。また、昭和38年の第二次調査で発見された大溝の延長ではないかとみられる。さらに、空白期間（畿内第Ⅳ様式併行期）が本遺跡の一時的な衰退（空白）期と一致しており、Ⅰ－4号溝とともに集落構造の復元に重要な位置を占めるものである。

Ⅰ－4号溝（第29～41図、図版10～12，40～47）

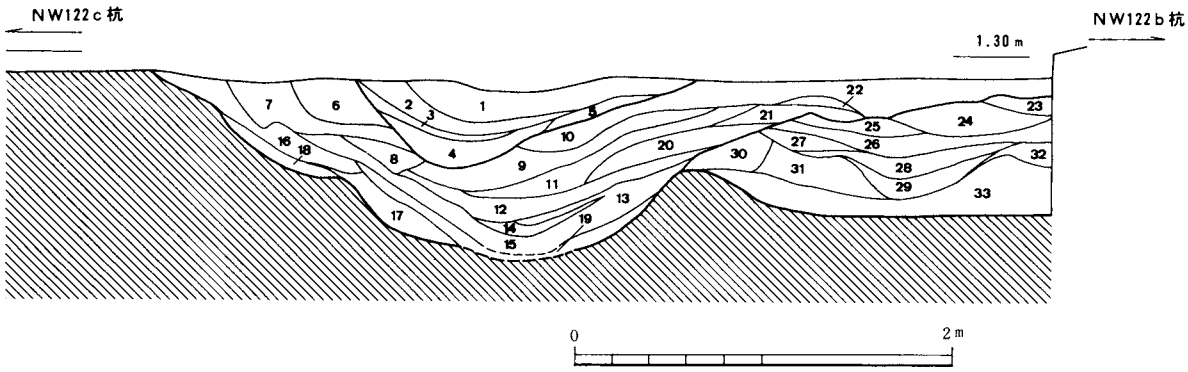
Ⅰ－3号溝とともに本遺跡最大級の溝である。南岸をⅠ－4号溝に切られており、正確な規模を把握できないが、Ｂライン（ＮＴ121ｄ対角線）では、残存部幅2.5ｍ、検出面からの最大深さ0.65ｍを測り、全幅は3.5ｍ前後と推定できる。また、ＮＴ121ａ付近のⅠ－5号溝合流部ではやや幅を広げている。なお、本溝、Ⅰ－3号溝とも南側が上流と考えられる。

本溝は弥生時代中期中葉（畿内第Ⅲ様式併行期）に掘削され、同期後葉にはほぼ上部まで土砂が堆積、埋没し機能を停止している。出土土器には凹線文土器が伴うが、「戸水Ｂ」併行期といえる土器はほとんど認められない。土器以外では、銅鐸形土製品（148）、土製紡垂車（242,243）、太型蛤刃石斧（21,24,32,45）、石包丁（192）、および広鍬未製品、皿状容器等の木

製品、植物遺体が出土した。本溝出土土器は典型的な「次場下層式」土器を主体としており、その検討は次年度刊行予定の第二分冊で行う。

Ⅰ－5号溝（図版9）

ＮＴ121ａ，ｂで検出された。幅2.5ｍ、検出面からの最大深さ約0.5ｍを測る。弥生時代とみられるが、遺物が少なく混入もあって、時期の特定は難しい。



1．暗褐色粘質砂（含土器）
2．1よりやや明るい暗褐色粘質砂（含土器）
3．1に類似（灰色がかる）
4．黒色強粘質土
5．黒色粘砂
6．暗黄灰色粘砂
7．淡黒色粘砂
8．黒色強粘質土中に暗灰色粘砂、層状堆積
9．11とほぼ同質、より黒濁
10．灰褐色粘砂
11．淡緑灰色砂中に黒色粘質土混入
12．黒色強粘質土（含植物痕）
13．15と同質
14．12と同質
15．暗青灰色砂中に黒色粘質土層状堆積（中央部はほとんど黒色粘質土）
16．淡黒灰色粘砂土
17．19と同質
18．淡緑灰色砂中に黒色粘質土層状堆積（31,32と同質）
19．暗青灰色砂中に黒色粘質土層状堆積
20．黒灰色粘砂
21．黒灰色粘砂（褐色粘土塊混入）
22．褐色粘質土（黒色粘質土等混入するため非常に汚れる）
23．22と同質
24．26よりやや明るい
25．暗灰色粘砂
26．黄灰色粘砂（黒色粘質土混入）
27．黒色粘砂土中に灰色砂混入（層状堆積）
28．暗褐色強粘質土
29．黒色強粘質土
30．淡緑灰色砂中に黒色粘質土層状堆積
31．灰色砂（黒色粘質土層状に混入）
32．31と同質
33．暗緑灰色砂

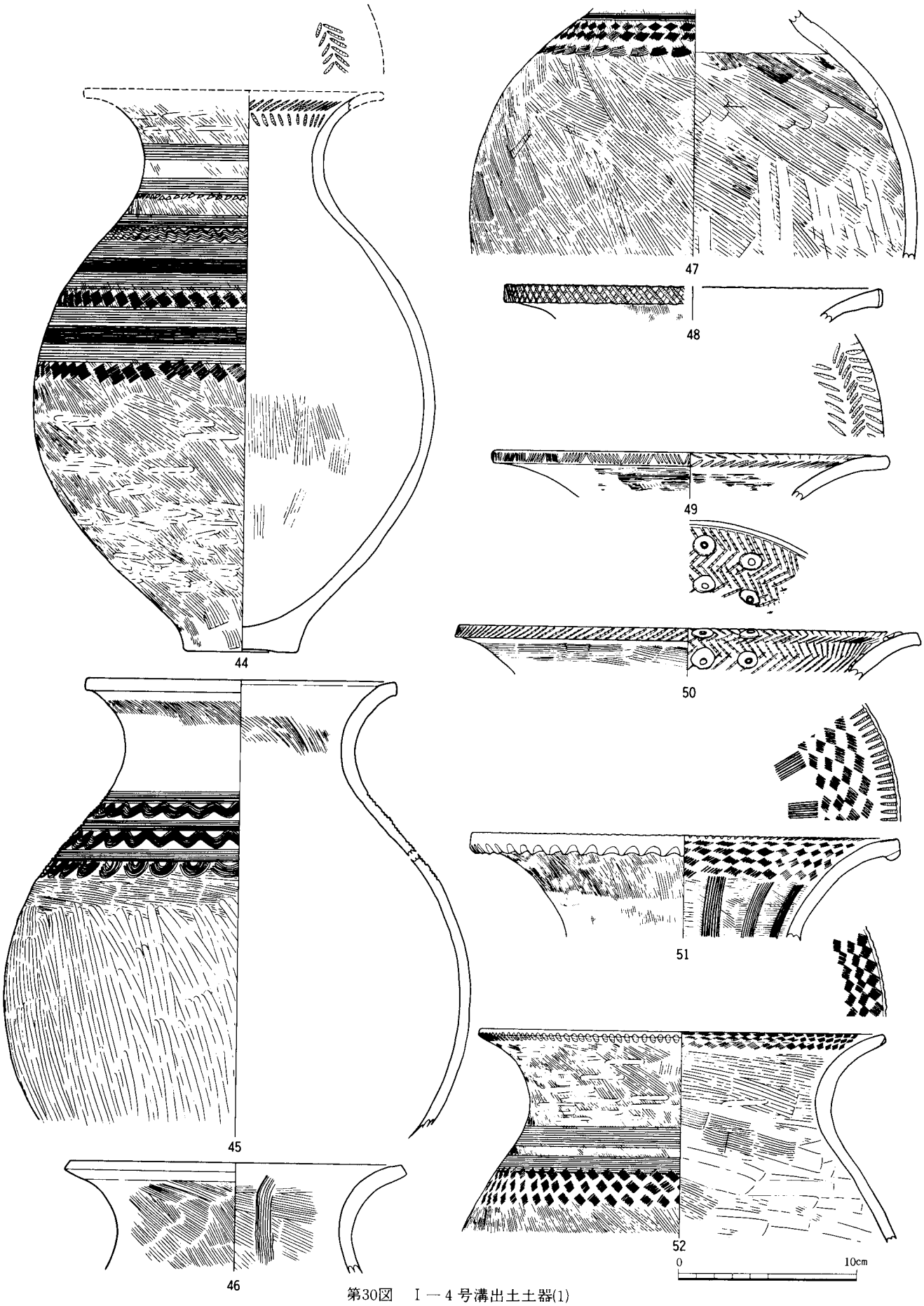
第29図　Ⅰ－3，4号溝Ｂライン断面（ＳＢ．Ｂ）

2　Ｊ、Ｗ調査区

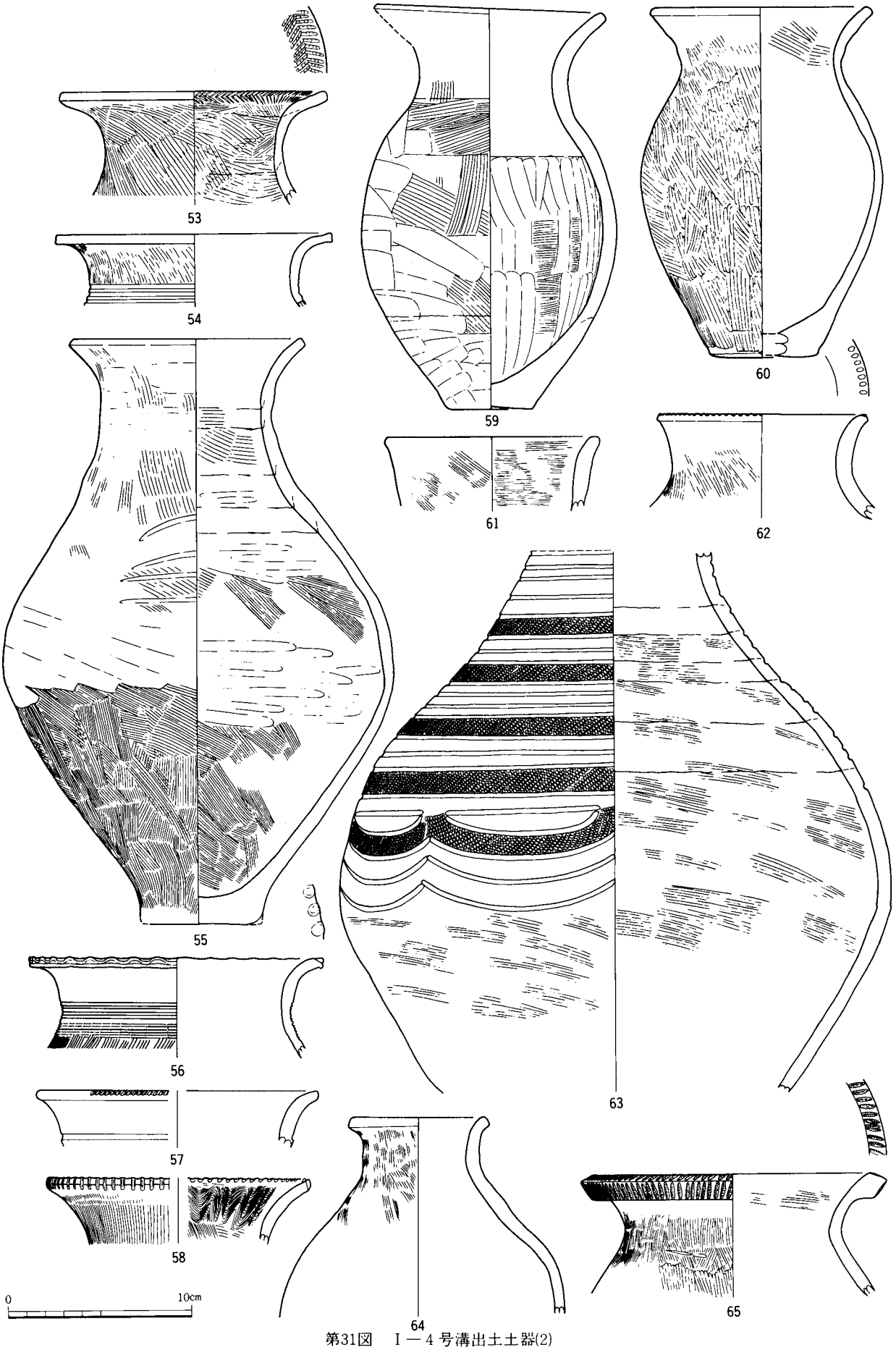
（1）**調査区の概要**（第42～44図、図版13，14，48～63）

Ｊ，Ｗ調査区とも遺跡北縁部の調査区である。Ｊ調査区は排水路設置にかかり、幅３ｍ、延長約130ｍ、面積約390㎡について昭和55年度に発掘調査を実施した地区である。Ｗ調査区は幹線道路舗装にかかり、幅８ｍ、延長107ｍ、面積856㎡について昭和59年度に発掘調査を実施した地区である。両調査区とも軸方向に10ｍ単位のグリッドを設定し調査区を区分した。

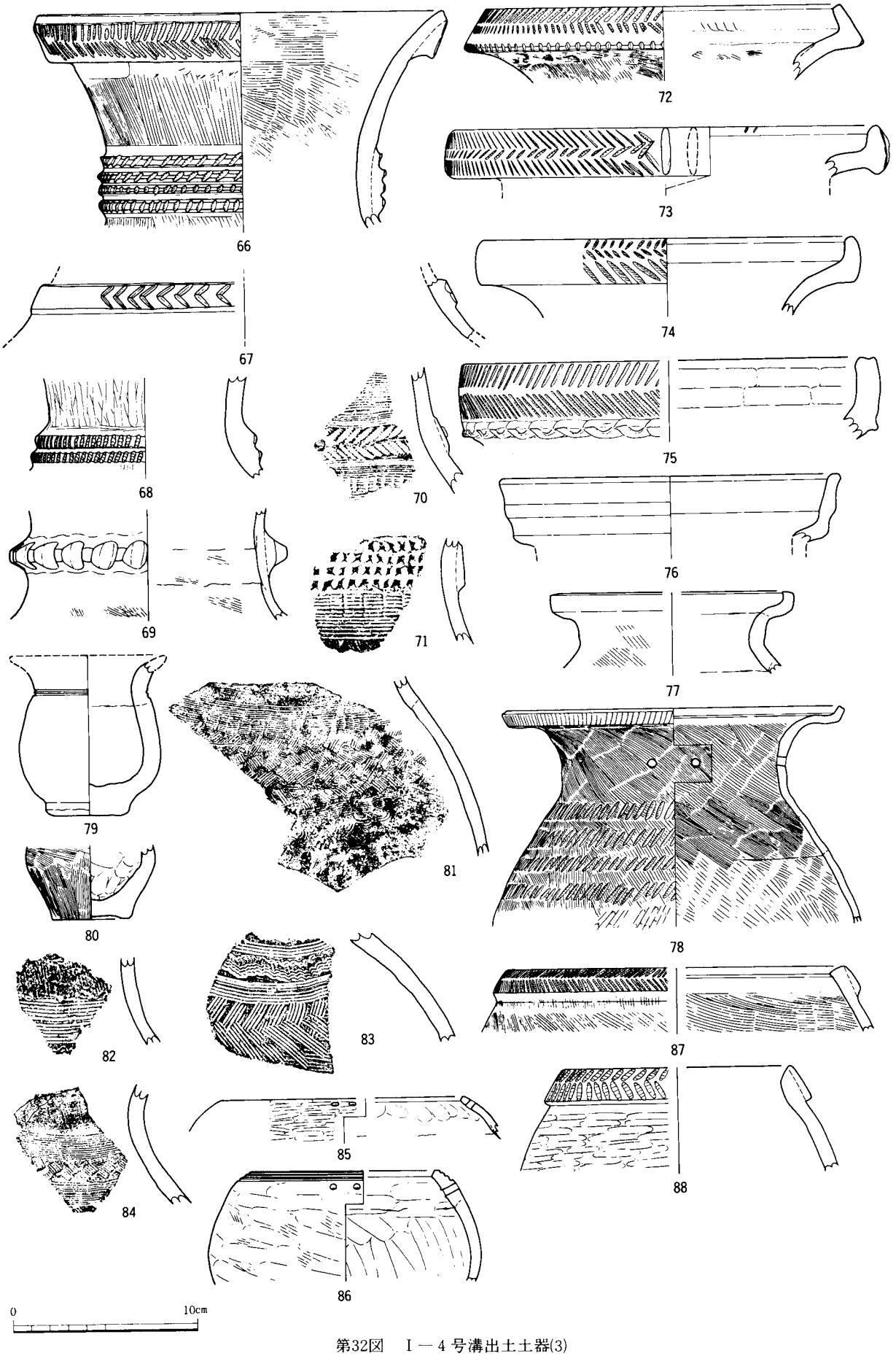
両調査区とも集落の立地する微高地の端部から古邑知潟縁辺部低湿地への移行地帯に位置する。遺構は存在しないが、地表下約0.6～1ｍより下部にみられる青灰色砂層中に厚さ10cm前後の遺物包含層が形成されている。本層は弥生時代前期から平安時代に至る各時代の遺物を大量に包含しているが、時代別の成層的堆積は認められない。肉眼観察では、青灰色砂層は遺物包含層をはさんだ上下層で土質の差異は認められず、包含層の形成過程については検討課題として残る。



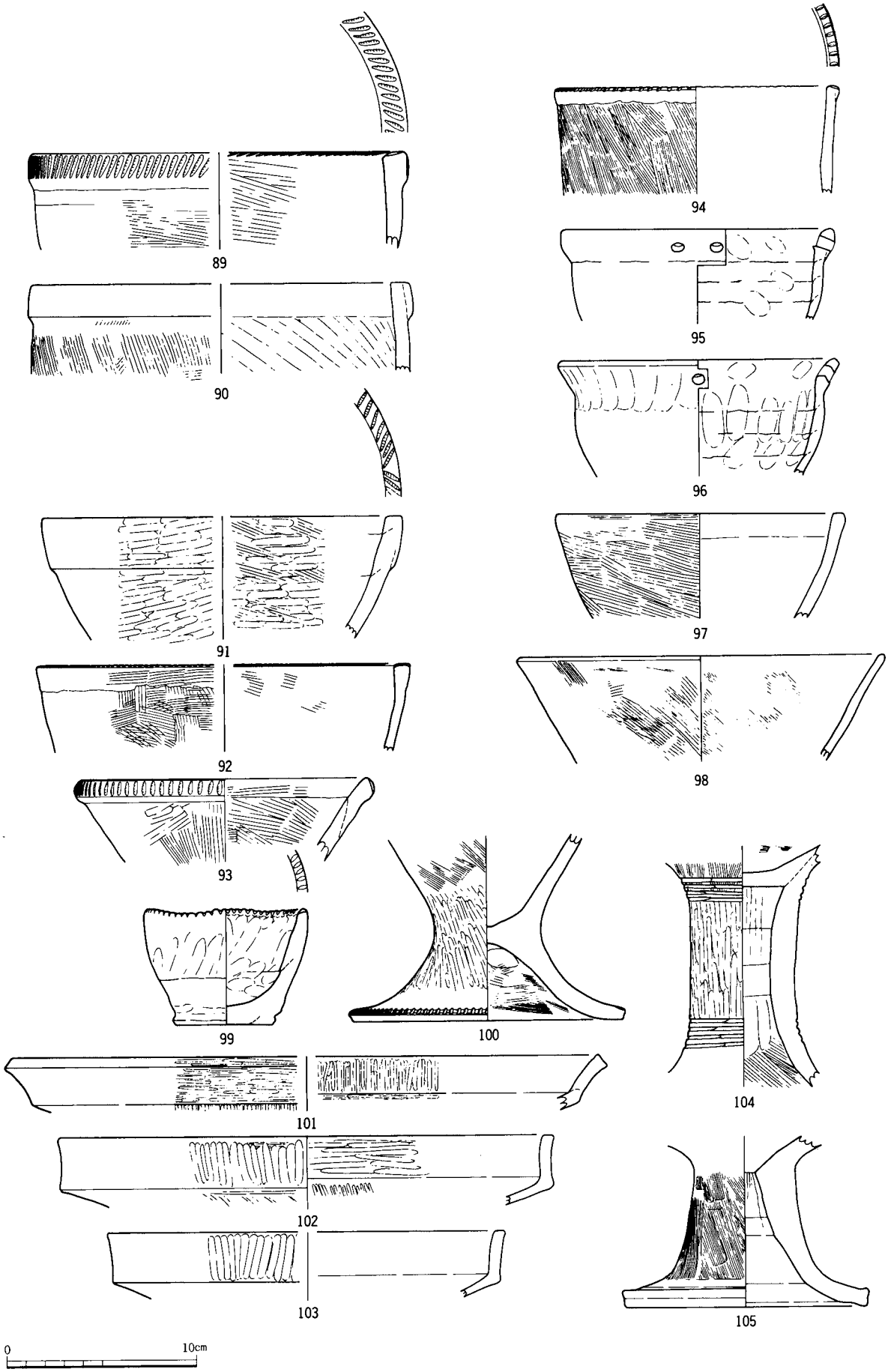
第30図　Ⅰ—4号溝出土土器(1)



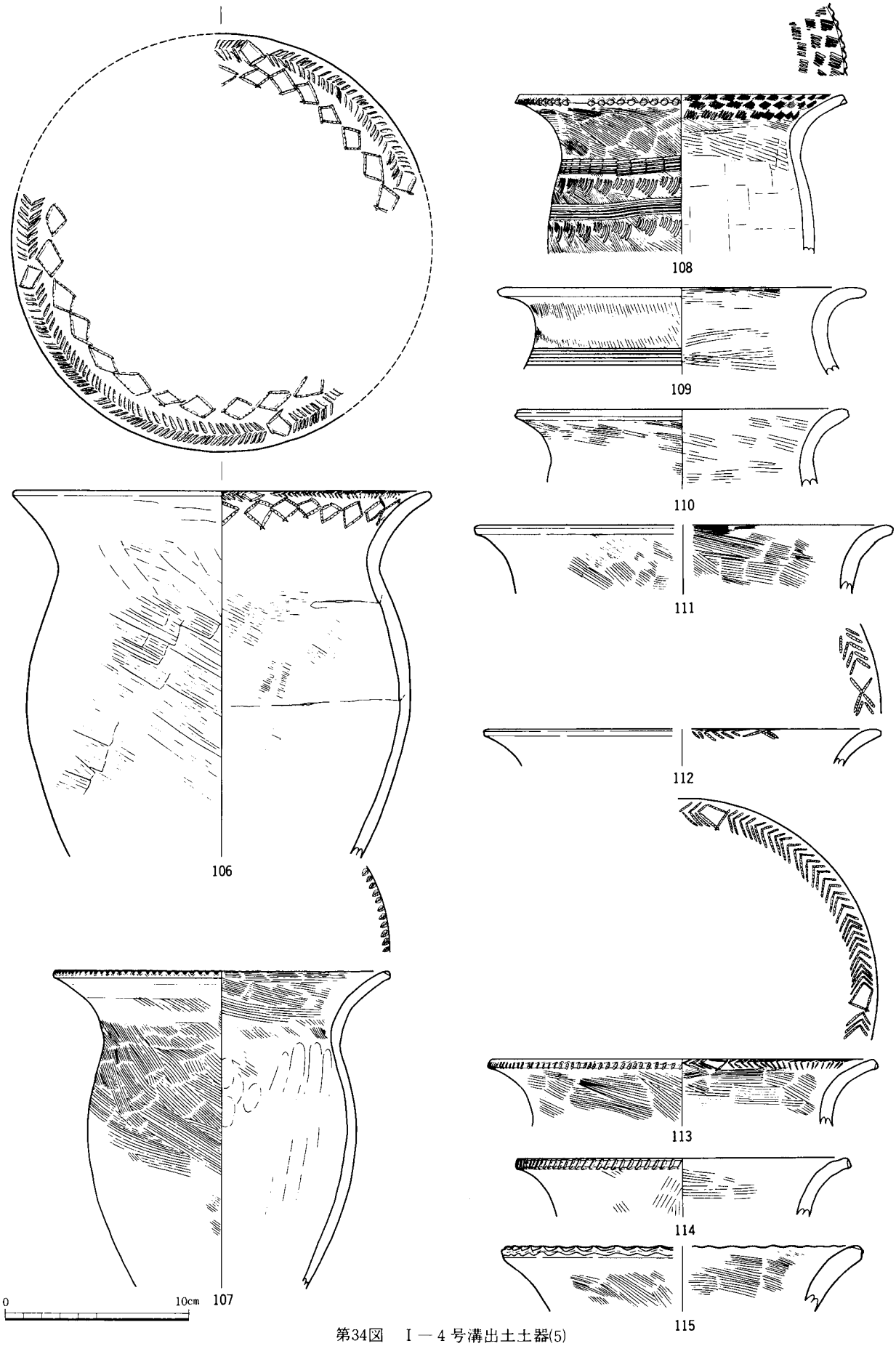
第31図　Ⅰ－4号溝出土土器(2)



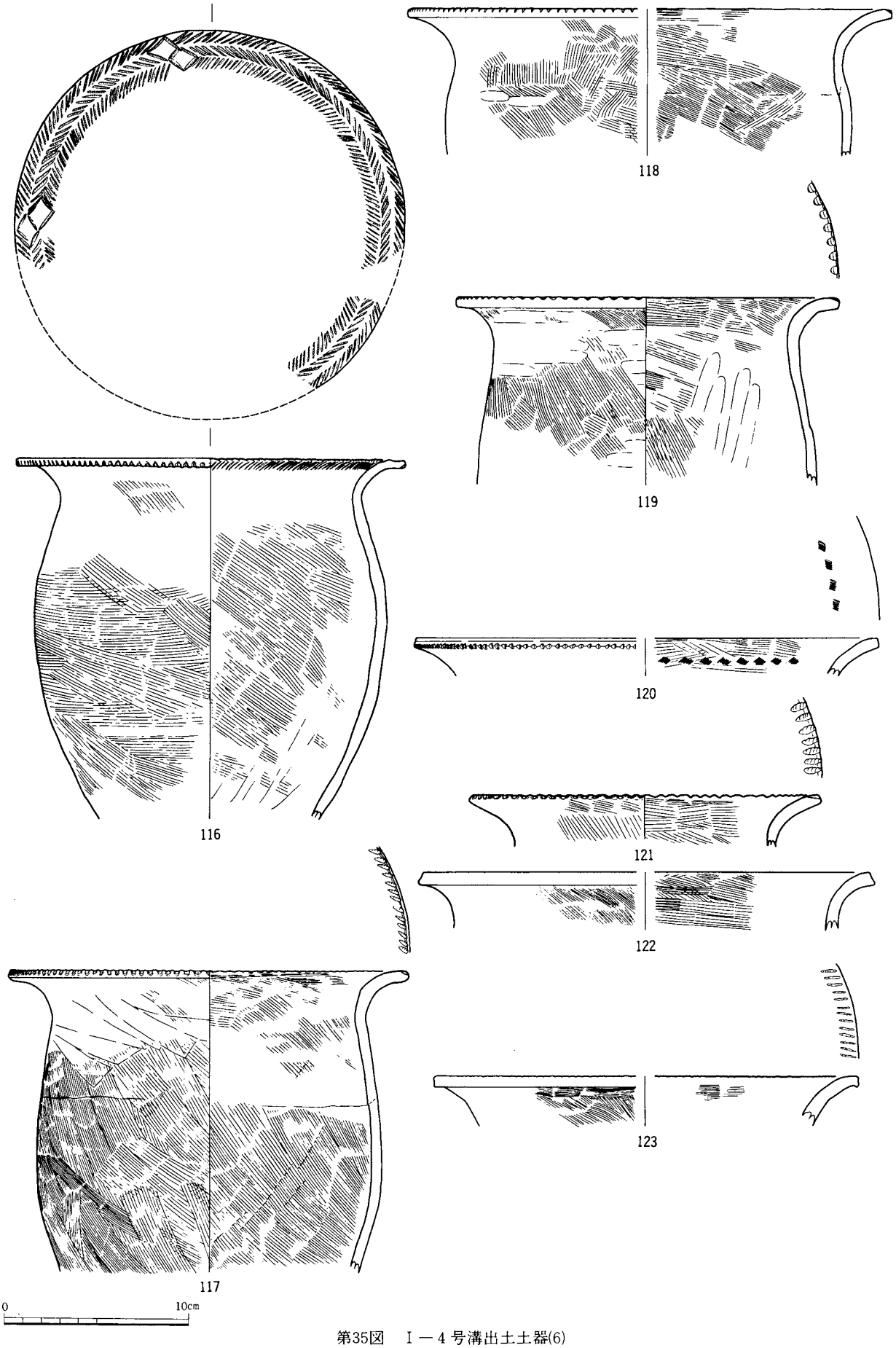
第32図　Ⅰ－4号溝出土土器(3)



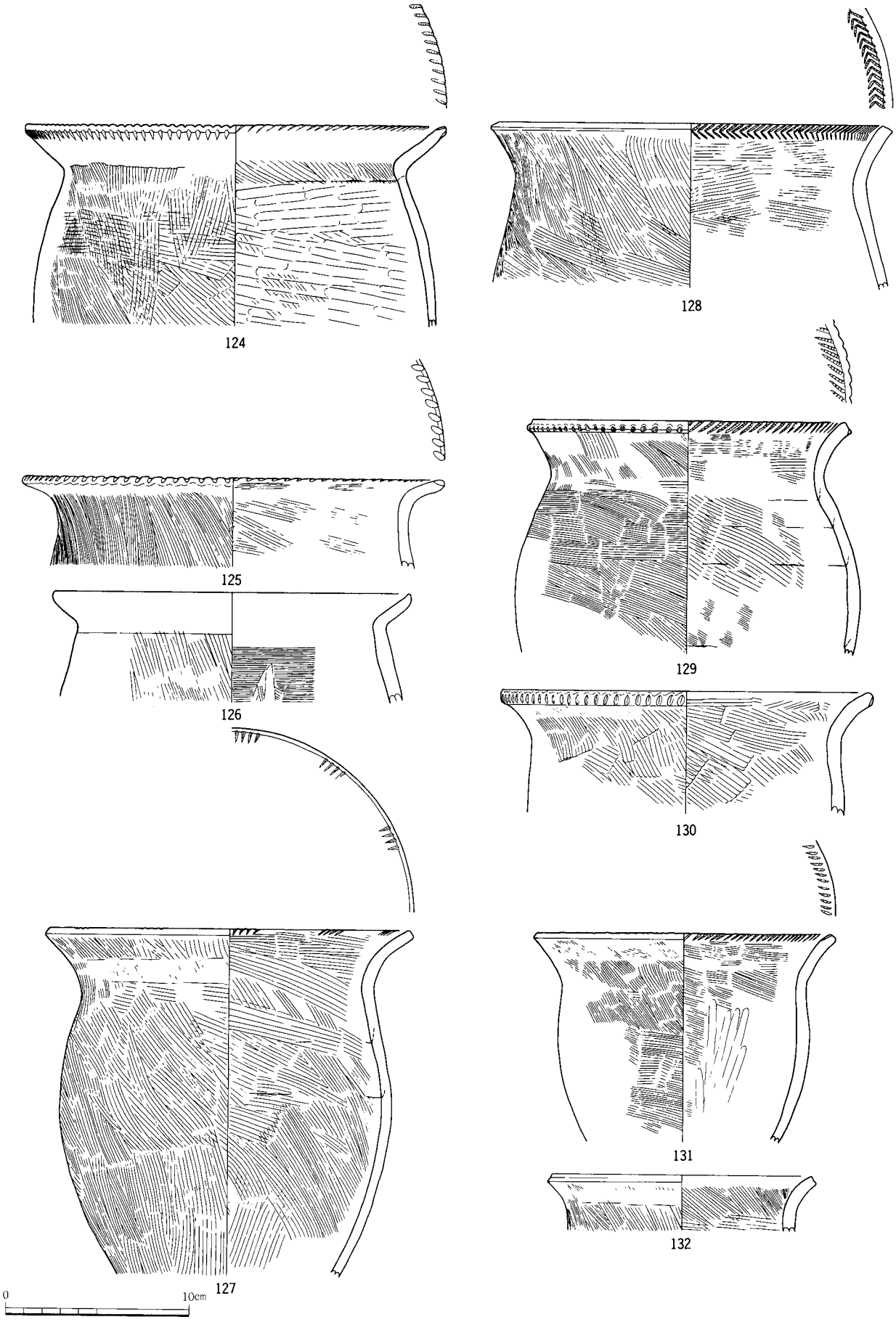
第33図　Ⅰ－4号溝出土土器(4)



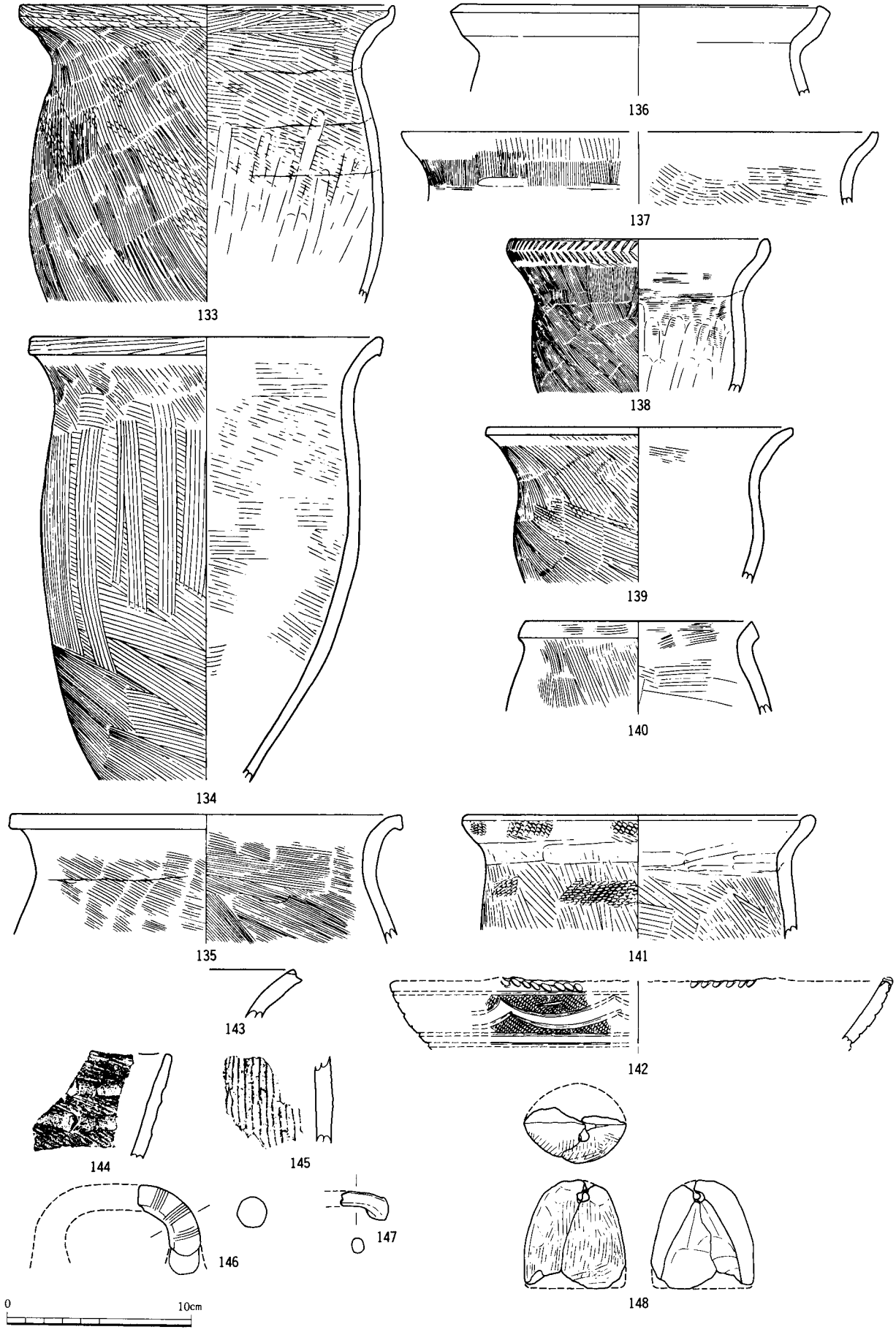
第34図　Ⅰ－4号溝出土土器(5)



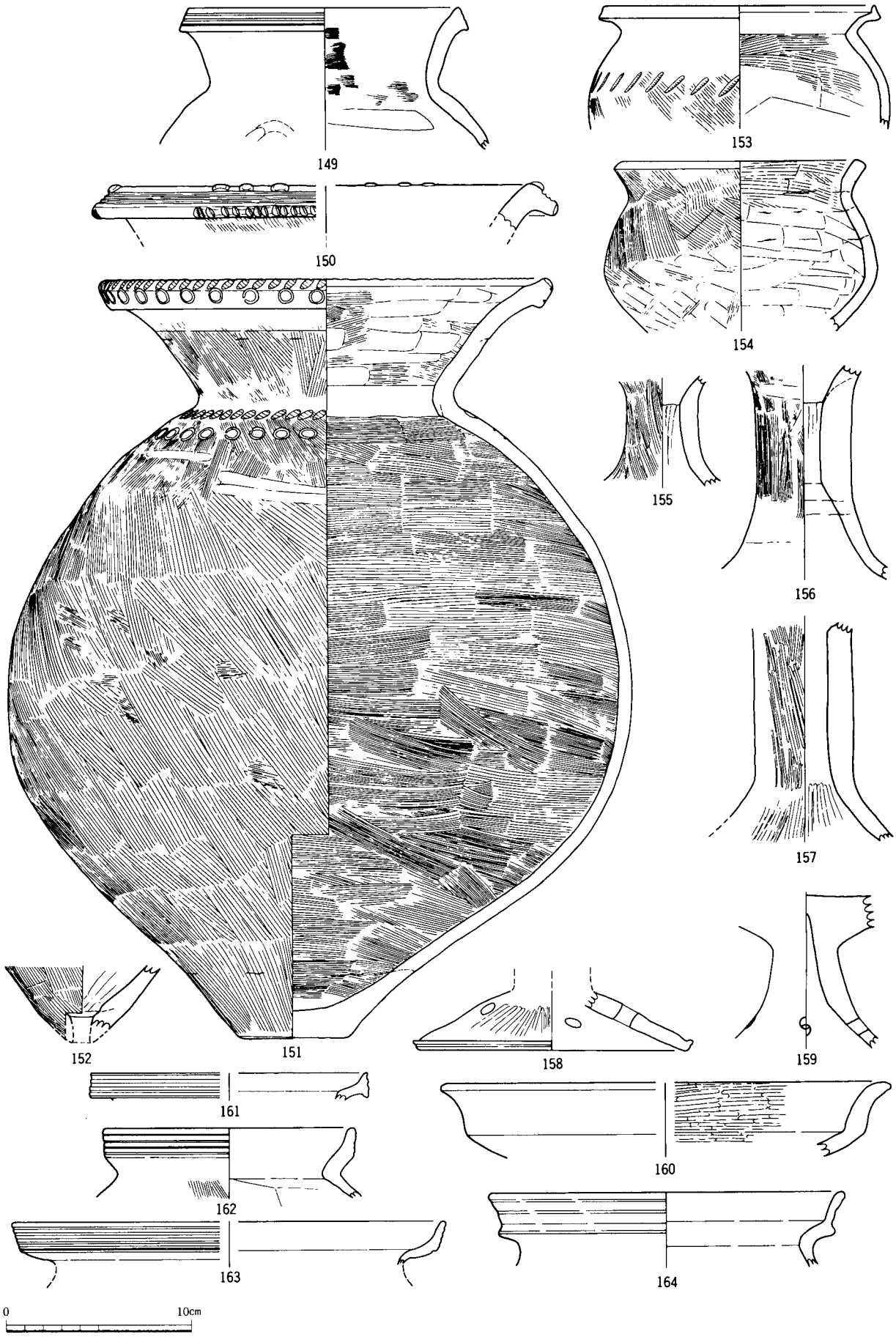
第35図　Ⅰ－4号溝出土土器(6)



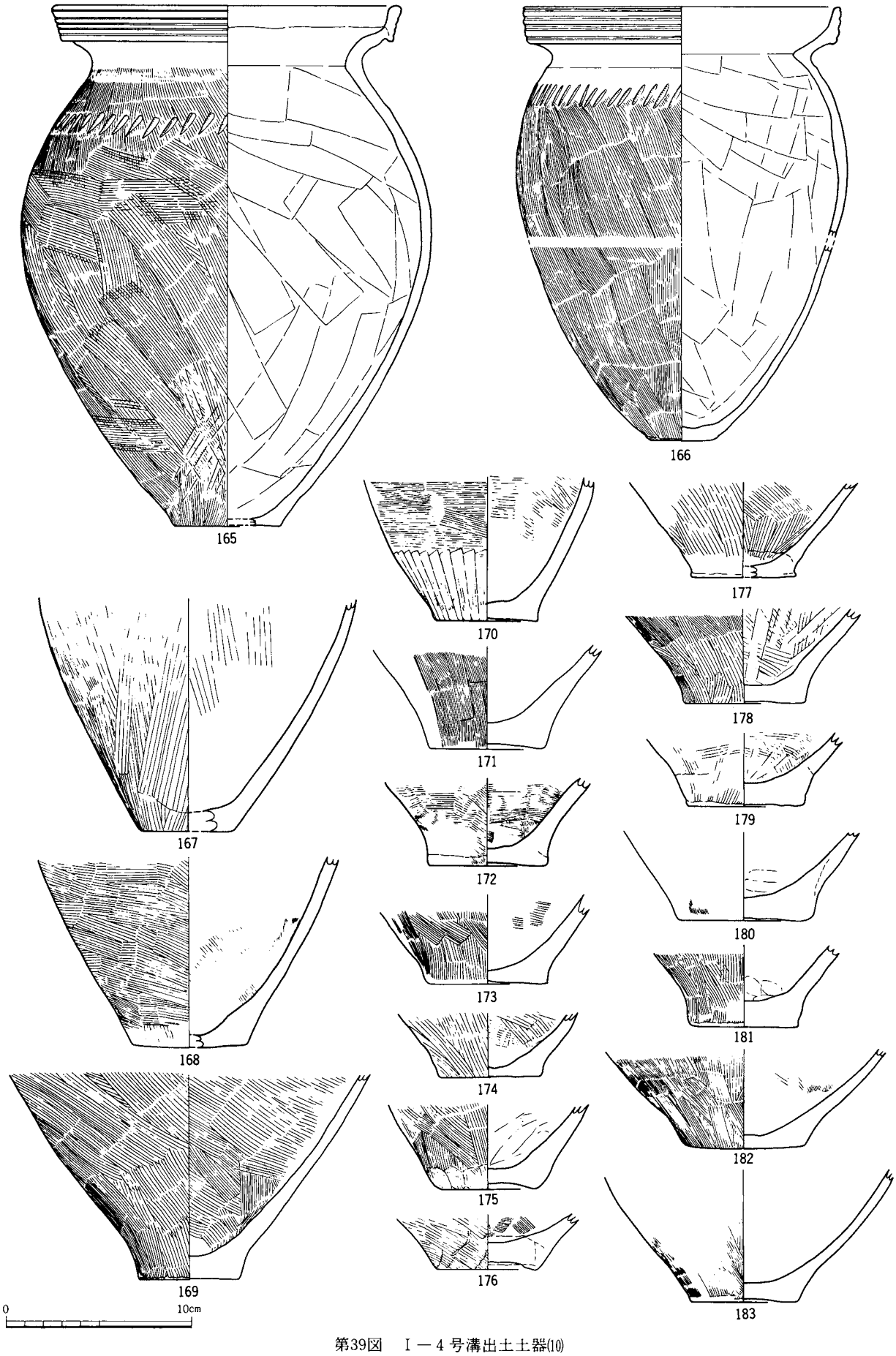
第36図　Ⅰ－4号溝出土土器(7)



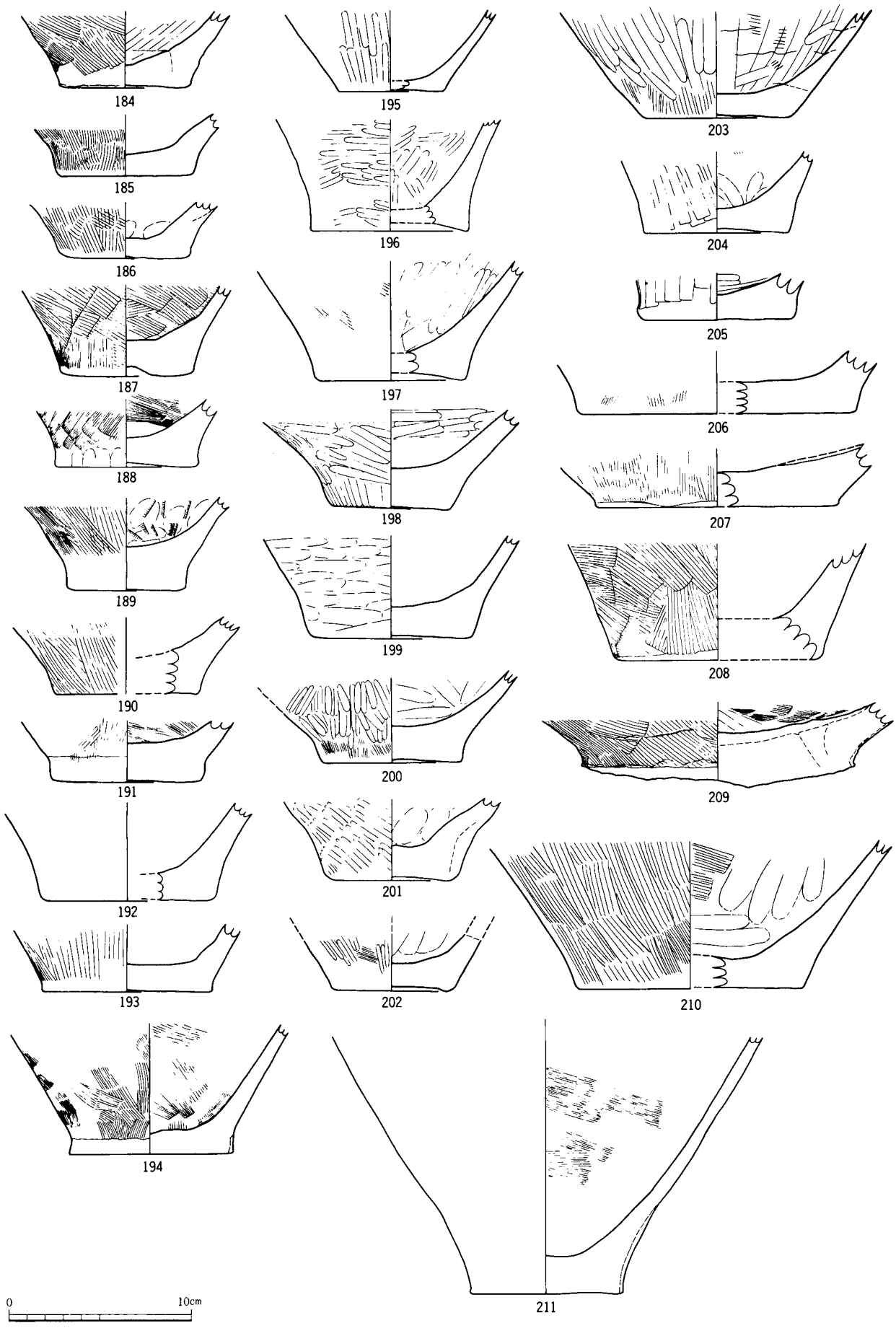
第37図　Ⅰ－4号溝出土土器(8)、同溝出土銅鐸形土製品



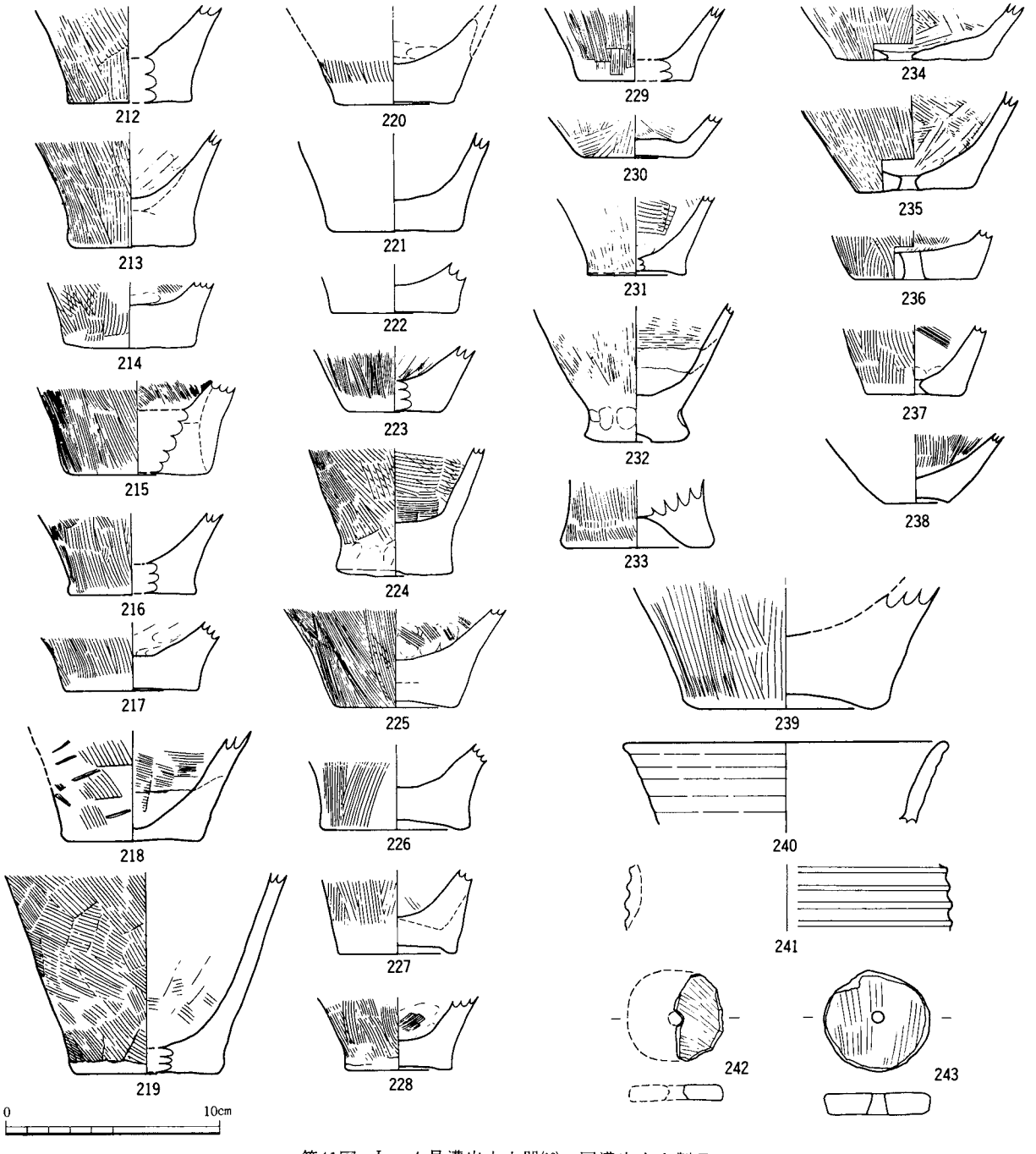
第38図　Ⅰ－4号溝出土土器(9)



第39図　Ⅰ－4号溝出土土器(10)



第40図　Ⅰ－4号溝出土土器(11)



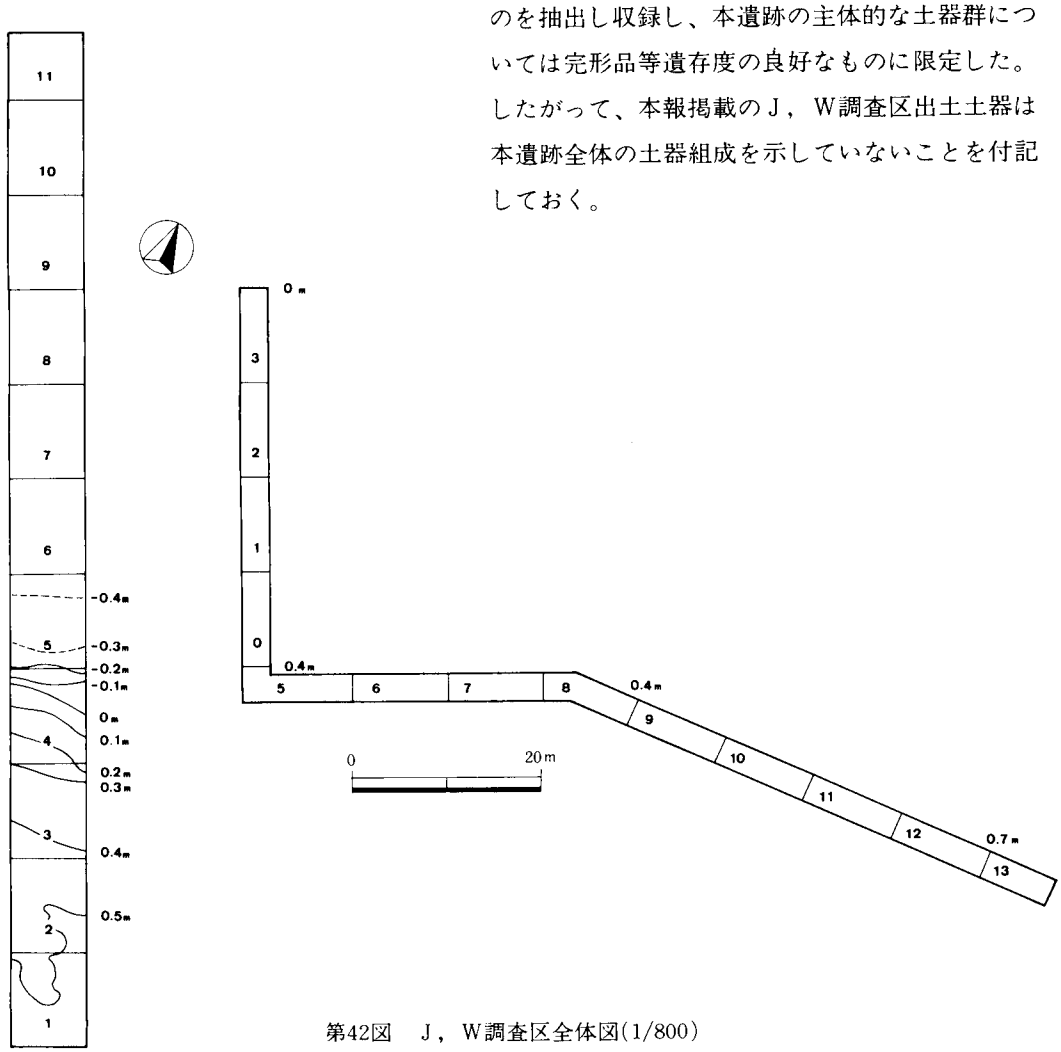
第41図　Ⅰ－4号溝出土土器(12)、同溝出土土製品

V，W調査区の縦断面は、遺構分布の北端であるV調査区北側1／4付近（標高 0.8m前後）を境に、基盤が淡緑灰色細砂から青灰色砂層に変わり傾斜を開始する。W－3区に至る約40m間は緩斜面をなすが、W－4区付近で急激に落ち込んでいる。W－5区以北は標高 －0.4m前後の平坦面を呈しており、W－4区以北は古邑知潟の潟底であったとも考えられる。

青灰色砂層より上部は砂層、粘質土層、粗砂層が成層的に堆積しており、近世以降の水田面や洪水等による土砂の堆積を窺わせる。また、付近では明治時代以降にサンドポンプによる客土がなされている。

（2）**遺物**（第45～61図、図版48～63）

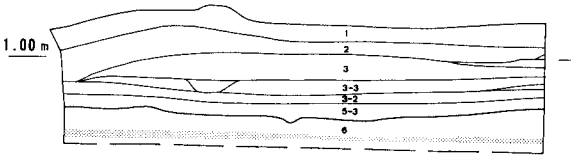
両調査区とも 200箱を越える多量の土器、石器が出土し、獣骨、植物遺体の出土量も多い。特に、W調査区では自然礫を含めた全ての「石」を採取した結果、玉造関係遺物等で貴重な資料を得ることができた。両調査区出土遺物は包含層資料であることから、土器類に関しては、弥生時代前期から中期前葉、および広域間交流を示すものなど、遺構資料では出土頻度の少ないものを抽出し収録し、本遺跡の主体的な土器群については完形品等遺存度の良好なものに限定した。したがって、本報掲載のJ，W調査区出土土器は本遺跡全体の土器組成を示していないことを付記しておく。

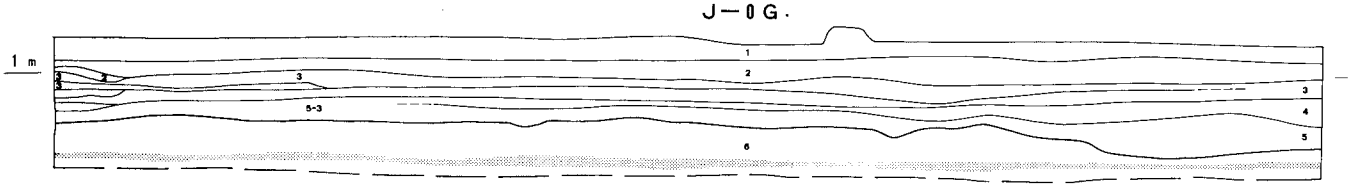


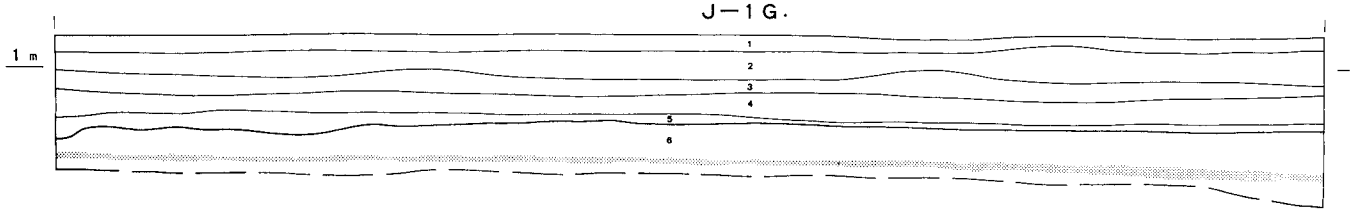
第42図　J，W調査区全体図(1/800)

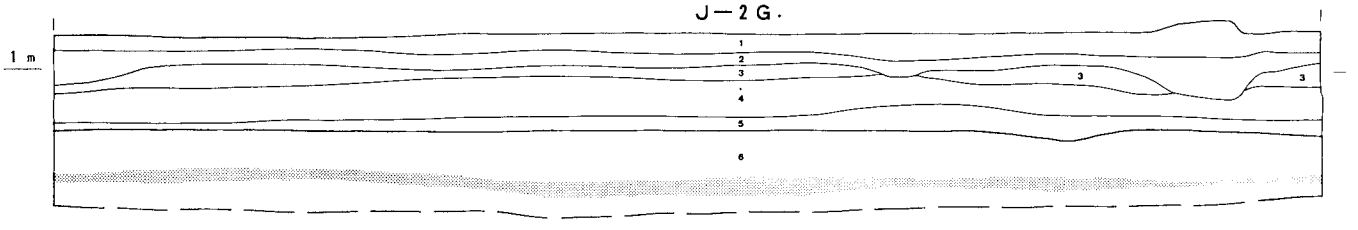
（注　両調査区の相対的位置は第6図参照）

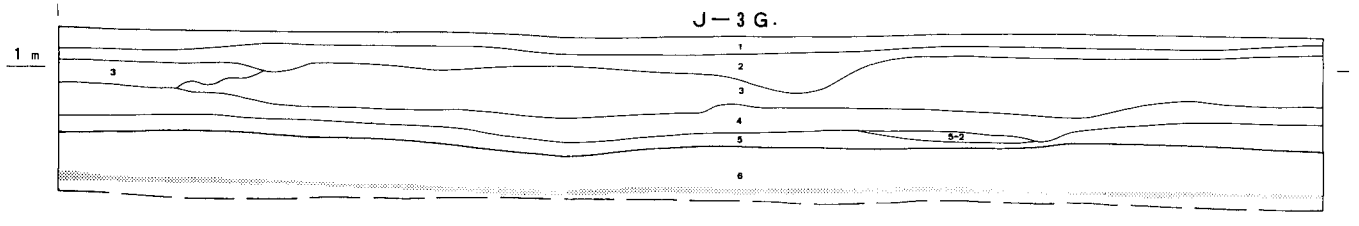
1　　耕土
2　　床土
3　　淡黄色川砂
3－2　暗灰色川砂
3－3　青灰色川砂
4　　淡灰色川砂、暗褐色粘質土（混在）
4－2　暗褐色強粘質土に暗褐色砂混入
4－3　暗褐色強粘質土に緑灰色砂混入
5　　黒色粘質土（粗砂、青灰色砂やや混入）
5－2　黒色強粘質土
5－3　灰褐色強粘質土
6　　暗青灰色砂（粗砂含む）
6－2　暗灰私欲砂
6－3　淡褐色砂
6－4　暗青灰色砂に淡褐色砂混入

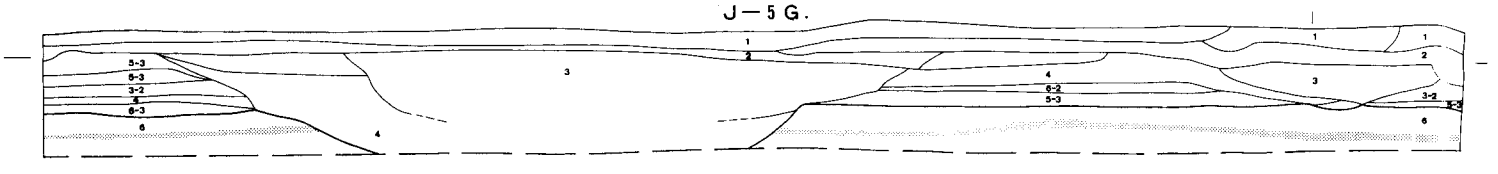


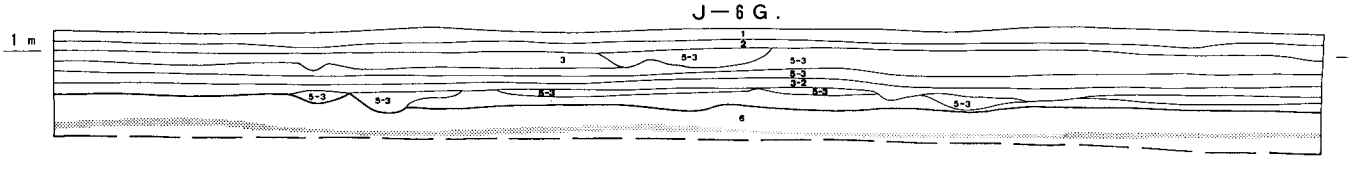




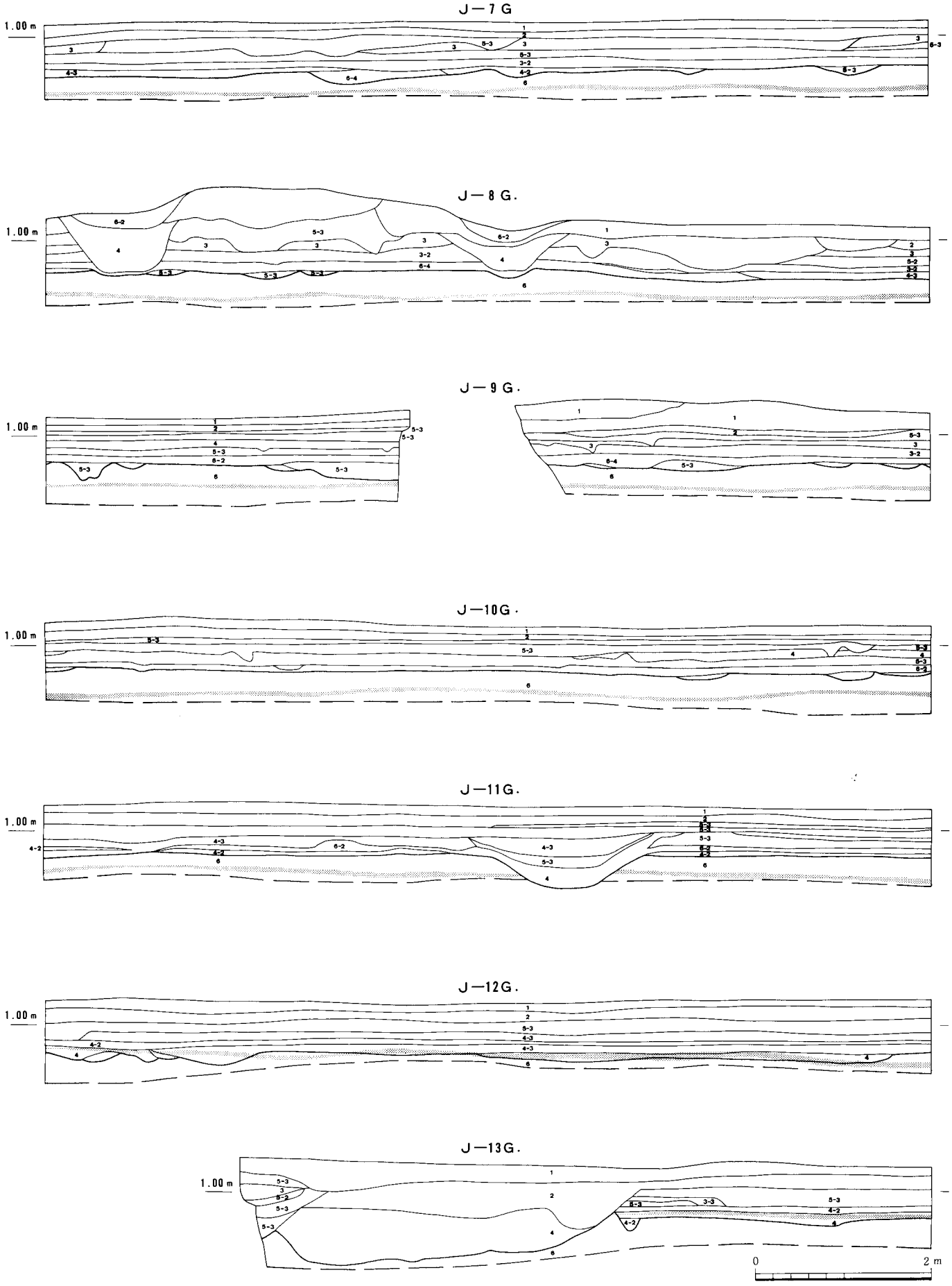




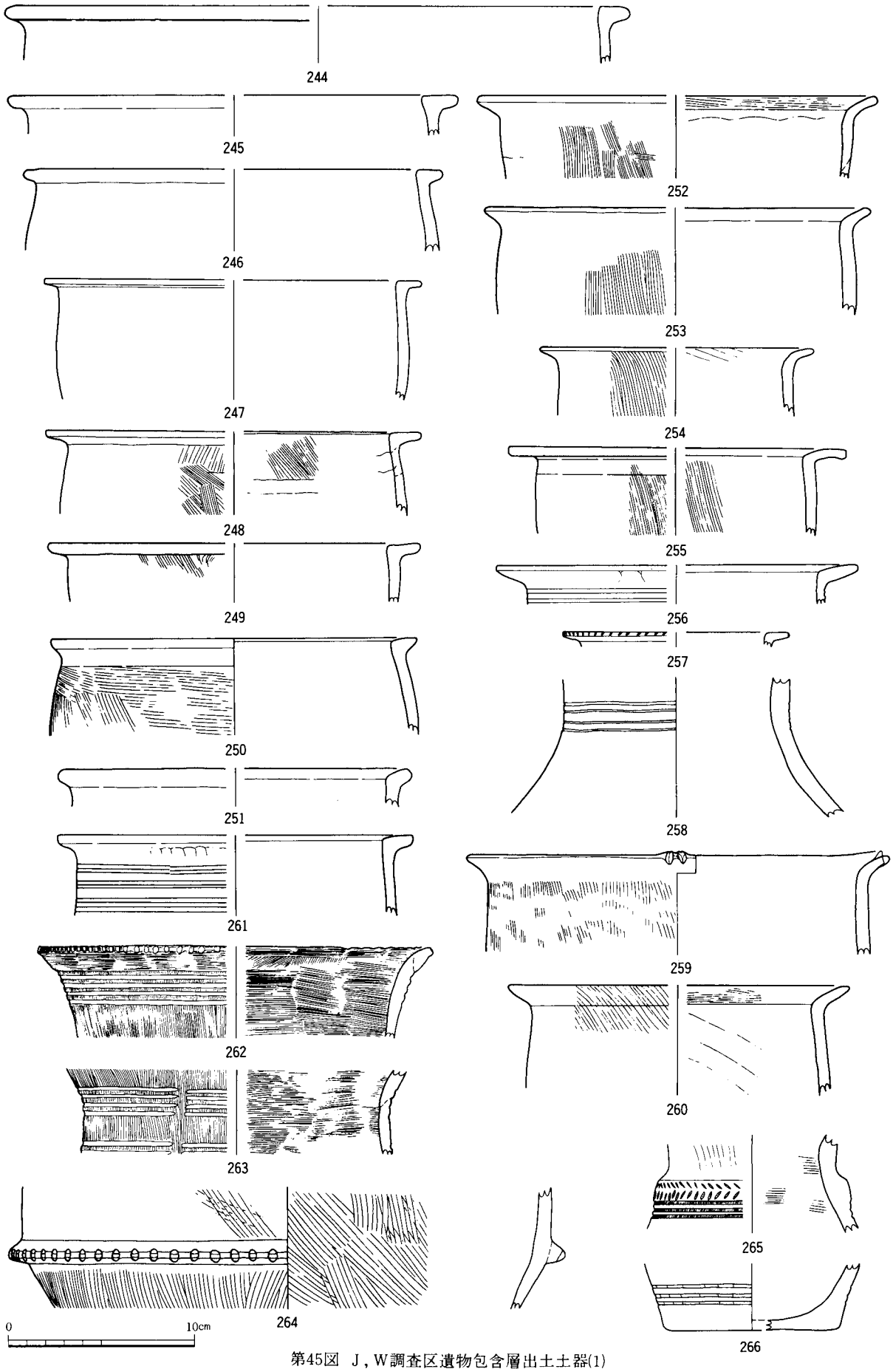




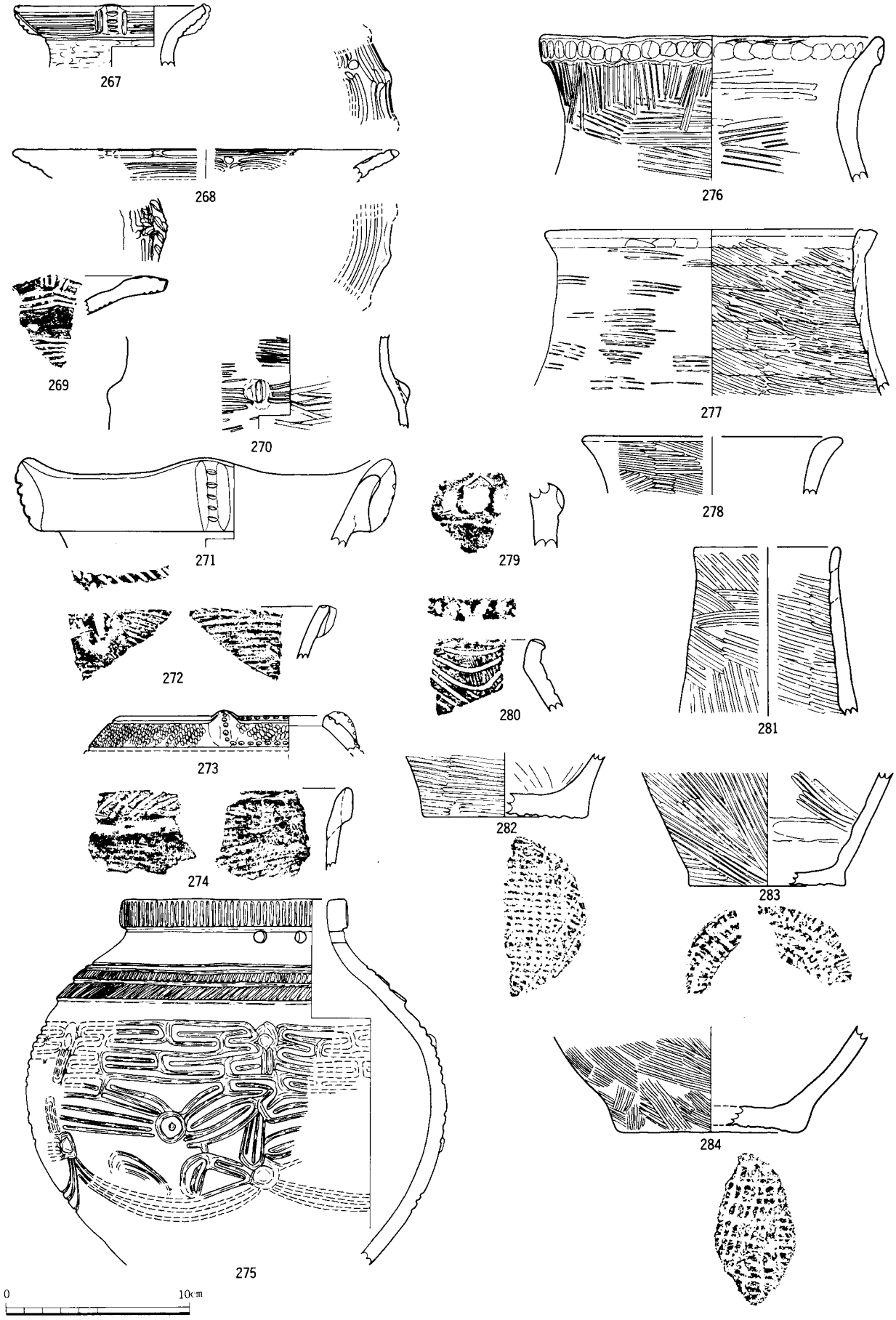
第43図　J調査区断面図（J－1～3G.，J－5・6G.）



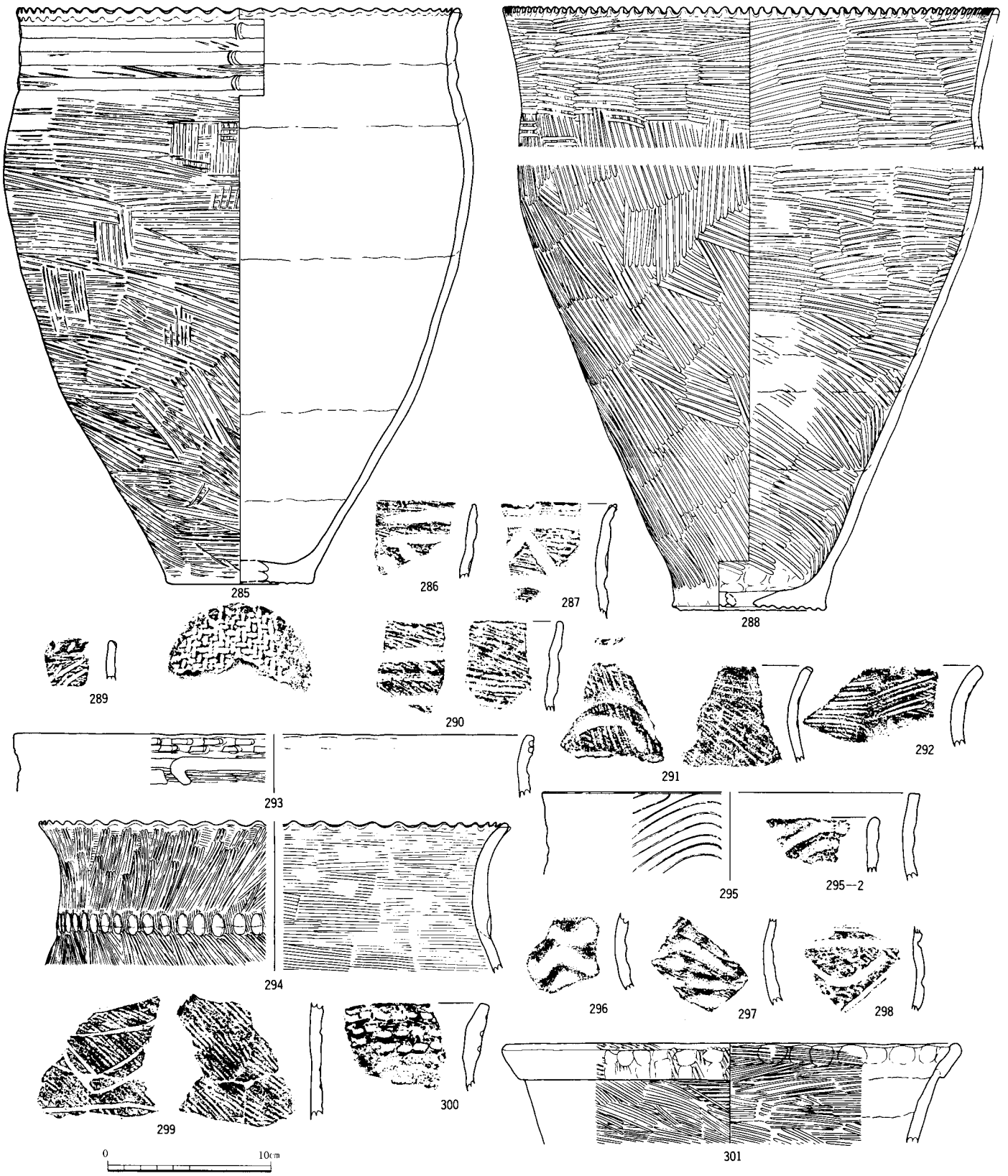
第44図　J調査区断面図（J－7～13G.）



第45図　J，W調査区遺物包含層出土土器(1)

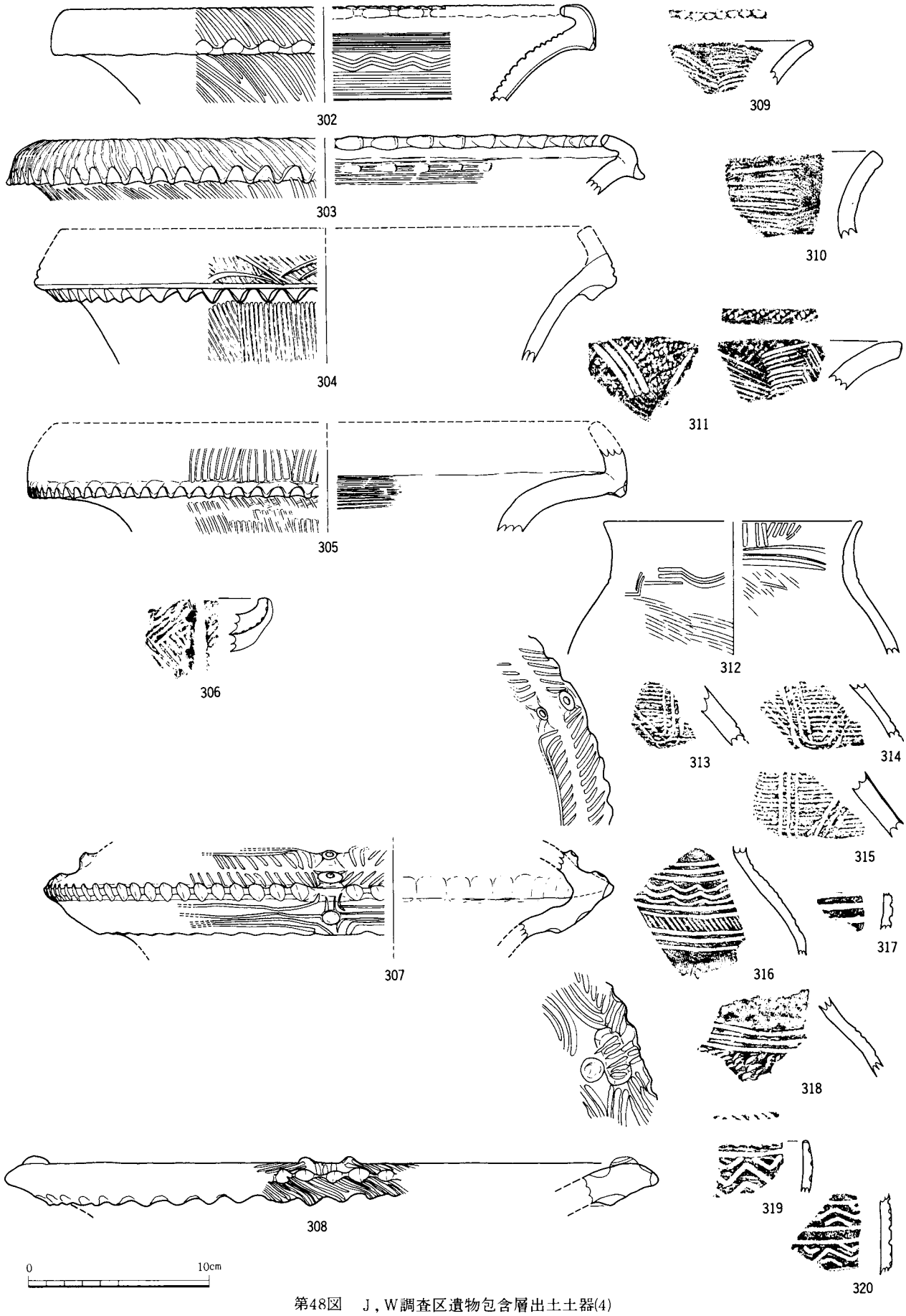


第46図　J，W調査区遺物包含層出土土器(2)

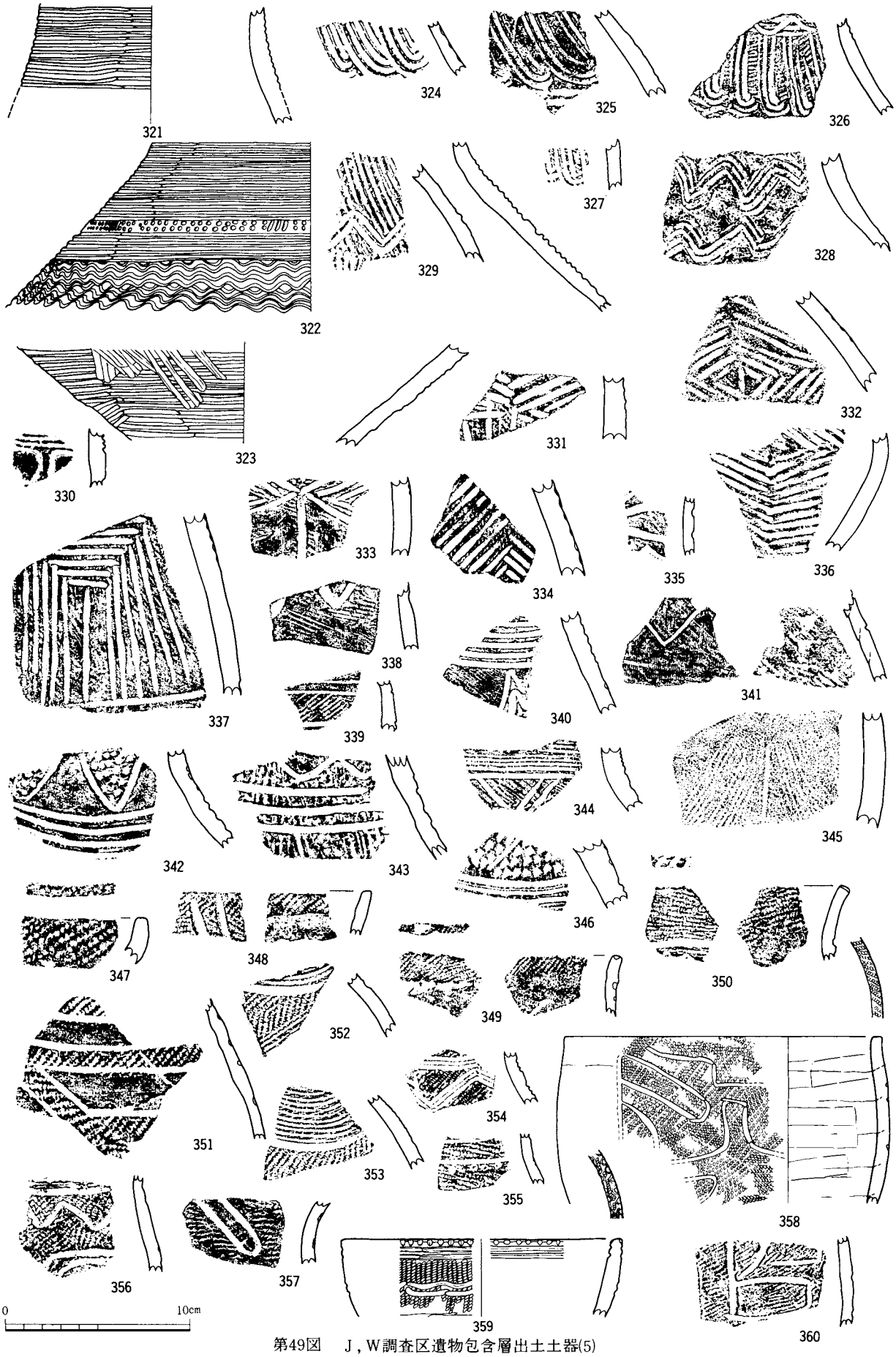


第47図　J，W調査区遺物包含層出土土器(3)

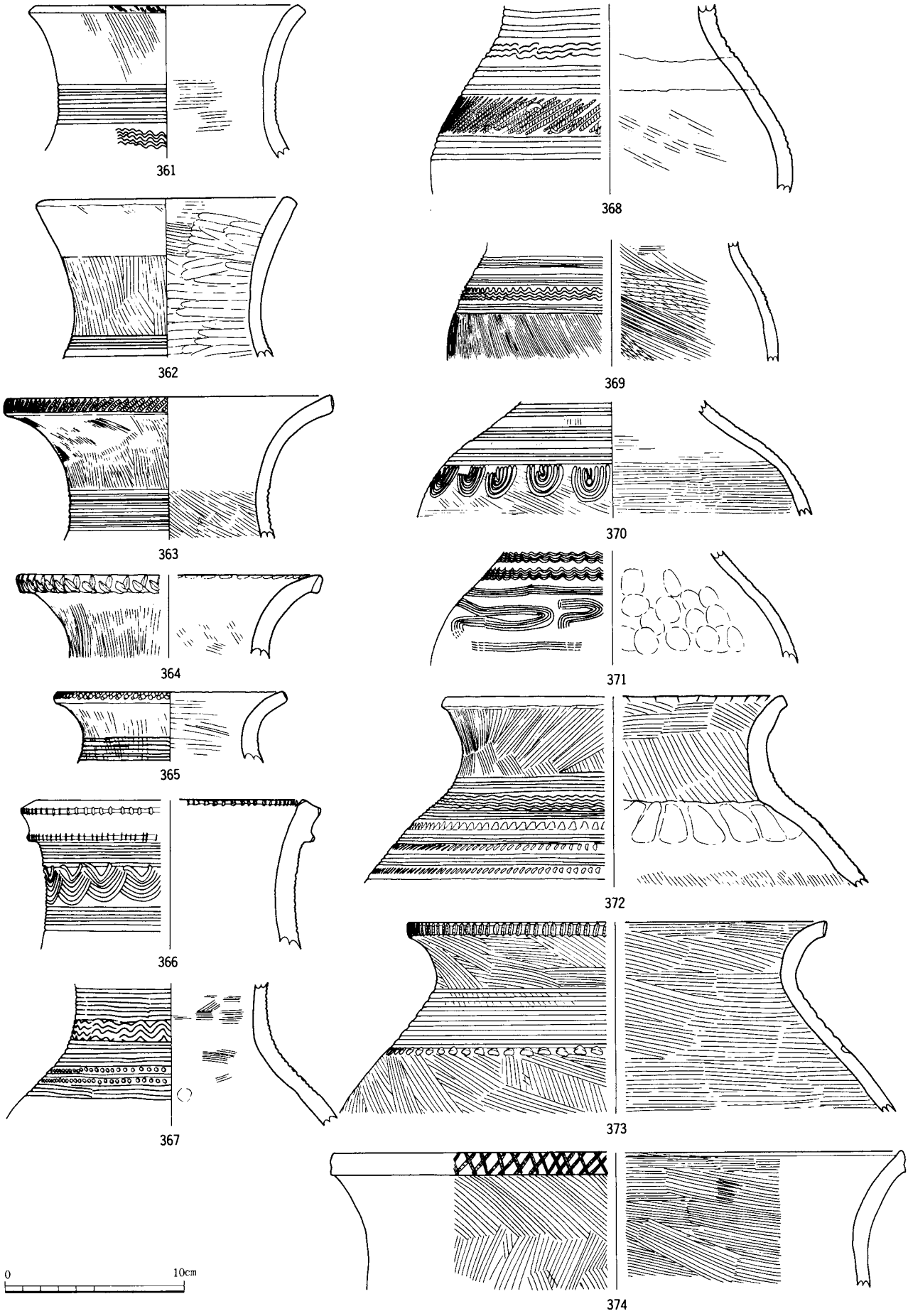
（注　本図のみ３／10縮小）



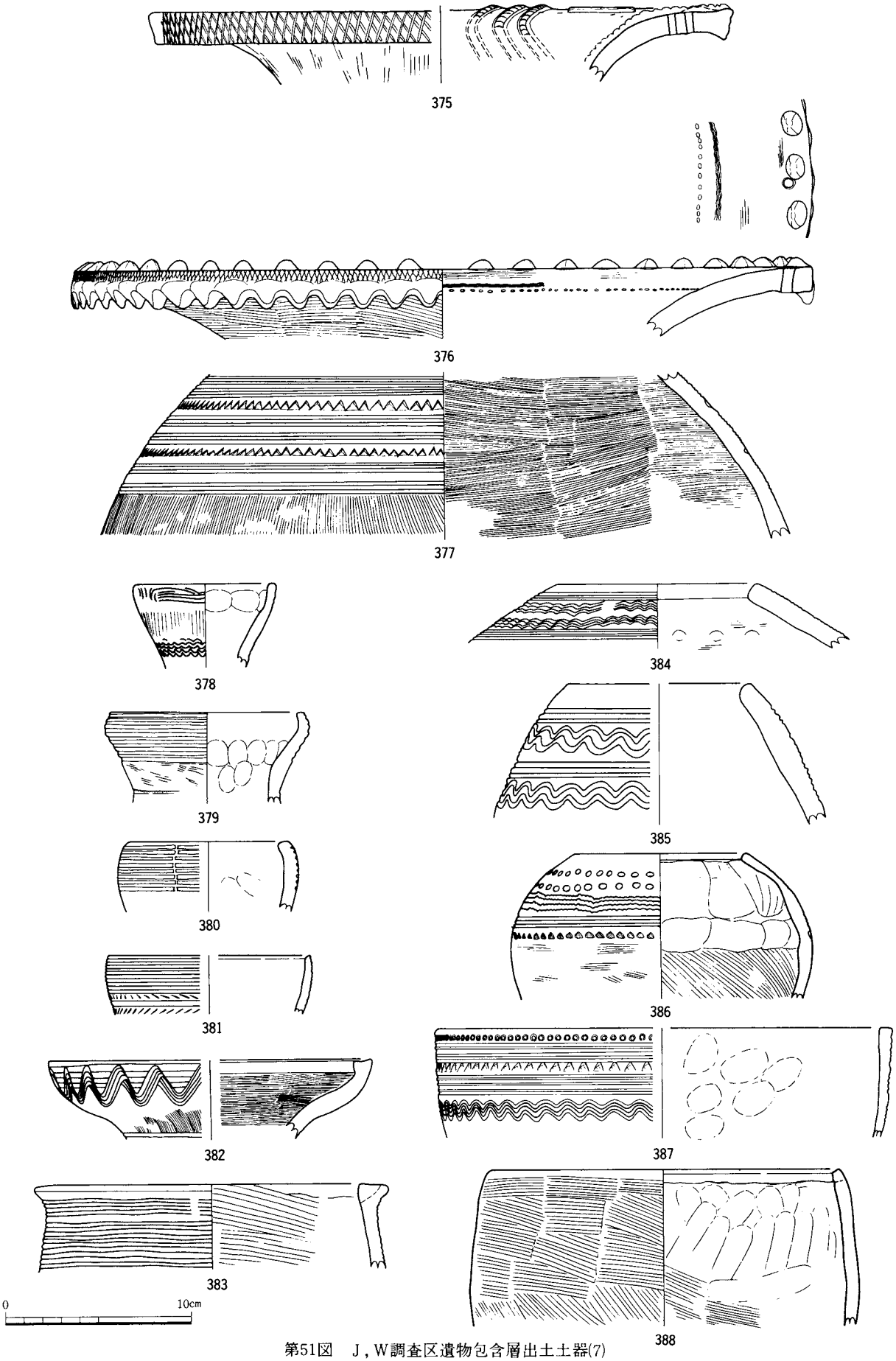
第48図　J，W調査区遺物包含層出土土器(4)



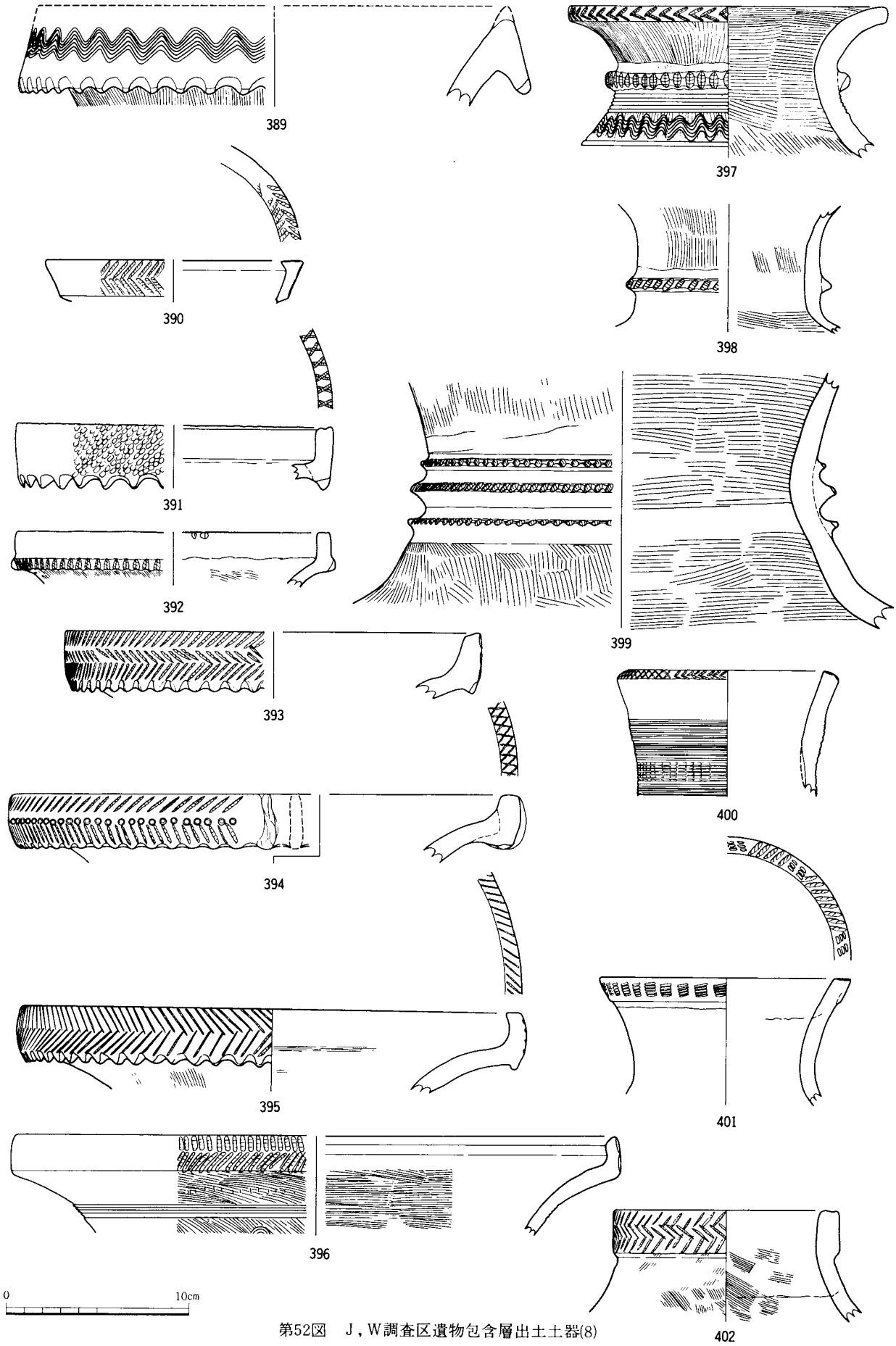
第49図　J，W調査区遺物包含層出土土器(5)



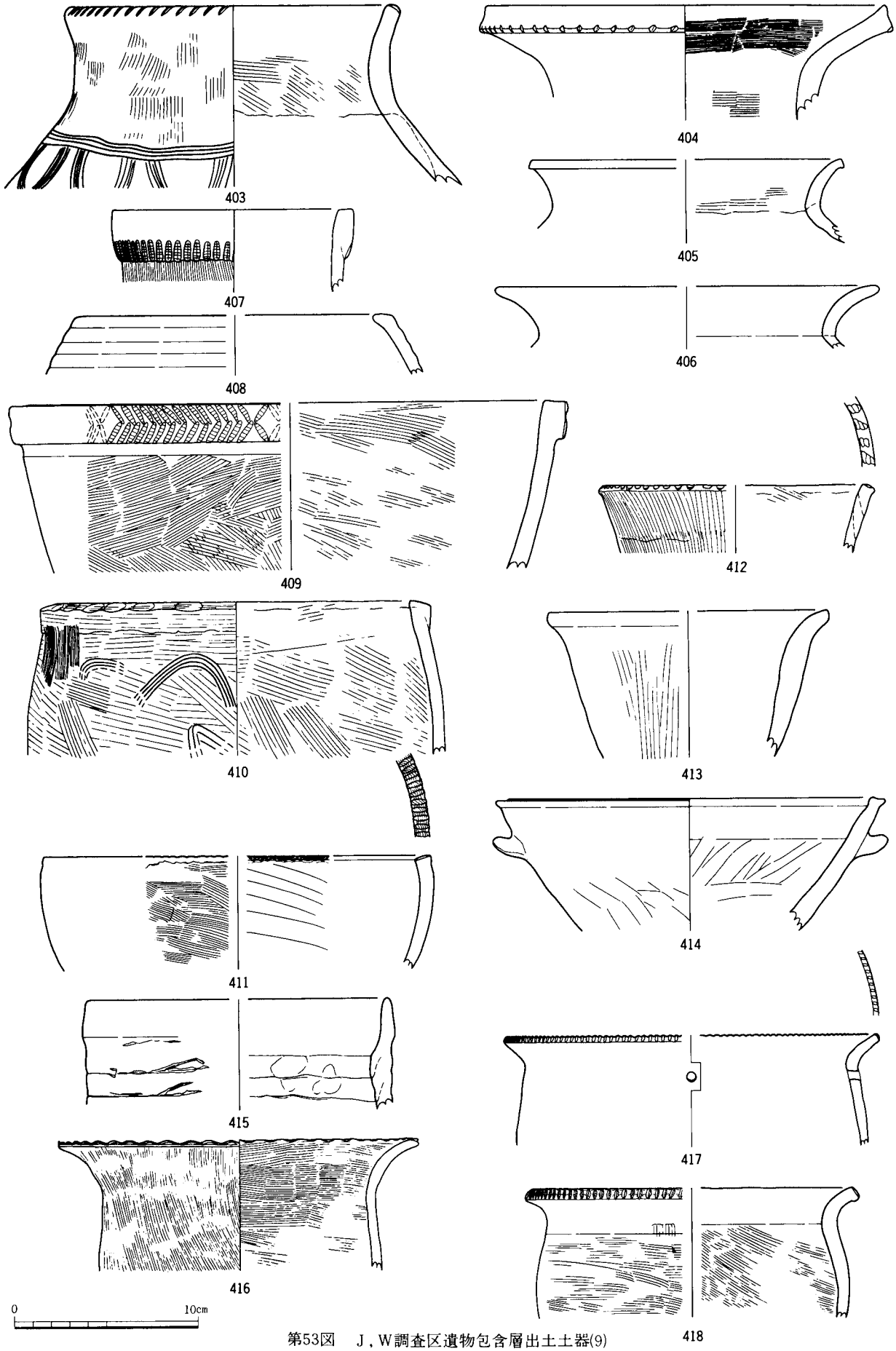
第50図　J，W調査区遺物包含層出土土器(6)



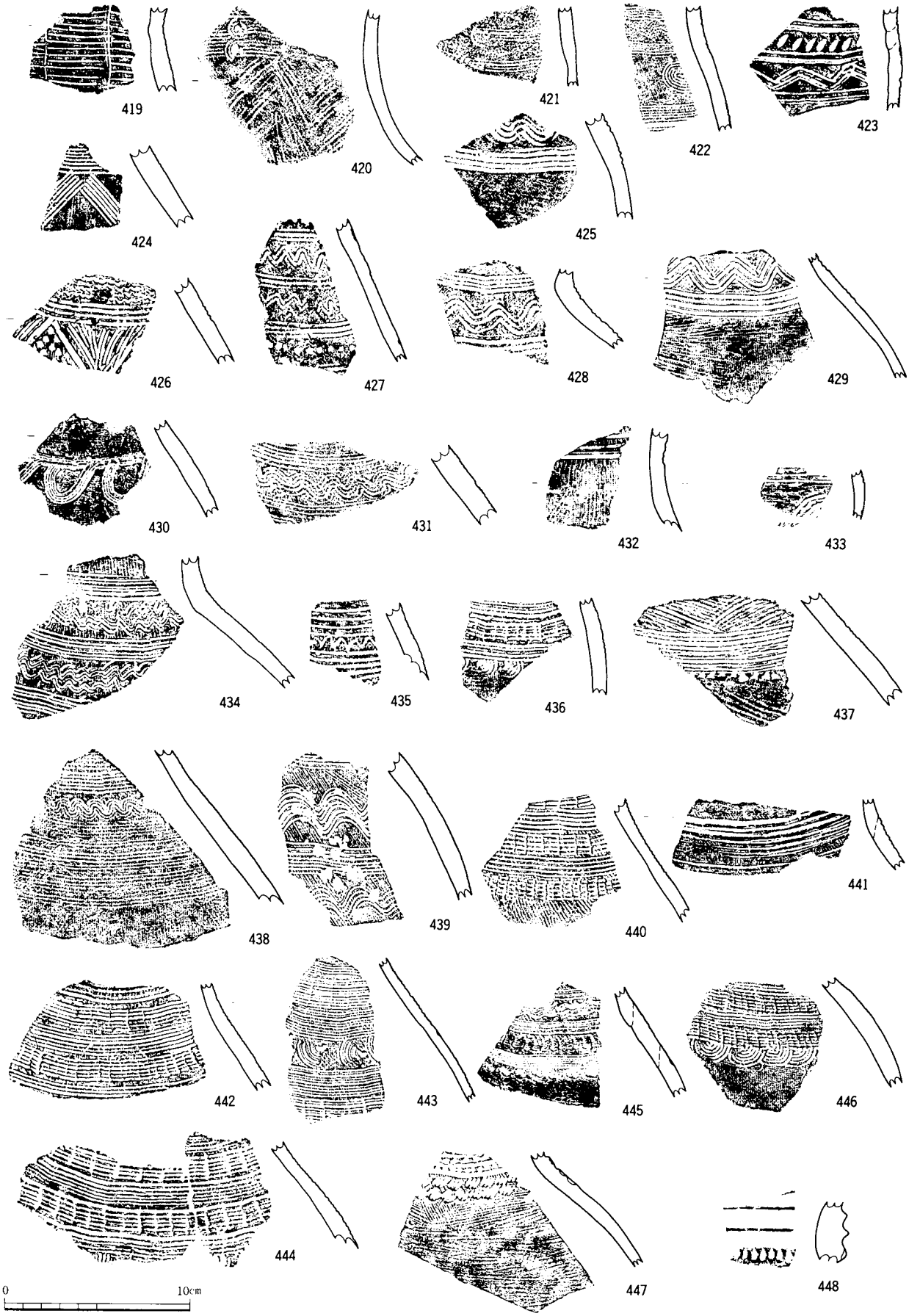
第51図　J，W調査区遺物包含層出土土器(7)



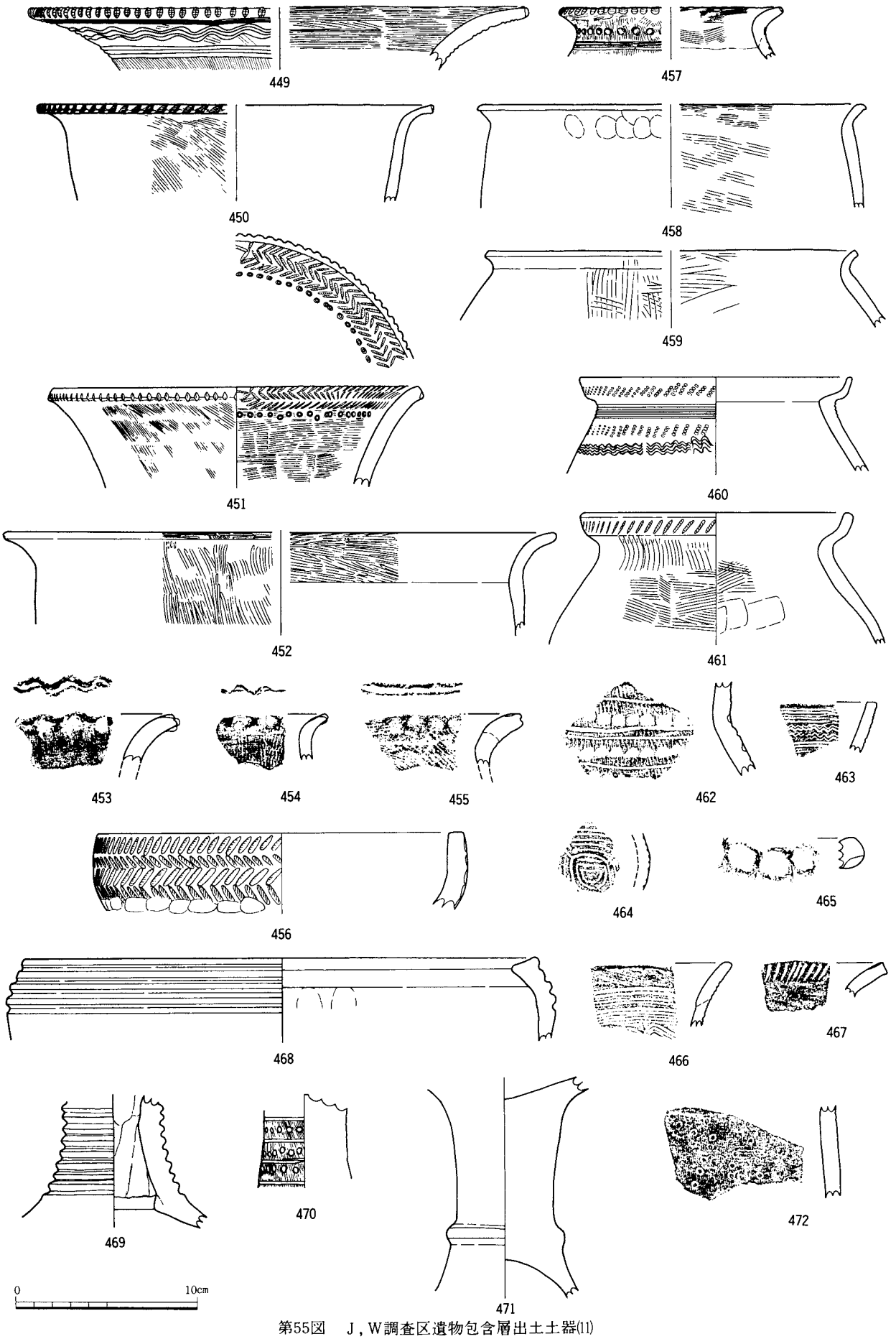
第52図　J，W調査区遺物包含層出土土器(8)



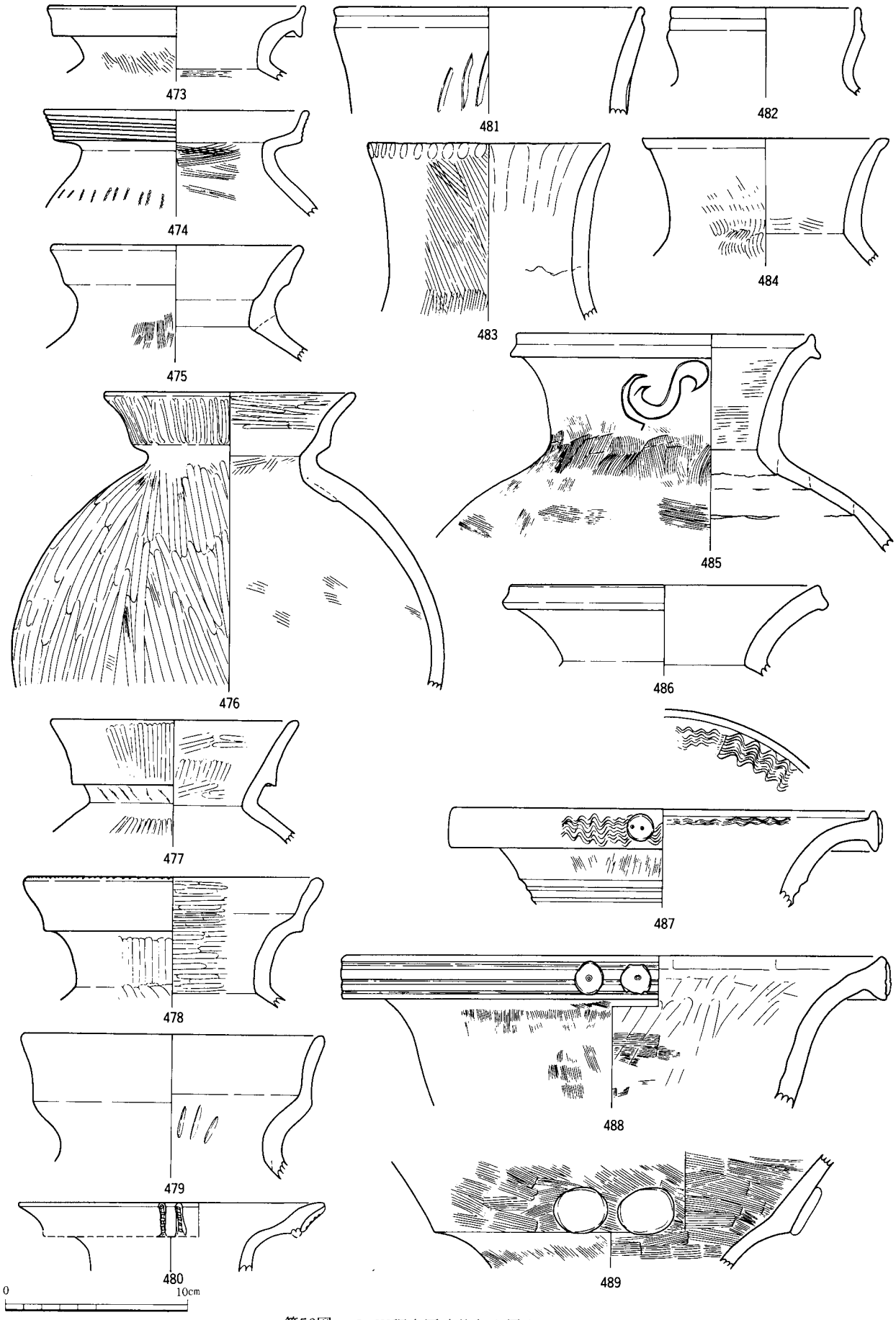
第53図　J，W調査区遺物包含層出土土器(9)



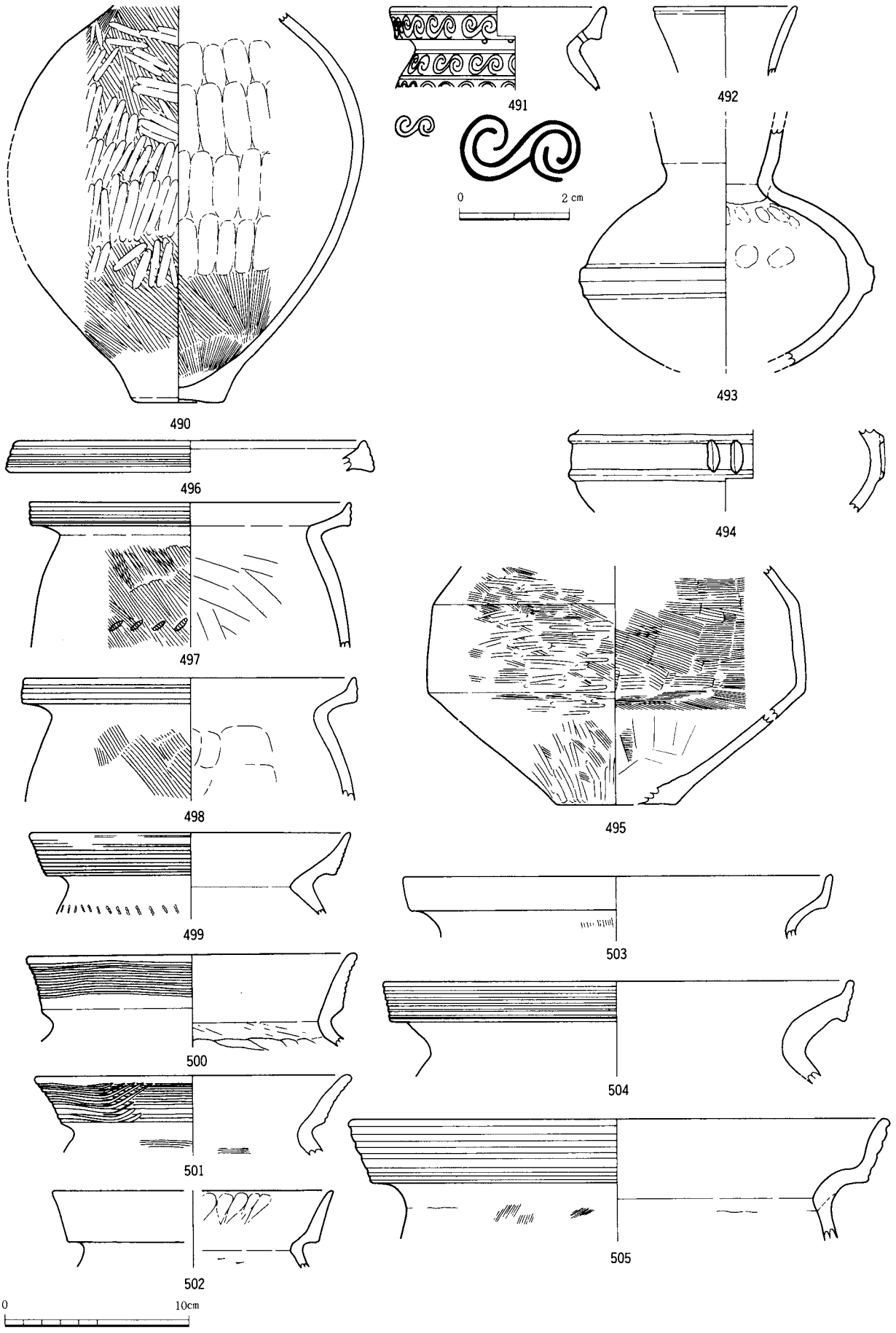
第54図　J，W調査区遺物包含層出土土器(10)



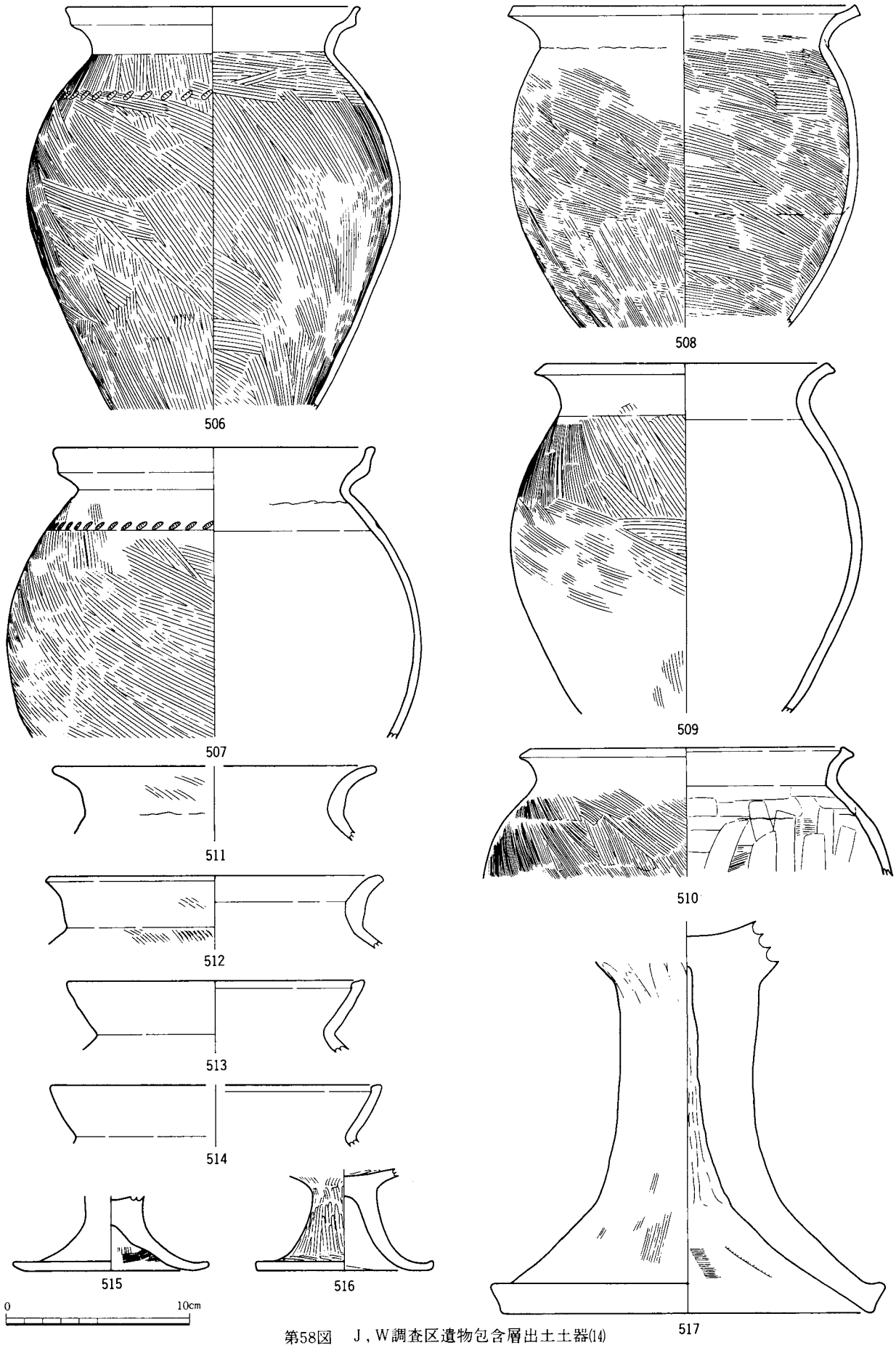
第55図　J，W調査区遺物包含層出土土器(11)



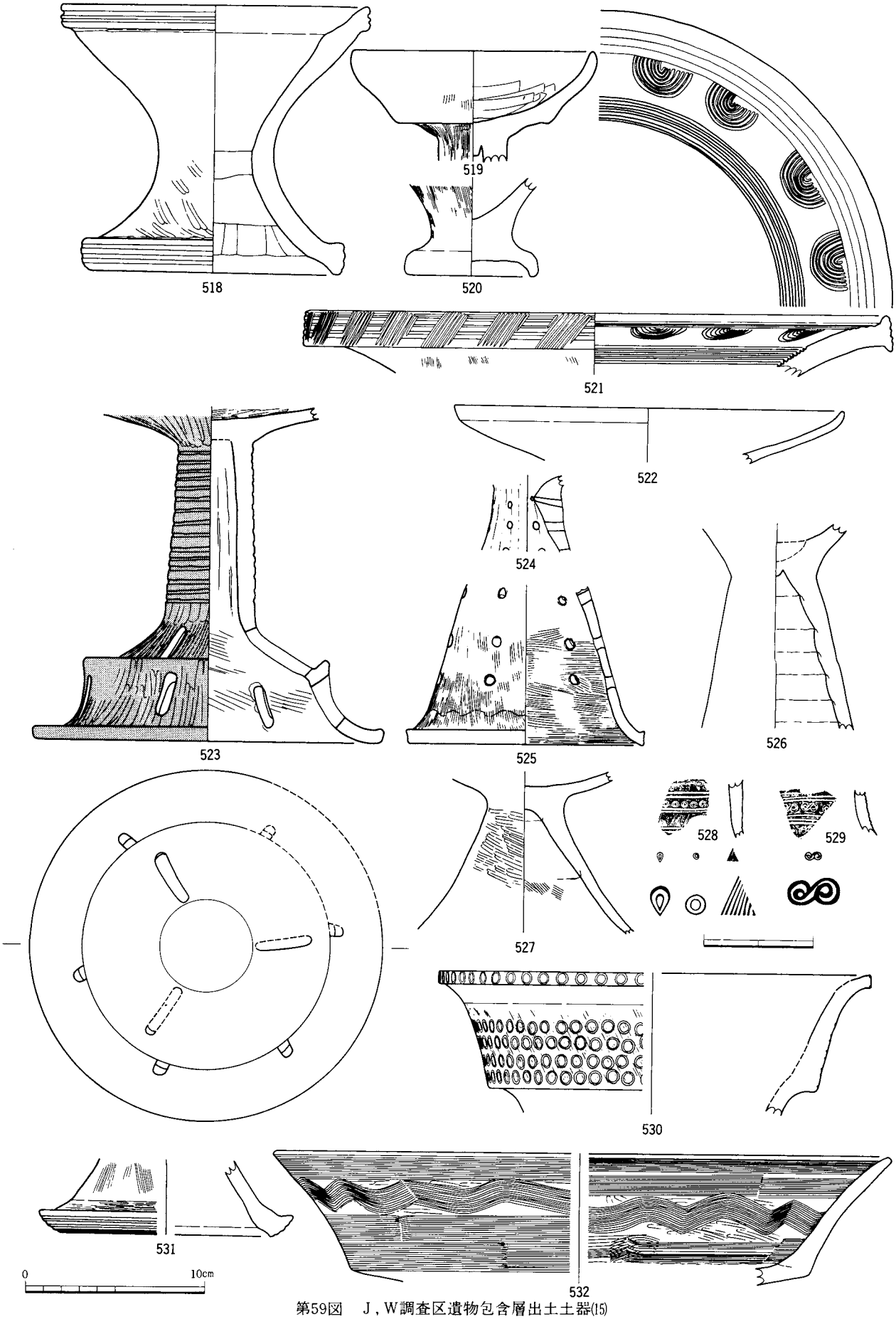
第56図　J，W調査区遺物包含層出土土器(12)



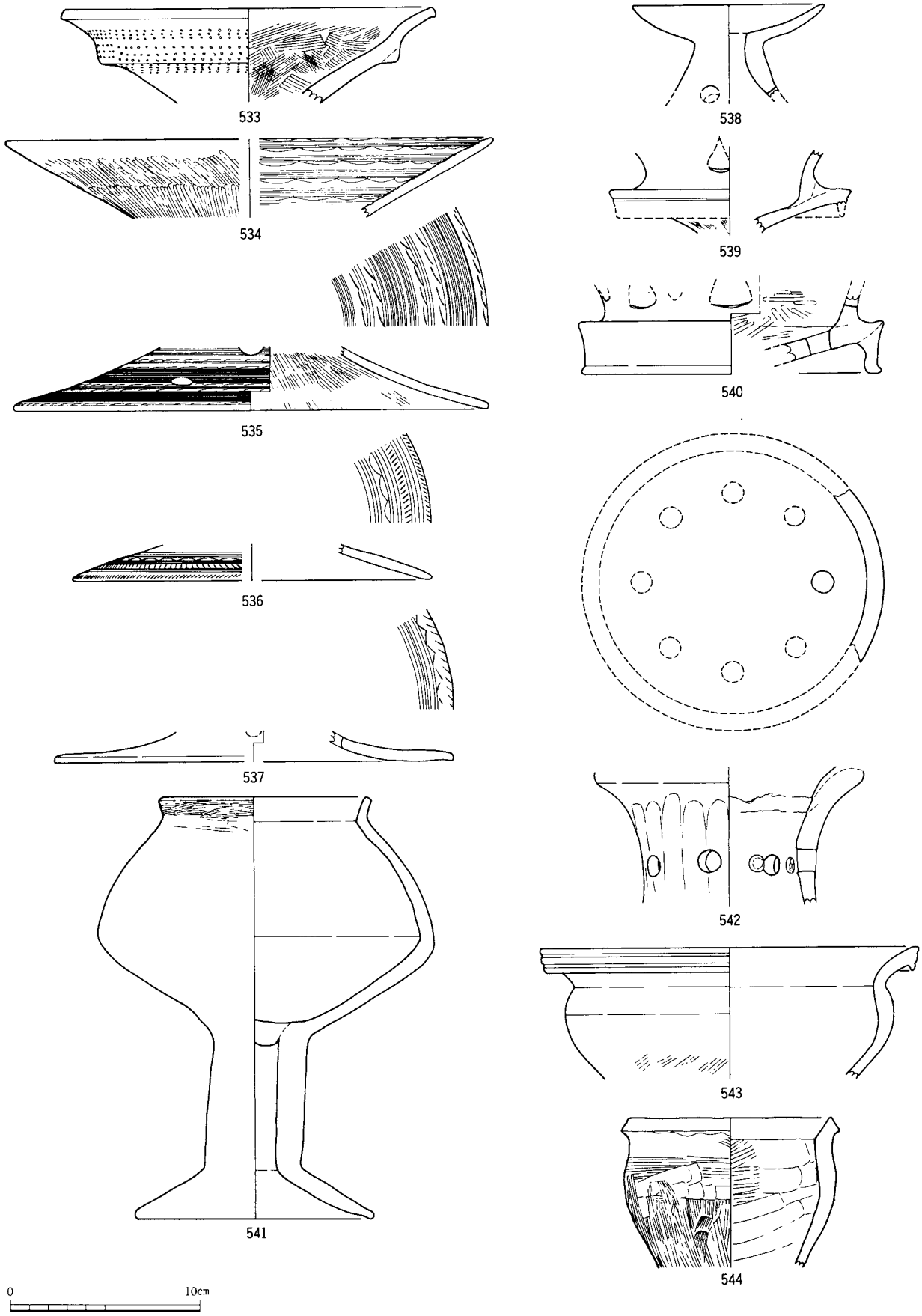
第57図　J，W調査区遺物包含層出土土器(13)



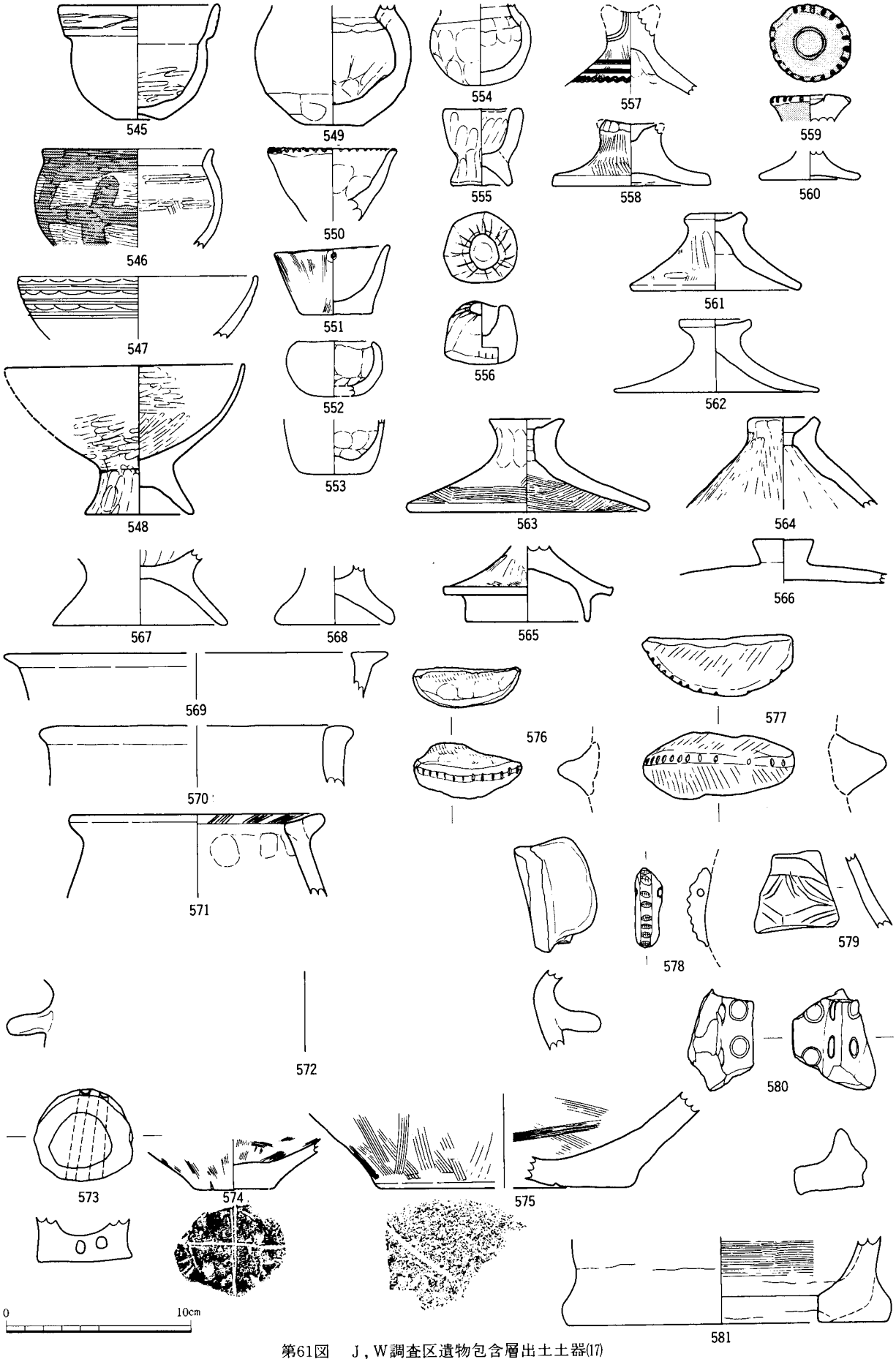
第58図　J，W調査区遺物包含層出土土器(14)



第59図　J，W調査区遺物包含層出土土器(15)



第60図　J，W調査区遺物包含層出土土器(16)

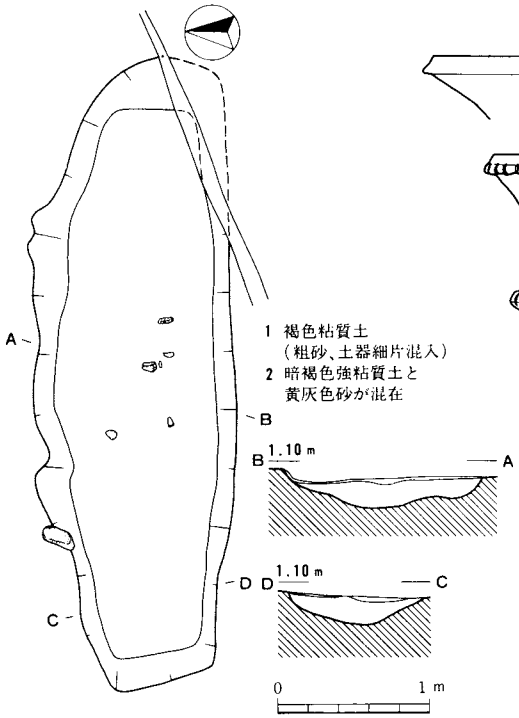


第61図　J，W調査区遺物包含層出土土器(17)

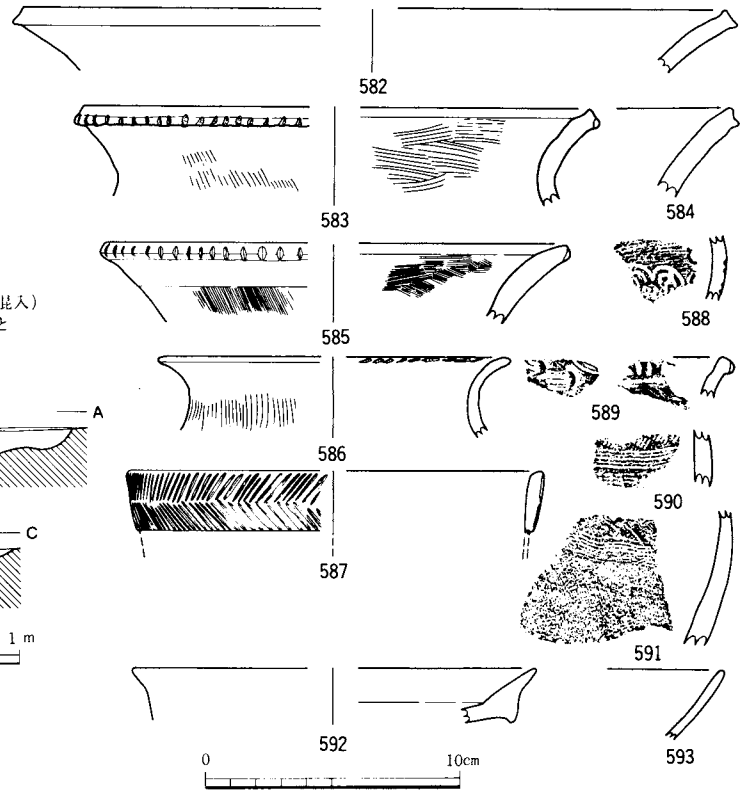
3　L調査区

（1）調査区の該要（第86図）

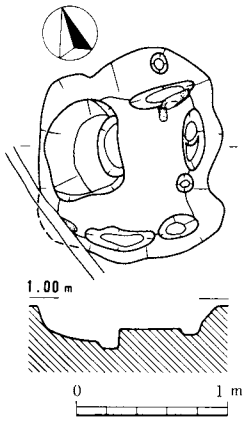
遺跡北縁部からやや中心部より、面積約60m²の調査区である。田面の整地工事によって損傷を受ける恐れがあるため、昭和55年度に調査を実施し、土坑3基、溝2条、小穴約20を検出した。遺構面は淡黄灰色細砂であって、北方へ僅かに傾斜し、最高位で標高1.05m、低位で0.90



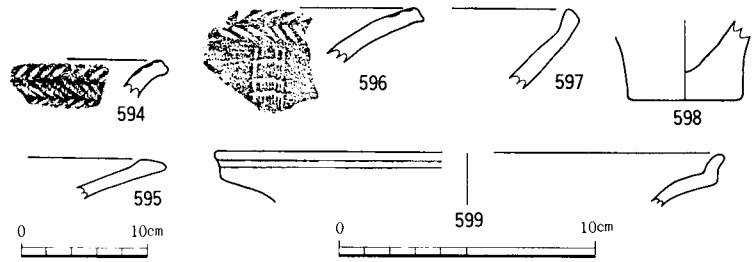
第62図　L－1号土坑（1／50）



第63図　L－1号土坑出土土器（592・593：上面出土）

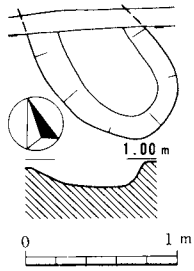


第64図　L－2号土坑（1／50）



第66図　L－2号土坑出土土器

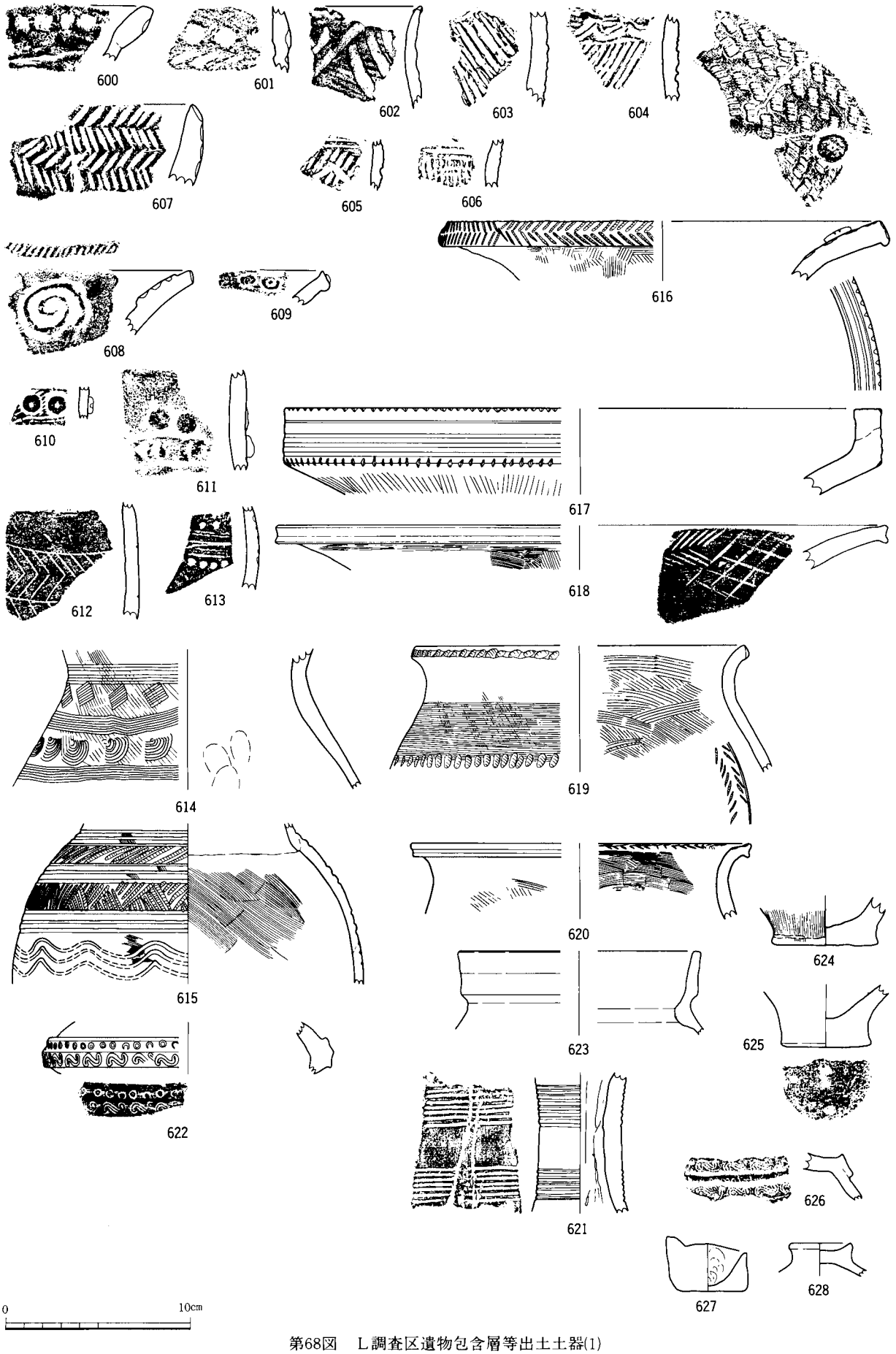
第67図　L－3号土坑出土土器



第65図　L－3号土坑（1／50）

mを測る。

調査区のほぼ全域で遺構面を厚さ2～3cmの淡緑灰色粗砂層が覆っている。本層は隣接するV調査区の一部でも検出され、平安時代以前の各時期の遺物を多量に包含している。本層出土土器は多くが摩滅した細片であることから、中世に何らかの理由で古邑知潟の水位が上昇し、付近が汀線となったものと考えられる。



第68図　L調査区遺物包含層等出土土器(1)

（２）遺構

Ｌ－１号土坑（第62，63図、図版17，64）

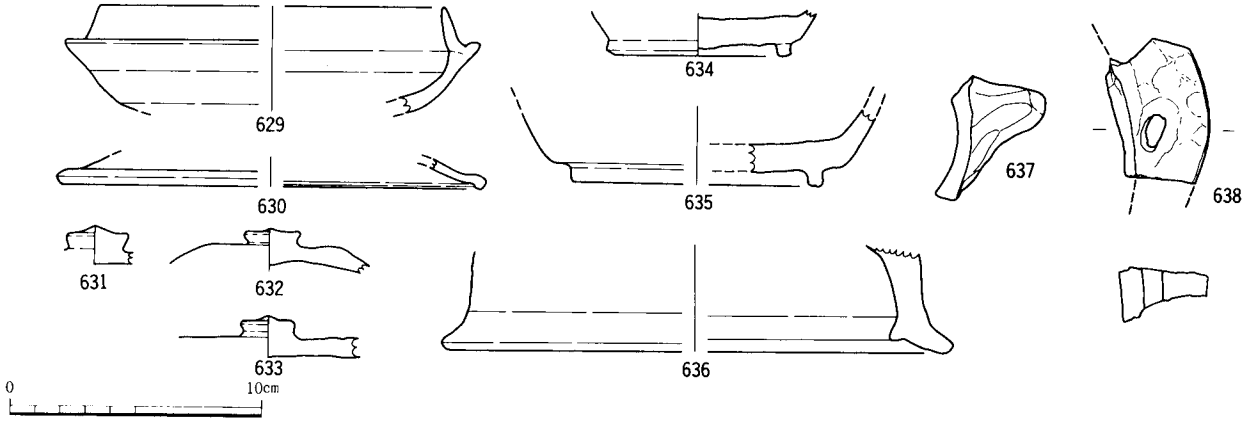
中央部が膨らんだ長方形を呈する。上端での規模は全長 4.2m、最大幅 1.3m、深さ約 0.2mを測る。遺物は第１層から少量の土器細片および小型磨製石斧（66）が出土した。弥生時代中期後葉以前の遺構とみられる。

Ｌ－２号土坑（第64，66図、図版17，64）

いびつな方形を呈し、上端での規模は 1.2m× 1.4m、深さ 0.2m弱を測る。底面に何かがくい込んだ痕跡が認められる。杭痕とは考えにくく、壁に沿って礫等を並べたとも考えられる。弥生時代中、後期の土器が僅かに混入しているが時期は特定できない。

Ｌ－３号土坑（第65，67図、図版64）

上端幅 0.7m、深さ 0.2m弱を測る。淡褐色砂に地山質砂が混入した覆土である。土器が僅かに出土したが時期は特定できない。



第69図　Ｌ調査区遺物包含層等出土土器(2)

4　Ｎ調査区

（１）調査区の該要（第70，71図、図版18，19）

本遺跡東端部付近に位置する調査区である。排水路付替えのため延長約50m、幅約３mにわたり昭和56年度に調査を実施した。また、本調査区北端からＫ調査区東端間については既設水路を改良するため、掘削時に立会い調査をおこなったが、既に攪乱を受け遺構、遺物とも発見されなかった。なお、本調査区は県道路肩法裾を基点とし、10mごとに、北側を１～３区(Ｇ.)南側の県道横断部をＯ区（Ｇ.）に区分した。

本調査区の遺構面はＮ－１区中央付近で最も高く、標高約 1.2mを測るが、全体的にはＮ－２区中央部を境に南側は僅かに北傾斜の平坦面であって、遺構が分布する。北側は緩やかな傾斜面となり、遺構は検出されなかった。基盤は標高 0.7m以上は淡緑灰色細砂層、以下は緑青灰色細砂（腐食した植物痕を含む）から成り立つ。また、Ｎ－２，３区では遺物包含層が淡緑灰色細砂からなる間層によって区分され、上層では弥生時代後期後葉を主体とする土器群が、下層では弥生時代中期の土器群が出土した。昭和38年度の発掘調査区では包含層が上下２層以上に区分され、土器型式にも「上層」、「下層」が用いられているが、昭和54年度以降の調査で明確な層序が確認された箇所は本調査区以外にはない。これまで「上層」、「下層」、「最

下層」が型式区分の便宜的名称と理解していただけに、集落環境の復原上興味深い。

本調査区での検出遺構は土坑10、溝４、小穴約30である。Ｎ－０区の小穴群は掘立柱建物となる可能性が高い。

（２）遺構

Ｎ－１号土坑（第73，74図、図版20，68）

平面形は梯形をなし、上端で1.8×1.0ｍ、深さ約 0.2ｍを測る。出土遺物は土器細片および磨製石斧未製品（97）。（639）は弥生時代中期前葉に帰属すると考えている。本坑下部から出土した（639)はＮ－２号土坑出土磨製石斧未製品（97）と接合する。したがって、本坑はＮ－２号土坑と大差ない時期とみられる。

Ｎ－１号溝（第72，73図、図版20，22，68）

Ｎ－１区ほぼ中央を北北西にのびる溝。幅0.9～1.1ｍ、検出面からの深さ 0.4ｍ弱を測る。出土遺物は乏しく、(640）は混入品である。Ｎ－３号溝、Ｎ－３号土坑よりも新しい。Ｎ－３号溝を切りながらほぼ平行に掘削していることからＮ－３号構との時期差はあまりないものと考えられる。

Ｎ－２号土坑（第75～78図、図版22～25，66，67）

Ｎ－０，１区に位置する大型の土坑であり、２段に掘り込まれている。南側（Ｎ－０区）では上下段が接しているが、東から北側にかけては、上段の掘り方はＮ－３号溝まで達し、下段との間に平坦面を造っている。上段の上端はＮ－３号溝によって切られ遺存しない。上段の平面形は未調査部分が多く把握できないが、下段は北東隅を要とした扇形を呈する。また、要の位置には幅40cm弱の方形の置石があり、あたかも踏石であるかのごとき印象を与えている。下部の掘り込みは垂直に近く底部は平坦である。下部の規模は上端で最大3.5×3.0ｍを測る。深さは、周囲の遺構面（標高1.15ｍ）を基準にして上段下の平坦面までで 0.4ｍ、底面まで 0.9ｍを測る。

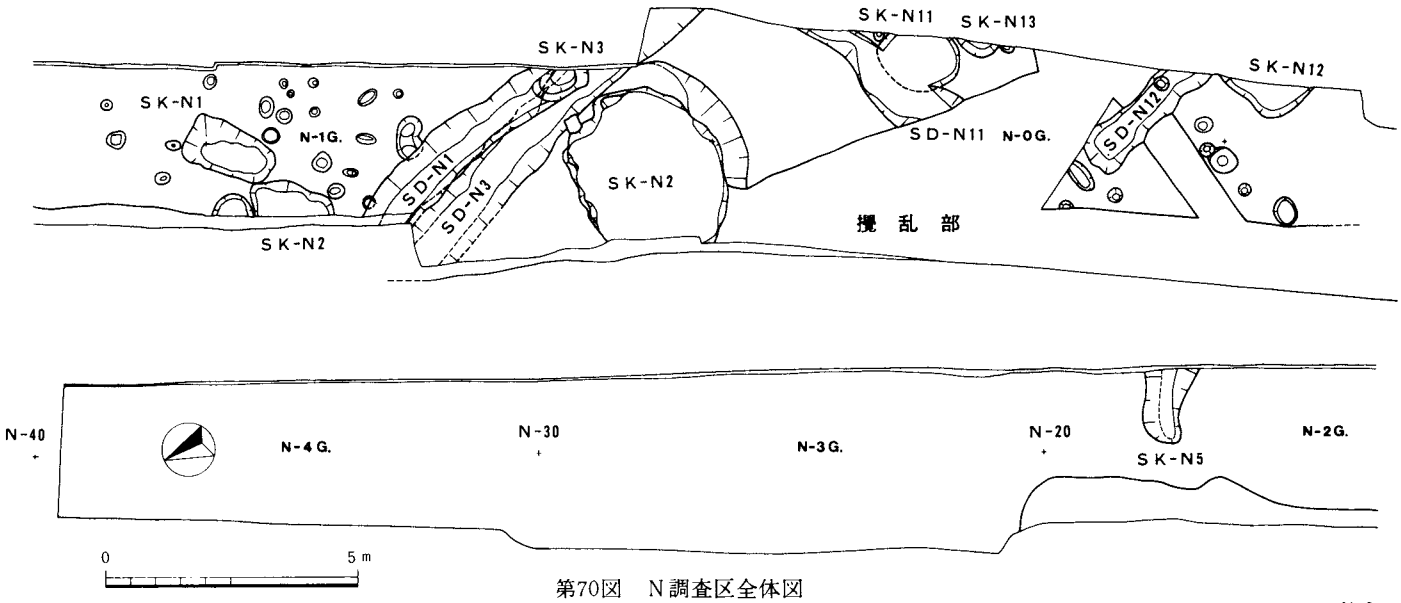
遺物は上部、下部とも比較的多い。土器は破片が多く接合できたものは少ないが、上、下部から出土している。また、多量の自然木と混入した少量の木製品（広鍬、他）が下部から集中的に出土している。石器では、太型蛤刃石斧（1,41,48,91,98,151）同未製品（97,98）玉砥石（158）が出土した。本坑出土土器は弥生時代前期新段階から中期初頭に帰属する。出土状況と、出土土器群にやや時期幅があることとは特に矛盾はないと考えている。本坑出土遺物は、現在のところ、石川県内では極めて稀な遺構資料である。近年発掘調査が行われた金沢市矢木ジワリ遺跡では中期前葉の土坑群が発見されているが、本坑出土土器群よりはやや新しく位置付けられよう。本坑出土土器は、条痕文系土器と畿内系土器が共伴している点や、畿内のみ分布が確認されている箆櫛併用文（642）が確認されたこと等、土器編年だけでなく文化圏の問題をも含めた面で、極めて貴重な資料であり、その検討は第２分冊で行いたい。

Ｎ－３号土坑（第75，82図、図版24，25，68）

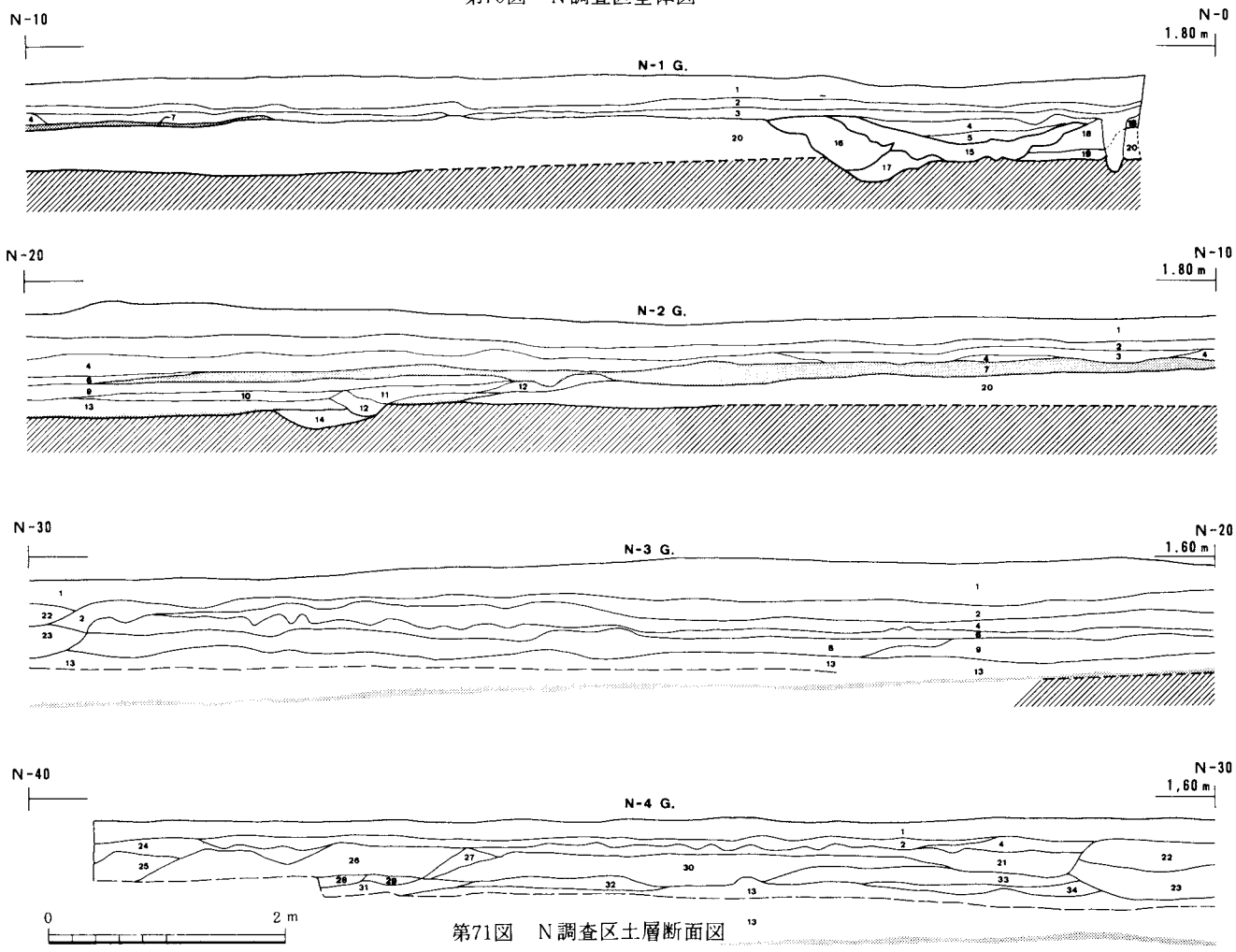
Ｎ－１，３号溝に切られている。残存部の平面形は楕円形を呈し、上端で1.1×0.6ｍを測る。遺構面からの深さは約0.5ｍとなり、本来はしっかりとした土坑である。底部付近から弥生時代後期末と考えられる高杯等が出土した。

Ｎ－５号土坑（第79，83図、図版68）

幅 1.0ｍ弱、深さ0.15ｍの浅い凹みである。弥生時代中期前葉の土器細片多数の他、管玉



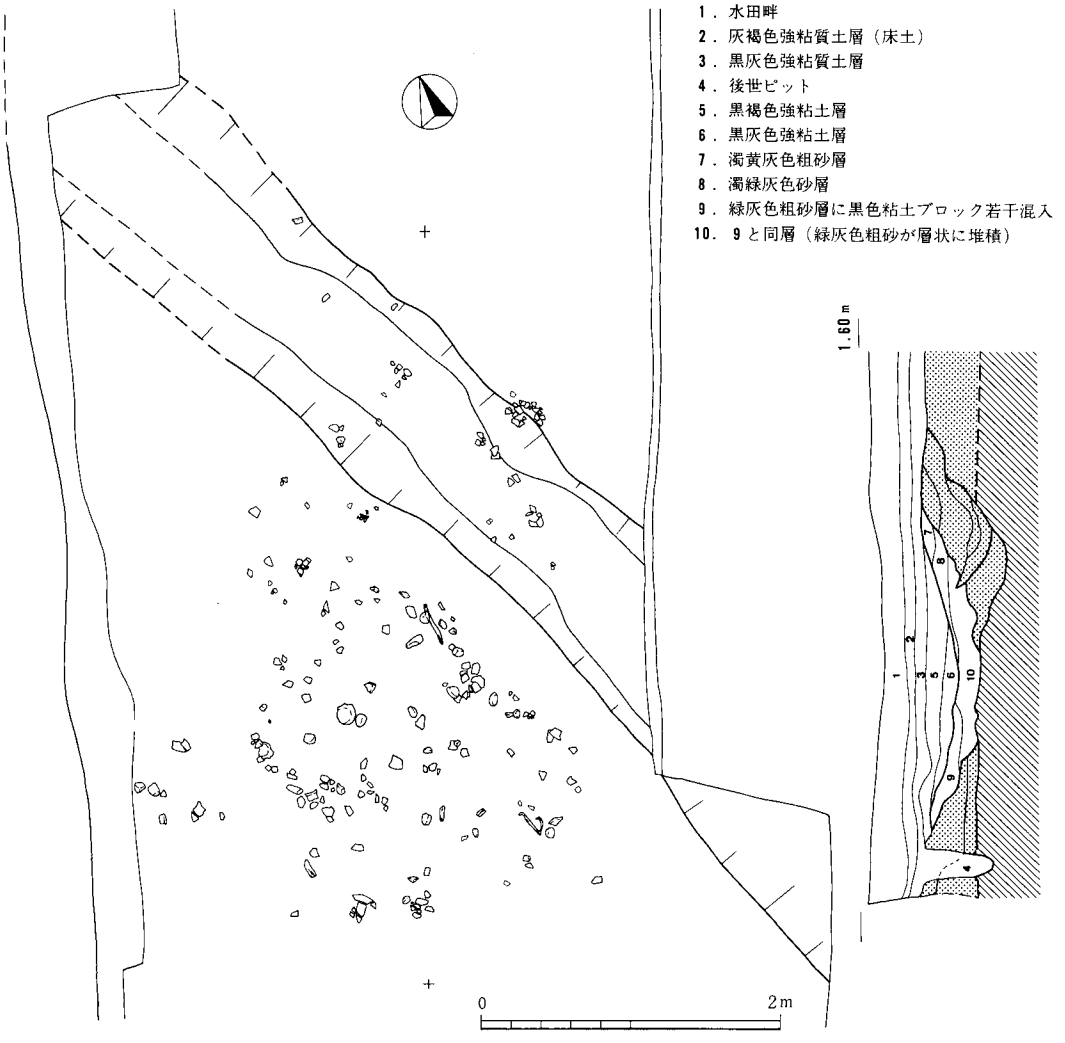
第70図　N調査区全体図



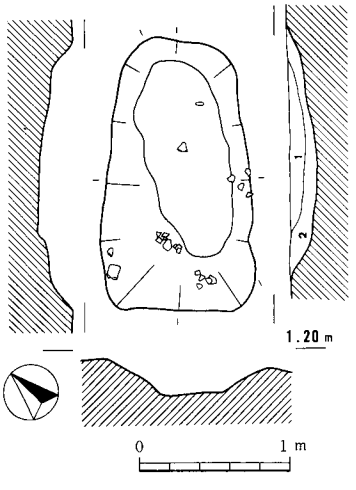
第71図　N調査区土層断面図

1．水田畔
2．灰褐色強粘質土（床土）
3．黒灰色強粘質土
4．黒褐色強粘質土
5．黒灰色強粘質土
6．淡緑灰色強粘質土
7．灰褐色細砂（遺物包含層）
8．淡黄灰色細砂と暗褐色粘土交互層
9．淡緑灰色細砂（間層）
10．暗灰色細砂
11．濁淡緑灰色細砂（層状堆積）
12．暗緑灰色細砂に黒色粘砂混入
13．緑灰色細砂（腐植物含）
14．5号土坑覆土
15．1号土坑覆土
16．3号溝覆土
17．3号土坑覆土
18．2号土坑覆土
19．2号土坑覆土
20．淡緑灰色細砂
21．淡緑灰色粘質土
22．灰褐色強粘質土
23．暗灰褐色強粘質土
24．灰褐色粘質土（砂利混入）
25．青灰色粘質土（砂利混入）
26．淡緑灰色粗砂
27．灰褐色粘質土
28．灰色砂利
29．灰色粘土
30．淡緑灰色粘砂
31．濁淡灰色粗砂
32．褐色川砂層
33．灰褐色粘土と淡緑灰色粘砂混合層
34．淡黄灰色細砂（13層の漸移層）。

近世旧河道

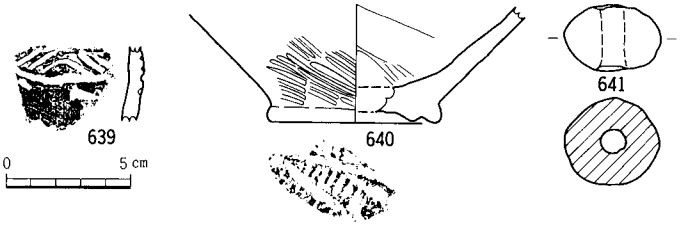


第72図　N－1号溝

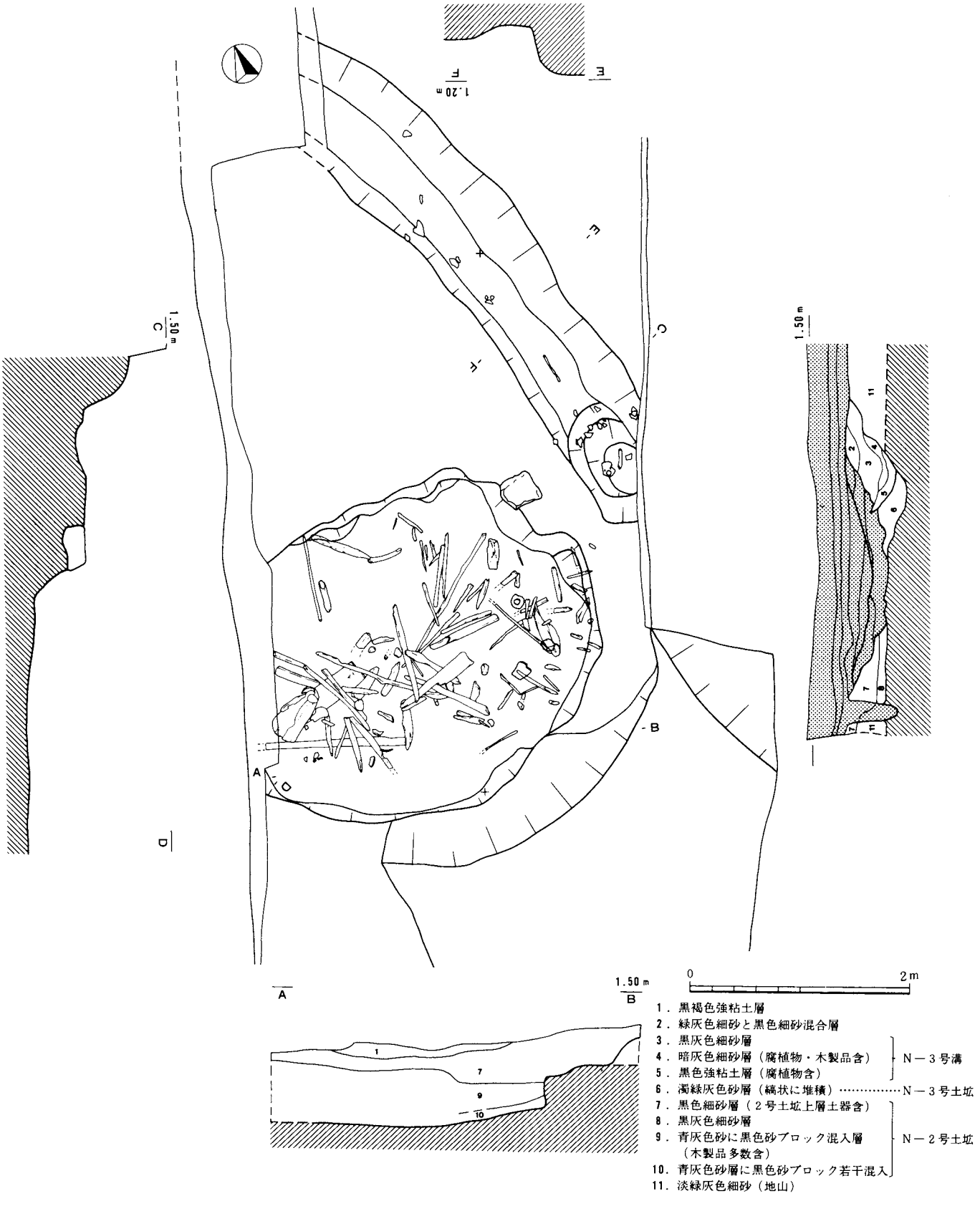


1．暗灰褐色粘質砂層（炭化物含）
2．黒灰色強粘土層（炭化物多量含）

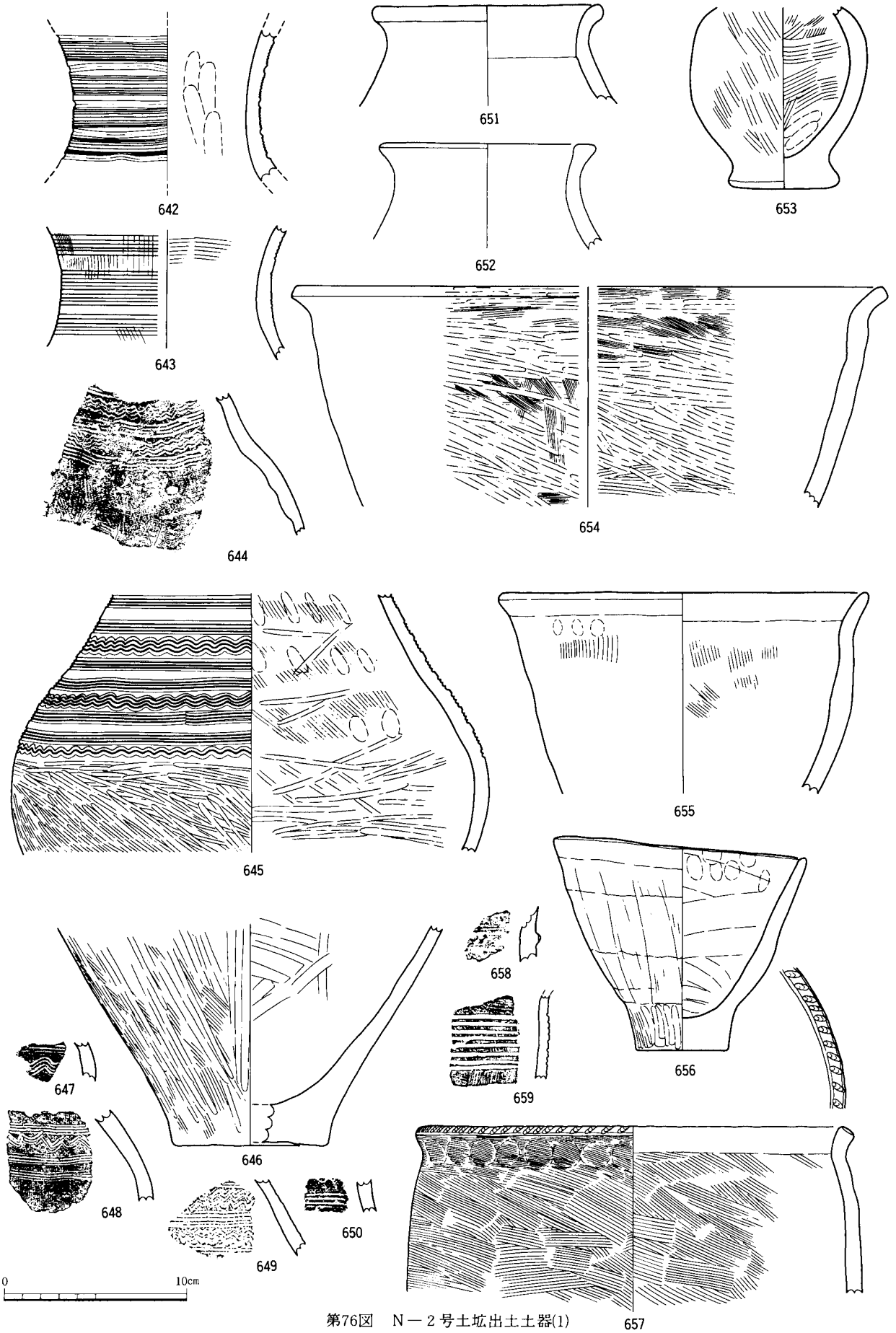
第74図　N－1号土坑



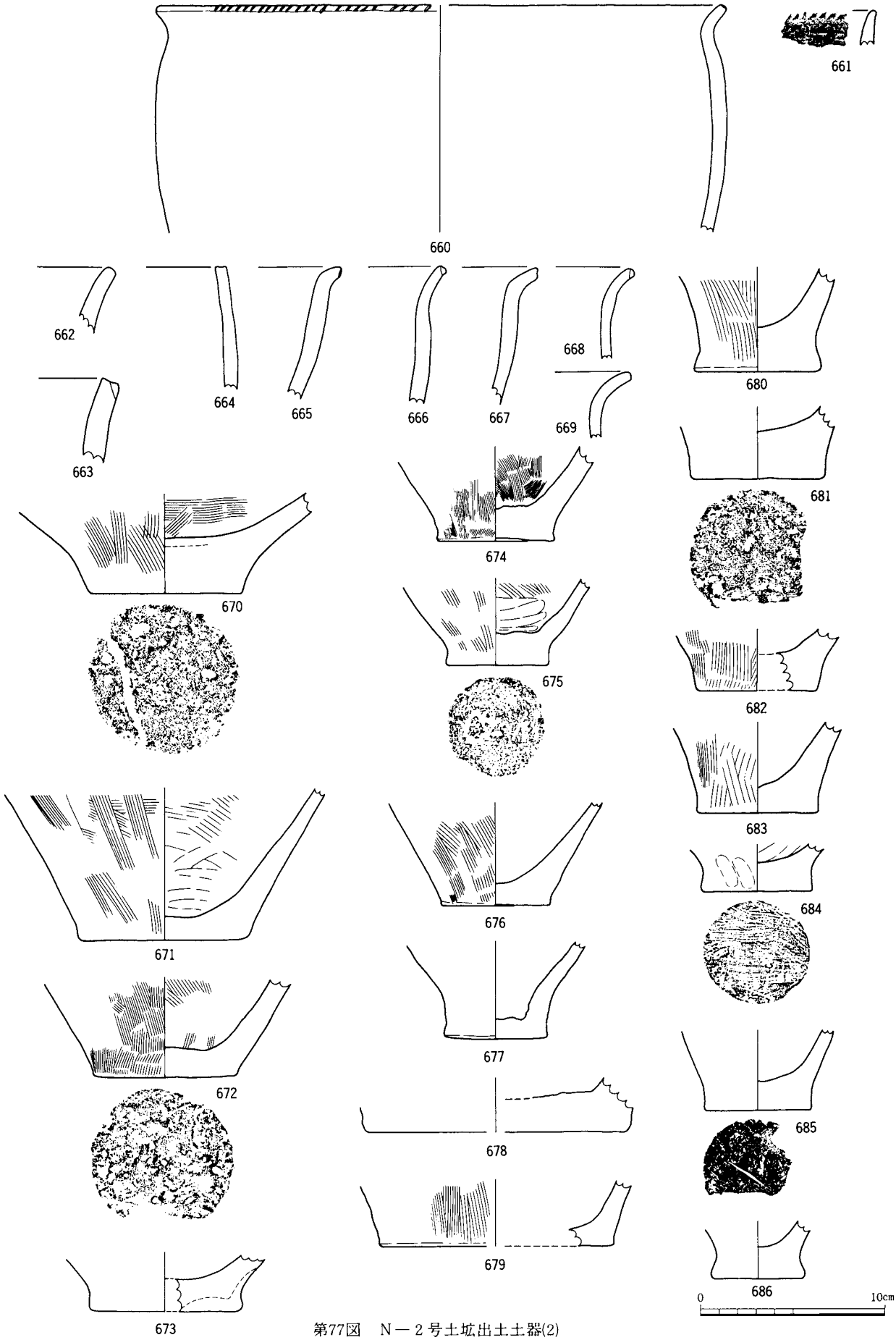
第73図　N－1号土坑(639)、N－1号溝(640, 641)出土土器



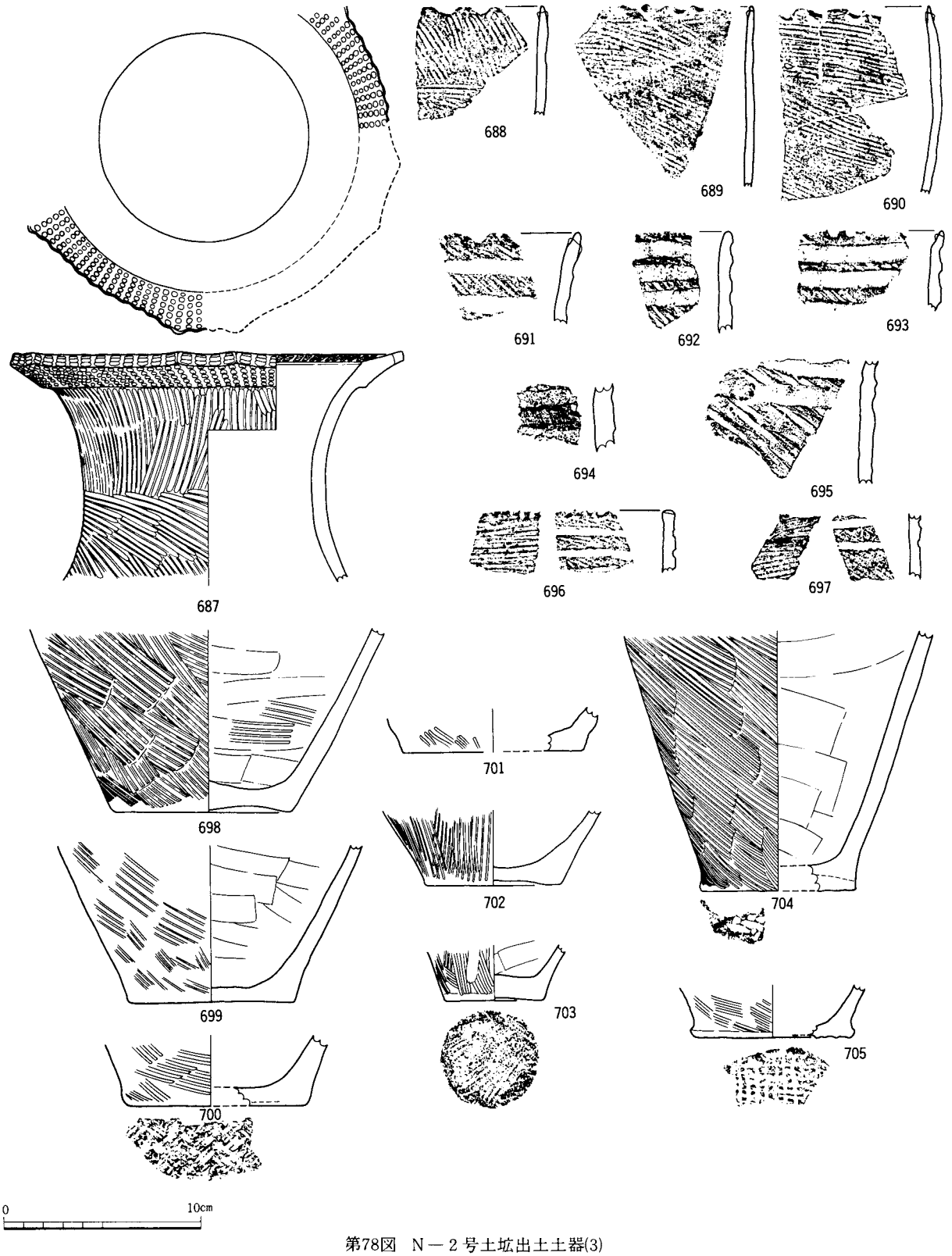
第75図　N－2，3号土坑、N－3号溝



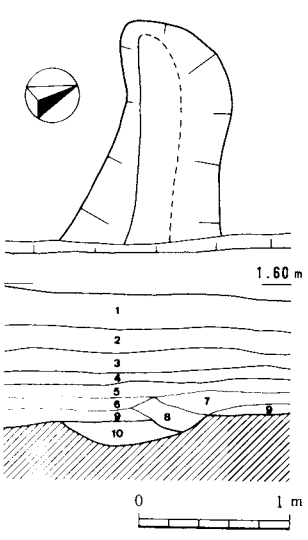
第76図　N－2号土坑出土土器(1)



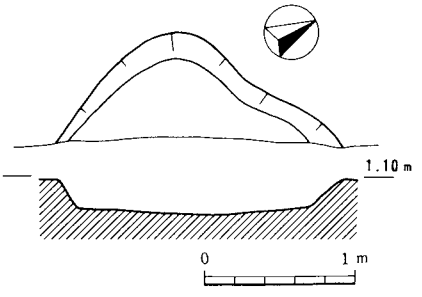
第77図　N－2号土坑出土土器(2)



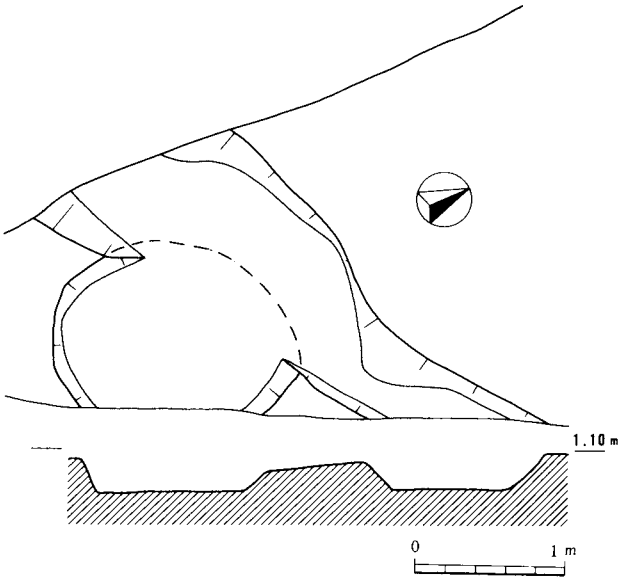
第78図　N－2号土坑出土土器(3)



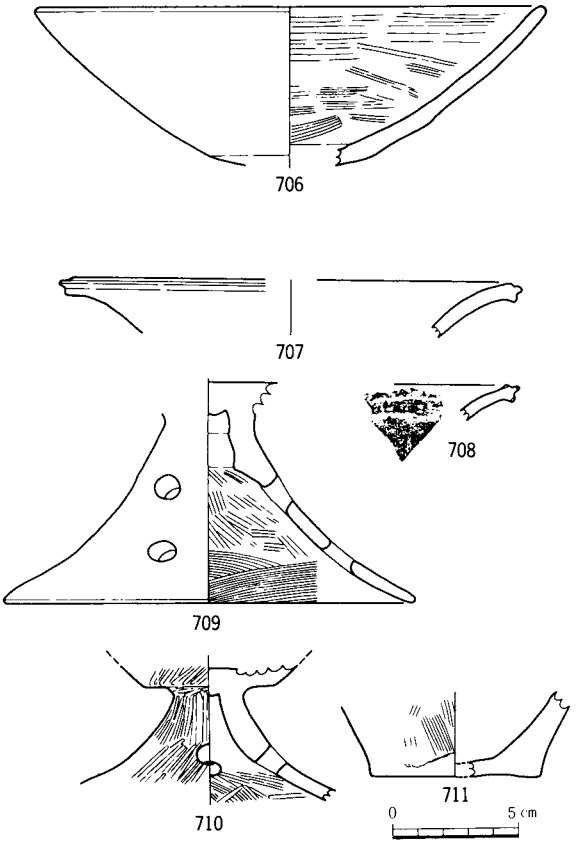
第79図　N－5号土坑



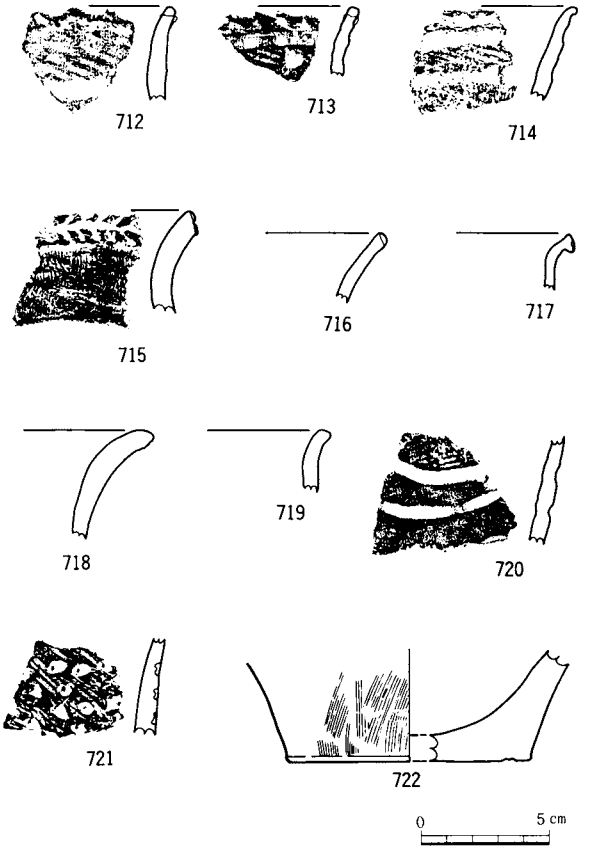
第80図　N－12号土坑



第81図　N－11号土坑、N－11号溝



第82図　N－3号溝(706)，N－3号土坑(707～711)出土土器

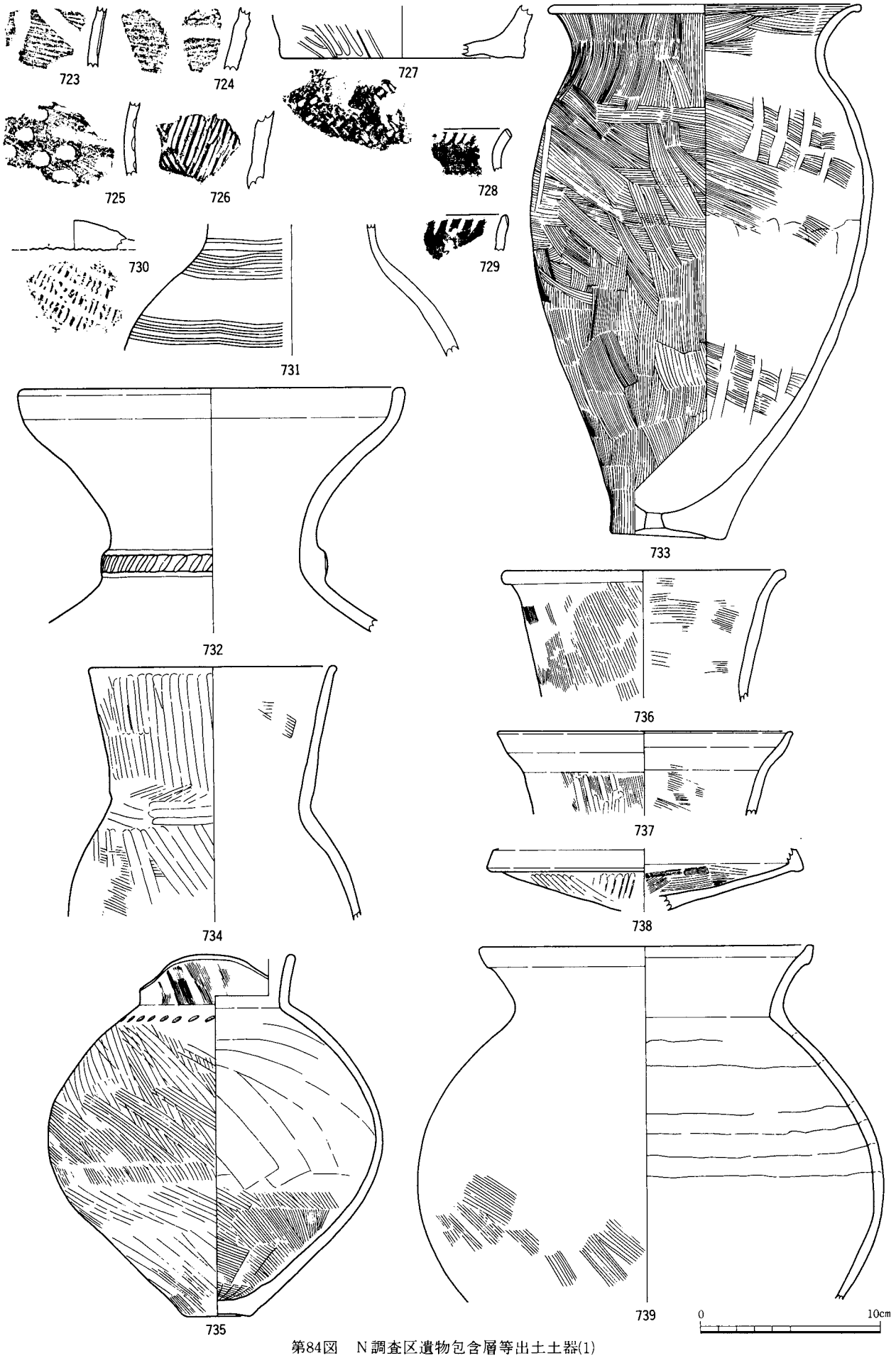


第83図　N－5号土坑(712～720)、N－11号土坑(721)、N－12号土坑(722)出土土器

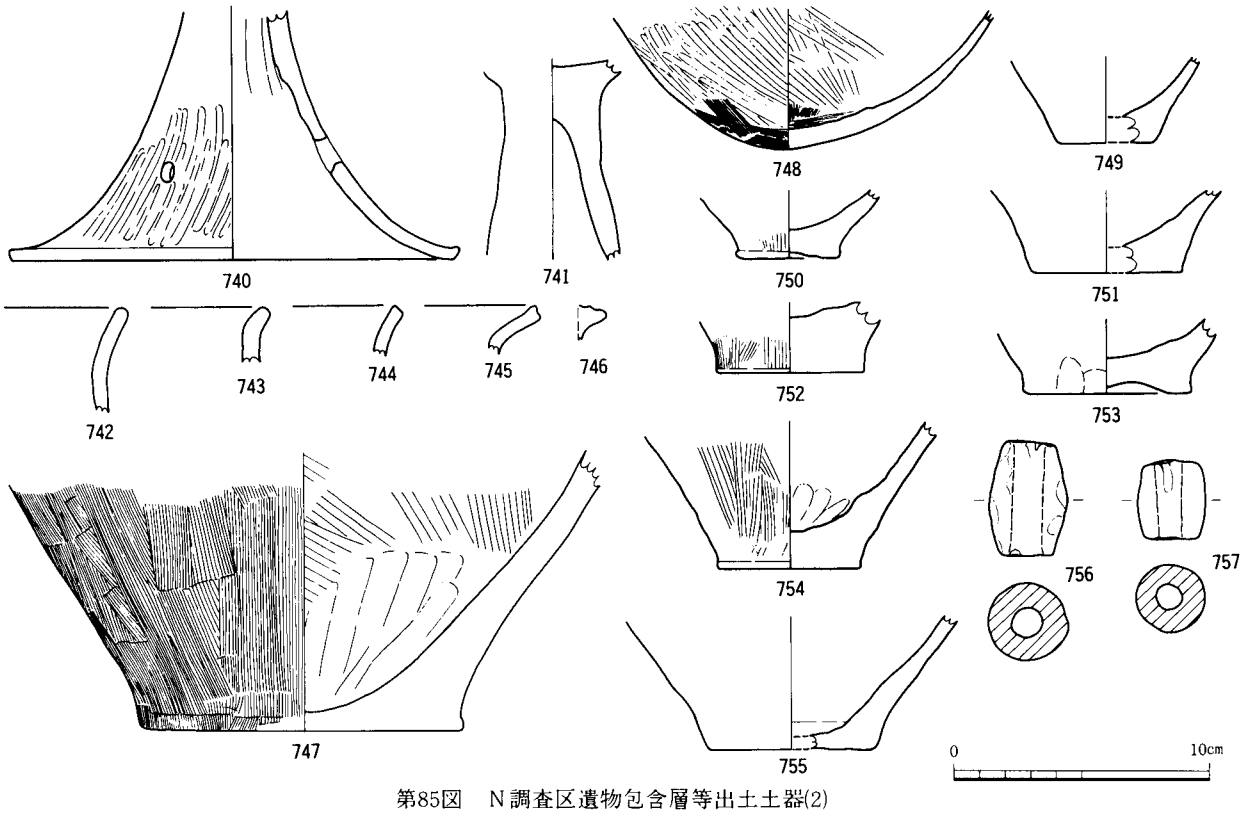
(388) が1点出土した。

N－11号土坑（第81，83図、図版21）

平面形は略円形を呈し、上端での規模は 1.6× 1.4m前後、深さ約 0.2mを測る。N－11号溝より新しい。土器細片が少量出土した。(721) は条痕文系土器であるが本坑の時期を示し得るかは不明。



第84図　N調査区遺物包含層等出土土器(1)



第85図　N調査区遺物包含層等出土土器(2)

N－12号土坑（第80，83図、図版21）

部分的な調査のため、詳細は不明。深さ約 0.2mを測る。

N－3号溝（第75，82図、図版22，24，25，68）

N－1区ほぼ中央を北北西に延びる溝。幅0.8～1.0m、検出面からの深さ0.45mを測る。出土遺物は乏しい。N－3号溝に南側上端部を切られている。N－3号土坑よりも新しくN－3号溝よりも古いが、両者との時期差はあまりないものと考えられる。(706）は弥生時代後期末葉に帰属する。

N－11号溝（第81図、図版21）

幅 0.6～ 0.3m、深さ0.2m強を測る。玉関係遺物と考えている板状石製品（426）が1点出土した。

5　Ｖ調査区

（１）調査区の概要

Ｉ調査区北側に隣接する面積 308m²の調査区である。幹線道路舗装工事にかかり、昭和58年度に調査を実施した。調査区南端はＩ調査区（昭和55年度調査）と幅約１ｍ重複させ、Ｉ－４号溝の北側法面の検出をしやすくした。

調査の結果土坑21、溝９、小穴若干を検出した。これらは弥生時代、奈良・平安時代、近世以降に大別できる。遺構面は南側過半では標高1.0～1.1ｍ前後で、僅かに北へ傾斜した水平面をなし、耕地整備等によって若干の攪乱を被っている。調査区の北側約1／4付近からは、ほぼ北向きに緩く傾斜し、北端で標高 0.5ｍを測る。

標高0.80ｍラインを境に基盤は淡緑灰色（淡灰色）細砂から青灰色細砂に変わり、Ｊ，Ｗ調査区で見られる遺物包含層が形成されており、上記ラインが本調査区での遺構分布の北限である。また、ＮＴ118ｂ，ＮＴ119ａｂ区付近では遺構面が淡緑灰色粗砂層で覆われている。本層はＬ調査区でも確認している。その性格については同区の概要で述べたので重複を避けるが、本調査区ではほぼ標高0.85ｍラインから1.15ｍライン間に帯状に分布している。

（２）遺構

Ｖ－１号土坑（第87，88図、図版27，71）

ＮＵ120ｄに位置する。平面形は楕円形を呈し、上端で約1.0×0.85ｍ、検出面からの深さ0.50ｍを測る。第１層底面、および第２層から弥生時代後期前葉の甕、壺が出土、また、底面から自然木が地山に突き刺さった状態で出土した。

Ｖ－２号土坑（図版28）

ＮＵ120ｃｄの境界に位置する。平面形は楕円形を呈し、上端で約1.0×0.75ｍ、検出面からの深さ 0.7ｍ弱を測る。弥生土器片が少量出土した。時期の特定はできない。

Ｖ－３号土坑（図版28）

ＮＵ120ｃｄの境界に位置する。平面形は歪んだ楕円形を呈し、上端で約1.0×0.75ｍ、検出面からの深さ 0.1ｍ弱を測る。遺物の出土はなく、時期の特定はできない。

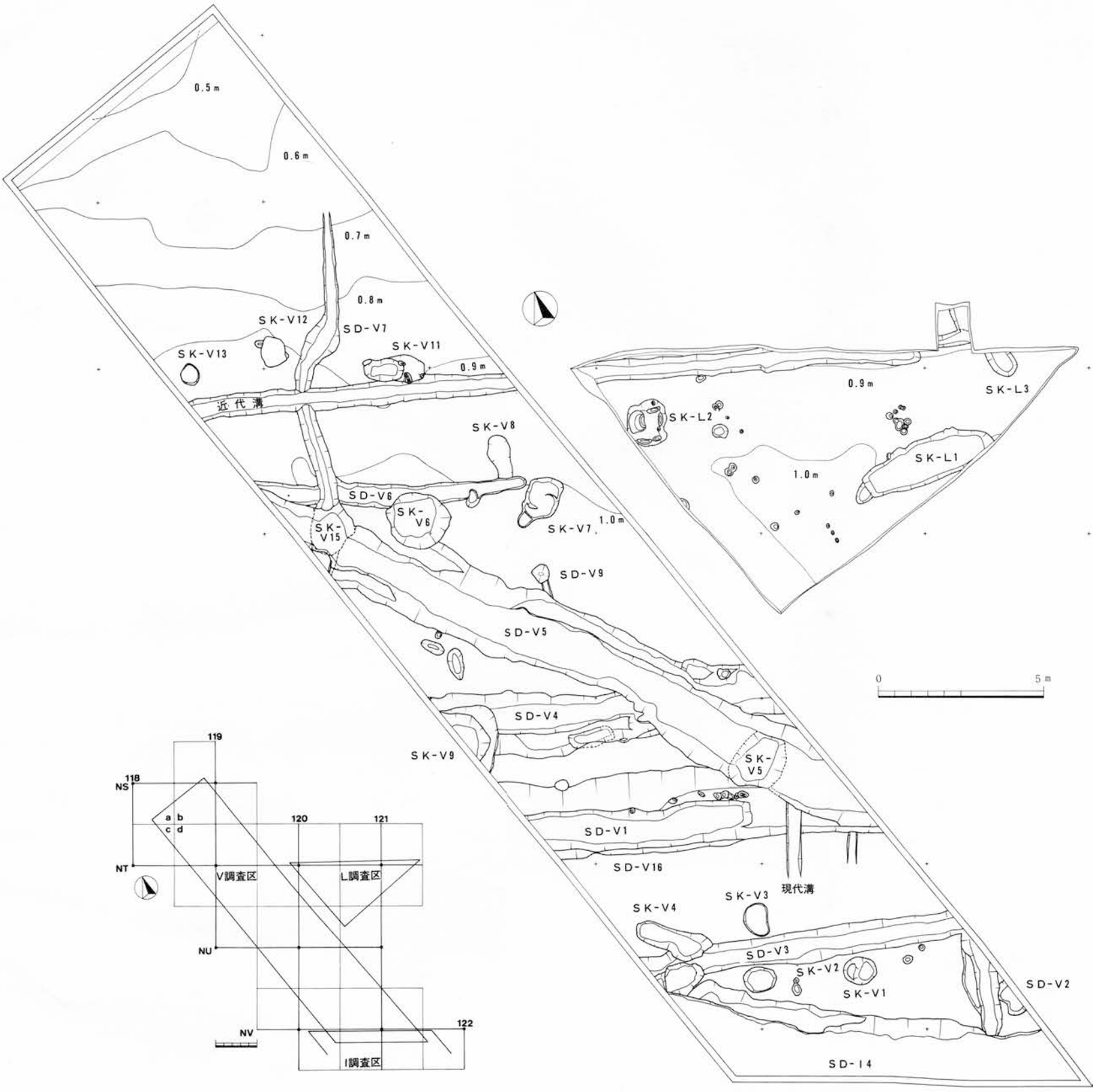
Ｖ－４号土坑（図版28）

ＮＵ120ｃに位置する。平面形は歪で２基の土坑が重複しているともみられたが、覆土断面の観察では確認できなかった。上端で最大長2.35ｍ、最大幅0.85ｍ、検出面からの深さ最大0.25ｍを測る。若干の土器片および石錐143)が出土した。土器は体部細片であって図化できない。Ｖ－３号溝によって切られており、弥生時代後期後葉以前と考えられる。

Ｖ－５号土坑（第89，90図、図版29，70）

ＮＵ120ａｂに位置する。Ｖ－５号溝が完全に埋まった後、掘り込んでいる。本坑、Ｖ－５号溝とも覆土が黒色で類似していたため、正確に掘り分けることができなかった。本坑はＶ－５号溝底以下の地山層まで達し、検出面からの深さは最大0.55ｍを測る。なお、発掘当初２基の土坑が重なっているものと判断し、Ｖ－５，５Ｂ号土坑とした。そのため遺物観察表の一部に同名の記載があるが、現時点では１基としている。

遺物は土器の他、太型蛤刃石斧（11，19）、環状石斧（59）、石鋸（114）石鏃（296）が出土した。土器量は比較的多いが、Ｖ－５号溝まで掘り過ぎたようであり、特に（761）等は同溝に帰



第86図　L，V調査区全体図

属するようである。本坑出土遺物は弥生時代中期前葉と中期中葉以降に区分されよう。

Ｖ－６号土坑（第91，92図、図版28）

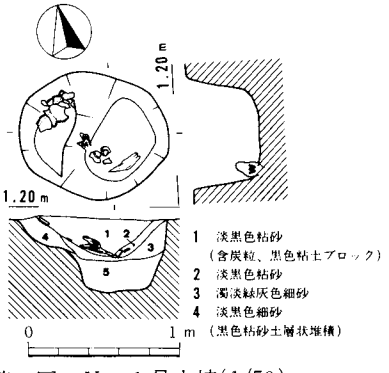
平面形は上部が歪んだ円形、底面は方形を呈し、上端で2.0×1.2ｍ、底部で1.2×1.0ｍを測る。検出面からの深さは最大 0.8ｍ弱を測る。第４層からは種子や腐食した植物遺体が出土した。遺物はほとんど上部の第３層から出土した。(778) は混入品と考えられる。石器では石鋸、石鏃のほか管玉未製品が出土した。Ｖ－６号溝より古いが、時期の特定はできない。

Ｖ－７号土坑（第93，94図、図版28，71）

ＮＴ119ｂで検出した。不整形の浅い凹みである。底部も起伏があり、深いところで約0.2ｍに過ぎない。遺物は上部から弥生時代中期に帰属する土器細片が出土したほか、管玉未製品(412) が出土した。

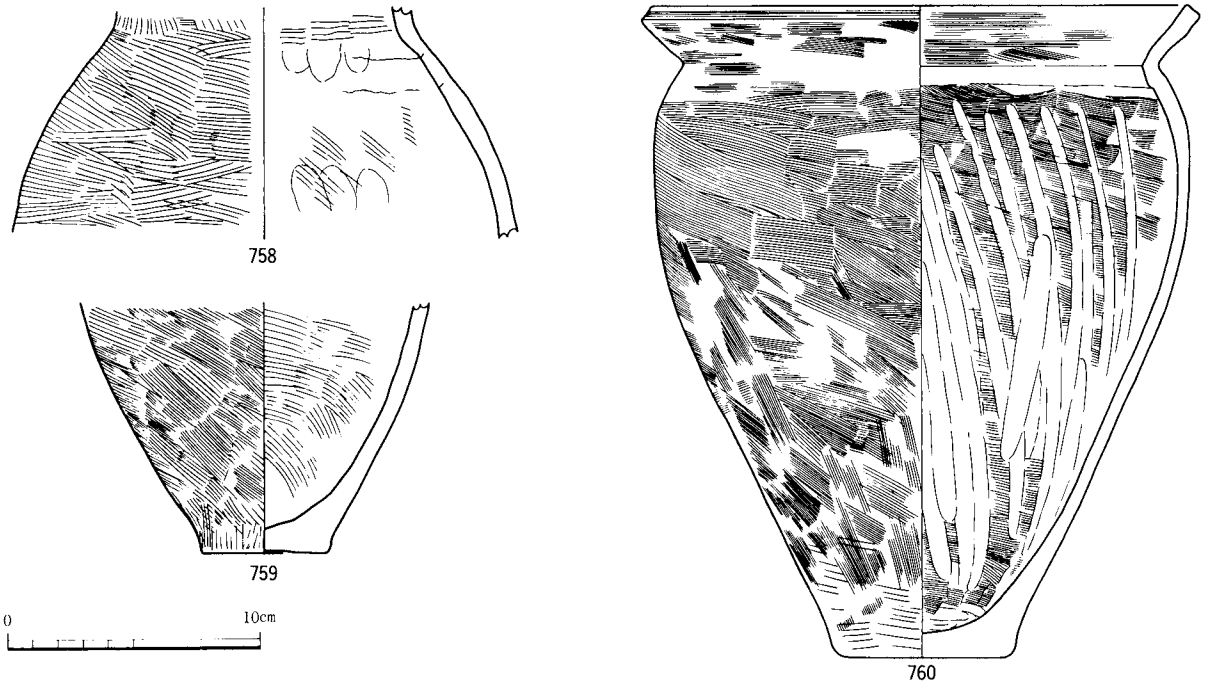
Ｖ－８号土坑（第95～97図、図版30，71，75）

Ｖ－７号土坑同様浅い凹みである。僅かに弥生時代中期の土器細片が出土した。

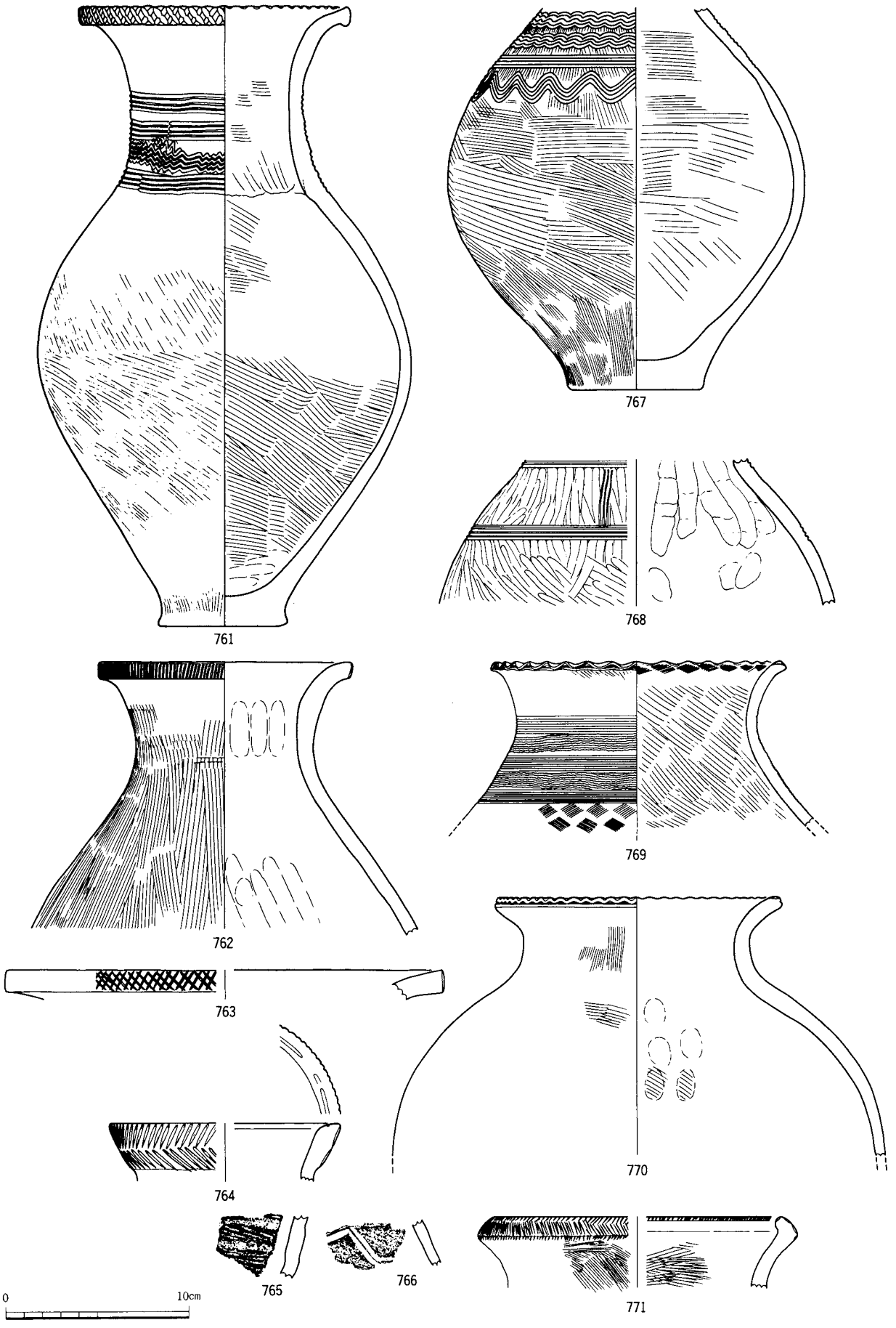


第87図　Ｖ－１号土坑(1/50)

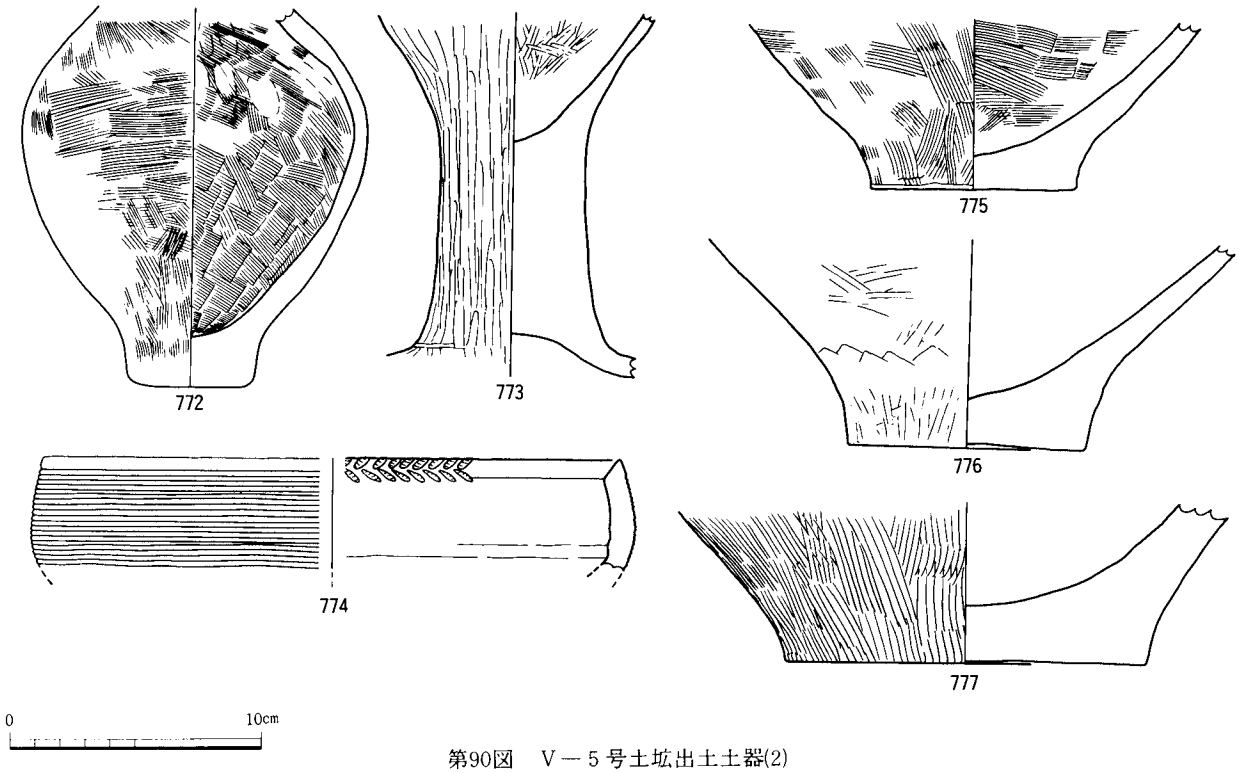
本坑検出面からは四螭鏡片（第97図）が出土した。鏡は本坑覆土上面に直立した状態で出土し、鏡上端は淡灰色粗砂層が覆っている。遺構と直接結びつけることは難しい。本鏡は紐、内区の一部からなる再加工品であって、端部、鏡面とも研磨されている。部分的には光沢を放ち、背文も突線部がいくぶん磨耗している。紐孔にはやや偏った摩耗が認められ、懸垂による使用を裏付けている。背文は一部しか遺存しないが、二重に巡る斜行櫛歯文帯間に禽鳥および龍が突線で表されている。本遺跡では昭和38年の調査の際、仿製内向花文鏡が出土しており、鏡の出土は２例目である。今回発見された鏡片が舶載鏡で



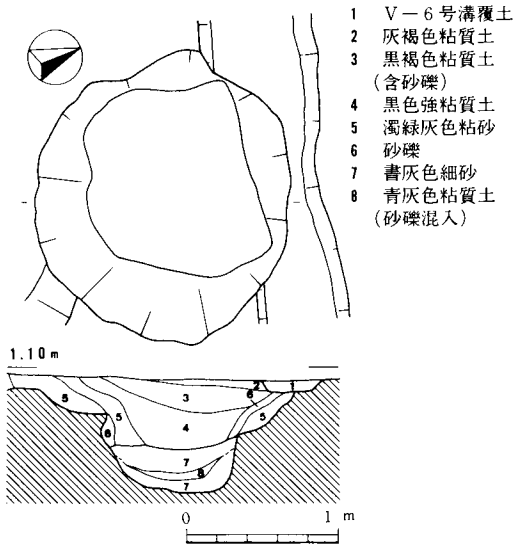
第88図　Ｖ－１号土坑出土土器



第89図　V－5号土坑出土土器(1)

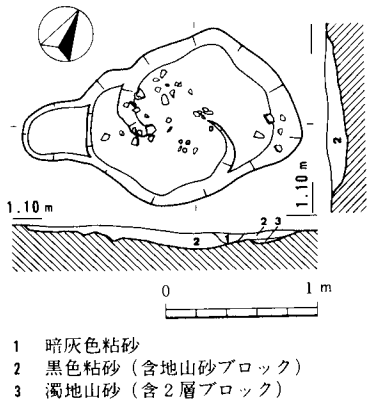


第90図　Ⅴ－5号土坑出土土器(2)

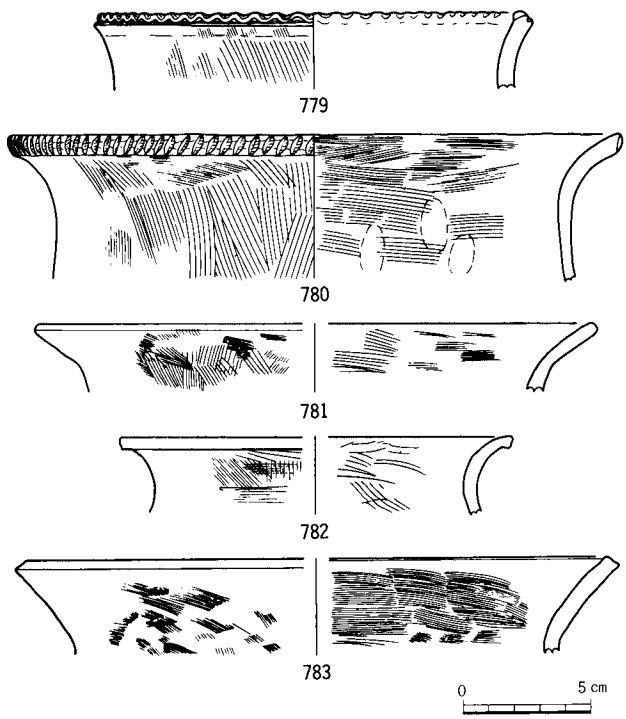


第91図　Ⅴ－6号土坑(1/50)

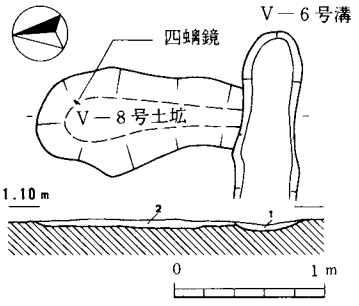
第92図　Ⅴ－6号土坑出土土器



第93図　Ⅴ－7号土坑(1/50)

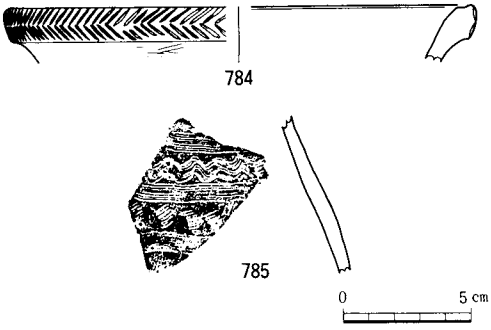


第94図　Ⅴ－7号土坑出土土器

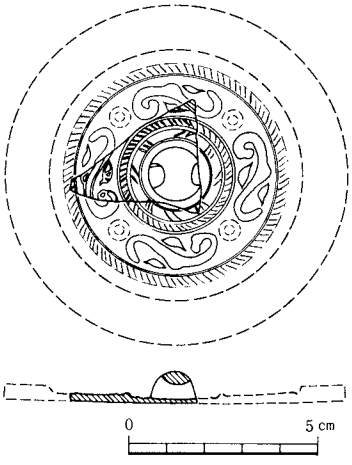


1　V－6号溝覆土
（灰褐色粘質土に粗砂多量混入）
2　黒褐色粘砂
（濁地山砂ブロック混入）

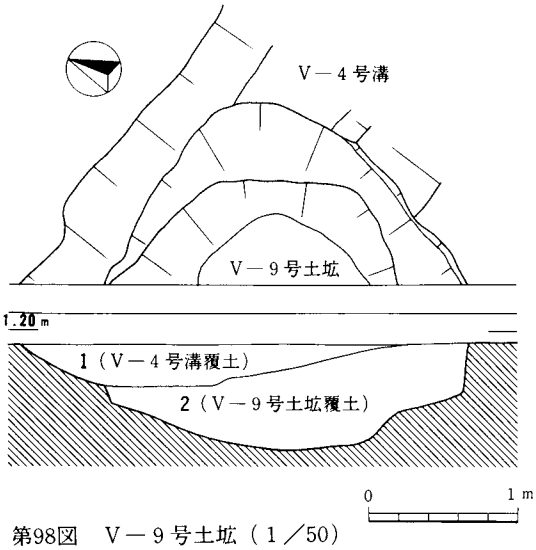
第95図　V－8土坑（1／50）



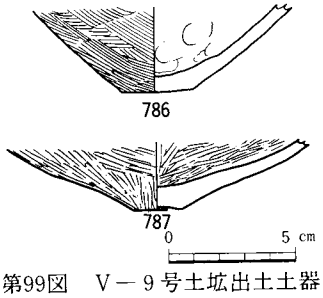
第96図　V－8号土坑出土土器



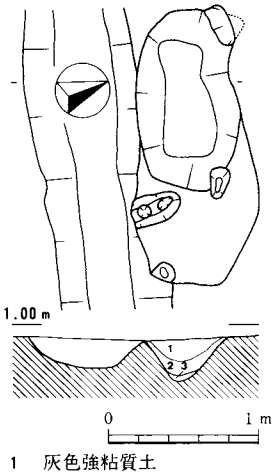
第97図　V－8号土坑検出面出土鏡片



第98図　V－9号土坑（1／50）

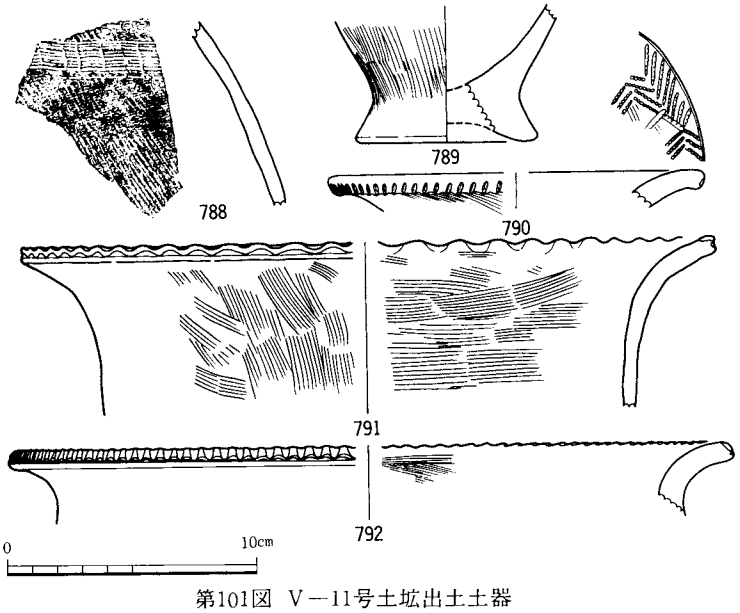


第99図　V－9号土坑出土土器

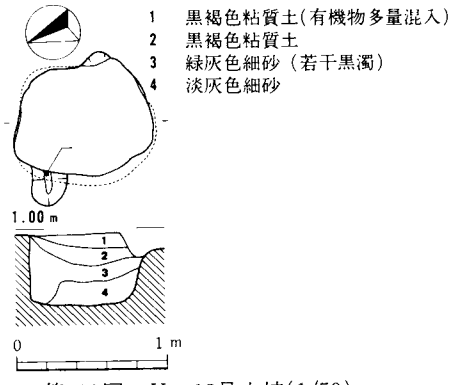


1　灰色強粘質土
2　黒色粘質土（有機物多量混入）
3　濁緑灰色細砂

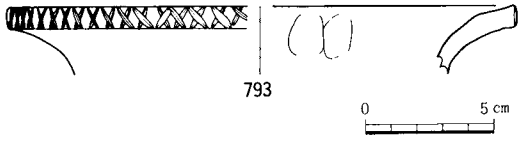
第100図　V－11号土坑（1/50）



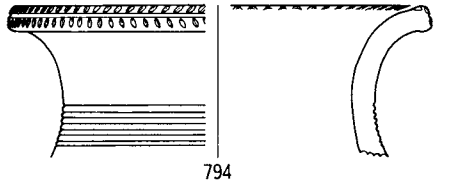
第101図　V－11号土坑出土土器

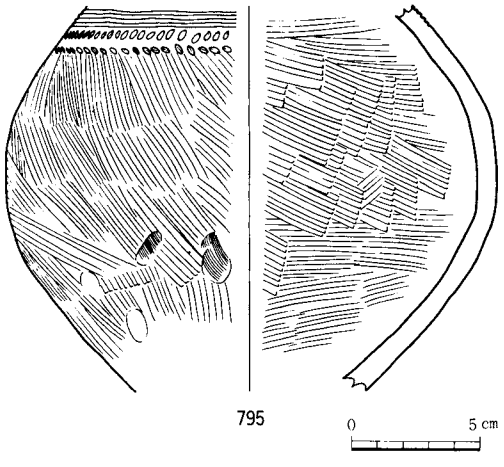


第102図　V—12号土坑(1/50)

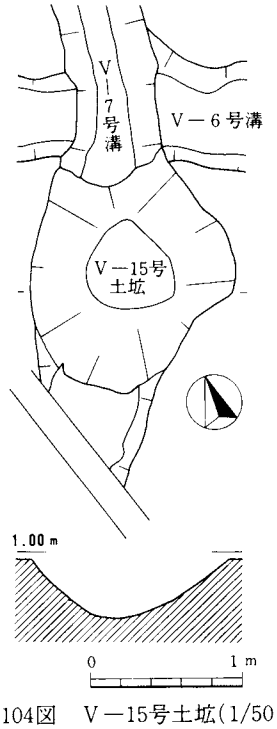


第103図　V—12号土坑出土土器

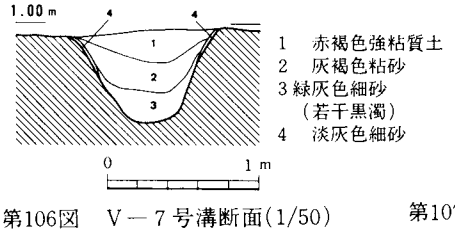




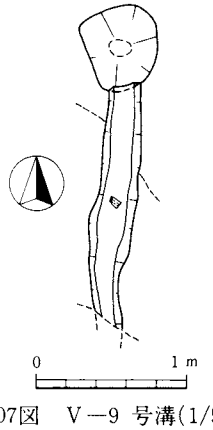
第105図　V—15号土坑出土土器



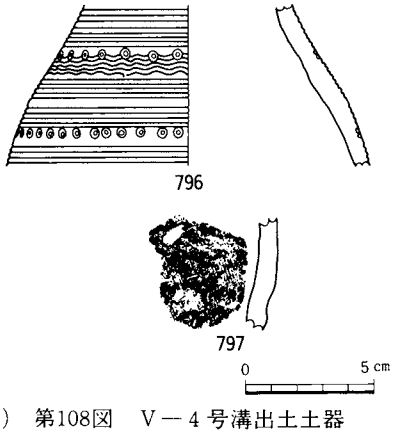
第104図　V—15号土坑(1/50)



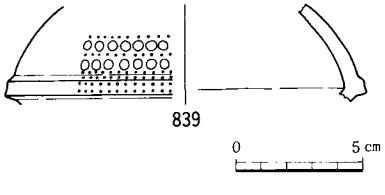
第106図　V—7号溝断面(1/50)



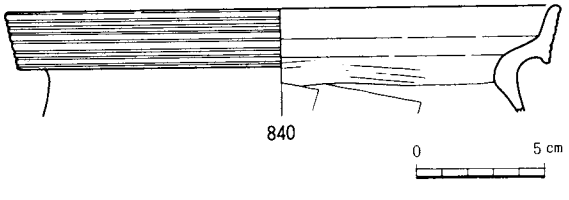
第107図　V—9 号溝(1/50)



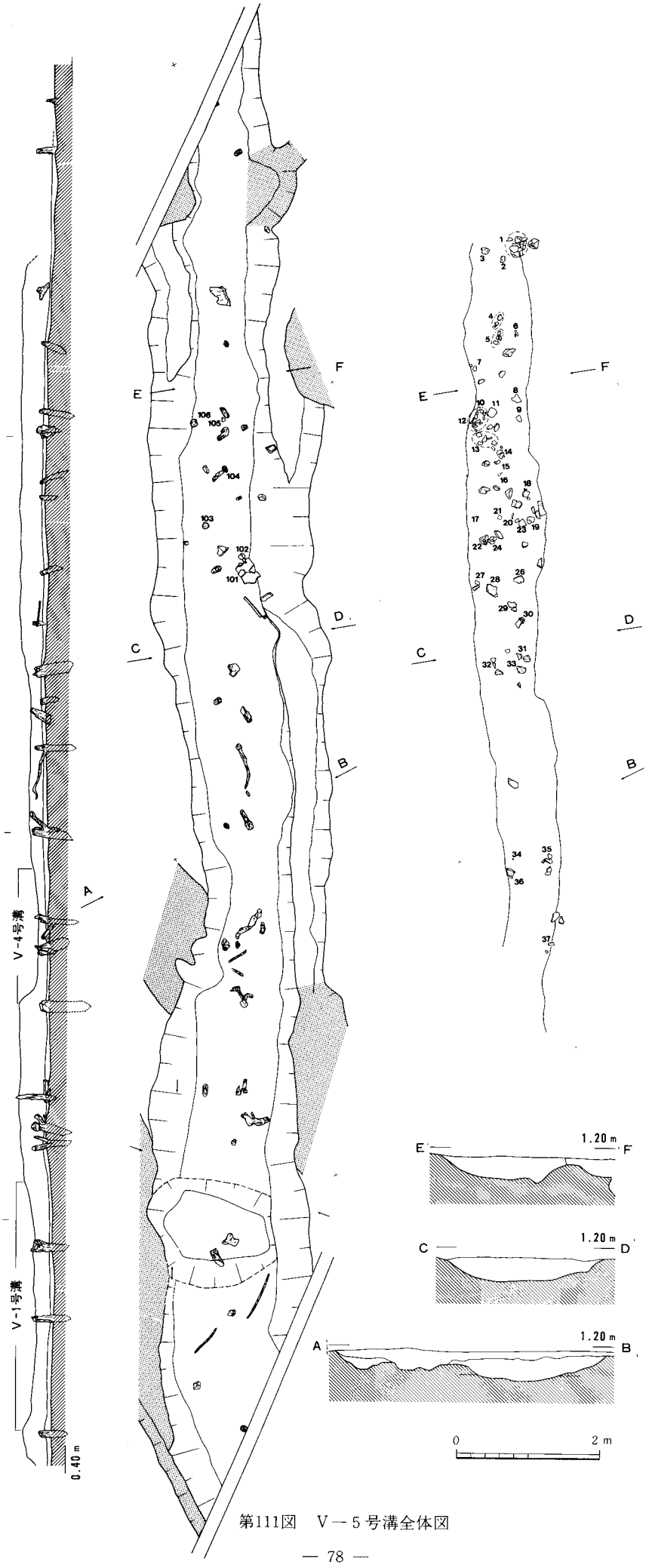
第108図　V—4 号溝出土土器



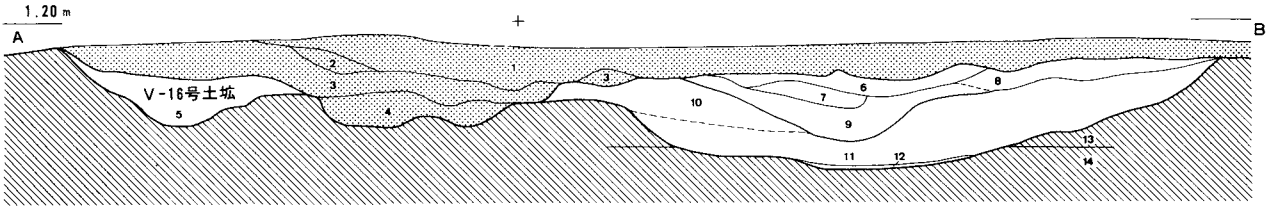
第109図　V—7 号溝出土土器



第110図　V—9 溝出土土器

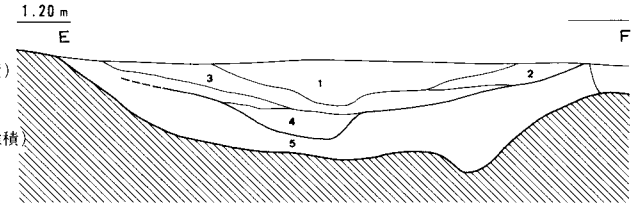


第111図　V－5号溝全体図

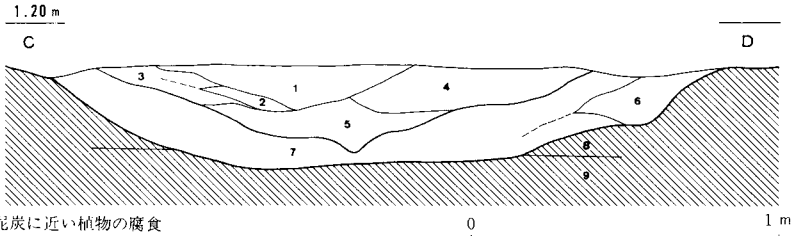


第111図A，B断面
1．灰褐色強粘質土
2．灰褐色強粘質土、淡緑灰色細砂の層状堆積
3．灰褐色強粘質土（淡緑灰色細砂ブロック混在）
4．濁緑灰色粘砂
5．淡緑灰色砂（黒色粘ブロック混入）
6．暗灰色細砂（炭粒、黒色粘ブロック混入）
7．黒褐色粘砂（炭粒混入）
8．7と同質
9．黒色強粘（含土器、自然遺物）
10．濁緑灰色砂（黒灰色粘砂層状堆積）
11．10と同質（黒灰色土の混入量少）
12．青灰色細砂（僅かに汚れる）
13．淡緑灰色細砂（地山）
14．青灰色細砂（地山）

V－4号溝
V－16号土坑
V－5号溝



第111図E，F断面
1．黒褐色粘質土（炭粒多）
2．濁灰色細砂（黒灰色粘砂層状堆積）
3．黒褐色粘砂
4．黒褐色強粘
5．濁緑灰色細砂（黒灰色粘砂層状堆積）



第111図C，D断面
1．黒褐色粘質土
2．暗褐色強粘（泥炭に近い植物の腐食
3．暗褐色粘砂（3と5の境は漸移的）
4．濁緑灰色細砂
5．黒褐色強粘（含植物痕）
6．濁緑灰色細砂（黒色粘ブロック混入）
7．淡灰色細砂
8．淡緑灰色細砂（地山）
9．青灰色細砂（地山）

0　1 m

第112図　V－4，5号溝断面

も集落遺跡からの出土が稀な四蛇鏡であることは注目される。

V－9号土坑（第98，99図）

V－4号溝底部から検出した。深さは0.7mを超す。僅かに土器片と石鏃（248）が出土したものの、本坑の時期特定には至らない。

V－11号土坑（第100，101図、図版32，71）

NS119c，NT119aにまたがり検出された。平面形は長方形を呈する。一部は近世の溝に切られているが、上端での規模は1.2×0.7m、検出面からの深さは 0.3mを測る。弥生時代中期の遺構である。

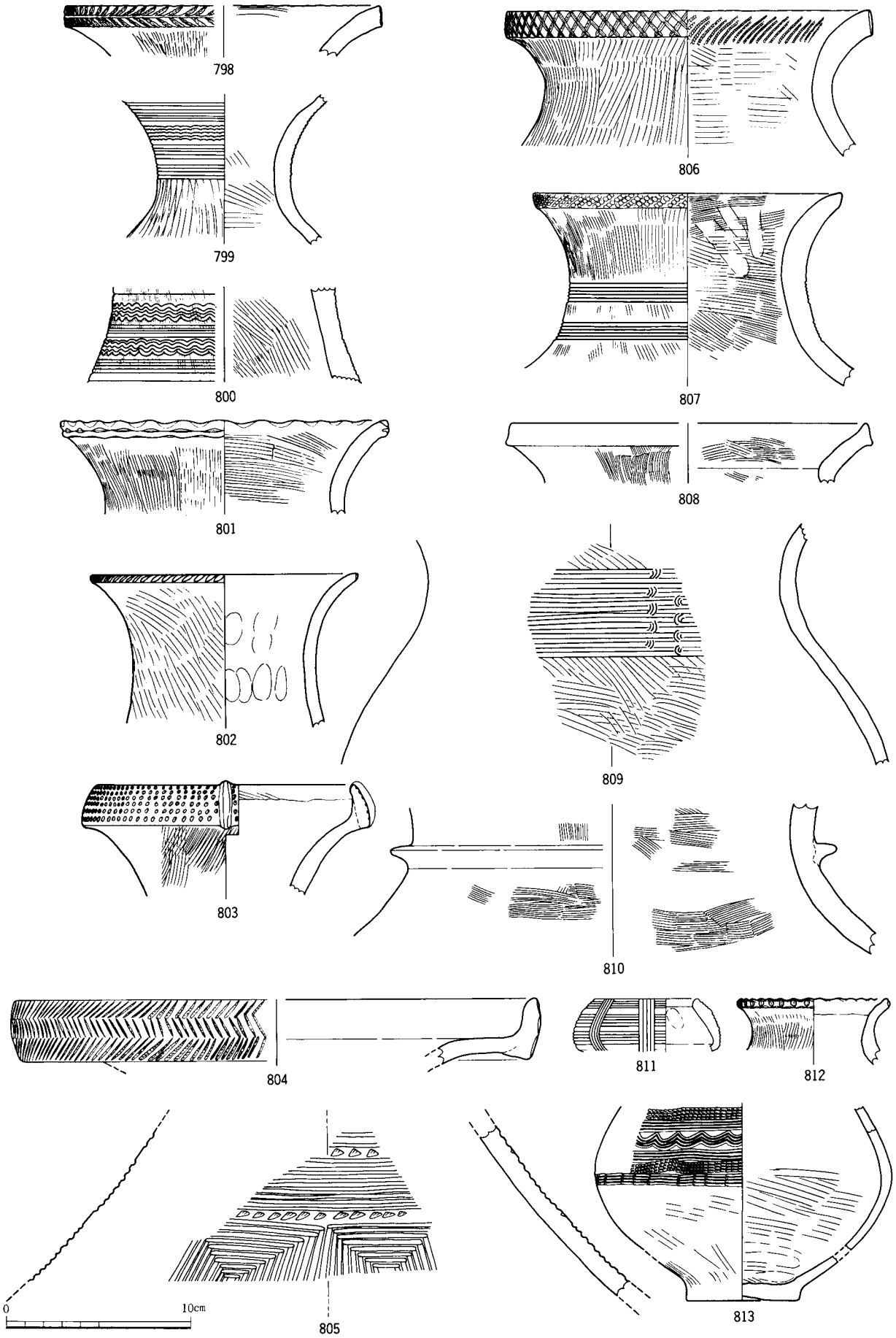
V－12号土坑（第102，103図、図版31，71）

NS119cで検出された。平面形は歪んだ方形を呈し、上端で0.9×0.8m弱を測る。側壁は垂直に近く、深さ 0.5m弱を測る。少量の土器片が出土したが本坑の時期を示すには不十分である。

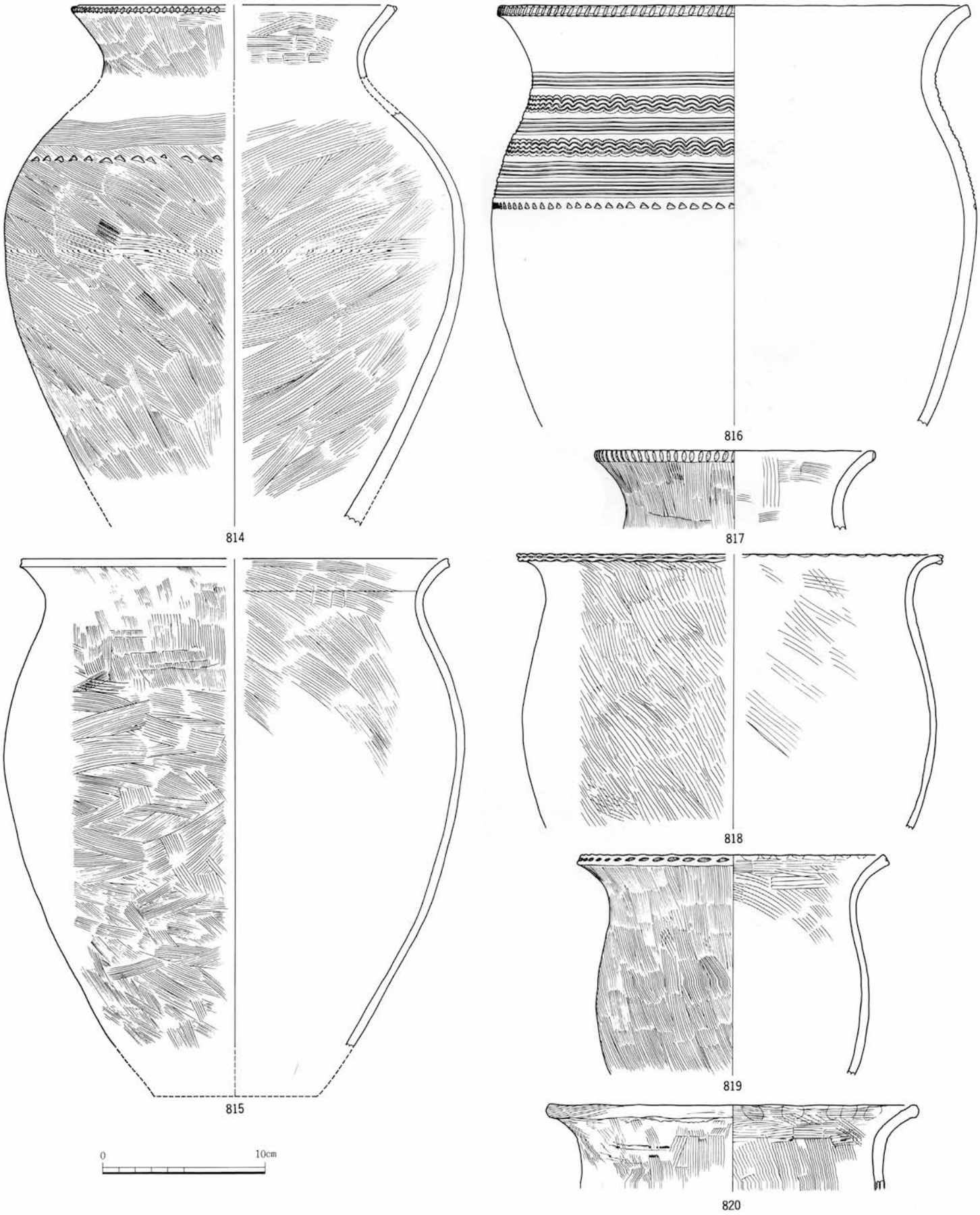
本坑脇の小さな凹みの地山直上からは有樋式磨製石剣（369）が出土した。残存長4.9cm、双孔の一部が残り、刃部は破損している。石質は頁岩であるが本県に産する一般的頁岩とはやや質を異にする所見が得られている。なお、県内での石剣の出土は他に田鶴浜町大津、金沢市西念南新保遺跡の計3点であるが、典型的な有樋式磨製石剣はこれが初例である。

V－13号土坑（図版32）

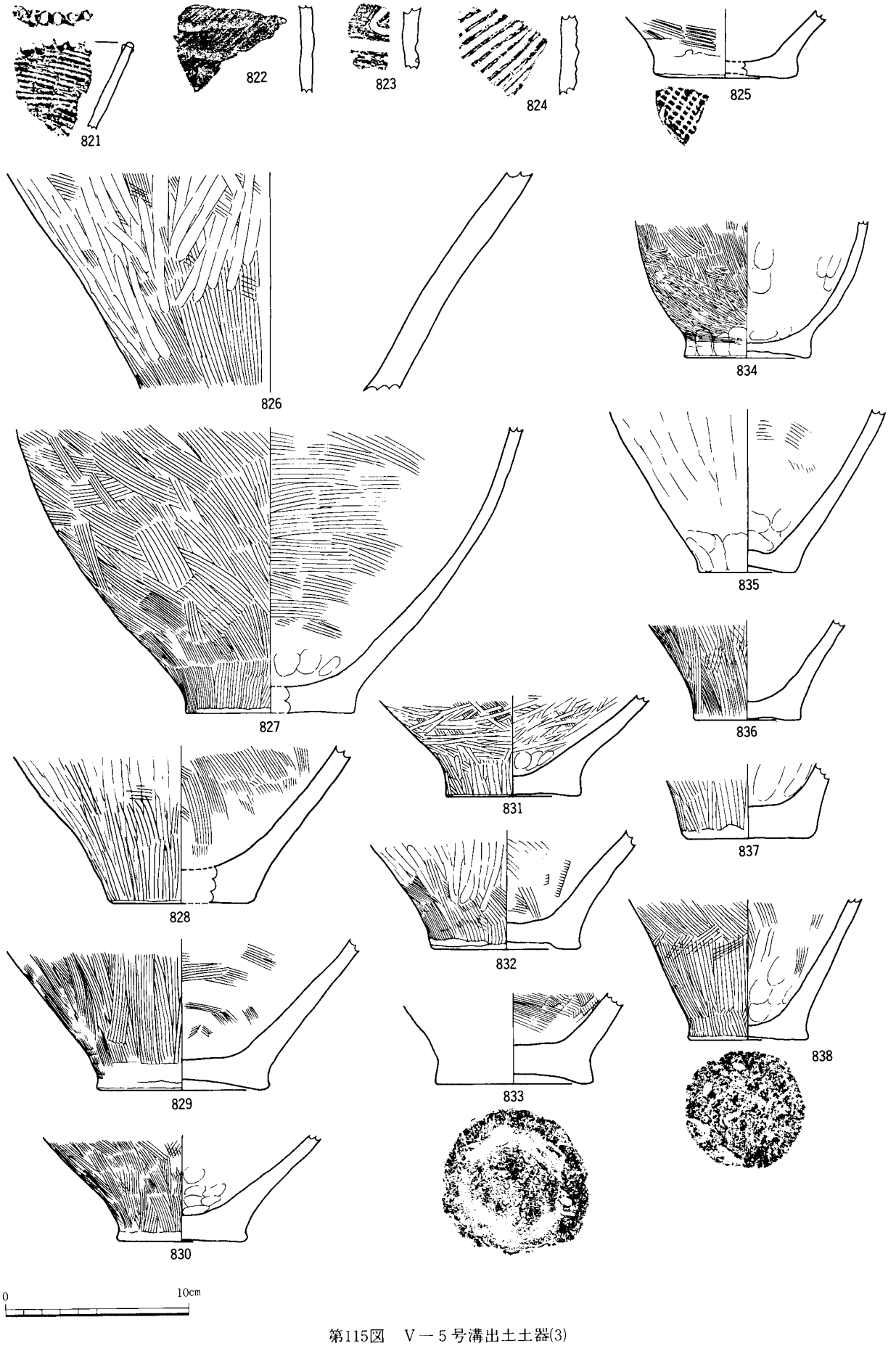
本調査区の遺構分布の北限付近で検出した。平面形はほぼ円形を呈し、上端で0.65×0.55mを測る。検出面からの深さは 0.1m弱と浅く、底部は平坦である。内部には径0.4×0.3mの楕円形の木枠が設置されていた。腐食が著しく部分的に欠損しているが、丸木を刳り抜いたものである。時期等は不詳。



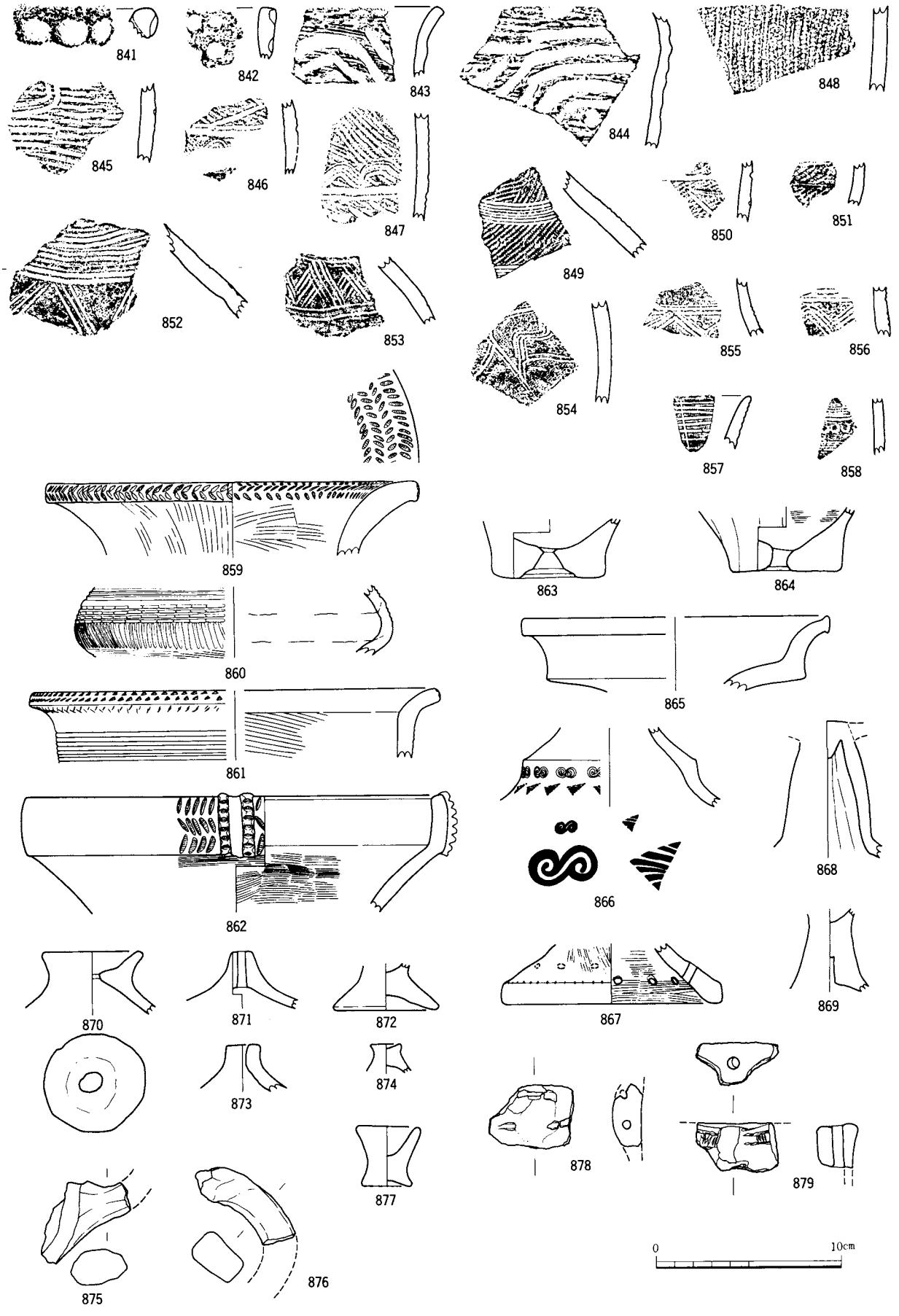
第113図　V－5号溝出土土器(1)



第114図　Ｖ－５号溝出土土器(2)



第115図　Ⅴ－5号溝出土土器(3)



第116図　V調査区遺物包含層等出土土器

Ｖ－15号土坑（第104，105図、図版32，71）

奈良時代以降の土坑であり、Ｖ－７号溝よりは古い。(794,795）は混入した弥生土器である。

Ｖ－１，２，４号溝（第108，112図、図版33，34，74）

Ｖ－１，４号溝は近世以降、Ｖ－２号溝はＩ－２号溝の下流部であって、近代以降と考えられる。なお、Ｖ－１号溝南縁にはＶ－１ｂ溝が僅かに痕跡を残している。これらの溝からは混入した土器、石器が出土しており、石器については掲載した。

Ｖ－３号溝（図版34）

ほぼ東西方向に直線的に伸びる溝。上端幅1.0～0.7ｍ、検出面からの深さ0.1～0.2ｍを測る。弥生時代後期後葉の土器片が各所で出土したが、細片のために図化し得なかった。他に石鏃(312）が出土した。

Ｖ－５号溝（第111～115図、図版35，36，72，73）

本調査区の中央を南東から北西に流れる、幅2.4～1.8ｍ、深さ 0.4ｍ弱を測る弥生時代中期前葉に帰属する溝である。横断面は緩やかであって底部も平坦である。覆土は上下で大別できる。下部（第112図ＡＢ断面第10～12層、ＣＤ断面第６，７層、ＥＦ断面第５層)は汚れた淡緑灰色細砂層が主に堆積していることから、水が淀むこともなく流れていたようである。上部は黒褐色粘砂層が主体をなし、特に溝中央部（ＡＢ断面第９層、ＣＤ断面第５層、ＥＦ断面第４層）は本坑終末期の流路を示し、自然木や植物質の腐食物が多く含まれている。本溝からは杭列が検出されているが、これは溝掘削当初からのものではなく、下部の堆積以降に打ち込まれたものと考えられる。

上下部共に遺物が出土し、土器以外では石包丁（182)、砥石（149)、石鏃（236，308）同未製品等（333，380)、管玉未製品（396，424)、玉未製品（408）が出土した。(408)は鶏卵大に荒割された翡翠塊であり、本溝底面から出土した土器（816)に接して発見された。木杭はすべて丸木の先端のみを尖らせた簡易なつくりであって、樹皮や枝を残したまま打ち込まれているものも少なくない。

本溝出土土器は基本的には畿内第II様式に併行する。該期の遺構資料は県内でも例が乏しく、遺物量も少ない。本遺構出土土器は溝資料のため標準資料としては限界があるが、それらを踏まえた検討は第２分冊で行う予定である。

Ｖ－６号溝

幅0.6～0.8ｍ、深さ 0.1ｍ弱でほぼ東西方向に伸びる溝。平安時代以降の造作である。弥生土器、土師器・須恵器が混入している。

Ｖ－７号溝（第106～109図、図版34，74）

幅1.0～0.2ｍ、深さ最大 0.6ｍ弱で屈曲しつつ北に伸びる溝。遺構の切り合いから、Ｖ－６号溝よりは古い。断面図第４層は本溝付近の遺構面を覆っていた粗砂層と同質であることから平安時代以降の造作と考えられる。

Ｖ－９号溝（第107，110図、図版74）

幅 0.3ｍ、深さ約 0.1ｍ弱の小規模な溝。南端は検出できなかった。(840）は唯一出土した遺物であり、弥生時代後期後葉に帰属する。ただし、これをもって本溝の時期を特定することは無理がある。

6　各調査区出土石器、玉類

本書では各調査区出土石器、玉類を一括収録した。出土品は多岐にわたっている。ただ、遺構出土品が全計測点数の20%以下であって、J，W調査区等の遺物包含層からの出土品が圧倒的に多く、それらの大部分は単独では時期の特定が困難な状況にある。したがって、形態的特徴を遺跡全体のレベルで概観し得るよう、一括して掲載した。なお、木製品、土製品等についても同様の掲載方法を用いる予定である。

出土品の計測にあたっては、遺構出土品は極力図化するように努めた。包含層出土品は石鏃・太型蛤刃石斧・砥石の細片、および加工痕の認められる礫片に関しては、特に必要なものを除き完形品優先の取捨選択を行った。

本遺跡では石器、玉の生産をかなりの規模で行っていることが、出土遺物からうかがわれ、未製品の計測に努めた。なお、報告書作成計画の都合上、石器、玉類の分析検討は第２分冊においておこない、本編では実測図、観察表のみを掲載した。

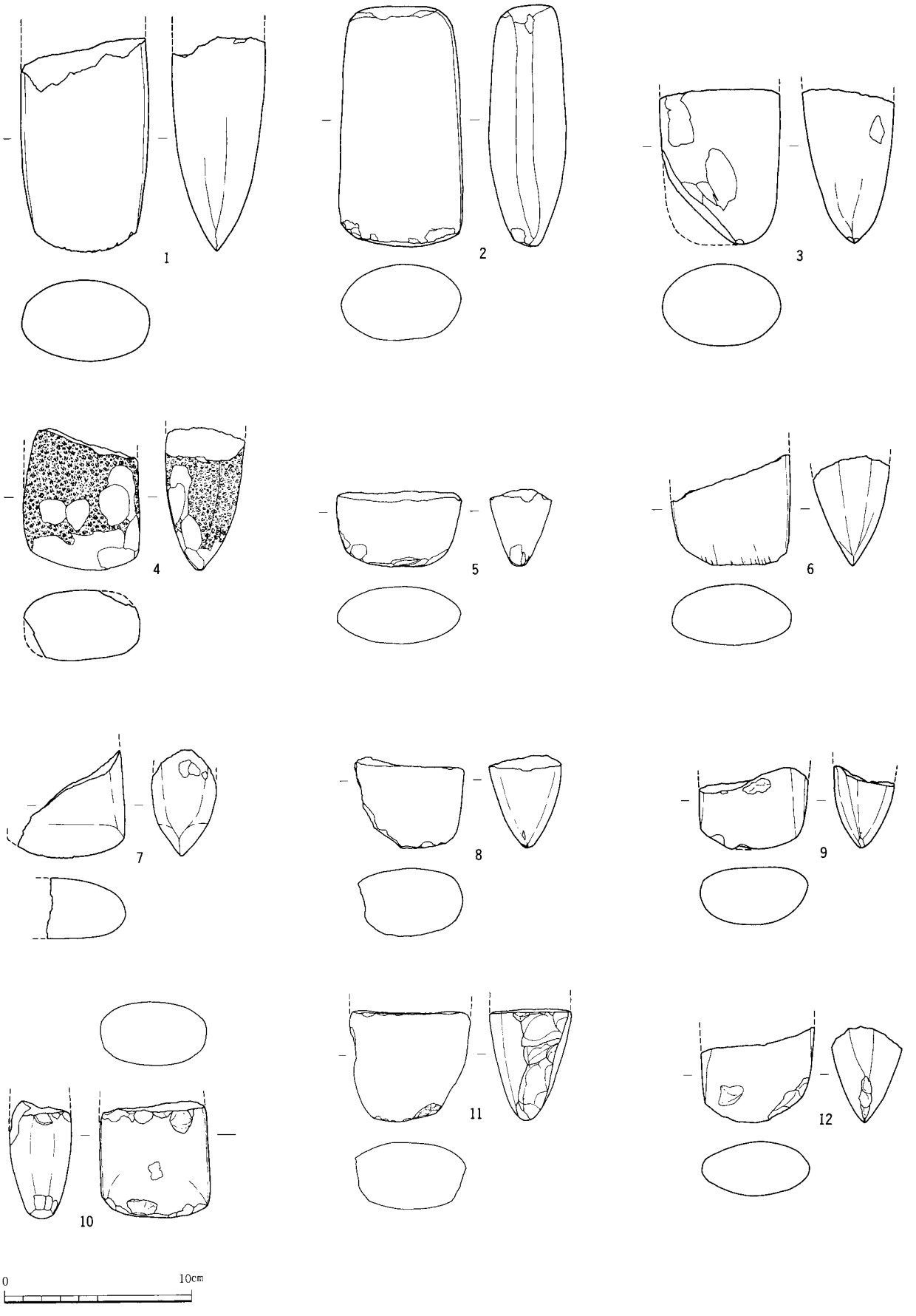
第３表　調査地区別石器、玉類出土（計測）点数一覧表

器種＼調査地区		H	I	J	K	L	M	N	O	P	S	T	U	V	W	?	計
磨製石斧	太型蛤刃石斧	2	17	7	—	4	—	3	—	—	—	—	—	4	12	—	49
	扁平片刃石斧	—	1	3	—	2	—	—	—	—	—	—	—	2	4	—	12
	小型方柱状片刃石斧	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	小型両刃石斧	—	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	4
	環状石斧	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	2
	未製品	—	4	9	—	1	—	3	—	—	—	—	—	1	12	1	31
環状石器		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
はずみ車		—	2	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	—	12
石　鋸		—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	4	6	—	12
石　錐		—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	2	—	19
砥　石		1	6	6	—	—	—	2	—	—	—	—	—	1	10	—	26
叩き石		—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	—	8
石包丁		—	6	7	—	1	—	—	—	—	—	—	—	3	16	—	33
石　錘		—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	2
石　鏃		1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	4
石鏃	磨製石鏃	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	打製石鏃	1	5	11	—	1	—	1	—	—	—	—	—	41	32	4	96
	未製品	—	—	16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23	4	—	43
石　槍		—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	3
磨製石剣		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1
蛋　器		—	—	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	2	—	11
石　核		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	2	—	3
その他		—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	3	5	—	10
小計		5	45	74	0	13	0	9	0	0	0	0	0	105	128	5	384
勾　玉		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1
勾玉未製品		—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	2
管　玉		—	—	1	—	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	4
管玉未製品		—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12	4	—	18
ガラス玉		—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
垂　飾		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
玉未製品		—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	8	—	14
その他		—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
小計		0	2	3	0	3	0	2	0	0	0	0	0	19	13	0	42

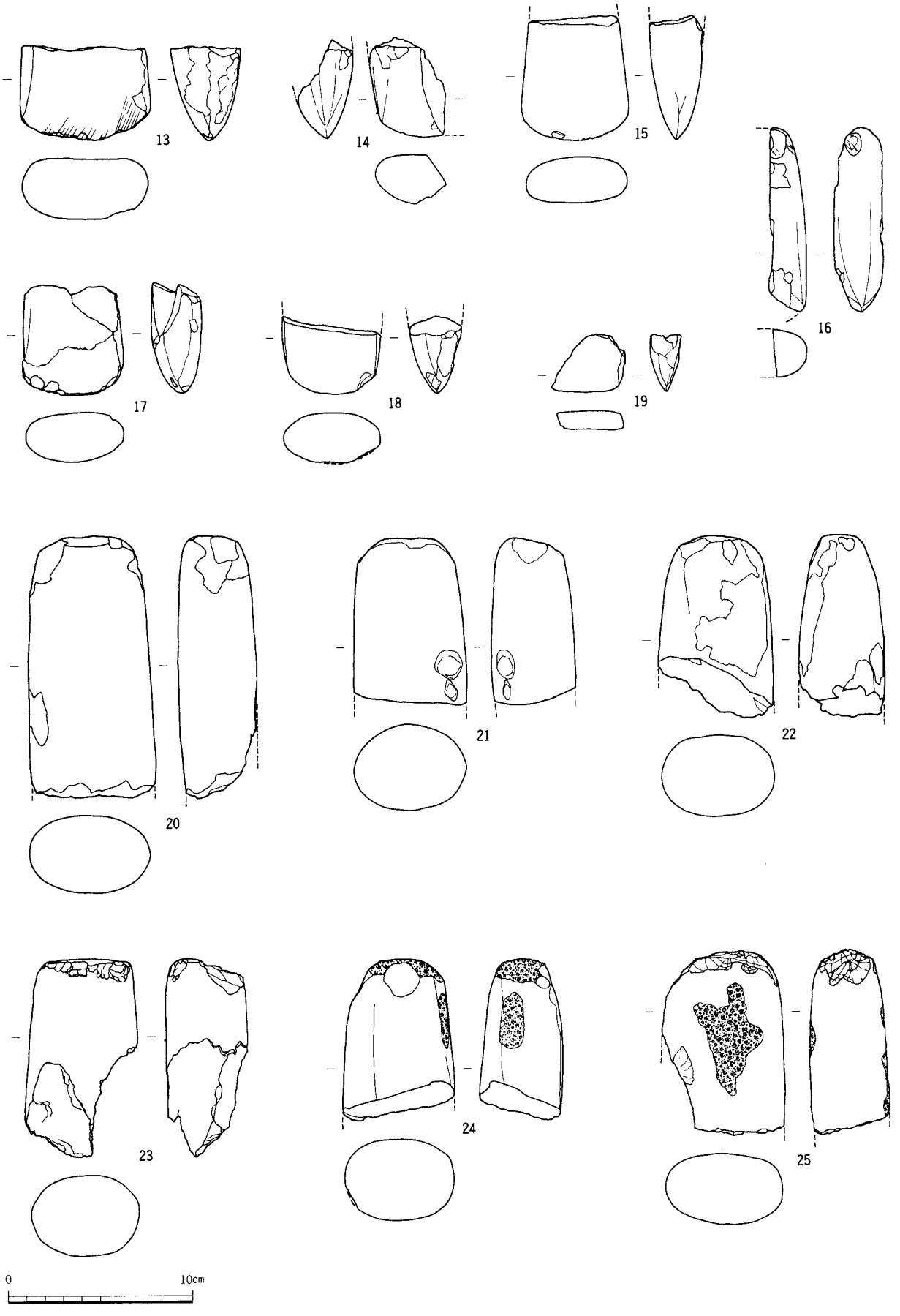
第４表　遺構出土石器、玉類一覧表

遺構名	出土石製品（番号）
H－５号溝	打製石鏃(243)
I－１号土坑	磨製石斧未製品(79)
I－１号井戸	太型蛤刃石斧(38)
I－２号井戸	太型蛤刃石斧(37)
I－３号溝	太型蛤刃石斧(7,13,17,20,30,35,40,42,43,46,47) 扁平片刃石斧(61) 小型両刃石斧(65) 磨製石斧未製品(76,81,88) はずみ車(101,103) 砥石(152,159,161,164,166,167) 叩き石(170,176) 石包丁(186,190,195,197) 石鏃(229,285) 管玉未製品(415)
I－４号溝	太型蛤刃石斧(21,24,32,45) 石包丁(192) 石錘(217)
L－１号土坑	小型両刃石斧(66)
N－１号土坑	磨製石斧未製品(98)
N－２号土坑	太型蛤刃石斧(1,41,48) 磨製石斧未製品(91,97) 砥石(151,158)
N－５号土坑	管玉(388)
N－11号溝	柱状石製品(426)
V－４号土坑	石錐未製品(143)
V－５号土坑	太型蛤刃石斧(19) 環状石斧(59) 石鋸(114)
V－６号土坑	石鋸(117) 石鏃(322) 管玉未製品(421)
V－９号土坑	石鏃(248)
(V－１号溝)	石鏃(291)
V－３号溝	石鏃(312)
(V－４号溝)	磨製石斧未製品(92) 石錐(125,134) 石鏃(275) 玉未製品(407) 管玉未製品(418)
V－５号溝	砥石(149) 石包丁(182) 石鏃(236,308,333) 管玉未製品(396,424) 玉未製品(408) その他(380)
(V－７号溝)	石錐未製品(132)

（注　カッコ書き遺構からの出土品は混入品である）



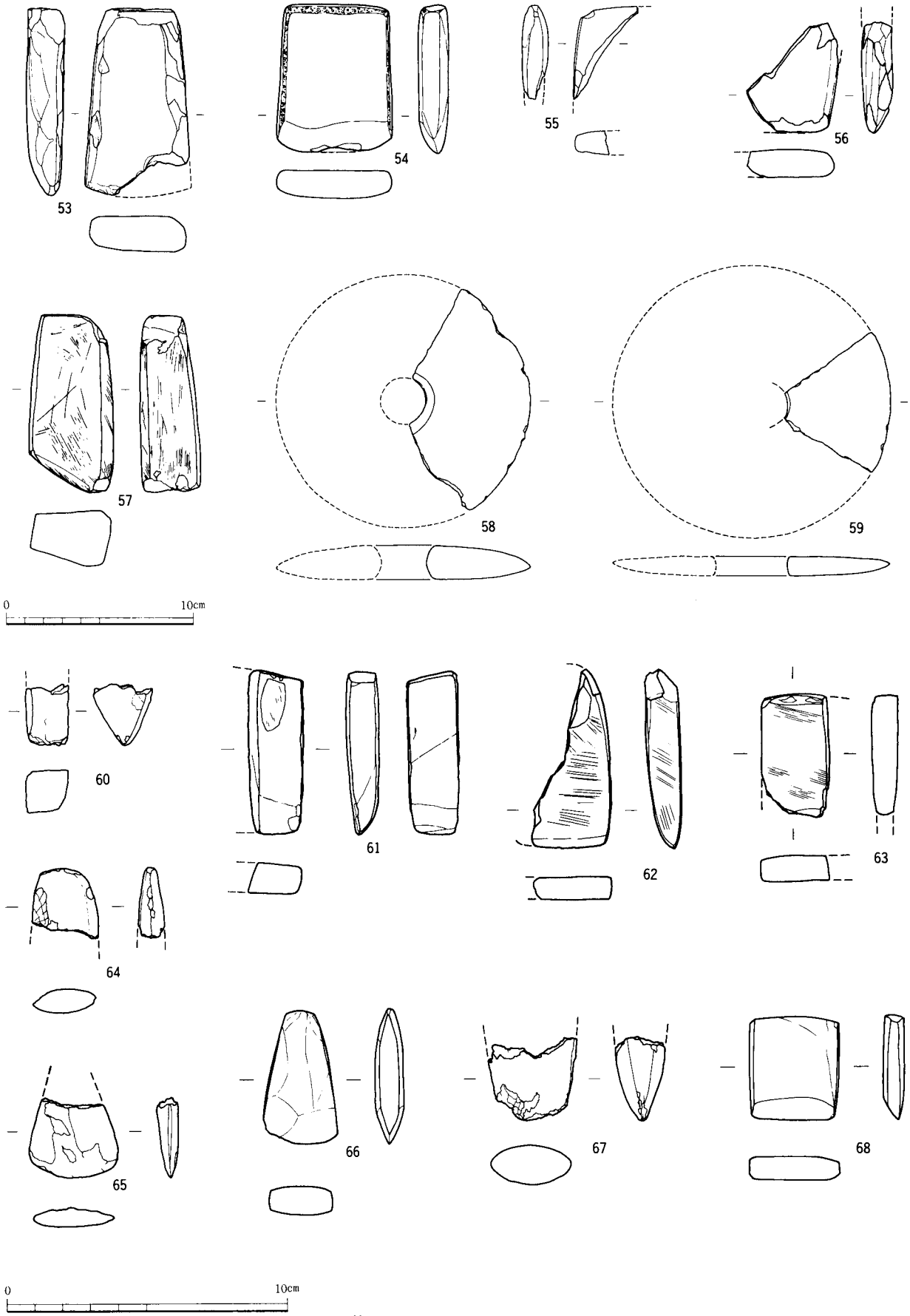
第117図　各調査区出土石器(1)



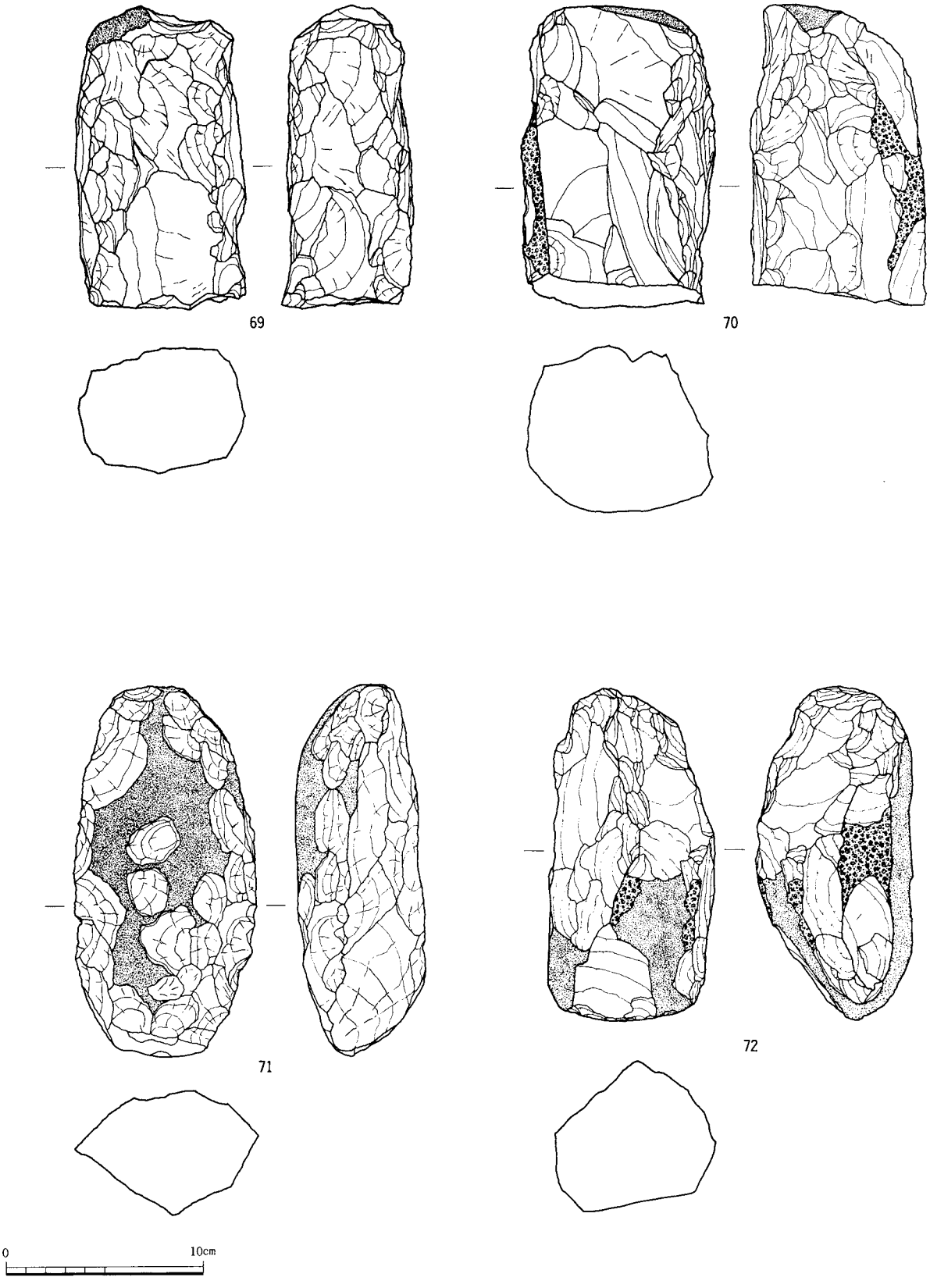
第118図　各調査区出土石器(2)

第119図　各調査区出土石器(3)

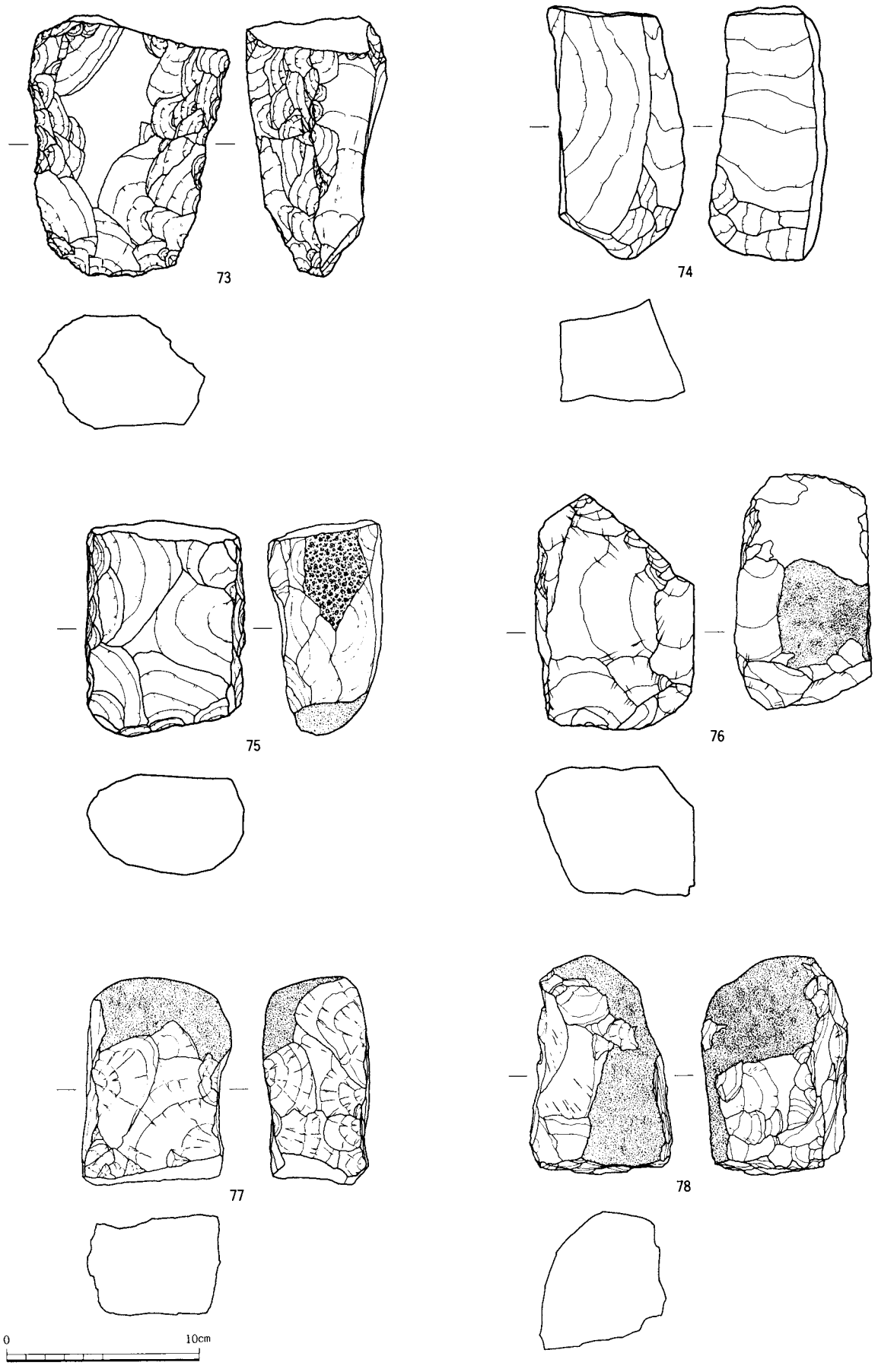
第120図　各調査区出土石器(4)



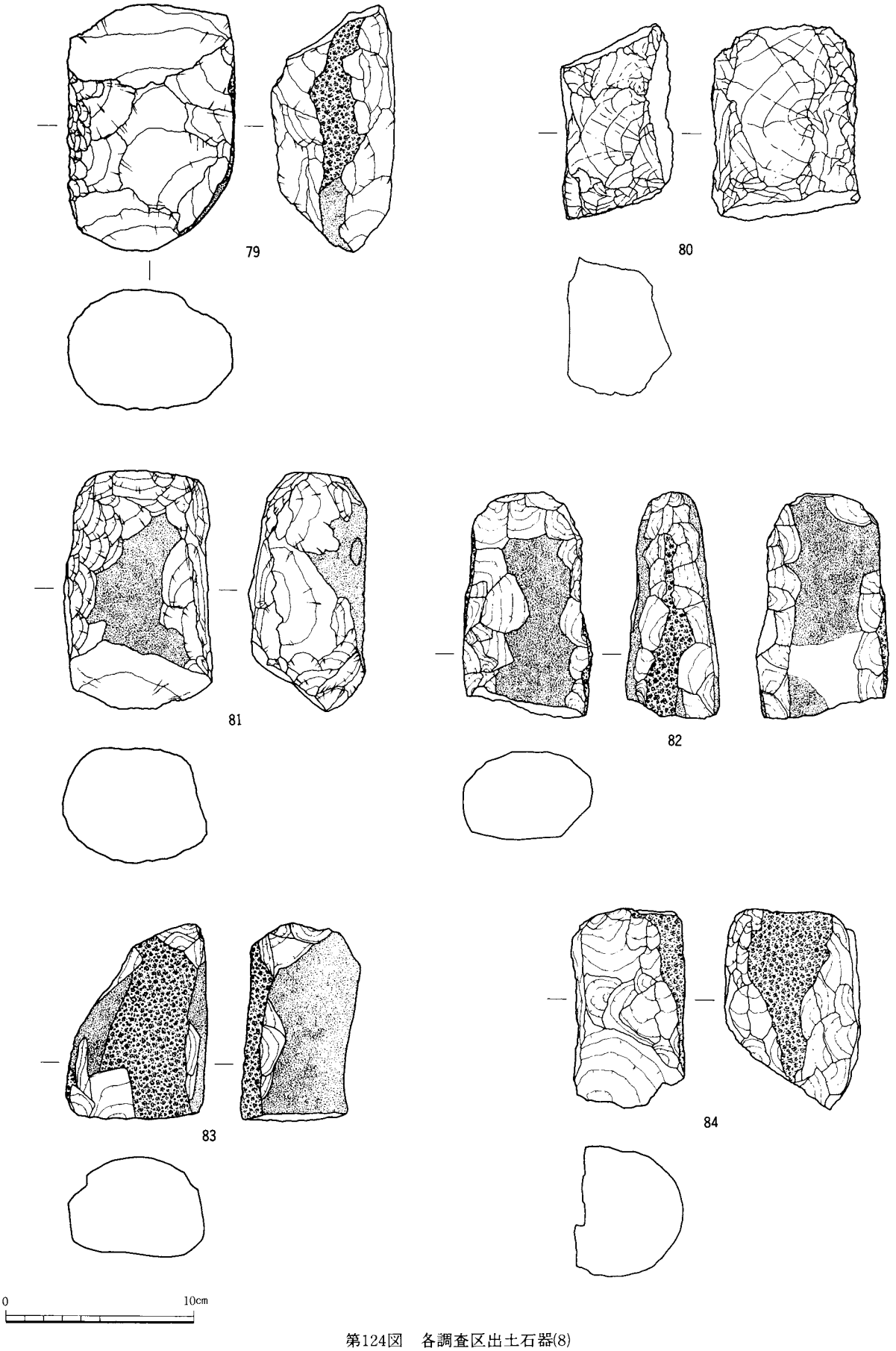
第121図　各調査区出土石器(5)
（上段、下段異縮尺）



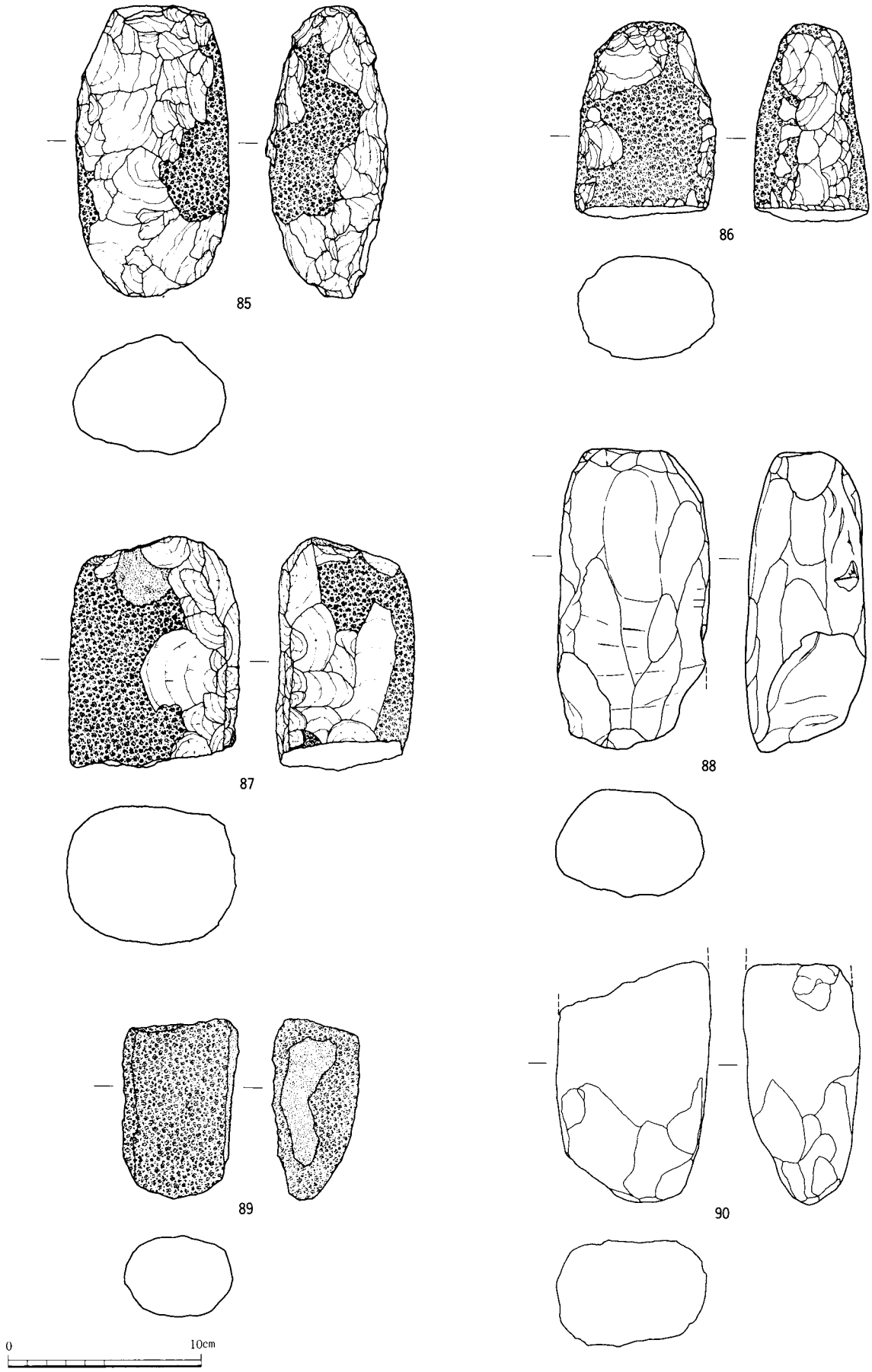
第122図　各調査区出土石器(6)



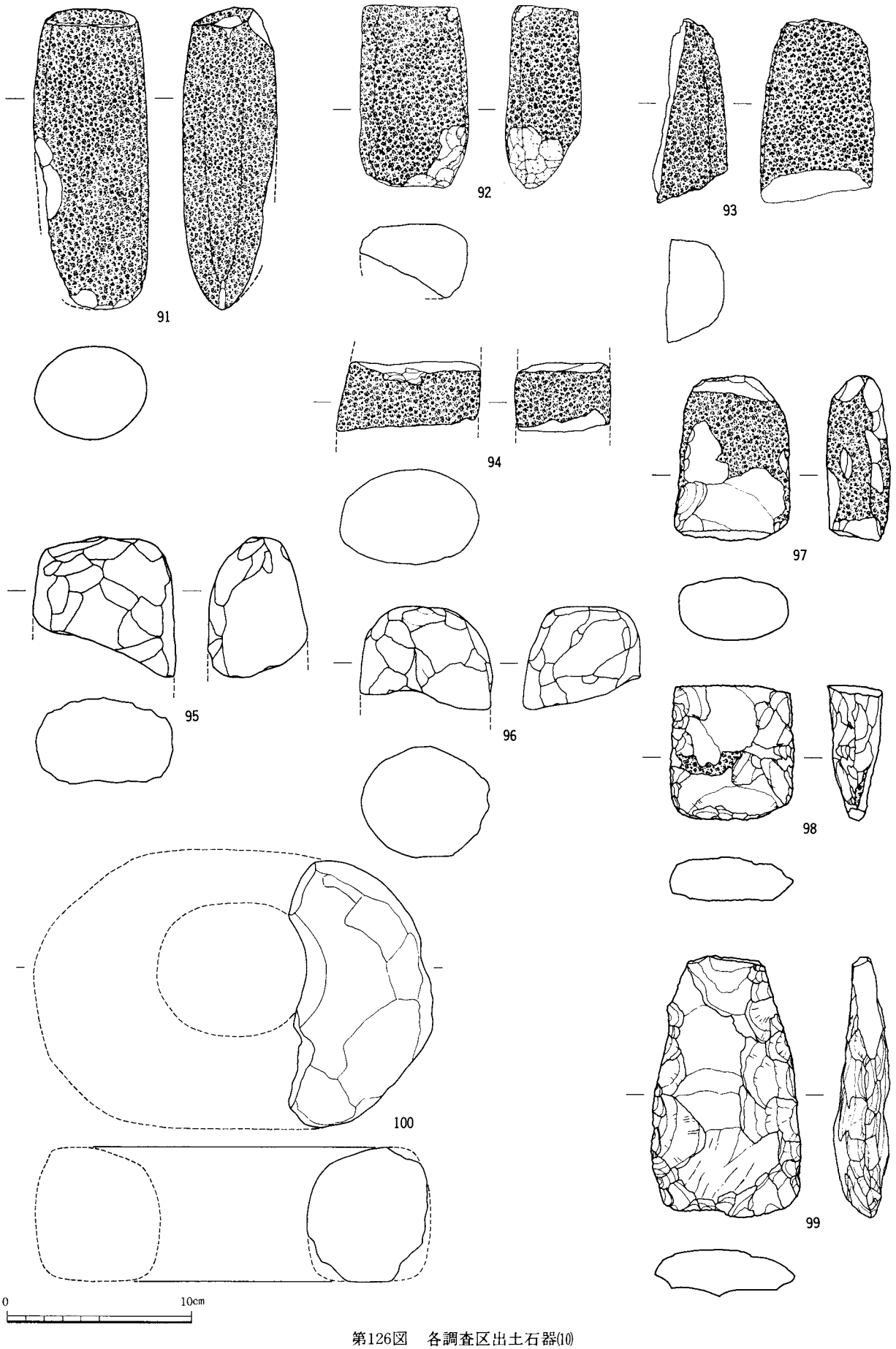
第123図　各調査区出土石器(7)



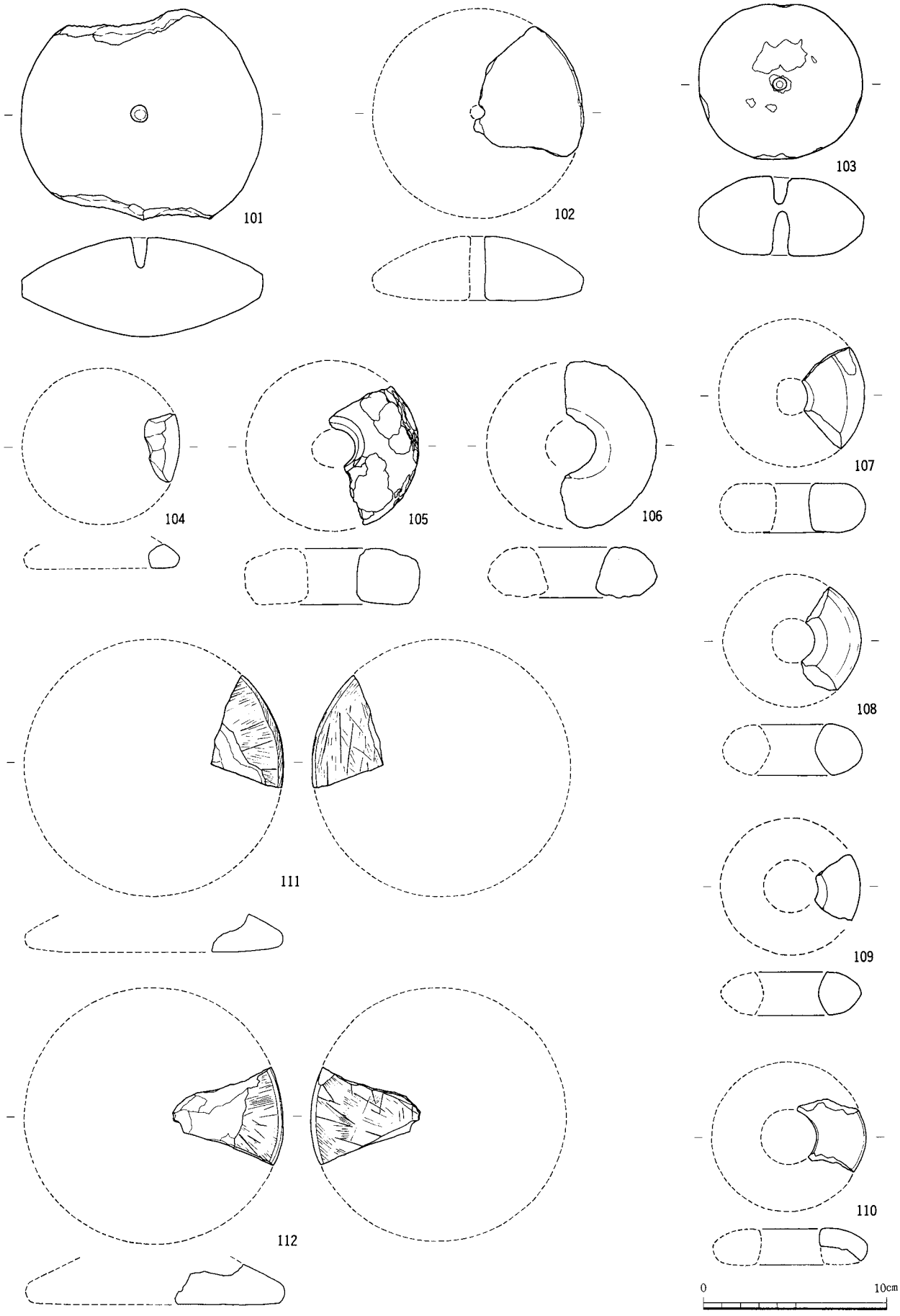
第124図　各調査区出土石器(8)



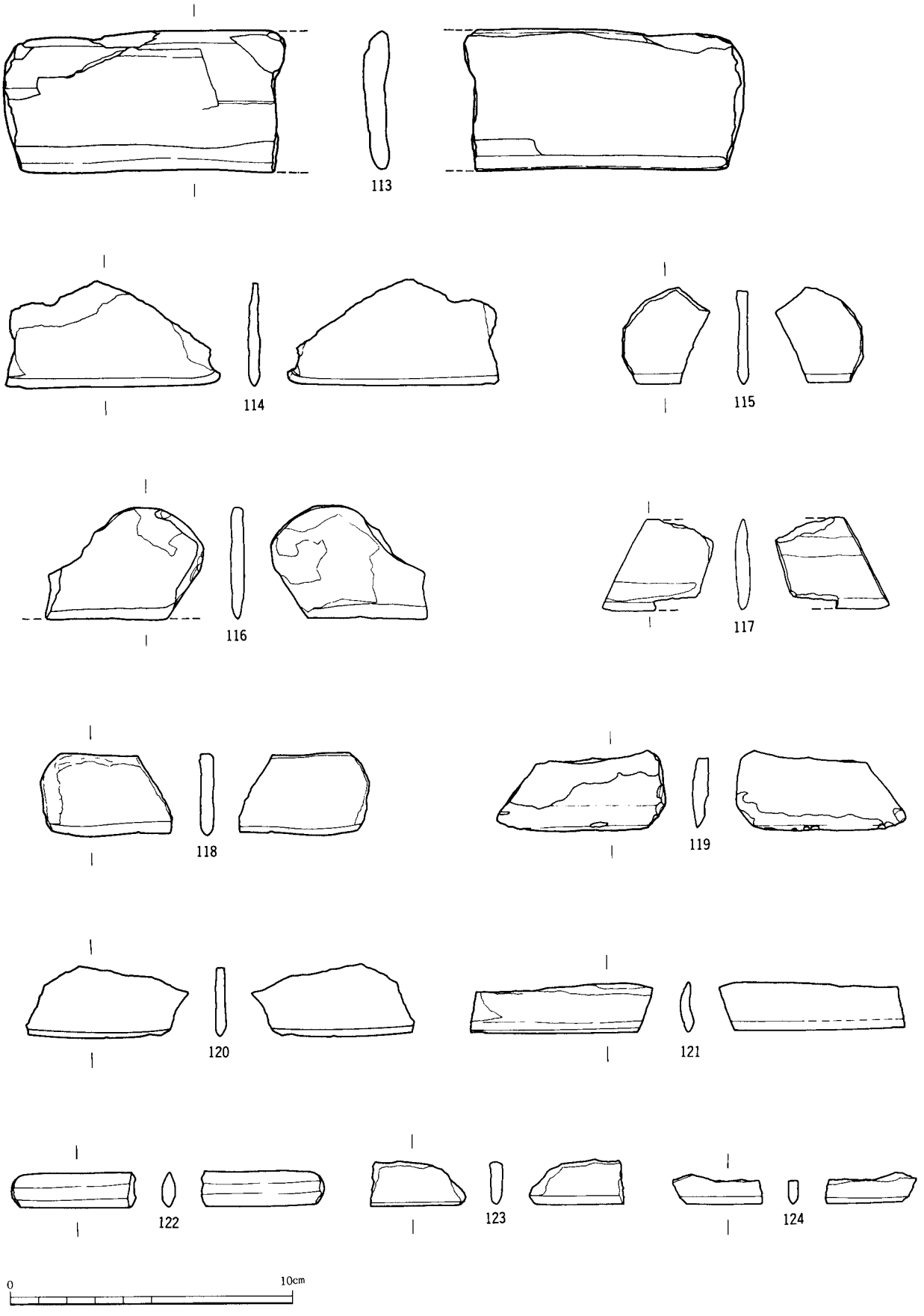
第125図　各調査区出土石器(9)



第126図　各調査区出土石器(10)

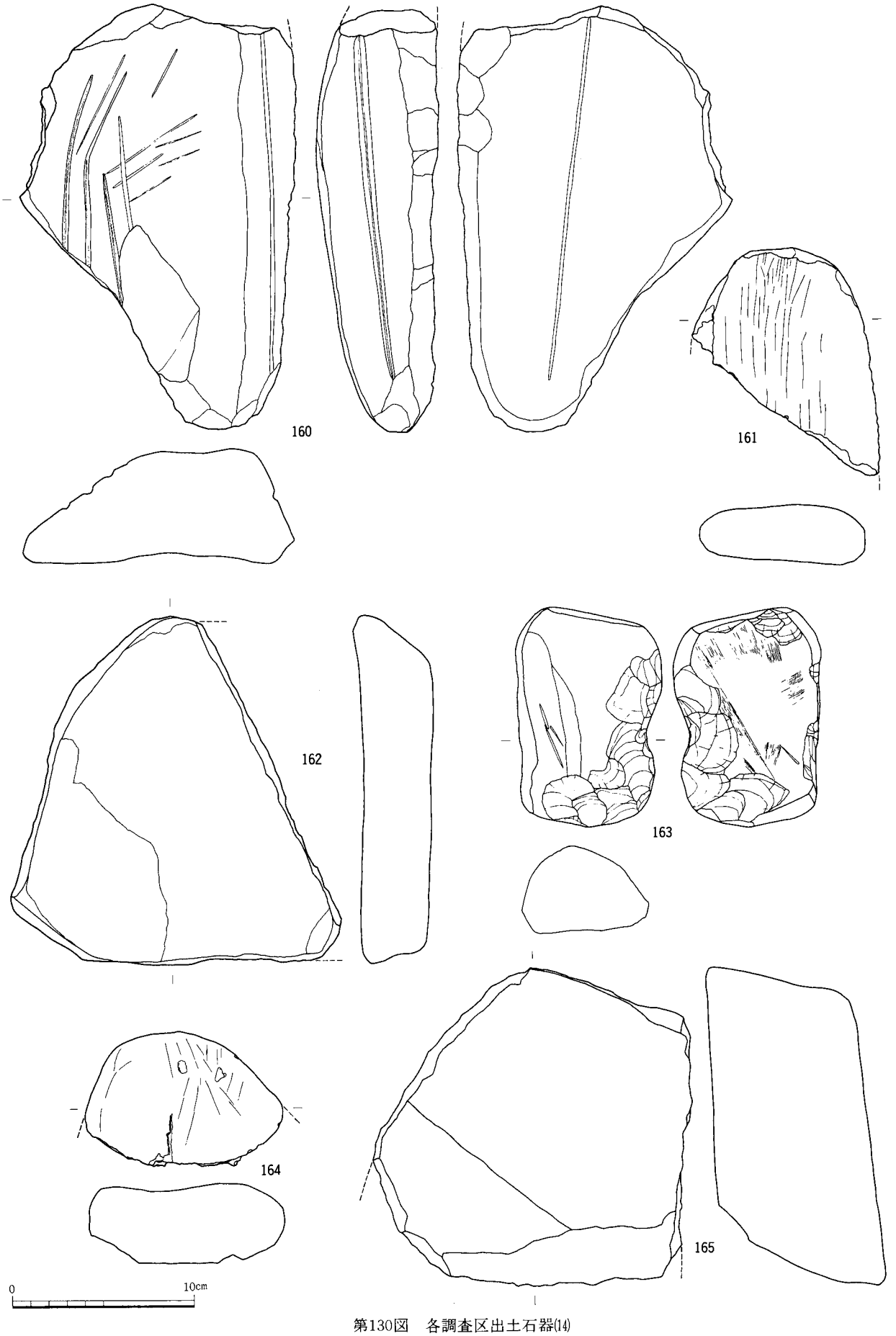


第127図　各調査区出土石器(11)

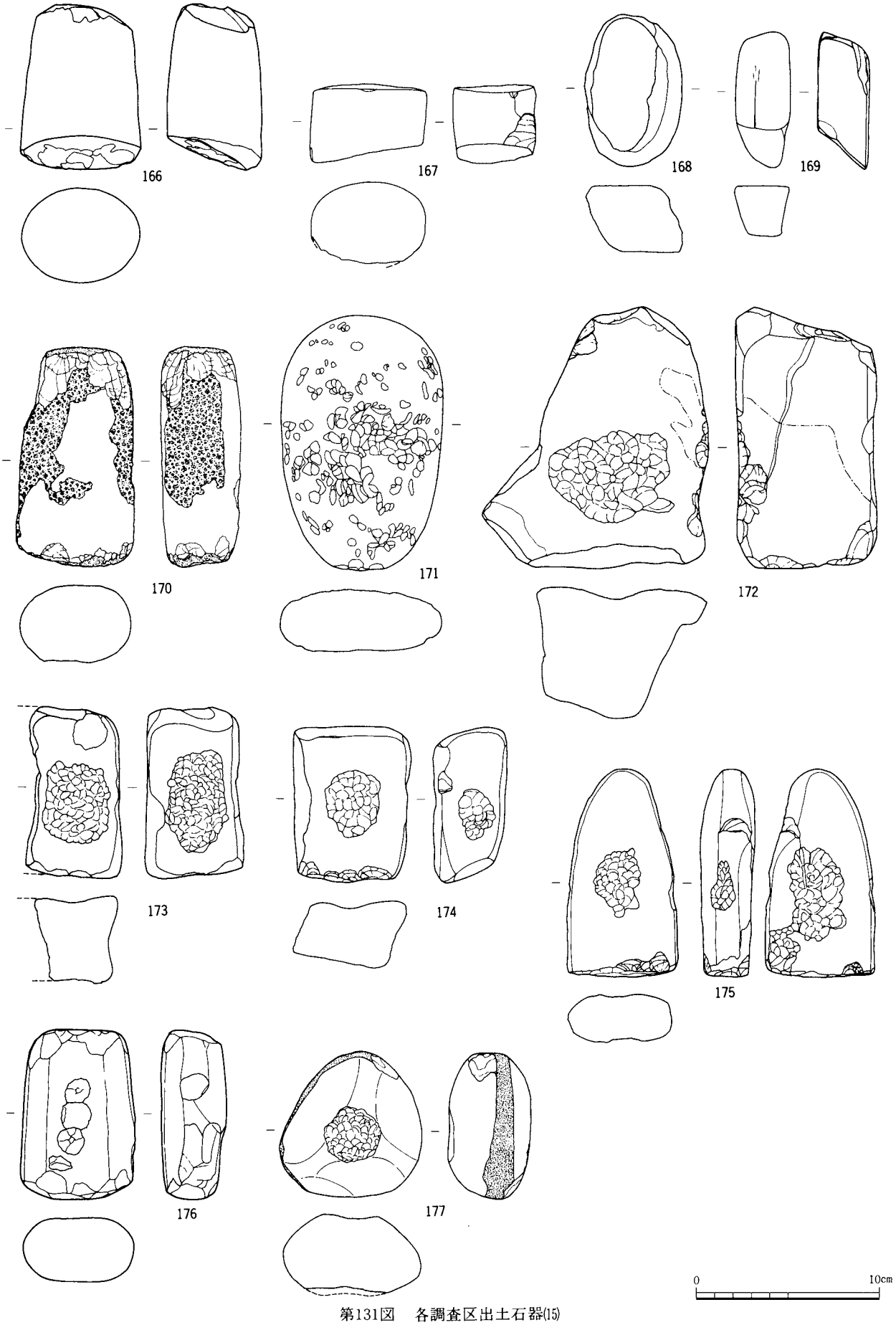


第128図　各調査区出土石器(12)

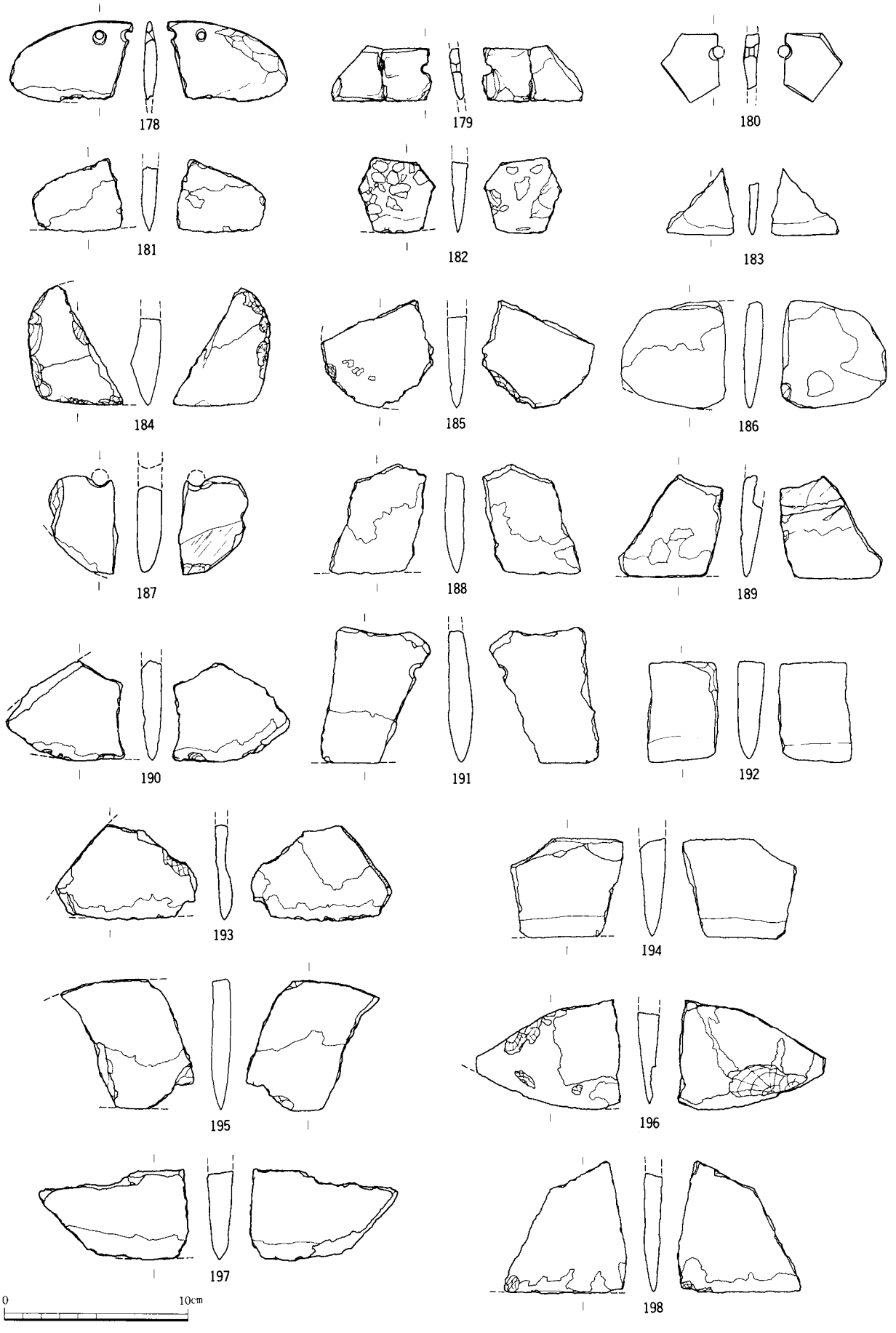
第129図　各調査区出土石器(13)



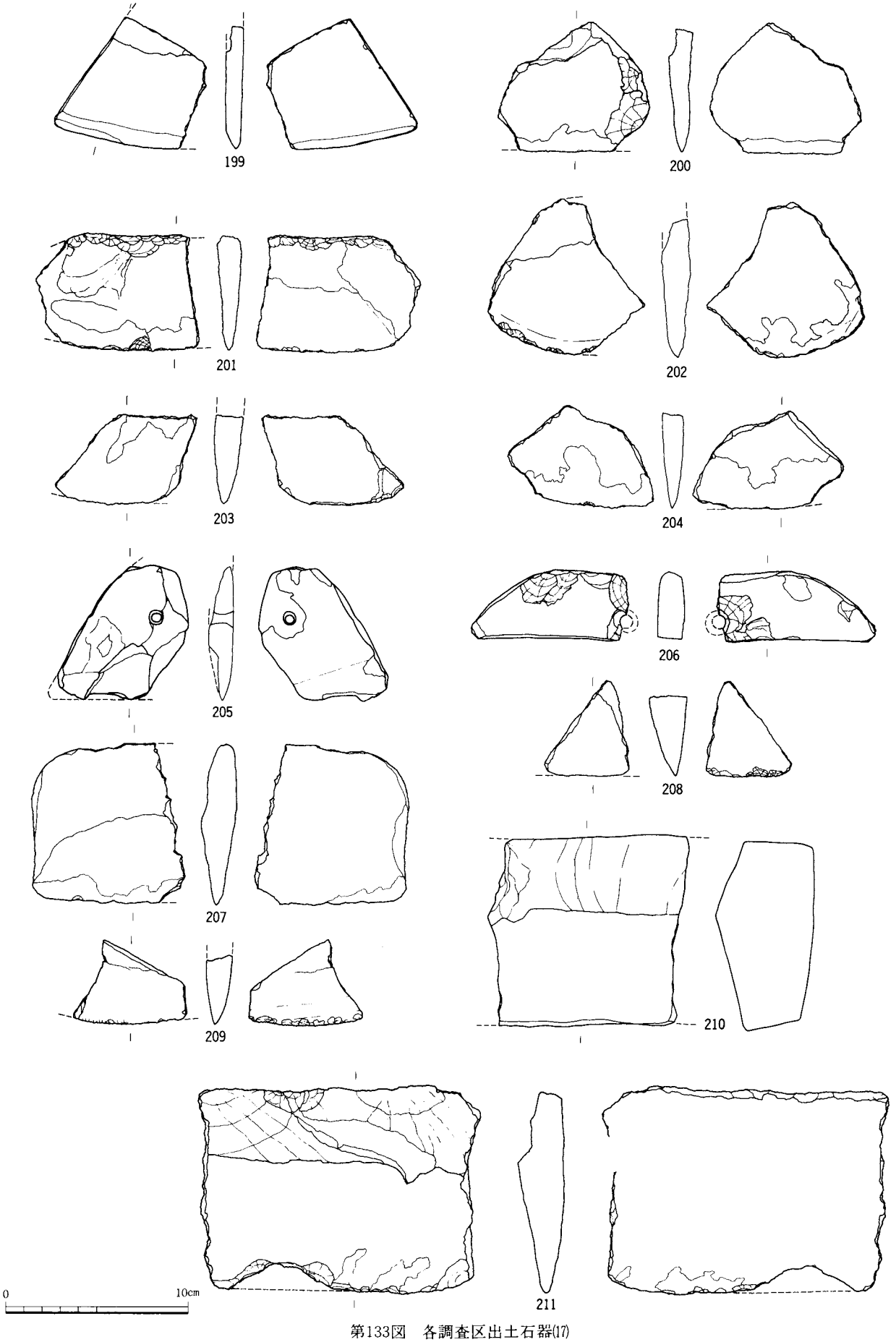
第130図　各調査区出土石器(14)



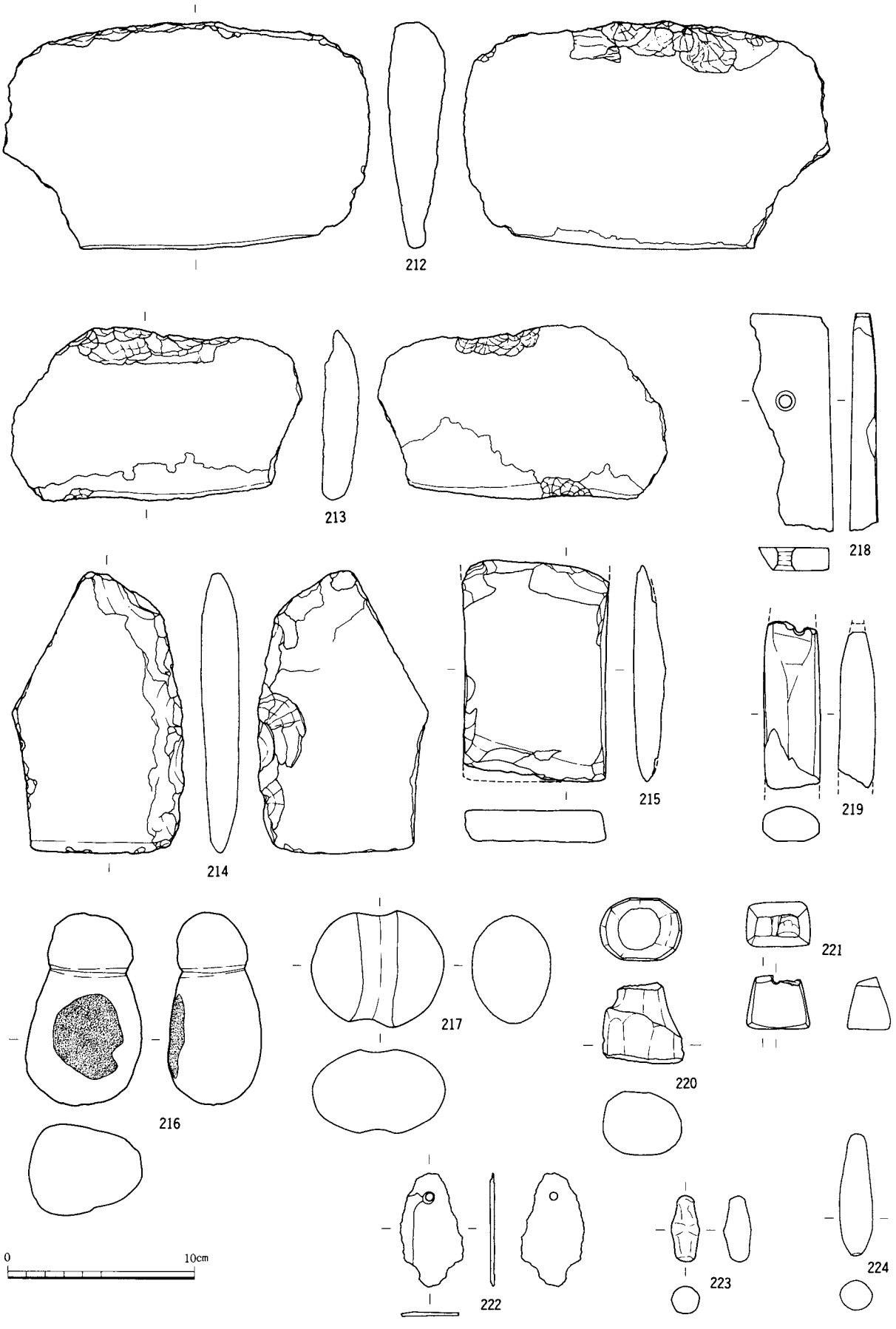
第131図　各調査区出土石器(15)



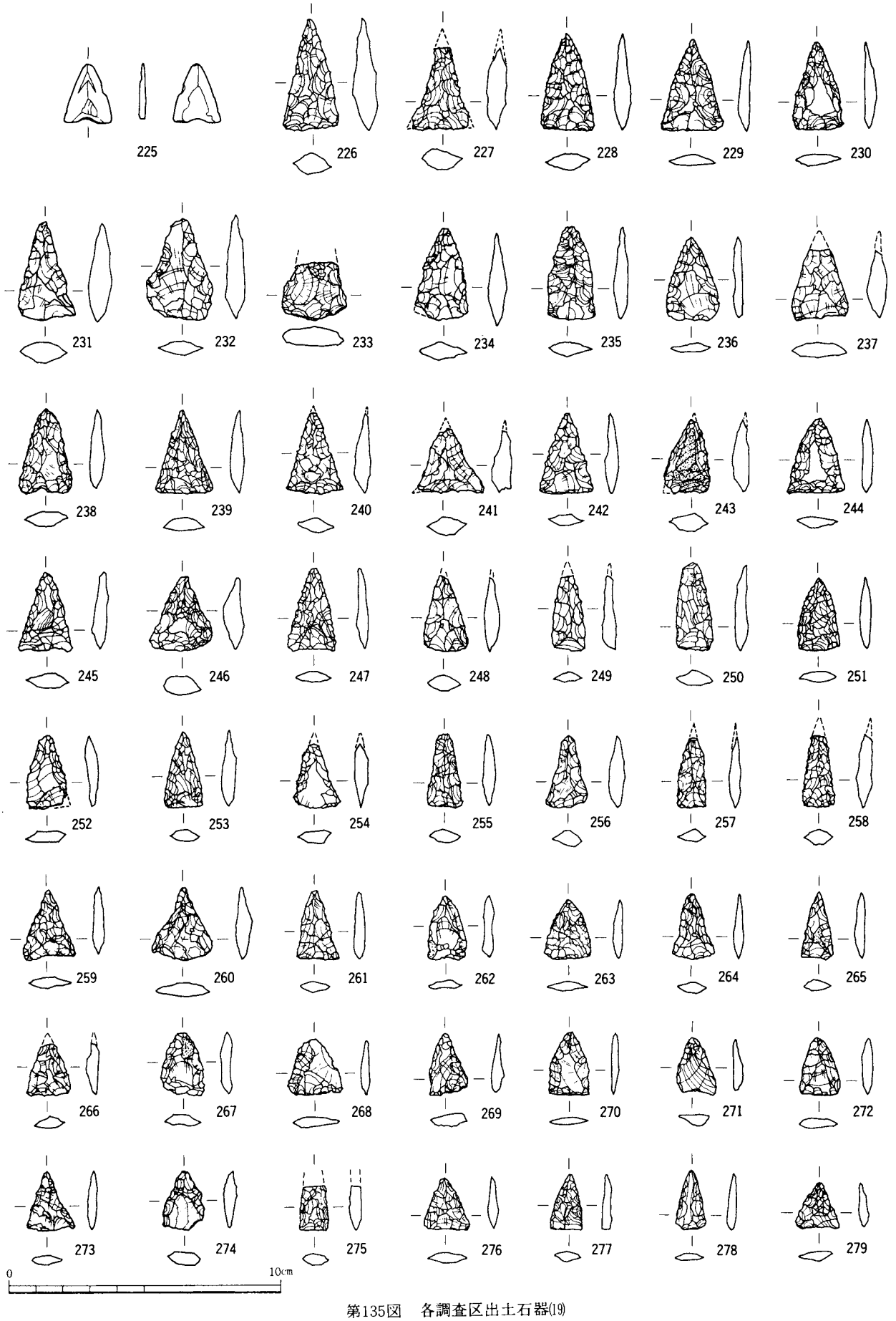
第132図　各調査区出土石器(16)



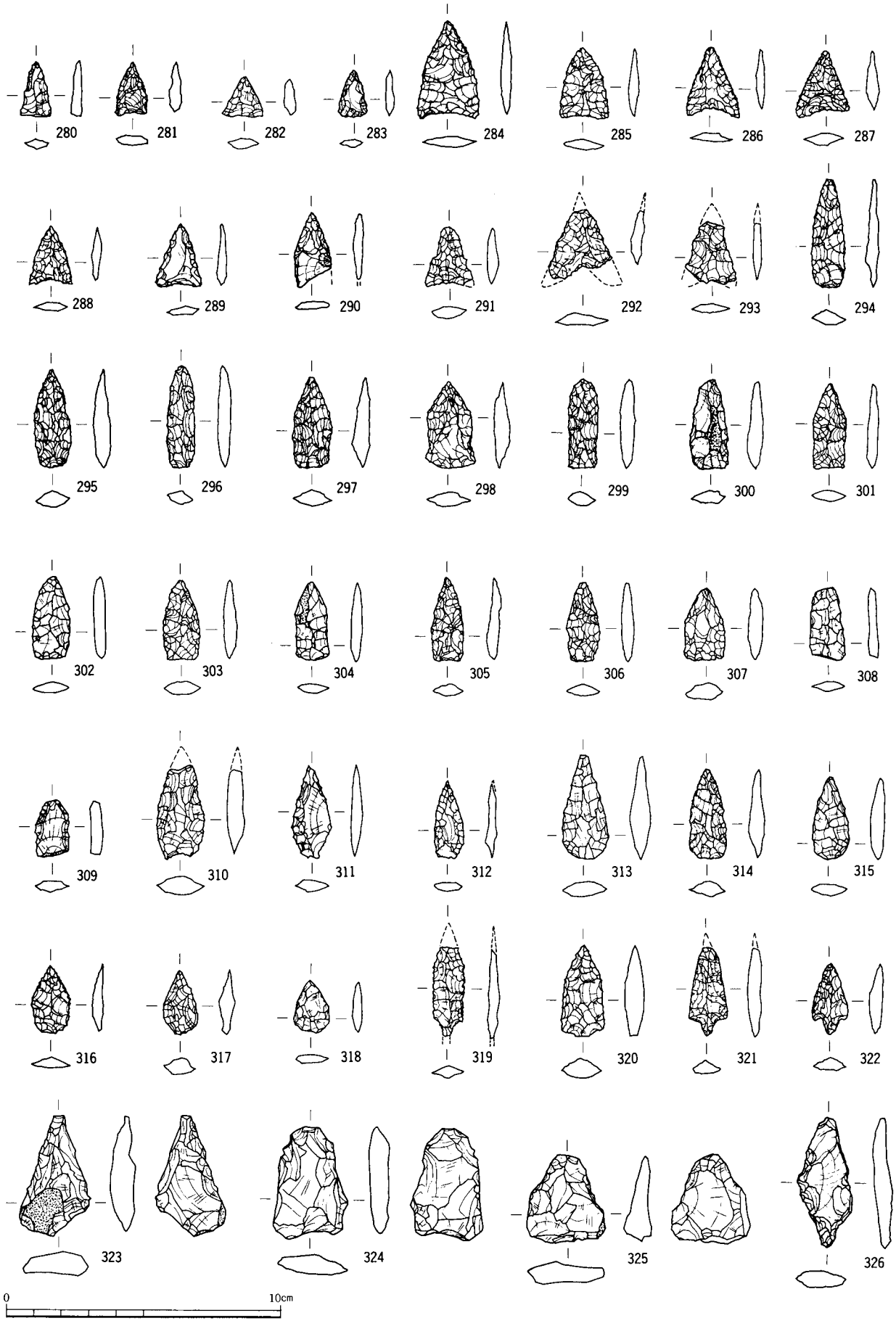
第133図　各調査区出土石器(17)



第134図　各調査区出土石器(18)

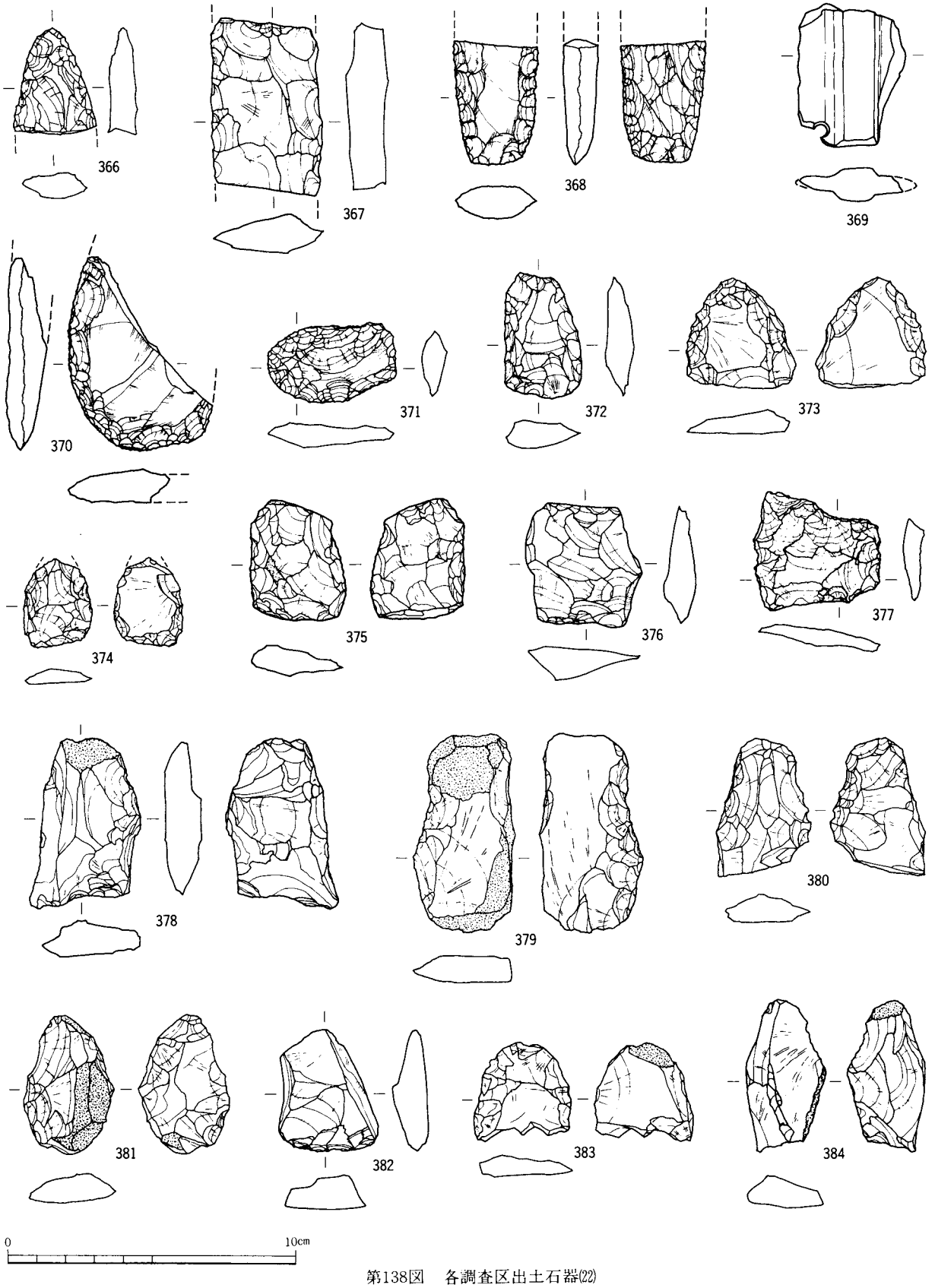


第135図　各調査区出土石器(19)

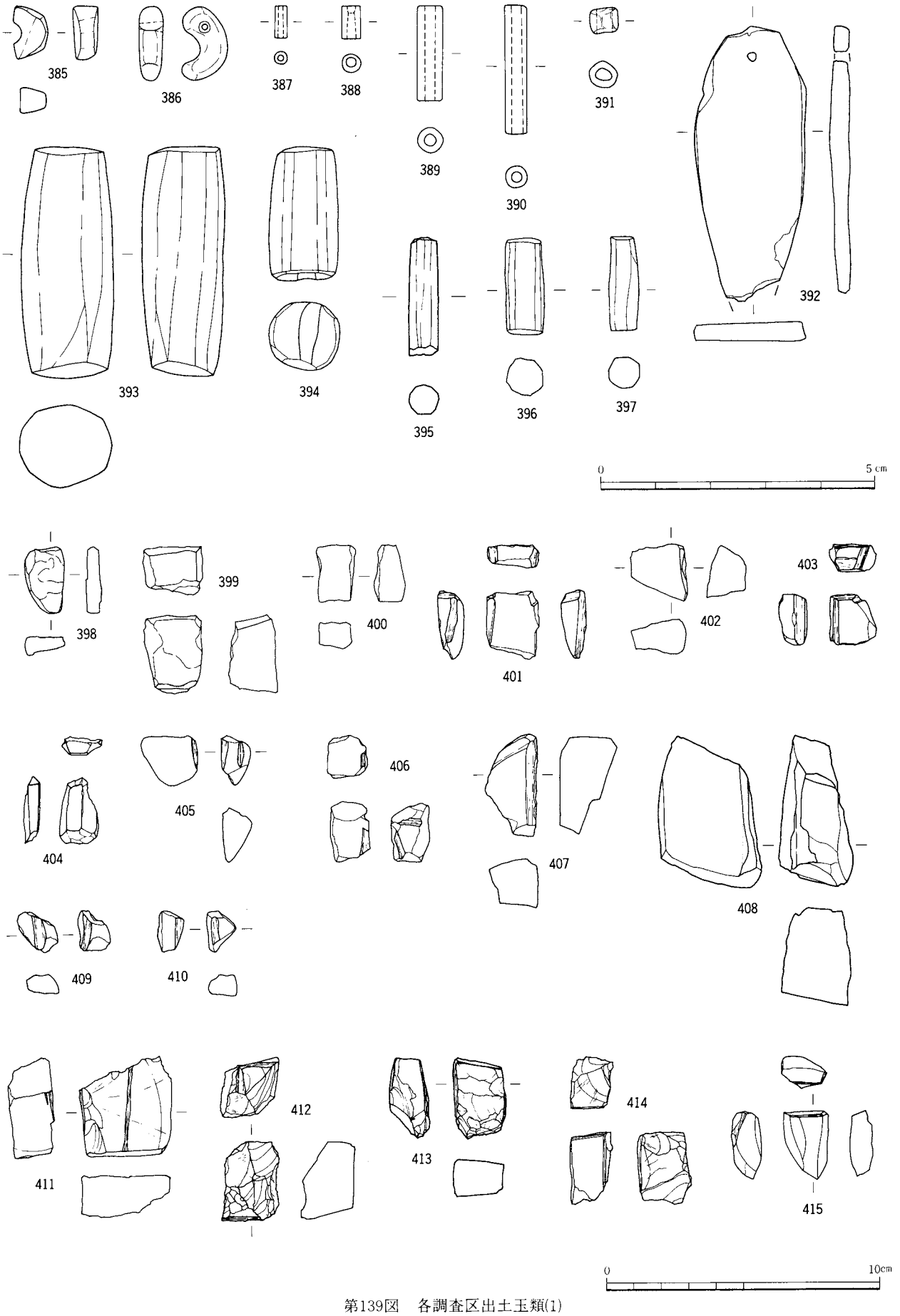


第136図　各調査区出土石器(20)

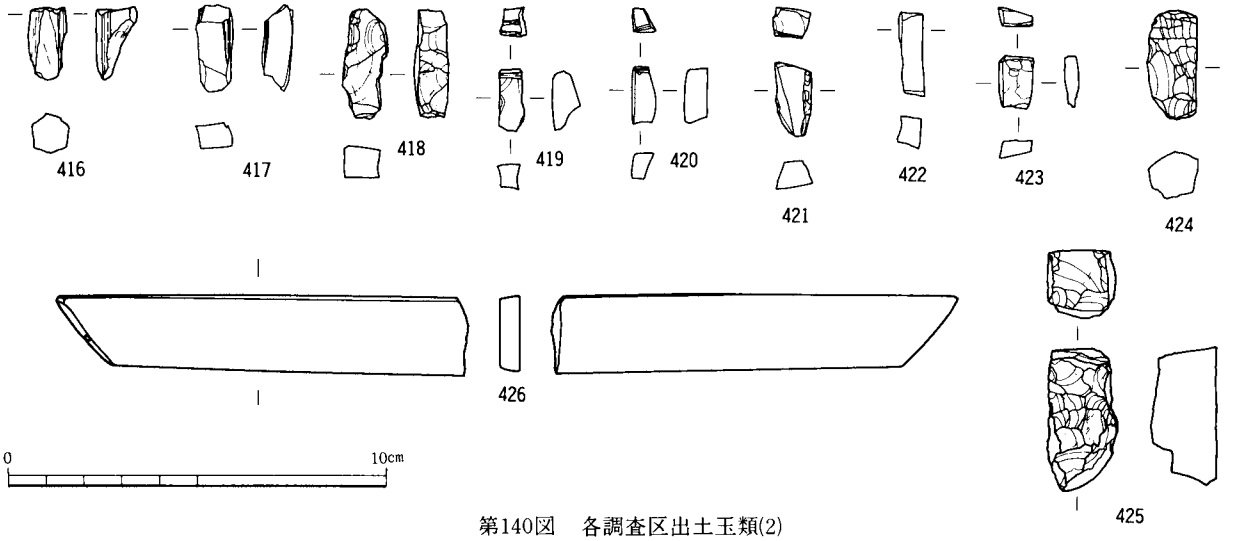
第137図　各調査区出土石器(21)



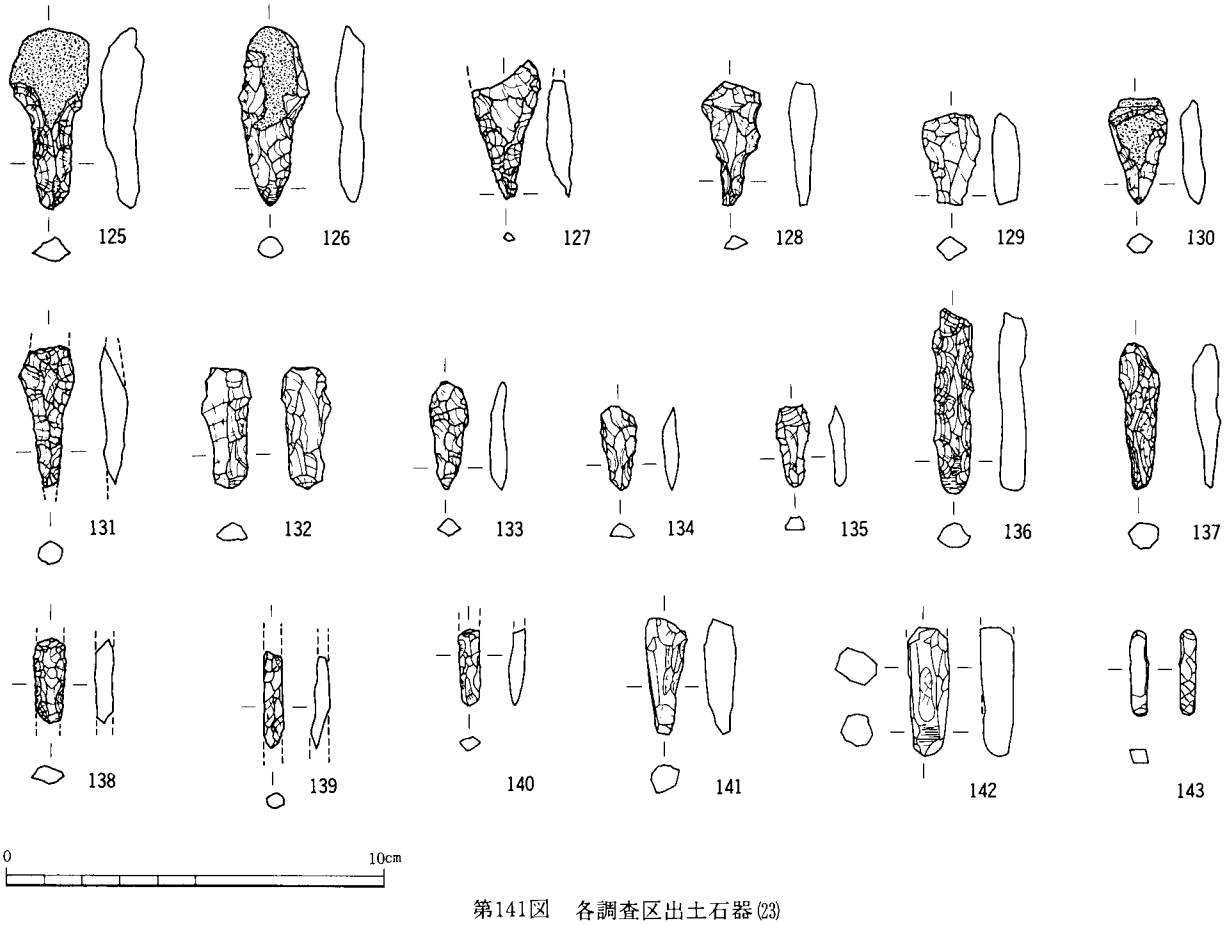
第138図　各調査区出土石器(22)



第139図　各調査区出土玉類(1)



第140図　各調査区出土玉類(2)



第141図　各調査区出土石器(23)

第５表　掲載遺物観察表

凡　例

本表は㈳石川県埋蔵文化財整理協会の作成した遺物観察カードを補正、編集したものである。

番号は報告書本文、挿図、写真図版中の遺物番号であり、報告書第２分冊掲載土器についても第１分冊からの続き番号とするため、土器に関しては番号が重複することはない。整理番号の上２桁は計測年度（西暦）を表す。今後、遺物および計測原図の検索は、この整理番号をもとにおこなわれたい。器種のうち条痕文系深鉢は甕に統一すべきと考えるが、とりあえずは慣用名の深鉢とした。

法量はその数値の信頼度を示すため、直接計測し得た値には◎、図上復元による値には㈱、前記以外は㈱を付し評価をおこなった。特に径の取り扱いは外周の約１／４～１／６以上残存し、かつ歪みの少ないものに限って㈱を記した。

成形・調整項中の「縦」、「横」は単にその方向を示し、特に横ナデが「回転ナデ」（回転台等を使用した調整）を直接示すものではない。また、器面調整の主たる方向が判明したものにはR、Lを付した。Rは上から見て時計回りに、Lは反時計回りの調整であることを示す。

色調は『新版標準土色帳』小山正志・竹原秀雄による。胎土中には海面骨片や混和剤としてのシャーモット等が認められたが時間的制約のため本表では示し得なかった。遺存度は全周に対して破片がどの程度を占めるかを示す。遺物量の統計的取り扱いの際、計測図では表示し得ないので項目を設けた。文様、記号、その他特記事項において、カッコ内に施文具を記したが、（ハケ）とはハケメ調整具による施文であることを表す。

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
1 85501	Ｉ－１号土坑 Ｐ－11,14	甕	口径 17 (復) 頸径 14 (復) 体径 20 (復)	口頸部　横ナデ／横ナデ 体部　縦ハケメ後、中央部斜ハケメ／	橙／橙、赤灰 0.5～4㎜粗砂、礫	１／２	煤付着。
2 85501	Ｉ－１号土坑 Ｐ－５，21	甕	口径 18 (復) 頸径 16 (復)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ナデ／ヘラケズリ後ナデ	灰白～浅黄橙／灰白～浅黄橙 0.2～2㎜粗砂やや多	１／４	煤付着。
3 85502	Ｉ－１号土坑 Ｐ－21	鉢	口径 10 (復) 体径 11 (復) 底径 2 (復)	口頸部　ヘラミガキ／ 体部　ヘラミガキ／ 底部　ハケメ／	橙／橙 殆ど砂礫混入なし	１／２	
4 85449	Ｉ－１号土坑 Ｐ－19	高杯？	裾径 15 (復)	口頸部　横／ヘラミガキ／ヘラミガキ 体部　ヘラミガキ／	灰白～浅黄橙／灰白～浅黄橙 2～0.2㎜粗砂やや多	１／５	赤彩。
5 85498	Ｉ－１号土坑	器台	口径 15 (推)	裾部　ヘラミガキ／ハケメ、ナデ	にぶい黄橙／浅黄橙 0.2～2㎜粗砂少	小片	
6 85497	Ｉ－１号土坑 Ｐ－18	高杯又は器台	脚径 4.7◎	脚部　ヘラミガキ／ナデ	にぶい黄橙／浅黄橙 2～0.2㎜粗砂多	脚柱	
7 85503	Ｉ－８号土坑 Ｐ－３	鉢	口径 22.5◎ 底径 10.0◎	口頸部　ハケメ／ハケメ、口唇部を砥石で整形 体部　ハケメ／ハケメ 底部　ハケメ／ハケメ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1～3㎜礫少	完形	壺底部の再利用。
8 82032	Ｉ－９号土坑 Ｐ－３	壺	口径 15.2◎ 体径 22.0◎ 器高 33.8◎	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ナデ 底部　ハケメ／ハケメ	灰／浅黄橙 2～5㎜礫やや多	ほぼ完形	
9 85504	Ｉ－９号土坑 Ｐ－２，３	壺	口径 11.6◎ 頸径 10.0◎ 体径 16 (復)	口頸部　ハケメ、ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ナデ 底部　ハケメ／指ナデ	黄橙、黒褐／黄橙、黒褐 0.5㎜粗砂微	ほぼ完形	口縁端刻み目（櫛）。
10 85506	Ｉ－10号土坑 Ｐ－１	甕	口径 17 (推) 頸径 14 (推)	口頸部　ナデ／ハケメ	にぶい黄橙／浅黄橙 １㎜粗砂微	細片	煤付着。口縁端刻み目。綾杉状刻み目文（櫛）。
11 85505	Ｉ－10号土坑 Ｐ－１	甕	口径 23 (復)	口頸部　縦ハケメ後横ハケメ／ハケメ、下半ナデ 体部　ハケメ／ナデ	浅黄橙／浅黄橙 0.2～2㎜粗砂、2～4㎜礫	１／４	煤付着。口縁端刻み目。内面施文（ハケ）。
12 85509	Ｉ－11号土坑 Ｐ－14	小形甕	頸径 8 (推)	口頸部　横ヘラミガキ／ハケメ 体部　横ヘラミガキ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.1㎜細砂微。	１／４	赤彩。口縁部擬線。
13 85508	Ｉ－11号土坑 Ｐ－12	甕	口径 21 (推) 頸径 16 (推)	口頸部　横ナデ／ナデ、ヘラケズリ 体部　横ナデ／ヘラケズリ	浅黄橙／浅黄橙 1～2㎜粗砂多	１／４	
14 85507	Ｉ－11号土坑 Ｐ－13	高杯又は器台	裾径 20 (推)	裾部　／ヘラミガキ？	浅黄橙／浅黄橙 0.5～2㎜粗砂少	小片	
15 85513	Ｉ－12号土坑 Ｐ－18	甕	口径 19 (復) 頸径 16 (復)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ナデ／ヘラケズリ	灰白／灰白 0.2～2㎜粗砂やや多	１／５	
16 85512	Ｉ－12号土坑 Ｐ－15	高杯又は器台	裾径 16 (復)	脚部　ヘラミガキ／ナデ	灰白～鈍黄橙／灰白～鈍黄橙 0.2～1㎜粗砂少	小片	透孔（数不明）。
17 85510	Ｉ－12号土坑 Ｐ－18	高杯又は器台		脚部　／ナデ、絞り痕	灰白／灰白 0.2～2㎜粗砂多、3㎜礫少		棒状脚のみ遺存。
18 85511	Ｉ－12号土坑 Ｐ－16	器台			灰白／灰白 0.2～0.5㎜粗砂微		脚上部のみ遺存。透孔。
19 85714	Ｉ－13号土坑	壺	口径 20 (推)	口頸部　ハケメ後ナデ／	にぶい橙／にぶい橙 粗砂	小片	口縁端格子状刻み目（櫛）、同内面波状文。
20 85724	Ｉ－13号土坑	甕	口径 25 (推) 頸径 22 (推)	口頸部　ハケメ、端部ナデ／ハケメ、端部ナデ 体部 底部	にぶい橙／淡赤橙 １㎜以下粗砂、細砂多	１／４	口縁端刻み目（櫛）。
21 85746	Ｉ－13号土坑	壺	口径 11 (復) 体径 12 (復)	口頸部　ハケメ／ナデ 体部　ハケメ／ナデ 底部	灰白、橙／浅黄橙 １㎜礫少	小片	口縁端刻み目。体部上半に直線、簾状文（櫛）。
22 85514	Ｉ－13号土坑	鉢	口径 11.3◎ 底径 5.5◎ 器高 11.6◎	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ハケメ 底部　ナデ／ナデ	茶褐／茶褐、灰褐 0.5㎜細砂、2㎜礫微	完形	煤付着。
23 85521	Ｉ－16号土坑	甕	口径 16 (復) 頸径 15 (復) 体径 21 (復)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ヘラケズリ	 １～２㎜礫少	１／３	口縁部擬凹線。
24 85519	Ｉ－16号土坑	甕	口径 22 (推) 頸径 19 (推)	口頸部　ナデ／ナデ	にぶい褐／にぶい橙 １㎜粗砂少	細片	煤付着。
25 85515	Ｉ－16号土坑	小型甕	口径 14 (推) 頸径 14 (推)	口頸部　ナデ／ 体部　ハケメ／	にぶい橙／にぶい橙 0.5～1㎜砂粒	細片	煤付着。
26 85523	Ｉ－16号土坑	甕	底径 2.6◎	底部　ハケメ？／ナデ	褐灰、黒褐／暗褐、黒褐 0.2㎜細砂少		煤付着。
27 85522	Ｉ－16号土坑	甕	底径 3.0◎	体部　ハケメ／ヘラケズリ 底部　ハケメ／ヘラケズリ	灰褐／にぶい褐 ２㎜礫少		煤付着。
28 85516	Ｉ－16号土坑	高杯又は器台	口径 26 (推)	杯部　横ヘラミガキ／横ヘラミガキ	にぶい橙／にぶい黄褐 0.5～1㎜粗砂少	細片	
29 85517	Ｉ－16号土坑	高杯	口径 23 (推)	杯部　横ヘラミガキ／横ヘラミガキ	にぶい橙／にぶい橙 微砂粒	１／５	赤彩。
30 85518	Ｉ－16号土坑	高杯又は器台	裾径 13.0◎	脚部　ヘラミガキ／ナデ 裾部　ナデ／ナデ	褐／褐 殆ど砂粒混入なし	脚完存	煤付着。透し孔（三方）。
31 85520	Ｉ－16号土坑	高杯又は器台	裾径 13 (復)	底部　ヘラミガキ／ナデ？	橙／にぶい橙 殆ど砂粒混入なし	裾 １／４	透し孔。
32 85364	Ｉ－16号土坑	蓋	鈕径 4.8◎	体部　ヘラミガキ／	橙／橙 1～3㎜粗砂礫多	完	
33 85524	Ｉ－17号土坑 Ｐ－１	壺	頸径 14 (推)	口頸部　縦ヘラミガキ／縦ヘラミガキ	浅黄橙／にぶい黄橙 0.5～1㎜粗砂少	小片	
34 85525	Ｉ－17号土坑 Ｐ－１	壺	口径 5 (推)	口頸部　ナデ？／横ナデ 体部　ナデ／縦ナデ	浅黄橙／浅黄橙 1㎜粗砂、3～4㎜礫やや多	完	

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
35 85525	Ⅰ－17号土坑 P－2	鉢	口径　20 (推)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ 体部　ナデ又は板ナデ？／ハケメ	浅黄／浅黄 1～1.5mm粗砂	1／6	口縁端刻み目（ハケ）。
36 85526	Ⅰ－17号土坑	甕	口径　19 (推) 頸径　15 (推)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　縦ハケメ／	灰白／浅黄橙 1～1.5mm粗砂	1／5	煤付着。
37 85529	Ⅰ－18号土坑	甕	口径　20 (推) 頸径　17 (推)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　縦ハケメ／	淡黄／淡黄 1～2mm粗砂多	1／6	煤付着。
38 85528	Ⅰ－18号土坑 P－2	(底部)	底径　8.6(◎)	底部　縦ハケメ／ナデ	灰白／灰白 0.5～1mm粗砂やや多	完	
39 86360	Ⅰ－2号井戸	甕	口径　16.0(◎) 体径　21.0(◎) 器高　25.1(◎)	口頸部　ナデ、縦ハケメ／ナデ 体部　縦ハケメ／ハケメ、指ナデ 底部　ハケメ？／ハケメ、指ナデ	にぶい橙／にぶい橙 1mm粗砂少、2～4mm礫微	3／4	煤付着。肩部刻み目（ハケ）。
40 85496	Ⅰ－2号井戸	甕	口径　15 (推)	口頸部　横ナデ／横ナデ 体部　ナデ／ハケメ	浅黄橙／浅黄橙 0.5～2mm粗砂	1／4	
41 85493	Ⅰ－2号井戸	甕		口頸部　横ナデ／横ナデ 体部　ハケメ／ハケメ	淡赤橙／淡赤橙 1～2mm粗砂	1／6	
42 85495	Ⅰ－2号井戸	甕	口径　16 (復) 頸径　14 (復)	口頸部　横ナデ／横ナデ	にぶい橙／灰褐 砂粒混和なし	細片	煤付着。
43 85494	Ⅰ－2号井戸	高杯又は器台	裾径　9 (復)	裾部　ヘラミガキ、端部横ナデ／ヘラミガキ	にぶい橙／にぶい橙 1mm以下粗砂礫	細片	
44 84062	Ⅰ－4号溝 P－203	壺	頸径　10 (復) 体径　23 (復) 遺存高31.4(◎)	口頸部　斜ハケメ／ 体部　斜ハケメ／斜ハケメ後下部ナデ 底部　ハケメ／ナデ？	黄橙、黄橙／黄橙、褐灰 1mm粗砂多	ほぼ完	綾杉文（ハケ）、直線波状、斜行短線文（櫛）、連続刺突文。
45 84058	Ⅰ－4号溝 P－97	壺	口径　18 (復) 頸径　13 (復) 体径　27 (復)	口頸部　縦ハケメ後横ナデ／横ナデ 体部　ハケメ後ヘラミガキ／ナデ	橙／浅黄橙 約5mm礫	1／3	直線、波状、弧線文（櫛）。
46 84055	Ⅰ－4号溝	壺	口径　19 (復) 頸径　13 (復)	口縁部　横ナデ／横ナデ 頸部　ハケメ／ハケメ	灰白／浅黄橙 0.2～2mm粗砂少	1／6	櫛描文（内面）。
47 84063	Ⅰ－4号溝	壺	体径　25 (復)	体部　ハケメR／ハケメL、一部ナデ	0.5～2mm粗砂多	1／4	黒斑、直線、斜行短線、簾状文（櫛）。
48 84060	Ⅰ－4号溝 底面	壺		口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ 体部 底部	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1～2mm粗砂殆んど含ず	細片	口縁端斜格子文（櫛）。
49 84060	Ⅰ－4号溝 P－102	壺	口径　22 (推)	口頸部　横ハケメ／横ハケメ 体部 底部	灰白／灰白 0.5～2mm粗砂やや多	1／8	綾杉文（櫛）、口縁端刻み目。
50 84070	Ⅰ－4号溝	壺	口径　26 (復)	口頸部　縦ハケメ／横ハケメ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1mm粗砂微	小片	円形浮文、綾杉文（櫛）、口縁端刻み目（櫛）。
51 84061	Ⅰ－4号溝 P－201	壺	径　24 (推)	口頸部　縦ハケメ、一部横ナデ／斜、横ハケメ後施文	淡黄／淡黄 3mm礫微、0.5～1mm粗砂やや多	1／6	口縁下端山形突起、上端刻み目（ハケ）、斜行短線，直線文（櫛）。
52 84033	Ⅰ－4号溝	壺	口径　23 (復) 頸径　12 (復)	口頸部　ハケメ、ナデ（口縁）／ハケメ、ナデ(口縁) 体部　斜ハケメ／斜ハケメ（口頸部と異種）	にぶい橙、暗赤褐／にぶい橙 黒褐　0.5～2mm粗砂やや多	1／2	口縁端刻み目（ハケ）斜行短線、直線文（櫛）。
53 84042	Ⅰ－4号溝 P－59	壺	口径　15 (復) 頸径　10 (復)	口頸部　ナデ（口縁端）、ハケメL／ハケメL	灰黄褐にぶい黄褐 2mm石英・長石数個、細砂礫微	1／2	口縁内面綾杉文（ハケ）。
54 84050	Ⅰ－4号溝 上部	壺	口径　15 (推) 頸径　11 (推)	口頸部　縦ハケメ、端部ナデ／ナデ（頸部雑）	浅黄橙／浅黄橙 0.2～1mm粗砂やや多	1／4	頸部凹線文（3条以上）。
55 84041	Ⅰ－4号溝 P－6，7，98	壺	口径　13 (復) 体径　21.4(◎) 器高　32.0(◎)	口頸部　縦ハケメ後横ナデ／ハケメ後ナデ 体部　ハケメ後上半ナデ／ハケメ、接合部ナデ 底部　ハケメ／ハケメL	明褐灰、浅黄橙／にぶい黄橙 3mm礫少、0.5～1mm粗砂多	口縁 1／4 他完	
56 84032	Ⅰ－4号溝 底面	壺	口径　16 (復) 頸径　12 (復)	口頸部　斜ハケメ、口縁ナデ／	灰白／にぶい黄橙、灰褐 2mm以下粗砂多	小片	口縁端波状（指押捺）。直線、簾状文（櫛）。
57 84049	Ⅰ－4号溝	壺	口径　15 (推) 頸径　13 (推)	口頸部　横ナデ／横ナデ	灰黄褐／灰白 0.5～1.5mm粗砂やや多	1／11	口縁端刻み目（櫛）沈線。
58 84040	Ⅰ－4号溝 下部	壺	口径　14 (復)	口頸部　縦ハケメ、端部ナデ／ハケメ	にぶい黄橙～暗褐／暗褐 2mm以下粗砂多	細片	煤付着。口縁端刻み目。波状文。
59 85182	Ⅰ－4号溝 上部P－1	壺	口径　12 (復) 体径　14.0(◎) 器高　27 (復)	口頸部　横ナデ／横ナデ 体部　ハケメ後ナデ(ヘラ)／ハケメ後ナデ(ヘラ) 底部　ナデ（ヘラ）／ナデ（ヘラ）	淡橙／橙、黒斑 0.5～2mm粗砂	口縁 1／4 他完	黒斑。
60 84053	Ⅰ－4号溝	壺	口径　11.0(◎) 体径　13 (◎) 器高　19 (◎)	口頸部　縦ハケメ後ナデ／ハケメ 体部　縦ハケメ後縦ミガキ／ナデ 底部　縦ハケメ／ナデ	灰白／灰白 0.5～1mm粗砂	1／2	黒斑。
61 84072	Ⅰ－4号溝 上部	壺	口径　12 (復) 頸径　10 (復)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	灰褐／にぶい橙 0.5～1mm粗砂やや多	1／5	
62 84054	Ⅰ－4号溝	壺	口径　11.0(復)	口頸部　ハケメ後ナデ、端部ナデ／ナデ？	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.5～1mm粗砂多	1／2	煤付着。口縁端刻み目。
63 84057	Ⅰ－4号溝 P－201	壺	体径　30.1(◎)	体部　上半縄文、下半ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	灰白～淡橙／灰白 0.2～2mm粗砂多	完	沈線、縄文。
64 84059	Ⅰ－4号溝 底面	壺	口径　7.7(◎) 頸径　6.4(◎) 体径　15 (復)	口頸部　縦ハケメ後横ナデ／縦ハケメ後横ナデ 体部　ナデ／ナデ	にぶい褐～黒褐／黒 3mm礫微粗砂多	完	
65 84071	Ⅰ－4号溝 上部	壺	口径　15.0(◎) 頸径　12.0(◎)	口頸部　ハケメ、端部ナデ／ナデ 体部　縦ハケメ後ヘラミガキ／？	浅黄橙／にぶい黄橙 0.5～1.5mm粗砂少	1／4	煤付着、口縁端刻み目（櫛）。
66 84045	Ⅰ－4号溝 P－3	壺	口径　22 (◎) 頸径　15 (◎)	口頸部　縦ハケメ後施文／ハケメ後ナデ	浅黄橙／浅黄橙 0.2～1mm粗砂、礫多	1／3	口縁端綾杉文（櫛）、頸部突帯に刻み目（櫛）。
67 85717	Ⅰ－4号溝	壺			灰黄褐、褐灰／灰黄褐 石英・長石含	1／4	頸部幅広凸帯に綾杉文。黒斑。
68 85782	Ⅰ－4号溝	壺		頸部　ヘラミガキ後施文／ナデ？	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.5～1mm礫少	小片	頸部凸帯（2条）に刻み目。
69 84067	Ⅰ－4号溝 P－103	壺	頸径　13 (復)	頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	浅黄橙／浅黄橙 0.5mm粗砂少	1／4	頸部山形突起。
70 84107	Ⅰ－4号溝	壺		頸部　／ハケメ	灰黄褐／にぶい黄褐 2mm礫微混	小片	頸部幅広凸帯上に綾杉文、その上下に直線文、簾状文。
71 84108	Ⅰ－4号溝	壺		頸部　ハケメ／ナデ？	にぶい黄橙／褐灰 2mm礫少	小片	幅広凸帯に格子文、下に簾状文、直線文。
72 84048	Ⅰ－4号溝 上部	壺	口径　19 (推) 頸径　14 (推)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	にぶい黄褐／にぶい黄褐 0.5～2mm粗砂多	1／10	綾杉文、刻み目（櫛）。
73 84046	Ⅰ－4号溝 上部	壺	口径　23 (推)	口頸部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.5～1mm粗砂やや多	1／10	棒状浮文、綾杉文（櫛）。
74 84056	Ⅰ－4号溝	壺	口径　21 (復)	口頸部　ナデ／ナデ	明褐灰／褐灰 0.2～2mm粗砂やや多	小片	綾杉文（櫛）。
75 84044	Ⅰ－4号溝	壺	口径　22 (推)	口縁部　ナデ（ヘラ）／横ナデ（ヘラ）	にぶい橙／にぶい橙 1～2mm粗砂微	小片	綾杉文（ハケ）、口縁下端突起（指つまみだし）。
76 84051	Ⅰ－4号溝 上部	壺	口径　18 (推)	口縁部　ナデ／ナデ	灰白／灰白 0.5～1mm粗砂少	1／7	

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
77 84073	Ⅰ－4号溝	壺	口径 15 (推) 頸径 10 (推)	口頸部　ハケメ後ナデ／ナデ	にぶい黄橙／灰黄褐 2mm細礫微	1／3	煤付着。
78 84043	Ⅰ－4号溝 P－58	壺	口径 18 (復) 頸径 12 (復)	口頸部　ハケメR／ハケメR 体部　ハケメ／ハケメ	にぶい黄褐／灰黄褐 2～3mm長石数個	1／3	口縁刻み目（頸部ハケ）、 体部刻み目（ハケ）、透し孔
79 84106	Ⅰ－4号溝 底面	小型壺	口径 8 (推) 体径 7.6(◎) 器高 9 (推)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ナデ／ナデ 底部　ナデ／ナデ	灰白、黒／灰白～黄灰 1mm粗砂、細砂多	口縁欠 他完	頸部に沈線（2条）。
80 84102	Ⅰ－4号溝 上部	小型壺	底径 4.2(◎)	体部　ハケメ／指おさえ 底部　縦ハケメR／指おさえ	淡黄色、黒／灰黄、淡黄 1mm粗砂多		手づくね品。黒斑。
81 84110	Ⅰ－4号溝 P－201	壺		体部　ハケメ後ナデ、施文／ハケメ後、下半ナデ	1mm粗砂微		煤付着。直線、簾状、斜行短線、 簾状、扇状文（上から下へ）。
82 84111	Ⅰ－4号溝	壺		口頸部　縦ハケメ後施文／ハケメ後ナデ	2mm礫数個	細片	直線文、波状文（櫛）。
83 85786	Ⅰ－4号溝	壺		体部　ハケメ？／ハケメ	浅黄橙／にぶい黄橙 1～2mm礫多	細片	直線、波状、斜行短線文（櫛）。
84 84109	Ⅰ－4号溝 P－201	壺		頸部　ハケメ後上部ナデ／ハケメ	にぶい黄橙／浅黄 2～3mm礫少	細片	直線、斜行短線、直線、斜行短線 文（櫛）。
85 84068	Ⅰ－4号溝	壺	口径 13 (推)	口縁部　横ヘラミガキ／横ナデ、指頭押圧	暗灰黄色／黒褐色 細砂少	小片	小孔（2個1対）。
86 84064	Ⅰ－4号溝	壺	口径 10 (推) 体径 15 (推)	口縁部　横ナデ／横ナデ 体部　ハケメ後ナデ／ナデアゲ	にぶい橙／橙 1mm粗砂少	1／5	口縁部に凹線（3条）。 小孔（2個1対）。
87 84065	Ⅰ－4号溝 P－7	壺	口径 18 (復)	口縁部　ハケメ後突帯貼り付け、直下を横ナデ／ ハケメ、口縁部横ナデ	淡黄橙／淡黄橙 1mm粗砂やや多	小片	口縁突帯上に綾杉文（櫛）。
88 84066	Ⅰ－4号溝	壺	口径 12 (推)	口縁部　ナデ（突帯）／ナデ 体部　横ヘラミガキ／？	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.5～2mm粗砂やや多	1／5	煤付着。突帯上に綾杉文（ハケ）。
89 84082	Ⅰ－4号溝	鉢	口径 20 (?)	口縁部　ナデ／ハケメ 体部　ハケメ／ハケメ	にぶい黄橙／にぶい褐	小片	煤付着。口縁部に刻み目（櫛）。
90 84079	Ⅰ－4号溝	鉢	口径 20 (推)	口縁部　ハケメ後突帯貼り付け、ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ナデ	褐灰、鈍黄橙／灰黄褐	小片	口縁貼り付け突帯。
91 84078	Ⅰ－4号溝 底面	鉢	口径 19 (推)	口縁部　ヘラミガキ／ハケメ後ヘラミガキ 体部　ヘラミガキ／ハケメ後ヘラミガキ	鈍黄橙、黒褐／鈍黄橙、黒 4mm礫少、1mm粗砂少	1／9	口縁端に刻み目（ハケ）。
92 85776	Ⅰ－4号溝 上部	鉢	口径 20 (推)	口縁部　ハケメ／ハケメ後ナデ 体部　ハケメ／ハケメ後ナデ	浅黄橙／浅黄橙 0.5～1mm礫少	1／4	口縁端に刻み目（ハケ）。
93 84083	Ⅰ－4号溝	鉢	口径 15.0(推)	口縁部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ後ナデ／ハケメ	にぶい褐／灰白 0.5～1mm粗砂やや多		口縁に刻み目。
94 84081	Ⅰ－4号溝 P－202	鉢(?)	口径 15 (推)	口縁部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ナデ	黒／黒 0.5～1mm粗砂やや多		口縁端に刻み目（ヘラ）。
95 84104	Ⅰ－4号溝 P－7，上部	鉢	口径 14 (推)	口縁部　ナデ／ナデ 体部　ナデ／ナデ、指頭押圧 底部	鈍黄橙、灰黄褐／鈍橙 0.5～2mm粗砂やや多	1／6	小孔（2個1対）、焼成前穿孔。 96と同一個体か。
96 84103	Ⅰ－4号溝	鉢	口径 15 (推)	口縁部　ナデ／ナデ 体部　ナデ／ナデ、指頭押圧 底部	灰褐色／にぶい橙 2.5mm礫少、1mm粗砂やや多	1／6	小孔（焼成前両面穿孔）。95と同 一個体か。
97 84080	Ⅰ－4号溝	鉢	口径 15 (推)	口縁部　斜ハケメ後横ナデ／ナデ 体部　斜ハケメ／ナデアゲ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.5～1mm粗砂やや少	1／6	
98 84084	Ⅰ－4号溝	鉢	口径 19 (推)	口縁部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ 体部　ハケメ／ハケメ後軽いナデ	灰白／灰白 0.5～1.5mm粗砂やや多	1／4	
99 84105	NV122a SB.N Ⅰ－4号溝？	小型鉢	口径 8.6(◎) 器高 6.2(◎)	口縁部　指ナデ／指押圧 体部　指ナデ／指ナデ 底部　ナデ／指ナデ	鈍橙一部褐灰／にぶい黄橙 1～1.5mm粗砂多	ほぼ 完形	手づくね品。口縁端に刻み目（ヘ ラ？）。
100 84127	Ⅰ－4号溝 P－7	壺	底径 14 (復)	体部　ハケメ／ナデ 底部　縦ヘラミガキ、裾部ナデ／指押圧後横ナデ	にぶい黄橙／灰白 0.5～1.5mm粗砂多	底部 完	裾端に刻み目。
101 84086	Ⅰ－4号溝 SB．B－22	高杯		杯部　ヘラミガキ／ヘラミガキ	にぶい橙／にぶい橙 0.2～3mm粗砂、礫やや多	小片	
102 84095	Ⅰ－4号溝	高杯	口径 26 (推)	杯部　細いハケメ後ヘラミガキ／ヘラミガキ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1mm粗砂少	小片	
103 84091	Ⅰ－4号溝 P－203	高杯	口径 19 (推)	杯部　ハケメ後縦ミガキ／ナデ	浅黄橙／浅黄橙 0.5～1mm粗砂	小片	
104 84089	Ⅰ－4号溝 上部	高杯	脚径 5.5(◎)	脚部　ハケメ後縦ヘラミガキ／ナデ、ヘラケズリ	にぶい黄橙／黒 0.5～1mm粗砂多	脚柱 のみ	上下に凹線（各4条）。
105 84087	Ⅰ－4号溝 上部	器台	裾径 13 (復)	脚部　縦ハケメR後裾部横ナデ／横ナデ（絞り目 残す）	浅黄橙／浅黄橙 1mm粗砂多	裾部 1／4	
106 84006	Ⅰ－4号溝 P－201,20	甕	口径 12.8(◎) 頸径 17.4(◎)	口頸部　ハケメ後ナデ／ナデ 体部　板ナデ／ハケメ後ナデ	淡黄橙／淡黄橙 0.5～1mm粗砂	2／3	煤付着。口縁内面に綾杉文、菱形 文（ハケ）。
107 84019	Ⅰ－4号溝	甕	口径 18 (復) 体径 15 (復)	口頸部　ハケメR後ナデ／ハケメL後ナデ 体部　ハケメR／ハケメ後ナデアゲ	明褐灰、灰褐／灰褐 1～2mm粗砂多	1／2	煤付着。口縁端に刻み目。
108 84034	Ⅰ－4号溝 上部	甕	口径 18 (推) 頸径 13 (推)	口頸部　ハケメ／ハケメ 体部　ハケメ／ハケメ後ナデ	褐／にぶい黄橙 1mm粗砂やや多	1／4	煤。簾状、直線、扇状、直線、扇 状文（外面）。斜行短線文（内面）。
109 84030	Ⅰ－4号溝 P－58	甕	口径 19 (推) 頸径 16 (推)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	にぶい褐／にぶい褐 0.1～0.4mm礫	1／8	頸部に直線文（櫛）。
110 84029	Ⅰ－4号溝	甕	口径 18.0(復) 頸径 14 (復)	口頸部　ハケメ後強いナデ／ナデ（口縁）、ハケメ	にぶい褐／にぶい褐 1～2mm粗砂少	1／4	煤付着。
111 84012	Ⅰ－4号溝	甕		口頸部　ハケメ後一部ナデ／ハケメ	にぶい黄橙／浅黄橙　橙 0.2～1mm粗砂少	小片	
112 84012	Ⅰ－4号溝	甕		口頸部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 2.5～3mm礫少、0.2～2mm粗砂 やや少	小片	口縁内面に綾杉文（ハケ）。
113 84007	Ⅰ－4号溝 上部、下部	甕	口径 21 (復) 頸径 16 (復)	口縁部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	灰褐／にぶい黄橙 2～3mm礫少、0.2～2mm粗砂や や少	1／3	煤付着。綾杉文（ハケ）、刻み目 （ヘラ）。
114 84038	Ⅰ－4号溝 SB．A－20	甕	口径 18 (復)	口縁部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	にぶい黄橙／灰黄褐 1mm以下粗砂微混	小片	口縁端に刻み目（ヘラ）。
115 84077	Ⅰ－4号溝	甕		口縁部　ハケメ後一部ナデ／ハケメ後ナデ	灰褐／灰褐 2～3mm礫やや多	小片	口縁端を指でつまみ、波状に成形。
116 84001	Ⅰ－4号溝 P－6，17	甕	口径 21 (復) 頸径 16 (◎) 体径 19 (◎)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ 体部　ハケメ／ハケメ	にぶい橙／にぶい橙 2～5mm礫数個、1～1.5mm粗砂 少	3／4	煤付着。口縁内面に綾杉文（ハ ケ）、口縁端刻み目。
117 84002	Ⅰ－4号溝 上部　P－4	甕	口径 21 (復) 頸径 17 (復) 体径 19 (復)	口頸部　ハケメ後ナデ／横ハケメ 体部　斜ハケメ／斜ハケメ	にぶい褐／灰褐 2mm石英・長石数個、1mm以下粗 砂微	1／3	煤付着。口縁端に刻み目（ハケ）。
118 84022	Ⅰ－4号溝	甕	口径 26 (推) 頸径 21 (推) 体径 22 (推)	口頸部　ハケメ後、口縁ナデ／ハケメ後、口縁ナデ 体部　ハケメ／ハケメL	浅黄橙／にぶい黄橙 0.5～1.5mm粗砂多	小片	煤付着。口縁端に刻み目。

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
119 84020	Ⅰ－4号溝 P－2	甕	口径 21 (復) 頸径 17 (復) 体径 18 (復)	口頸部　ハケメ後、口縁ナデ／ハケメ 体部　ハケメR／ハケメ、一部指ナデ	にぶい黄橙／灰白 1mm粗砂少	1／3	赤彩。口縁端に刻み目。
120 84015	Ⅰ－4号溝 SB．B－27	甕		口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ	にぶい褐／にぶい黄橙 0.2～2mm粗砂やや少	小片	煤付着。口縁端に刻み目、斜行短線文（櫛）。
121 84014	Ⅰ－4号溝 SB.B-31,33	甕	口径 19 (推)	口縁部　ハケメ／ハケメ	褐灰／灰褐 0.2～3mm粗砂、礫やや少	小片	煤付着。口縁端に刻み目（ハケ）。
122 84011	Ⅰ－4号溝	甕		口縁部　ハケメ、端部ナデ／ハケメ、端部ナデ	浅黄橙／にぶい橙 0.2～3mm粗砂、礫やや少	小片	
123 84011	Ⅰ－4号溝	甕		口縁部　ハケメ、端部ナデ／ハケメ	浅黄橙／浅黄橙 0.2～1.5mm粗砂少	小片	口縁内面に刻み目（ハケ）。
124 84037	Ⅰ－4号溝 SB．A－20	甕	口径 23 (復) 頸径 19 (復) 体径 22 (復)	口頸部　ハケメ、口縁ナデ／ハケメ、口縁ナデ 体部　ハケメL／ハケメ後ヘラナデ	にぶい褐／にぶい褐 1～2mm粗砂少	小片	煤付着。口縁両端に刻み目（外ヘラ、内ハケ）。
125 84031	Ⅰ－4号溝 P－201	甕	口径 23 (推) 頸径 20 (推)	口頸部　ハケメ後、口縁ナデ／ハケメ後ナデ	灰白／灰白 1～2mm石英・長石	1／8	口縁端に刻み目。
126 84024	Ⅰ－4号溝 上部	甕	口径 19 (推) 頸径 16 (推)	口頸部　ハケメ後、口縁ナデ／ナデ 体部　ハケメ／横ハケメ	浅黄橙／浅黄橙 0.5～1mm粗砂多	1／12	煤付着。
127 84016	Ⅰ－4号溝 P－60	甕	口径 20 (◎) 頸径 16 (◎) 体径 18 (◎)	口頸部　ハケメ後、頸部一部ナデ／ハケメ 体部　ハケメR／ハケメL	灰黄褐／灰黄褐 0.5～2mm粗砂多	2／3	煤付着。口縁内面に刻み目、10対？。
128 84027	Ⅰ－4号溝	甕	口径 22 (復) 頸径 19 (推)	口頸部　ハケメR／ハケメR 体部　ハケメR／ハケメR	浅黄橙／灰黄 石英1～3mm少、粗砂少	1／3	煤付着。口縁内面に綾杉文（ハケ）。
129 84017	Ⅰ－4号溝 上部	甕	口径 17 (◎) 頸径 15 (◎)	口頸部　ハケメ、口縁ナデ／ハケメ、一部ナデ 体部　ハケメR／ハケメ(細)後、ハケメ(荒)再調整	にぶい黄橙／にぶい黄橙 3mm礫微	1／2	煤付着。口縁に刻み目。
130 84021	Ⅰ－4号溝 上部	甕	口径 20 (復) 頸径 17 (復)	口頸部　縦ハケメ後、口縁ナデ／横ハケメ後ナデ 体部　ハケメR／ハケメL	灰白／浅黄橙 1～1.5mm粗砂多	1／4	口縁に刻み目。
131 84018	Ⅰ－4号溝	甕	口径 16 (◎) 頸径 13 (◎) 体径 13.5(◎)	口頸部　斜ハケメR後口縁ナデ／ハケメ 体部　斜ハケメR(上半)後、横ハケメ／斜ハケメ後ナデアゲ	明褐灰／灰褐 1～1.5mm粗砂多	1／3	煤付着。口縁内面に刻み目（櫛）。
132 84028	Ⅰ－4号溝 P－201	甕	口径 14 (復)	口頸部　ハケメR後、口縁ナデ／ハケメR後、口縁ナデ	褐／暗褐 1～2mm粗砂少	1／3	煤付着。
133 84003	Ⅰ－4号溝 上部	甕	口径 20 (◎) 頸径 17 (◎) 体径 19 (◎)	口頸部　ハケメR／ハケメ 体部　ハケメ／ハケメ後、下半ナデアゲ	暗灰黄／にぶい黄橙 1mm程度粗砂微混	ほぼ完	煤付着。
134 84036	Ⅰ－4号溝 SB．A－20， P－203	甕	口径 19 (◎) 頸径 16 (◎) 体径 17 (◎)	口頸部　ハケメ後一部ナデ／ハケメ後ナデ 体部　ハケメ／横ハケメ	褐／褐 0.5～1.5mm粗砂	2／3	煤付着。
135 84010	1-4号溝	甕	口径 21 (復)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	浅黄橙／浅黄橙 0.5～1mm粗砂多	1／5	
136 84035	Ⅰ－4号溝	甕	口径 20 (推) 頸径 17 (推)	口頸部　ナデ／ナデ	鈍褐、黄橙／浅黄橙 1～2mm粗砂多	1／6	煤付着.
137 84026	Ⅰ－4号溝 上部	甕		口頸部　縦ハケメ後、口縁ナデ／横ハケメ後、口縁ナデ	にぶい赤褐／にぶい黄橙 0.5～1mm粗砂多	1／5	煤付着。
138 84099	Ⅰ－4号溝	甕	口径 14 (復) 頸径 11 (復) 体径 12 (復)	口頸部　ハケメL後、口縁ナデ／ナデ 体部　ハケメL／ハケメ後ナデアゲ	灰黄褐／褐 2mm細礫数個、1mm粗砂微	1／3	煤付着。
139 84100	Ⅰ－4号溝	甕	口径 17 (復) 頸径 13 (復) 体径 14 (復)	口頸部　ハケメ後口縁ナデ／？ 体部　ハケメ／？	にぶい褐／にぶい橙 2mm細礫数個混	1／10	煤付着。
140 84097	Ⅰ－4号溝	甕	口径 13 (復) 頸径 12 (復)	口頸部　ハケメ／ハケメ 体部　ハケメ後一部ヘラケズリ／ハケメ	にぶい橙／にぶい黄橙 2～4mm礫やや多	1／6	
141 84192	Ⅰ－4号溝 P－3	甕	口径 19 (推) 頸径 16 (推)	口頸部　ハケメ後、一部縄文、ナデ／ナデ 体部　ハケメR後、一部縄文／斜ハケメL？	淡黄／黒、淡黄 3mm礫少、1mm粗砂やや多	1／7	口縁、体部に縄文。
142 84193	Ⅰ－4号溝	甕	口径 26 (推)	口頸部　縄文／荒いナデ？	暗灰黄／浅黄 0.5～1mm粗砂やや多	小片	煤付着。口縁端突起、V字断面沈線施文後縄文、一部磨消。
143 84039	Ⅰ－4号溝 SB．A－3	甕		口頸部　ナデ／ナデ	浅黄橙／浅黄橙 1mm粗砂微混	細片	口縁端刻み目。
144 85789	V－5号溝 下層	深鉢		口頸部　条痕／ナデ 体部　条痕／ナデ	にぶい褐／にぶい褐 1～2mm礫多	細片	煤付着。指頭による幅広沈線文。
145 84112	Ⅰ－4号溝 下部	深鉢？		体部　条痕／ナデ	灰黄褐／灰黄褐 2mm程度礫微	細片	
146 84190	Ⅰ－4号溝 上部	(把手)	幅 1.7(◎) 厚さ 1.6(◎)	体部　ヘラミガキ？	にぶい黄橙／ 1mm粗砂少、0.5mm以下粗砂やや多	把手 1／2	櫛描直線文？。
147 84191	Ⅰ－4号溝 上部	(把手)	幅 0.8(◎) 厚さ 0.7(◎)	体部　ヘラミガキ？	浅黄橙／ 1～2mm程度粗砂多	把手 1／2	赤彩。
148 84188	Ⅰ－4号溝 上部	銅鐸形 土製品	器高 5.9(◎) 幅 5.5(◎)	体部　ハケメ後、側縁付近ナデ／縦ナデ後、下部横ナデ	浅黄橙／褐灰 1～2mm程度粗砂やや多	3／5	
149 84047	Ⅰ－4号溝 上部	壺	口径 15 (推) 頸径 12 (推)	口頸部　ナデ／細かいハケメ後ナデアゲ 体部　ナデ／ヘラケズリ	浅黄橙／浅黄橙 雲母，0.5～2mm粗砂	1／6	口縁部に擬凹線。肩部に剝離痕。
150 85716	Ⅰ－4号溝	壺	口径 23 (推)	口頸部　ハケメ／ナデ	にぶい黄橙／灰褐 丸みをおびた粗砂	1／4	円形浮文（3個1対）沈線（3条）、刻み目（櫛）。
151 86507	Ⅰ－4号溝 P-98～101,121	壺	口径 24 (復) 体径 34 (推) 器高 41 (◎)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後粗いナデ 体部　細かいハケメL後、粗いハケメL/横ハケメL 底部　ハケメ／ハケメ	浅黄橙／にぶい黄橙 1mm粗砂多	1／3	黒斑。口縁、肩部に刻み目（ハケ）、竹管文。ハケ2種使用。
152 84126	Ⅰ－4号溝	有孔鉢		底部　ハケメL？／ナデアゲ	浅黄橙／にぶい黄橙 1mm礫少	小片	孔径約1.3cm。
153 84098	Ⅰ－4号溝	甕	口径 14 (復) 頸径 13 (復)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ハケメL後ケズリ	灰黄褐／にぶい黄橙 2mm細礫少	1／4	煤付着。体部外面に刻み目（ハケ）。
154 84101	Ⅰ－4号溝	甕	口径 13 (推) 体径 15 (推)	口頸部　斜ハケメR後、横ナデ／横ハケメL 体部　ハケメR後下半ナデ／横ナデL	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.5mm粗砂やや少	1／3	煤付着。
155 84092	Ⅰ－4号溝	器台	脚径 4 (推)	脚柱部　細かいハケメ／	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.5～2.5mm粗砂やや多	脚柱のみ	内面に絞り痕。
156 84088	Ⅰ－4号溝 上面	器台	脚径 5.0(◎)	脚柱部　ハケメ、ナデ（裾近辺）／ナデ	にぶい黄橙／ 1～2mm粗砂少	脚柱のみ	内面により絞り痕。
157 84094	Ⅰ－4号溝	器台	脚径 5.4(◎)	脚柱部　ヘラミガキ／ヘラミガキ（裾付近）	にぶい黄橙／灰黄褐 1～3mm粗砂やや多	脚柱のみ	
158 84093	Ⅰ－4号溝	高杯又は器台	裾径 14 (推)	脚裾部　ヘラミガキ／ナデ？	浅黄橙／浅黄橙 0.5mm粗砂やや多		透し孔（五方）。
159 84090	Ⅰ－4号溝	高杯		脚部　？／ヘラケズリ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1mm粗砂やや多		透し孔（四方）。
160 84096	Ⅰ－4号溝 SB．A－2	器台又は高杯	口径 24 (推)	杯部　？／ヘラミガキ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1mm粗砂微	小片	

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
161 84025	Ⅰ－4号溝 上部	甕	口径　16　(推)	口頸部　横ナデ／横ナデ	にぶい黄橙／浅黄橙 0.5～1mm粗砂	小片	煤付着。口縁に擬凹線（3条）。
162 84074	Ⅰ－4号溝 P－3	甕	口径　14　(復)	口頸部　横ナデ／横ナデ 体部　ハケメ／ヘラケズリ	にぶい黄／浅黄 2mm礫少、1mm粗砂微	1／3	煤付着。口縁に弱い擬凹線（4条）。
163 84023	Ⅰ－4号溝 上部	甕	口径　24　(推)	口頸部　横ナデ／横ナデ	灰黄褐／明褐灰 雲母、0.2～1mm粗砂	1／5	煤付着。口縁部に擬凹線（5条）。
164 84013	Ⅰ－4号溝	甕	口径　19　(復)	口頸部　ナデ／ナデ	浅黄橙～鈍黄橙／浅黄橙 2～4.5mm礫多	小片	煤付着.
165 84005	Ⅰ－4号溝 P－203	甕	口径　19　(復) 体径　22　(◎) 器高　28　(◎)	口頸部　縦ハケメ後横ナデ／横ナデ 体部　ハケメL／ヘラケズリL 底部	にぶい黄橙／にぶい褐 2～5mm礫多混	2／3	煤。有段口縁に擬凹線、肩部に刻み目（ハケ）Ⅰ－3号溝混入？。
166 84004	Ⅰ－4号溝	甕	口径　17　(◎) 体径　18　(◎) 器高　24　(復)	口頸部　強いナデ／ナデ 体部　ハケメR／ヘラケズリ 底部　ハケメ／ヘラケズリ	にぶい橙／にぶい黄 2mm細礫少	ほぼ完形	煤。有段口縁に擬凹線、肩部に刻み目（ハケ）Ⅰ－3号溝混入？。
167 84075	Ⅰ－4号溝 上部	(底部)	底径　5　(復)	体部　縦ハケメ、上半ナデ／縦ハケメ後ナデ 底部　縦ハケメ／ナデ	灰褐／暗灰 0.5mm粗砂少	底部 1／2	煤付着。
168 84138	Ⅰ－4号溝 P－6	(底部)	底径　6　(復)	体部　ハケメ／ハケメ後縦ナデ 底部　ナデ／ナデ	灰白／灰 0.5～1mm粗砂多	1／2	
169 84113	Ⅰ－4号溝 上部	(底部)	底径　6.0(◎)	体部　ハケメL／ハケメ 底部　ハケメ／ハケメ	淡橙褐／浅黄橙 1mm粗砂、2mm細礫少	1／3	
170 84135	Ⅰ－4号溝 上部	(底部)	底径　5.5(◎)	体部　横ハケメ／ハケメ後ナデ 底部　ヘラケズリ／ナデ	褐灰／黒 0.5～1mm粗砂多	底部 完	煤付着。
171 84174	Ⅰ－4号溝 底面	(底部)	底径　6.4(◎)	底部　細かい縦ハケメ／ナデ	にぶい黄橙／褐 2mm以下粗砂やや多	底部 完	
172 84137	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　6　(復)	底部　ハケメ、ナデ／粗いナデ	灰白／灰黄 0.2～1mm粗砂少	2／3	
173 84152	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　6.5(◎)	底部　ハケメ／粗いナデ	浅黄橙／灰白 0.2～3.5mm粗砂、礫やや多	2／3	黒斑。
174 84124	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　6　(◎)	底部　ハケメ、底面ナデ／ハケメ後ナデ	浅黄橙／にぶい橙 1～2mm粗砂少	2／3	黒斑。
175 84121	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　5　(◎)	底部　ハケメ、底面ケズリ／指ナデ	浅黄／浅黄 1～2mm粗砂微	2／3	
176 84119	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　6　(復)	底部　ハケメL／ハケメ後ナデ？	淡黄／灰白 2～3mm礫少	1／3	
177 84123	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　6　(復)	底部　ハケメ、底面ヘラナデ？／ハケメ	灰黄／暗灰黄 1mm以下粗砂微	1／3	
178 84114	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　6　(◎)	底部　ハケメLR原体2種／ハケメ、ナデ	にぶい褐／褐 3mm細礫少	底部 完	
179 84116	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　6　(◎)	底部　ハケメ、ケズリ後ナデ（底面）／ハケメ	灰褐／黒 2mm程度長石・石英	底部 完	
180 84164	Ⅰ－4号溝 P－202	(底部)	底径　7　(◎)	底部　ナデ／一部ナデ痕	にぶい褐／明褐灰 2～3mm礫多	底部 完	
181 84157	Ⅰ－4号溝 P－6	(底部)	底径　5.8(◎)	底部　ハケメ／指ナデ	にぶい橙、浅黄橙／灰褐 0.5～1.5mmの粗砂多	底部 完	黒斑。
182 84128	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　6.5(◎)	底部　ハケメ／ナデ	灰黄／灰白 非常に良好	底部 完	煤付着。
183 84139	Ⅰ－4号溝 P－201	(底部)	底径　5.7(◎)	底部　ハケメ後ナデ／ナデ	にぶい橙／灰褐 0.5～1mmの粗砂多	底部 完	黒斑。
184 84120	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　7　(◎)	底部　ハケメ、底面ナデ／指ナデ	浅黄橙／浅黄橙 1～2mm粗砂少	底部 完	
185 84172	Ⅰ－4号溝 上部	(底部)	底径　7.2(◎)	底部　ハケメL／ナデ、指押え	浅黄橙／灰白 2～3mm礫多	底部 完	黒斑。
186 84167	Ⅰ－4号溝 P－202	(底部)	底径　7.1(◎)	底部　ハケメ／ナデ、指押え	にぶい黄橙／褐灰 2mm礫多	底部 完	黒斑。
187 84142	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　7　(推)	底部　ハケメ後ナデ／ナデ	灰白色／灰黄褐 0.5～1.5mm粗砂多	1／2	煤、内面に炭化物。
188 84143	Ⅰ－4号溝 上面	(底部)	底径　7.6(◎)	底部　ハケメ、底面ナデ／ハケメ、ナデ	明褐灰／褐灰 0.5～3.5mm礫、粗砂やや多	底部 完	黒斑。
189 84179	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　6.4(◎)	底部　ハケメ後ナデ／ハケメ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.1～0.2mm粗砂少	底部 完	黒斑。
190 84187	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　8　(推)	底部　ハケメL／？	にぶい橙／にぶい褐 2mm礫少	小片	
191 84140	Ⅰ－4号溝 P－61	(底部)	底径　8　(◎)	底部　ナデ／ナデ	灰白／黄灰 0.5～1mm粗砂多	底部 完	黒斑。
192 84175	Ⅰ－4号溝 底面	(底部)	底径　9　(復)	底部　？／？	灰黄褐／にぶい黄橙 1～2mm粗砂多	小片	
193 84132	Ⅰ－4号溝 P－61	(底部)	底径　9.0(◎)	底部　縦ハケメ、底面粗いナデ／ナデ	灰／にぶい黄橙 0.2～1mm粗砂多	1／2	黒斑。
194 84129	Ⅰ－4号溝 P－100	(底部)	底径　9.0(◎)	底部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	淡黄／灰白 0.2～1.5mm粗砂多	底部 完	
195 84149	Ⅰ－4号溝 上部	(底部)	底径　5.9(◎)	底部　ヘラミガキ／？	灰褐／黒 0.2～0.5mm粗砂やや少	3／5	内面に有機物痕。
196 84161	Ⅰ－4号溝 下部	(底部)	底径　9　(復)	底部　ヘラミガキ／ヘラミガキ	明褐灰／褐灰 0.5～2mm粗砂多	1／5	黒斑
197 84131	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　8　(復)	底部　ハケメ後ナデ、底面ナデ／ナデ	灰黄褐／黒 0.5～2.5mm粗砂、礫多	1／2	煤付着。黒斑。
198 84134	Ⅰ－4号溝 下部	(底部)	底径　6.5(◎)	底部　ヘラミガキ、底面ナデ／ヘラミガキ	灰黄／褐 0.5～1.5mm粗砂多	底部 完	煤付着。
199 84173	Ⅰ－4号溝 下部、底面	(底部)	底径　9.0(◎)	底部　ヘラミガキ／ナデ	灰白／浅黄～鈍黄褐 2mm粗砂少1mmやや多	2／3	煤付着。
200 84145	Ⅰ－4号溝 上部P－3	(底部)	底径　7.8(◎)	底部　ハケメ後ヘラミガキ、底面粗いナデ／ナデ	鈍い褐／にぶい黄橙 2～4mm礫やや多	底部 完	黒斑。
201 84180	Ⅰ－4号溝	(底部)	底径　7　(復)	底部　ヘラミガキ／指頭押圧	灰白／灰白 1mm粗砂少	1／2	
202 84153	Ⅰ－4号溝 上部	(底部)	底径　6.8(◎)	底部　ハケメ後ヘラミガキ、底面ヘラケズリ／ヘラナデ	浅黄橙～鈍赤褐／浅黄橙 0.2～4mm粗砂、礫やや少	底部 完	

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位	外面／内面	色調 外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
203 84155	Ⅰ－4号溝 上部	（底部）	底径 8.2◎	底部	ハケメ後ヘラミガキ、底面雑なナデ／指ナデ	灰褐／灰黄褐～黒褐 2～3mm礫、0.2～2mm粗砂やや多	底部完	煤付着。
204 84158	Ⅰ－4号溝 下部	（底部）	底径 7.8◎	底部	ハケメ、ヘラミガキ／ナデ	鈍黄橙／浅黄橙 2～4mm礫、1mm粗砂多	底部完	黒斑。
205 84154	Ⅰ－4号溝 上部	（底部）	底径 8.5◎	底部	ヘラミガキR、底面ナデ／ナデ	灰白～淡橙／灰黄褐～褐灰 2～6mm礫、0.2～2mm粗砂多	底部完	黒斑。
206 84176	Ⅰ－4号溝 底面	（底部）	底径 15 (復)	底部	ハケメ後ナデ／ナデ	鈍黄橙～橙／赤褐 1～2mm粗砂少	小片	
207 84144	Ⅰ－4号溝 上部	（底部）	底径 13 (推)	底部	ハケメ後ナデ／ナデ	にぶい黄橙／黄灰 0.5～1mm粗砂多	1／4	黒斑。
208 84141	Ⅰ－4号溝 上部	（底部）	底径 11 (推)	底部	ハケメ／ナデ	0.5～1.5mm粗砂	1／2	
209 84186	Ⅰ－4号溝	（底部）	底径 15 (復)	底部	ハケメR、底面強いケズリ／ハケメ後ナデ	にぶい黄褐／にぶい黄褐 3mm長石・石英少	1／2	
210 84146	Ⅰ－4号溝 上部	（底部）	底径 12 (復)	底部	ハケメ、底面ナデ／指ナデ	浅黄橙／黒～褐灰 2～7mm礫多、0.2～2mm粗砂やや多	1／2	黒斑。
211 84130	Ⅰ－4号溝 P－5	（底部）	底径 8 (復)	底部	ハケメ後ナデ、／底面指ナデ／ハケメ後ナデ	灰白／灰白 0.2～2mm粗砂やや多	1／2	
212 84122	Ⅰ－4号溝 P－97	（底部）	底径 6 (復)	底部	ハケメR、底面ナデ？／ナデ？	にぶい橙／灰褐 2mm礫少、1mm粗砂微	1／2	
213 84118	Ⅰ－4号溝	（底部）	底径 6 (復)	底部	ハケメR、底面ナデ／指ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 2～3mm礫微、1～2mm粗砂微	1／2	
214 84163	Ⅰ－4号溝 P－99	（底部）	底径 5.9◎	底部	ハケメL、底面ナデ／ナデ	にぶい黄橙／褐灰 2～3mm礫多	1／2	
215 84178	Ⅰ－4号溝	（底部）	底径 6 (復)	底部	ハケメ／ハケメ	灰褐／灰褐 粗砂	1／2	煤付着。
216 84182	Ⅰ－4号溝 SB．B－27	（底部）	底径 6 (復)	底部	ハケメR、底面ナデ／ナデ	にぶい黄橙／黒 2～3mm礫、0.2～2mm粗砂やや多	1／2	炭化物付着。
217 84169	Ⅰ－4号溝 P－102	（底部）	底径 6.1◎	底部	ハケメL、底面ナデ／ナデ、指押え	にぶい黄橙／灰白 1mm粗砂少、2～3mm礫多	底部完	黒斑。煤付着。
218 84148	Ⅰ－4号溝 上部 P－4	（底部）	底径 6.7◎	底部	ハケメ後ナデ、底面雑なナデ／ハケメ後ナデ	灰白／灰白 2～4mm礫	底部完	
219 84115	Ⅰ－4号溝 P－102	（底部）	底径 7 (復)	底部	ハケメL、底面ナデ／ナデ	にぶい黄橙／灰黄褐 2mm粗砂微、5mm礫1個	1／3	
220 84116	Ⅰ－4号溝 P－100	（底部）	底径 5.6◎	底部	ハケメL、底面ナデ／ナデ	にぶい黄橙／浅黄橙 3mm礫小、1～1.5mm粗砂多	底部完	黒斑。
221 84185	Ⅰ－4号溝 SB．A－20	（底部）	底径 6 ◎	底部	摩耗のため不明	にぶい赤褐／にぶい褐 3mm礫少	5／6	
222 84181	Ⅰ－4号溝	（底部）	底径 6 (復)	底部	摩耗のため不明	灰褐／褐灰 粗砂	1／2	煤付着。
223 84183	Ⅰ－4号溝 SB.B-23,25	（底部）	底径 5 (復)	底部	ハケメR、底面ヘラナデ／ハケメ後ナデ	灰白～褐灰／灰白～褐灰 0.2～2mm粗砂多	1／2	黒斑。
224 84156	Ⅰ－4号溝 P－102	（底部）	底径 5.5◎	底部	ハケメL、底面ナデ／ハケメL後、指頭押圧	にぶい褐／浅黄橙 1～2mm粗砂多、3mm礫少	底部完	煤付着。
225 84177	Ⅰ－4号溝	（底部）	底径 6 (復)	底部	ハケメL／ハケメ後、指頭押圧	明赤灰／灰白 粗砂少	1／2	煤付着。
226 84162	Ⅰ－4号溝	（底部）	底径 6.9◎	底部	ハケメ、底面ナデ／ナデ	灰白／灰白 2～3.5mm礫多	底部完	黒斑。
227 84170	Ⅰ－4号溝 P－207	（底部）	底径 5.6◎	底部	ハケメR、底面ナデ／ハケメ、指頭押圧	明褐灰／灰褐 2mm礫少、1～1.5mm粗砂多	1／2	
228 84160	Ⅰ－4号溝	（底部）	底径 5 ◎	底部	ハケメR、底面ナデ／ナデ後一部ハケメ	褐灰／灰褐 3mm礫少1mm粗砂多	底部完	煤付着。
229 84184	Ⅰ－4号溝 SB.B-23,25	（底部）	底径 5 (復)	底部	弱いハケメL／ナデ	灰白／灰白 2～3mm礫やや少、0.2～2mm粗砂少	1／3	
230 84133	Ⅰ－4号溝	（底部）	底径 4.6◎	底部	ハケメ、底面ナデ／ハケメ、ナデ	黄褐灰／にぶい黄橙 0．5～1mm粗砂多	底部完	煤付着。
231 84168	Ⅰ－4号溝	（底部）	底径 4.6◎	底部	ハケメ後ナデ、底面ナデ／ナデ、指頭押圧	にぶい黄橙／褐灰 2～3.5mm礫、1mm粗砂多	1／2	煤付着。
232 84136	Ⅰ－4号溝 P－62	（底部）	底径 4.7◎	底部	ハケメ、指頭押圧、ナデ／ナデ	灰褐／明褐灰 0.5～2mm粗砂	底部完	黒斑。
233 84151	Ⅰ－4号溝	（底部）	底径 7 (復)	底部	ハケメ、底面ナデ／	浅黄橙／ 0.2～2mm粗砂少	1／2	
234 84125	Ⅰ－4号溝	（底部）	底径 7 ◎	底部	ハケメ、底面ナデ／ハケメ後ナデ	にぶい黄橙／褐灰 2mm粗砂微	底部完.	煤付着。底部穿孔。
235 84117	Ⅰ－4号溝 P－201	（底部）	底径 5 ◎	底部	ハケメR／ハケメ後ナデ	黄褐／暗灰黄 2～3mm石英・長石	底部完	煤付着。底部穿孔。
236 84171	Ⅰ－4号溝 上部	（底部）	底径 5.8◎	底部	ハケメR、底面ナデ／ハケメ後ナデ	灰白／灰白 1～1.5mm粗砂多	底部完	底部穿孔。
237 84159	Ⅰ－4号溝 P－7	（底部）	底径 4.4◎	底部	ハケメ、ナデ／ナデ、指頭押圧	明褐灰／灰褐 2～4mm礫、0.5～1mm粗砂多	1／2	底部穿孔。
238 84147	Ⅰ－4号溝 上部	（底部）	底径 3.0◎	底部	？／ハケメ	明褐灰／灰黄褐 2～4mm礫、0.2～2mm粗砂やや多	底部完	
239 84150	Ⅰ－4号溝 上部	（底部）	底径 10 (復)	底部	ハケメ、底面ナデ／？	灰白／灰白 2～5mm礫、0.2～2mm粗砂多	2／3	
240 85777	Ⅰ－4号溝	壺	口径 23 (推)			にぶい黄橙／にぶい黄橙 1～2mm礫多	小片	
241 84076	Ⅰ－4号溝	壺		口頸部	ナデ／ナデ	灰白／にぶい黄橙 0.5～2mm粗砂多	細片	煤付着。貼付け突帯に凹線。
242 84189	Ⅰ－4号溝 上部	紡錘車	径 4.5(推) 孔径 0.6(推) 厚さ 0.8◎	体部	ハケメ後ナデ／ナデ	灰黄褐／にぶい黄橙 1mm粗砂やや多	1／2	土器片の再利用。
243 85712	Ⅰ－4号溝	紡錘車	径 5 ◎ 孔径 0.7◎ 厚さ 1.2◎	体部	ハケメ／？	灰白／灰白	完形	土器片の再利用。
244 86316	J－0G.	甕	口径 33 (推)	口頸部	ナデ／ナデ	灰黄／灰黄 砂粒	小片	口縁部貼付け突帯。

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
245 86154	W－4G.	甕	口径　24　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	淡黄橙／淡黄橙 3～4mm礫少、2mm以下粗砂多	小片	口縁部貼付け突帯。
246 86143	W－5G.	甕	口径　22　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	灰黄褐／にぶい黄橙 3mm礫少、0.5～2mm粗砂少	小片	煤付着。口縁部貼付け突帯。
247 86144	W－5G.	甕	口径　20　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	灰／灰 1～3mm粗砂多	小片	口縁部貼付け突帯。
248 86148	W－5G.	甕	口径　20　(推)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ後ナデ？／ハケ	灰黄／灰黄 微砂少、3mm粗砂少	小片	煤付着。口縁部貼付け突帯。
249 86151	W－4G.	甕	口径　20　(推)	口頸部　ハケメ後ナデ／ナデ	黒褐／明黄褐 微砂やや多	小片	煤付着。口縁部貼付け突帯。
250 86313	J－13G.	甕	口径　20　(推)	口頸部　ハケメ、ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 砂粒	小片	口縁部突帯。
251 86326	J－11	甕	口径　18　(推)	口頸部　ナデ？／ナデ？	褐灰／褐灰 2～4mm礫少、0.2～2mm粗砂多	小片	
252 86152	W－1G.	甕	口径　21　(推)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	にぶい黄／にぶい黄 1～2mm粗砂多	小片	煤付着。
253 86150	W－2G.	甕	口径　20　(推)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　縦ハケメ／ナデ	にぶい黄／にぶい黄 微砂粒多、3mm粗砂	小片	
254 86149	W－2G.	甕	口径　15　(推)	口頸部　ハケメ後ナデ／ナデ	黄褐／黄褐 1mm砂粒少	小片	
255 86448	W－3G.	甕	口径　18　(推)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ハケメ	にぶい黄／にぶい黄 0.5mm砂粒	小片	煤付着。
256 86147	W－2G.	甕	口径　19　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	にぶい黄／にぶい黄 2mm前後砂粒	小片	煤付着。頸部に平行沈線（3条以上）。
257 86153	?	甕	口径　12　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	にぶい黄／にぶい黄 微砂粒少	細片	口縁突帯端部に刻み目（ヘラ）。
258 86450	W区	壺	頸径　12　(推)	頸部　ナデ／ナデ	灰黄褐／にぶい黄褐 微砂粒、細砂、2～3mm礫多	小片	頸部に平行沈線4条（ヘラ）、半裁竹管文の可能性あり。
259 86146	W－1G.	甕	口径　23　(復) 頸径　20　(復)	頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ後ナデ／ナデ	浅黄／灰黄褐 砂粒	1／2	煤付着。口縁端に刻み目。（ヘラ、2個1対）
260 86449	W－3G.	甕	口径　18　(推)	口頸部　ハケメ／ハケメ後板ナデ 体部　ハケメ後板ナデ／板ナデ	浅黄／浅黄 1mm砂粒少	小片	煤付着。
261 86508	W－5G.	甕	口径　19　(推)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ナデ／ナデ	浅黄／浅黄 0.5～1mm砂粒多	小片	櫛描直線文（3段以上3条1単位）。
262 86145	W－1G.	甕	口径　21　(推)	口頸部　ハケメ／ハケメ 体部　縦ハケメ／横ハケメ	褐灰／褐灰 微砂粒多	小片	口縁端に刻み目（ヘラ）、頸に平行沈線（4条）。
263 86229	W－1G.	甕		体部　縦ハケメ／横ハケメ	にぶい黄／にぶい黄 1～2mm粗砂多	小片	平行沈線（4条）2段。262と同一個体か。
264 86423	W－1G.	鉢？		体部　ハケメ／ハケメ	灰白／灰白 1～2mm粗砂少	小片	凸帯上に刻み目（ヘラ）。
265 86190	W－1G.	壺		頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ	オリーブ黒／オリーブ黒 微砂粒多	小片	幅広凸帯上に彩杉文（ハケ）、平行沈線3条（木目状沈線文）。
266 86475	W－6，7G.	(底部)	底径　9　(復)	底部　摩耗のため不明	灰白／灰白 1mm前後の砂粒含	1／2	木目状沈線文3条。
267 84221	J－0G.	壺	口径　10　(推) 頸径　7　(推)	口頸部　横ヘラミガキ／ナデ	暗灰黄／にぶい黄 1mm粗砂やや少	1／4	沈線。凸帯上に刻み目。(同一工具)
268 86303	J－5G.	壺	口径　20　(推)	口頸部　ハケメ後施文／？	黒／黒 微砂	小片	口縁両面端部に沈線文。
269 85725	J調査区	壺		口頸部　ヘラミガキ／ヘラミガキ	黒褐／黒褐 1mm粗砂極少	細片	波状口縁。沈線文。
270 85726	W調査区	壺		体部　条痕／条痕	黒褐／明褐灰 1～2mm石英・長石多	小片	突起上に刻み目。沈線。
271 84218	J－0G.	壺	口径　18　(復)	口頸部　ナデ？／ハケメ後ナデ？	にぶい黄橙／灰黄褐 8mm礫、1～1.5mm粗砂多	1／3	波状口縁に貼付け突帯（4対）。
272 86462	W－5G.	深鉢		口頸部　条痕／条痕	灰白／黒褐 1mm粗砂	小片	口縁端に刻み目（ヘラ）。口縁に突起。
273 84244	J－1G.	壺	口径　12　(推)	口縁部　縄文／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1mm前後粗砂やや少	1／5	貼付け突帯、縄文施文後平行沈線、円形連続刺突文。
274 86465	W－5G.	深鉢		口頸部　条痕／条痕 体部　条痕／条痕	浅黄／黄灰 1～2mm粗砂	小片	口縁外面に斜行沈線（ヘラ？）。
275 84262	J－0，1G.	壺	口径　12　(復) 体径　23　(復)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ナデ／ヘラケズリ（上半）、ナデ（下半）	2mm粗砂多	1／3	黒斑。口縁、肩部幅広突帯上に刻み目（ヘラ）。体部沈線文。
276 86125	W－1G.	壺	口径　18　(復) 頸径　16　(復)	口頸部　条痕／条痕（2種）、指頭押圧	にぶい黄橙／灰黄褐 0.2～2mm粗砂多	1／4	口縁外面に刺突文。
277 86318	J－13G.	壺？	口径　18　(復)	口頸部　条痕後ナデ／条痕後部分的にナデ	にぶい黄／にぶい黄 砂粒	小片	口縁端に沈線。
278 86302	J－2G.	壺	口径　14　(推)	口頸部　横条痕／ナデ	浅黄橙／灰白 1～2mm粗砂多	1／8	条痕調整具は5本結束の櫛状具か。
279 86200	W－2G.	壺？		口頸部　？	明黄褐／暗オリーブ 砂粒多	細片	口縁直下細片か。突帯上に刺突文。
280 86157	W－3G.	壺		口頸部　ハケメ／ハケメ	黄褐／黄褐 砂粒少	細片	口縁端に刻み目。外面に沈線文。
281 86340	J－7G.	壺	口径　8　(推)	口頸部　条痕／条痕	灰黄／灰黄 1mm砂粒	小片	
282 86428	W－3G.	(底部)	底径　9　(復)	底部　条痕／条痕、ナデ？	灰オリーブ／灰オリーブ 1～3mm粗砂、礫	1／2	煤付着。底面に網代圧痕。
283 86427	W－2G.	(底部)	底径　8.3(復)	体部　条痕／条痕 底部　条痕／指ナデ	にぶい黄橙／浅黄 1～2mm粗砂多	1／5	煤付着。底面に網代圧痕。
284 86323	J－11G.	(底部)	底径　10　(復)	体部　条痕／ナデ 底部　条痕／ナデ	褐灰／にぶい黄褐 微砂粒、0.5～1mm砂粒多	1／3	煤付着。底面に網代圧痕。
285 86064	W－1，3G.	深鉢	口径　27　(復) 体径　29　(復) 器高　35　(◎)	口頸部　条痕後ナデ／ナデ 体部　条痕／ナデ 底部　条痕／ナデ	明黄褐／明黄褐 砂粒少	ほぼ完形	波状口縁。指引き幅広沈線3条。底面網代圧痕。
286 86124	W－1G.	深鉢		口頸部　条痕／ナデ	灰黄褐／褐灰 1mm以下粗砂やや多	小片	指引き幅広沈線。

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
287 86123	W－4G.	深鉢		口頸部　条痕／ナデ	褐灰／褐灰 0.2～2mm粗砂やや多	小片	煤付着。指引き幅広沈線。口縁端一部外屈。
288 86202	W－1，4G.	深鉢	口径　30（推） 底径　9.3◎ 器高　37（推）	口頸部　縦条痕後、横条痕L／横条痕R 体部　条痕L／条痕R 底部　条痕、指頭押圧／指頭押圧	暗灰黄／にぶい黄橙 1～2mm粗砂多	底部 5／6	煤付着。波状口縁。底面に網代圧痕、焼成後穿孔。
289 86334	J－8G.	（口縁）		口頸部　条痕／	明黄褐／明黄褐 微砂粒、1mm砂粒多	細片	口縁外面に刻み目。
290 86468	W－3G.	深鉢		口頸部　条痕／条痕	淡黄／淡黄 1mm砂粒少	小片	指引き幅広沈線文。
291 86467	W－6，7G.	深鉢		口頸部　条痕／条痕	灰白／灰白 0.5～1mm砂粒	小片	黒斑。口縁端に刻み目。指引き幅広沈線文。
292 86136	W－6，7G.	深鉢		口頸部　条痕／ナデ	浅黄／浅黄 砂粒	小片	310と同一個体か。
293 86422	W－5G.	深鉢	口径　32（推）	口頸部　条痕／ナデ、口縁端指頭押圧	オリーブ黄／オリーブ黄 1～3mm砂粒少	小片	横長な刺突文、幅広沈線文.
294 86426	W－5G.	深鉢	口径　29（復）	口頸部　ハケメ後、条痕／ハケメ後、部分的にナデ	にぶい橙／にぶい橙 1～2mm砂粒微	小片	波状口縁。頸部に連続圧痕文（指頭押圧）。
295 86317	J－7G.	深鉢	口径　23（推）	口頸部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 砂粒	小片	指引き幅広沈線文。
295-2 86501	W調整区	深鉢		口頸部　ナデ／ナデ	灰オリーブ／灰オリーブ 1mm砂粒多	小片	指引き幅広沈線文。
296 86297	W－10G.	深鉢		体部　ナデ／ナデ	暗褐／黄褐 0.5～1mm細砂多、2～3mm細礫微	小片	幅広沈線文。
297 86498	W－5G.	深鉢		体部　ナデ／ナデ	浅黄／浅黄 1mm砂粒	小片	幅広沈線文.
298 84261	J－0G.	深鉢		体部　条痕(?)／ナデ	明黄褐／にぶい黄橙 0.5～1mm粗砂多	小片	沈線文（ヘラ？）。
299 86499	W－8G.	深鉢？		体部　条痕／条痕	灰／灰 2～3mm粗砂少	小片	煤付着。沈線文（ヘラ）。
300 86135	W－6，7G.	壺？		口頸部　ナデ？／ナデ？	橙／橙 砂粒多	小片	口縁外面に刺突文。
301 86400	W－5G.	壺？	口径　27（復）	口頸部　条痕後指頭押圧／条痕後指頭押圧 体部　条痕／条痕	灰、明灰黄／明黄褐、灰黄 微砂	小片	煤付着。
302 86301	J－6G.	壺	口径　27（?）	口頸部　条痕（半截竹管）／	灰黄／暗灰黄 1～2mm粗砂多	小片	口縁内面に平行線文、波状文（櫛）。口縁下端波状（指頭押圧）。
303 84208	J－5G.	壺	口径　30（?）	口頸部　条痕／粗いナデ後、条痕	灰黄褐／灰褐 2mm粗砂微	小片	口縁端、同下端指頭押圧により波状を呈す。
304 84215	J－0G.	壺	口径30～32(?)	口頸部　条痕／ナデ（頸部）	灰黄、明赤灰／明赤灰 0.5～1.5mm粗砂多	小片	口縁端剝離。口縁下端波状。
305 84207	J－0G.	壺	口径30～32(?)	口頸部　条痕後、頸部粗いナデ／条痕、ナデ	浅黄／淡黄 2.5mm礫数個	小片	条痕文原体は櫛（5本/2cm）。 口縁下端波状（指つまみ出し）。
306 86459	W－1G.	壺		口頸部　条痕／ナデ	浅黄／浅黄 1mm粗砂	細片	条痕原体は櫛。
307 84206	J－12G.	壺		口頸部　条痕／ナデ	にぶい黄／灰黄 2mm礫少	小片	
308 85705	J調査区	壺	口径　34（推）	口頸部　／ナデ	にぶい赤褐／にぶい橙 黒色粗砂多	1／4	
309 86466	W－4G.	壺		口頸部　条痕／ナデ	黄灰／黄灰 1mm粗砂少	小片	煤付着。口縁端刺突文。
310 86464	W－6，7G.	壺？		口頸部　条痕／ナデ	灰白／灰白 0.5～1mm砂粒やや多	小片	292と同一個体か。
311 86158	W－3G.	壺		口頸部　条痕／縄文、下部条痕（？）	黄褐／灰白 砂粒	小片	煤付着。平行線文（櫛）、口縁端に縄文施文。
312 86158	W－3G.	壺？	口径　14（推）	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ？／ハケメ後ナデ？	黄褐／灰白 砂粒	小片	煤付着。平行線文（櫛）。
313 86305	J－5G.	壺		体部　条痕／ナデ？	灰黄／灰褐 1mm砂粒多	小片	波状文（櫛）。 314·315と同一個体か。
314 86304	J－10G.	壺		体部　条痕／ナデ	黒褐／黄灰 1mm砂粒多	小片	波状文（櫛）。 313·315と同一個体か。
315 86306	J－5G.	壺		体部　条痕／ナデ	灰黄褐／灰褐 1mm砂粒多	小片	波状文（櫛）。 313·314と同一個体か。
316 86451	W－5	壺		口頸部　／ハケメ 体部　ナデ／ナデ	にぶい橙／にぶい黄橙 砂粒少	小片	直線文、波状文（ヘラ）、斜行刻み目（ハケ）。
317 86139	W－6，7G.	壺？		体部　？／ナデ	にぶい黄／にぶい黄 砂粒	小片	
318 84240	J－0G.	壺		体部　ナデ／ハケメ後、ナデ	褐灰／褐 2～5mm礫やや少、0.2～2mm粗砂少	小片	沈線。ヘラ先圧痕。
319 86460	W－4G.	壺？		口頸部　ナデ？／ナデ	にぶい黄／にぶい黄 0.5mm砂粒少	小片	口縁端刻み目。沈線文。
320 86137	W－6，7G.	壺？		体部　ナデ／ナデ	黄褐／オリーブ褐 砂粒	小片	沈線文（断面四角）。
321～3 86063	W－6，7G.	壺		口頸部　櫛（条痕）／ナデ 体部　櫛（条痕）／ナデ 底部　櫛（条痕）／ナデ	にぶい黄／にぶい黄 1mm砂粒多		黒斑。円形刺突文。櫛原体は棒状具4本結束。321～23は同一個体。
324 86312	J－6G.	壺		体部　／ナデ	灰／灰白 1mm砂粒やや多	細片	櫛（棒状具4本結束）による跳ね上げ文。
325 86495	W－1G.	壺		体部　ナデ／ナデ	浅黄／浅黄 1mm砂粒	細片	櫛（3本結束）跳ね上げ文。
326 86299	J－13G.	壺		体部　条痕後施文／ナデ	明黄褐／にぶい黄褐 微砂粒、0.5～1mm砂多	小片	直線、跳ね上げ文（太櫛3）、波状文（ヘラ）。
327 86172	W－5G.	壺		体部　ナデ？／ナデ	褐灰／褐灰 1mm以下粗砂少	小片	跳ね上げ文（太櫛）。
328 86494	W－1G.	壺		体部　ナデ／ナデ	浅黄／浅黄 1mm砂粒	小片	波状文（太櫛5）、破片下端に直線文の一部残る。
329 86173	W－5G.	壺		体部　条痕／ナデ？	褐灰／にぶい黄橙 0.5～2mm粗砂多	小片	山形様波状文（櫛）。

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
330 84259	J－0G.	壺？		体部　縄文／条痕	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.5mm粗砂	小片	縄文施文後ヘラ沈線。
331 86228	W－4G.	壺		体部　粗いハケメ又は条痕／ナデ	浅黄橙／明黄褐 微砂粒～0.5mm砂粒	小片	沈線文（棒？）。
332 86502	W－4G.	壺		体部　？／ナデ？	灰白／灰白 1mm砂粒多	小片	沈線文（棒？）。
333 86167	W－5G.	壺		体部　粗いハケメ又は条痕／粗いハケメ又は条痕	灰黄褐／にぶい黄橙 1mm粗砂多	小片	沈線文（棒？）。
334 86141	W－6，7G.	壺		体部　粗いハケメ又は条痕／ナデ	にぶい黄／灰オリーブ 砂粒多	小片	沈線文。
335 86308	J－5G.	壺？		体部　ナデ／ナデ	灰白／灰白 砂粒含まず精良	小片	沈線文。
336 86307	J－6G.	壺		体部　？／ナデ	灰黄／灰 1～2mm砂粒多	小片	沈線文。
337 86140	W－6，7G.	壺		体部　条痕又は粗いハケメ／ナデ、上端部に条痕又は粗いハケメ	浅黄／浅黄 砂粒多	小片	沈線文。
338 86296	J－2G.	壺		体部　条痕／板ナデ？	黒褐、明褐／明黄褐 微砂粒、0.5～1.5mm砂やや多	小片	沈線文。
339 86171	W－5G.	壺？		体部　施文後ナデ／ナデ	灰黄褐／にぶい黄橙 2～3mm礫微、2mm以下粗砂	小片	沈線（ヘラ）間に摩消縄文。
340 86220	W－2G.	壺		体部　ハケメ後（？）、ナデ／粗いハケメ後、上半ナデ	灰白／灰白 0.5～2mm粗砂少	小片	沈線文（棒）。
341 86310	J－2G.	壺		体部　条痕後、ナデ／条痕	灰白／灰白 1～2mm粗砂多	小片	沈線文（ヘラ）。
342 86492	J－8G.	壺		体部　ナデ／ナデ	浅黄／浅黄 1～3mm粗砂	小片	沈線、刺突文（同一施文具、棒）。
343 84239	J－0G.	壺		体部　条痕／ナデ	明褐灰／明褐灰 2～3mm礫多	小片	沈線文（棒）。
344 86311	J－7G.	壺		体部　ハケメ／粗い横ハケメ（上半）、細かいハケメ（下半）	灰、灰白／灰、灰白 0.5～1mm砂粒多	小片	直線文（櫛）、沈線文（棒）。
345 86441	W－4G.	壺？		体部　ハケメ／ハケメ	明褐灰／明褐灰 2mm以下粗砂多	小片	櫛描文、沈線文。
346 86170	W－5G.	壺		体部　？／ナデ	褐灰色／褐灰色 2mm以下粗砂多	小片	列点文、沈線文（ヘラ）同一施文具か。
347 86493	W－5G.	？（口縁部）		口頸部　縄文／ナデ	灰黄／灰黄 微砂粒	小片	口縁端に縄文。
348 86463	W－3G.	鉢？		口頸部　縄文／縄文、ナデ（下部）	黄灰／黄灰 1mm砂粒少	小片	煤付着。沈線文。
349 86470	W－3G.	鉢？		口頸部　縄文、ナデ／縄文、ナデ	オリーブ黒／オリーブ黒 1mm砂粒	小片	列点文。
350 86461	W－3G.	壺？		口頸部　縄文／縄文	灰白／灰白 0.5～1mm砂粒少	小片	沈線文。列点文。口縁端刻み目（ヘラ）。355と同一個体か。
351 86469	W－5G.	壺		体部　縄文後ナデ／ナデ	にぶい橙／赤灰 1mm以下粗砂多	小片	沈線施文後縄文。
352 86497	W－5G.	壺		体部　ハケメ後施文／ハケメ	灰白／黄灰 微砂粒	小片	沈線、櫛描文後、縄文施文。353と同一個体か。
353 86496	W－5G.	壺		体部　ハケメ後施文／ハケメ	灰白／黄灰 微砂粒少	小片	352と同一個体か。櫛、沈線、縄文の順に施文。
354 86309	J－6G.	壺		体部　縄文／ナデ	暗灰／灰 0.5mm微砂粒多、2～3mm砂少	小片	縄文施文後、直線文、山形文（櫛）。
355 86500	W－3G.	壺？		体部　縄文／条痕又は粗いハケメ（摩耗）	浅黄／浅黄 微砂粒	小片	沈線、列点文。350と同一個体か。
356 86471	W－6，7G.	壺？		体部　縄文後ナデ／ナデ、下部に条痕又は粗いハケメ	オリーブ黒／オリーブ黒 0.5～1mm砂粒多	小片	縄文痕、沈線、磨消し。
357 86294	J－10G.	壺？		体部　縄文／？（摩耗）	黒／黒褐 微砂粒、0.5～1.5mm砂粒多	小片	沈線文。
358 84242	J－0G.	鉢	口径　17（復） 体径　18（復）	口頸部　縄文後、一部ナデ／粗い板ナデ 体部　縄文後、一部ナデ／粗い板ナデ	淡黄／灰黄 2mm粗砂少	小片	煤付着。縄文施文後、沈線文。
359 86300	J－11G.	鉢	口径　15（推）	口頸部　縄文／ナデ	黒褐／黒褐 1mm以下粗砂多	小片	口縁端に列点、縄文。沈線文。
360 84260	J－0G.	鉢		体部　縄文／ナデ	にぶい黄橙／灰黄 0.5～2mm粗砂多	小片	縄文後、沈線文。
361 86126	W－6，7G.	壺	口径　14.6（復）	口頸部　ハケメ後、横ナデ／ハケメ後、横ナデ	灰白／灰白 1mm砂粒	1／5	口唇部擬縄文、直線、波状文（櫛）。
362 86134	W－6，7G.	壺	口径　14.4（復）	口頸部　ハケメ後、横ナデ（上部）／粗いヘラミガキ	オリーブ黄／オリーブ黄 微砂粒少	1／5	直線文（櫛）。
363 86197	W－2G.	壺	口径　18（復） 頸径　11（復）	口頸部　ハケメ後、ナデ／ハケメ後、ナデ（上半部）	淡黄／灰黄 砂粒	1／4	口縁端擬縄文。直線文（櫛8）。
364 86188	W－1G.	壺	口径　16（推）	口頸部　縦ハケメ後、横ナデ（口縁下）／ハケメ後ナデ	にぶい橙～黄灰／にぶい橙～黄灰　0.5～2mm粗砂多	1／4	口縁端刻み目（ヘラ）。口縁内面に指頭圧痕。
365 86432	W－4G.	壺	口径　12.5（復） 頸径　10（復）	口頸部　ハケメ／ハケメ	灰白／灰白 2～3mm礫微、2mm以下粗砂多	小片	口縁端縄文。頸部に直線文（櫛）。
366 86179	W－4G.	壺	口径　15（推）	口頸部　ナデ／ハケメ後ナデ	明黄褐／明黄褐 1mm前後砂粒多	小片	口縁部に刻み目（ヘラ）。直線、重弧、直線文（櫛）。
367 86187	W－2G.	壺	頸径　11（復）	口頸部　ナデ／ハケメ後ナデ 体部　ナデ／ハケメ後ナデ	橙／赤 微砂粒～1.5mm細砂やや多	1／4	直線、波状、直線文（櫛）、円形刺突文、沈線（ヘラ）、直線文（櫛）。
368 86207	W－1G.	壺	体径　20（推）	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ 体部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1mm以下粗砂多	1／8	直線、波状、直線文（櫛）、縄文、直線文（櫛）。
369 86219	W－1G.	壺		体部　ハケメ後弱いナデ／ハケメ	褐灰／褐灰 0.5～2mm粗砂少	小片	煤付着。直線、波状、直線文（櫛）。
370 86129	W－6，7G.	壺		体部　ハケメ後、軽いナデ／ハケメ後、上半ナデ	灰白／灰白 1～2mm砂粒少	1／4	煤。直線、弧線文（櫛）。
371 86320	J－6G.	壺		体部　ハケメ後ナデ／ナデ、指頭圧痕	明黄褐／褐 砂粒	1／5	波状、流水文（櫛）。

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
372 86430	W－2G.	壺	口径　(復)	口頸部　ハケメ／ハケメ 体部　ハケメ／ハケメ後、接合部指押圧、ナデ	灰黄／灰黄 1～2mm砂粒	1／6	口縁両端指押圧。直線、波状文（櫛）、列点文（ヘラ先？）
373 86133	W－6，7G.	甕	口径　23　(推) 頸径　20　(推)	口頸部　ハケメ／粗いハケメ 体部　ハケメ／ハケメ	灰白／灰白 2mm砂粒少	1／4	口縁端刻み目（ハケ）。沈線文（ヘラ）、刺突文（沈線のヘラ先か）
374 86198	W－2G.	甕	口径　47　(推)	口頸部　粗いハケメ又は条痕／粗いハケメ又は条痕	灰白／灰白 2mm粗砂粒少	小片	煤付着。口縁端格子状刻み目（ハケ）。
375 86403	W－6，7G.	壺	口径　31　(推)	口頸部　ハケメ後ナデ／ナデ	灰白／灰白、灰、灰オリーブ 砂粒	小片	口縁端に格子状刻み目（ヘラ）。内面に有刻突帯穿孔（2）。
376 86292	J－1G.	壺	口径　40　(推)	口頸部　ハケメ／ハケメ	灰白／灰白 1mm砂粒多	1／8	口縁両面に円形突起、端面に斜格子文（ヘラ）、内面に列点文。
377 86293	J－1G.	壺		体部　ハケメ後ナデ／ナデ	灰白／灰白 0.5～1mm砂粒	小片	直線文（複）、列点文（ヘラ）。
378 86402	W－5G.	壺	口径　7　(復)	口頸部　ハケメ後ナデ／ナデ、指頭押圧	にぶい黄、黄灰／にぶい黄 砂粒少	1／5	直線、波状文（櫛）。
379 86401	W－5G.	壺	口径　10　(復)	口頸部　ハケメ後ナデ／ナデ、指頭押圧	にぶい黄橙／灰黄褐 砂粒	小片	沈線（8条）。
380 86328	J－11G.	壺？	口径　9　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	灰白／灰白 精良	小片	沈線（8条）。
381 86204	W－1G.	壺？	口径　12　(推)	口頸部　ナデ？／ナデ	にぶい橙／にぶい橙 微砂粒少	小片	赤彩？。直線（櫛）、斜行刻み目（ヘラ）。
382 86474	W－4G.	壺	口径　17　(推)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後、端部ナデ	明黄褐／明黄褐 1～2mm砂粒少	小片	直線、波状文（櫛）。
383 86425	W－5G.	壺	口径　19　(復)	口頸部　ナデ？／ハケメ後ナデ	灰白／灰白 1mm砂粒少	小片	櫛描直線文（復）。
384 86332	J－8G.	壺	口径　11　(復)	口縁部　ナデ／ハケメ後ナデ	灰白／灰白 1～2mm砂粒少	小片	櫛描直線、波状文。
385 86180	W－2，4G.	壺	口径　10　(推)	口縁部　ナデ？／ナデ	灰白／灰白 1～2mm砂粒	1／3	櫛描直線、波状文。
386 86455	W調査区	壺	口径　9　(復)	口縁部　ナデ？／ナデ 体部　ハケメ後ナデ／ハケメ後、指ナデ(上半)、ナデ	灰白／灰白 1～2mm粗砂粒少	1／4	円形刺突文、櫛描波状、直線文、三角刺突文。
387 86243	J－1G.	鉢	口径　24　(推)	口縁部　ナデ／ナデ 体部　ナデ／ナデ	灰、黄灰／灰白、黄灰	小片	円形刺突文、櫛描直線文、三角刺突文、櫛描波状文。
388 86246	J－0G.	鉢	口径　19　(推)	口頸部　ハケメ、端部ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ハケメ後指ナデ 底部	灰白／灰白～灰褐 2～3mm礫多	1／6	
389 86216	J－3G.	壺		口頸部　ハケメ、端部ナデ／ハケメ	にぶい黄橙／浅黄橙 0.5～2mm粗砂多	小片	口縁下端山形突起。波状文（櫛）。
390 86452	W調査区	壺	口径　14　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／灰黄褐 2mm以下粗砂少	小片	綾杉状刻み目。
391 86458	W－4G.	壺	口径　17　(推)	口頸部　縄文／ナデ	灰白／灰白 1mm砂粒少	小片	口縁下端波状突起。上端格子文（櫛）。
392 86209	W－1G.	壺	口径　17　(推)	口頸部　ハケメ、口縁ナデ／ハケメ、口縁ナデ	明黄褐／明黄褐 砂粒	小片	煤付着。口縁下端に刻み目（櫛）、上端内面に一部刻み目（櫛）。
393 86205	W－1G.	壺	口径　23　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	浅黄／にぶい黄 砂粒少	1／8	口縁下端波状。口縁に綾杉状刻み目（櫛）。
394 86156	W－3G.	壺	口径　33　(推)	口頸部　ナデ／ナデ		小片	棒状浮文。綾杉状刻み目文（櫛）間に円形刺突文。口縁端に格子状刻み目。
395 86330	J－8G.	壺	口径　27　(復)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	褐灰／褐灰 1～2mm粗砂粒	1／8	口縁上端に刻み目（ハケ）、下端波状。綾杉状刻み目（ハケ）。
396 86127	J－6，7G.	壺		口頸部　ハケメ／ハケメ、端部ナデ	黄灰／黄灰 1mm砂粒	小片	綾杉状刻み目。直線文、弧線文？。
397 86429	J－6，7G.	壺	口径　17　(復)	口頸部　ハケメ／ハケメ	明黄褐／明黄褐 1～2mm砂粒	2／5	口縁端綾杉状刻み目。有刻突帯、櫛描直線、波状文。
398 86206	W－1G.	壺		口頸部　ハケメ後突帯貼付／ハケメ後雑なナデ	明黄褐／明黄褐 微砂粒少	1／3	有刻突帯。
399 86177	W－8G.	壺	頸径　21　(推)	口頸部　ハケメ／ハケメ	浅黄橙／浅黄橙 砂粒	2／5	有刻突帯3段。
400 84217	J－3G.	壺	口径　10　(復)	口頸部　ナデ／ナデ	黄褐／黄褐 0.5～1mm粗砂やや多	1／4	口縁端格子文。直線文、簾状文L（櫛）。
401 84214	J－3G.	壺	口径　14　(復)	口頸部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.5～1.5mm粗砂多	1／3	口縁端に刺突帯（櫛）。外面に斜行短線文（櫛）。
402 84209	J－0G.	壺	口径　12　(復)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1mm細砂少	小片	綾杉状刺突文（櫛）。
403 86155	W－3G.	壺	口径　18　(復) 頸径　17　(復)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ 体部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 砂粒少	1／4	櫛描直線文、同弧線文。口縁端刻み目文（ハケ）。
404 84219	J－1G.	壺	口径　28　(◎) 頸径　14　(◎)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 6mm礫1mm粗砂やや多	1／2	口縁下端刻み目R。
405 86132	W－6，7G.	甕	口径　17　(推) 頸径　15　(推)	口頸部　？／ハケメ後ナデ	灰黄褐／褐灰 0.5～2mm砂粒やや多	1／8	
406 86131	W－6，7G.	甕	口径　20　(推) 頸径　16　(推)	口頸部　横ナデ／？	にぶい橙／暗灰 0.5～2mm砂粒やや多	1／8	
407 86199	W－1，2G.	壺	口径　13　(復)	口頸部　ハケメ、口縁ナデ／ナデ	浅黄／浅黄 1～2mm粗砂粒多	1／4	口縁に刻み目（櫛）。
408 86453	W調査区	壺	口径　15　(推)	口頸部　横ナデ／？（摩耗）	明黄褐／明黄褐 微砂粒	小片	
409 86433	W－5G.	鉢	口径　28　(推)	口頸部　ハケメ、口縁ナデ／ハケメ後ナデ 体部　ハケメ／ハケメ後ナデ	灰黄／にぶい黄橙 1mm前後砂粒やや多	1／8	口縁に綾杉状刺突文。
410 84247	J－0，1G.	鉢？	口径　21.3(◎)	口頸部　ハケメ／ハケメ後ナデ 体部　ハケメ／ハケメ		ほぼ完	口縁端押圧。弧線文（櫛）。
411 86224	W－1G.	鉢	口径　21　(推)	口頸部　ハケメ／ミガキに近いナデ	橙／褐灰 0.5～1mm細砂粒少	小片	口縁端に刻み目。
412 86226	W－1G.	鉢	口径　14　(推)	口頸部　ハケメ／ナデ	浅黄橙／浅黄橙	小片	口縁端に刻み目。
413 86213	W－1G.	鉢	口径　15　(推)	口頸部　ハケメ、口縁ナデ／ナデ	黄灰／黄灰 2～4mm礫やや多、2mm以下粗砂多	小片	

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
414 86437	W－2G.	須恵器 鉢	口径　20　(推)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ケズリ／ナデ	灰白／灰白 微砂粒、0.5～1mm砂粒少	1／5	把手。
415 86457	W－5G.	鉢？	口径　16　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	灰黄褐、黒褐／黒褐、暗褐 微砂粒	1／8	煤付着。
416 86183	W－8G.	甕	口径　20　(復)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ 体部　ハケメ／ハケメ後一部ナデ	灰白／灰白 微砂粒多	1／6	口縁端波状。
417 86314	J－10G.	甕	口径　20　(推) 頸径　18　(推)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ナデ／ナデ	灰黄、黄褐／灰黄、黄褐 砂粒多	小片	口縁端部に刻み目。頸部穿孔。
418 86210	W－1G.	甕	口径　17　(推) 頸径　16　(推)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ハケメ	明黄褐／灰白 砂粒砂粒	小片	口縁端部に刻み目。
419 86479	6，7G.	壺		体部　ハケメ／ナデ	灰白／灰白 0.5～1mm砂粒	小片	ヘラ描沈線文。
420 86186	W－8G.	壺		体部　ナデ／ハケメ後上部ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 砂粒	小片	流水文、山形文。
421 86221	W－1G.	壺		体部　？（摩耗）／ナデ	灰白／灰白 0.5～2mm粗砂少	小片	流水文。
422 86440	W－3G.	壺		体部　ナデ／ナデ	にぶい黄褐／明褐灰 2mm以下粗砂やや多	小片	直線、波状、流水文。
423 86201	W－2G.	壺		体部　ナデ／ナデ	にぶい黄／明黄褐 砂粒	小片	直線、山形文（櫛）、刺突文。
424 86487	W－1G.	壺		体部　ハケメ後ナデ／粗いハケメ	浅黄／浅黄 微砂粒少	小片	櫛描直線、山形文。
425 86218	W－1G.	壺		体部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	灰黄褐／灰黄褐 1mm以下粗砂少	小片	櫛描波状、直線文。
426 86142	W－6，7G.	壺		体部　ハケメ後ナデ／雑なナデ	灰オリーブ／灰 砂含	小片	櫛描波状、直線文。沈線文（ヘラ）、刺突文（ヘラ）。
427 86138	W－6，7G.	壺		体部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 砂粒少	小片	櫛描直線、波状文。円形刺突文。
428 86489	W－4G.	壺		体部　ナデ／ハケメ後ナデ	灰白／灰白 1～2mm粗砂	小片	櫛描直線、波状文。
429 86477	W－5G.	壺		体部　ハケメ／ハケメ	灰白／灰白 微砂粒	小片	櫛描波状、直線文。
430 86478	W－3G.	壺		体部　ハケメ後ナデ／ナデ	灰白／灰白 1～3mm粗砂	小片	簾状文、弧線文（櫛）。
431 86217	W－1G.	壺		体部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／褐灰 3mm微微2mm粗砂多	小片	櫛描直線、波状文。
432 86454	W調査区	壺		体部　ハケメ／ハケメ、ナデ	浅黄／灰白 砂粒	小片	ヘラ描沈線文。
433 86168	W－5G.	壺		体部　雑なミガキ／板ナデ	黒褐／褐灰 0.5mm以下粗砂	小片	ヘラ描沈線文。
434 86491	W－5G.	壺		体部　ハケメ／ハケメ	浅黄／浅黄 0.5～1mm粗砂少	小片	櫛描直線、波状文。
435 86488	W－1G.	壺		体部　ナデ／ハケメ後ナデ	灰白／灰白 1～2mm粗砂粒多	小片	ヘラ描沈線文、波状文、円形刺突文。
436 86193	W－1G.	壺		体部　ハケメ後ナデ／ナデ	灰／灰 微砂粒多	小片	櫛描直線、簾状、扇形文。
437 86506	W－6G.	壺		体部　ハケメ／ハケメ	灰／オリーブ黒 0.5～1mm砂粒少	小片	煤付着。櫛描直線文、三角刺突文。
438 86486	W－6，7G.	壺		体部　ハケメ後ナデ／ナデ	灰白／灰白 1～2mm位砂粒	小片	櫛描直線、波状文。
439 86481	W－6，7G.	壺		体部　ハケメ／ハケメ	灰白／灰白 0.5～1mm砂粒微	小片	櫛描直線、波状文。黒斑。
440 86482	W－6，7G.	壺		体部　ハケメ／ハケメ、ナデ（下部）	灰白／灰白 0.5～1mm砂粒少	小片	簾状文、直線文R（櫛）。
441 86503	W－6G.	壺		体部　ハケメ／ナデ	灰白／灰白 0.5～1mm砂粒多	小片	半截竹管文。
442 86505	W－4G.	壺		体部　ハケメ／ハケメ後ナデ	灰白／灰白 1mm砂粒多	小片	直線文、簾状文（櫛）。
443 86485	W－6，7G.	壺		体部　ハケメ後ナデ／ハケメ後上部ナデ	灰黄／灰黄 1mm砂粒	小片	直線、簾状、扇状文（櫛）。
444 86483	W－3G.	壺		体部　ハケメ／ハケメ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 3～4mm粗砂粒少	小片	櫛描直線文、簾状文。
445 86480	W－4G.	壺		体部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	灰白／灰白 1～2mm粗砂粒多	小片	直線、波状、扇形、斜行短線文（櫛）。
446 86504	W－8G.	壺		体部　ハケメ後一部ナデ／ナデ	灰白／灰白 0.5～1mm砂粒	小片	直線文、簾状文、弧線文（櫛）。
447 86490	W－5G.	壺		体部　ハケメ後、下部ヘラミガキ／ハケメ後ナデ	橙／にぶい橙 微砂粒	小片	沈線文間に円形刺突文、斜行短線文。
448 86215	W－1G.	壺		口頸部　／ナデ	にぶい橙／にぶい橙 0.5～2mm粗砂多	小片	貼付け突帯（3段）。
449 86431	W－4G.	甕？	口径　27　(復)	口頸部　ハケメ、口縁ナデ／ハケメ	浅黄／浅黄 1mm砂少	小片	※図は外傾しすぎる。口縁端刻み目（ハケ）。直線文、波状文（太櫛）。
450 86214	W－1G.	甕	口径　22　(推)	口頸部　ハケメ／ナデ 体部　ハケメ／ナデ	浅黄／浅黄 砂粒	小片	口縁端刻み目（ハケ）。
451 86210	J－0G.	壺？	口径　21　(復)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケ	灰黄褐／灰褐 1mm粗砂微混	1／4	口縁端刻み目。内面に綾杉状、円形刺突文。
452 86424	W－6，7G.	甕	口径　30　(推)	口頸部　ヘラミガキ／ヘラミガキ、頸部以下ナデ	浅黄橙／にぶい黄橙 砂粒多	小片	
453 86208	W－1G.	甕		口頸部　ハケメ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.2～1mm粗砂やや多	小片	口縁端に沈線施文後指でつまみ、波状口縁とする。
454 86227	W－1G.	甕		口頸部　ハケメ／ナデ	浅黄／浅黄 2～3mm粗砂粒少	小片	煤付着。波状口縁。
455 86216	W－1G.	甕		口頸部　ハケメ／ハケメ	にぶい黄橙／灰白 0.5～1mm粗砂少	小片	口縁端に沈線施文後内端を指頭押圧。

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
456 84212	J－3G.	鉢？	口径　20　(推)	口頸部　横ナデ、指頭押圧／横ナデ	灰白／灰白 0.5～1mm粗砂	1／3	口縁外面に綾杉状刺突文。
457 86211	W－1G.	壺	口径　12　(推) 頸径　10　(推)	口頸部　ハケメ／ハケメ	黒褐／黒褐 0.2～2mm粗砂、石英多	小片	口縁端部刻み、円形刺突文、櫛描直線文。
458 86315	J－1G.	甕	口径　21　(推) 頸径　20　(推)	口頸部　ナデ／ハケメ 体部　？（摩耗）／ハケメ？	灰、黒／灰 砂粒	小片	煤付着。
459 86212	W－1G.	壺	口径　26　(推) 頸径　25　(推)	口頸部　ハケメ／口縁ナデ／ハケメ後、頸部以下ナデ	褐灰／明褐灰 0.2～2mm粗砂多	小片	
460 84201	J－2G.	甕	口径　14　(推) 頸径　13　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	にぶい橙／にぶい橙 1～2mm大粗砂少	1／6	煤。刺突文（櫛）、直線文、波状文（櫛）。
461 84196	J－1G.	甕	口径　15　(◎) 頸径　13　(◎)	口頸　粗いハケメ、口縁ナデ／ナデ 体部　ハケメR／ヘラケズリ、ハケメL	にぶい黄橙／にぶい黄橙 2mm礫少、1～1.5mm粗砂多	1／2	口縁外面に刺突文（ハケ）。
462 86191	W－1G.	壺		体部　ハケメ／ナデ	明黄褐／明黄褐 微砂粒	小片	ヘラ描沈線文、刺突文。
463 86195	W－1G.	鉢？		口頸部　ナデ／ナデ	にぶい黄／にぶい黄 微砂粒多	小片	煤。櫛描直線、波状文。
464 86169	W－5G.	壺		体部　ナデ又はミガキ／？（剝離）	淡黄／灰白 1mm以下粗砂	小片	ヘラ描沈線。
465 86196	W－1G.	甕？		口頸部　ナデ？／	にぶい黄／にぶい黄 1mm前後砂粒多	小片	口縁端に刺突文（指頭？）。
466 86194	W－1G.	甕？		口頸部　ハケメ後、軽いナデ／ナデ	灰／にぶい黄 微砂粒多	小片	櫛描直線文、波状文。
467 86225	W－1G.	甕	口径　20　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	黒褐／暗褐 微砂粒やや多	小片	口縁内面に刻み目（ハケ）。
468 85530	J－8G.	高杯	口径　28　(復)	杯部　ナデ／ナデ	茶褐／暗褐 1mm粗砂少	1／8	口縁に凹線文（4条）。
469 86284	J－8G.	高杯		脚部　ナデ／ヘラケズリ、絞り痕有 裾部　ナデ／ナデ	灰白／黄灰 1～2mm砂粒	脚 1／2	脚部に凹線文。
470 86285	J－12G.	高杯		脚部　ハケメ	灰黄／ 2mm前後粗砂	脚 完	ヘラ描沈線文、円形刺突文。
471 86184	W－8G.	高杯		杯部　ナデ／ 脚部　ナデ／ナデ	にぶい黄褐／にぶい黄褐 砂粒多	脚 完	凸帯。
472 86192	W－1G.	？		体部　ナデ／ハケメ	淡黄、鈍橙／淡黄 1～2mm粗砂少	小片	円形刺突文。
473 84235	J－2G.	壺	口径　14　(◎) 径　10　(◎)	口頸部　ハケメ、口縁ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ハケメ	浅黄橙／黄灰 並1～2mm粗砂、3mm細礫多	2／3	
474 84199	J－2G.	甕	口径　14　(推) 頸径　10　(推)	口頸部　ナデ／ナデ、ハケメ 体部　ナデ？／ハケメ後ナデ	淡赤橙／明褐灰 1～2mm粗砂	1／6	口縁に擬凹線。肩部に刻み目（ハケ）。
475 84233	J－2G.	壺	口径　13.5(◎) 頸径　10.8(◎)	口頸部　ハケメ後ナデ／ナデ 体部　ハケメ？／ナデ 底部　ヘラ	浅黄橙／にぶい橙 0.5～1mm粗砂粒	口縁 完	
476 84223	J－2G.	壺	口径　13.6(◎) 頸径　9.2(◎) 体径　24　(推)	口頸部　横ナデ後、縦ヘラミガキ／横ヘラミガキ 体部　縦ヘラミガキ／ハケメ後ナデ	灰白／褐灰 3mm礫	口縁 完	煤。
477 84236	J－2G.	壺	口径　13　(推) 頸径　9　(推)	口頸部　縦ヘラミガキ、ナデ／横ヘラミガキ	浅黄橙／浅黄橙 1～1.5mm砂粒	1／5	
478 84237	J－0G.	壺	口径　16　(復) 頸径　11　(復)	口頸部　ナデ後ヘラミガキR／ヘラミガキ	にぶい橙／にぶい赤褐 2～4mm礫、0.2～2mm粗砂やや少	1／4	口縁端に刻み目。
479 84227	J－1G.	壺	口径　16　(推) 頸径　12　(推)	口頸部　摩耗のため不明	浅黄橙／浅黄橙 0.2～2mm粗砂やや多	1／5	
480 84224	J－2G.	壺	口径　16　(推) 頸径　8　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	淡橙／淡橙 0.2～1mm粗砂少	1／6	口縁に有刻棒状浮文。
481 84211	J－3G.	壺	口径　17　(復)	口頸部　ナデ／ナデ	浅黄橙／にぶい黄橙 2mm粗砂微	小片	頸部にヘラ描文。
482 84229	J－3G.	壺	口径　10　(復) 頸径　9　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	0.5～1mm、2～3mm細礫やや多	1／6	口縁に凹線文。
483 84232	J－3G.	壺	口径　12　(推) 頸径　8　(推)	口頸部　ハケメ、端部指頭押圧／指ナデ 体部 底部	明褐灰／にぶい黄橙 0.5～1mm砂粒	1／4	
484 84231	J－3G.	壺	口径　13　(推) 頸径　10　(推)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	1mm砂粒微混	1／6	
485 84220	J－3G.	壺	口径　16　(復) 頸径　12　(復)	口頸部　縦ハケメR後、ナデ／横ハケメ後ナデ 体部　ハケメ／ナデ？	灰黄／灰黄 1mm粗砂やや多	1／2	頸部外面にヘラ描文。
486 84228	J－1G.	壺	口径　17　(復) 頸径　11　(復)	口頸部　ナデ／ナデ	灰黄／灰黄 1mm大粗砂少	2／5	
487 84226	J－2G.	壺	口径　22　(推) 頸径　14　(推)	口頸部　ハケメ／ナデ	0.2～2mm粗砂、3mm細礫やや多	小片	円形浮文、凹線文、櫛描波状文。
488 84205	J－3G.	壺	口径　30　(復)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	浅黄／にぶい黄褐 1mm以下細砂微	1／8	円形浮文、凹線文。
489 84225	J－2G.	壺		口頸部　ハケメ／ハケメ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 やや良	小片	円形浮文。
490 86447	I－3号溝 SB. A－4	壺	頸径　10　(推) 体径　19　(推) 底径　4.8(◎)	体部　ハケメ後ヘラミガキ／指ナデアゲ、ハケメ 底部　ナデ／指頭押圧	にぶい黄橙／灰白 微砂粒やや多	1／4	
491 86411	W－6，7G.	壺	口径　12.8(復)	口頸部　摩耗のため不明 体部　摩耗のため不明	灰／灰 1～2mm砂粒	1／3	赤彩。スタンプ文。頸部穿孔（2個1対）。
492 84230	J－3G.	壺	口径　7　(推)	口頸部　摩耗のため不明	浅黄橙／浅黄橙 0.5～1mm大砂粒	1／5	
493 86065	W－6，7G.	壺	頸径　5.7(◎) 体径　15.9(◎)	口頸部　摩耗／ナデ 体部　摩耗／ナデ	灰白／明褐灰 1mm粗砂	体部 ほぼ完	
494 86298	J－10G.	壺		体部　摩耗のため不明	灰白／灰白 1mm砂粒少	小片	貼付け突帯。
495 86159	W－3G.	壺	体径　20　(復) 底径　6　(復)	口頸部 体部　ハケメ後ヘラミガキ／ハケメ 底部　ハケメ後ヘラミガキ／ハケメ後ナデ	明黄褐／明黄褐 微砂粒～0.5mm細砂やや多	1／4	黒斑。
496 84213	J－0G.	甕？	口径　19　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	灰白／浅黄橙 0.3～0.5mm粗砂少	小片	口縁端に擬凹線。
497 84202	J－2G.	甕	口径　17.0(推) 頸径　14　(推)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ヘラケズリ	灰褐／明褐灰 1mm粗砂少	1／4	煤付着。口縁端に擬凹線、体部に刻み目（ハケ）。

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
498 84197	J－2G.	甕	口径 18 (◎) 頸径 15 (◎)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメR／ヘラケズリ	灰褐／灰白、明褐 2mm礫、0.5～1mm粗砂多	2／3	煤付着。
499 84200	J－2G.	甕	口径 17 (推) 頸径 13 (推)	口頸部　ナデ／ヨコナデ 体部　？／？	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.5～2mm粗砂多	1／4	肩部に刺突文（ハケ）。口縁に擬凹線。
500 86176	W－5G.	甕	口径 18 (復) 頸径 15 (復)	口頸部　ナデ／ナデ、頸部ハケメ残る 体部　？／ヘラケズリ	褐灰／褐灰 0.5～2mm粗砂多	1／4	煤付着。
501 84194	J－2G.	甕	口径 17 (◎) 頸径 13 (◎)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	浅黄橙／浅黄橙 2.5mm礫、1～1.5mm粗砂多	1／2	擬凹線R。
502 86362	J－10G.	甕	口径 15 (推) 頸径 12 (推)	口頸部　ナデ／ナデ、体部ヘラケズリ	にぶい黄橙／灰白 0.5～1mm粗砂やや多	小片	
503 84234	J－2G.	甕	口径 23 (推) 頸径 19 (推)	口頸部　ハケメ／ナデ	浅黄橙／浅黄橙 やや良	1／7	煤付着。
504 84195	J－2G.	甕	口径 25 (推)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　？／ヘラケズリ	浅黄橙／灰白 0.5～1.5mm粗砂多	1／4	口縁部に擬凹線。
505 84203	J－0G.	甕	口径 29 (推) 頸径 23 (推)	口頸部　ナデ、ハケメ／ナデ	灰白～明褐／灰白～鈍黄橙 2～2.5mm礫やや多	小片	凹線（5条）。
506 86445	I－3号溝 上部 NW121b P-42	甕	口径 15.8(復) 頸径 13 (復) 体径 22 (復)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ハケメ	浅黄橙、黒／鈍黄橙、黒 砂粒	口縁 ほぼ完	煤付着。肩部外面に斜行刻み目。
507 86444	I－3号溝 上部 NV121c	甕	口径 17.4(復) 頸径 14.7(復) 体径 22.5(復)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ヘラケズリ	灰白／灰白 砂粒多	口縁 ほぼ完	煤付着。肩部外面に斜行刻み目。
508 86446	I－3号溝 上部の下 NV121a P-121	甕	口径 18.3(◎) 頸径 15.4(復) 体径 19 (推)	口頸部　横ナデ／ハケメ後、横ナデ 体部　ハケメL、下部縦ハケメ／ハケメL	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1mm砂粒少	3／4	煤付着。
509 86443	I－3号溝 上部の下 NV121d P-60	甕	口径 15 (復) 頸径 13 (復) 体径 19 (復)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ヘラケズリ	浅黄橙、黒／浅黄橙、灰白 砂粒	口縁 ほぼ完	煤付着。
510 84204	J－0G.	甕	口径 18 (復)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ハケメL／ハケメ後ヘラケズリ	黒／橙、灰褐 2～3mm礫多、0.2～2mm粗砂少	1／4	煤付着。
511 86130	W－6，7G.	甕	口径 17 (推) 頸径 14 (推)	口頸部　ナデ／？（摩耗）	灰黄褐／灰黄色暗灰 微砂～1.5mm砂多	1／4	
512 84198	J－2G.	甕	口径 21 (推) 頸径 16 (推)	口頸部　ハケメ後ナデ／横ナデ 体部　ハケメ／	浅黄橙／浅黄橙 1～2mm粗砂、3mm細礫	1／3	煤付着。
513 86182	W－4G.	甕	口径 16 (推) 頸径 13 (推)	口頸部　横ナデ／ハケメ後横ナデ、ヘラケズリ	黒（煤）／暗褐、黄褐 微砂粒少	1／4	煤付着。口縁端肥厚。
514 86181	W－4G.	甕	口径 18 (推) 頸径 15 (推)	口頸部　横ナデ／横ナデ	明黄褐／明黄褐 微砂粒、0.5mm細砂多	小片	口縁端肥厚。
515 86287	J－2G.	高杯	裾径 10.8(復)	脚部　ヘラミガキ／ハケメ、ナデ	灰黄／灰黄 微砂粒	2／3	
516 84248	J－2G.	高杯	裾径 9.7(◎)	脚部　ヘラミガキ／ナデ、一部ヘラケズリ	にぶい橙／にぶい橙 1～1.5mm粗砂多	脚 ほぼ完	煤付着。
517 85245	W－3G.	高杯	裾径 21 (復)	脚部　ヘラミガキ？／ハケメ後ナデ	淡灰褐／灰褐 1mm粗砂、2mm礫多	裾 1／3	
518 85244	W－2G.	器台	受径 17 (復) 裾径 13.9(◎) 器高 15.1(◎)	脚部　ヘラミガキ／	淡灰褐／淡灰褐 0.5～2mm粗砂多、2～3mm礫少	受け部 1部欠	凹線？。
519 86322	J－11G.	高杯	口径 13 (復)	杯部　ハケメ後ナデ／横ナデ、ナデ	鈍黄橙、赤黒／にぶい橙 微砂、1.5mm細砂多	2／3	
520 86405	W－3G.	高杯？	裾径 7.3(◎)	脚部　ハケメ、ナデ／ナデ	にぶい黄／灰 砂粒	1／2	煤付着。
521 84241	J－0G.	壺	口径 33 (推)	口頸部　ハケメ後横ナデ／ナデ	赤橙、鈍橙／明褐～鈍橙 2～3mm礫、0.2～2mm粗砂やや少	小片	口縁端に凹線（5条）。内面に凹線、櫛描弧線、直線文。
522 86290	J－12G.	高杯	口径 21.6(復)	口頸部　ヘラミガキ／ヘラミガキ	灰白／灰白 1mm砂	小片	
523 86062	W	高杯	裾径 18 (◎)	脚柱部　ヘラミガキ／絞り痕あり 裾部　ヘラミガキ／ハケメ後ナデ、横ナデ	黄橙／明黄橙 微砂～1mm細砂少	脚 4／5	赤彩。脚柱部に凹線文（螺施状に施文）、透し孔（上段3、下段6）。
524 86286	J－12G.	器台		脚柱部　ヘラミガキ／ナデ	灰白／灰白 1mm砂粒	脚柱 完	六方透し孔。
525 86185	W－8G.	器台	裾径 13 (復)	裾部　縦ハケメ／横ハケメ	にぶい黄／にぶい黄 砂粒多	1／4	六方透し孔3段以上。
526 84249	J－2G.	高杯		脚柱部　？（摩耗）／？（摩耗）	灰白／灰白 1～1.5mm粗砂多	脚柱 完	
527 84250	J－2G.	高杯		杯部　ヘラミガキ／ヘラミガキ 脚部　ハケメ後ヘラミガキ／ハケメ、ナデ	にぶい橙／にぶい黄橙 細砂多	脚柱	赤彩。
528 86174	W－5G.	高杯？		脚部　ヘラミガキ？／ヘラミガキ？	浅黄橙／灰白 精良	細片	スタンプ文（3種）、ヘラ描沈線。
529 86421	W－4G.	高杯？		脚部　ヘラミガキ？／ヘラミガキ？	明黄褐／明黄褐 微砂少	細片	スタンプ文（S字形）、ヘラ描沈線。
530 86291	J－12G.	器台？	口径 24 (推)	受部　ハケメ後ナデ／？（剝落）	灰白／灰白 1mm以下粗砂少	小片	スタンプ文（竹管文）。
531 86189	W－1G.	高杯	裾径 12 (推)	裾部　ハケメ後ヘラミガキ／ヘラケズリ	橙／橙 2mm粗砂	小片	裾端に擬凹線又は凹線。赤彩痕一部残る。
532 86339	J－10G.	高杯	口径 34 (推)	杯部　ヘラミガキ／ヘラミガキ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0mm以下粗砂少	1／8	櫛描直線、波状文。
533 84251	J－2G.	高杯又は器台	口径 19.0(推)	杯部　ハケメ後、突帯貼付け、ナデ／ハケメ	淡赤／淡赤 良0.5mm粗砂微	1／4	刺突文（櫛）。
534 86412	W－6，7G.	高杯	口径 26 (推)	杯部　ヘラミガキ／ナデ	灰黄／灰黄 0.5～1mm砂	小片	平行沈線（5条）、弧線文（ヘラ）。
535 86413	W－3，5G.	高杯	裾径 25 (推)	裾部　ナデ／ハケメ後端部横ナデ	浅黄／浅黄 1mm砂微	小片	透し孔。弧線文（ヘラ）、直線文（櫛）。
536 86415	W－6，7G.	高杯	裾径 19 (推)	裾部　摩耗	浅黄／浅黄 微砂少	小片	刻み目文（ハケ）、平行沈線文（ヘラ）。
537 86414	W－6，7G.	高杯		裾部　摩耗のため不明	灰白／灰白 微砂粒少	小片	刻み目文（ヘラ）、直線文（櫛）。
538 86203	W－1G.	器台	口径 10 (復)	受部　摩耗のため不明	にぶい橙／淡赤橙～褐灰 1mm以下粗砂少	1／2	三方透し孔。
539 84254	J－2G.	器台	受径 12 (推)	受部　摩耗のため不明、脚柱部にハケメ痕残る	にぶい黄橙／浅黄橙 良、0.2mm粗砂微	1／5	装飾器台。赤彩。涙滴形透し孔。

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
540 84253	J－3G.	器台		受部　ハケメ、ナデ／ヘラミガキ	灰褐／浅黄橙 2～5mm礫少	小片	装飾器台。赤彩。涙滴形、円形透し孔。
541 86066	W調査区	台付壺	口径　11.6◎ 体径　17.7◎ 器高　22.4◎	口頸部　ヘラミガキ／横ナデ 体部　ヘラミガキ？／ 脚部　ヘラミガキ？／ナデ、横ナデ	灰白／灰白 2mm以下粗砂多	ほぼ完形	黒斑。
542 84252	J－3G.	器台		脚部　横ナデ、ナデ／ナデ	浅黄灰／浅黄 1mm前後砂多	1／2	円形透し孔（7孔）。
543 84245	J－2G.	鉢	口径　19　(推)	口頸部　ヨコナデ／ヨコナデ 体部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	浅黄橙／明褐灰 細砂、粗砂、3～4mm細礫やや多	1／7	口縁部に擬凹線。
544 86128	W－6，7G.	甕	口径　10.7(復) 体径　11　(復)	口頸部　横ナデ／横ナデ 体部　横ハケメ後、ヘラケズリ、縦ハケメ／ヘラケズリ	灰白／灰白 2mm粗砂	1／4	煤付着。
545 86434	W－6，7G.	甕	口径　8.5(復) 体径　7.3◎ 器高　6.2◎	口頸部　横ナデ／？ 体部　？／ヘラケズリ 底部　？／？	黄灰／灰白 2mm以下粗砂多	口縁 1／5	口縁に擬凹線？。
546 86410	W－5G.	壺	口径　9.2(復) 頸径　9　(復)	口頸部　ヘラミガキ／？（摩耗） 体部　ヘラミガキ／ハケメ後ヘラミガキ 底部	灰白／灰 微砂粒少	1／3	赤彩。
547 86436	W－6，7G.	鉢	口径　13　(復)	口頸部　ナデ？／ヘラミガキ？	灰／灰 1mm砂多	1／6	平行沈線、弧線文（ヘラ）。
548 85531	J－2G.	鉢	口径　12.8◎ 底径　5.8◎ 器高　8.2◎	口頸部　ヘラミガキ／ヘラミガキ 体部　ヘラミガキ／ヘラミガキ 底部　ヘラミガキ／ナデ	明赤褐／黄橙 2～3mm礫少	口縁 1／6	
549 86435	W－6，7G.	壺	体径　8.5(復) 底径　3.3◎	体部　ナデ／ナデ 底部　ナデ／指おさえ、ナデ	にぶい黄橙／にぶい橙 2mm以下粗砂多	1／2	
550 86406	W－2G.	鉢	口径　7　(復)	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ナデ／ナデ、指押え	浅黄／にぶい黄橙 砂粒見えず	1／3	手づくね品。口縁端に刻み目。
551 86409	W－8G.	鉢	口径　6.3◎ 体径　5.5◎ 器高　3.6◎	口縁部　ハケメ後ナデ／ナデ 体部　ハケメ後ナデ／ナデ 底部　ナデ／ナデ	灰黄／灰黄褐 砂粒	完形	口縁に穿孔（1対）。
552 86408	W－4G.	鉢	口径　4.2(復)	口縁部　ナデ／ナデ 体部　ナデ／ナデ、指押え 底部　ナデ／ナデ	にぶい黄／浅黄橙 砂粒少	1／4	手づくね品。
553 86407	W－4G.	鉢	底径　4.7(復)	体部　ナデ／指押え、ナデ 底部　ナデ／ナデ	暗灰黄／暗灰黄 砂粒	1／3	手づくね品。
554 84257	J－3G.	壺	頸径　4.2◎ 体径　5.3◎	口頸部　横ナデ／横ナデ 体部　指押え、ナデ／指押え、ナデ 底部　指押え、ナデ／指押え、ナデ	灰黄／灰 0.5～1mm粗砂多	口縁 欠	手づくね品。黒斑。
555 84258	J－0G.	鉢	口径　5.2◎ 底径　3.4◎ 器高　4.2◎	口縁部　指押え、ナデ／指押え、ナデ 体部　指押え、ナデ／指押え、ナデ 底部　指押え、ナデ／指押え、ナデ	灰白／灰白 1～1.5mm粗砂少	口縁 1／2 欠	台付鉢。手づくね品。
556 86289	J－12G.	鉢	口径　2.4◎ 底径　3.8◎ 器高　3.4◎	口縁部　ナデ／指押え、ナデ 体部　ナデ／指押え、ナデ 底部　ナデ／指押え、ナデ	灰白／灰白 1～2mm粗砂少	完形	手づくね品。黒斑。ヘラ描文。
557 84255	J－0G.	蓋	鈕径　2.6◎	体部　ハケメ／ナデ	褐灰／灰白 1～2mm粗砂やや少	1／3	直線、波状文（櫛）。
558 86344	J－9G.	蓋	基径　9　(復) 器高　3.5◎	体部　ハケメ後ナデ／ハケメ後ナデ	明黄褐／明黄橙 微砂粒、0.5～1mm砂少	3／4	
559 86335	J－8G.	蓋	鈕径　4　◎	鈕部　ナデ	明黄褐 微砂粒少	鈕部 完	赤彩。端部に刻み目。
560 86327	J－1G.	蓋	基径　5.4◎	体部　ナデ／ナデ	灰黄／灰黄 1mm以下粗砂	鈕部 欠	
561 84256	J－0G.	蓋	基径　9.3◎ 鈕径　3.5◎ 器高　4.2◎	鈕部　ナデ 体部　ハケメ後、縦ヘラミガキ、端部ナデ／ナデ	灰白～浅黄橙／灰白～浅黄橙 2～3mm礫少、0.2～2mm粗砂やや多	ほぼ完形	
562 86288	J－12G.	蓋	鈕径　3.8◎ 基径　11　(復) 器高　3.9◎	体部　全面ヘラミガキ	灰白／灰白 1mm砂少	1／2	
563 86473	W－6，7G.	蓋	鈕径　4　(復) 基径　13　(復) 器高　5　◎	体部　ハケメ、ナデ／ハケメ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1mm砂少	1／2	鈕中央に穿孔。
564 86351	J－6G.	蓋	鈕径　3.3◎	鈕部　ナデ 体部　ナデ、ハケメ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 2～3mm礫、2mm以下粗砂多	1／3	鈕中央に穿孔。
565 86340	J－10G.	蓋	体径　9.2◎	体部　ハケメ後ヘラミガキ、ナデ／ナデ	灰黄褐／にぶい黄橙 0.2～2mm粗砂やや多	体部 ほぼ完	
566 86341	J－7G.	蓋	鈕径　3.2◎	体部　調整不明	にぶい赤橙／浅黄橙 1mm以下粗砂多	1／4	
567 86342	J－7G.	鉢？	裾径　9.5(復)	底部　ナデ／ヘラナデ？	明褐灰／明褐灰 0.2～2mm粗砂多	台部 完	
568 86338	J－8G.	鉢？	裾径　6.5◎	底部　摩耗のため調整不明	淡橙／浅黄橙 1mm以下粗砂多	台部 完	
569 86333	J－3G.	甕？	口径　20　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	黒褐／褐灰 2mm礫少、1mm以下粗砂多	細片	
570 86329	J－11G.	甕？	口径　16　(推)	口頸部　摩耗のため調整不明	灰黄／オリーブ黒 2mm礫少、0.5～2mm粗砂多	小片	
571 86283	J－0，8G.	甕？	口径　13.6(復)	口頸部　横ナデ／横ナデ 体部　ナデ／ナデ、指押え	明黄褐／明黄褐 2mm粗砂多	2／3	口縁に貼付け突帯。口縁内面に短線文（櫛）。
572 86337	J－8G.	（把手）		体部　手づくね	にぶい黄橙／明黄褐 微砂粒	把手 のみ	貼付け把手。器種不明。
573 86417	W－2G.	（底部）	底径　5.0◎	底部　ハケメ後ナデ／指ナデ	明黄褐／明黄褐 2～3mm粗砂多	底部 完	底部側面に穿孔。
574 86438	W－6，7G.	（底部）	底径　4.4◎	底部　ハケメ／ハケメ後ナデ	にぶい黄／黄灰 砂粒	底部 完	底面に「＋」記号。
575 86439	W－6，7G.	（底部）	底径　14　(推)	底部　ハケメ／ハケメ	褐灰／灰白 2～4mm礫少、2mm以下粗砂多	1／4	底面に「－」記号。
576 86347	J－9G.	（把手）		体部　ハケメ	にぶい黄橙 2mm以下粗砂やや多	把手 のみ	端部に刻み目（ヘラ）。
577 86346	J－9G.	（把手）		体部　ハケメ、ナデ	にぶい黄橙 微砂、0.5～1.5mm粗砂多	把手 のみ	端部に刻み目（ヘラ）。
578 86348	J－9G.	壺		体部　ナデ	にぶい黄橙／明黄橙 微砂		棒状浮文、刻み目（ハケ）。穿孔。
579 86325	J－11G.	壺？		体部　ナデ／ナデ	橙／橙 微砂粒少	小片	線刻（ヘラ）。
580 86222	W－1G.	？		体部　摩耗のため調整不明	淡赤橙／にぶい橙 3mm礫少、0.5～2mm粗砂やや多	小片	スタンプ文（竹管文）。
581 86418	W－4G.	須恵器 ？ （底部）	底径　17　(推)	底部　？／ハケメ、ナデ	灰白／灰白 2mm粗砂少	小片	底部中央に穴（10.2cm）。

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
582 83205	L－1号土坑	甕	口径　14　(推)	口頸部　ハケメ後ナデ／横ナデ	淡橙／灰白 礫少	小片	煤付着。
583 83235	L－1号土坑	甕	口径　10　(推)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ、ナデ（口縁端）	にぶい黄橙／にぶい黄橙 礫少	1／8	口縁端に刻み目（ハケ）。
584 83224	L－1号土坑	甕		口頸部　ハケメ／ハケメ	灰白／灰白 礫少	小片	
585 83224	L－1号土坑	甕	口径　18　(推)	口頸部　ハケメ、口縁　ナデ／ハケメ、ナデ	にぶい黄橙／灰白	小片	口縁端に刻み目（ハケ）。
586 83204	L－1号土坑	甕	口径　12　(推)	口頸部　ハケメ後、口縁ナデ／ハケメ、ナデ	橙／にぶい橙 礫少含	1／8	口縁内面に刻み目（ハケ）。
587 83204	L－1号土坑	壺	口径　16　(推)	口頸部　／ナデ	鈍橙／鈍黄橙／鈍橙～鈍黄橙 1mm以下粗砂、細砂	小片	口縁外面に綾杉文（ハケ）。
588 83229	L－1号土坑	壺		体部　ハケメ後ナデ？／	灰白／灰白 礫少	細片	弧線文、列点文（櫛）。
589 83231	L－1号土坑	甕		口頸部　ナデ／ハケメ	礫少	細片	口縁端に有刻突帯。
590 83230	L－1号土坑	壺		体部　ハケメ／ハケメ後ナデ	浅黄橙／浅黄橙 礫少	細片	直線文（櫛）、簾状文。
591 83228	L－1号土坑	壺		体部　ヘラミガキ／ハケメ、ナデ	淡黄／灰黄 礫少	小片	
592 83223	L－1号土坑 上面	壺	口径　8　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	にぶい赤橙／にぶい赤橙 礫少	小片	
593 83233	L－1号土坑 上面	須恵器 杯		口頸部　ロクロナデ／ロクロナデ	灰白／灰白	小片	
594 83227	L－2号土坑	甕？		口頸部　ハケメ／ナデ	灰黄褐／灰黄褐 礫少	細片	口縁内面に綾杉文（ハケ）。
595 83232	L－2号土坑	？		口頸部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 礫少含	細片	
596 83225	L－3号土坑	甕？		口頸部　ハケメ／ハケメ、ナデ	灰白／灰白 礫少	小片	口縁内面に綾杉文（ハケ）、簾状文。
597 83238	L－3号土坑	甕？		口頸部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 礫少	細片	
598 83181	L－3号土坑	（底部）	低径　4.5(◎)	底部　ナデ／ナデ	灰白／褐灰 礫少	底部 完	
599 83221	L－3号土坑	甕	口径　20　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	褐灰／灰白 粗砂少		口縁に凹線。
600 83199	L－NT120	壺		口頸部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／明褐灰 3～5mm礫数個、2mm以下粗砂多	小片	口縁外面に刺突文。
601 83201	L－NT120	壺		口頸部　摩耗のため調整不明	黒灰／明褐灰 1～1.5mm粗砂多	小片	口縁外面に刺突、沈線文。
602 83252	L－NT121	深鉢		口頸部　条痕／ナデ	にぶい橙／にぶい褐 0.5～2mm粗砂	小片	波状口縁、幅広沈線。
603 83242	L－NT120	壺？		体部　条痕／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1mm粗砂、2～3mm礫	小片	
604 83242	L－NT120	壺？		体部　条痕／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1～4mm粗砂、礫	小片	山形（波状）文。
605 83245	L－NT120	壺？		体部　条痕／ナデ	にぶい黄橙色／にぶい黄橙色 0.5～1.5mm粗砂	小片	山形文？。
606 83261	L－NT121	壺？		体部　条痕／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 礫少	小片	直線文。
607 83240	L－NT120	壺		口頸部　／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.5～2mm粗砂多	小片	口縁外面に綾杉文（ハケ）。
608 83203	L－NT120	壺		口頸部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1～2mm粗砂	小片	口縁端に刻み目（ハケ）。 内面に渦巻形浮文。
609 83243	L－NT120	壺？		口頸部　ナデ／ナデ	浅黄橙／浅黄橙 3mm礫微、1mm以下粗砂	細片	口縁端に円形浮文。
610 83200	L－NT120	壺？		口頸部　／ナデ	黒褐／明褐灰 2mm礫微混	細片	煤付着。櫛描文上に円形浮文。
611 83202	L－NT120	壺？		口頸部　／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 2～3mm礫数個	小片	円形浮文。有刻突帯。
612 83198	L－NT120	壺？		体部　ナデ／ヘラケズリ後ナデ	にぶい黄橙／褐灰 0.5～1mm粗砂	小片	ヘラ描沈線文。
613 83260	L－NT121	壺？		体部　摩耗のため調整不明	橙／褐灰 粗砂少	細片	ヘラ描沈線文。円形刺突文。
614 83251	L－NT120	壺	頸径　13　(推)	体部　ハケメ後ナデ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 2mm以下粗砂	小片	斜行短線、直線、扇形文（櫛）。
615 83259	L－NT121	壺		体部　ナデ／ハケメ、ナデ	浅黄橙／にぶい黄橙 礫少	1／4	煤付着。ヘラ描沈線、波状文。刻み目文（ハケ）。
616 83247	L－NT120	壺	口径　23　(推)	口頸部　ハケメ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1～1.5mm粗砂少	1／6	口縁端に綾杉状刻み目文（ハケ）。 内面に斜行短線文(櫛)、円形浮文。
617 83268	L－NT120	壺	口径　16　(推)	口頸部　ハケメ／ハケメ、ナデ	にぶい黄橙／灰白 礫少	小片	口縁端に刻み目。凹線。
618 83269	L－NT120	甕	口径　19　(推)	口頸部　ナデ、ハケメ／ナデ、ハケメ	礫少	小片	煤付着。口縁内面に綾杉、格子文（ハケ）。
619 83266	L－NT121	甕	口径　18　(推)	口頸部　ナデ／ハケメ、ナデ 体部　ハケメ／ハケメ	淡黄／浅黄橙 礫少	小片	煤付着。口縁端、肩部に刻み目（ハケ）。
620 83267	L－NT120	甕	口径　18　(推)	口頸部　ハケメ後ナデ／ハケメ	浅黄橙／浅黄橙 礫少	1／5	口縁端に凹線、内面に綾杉文（ハケ）。
621 83241	L－NT120	高杯	脚径　5　(復)	脚部　ナデ／絞り目痕	にぶい黄橙／明褐灰 0.2～1.5mm粗砂少	脚 ほぼ完	平行沈線文（ヘラ）。
622 83253	L－NT121	壺	体径　16　(推)	体部　ヘラミガキ？／ナデ	浅黄橙／黄灰 雲母粒、粗砂少	1／4	凸帯上にスタンプ文。
623 83188	L－NT121	甕	口径　13　(推)	口頸部　ナデ／ナデ	明赤褐／明赤褐 1mm以下粗砂	小片	

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
624 83182	L調査区	（底部）	底径　2.8◎	底部　ハケメ／ナデ	灰白／灰黄褐 礫少	底部 完	
625 83180	L調査区	（底部）	底径　2.4◎	底部　ナデ／ナデ	浅黄橙／灰白 礫少	底部 完	底面にモミ圧痕。
626 83246	L－NT120	高杯		体部　摩耗のため調整不明	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.2～2mm粗砂	1／8	棒状有段脚。スタンプ文。
627 83249	L－NT121	杯	口径　4.3◎ 底径　3.9◎ 器高　3.1◎	口頸部　ナデ／ナデ 体部　ナデ／ナデ 底部　ナデ／ナデ	鈍橙～黒褐／褐灰～黒褐灰 2～5mm礫微、1.5mm以下粗砂細砂多	完形	手づくね品。
628 83236	L－NT121	蓋	鈕径　3.4◎	底部　ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 礫少	鈕 完	
629 83190	L－NT121	須恵器 杯身	口径　14（推）	口縁部　回転ナデ／回転ナデ 底部　回転ナデ、ヘラケズリ／回転ナデ	暗青灰／淡灰 1mm以下粗砂少		
630 83191	L－NT120	須恵器 杯蓋	口径　17（推）	口縁部　回転ナデ／回転ナデ	淡灰／淡灰 0.5mm以下粗砂少		
631 83194	L－NT120	須恵器 杯蓋		鈕部　回転ナデ／回転ナデ	暗青灰／淡灰 0.2mm程度粗砂少		
632 83193	L－NT120	須恵器 杯蓋		天井部　回転ナデ、ヘラヘズリ／回転ナデ	淡灰／淡灰 1mm以下粗砂		
633 83192	L－NT120	須恵器 杯蓋		天井部　回転ナデ、回転ナデ	暗青灰／暗青灰 0.5～2mm粗砂		
634 83196	L－調査区	須恵器 有台杯		体部　回転ナデ／回転ナデ 底部　ヘラ切り、ナデ／仕上げナデ	淡灰／灰白 3～5mm礫数個		
635 83197	L－調査区	須恵器 有台杯		体部　回転ナデ／回転ナデ 底部　回転ナデ／回転ナデ	灰／灰 3mm礫数個		
636 83195	L－調査区	須恵器 短頸壺	裾径　20（推）	脚部　回転ナデ／回転ナデ	淡灰 2～3mm礫数個	1／4	脚。
637 83237	L－NT121	須恵器 （把手）		体部　ヘラケズリ	にぶい黄橙／浅黄橙 礫少		
638 83189	L－NT120	須恵器 双耳瓶		体部　指押え後ナデ、孔周囲はさらにヘラケズリ	灰白／灰白 1mm以下粗砂少		
639 83156	N－1号土坑	壺		体部　？／ナデ	褐灰／褐 2mm礫2個	細片	沈線文。
640 83031	N－1号溝 P－13	（底部）	底径　7（推）	底部　条痕／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄褐 0.2～2mm粗砂	1／3	底面網代圧痕。
641 83023	N－1号溝 P－5	土錘	径　3.8◎ 長さ　2.7◎ 孔径　0.9◎	体部　手づくね	褐灰 粗砂、細砂	完形	
642 83116	N－2号土坑 P－48	壺	頸径　10（推）	口頸部　／ナデ	明褐灰／灰白 砂、礫	1／4	篦櫛併用文。
643 83183	N－2号土坑 下部	壺		口頸部　ハケメ／ハケメ後ナデ	浅黄橙／にぶい黄橙 2mm以下粗砂多	1／3	櫛描直線文。
644 83183	N－2号土坑 P－19	壺		体部　ハケメ／ハケメ、指頭圧痕残す	灰白／灰白 2～3mm礫多	1／6	櫛描直線、波状文。
645 83183	N－2号土坑 P－62	壺	体径　26（復）	体部　ヘラミガキ／ハケメ後ヘラミガキ	明赤灰／明赤灰 礫、雲母粒	1／4	煤付着。櫛描直線、波状文。
646 83048	N－2号土坑 P－26	壺	底径　8.5◎	体部　ハケメ後ヘラミガキ／板ナデ 底部　ナデ／板ナデ	明赤灰／明赤灰 2～4mm礫多	底部 完	645と同一個体か。
647 83281	N－2号土坑 下部	壺		体部　／ナデ	褐灰／黄褐灰 雲母粒、0.5mm砂	細片	櫛描直線、波状文。
648 83007	N－2号土坑 P－13	壺		体部　ナデ／ハケメ	淡乳褐／黒 0.5～1.5mm粗砂多	小片	櫛描直線、波状文。
649 83119	N－2号土坑 下部	壺		体部　／ナデ	にぶい黄橙／灰黄褐 1.5～3mm礫少、粗砂多	小片	煤。櫛描直線、波状文。
650 83285	N－2号土坑 下部	壺		体部　摩耗のため調整不明	にぶい橙／橙 2～3mm礫少	細片	櫛描直線文。
651 83285	N－2号土坑	壺	口径　12（復）	口頸部　ナデ後、ヘラミガキ？／ナデ 体部 底部	明褐灰／褐灰 2～4mm礫多	1／2	煤付着。
652 83105	N－2号土坑 P－59	壺	口径　10（復）	口頸部　ナデ／ナデ	明褐灰／褐灰 礫多	1／3	煤付着。黒斑。
653 83104	N－2号土坑	壺	体径　10（復） 底径　6.0◎	体部　ハケメ／ハケメ、ナデ 底部　ナデ／指ナデ	礫多、繊維	底部 完	
654 83104	N－2号土坑 P－63	鉢	口径　32（推）	口頸部　ハケメ後、横ヘラメガキ／ハケメ後、横ヘラミガキ 体部　ハケメ後、ヘラミガキ／ハケメ後、ヘラミガキ	淡黄／淡黄 微砂粒含良好	体部 1／8	
655 83104	N－2号土坑 下部	鉢	口径　20◎	口頸部　指押え後、ナデ／ナデ 体部　ハケメ／ハケメ	にぶい茶褐／明褐灰 0.5～2mm粗砂多	2／3	煤付着。
656 83104	N－2号土坑 下部	鉢	口径　13.5◎ 底径　5◎ 器高　12◎	口頸部　ナデ／指頭押圧、ナデ 体部　ハケメ？／ナデ 底部　ナデ？／ケズリ	灰白／淡黄	ほぼ 完形	煤付着。
657 83108	N－2号土坑 P－5	甕	口径　23（推）	口頸部　指頭圧痕、ハケメ／ナデ 体部　ハケメ／ハケメ	灰白／灰白 砂、礫	1／4	煤付着。口縁端に刻み目（ハケ）。
658 83280	N－2号土坑 下部	甕？		体部　細片のため不明	にぶい黄橙／暗オリーブ灰 雲母粒、2～4mm礫	細片	貼付刻み目凸帯。
659 83275	N－2号土坑 下部	甕		口頸部 体部　ハケメ／ナデ 底部	明褐灰／明褐灰 1mm礫少粗砂	細片	ヘラ描沈線（8条）。
660 83003	N－2号土坑 P－55	甕	口径　30（推） 体径　30（推）	口頸部　横ナデ／横ナデ 体部　ハケメ／ナデ 底部	明赤灰／明褐灰 2～4mm礫少、1～2mm長石・石英、雲母多	1／6	煤付着。口縁端に刻み目（ヘラ）。
661 83272	N－2号土坑 下部	甕		口頸部　ナデ／ナデ	褐灰／褐灰 1～4mm礫	細片	煤付着。口縁端に刻み目。
662 83084	N－2号土坑	甕 又は鉢		口頸部　ナデ／ヘラミガキ	褐灰／褐灰 0.5～2mm粗砂、2～4mm礫	小片	
663 83011	N－2号土坑 P－6	甕		口頸部　ハケメ後、ナデ？／ハケメ後、ナデ？	浅黄橙／浅黄橙 3～5mm礫数個、1～1.5mm粗砂多	小片	口縁端に刻み目。
664 83011	N－2号土坑 下部	鉢 又は甕		口頸部　ナデ／ナデ	灰白／灰白 4×3mm礫、1mm礫少	小片	煤付着。
665 83283	N－2号土坑 P－1	甕？		口頸部　？（摩耗）／ハケメ	にぶい黄橙／灰黄褐 0.5mm～2.5mm粗砂、礫多	小片	口縁端に刻み目。

番号 整理番号	出土地点	器量	法量（評価） （cm）	成形・調節 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
666 83283	N－2号土坑 P－34	甕		口頸部　ハケメ／ハケメ	乳褐／灰黄褐	少片	口縁端に刻み目。
667 83283	N－2号土坑 下部	鉢 又は甕		口頸部　ナデ／ナデ 体部　ナデ／ナデ	褐灰／にぶい橙 2mm礫多	小片	煤付着。
668 83283	N－2号土坑 P－30	甕		口頸部　ハケメ／ハケメ後ナデ 体部　ハケメ／ハケメ後ナデ	明褐灰／にぶい黄橙 3～6mm礫微、1mm以下粗砂多	小片	煤付着。口縁端に刻み目。
669 83283	N－2号土坑 P－17	甕		口頸部　ハケメ／ハケメ	乳褐／乳褐 1mm粗砂多	小片	煤付着。
670 83103	N－2号土坑 P－53	（底部）	底径　8.2◎	底部　ハケメ、ナデ／ハケメ、ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 砂、礫少	底部 完	煤付着。底面に籾圧痕。
671 83107	N－2号土坑 P－54	（底部）	底径　9.3◎	体部　ハケメ／ハケメ 底部　ハケメ／指ナデ	灰白／灰白 砂、礫	底部 完	煤付着。
672 83001	N－2号土坑 P－60	（底部）	底径　7.8◎	体部　ハケメ／ハケメ 底部　雑なナデ／ナデ	灰黄褐／灰黄橙 1～3mm長石・石英	底部 ほぼ 完形	底面に籾圧痕。
673 83113	N－2号土坑 P－24	（底部）	底径　8（推）	体部 底部　ナデ／ナデ	黄灰／黄灰 礫多	底部 1／3	煤付着。
674 83188	N－2号土坑 下部	（底部）	底径　6.7◎	体部　ハケメ／ハケメ 底部　雑なナデ／ハケメ	明褐灰／墨黒 2～4mm礫、1mm粗砂少	底部 完形	煤付着。
675 83286	N－2号土坑 下部	（底部）	底径　5.5◎	底部　ハケメ／ハケメ、指ナデ	黄灰／にぶい黄褐 砂、礫少	底部 完形	底面に籾圧痕。
676 83089	N－2号土坑 P－60	（底部）	底径　6（復）	体部　ハケメ／ナデ 底部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい褐 5～6mm礫微、2mm礫、0.5mm粗砂少	底部 1／2	
677 83014	N－2号土坑 P－26	（底部）	底径　5.6◎	体部　？／ナデ 底部　ナデ？／雑なナデ	灰赤／黒褐 2～4mm礫多	底部 ほぼ 完形	
678 83013	N－2号土坑 下部	（底部）	底径　14（推）	底部　ナデ？／ナデ	暗灰黄／灰黄 2～5mm礫微、0.5～1.5mm粗砂多	底部 小片	煤付着。
679 83120	N－2号土坑 下部	（底部）	底径　13（推）	体部　ハケメ／ナデ 底部　ハケメ、ナデ／ナデ	にぶい黄橙／灰褐 0.5～1.5mm粗砂少、細砂多	底部 1／6	
680 83110	N－2号土坑 下部	（底部）	底径　7.0◎	体部　ハケメ／ 底部　ハケメ／指ナデ、ケズリ	灰白／浅黄橙 6mm礫微、礫	底部 完形	煤付着。
681 83004	N－2号土坑 P－36	（底部）	底径　7（復）	底部　ヘラケズリ後ナデ、底面ナデ／ナデ	にぶい橙／にぶい橙 0.5～2mm礫、粗砂	底部 3／4	底面に籾圧痕。
682 83121	N－2号土坑 下部	（底部）	底径　7（推）	体部　ハケメ／ナデ 底部　ハケメ状具のナデ又はケズリ／ナデ	明褐灰／黒褐 1～3mm礫少	底部 小片	内面に煤付着。
683 83012	N－2号土坑 P－41	（底部）	底径　6（推）	底部　ハケメ、底面雑なナデ／ナデ	褐灰／黒褐 1～2mm粗砂多	底部 1／4	
684 83112	N－2号土坑	（底部）	底径　6.0◎	底部　ハケメ状具ケズリ、底面ハケメ／ナデ	褐灰／明褐灰 礫微	底部 完形	煤付着。
685 83005	N－2号土坑 下部	（底部）	底径　7（復）	底部　ヘラケズリ後、ヘラミガキ／ナデ	褐灰／暗赤褐 3～5mm礫微、2mm礫多	底部 1／3	底面にヘラ刻み痕。
686 83115	N－2号土坑	（底部）	底径　5◎	底部　ナデ／ナデ	灰白／褐灰 砂礫少、雲母粒	底部 ほぼ 完形	
687 83288	N－2号土坑 下部	壺	口径　19.5（復） 頸径　12.2（推）	口頸部　条痕／ナデ	明褐灰／明褐灰 砂、礫多	1／3	煤。口縁変形五角形。口縁端、両面に刺突文（条痕調整具と同一具）。
688 83279	N－2号土坑 下部	深鉢		口頸部　条痕／ナデ（ヘラ？）	明褐灰／明褐灰 1～2.5mm粗砂、礫少	小片	煤。波状口縁（指押圧）。
689 83278	N－2号土坑 下部	深鉢		口頸部　条痕／ナデ（ヘラ？）	明褐灰／明褐灰 1～1.5mm礫少	小片	煤。波状口縁（ヘラ押圧）。
690 83271	N－2号土坑 下部	深鉢		口頸部　条痕／ナデ	褐灰／灰褐 1～2mm礫少	小片	煤。波状口縁（指頭押圧）。
691 83145	N－2号土坑 P－60	深鉢		口頸部　条痕／条痕？	にぶい黄褐／ にぶい黄橙 0.2～3mm細粗砂	小片	波状口縁（指押圧）、指引き凹線文。
692 83282	N－2号土坑 下部	深鉢		口頸部　条痕／ナデ	明褐灰／褐灰 0.5～3mm礫、粗砂少	小片	煤。指引き凹線文。
693 83276	N－2号土坑 下部	深鉢		口頸部　条痕／ナデ	にぶい橙／にぶい赤褐 2.5～4mm礫少粗砂	小片	煤。指引き凹線文。
694 83277	N－2号土坑 下部	深鉢		体部　条痕後、指ナデ／ナデ	黄灰／にぶい黄橙 2～6mm礫、0.2～1mm粗砂	小片	指引き凹線文。
695 83284	N－2号土坑 P－49	深鉢		体部　条痕／強いナデ	灰白／明褐灰 1～2mm粗砂多	小片	指引き凹線文。
696 83273	N－2号土坑 下部	深鉢		口頸部　条痕／条痕	暗赤灰／暗赤灰 1mm礫、0.5mm以下粗砂	小片	煤。沈線文。
697 83274	N－2号土坑 下部	深鉢		体部　条痕／条痕	煤？／暗赤褐 0.2～2mm粗砂	小片	煤。沈線文。
698 83102	N－2号土坑 P－32，37	（底部）	底径　9◎	体部　条痕／条痕後、ナデ 底部　条痕／指おさえ	灰白／灰白 砂少、雲母粒	底部 完	煤。内面に炭化物付着。
699 83046	N－2号土坑 P－39，40	（底部）	底径　8◎	体部　条痕／強いナデ 底部　強いナデ／強いナデ	灰白／淡黄	底部 完	煤。内面に炭化物？。
700 83111	N－2号土坑 下部	（底部）	底径　9（推）	底部　条痕／指ナデ	灰／暗灰黄 砂礫多	1／3	煤。底面網代圧痕。
701 83122	N－2号土坑 下部	（底部）	底径　9（推）	底部　条痕／ケズリ	にぶい橙／明褐灰 1～2mm礫少	小片	
702 83087	N－2号土坑 P－58，60	（底部）	底径　7◎	底部　条痕、底面ナデ／ナデ	褐灰／にぶい褐 0.2～2mm粗砂		煤。
703 83287	N－2号土坑	（底部）	底径　5.0◎	底部　条痕、底面条痕／ケズリ、ナデ	緻密	底部 完	煤。
704 83109	N－2号土坑 P－25	深鉢	底径　8◎	体部　条痕／ナデ 底部　条痕／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 礫	1／4	煤。底面網代圧痕。
705 83002	N－2号土坑	（底部）	底径　8（推）	口頸部 体部 底部　条痕／ナデ	褐灰／にぶい黄橙 1～3mm石英・長石	1／4	底面に網代圧痕。
706 83016	N－3号溝 P－1	高杯	口径　20.2（復）	杯部　ヘラミガキ／ハケメ後ヘラミガキ	にぶい赤褐／灰黄 緻密	1／4	赤彩。
707 83036	N－3号土坑	？	口径　18（推）	口縁部　ハケメ後ヘラミガキ？／？	灰褐／灰褐 0.2～2mm粗砂	小片	

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
708 83037	N－3号土坑	?		口縁部　ヘラミガキ？／？	灰白／褐灰 0.2mm以下細砂	細片	口縁端に刻み目、沈線。
709 83029	N－3号土坑	高杯	裾径　16　(推)	脚部　ヘラミガキ／ハケメ	暗赤褐／暗赤褐 緻密	脚 1／2	煤。三方透し孔（2段）。
710 83029	N－3号土坑	高杯		脚部　ヘラミガキ／ハケメ、ナデ	黄灰／暗黄灰 礫微　緻密	脚 ほぼ完	煤。四方透し孔（2段）。
711 83019	N－3号土坑	（底部）	底径　7　(推)	底部　ハケメ、ナデ／ナデ、指頭押圧	灰黄／暗灰黄 1cm大礫微、粗、細砂	小片	
712 83044	N－5号土坑	深鉢		口頸部　条痕、ナデ／ナデ	にぶい黄褐／にぶい黄橙 0.2～2mm粗砂、細砂多	小片	煤。波状口縁（指押圧）。
713 83039	N－5号土坑	深鉢		口頸部　条痕／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.2～2mm粗砂	小片	波状口縁（指頭押圧）、押圧文（指頭）。
714 83155	N－5号土坑	深鉢		口頸部　条痕／ナデ	灰黄褐／褐灰 0.2～2mm粗砂	小片	指引き凹線文。
715 83034	N－5号土坑	壺		口頸部　ハケメ後ナデ／ナデ	灰褐／黒褐 0.2～2mm粗砂	小片	口縁端に沈線、刻み目（ヘラ）。
716 83043	N－5号土坑	甕		口頸部　ハケメ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 3～5mm礫、0.2～2mm粗砂多	小片	煤。口縁端に刻み目。
717 83141	N－5号土坑	甕		口頸部　ナデ／？（摩耗）	灰黄褐／にぶい黄褐 0.2～2mm粗砂	細片	煤付着。口縁端に刻み目（ヘラ）。
718 83041	N－5号土坑	甕		口頸部　ハケメ／？（摩耗）	黒褐／灰黄褐 0.2～2mm粗砂多	細片	
719 83142	N－5号土坑	甕		口頸部　ハケメ／？（摩耗）	灰黄／灰黄 0.2～2mm粗砂多	細片	煤付着。
720 83154	N－5号土坑	深鉢？		体部　条痕？／ナデ	暗褐／にぶい黄褐 2mm礫粗砂細砂	小片	煤付着。沈線文（ヘラ）。
721 83146	N－11号土坑	壺？		体部　条痕／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 3mm礫2個、粗砂	小片	刺突文。
722 83114	N－12号土坑 下層	（底部）	底径　9.5(復)	底部　ハケメ、底面ナデ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 砂礫少	底部 1／3	
723 83226	N－4G.	深鉢		体部　条痕／条痕	にぶい黄褐／にぶい黄橙 礫	小片	凹線（指）。
724 83153	N－2G. 包含層下層 P－11	深鉢		体部　条痕／条痕	灰褐／灰褐 2mm礫数個、粗砂	小片	凹線（指）。
725 83153	N－2G. 包含層下層 P－25	壺？		体部　条痕／ナデ	2mm礫微、0.2～2mm粗砂	小片	刺突文（指頭）。
726 83152	N－2G. 包含層下層 P－1	深鉢？		体部　条痕／ナデ	にぶい黄橙／黒褐 2mm礫多	小片	
727 83030	N－1G.	（底部）	底径　14　(推)	底部　条痕／？（摩耗）	にぶい黄褐／灰黄褐 2mm礫、粗砂	底部 1／4	煤付着。底面網代圧痕。
728 83038	N－2G.	甕		体部　摩耗のため調整不明	にぶい黄褐／にぶい黄褐 0.2～2mm粗砂	小片	口縁端に刻み目（ヘラ）。
729 83035	N－2G.	甕		体部　摩耗のため調整不明	黒褐／灰褐 2mm礫数個	小片	口縁端に刻み目（ヘラ）。
730 83032	N－2G. 包含層 P－6	（底部）		体部　圧痕／？（摩耗）	にぶい黄橙／灰黄褐 3mm前後礫微、粗砂	小片	底面網代圧痕。
731 86363	N－4G. 包含層下層	壺		口頸部 体部　ナデ／ナデ 底部	にぶい黄橙／にぶい黄橙 砂礫多	小片	煤付着。櫛描直線文。
732 83117	N調査区 包含層	壺	口径　21　(推)	口頸部　摩耗のため調整不明	砂礫少	2／5	頸部に有刻凸帯。
733 83270	N－2G. 包含層 P-19,21,22,29	甕	口径　17.3(◎) 体径　18.9(◎) 器高　29.8(◎)	口頸部　縦ハケメ／横ハケメ 体部　ハケメ／ハケメ後、一部ナデ 底部　ナデ／？（煤）	にぶい黄橙／灰黄 礫、粗砂	完形	煤付着。底部穿孔。
734 83062	N－2G. 包含層 P－3	壺	口径　13.5(◎)	口頸部　ヘラミガキ／ハケメ後ナデ 体部　ヘラミガキ／ナデ	浅黄／浅黄 ほぼ密	口縁 完	
735 83150	N－2G. 包含層 P－20	壺	体径　18.6(◎) 底径　3.6(◎) 器高　20　(◎)	口頸部　ハケメ（細）／横ナデ 体部　ハケメ（細、太）、ナデ、板ナデ 底部　ハケメ／ハケメ	明褐灰／明褐灰 砂少	3／4	煤付着。肩部に刻み目（一部）。口縁破損後、断面を磨き再利用。
736 83258	N－2G. 包含層 P－5,8,13	壺	口径　16　(復) 頸径　11　(復)	口頸部　ナデ、ハケメ／ハケメ	浅黄橙／浅黄橙 2mm以下粗砂	ほぼ完	
737 83184	N－4G.	壺	口径　16　(復)	口頸部　口縁横ナデ、ハケメ後ヘラミガキ／口縁横ナデ、ハケメ後ナデ	にぶい褐／橙 0.2～1.5mm粗砂	口縁 1／3	
738 83064	N－2G. 包含層 P－1	壺？	体径　18　(復)	体部　ヘラミガキ／ハケメ	浅黄／浅黄 細砂少	小片	
739 83083	N－2G. 包含層 P－8,12,113	甕	口径　18.3(◎)	口頸部　横ナデ／ナデ 体部　ハケメ後ナデ／ナデ	淡橙／赤灰 粗砂少	ほぼ完	接合痕明瞭。
740 83063	N－2G. 包含層 P－1	高杯	裾径　17.4(◎)	脚部　ヘラミガキ、ナデ／ヘラケズリ、ナデ	にぶい黄橙／浅黄橙 粗砂少	脚部 ほぼ完	赤彩。
741 83254	N－2G. 包含層 P－19	高杯	脚径　4.0(◎)	脚部　ハケメ後、ヘラミガキ／ナデ	浅黄橙／浅黄橙 緻密	脚柱完	
742 83042	N－2G. 包含層 P－6	甕？		口頸部　ハケメ／横ナデ	にぶい黄褐／灰黄褐 0.2～2mm粗砂多	小片	煤付着。
743 83143	N－2G. 包含層 P－6	甕？		口頸部　ハケメ後、ナデ／？	灰黄褐／灰黄褐 0.2～2mm粗砂	小片	煤付着。
744 83148	N－2G. 包含層 P－6	甕？		口頸部　ナデ／ナデ	暗褐／暗褐 0.2～2mm粗砂、細砂	小片	
745 83144	N－2G. 包含層 P－6	壺？		口頸部　ナデ／ナデ	褐／褐 0.2～2mm粗砂	小片	煤付着。
746 83151	N－2G. 包含層 P－6	壺？		口頸部　剥離した貼付け口縁	灰黄褐 緻密	小片	端部に凸線（2条）。
747 83292	N－2G. 包含層 P－6	（底部）	底径　12.6(◎)	底部　ハケメ（細）／ハケメ後、強いナデ	灰褐／灰褐 2～6mm礫多	底部 完	煤付着。
748 83185	N－4G. 包含層 P－1	（底部）		体部　ハケメ（粗）／ハケメ（粗） 底部　ハケメ（細）／ハケメ（細）	褐灰／黒灰 2～3mm礫少、粗砂多	1／4	
749 83040	N－2G. 包含層 P－6	（底部）	底径　4　(推)	底部　摩耗のため不明	灰黄褐／褐灰 2mm礫微、粗砂	小片	

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
750 83018	N－1G.	（底部）	底径　4（推）	底部　ハケメ／？（摩耗）	にぶい橙／にぶい黄橙 礫、粗砂	底部 2／3	
751 83021	N－2G. 包含層 P－19	（底部）	底径　6（推）	底部　摩耗のため不明	灰黄／灰白 粗砂	小片	
752 83017	N－2G. 包含層 P－6	（底部）	底径　5.8（復）	底部　ハケメ／指ナデ	灰褐／灰褐 砂、礫	底部 1／2	
753 83026	N－2G. 包含層下層	（底部）	底径　6.1（◎）	底部　ナデ、指頭押圧／ナデ、指頭押圧	灰褐／にぶい赤褐 粗砂、細砂	底部 完	
754 83022	N－2G. 包含層 P－21	（底部）	底径　5.6（◎）	底部　ハケメ指頭押圧	灰黄褐／暗褐 礫、粗砂、細砂	底部 完	
755 83020	N－2G. 包含層 P－6	（底部）	底径　7.0（推）	底部　摩耗のため調整不明	黄灰／暗灰黄 粗砂、細砂	底部 1／3	
756 83025	N－1G. 包含層	土錘	長さ　4.5（◎） 径　3.1（◎） 孔径　1.3（◎）		暗赤褐／暗赤褐 緻密	完形	45.5g。
757 83024	N－1G. 包含層	土錘	長さ　3.2（◎） 径　2.7（◎） 孔径　1.0（◎）		灰白／灰白 緻密	完形	24.5g。
758 85780	V－1号土坑 SB. 1層	壺	頸径　12（復）	体部　ハケメ／ハケメ	浅黄橙／にぶい黄橙 0.2～0.5mm礫少	小片	煤付着。
759 85755	V－1号土坑	壺？	底径　7.1（◎）	底部　ハケメ（2種）／ハケメ	浅黄橙／明褐灰 0.5～1mm礫少	底部 完	煤付着。
760 85706	V－1号土坑 P－2	甕	口径　21.0（◎） 頸径　18.5（◎） 器高　2.6（復）	口頸部　ハケメ後、横ナデ／ハケメ後、横ナデ 体部　ハケメ／ハケメ後ナデアゲ 底部　ハケメ（粗）／ハケメ（粗）	灰白／にぶい黄橙 雲母粒、細砂	2／3	煤付着。
761 85707	V－5号土坑	壺	口径　14.5（◎） 体径　20.4（◎） 器高　33.8（◎）	口頸部　ハケメ後、ナデ／ハケメ後、ナデ 体部　ハケメ／ハケメ後、ナデ（上半） 底部　ハケメ／ハケメ、指ナデ	褐／褐 石英・長石、粗砂	完形	煤付着。口縁端格子状刻み（ハケ）。櫛描直線、波状文。
762 85702	V－5号土坑	壺	口径　13.6（復） 頸径　9.6（復）	口頸部　ハケメ、ナデ／ナデ、指頭押圧 体部　ハケメ／ナデ、指頭押圧	にぶい橙／にぶい橙 粗砂多	1／4	口縁端に刻み目（ヘラ）。
763 85715	V－5号土坑	壺	口径　24（推）	口頸部	にぶい橙／にぶい橙 粗砂多	1／4	口縁端に格子状刻み目。口縁内面に櫛描波状文。
764 85734	V－5号土坑	壺	口径　12（推）	口頸部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／浅黄橙 0.5～3mm礫、粗砂多	1／4 以下	口縁に綾杉状刻み目。口縁端に沈線様の刺突文。
765 85795	V－5号土坑	深鉢		体部　条痕／ナデ	橙／橙 0.5～1mm礫多	小片	煤付着。凹線（指頭）。
766 85794	V－5号土坑	壺		体部　条痕？ナデ	明褐灰／明褐灰 0.2～0.5mm礫多	小片	沈線文。
767 85710	V－5号土坑 下部	壺	体径　19.4（◎） 底径　7（◎）	体部　ハケメ（2種）／ハケメ（粗） 底部　ハケメ（細）／指ナデ	にぶい黄橙／黒、灰黄褐 石英・長石	口縁の み欠損	煤。櫛描直線、波状文。
768 85775	V－5号土坑	壺		体部　ヘラミガキ／指ナデ	浅黄橙／にぶい黄橙 0.2～0.5mm礫少	小片	櫛描直線文。
769 85775	V－5号土坑 上面	壺	口径　16（復）	口頸部　ハケメ後、ナデ／ハケメ	橙／浅黄橙 粗い石英・長石多	1／4	波状口縁。内外面に斜行短線文（櫛）、外面に直線、波状文（櫛）。
770 85701	V－5号土坑 上面	壺	口径　15（復）	口頸部　ハケメ後、ナデ／？（摩耗） 体部　ハケメ後、ヘラミガキ／ハケメ後、ナデ	灰白／灰白 粗砂	1／4	口縁端に沈線施文後、指で押圧し波状口縁とする。
771 85735	V－5号土坑	壺	口径　16（推）	口頸部　頸部ハケメ／ハケメ、横ナデ（口縁）	淡赤橙／灰赤 0.5～2mm粗砂多	1／4	口縁内外面に刻み目（ヘラ）。
772 85704	V－5号土坑 上面	壺	体径　13.6（復） 底径　5.0（◎）	体部　ハケメ／ハケメ 底部　ハケメ／ハケメ	黒、灰白／灰白 石英、細砂	1／3	黒斑。
773 85769	V－5号土坑 上面	高杯		杯部　ヘラミガキ／ヘラミガキ 脚部　ヘラミガキ	灰白／灰白 1mm礫少	脚柱 のみ	煤付着。
774 85721	V－5号土坑	高杯？	口径　24（推）	口縁部　／ナデ	にぶい黄橙／灰黄褐 石英・長石	小片	口縁端に綾杉状刻み目（ハケ）。櫛描直線文。
775 85758	V－5号土坑	（底部）	底径　8（◎）	底部　ハケメ／ハケメ	1～2mm礫少	1／2	
776 85760	V－5号土坑 下部	（底部）	底径　9.3（◎）	底部　ハケメ／ナデ	浅黄／浅黄 2.5～3mm礫	小片	
777 85772	V－5号土坑 上、下部	（底部）	底径　14.1（◎）	底部　ハケメ／ナデ	浅黄橙、橙／にぶい黄橙 0.5～2mm礫多	底部は ほぼ完形	
778 85796	V－6号土坑 上面	？		体部　ナデ／ナデ	にぶい橙／にぶい橙 0.2～0.5mm礫多	小片	沈線文（棒状具）。
779 85709	V－7号土坑	甕	口径　17.0（復）	口頸部　ハケメ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 石英・長石、雲母	小片	波状口縁（端部に沈線付加後、上端を押える）。
780 85708	V－7号土坑	甕	口径　24（復） 頸径　20（復）	口頸部　ハケメ／ハケメ、指頭押圧	黒、灰白／にぶい黄橙 石英・長石、粗砂	1／4 以下	黒斑。口縁端に刻み目（ハケ）。
781 85748	V－7号土坑	甕		口頸部　ハケメ／ハケメ	浅黄橙／浅黄橙 0.5～1mm礫少	1／4	煤付着。
782 85749	V－7号土坑	甕	口径　15（復）	口頸部　ハケメ／ハケメ	にぶい黄橙／にぶい黄 1mm粗砂少	小片	煤付着。
783 85750	V－7号土坑	甕		口頸部　ハケメ／ハケメ	浅黄橙／にぶい黄橙 5mm礫少	1／5	
784 85736	V－8号土坑	壺	口径　18（推）	口頸部　ハケメ後、ナデ／ナデ	明褐灰／明褐灰 0.2mm以下細砂多	1／4	口縁に綾杉状刻み目。
785 85787	V－8号土坑	壺		体部　／ナデ	浅黄橙／灰 1.5～2mm礫多	小片	直線、波状、斜行短線文（櫛）。
786 85756	V－9号土坑	（底部）	底径　2.8（◎）	底部　ハケメ／ナデ、指頭押圧	褐灰／灰黄褐 2mm礫少	ほぼ完	
787 85757	V－9号土坑	（底部）	底径　1.9（◎）	底部　ヘラミガキ／ヘラミガキ	黄灰／灰 1mm礫少	ほぼ完	
788 85788	V－11号土坑	壺		体部　ハケメ／	灰黄褐／灰黄褐 2mm礫少	小片	煤付着。簾状文。
789 85730	V－11号土坑	（底部）	底径　7（推）	体部　ハケメ／ナデ 底部　ナデ／ナデ	明褐灰／黒褐 2～3mm礫少、粗砂やや多	1／4	煤付着。内面に有機物付着。
790 85740	V－11号土坑	壺	口径　9（推）	口頸部　ハケメ／ハケメ、ナデ	明褐灰／明褐灰 0.2～2mm粗砂やや多	1／4 以下	口縁端に刻み目（ハケ）。内面に綾杉状刻み目文（ハケ）。
791 85784	V－11号土坑	甕	口径　27（復）	口頸部　ハケメ／ハケメ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.5～1mm礫多	1／6	波状口縁。

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
792 85731	V－11号土坑	甕	口径 28 (推) 頸径 25 (推)	口頸部　横ナデ／横ナデ、ハケメ	灰褐／灰褐 2～3mm礫・粗砂やや多	1／4	波状口縁（棒状具押圧）。
793 85785	V－12号土坑	壺	口径 20 (推)	口頸部　ナデ／ナデ	灰黄／灰白 2mm礫少	小片	口縁端に格子状刻み目（ヘラ）。
794 85732	V－15号土坑	壺	口径 16 (推) 頸径 12 (推)	口頸部　頸部横ナデ／横ナデ	褐灰～灰褐／黒褐 2mm礫極少、粗砂	1／4 以下	煤付着。口縁端に沈線、綾杉状刻み目、三角形刺突文。外面に櫛描直線文。
795 85773	V－15号土坑	壺	口径 19 (復)	体部　ハケメ／ハケメ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1mm粗砂極少	1／5	櫛描直線文、三角形刺突文（ヘラ、2段）。
796 85739	V－4号溝	壺		体部　／ナデ	明褐灰／明褐灰 3mm礫少、粗砂多	1／4 以下	煤付着。櫛描直線、波状文。円形刺突文。
797 85792	V－4号溝	?		体部　ナデ／ハケメ	にぶい黄橙／浅黄 0.5～1mm礫多	小片	指頭押圧による文様。
798 85781	V－5号溝 NT119d下部	壺	口径 17 (推)	口頸部　ハケメ／ナデ	灰黄褐／にぶい黄橙 2mm礫少	小片	煤付着。口縁端に沈線、綾杉状刻み目文（ハケ）。
799 85741	V－5号溝 P－12，13他 V－7号溝	壺	頸径 7 (復)	口頸部　ハケメ／ナデ（上部） 体部　ハケメ／ハケメ	灰白／灰白 2～3mm礫極少、粗砂やや多	頸部 1／3	櫛描直線、波状文。
800 85742	V－5号溝 黒色強粘層	壺		体部　ハケメ／ハケメ	灰白／黒褐 0.2～2mm粗砂多	頸部 1／4	煤付着。櫛描直線、波状文。
801 85753	V－5号溝 P－35	壺	口径 17.8(◎)	口頸部　ハケメ／ハケメ	淡橙、橙／にぶい橙 1～2mm礫少	1／3	口縁端に沈線付加後、波状口縁。
802 85779	V－5号溝 V－5号土坑 NU120a上面	壺	口径 15 (復)	口頸部　ハケメ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1～2mm礫少	1／4 以下	煤付着。口縁端に刻み目。
803 85737	V－5号溝 NU120a下部 V－5号土坑	壺	口径 14 (推)	口頸部　ハケメ、口縁ナデ／ハケメ、ナデ	浅黄橙／浅黄橙 3mm礫極少、粗砂やや多	1／4 以下	刺突文（櫛）、棒状浮文。
804 85783	V－5号溝 NU120a V－5号土坑	壺	口径 28 (復)	口頸部　頸部ハケメ／ナデ	浅黄橙／浅黄橙 1～2mm礫少	1／6	綾杉状刻み目文（ハケ）。
805 85722	V－5号溝 NT119d下部 SB-EF2～4層	壺		体部　／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 石英・長石	1／4	波線文（棒状具）、三角形刺突文（ヘラ先）。
806 85711	V－5号溝 P－101	壺	口径 19.5(◎) 頸径 15.4(◎)	口頸部　ハケメ／ハケメ	にぶい橙／灰黄褐 繊維混入	口縁 完	口縁端に格子状刻み目（ハケ）、内面に斜縄文。
807 85718	V－5号溝 P－36，37 NT120c下部	壺	口径 16.5(復) 頸径 13 (復)	口頸部　ハケメ／ハケメ後、ナデ	にぶい黄橙／褐灰、鈍黄橙 粗砂	3／4	煤付着。口縁端に刺突（櫛？）。櫛描直線文。
808 85778	V－5号溝 NT119d 黒褐粘	壺	口径 19 (復)	口頸部　ハケメ、ナデ（口縁端）／ハケメ、ナデ（口縁端）	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.2mm砂多	1／6	煤付着。
809 85801	V－5号溝 P－4，13	壺		体部　ハケメ／ハケメ後、下半ナデ	浅黄橙／浅黄橙 0.2～0.5mm砂多	1／6	煤付着。頸部に擬似流水文（櫛）。
810 85765	V－5号溝 NT119d下部	壺		体部　ハケメ／ハケメ	灰黄／灰黄 1mm礫少	小片	頸部に貼付け凸帯。
811 85719	V－5号溝 NT119d下部	壺	口径 5.5(推) 頸径 8 (推)	口頸部　／ナデ	にぶい褐／にぶい褐 粗砂、細砂	1／4	櫛描直線文。
812 85770	V－5号溝 NT119d 黒褐粘	壺	口径 8.2(◎)	口頸部　ハケメ、ナデ 体部 底部	にぶい黄橙／にぶい黄橙 2mm礫少	1／4	口縁端に刻み目。
813 85802	V－5号溝 P－20，24	壺	体径 16 (推) 底径 (◎)	体部　ナデ／ナデ	黒褐、黄灰／黒褐、黄灰 石英・長石	口縁 欠損	煤付着。刺突、直線、波状、簾状文（櫛）。
814 85800	V－5号溝 NT119d	甕	口径 20 (推)	口頸部　ハケメ／ハケメ 体部　ハケメ／ハケメ	浅黄橙／浅黄橙 1～2mm礫少	小片	煤付着。口縁端に刻み目。三角形刺突文。
815 85799	V－5号溝 P－1	甕	口径 26 (復)	口頸部　ハケメ／ハケメ 体部　ハケメ／ナデ	浅黄橙／浅黄橙 1.5～2mm礫少	1／6	煤付着。
816 85798	V－5号溝 P－101	甕	口径 29 (復) 頸径 25 (復)	口頸部　ナデ／ハケメ後ナデ 体部　ハケメ、ナデ／ハケメ後ナデ	褐灰／明褐灰 砂粒	1／2	煤付着（多）。口縁端に刻み目。櫛描直線、波状文、三角形刺突文。
817 85763	V－5号溝 黒色強粘	甕	口径 17 (復)	口頸部　ハケメ／ハケメ	浅黄橙／浅黄橙 2mm以上礫少	口縁 1／4	口縁端に刻み目（ハケ）。
818 85754	V－5号溝 P－1	甕	口径 26 (復)	口頸部　ハケメ／ハケメ 体部　ハケメ／ハケメ	浅黄橙／灰白 1.5～2mm礫多	1／4	波状口縁。
819 85764	V－5号溝 NU120b下部	甕	口径 18.6(復)	口頸部　ハケメ／ハケメ 体部　ハケメ／ハケメ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1～2mm長石・石英	1／4	煤付着。口縁端に沈線付加後、波状口縁。
820 85752	V－5号溝 NT119c SB-EF1層	甕	口径 22.8(復)	口頸部　ハケメ／ハケメ	褐灰／にぶい黄橙 1～2mm礫少	1／4	煤付着。
821 85790	V－5号溝 黒色強粘	深鉢		口頸部　条痕／条痕	黒褐／黒褐 1.5～2mm礫多	1／4	煤付着。波状口縁（棒状具押圧）。
822 85793	V－5号溝	深鉢		体部　条痕／ナデ	灰褐／灰褐 2mm礫少	小片	煤付着。凹線（指頭）。
823 85791	V－5号溝 下部	?		体部　条痕／ナデ	黒褐／黒褐 0.5～1mm礫多	小片	煤付着。沈線文、刺突文。
824 85797	V－5号溝 NT119d	?		体部　条痕／ナデ	浅黄橙／橙 1～2mm礫多	小片	外面は太い櫛状具による条痕文。
825 85774	V－5号溝 NU120a下部	（底部）	底径 8 (復)	底部　条痕後、指ナデ／指ナデ	明褐灰、淡赤橙／にぶい橙 0.5～1mm礫少	1／4	底面網代圧痕。
826 85771	V－5号溝 SB-EF2～4層 NT119d下部	（底部）		底部　ハケメ後ナデ／ナデ	浅黄橙／灰白 0.5～1mm礫多、繊維混	小片	
827 85766	V－5号溝 P－27，28 NT119d下部	（底部）	底径 9.2(◎)	体部　ハケメ／ハケメ 底部　ハケメ／ナデ	灰白、淡黄／浅黄、褐灰 1～2mm礫多	1／3	
828 85743	V－5号溝 P－29	（底部）	底径 7.8(◎)	底部　ハケメ後ヘラミガキ／ハケメ、ナデ	灰白／灰白、明褐灰 2mm以上礫多	1／2	煤付着。
829 85744	V－5号溝 P－26	（底部）	底径 9.4(◎)	底部　ハケメ／ハケメ	浅黄橙／浅黄橙 1～2mm礫少	1／2	煤付着。
830 85759	V－5号溝 NT119c SB-EF1層	（底部）	底径 7.1(◎)	底部　ハケメ／ナデ	浅黄橙／浅黄橙 0.5～1mm礫多	底部 完	
831 85761	V－5号溝 P－106	（底部）	底径 7.3(◎)	底部　ハケメ後ヘラミガキ／ハケメ後ヘラミガキ	浅黄橙／浅黄橙 1mm礫少	底部 完	
832 85747	V－5号溝 P－33	（底部）	底径 8.1(◎)	底部　ハケメ後、ヘラミガキ（上部）／ハケメ後ナデ	灰白／灰白、浅黄橙 0.5～1mm礫多	底部 完	
833 85723	V－5号溝 P－11	（底部）	底径 8.6(◎)	底部　ナデ、底面ナデ／ハケメ、強いナデ	明褐灰～褐灰／明褐灰 3mm礫数個、粗砂多	底部 完	煤付着。

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
834 85751	V－5号溝 P－24	（底部）	底径　6.8◎	底部　ハケメ後ヘラミガキ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.5～1mm粗砂少	底部 完	煤付着。
835 85767	V－5号溝 P－12	（底部）	底径　5.2◎	底部　指ナデ／ナデ	灰白／灰白 0.5～1mm粗砂多	1／2	
836 85728	V－5号溝 P－30	（底部）	底径　5.8◎	底部　ハケメ、底面ナデ／ナデ	灰褐／にぶい赤褐 2～4mm礫・粗砂多	底部 完	煤付着。
837 85727	V－5号溝 P－22	（底部）	底径　7 復	底部　ハケメ、底面ナデ／指ナデ	明褐灰／明褐灰 1～2mm粗砂やや多	1／2	煤付着。
838 85768	V－5号溝 P－31	（底部）	底径　6.4◎	底部　ハケメ／ハケメ	淡橙／橙 1～2mm粗砂少	底部 完	籾圧痕。
839 85803	V－7号溝	壺	体径　14 推	体部　摩耗のため不明	灰白／灰白 石英・長石	1／4	スタンプ文、刺突文。
840 85729	V－9号溝	甕	口径　22 推 頸径　18 推	口頸部　横ナデ／ハケメ後、口縁横ナデ、体部ヘラケズリ	にぶい赤褐／鈍橙色～灰褐 0.5～2mm粗砂やや多	1／4	煤付着。口縁に擬凹線。
841 86077	V－NS118b	壺		口頸部　ナデ／ナデ	暗灰黄／暗灰黄 0.5～1mm砂多	小片	指頭圧痕。
842 86104	V－5号溝 NT119b 上面	壺？		口頸部　摩耗のため不明	灰／灰 粗砂多	小片	円形刺突文。
843 86076	V－NS118b	深鉢		口頸部　条痕／条痕後、ナデ	褐／にぶい黄褐 0.5～1mm細砂やや多	小片	凹線（指頭）。
844 86082	V－NS118b	深鉢		口頸部　条痕／ナデ	黄褐／黄褐 0.5～1mm砂多	小片	煤付着。凹線（指頭）。
845 86097	V－NS118b	深鉢？		体部　条痕／ナデ	灰白／灰白 2mm砂多	小片	波状文（2条、櫛？）。
846 86095	V－NS118b	壺？		体部　条痕／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 1～2mm砂	小片	沈線（ヘラ）、波状文（櫛）。
847 86096	V－NS119a	壺？		体部　条痕／条痕	明黄褐／明黄褐 微砂	小片	煤付着。櫛描波状文、ヘラ描沈線文。
848 86100	V－NS118b	鉢？		体部　縄文／ナデ	浅黄／浅黄 1mm砂	小片	
849 86100	V－NS118b	壺		体部　縄文／ハケメ	黄褐／にぶい黄褐 微砂～1mm細砂多	小片	櫛描直線文。
850 86102	V－NS118b	壺		体部　縄文／？（摩耗）	浅黄橙／浅黄橙 1mm砂	小片	ヘラ描沈線文。
851 86081	V－NS118b	壺		体部　縄文／？（摩耗）	明黄褐／明黄褐 微砂多	小片	ヘラ描沈線文。
852 86080	V－NS119c	壺		口頸部 体部 底部　ナデ／ナデ	にぶい黄褐／にぶい黄褐 微砂～1mm粗砂多	小片	櫛描直線文、ヘラ描沈線文（山形）。
853 86086	V－NS118	壺		体部　？（摩耗）／ナデ	にぶい黄／にぶい黄 微砂～1.5mm砂多	小片	直線、山形文（櫛）。
854 86099	V－5号溝 上面	壺		体部　ナデ／ハケメ後ナデ	浅黄／浅黄 1mm粗砂	小片	煤付着。櫛描文（2条の施文具）。
855 86122	V－119c	壺		体部　ナデ／ハケメ後ナデ	灰褐／灰褐 1mm粗砂	小片	煤付着。櫛描直線、山形文（3条）。
856 86103	V－5号溝 上面(包含層)	壺		体部　ナデ／ナデ？	灰白／灰白 1～2mm粗砂	小片	櫛描直線、山形文（4条）。
857 86105	V－NS118b	壺		口頸部　ナデ／ナデ	赤褐／赤褐 微砂極少	小片	ヘラ描沈線文。
858 86101	V－NS118b	壺？		体部　ハケメ後ナデ／ナデ	浅黄橙／浅黄橙 1mm粗砂	小片	櫛描直線文、円形刺突文。
859 86074	V－NS119c	壺	口径　20 復	口頸部　ハケメ後、ナデ？／ハケメ後、ナデ？	にぶい橙色／にぶい黄橙色 0.5～2mm粗砂多	1／4	口縁端、内面に綾杉状刻み目文（ハケ）。
860 86094	V－5号溝 上面(包含層)	壺		体部　ナデ、強い板ナデ（ケズリ）／ナデ	灰白／にぶい黄 1mm粗砂	1／6	直線、簾状文（櫛）。
861 86107	V－NT119a	甕		口頸部　ナデ／ナデ、ハケメ 体部　ナデ／ハケメ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 微砂	小片	口縁に三角形、瓜形刺突文。体部に櫛描直線文。
862 86078	V－NT119a・b V－NS119d	壺	口径　22 推	口頸部　ハケメ後、ナデ／ハケメ後、ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 微砂～1mm砂やや多	口縁 1／5	口縁に有刻（ハケ）棒状浮文、綾杉状刻み目文（ハケ）。
863 86091	V－NS119c	有孔鉢	底径　6 ◎	底部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 砂多	底部 完	
864 86092	V－NT119a	有孔鉢	底径　6 ◎	底部　ナデ／雑なナデ	灰黄褐／灰黄褐 砂多	底部 完	焼成後穿孔？。
865 86106	V－NS119a	高杯？	口径　16 推	杯部　摩耗のため調整不明、ハケメ痕残す	明黄褐／明黄褐 微砂やや多	1／8	
866 86108	V－NS119c	器台又は高杯		脚部　ヘラミガキ／ハケメ痕残す	淡橙／淡橙 1mm以下粗砂	小片	スタンプ文（S字形、三角形）。
867 86109	V－NS119a	高杯	底径　11.9復	脚部　ハケメ後、ナデ／ハケメ	明黄褐／明黄褐 微砂多	1／5	透し孔（推定15）。裾上端に浅い刻み目（ヘラ）。
868 86075	V－119c	高杯		脚部　ナデ／絞り痕	橙／橙 微砂、1mm細砂少	脚柱 完	
869 86088	V－NT118b	高杯		脚部　摩耗のため調整不明	灰白／灰白 2～4mm礫数個、細砂やや多	脚柱 完	
870 86089	V－NS118b	蓋	口径　5.2◎	鈕部　摩耗のため調整不明	浅黄橙／浅黄橙 1mm以下粗砂少	小片	焼成前穿孔。
871 86115	V－NT119a ～c	蓋		鈕部　摩耗のため調整不明	にぶい黄橙／にぶい黄橙 微砂やや多	小片	焼成前穿孔。
872 86085	V－NT118b	蓋	口径　5.5◎	鈕部　摩耗のため調整不明	にぶい橙／にぶい橙 0.5～2mm粗砂多	小片	
873 86090	V－耕土	蓋	口径　1.9◎	鈕部　ナデ／ナデ	にぶい黄橙／にぶい黄橙 2～3mm礫少	小片	焼成前穿孔。
874 86114	V－NS118b	蓋		鈕部　ナデ／ナデ	灰白／褐灰 1mm以下粗砂多	小片	
875 86110	V－NS119a	（把手）		体部　指ナデ／ナデ	明黄褐／明黄褐 1～2mm砂	1／4	

番号 整理番号	出土地点	器種	法量（評価） （cm）	成形・調整 部位　外面／内面	色調　外面／内面 胎土	遺存度	文様、記号、その他特記事項
876 86111	V－117c	（把手）		体部　指ナデ	灰白／灰白 微砂	1／2	
877 86093	V－NS119c	杯	口径　3.3◎ 底径　2.8◎ 器高　3.4◎	体部　手づくね	にぶい黄橙／にぶい黄橙 0.5～1mm粗砂多	完形	
878 86093	V－NS119c	（把手 ?）			橙／浅黄橙 2mm礫数個、粗砂やや多	1／2	焼成前穿孔。
879 86093	V－NT119b	（把手）			にぶい橙／にぶい橙 2mm以下粗砂多	1／3	沈線文、焼成前穿孔。

第５表　掲載遺物観察表（石器）

（＊残存部計測値を示す）

報告番号	整理番号	器種	分類	調査地区	出土地点	石質	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）
1	85181	磨製石斧	太型蛤刃	N	N-2号土坑 S-21	安山岩	*11.4	* 6.8	4.9	532
2	85050	磨製石斧	太型蛤刃	J	7G.	閃緑岩	12.9	6.2	4.2	616
3	85177	磨製石斧	太型蛤刃	J	9G.	変朽安山岩	* 8.3	* 6.3	* 4.8	328
4	85178	磨製石斧	太型蛤刃	J	12G.	緑色凝灰岩	* 7.6	* 6.2	* 4.2	277
5	85098	磨製石斧	太型蛤刃	W	1G.	輝石安山岩	* 4.0	* 6.6	* 3.2	124
6	86015	磨製石斧	太型蛤刃	W	6,7G. 東半分	輝石安山岩	* 5.9	* 6.2	* 3.8	148
7	85176	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-3号溝(上部) S-27	閃緑岩	* 5.8	* 5.8	* 3.3	104
8	85097	磨製石斧	太型蛤刃	W	3G.	変朽安山岩	* 4.8	* 5.7	* 3.9	136
9	85175	磨製石斧	太型蛤刃	J	10G.	安山岩	* 4.4	* 5.7	* 3.2	91
10	86016	磨製石斧	太型蛤刃	W	2G.	輝石安山岩	* 6.2	5.8	3.4	217
11	86072	磨製石斧	太型蛤刃	V	V-5号土坑(上部)	火山礫凝灰岩	* 6.0	* 6.5	* 4.4	229
12	85179	磨製石斧	太型蛤刃	L	NT120 1㎡サンプル	安山岩	* 5.0	* 6.1	* 3.7	109
13	85099	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-3号溝 ?120a S-75	閃緑岩	* 5.0	6.8	* 3.8	208
14	86017	磨製石斧	太型蛤刃	W	4G.	粘板岩	* 5.4	* 3.9	* 2.2	62
15	85180	磨製石斧	太型蛤刃	V	NS118d	安山岩	* 6.7	5.7	* 2.8	158
16	86195	磨製石斧	太型蛤刃	L	NT120 包含層	変朽安山岩	*10.0	* 2.0	* 2.5	77
17	85095	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-3号溝(上部の下) NW122a P-120	粘板岩	* 6.0	5.8	2.7	132
18	86070	磨製石斧	太型蛤刃	V	NT119a	変朽安山岩	* 4.2	* 5.3	* 2.9	69
19	85109	磨製石斧	太型蛤刃	V	V-5,5B号土坑(上面)	安山岩	* 3.0	* 4.0	* 1.7	23
20	85191	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-3号溝(下部) S-1	火山礫凝灰岩	*14.2	6.8	4.3	675
21	85195	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-4号溝 NV121d	緑色凝灰岩	* 9.0	6.1	4.6	450
22	85192	磨製石斧	太型蛤刃	J	11G.	輝石安山岩	* 9.8	* 6.1	4.6	394
23	85104	磨製石斧	太型蛤刃	W	5G.	輝石安山岩	*10.8	* 5.7	* 4.5	388
24	85193	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-4号溝 NV120b	凝灰岩	* 8.5	* 6.1	* 4.5	391
25	86011	磨製石斧	太型蛤刃	W	2G.	凝灰岩	*10.0	* 6.5	4.0	462
26	85196	磨製石斧	太型蛤刃	H	溝 5G.	閃緑岩	* 7.3	* 5.6	3.3	243
27	85194	磨製石斧	太型蛤刃	J	8G.	輝石安山岩	* 5.1	* 5.7	* 3.5	160
28	85197	磨製石斧	太型蛤刃	J	3G.	緑色凝灰岩	* 6.2	* 5.2	* 3.8	193
29	85102	磨製石斧	太型蛤刃	W	3G.	輝石安山岩	* 6.6	* 5.6	* 3.9	223
30	85053	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-3号溝(上部) NV121d S-14	凝灰岩	* 4.3	* 5.8	* 4.2	131
31	86012	磨製石斧	太型蛤刃	W	6,7G. 東半分	輝石安山岩	* 6.1	* 5.6	* 4.3	229
32	85190	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-4号溝(底部)NV121c,d	輝石安山岩	* 3.6	* 5.0	* 2.8	70
33	85103	磨製石斧	太型蛤刃	W	6G.	変朽安山岩	*10.8	* 6.0	4.8	422
34	86068	磨製石斧	太型蛤刃	L	NT120 包含層	安山岩	* 8.8	* 6.8	4.9	494
35	85101	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-3号溝	緑色凝灰岩	*11.9	6.3	4.9	457
36	85198	磨製石斧	太型蛤刃	H	3G. 包含層	安山岩	* 6.4	* 6.4	* 4.4	324
37	85089	磨製石斧	太型蛤刃	I	i-2号井戸 NW121d	安山岩	* 8.2	6.3	4.6	373

報告番号	整理番号	器種	分類	調査地区	出土地点	石質	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)
38	85200	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-1号井戸	変朽安山岩	*5.9	*6.0	*4.6	288
39	86069	磨製石斧	太型蛤刃	L	NT120 包含層	凝灰岩	*5.0	*6.2	*4.4	282
40	85100	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-3号溝 SB.A-4層	輝石角閃石安山岩	*5.6	*6.0	4.6	307
41	86075	磨製石斧	太型蛤刃	N	N-2号土坑 S-3	安山岩	*5.8	*5.1	*4.7	168
42	85203	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-3号溝(下部) NW122	変朽安山岩	*6.8	*3.9	*5.1	212
43	86076	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-3号溝(上部の下) NV121c	変朽安山岩	*5.7	*5.7	*3.8	207
44	86013	磨製石斧	太型蛤刃	W	6,7G. 東半分	石英安山岩	*4.8	*6.0	*4.9	175
45	85199	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-4号溝(上部)NV122c SB.W	閃緑岩	*4.0	*6.5	*4.1	206
46	86078	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-3号溝(上部) NW122b S-9	火山礫凝灰岩	*4.1	*2.2	*5.6	51
47	85201	磨製石斧	太型蛤刃	I	I-3号溝(上部) NV120d S-9	凝灰岩	*4.4	*3.9	*4.2	132
48	85202	磨製石斧	太型蛤刃	N	N-2号土坑(下層)	安山岩	*5.3	*4.0	*4.0	131
49	86014	磨製石斧	太型蛤刃	W	3G.	変朽安山岩	*2.5	*3.9	*3.3	56
50	85049	磨製石斧	扁平片刃	J	6G.	安山岩	12.1	6.6	2.3	329
51	85105	磨製石斧	扁平片刃?	L	NT121 SB.	輝石安山岩	*8.2	*5.3	1.8	94
52	85096	磨製石斧	扁平片刃?	W	5G.	緑色凝灰岩	*7.0	5.9	2.7	206
53	85187	磨製石斧	扁平片刃	J	6G.	安山岩	*10.0	*5.4	1.9	181
54	85188	磨製石斧	扁平片刃	J	1G.	角閃石安山岩	7.8	6.1	1.6	171
55	86019	磨製石斧	扁平片刃?	W	2G.		*5.0	*2.7	*1.5	
56	85185	磨製石斧	扁平片刃	W	6,7G. 東半分	輝石安山岩	*5.7	*5.7	1.7	63
57	85057	磨製石斧	扁平片刃	L	NT120 S-2	緑色凝灰岩	9.6	3.3	4.5	170
58	85085	磨製石斧	環状石斧	W	1G.	緑色凝灰岩	径13.5	——	1.8	168
59	85084	磨製石斧	環状石斧	V	V-5,5B号土坑(上面) NU120a	凝灰岩	径14.7	——	1.1	56
60	86066	磨製石斧	小型方状片刃	J	13G.	凝灰岩	*2.2	1.6	*2.1	8
61	85056	磨製石斧	扁平片刃	I	I-3号溝(上部の下) NV121 S-48	白色凝灰岩	*5.9	*2.0	1.2	25
62	85186	磨製石斧	扁平片刃	V	NS119a	緑色凝灰岩	*6.3	*2.9	1.1	25
63	86071	磨製石斧	扁平片刃?	V	NS118 耕土	緑色凝灰岩	*4.4	*2.3	*0.9	21
64	86067	磨製石斧	小型両刃	J	7G.	安山岩	*2.5	*2.4	*0.9	6
65	85058	磨製石斧	小型両刃	I	I-3号溝(上部の上) NW122b	安山岩	*2.9	3.2	0.8	8
66	85035	磨製石斧	小型両刃	L	L-1号土坑 S-3	輝石安山岩	4.8	2.6	1.0	20
67	86018	磨製石斧	小型両刃	W	1G.	安山岩	*3.1	*3.2	*1.8	16
68	85020	磨製石斧	扁平片刃	W	2G.	輝石安山岩	3.7	3.1	0.8	20
69	86001	磨製石斧	未製品	W	1G.	変朽安山岩	15.3	8.5	6.4	1500
70	86002	磨製石斧	未製品	W	1G.	変朽安山岩	15.2	9.8	8.5	2015
71	86003	磨製石斧	未製品	W	3G.	変朽安山岩	18.8	9.2	6.5	1409
72	85125	磨製石斧	未製品	J	12G.	変朽安山岩	16.9	8.5	7.3	1423
73	85123	磨製石斧	未製品	J	3G.	変朽安山岩	13.6	10.5	7.3	1190
74	85117	磨製石斧	未製品	J	6G.	変朽安山岩	12.8	6.3	5.2	715
75	85119	磨製石斧	未製品	?	NN125	変朽安山岩	10.8	8.2	5.8	831
76	85041	磨製石斧	未製品	I	I-3号溝 NW121b S-2	凝灰岩	12.3	8.1	7.8	1007
77	86004	磨製石斧	未製品	W	6,7G. 東半分	変朽安山岩	10.6	7.4	5.5	762
78	86005	磨製石斧	未製品	W	2G.	変朽安山岩	11.4	7.4	7.5	879
79	85039	磨製石斧	未製品	I	I-1号土坑 P-16	変朽安山岩	13.0	8.8	7.4	1024
80	85054	磨製石斧	未製品	L	NT120 包含層	安山岩	10.4	7.9	7.3	714
81	85040	磨製石斧	未製品	I	I-3号溝 SB.B-8層	凝灰岩	12.7	7.4	6.5	988
82	85121	磨製石斧	未製品	J	8G.	変朽安山岩	11.6	7.2	4.8	552
83	85120	磨製石斧	未製品	J	13G.	安山岩	10.5	7.4	5.8	662
84	85118	磨製石斧	未製品	J	6G.	安山岩	10.8	5.9	6.8	630
85	85124	磨製石斧	未製品	J	7G.	変朽安山岩	15.2	7.8	6.3	1036
86	85042	磨製石斧	未製品	W	8G.	変朽安山岩	10.3	6.9	5.8	655
87	85122	磨製石斧	未製品	J	8G.	安山岩	12.1	8.8	7.2	1338
88	85204	磨製石斧	未製品	I	I-3号溝(下部) S-1	安山岩	15.6	7.7	6.8	1050
89	85116	磨製石斧	未製品	J	6G.	片麻岩	9.0	5.2	4.2	367
90	86006	磨製石斧	未製品	W	3G.	角閃石安山岩	12.6	7.8	5.9	830

報告番号	整理番号	器種	分類	調査地区	出土地点	石質	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)
91	85182	磨製石斧	未製品	N	N-2号土坑 S-11	凝灰岩	16.3	6.1	5.0	737
92	86073	磨製石斧	未製品	V	V-4号溝 NV120a	安山岩	10.0	6.0	4.0	339
93	86010	磨製石斧	未製品	W	1G.	変朽安山岩	10.2	6.0	3.7	311
94	86008	磨製石斧	未製品	W	4G.	石英安山岩	3.8	7.7	5.1	240
95	86007	磨製石斧	未製品	W	1G.	変朽安山岩	7.6	7.6	5.5	398
96	86009	磨製石斧	未製品	W	?G.	変朽安山岩	5.6	7.3	6.3	336
97	85126	磨製石斧	未製品	N	N-2号土坑 S-9	安山岩	9.0	6.2	3.3	306
98	85127	磨製石斧	未製品	N	N-1号土坑(下層)	安山岩	7.4	6.6	3.0	198
99	86020	磨製石斧	未製品	W	2G.	輝石安山岩	14.3	8.0	3.1	405
100	86046	環状石器		W	3G.	緑色凝灰岩	——	——	7.3	994
101	85094	はずみ車		I	I-3号溝(上部の下) NVI21c S-44	白色凝灰岩	径13.2	——	5.3	
102	85083	はずみ車		J	6G.	白色凝灰岩	径11.6	——	3.5	135
103	85093	はずみ車		I	I-3号溝(上部) NW121b S-20	白色凝灰岩	径 8.9	——	4.3	
104	86065	はずみ車		J	9G.	白色凝灰岩	径 8.6	——	* 1.0	11
105	85086	はずみ車		J	10G.	緑色凝灰岩	径 9.4	——	3.1	139
106	85087	はずみ車		W	2G.	片麻岩	径 9.2	——	2.9	164
107	86044	はずみ車		W	2G.	砂岩(新生代)	径 8.2	——	3.0	72
108	86043	はずみ車		W	4G.	石英安山岩	径 7.5	——	2.8	59
109	85088	はずみ車		J	11G.	緑色凝灰岩	径 7.5	——	2.5	26
110	86201	はずみ車		W	4G.	輝石安山岩	径 8.4	——	* 1.9	23
111	86058	はずみ車		W	2G.	白色凝灰岩	径14.2	——	* 2.1	34
112	86045	はずみ車		W	2G.	白色凝灰岩	径14.2	——	* 2.4	42
113	85211	石鋸		V	NS118d	紅簾石片岩	* 9.8	4.9	0.9	71
114	85029	石鋸		V	V-5,5B号土坑(上面)	紅簾石片岩	* 7.5	* 3.7	0.4	15.5
115	85017	石鋸		L	NT120 包含層	絹雲母片岩	* 3.1	* 3.3	0.3	5.8
116	86040	石鋸		W	6,7G. 東半分	雲母片岩	* 4.5	5.2	0.6	16
117	86087	石鋸		V	V-6号土坑 NT119	紅簾石片岩	* 3.2	3.3	0.5	8.3
118	85019	石鋸		V	NT119b	紅簾石片岩	* 4.6	2.9	0.5	12
119	86155	石鋸		W	1G.	片麻岩	* 2.8	* 5.7	0.5	12.5
120	85016	石鋸		J	6G.	紅簾石片岩	* 5.7	* 2.5	0.4	8.2
121	85018	石鋸		W	3G.	紅簾石片岩	* 6.3	1.7	0.5	7.4
122	85022	石鋸		W	1G.	紅簾石片岩	* 4.2	1.2	0.5	4.3
123	85028	石鋸		W	?	絹雲母片岩	* 3.4	* 1.6	0.5	3.5
124	85027	石鋸		W	2G.	紅簾石片岩	* 3.1	* 1.0	0.3	1.6
125	85160	石錐	未製品	V	V-4号溝 NT120c,NU120a	輝石安山岩	4.7	2.0	1.1	9.4
126	86108	石錐		J	12G.	輝石安山岩	4.7	1.8	0.8	6.8
127	86094	石錐	未製品	J	6G.	輝石安山岩	3.7	1.8	0.7	3.6
128	86133	石錐	未製品	V	NT119b淡緑灰色細、粗砂	輝石安山岩	3.3	1.6	0.8	3.5
129	86132	石錐		V	NS119c淡緑灰色粗砂	輝石安山岩	* 2.5	1.5	0.8	2.8
130	86091	石錐?		W	2G.	輝石安山岩	2.8	1.6	0.5	2.6
131	85164	石錐		W	1G.	輝石安山岩	* 3.7	1.4	0.6	2.5
132	86190	石錐	未製品	V	V-7号溝 NT119a	輝石安山岩	3.2	1.2	0.9	2.4
133	86131	石錐		V	NS119c青灰色細砂	輝石安山岩	2.8	1.0	0.5	1.1
134	86191	石錐		V	V-4号溝 NU120a	輝石安山岩	2.3	0.6	0.4	1.0
135	85166	石錐		V	NT119a	輝石安山岩	2.1	0.9	0.4	0.8
136	85167	石錐		V	NS118b	輝石安山岩	4.8	1.1	0.6	4.5
137	85173	石錐		V	NS118a,b	輝石安山岩	3.8	1.0	0.7	2.7
138	85168	石錐	未製品	V	NT119b	輝石安山岩	2.2	0.8	0.5	1.2
139	85169	石錐		W	2G.	輝石安山岩	* 2.5	0.5	0.4	0.8
140	85174	石錐		V	NT119d	輝石安山岩	* 2.0	0.6	0.4	0.5
141	85171	石錐		V	NS118d	輝石安山岩	3.1	1.1	0.8	2.8
142	85172	石錐		V	NS118c	粘板岩	3.4	1.1	0.8	4.8
143	85170	石錐	未製品	V	V-4号土坑 NU120c	輝石安山岩	2.2	0.4	0.4	0.6

報告番号	整理番号	器種	分類	調査地区	出土地点	石質	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)
144	86059	砥石		H	7G.	変朽安山岩	*12.5	11.4	4.1	1040
145	86051	砥石		W	6,7G. 東半分	変朽安山岩	* 8.1	*10.1	4.6	730
146	86023	砥石		W	6G.	角閃石安山岩	13.4	10.9	2.7	557
147	86062	砥石		J	7G.	砂岩	* 7.2	* 5.6	* 3.7	154
148	86196	砥石		J	11G.	白色凝灰岩	* 4.9	* 4.5	5.3	164
149	86074	砥石		V	V-5号溝(下部) NT120c	凝灰岩	* 6.2	* 6.4	6.4	261
150	86057	砥石		W	5G.	白色凝灰岩	* 4.5	* 4.2	* 2.2	39
151	85210	砥石		N	N-2号土坑	砂岩	* 6.7	* 6.8	* 5.3	333
152	86081	砥石		I	I-3号溝(上部の下) NV121c P-56	白色凝灰岩	9.3	* 5.0	5.1	237
153	86047	砥石		W	6G.	砂岩(中生代)	* 6.6	*10.5	* 5.0	392
154	86061	砥石		J	2G.	緑色凝灰岩	* 5.6	6.3	3.5	153
155	86063	砥石		J	8G.	白色凝灰岩	* 4.3	2.1	1.7	25.1
156	86039	砥石		W	3G.	輝石安山岩	2.7	3.4	2.2	29
157	85090	砥石		J	2G.	白色凝灰岩	7.0	5.9	6.2	334
158	85229	砥石	玉砥石	N	N-2号土坑(下層)	白色凝灰岩	6.2	4.7	1.9	24
159	86080	砥石		I	I-3号溝(上部) NV121d S-16	珪化凝灰岩	9.0	4.5	2.5	106
160	86050	砥石		W	6,7G. 東半分	火山礫凝灰岩	*23.4	*14.9	7.7	2820
161	85092	砥石		I	I-3号溝(上部) NW122b,c	変朽安山岩	*12.5	* 9.3	3.4	472
162	86049	砥石		W	6,7G. 東半分	角閃石安山岩	*19.2	*17.6	4.1	2190
163	86053	砥石		W	3G.	砂岩(中生代)	12.1	8.8	5.2	653
164	85091	砥石		I	I-3号溝(上部) NV120b S-1	安山岩	* 7.6	10.7	4.4	458
165	86060	砥石		J	12G.	安山岩	*17.6	*17.1	9.5	4400
166	85183	砥石？	磨製石斧転用	I	I-3号溝(上部) NW122b S-8	変朽安山岩	9.2	6.7	5.2	485
167	86077	砥石？	磨製石斧転用	I	I-3号溝(上部) NW122a P-72	緑色凝灰岩	4.4	6.3	4.6	232
168	86056	砥石？	磨製石斧転用	W	3G.	片麻岩	8.4	5.3	4.0	268
169	86055	砥石？	磨製石斧転用	W	4G.	砂岩(新生代)	7.5	3.0	2.8	93
170	85055	叩き石	磨製石斧転用	I	I-3号溝(上部の上) NW122b,c	安山岩	12.1	6.6	4.3	591
171	86054	叩き石		W		閃緑岩	14.1	8.9	3.5	785
172	86052	叩き石		W	4G.	変朽安山岩	14.4	7.3	8.0	1650
173	86037	叩き石		W	6,7G. 東半分	石英安山岩	9.5	* 5.3	5.4	467
174	86036	叩き石		W	6G.	砂岩	8.6	6.5	4.2	343
175	86035	叩き石		W	4G.	変朽安山岩	11.5	6.0	3.0	310
176	85189	叩き石	磨製石斧転用	I	I-3号溝(上部の下) NV121d S-42	安山岩	9.2	6.0	3.5	387
177	86038	叩き石		W	6,7G. 東半分	珪岩	8.1	7.8	4.6	385
178	85047	石庖丁		W	3G.		* 6.5	* 4.2	0.7	
179	85048	石庖丁		J	6G.	千枚岩	* 5.5	* 2.9	0.5	17
180	86200	石庖丁		W	4G.	輝石安山岩	* 3.1	* 3.8	0.7	12
181	86033	石庖丁		W	3G.	片麻岩	* 4.8	* 4.0	0.9	19
182	85046	石庖丁		V	V-5号溝 NO.3又は8	粘板岩	* 4.2	* 4.1	* 0.9	17
183	85209	石庖丁		L	NT120 包含層	安山岩	* 3.6	* 3.1	0.5	6.5
184	86027	石庖丁		W	4G.	砂岩	* 4.6	* 6.4	* 1.5	48
185	86031	石庖丁		W	5G.	シルト岩	* 6.2	* 4.8	1.0	37
186	86079	石庖丁		I	I-3号溝(上部) NV120d P-16	角閃石安山岩	* 5.6	* 5.9	1.0	45
187	86176	石庖丁		W	4G.	砂岩	* 3.5	* 5.1	1.4	29
188	86199	石庖丁		J	10G.	角閃石安山岩	* 4.5	* 6.0	1.0	49
189	85059	石庖丁		I	NW121d包含層	角閃石安山岩	* 5.2	* 5.6	1.1	38
190	85060	石庖丁		I	I-3号溝(上部の上)	角閃石安山岩	* 6.1	* 5.4	1.1	50
191	85107	石庖丁		V	NS119a	砂岩	* 5.3	* 7.2	1.3	72
192	85208	石庖丁		I	I-4号溝(上部) NV121b	角閃石安山岩	* 3.9	* 5.5	1.5	58
193	86197	石庖丁		J	1G.	角閃石安山岩	* 7.6	* 5.2	0.9	46
194	86028	石庖丁		W	1G.	白色凝灰岩	* 6.0	* 5.5	* 1.4	48
195	85045	石庖丁		I	I-3号溝(底部) NW122a	輝石安山岩	* 5.6	* 7.1	1.0	65
196	86030	石庖丁		W	6,7G. 東半分	輝石安山岩	* 7.7	* 6.1	* 1.2	51

報告番号	整理番号	器種	分類	調査地区	出土地点	石質	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)
197	85052	石庖丁		I	I-3号溝(上部の下) NV121d P-59	角閃石安山岩	*7.9	*4.9	*1.3	77
198	86032	石庖丁		W	3G.	安山岩	*6.4	*7.3	1.0	62
199	85051	石庖丁		J	9G.	安山岩	*7.4	*7.1	0.9	66
200	86025	石庖丁		W	8G.	角閃石安山岩	*8.1	*7.1	1.4	83
201	86026	石庖丁		W	3G.	石英安山岩	*8.4	6.5	1.4	109
202	86024	石庖丁		W	1G.	角閃石安山岩	*8.5	*8.7	1.5	115
203	86029	石庖丁		W	3G.	角閃石安山岩	*6.8	*5.0	1.5	77
204	86198	石庖丁		J	7G.	角閃石安山岩	*8.0	*6.4	1.1	56
205	85207	石庖丁		V	NS119c	粘板岩	*5.4	*7.4	1.3	76
206	86034	石庖丁		W	3G.	シルト岩	*8.2	*3.9	1.5	61
207	86064	石庖丁		J	8G.	角閃石安山岩	*8.2	8.7	1.7	174
208	86178	石庖丁?		J	8G.	安山岩	*5.3	*4.6	*2.1	41
209	85061	石庖丁		W	1G.	安山岩	*4.6	*5.3	*2.0	39
210	86048	石核		W	6,7G. 東半分	輝石安山岩	*10.8	10.3	6.9	1075
211	86022	石核		W	2G.	角閃石安山岩	*14.8	11.5	2.5	633
212	85128	石鏃		W	4G.	安山岩	12.2	19.6	3.1	872
213	86021	石鏃		W	6,7G. 東半分	角閃石安山岩	15.6	9.4	2.1	389
214	85108	石鏃		W	5G.	角閃石輝石安山岩	15.1	9.1	1.8	418
215	85184	石鏃?		H	3G. 包含層 RT-3	凝灰岩	*10.9	7.7	1.7	256
216	85206	石錘		V	NS118B	凝灰岩	10.2	6.0	5.0	367
217	85024	石錘		I	I-4号溝 NV122c	石英安山岩	6.2	7.1	4.5	277
218	85025	?		W	5G.	白色凝灰岩	11.7	4.1	1.3	60
219	85021	?		L?	NT121 S-1	粘板岩	9.0	3.0	1.9	88
220	85034	?		W	3G.	粗粒砂岩	4.2	4.3	3.4	71
221	86041	?		W	6,7G. 東半分	白色凝灰岩	2.8	3.4	2.2	29
222	85026	石庖丁?		W	6G.	輝石安山岩	6.1	3.3	0.2	5.9
223	86179	?		W	2G.	粗粒砂岩(新生代)	3.6	1.5	1.5	7.0
224	86042	?		W	6,7G. 東半分	粗粒砂岩(新生代)	7.6	1.7	1.7	22
225	85031	石鏃	磨製石鏃	W	2G.	輝石安山岩	2.1	1.7	0.2	0.9
226	85155	石鏃		V	NS118b	輝石安山岩	4.1	2.0	0.8	4.9
227	85154	石鏃		V	NS118c	輝石安山岩	*3.0	*2.1	0.8	3.7
228	85003	石鏃		W	3G.	輝石安山岩	3.5	1.9	0.6	3.3
229	85063	石鏃		I	I-3号溝検出面	輝石安山岩	3.4	2.2	0.4	2.5
230	85075	石鏃		W	4G.	輝石安山岩	3.2	1.9	0.5	2.3
231	86128	石鏃		V	NT119 耕土、客土	輝石安山岩	3.7	2.1	0.8	4.4
232	85158	石鏃		W	1G.	輝石安山岩	3.7	2.4	0.7	5.6
233	86170	石鏃	未製品	V	NS118d	輝石安山岩	2.1	2.4	0.8	4.5
234	85004	石鏃		W	2G.	輝石安山岩	3.4	*2.0	0.6	3.1
235	85074	石鏃		W	5G.	輝石安山岩	3.4	1.7	0.5	2.8
236	85136	石鏃		V	V-5号溝 NT119d	輝石安山岩	3.0	1.9	0.3	2.0
237	86125	石鏃		V	NT119a淡緑灰色粗砂	輝石安山岩	*2.6	2.1	0.8	3.3
238	86100	石鏃		J	9G.	輝石安山岩	3.0	3.0	0.6	2.9
239	85080	石鏃		W	4G.	輝石安山岩	3.1	2.1	0.5	2.2
240	85152	石鏃		V	NS118a,b	輝石安山岩	*3.0	2.1	0.6	2.6
241	85153	石鏃		W	2G.	輝石安山岩	*2.3	*2.4	0.7	2.7
242	85137	石鏃		V	NT119d	輝石安山岩	3.0	2.0	0.5	1.9
243	85142	石鏃		H	H-5号溝 S-3	輝石安山岩	*2.7	*1.7	0.7	2.6
244	85066	石鏃		W	1G.	輝石安山岩	2.7	2.1	0.4	2.0
245	85110	石鏃		I	試掘1～4号トレンチ	輝石安山岩	2.9	2.0	0.2	2.3
246	85082	石鏃		W	3G.	輝石安山岩	2.7	2.3	0.7	3.5
247	85062	石鏃		?		輝石安山岩	3.0	1.8	0.4	1.5
248	86085	石鏃		V	V-9号土坑	輝石安山岩	*2.8	1.6	0.6	2.3
249	85151	石鏃		J	13G.	輝石安山岩	*2.7	1.2	0.5	1.5

報告番号	整理番号	器種	分類	調査地区	出土地点	石質	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)
250	86184	石鏃		?		輝石安山岩	3.3	1.3	0.6	2.4
251	85077	石鏃		W	3G.	輝石安山岩	2.7	1.5	0.4	1.6
252	85143	石鏃		J	13G.	輝石安山岩	2.7	* 1.5	0.5	2.1
253	85131	石鏃		V	NT119b	輝石安山岩	2.8	1.4	0.5	1.7
254	85145	石鏃？	未製品	W	3G.	輝石安山岩	2.3	1.7	0.5	1.8
255	85115	石鏃		W	3G.	輝石安山岩	2.7	1.3	0.5	1.5
256	86117	石鏃		V	NS118d	輝石安山岩	2.7	1.4	0.6	1.7
257	85146	石鏃		W	3G.	輝石安山岩	* 2.6	1.1	0.4	1.3
258	85141	石鏃		V	NS118c	輝石安山岩	* 2.6	1.2	0.6	1.6
259	85068	石鏃		W	1G.	輝石安山岩	2.6	1.9	0.4	1.2
260	85081	石鏃		W	3G.	輝石安山岩	2.7	2.2	0.6	2.1
261	86116	石鏃		V	NS118d	輝石安山岩	2.6	1.6	0.4	1.3
262	85134	石鏃		N	2G. 29付近	輝石安山岩	2.4	1.4	0.4	1.5
263	85064	石鏃		J	11G.	輝石安山岩	2.2	1.7	0.4	1.2
264	85069	石鏃		W	1G.	輝石安山岩	2.4	1.5	0.4	1.0
265	86122	石鏃		V	NS119c	輝石安山岩	2.5	1.2	0.4	0.8
266	85132	石鏃		I	試掘２号トレンチ	輝石安山岩	* 1.9	1.6	0.4	1.1
267	85133	石鏃		V	NT120c	フリント	2.3	1.6	0.4	1.8
268	86098	石鏃	未製品	J	7G.	輝石安山岩	2.1	2.0	0.3	1.4
269	85078	石鏃		W	2G.	輝石安山岩	2.3	1.5	0.5	1.3
270	86102	石鏃		J	11G.	輝石安山岩	2.3	1.5	0.3	1.1
271	85073	石鏃		W		輝石安山岩	2.1	1.5	0.5	1.1
272	86114	石鏃		V	NS118d 淡灰色細砂	輝石安山岩	2.2	1.5	0.4	1.1
273	85067	石鏃		W	2G.	輝石安山岩	2.2	1.7	0.3	1.0
274	86181	石鏃		V	NS119c 青灰色細、粗砂	輝石安山岩	2.2	1.5	0.5	1.4
275	86084	石鏃		V	V-4号溝 NU119b	輝石安山岩	* 1.7	1.1	0.4	0.9
276	86123	石鏃		V	NT118b	輝石安山岩	1.9	1.7	0.4	1.1
277	85071	石鏃		W	5G.	輝石安山岩	2.1	1.2	0.4	0.8
278	86121	石鏃		V	NS119c 青灰色細砂	輝石安山岩	2.3	1.1	0.3	0.6
279	85070	石鏃		W	1G.	輝石安山岩	1.7	1.6	0.4	0.8
280	85129	石鏃		L	NT121	フリント	2.0	1.1	0.4	0.6
281	85144	石鏃		V	NS119d	輝石安山岩	1.9	1.1	0.4	0.9
282	86113	石鏃		V	NS118d	輝石安山岩	1.6	1.5	0.4	0.6
283	86106	石鏃		J	12G.	輝石安山岩	1.7	1.1	0.3	0.5
284	85002	石鏃		W	2G.	輝石安山岩	3.6	2.3	0.4	2.5
285	85065	石鏃		I	1-3号溝(上部)	輝石安山岩	2.6	1.8	0.4	1.4
286	85148	石鏃		V	NT119a	輝石安山岩	2.5	1.8	0.3	1.0
287	86105	石鏃		J	11G.	フリント	2.2	1.9	0.6	1.2
288	85150	石鏃		V	NS118 a ,b	輝石安山岩	2.1	1.5	0.3	8.5
289	85149	石鏃		V	NS118 a ,b	輝石安山岩	2.2	1.6	0.3	1.1
290	86118	石鏃		V	NS118d青灰色細砂	輝石安山岩	* 3.7	1.3	0.3	1.0
291	85135	石鏃		V	V-1号溝	輝石安山岩	2.0	* 1.8	0.4	1.1
292	85156	石鏃		V	NS118c	輝石安山岩	* 2.5	* 2.2	0.4	2.1
293	86109	石鏃		J	12G.	玉ずい	* 2.3	* 1.7	0.4	1.2
294	85007	石鏃		W	5G.	輝石安山岩	4.0	1.2	0.5	2.1
295	85006	石鏃		W	2G.	輝石安山岩	3.5	1.3	0.6	2.7
296	86083	石鏃		V	V-5号土坑(上面)	フリント	3.2	1.0	0.5	1.9
297	85008	石鏃		W	2G.	輝石安山岩	3.3	1.4	0.6	2.3
298	85079	石鏃		W	5G.	輝石安山岩	3.2	1.9	0.6	1.9
299	85009	石鏃		W	2G.	輝石安山岩	3.2	1.1	0.6	2.3
300	86099	石鏃		J	8G.	輝石安山岩	3.3	1.4	0.5	2.5
301	85112	石鏃		W	5G.	輝石安山岩	3.1	1.2	0.3	1.5
302	86111	石鏃		V	NS118d 青灰色細砂	輝石安山岩	3.1	1.4	0.4	1.9

報告番号	整理番号	器種	分類	調査地区	出土地点	石質	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)
303	85111	石鏃		W	1G.	輝石安山岩	2.9	1.3	0.5	1.8
304	86124	石鏃		V	NT118b 淡緑灰色細、粗砂	輝石安山岩	2.8	1.2	0.4	1.4
305	85076	石鏃		W	3G.	輝石安山岩	3.0	1.2	0.5	1.6
306	85113	石鏃		I	試掘1～4号トレンチ	輝石安山岩	2.8	1.2	0.4	1.4
307	85072	石鏃		W		輝石安山岩	2.7	1.5	0.6	2.4
308	86129	石鏃		V	V-5号溝(上面) NT119d	輝石安山岩	2.7	1.3	0.4	1.5
309	85138	石鏃		V	NT119d	輝石安山岩	2.0	1.2	0.4	1.3
310	86104	石鏃		J	11G.	フリント	* 3.3	1.7	0.7	4.0
311	85139	石鏃		V	NS119a	輝石安山岩	2.1	1.4	0.4	1.5
312	85147	石鏃		V	V-3号溝 ?120c	輝石安山岩と緑色凝灰岩	2.7	1.1	0.3	1.1
313	86126	石鏃		V	NT119b	輝石安山岩	3.8	1.7	0.7	3.7
314	86107	石鏃		J	12G.	輝石安山岩	3.3	1.3	0.6	2.3
315	86127	石鏃		V	NT119b	輝石安山岩と緑色凝灰岩	3.0	1.4	0.5	2.1
316	85005	石鏃		W	1G.	輝石安山岩	2.4	1.4	0.4	1.1
317	85130	石鏃		W	3G.	輝石安山岩	2.3	1.2	0.6	1.4
318	86115	石鏃		V	NS118d	輝石安山岩	2.0	1.3	0.3	0.8
319	85162	石鏃		V	NS119d	輝石安山岩	* 3.2	1.1	0.4	1.7
320	85001	石鏃		V	NT119b	石英安山岩	3.3	1.5	0.7	3.2
321	85161	石鏃		V	?118d	輝石安山岩	* 3.3	1.4	0.5	1.8
322	86086	石鏃		V	V-6号土坑 NT119	輝石安山岩	2.6	1.3	0.5	1.1
323	86135	石鏃	未製品	V	NS118d 青灰色細砂	輝石安山岩	4.5	2.5	1.0	9.2
324	86130	石鏃	未製品	V	NS118d 淡灰色細砂	輝緑凝灰岩	4.2	2.6	0.8	10.4
325	86137	石鏃	未製品	V	NS118c 青灰色細、粗砂	輝石安山岩	3.3	2.8	0.9	7.8
326	86092	石鏃	未製品	J	6G.	輝石安山岩	4.8	1.8	0.6	5.2
327	85159	石鏃	未製品	W	4G.	輝石安山岩	4.6	2.9	1.2	14
328	86145	石鏃？	未製品？	V	NS118d 淡緑灰色細砂	輝石安山岩	4.6	2.0	0.9	9.9
329	85157	石鏃	未製品	W	1G.	輝石安山岩	4.5	2.6	0.9	9.7
330	85114	石鏃	未製品	W	3G.	輝石安山岩	4.1	1.8	1.1	7.0
331	86152	石鏃	未製品	J	10G.	輝石安山岩	3.4	2.4	0.9	6.8
332	86101	石鏃	未製品	J	9G.	輝石安山岩	3.5	1.5	1.1	4.3
333	86138	石鏃	未製品	V	V-5号溝(上面) NT119d	輝石安山岩	2.8	2.5	0.9	8.0
334	86164	石鏃	未製品	V	NS119c 青灰色細、粗砂	輝石安山岩	3.0	2.1	1.0	2.7
335	86143	石鏃	未製品	V	NS117c	輝石安山岩	2.8	1.4	0.7	4.0
336	86147	石鏃	未製品	V	NS118d 青灰色細砂	輝石安山岩	2.8	1.9	0.7	4.1
337	86182	石鏃	未製品	V	NS118d	輝石安山岩	2.6	2.2	0.7	3.3
338	86163	石鏃	未製品	V	NS119c 青灰色細、粗砂	輝石安山岩	2.6	2.1	0.6	3.8
339	86186	石鏃	未製品	J	12G.	輝石安山岩	1.8	1.8	0.6	2.1
340	86188	石鏃	未製品	?		輝石安山岩	2.2	1.4	0.5	1.4
341	86187	石鏃	未製品	?		輝石安山岩	2.5	1.8	0.4	1.7
342	86136	石鏃	未製品	V	NS118c 青灰色細、粗砂	輝石安山岩	2.3	1.5	0.5	1.5
343	86148	?		J	2G.	輝石安山岩	2.6	3.0	1.1	8.6
344	86183	石鏃	未製品	J	8G.	輝石安山岩	2.3	3.0	0.5	4.0
345	86139	石鏃	未製品	V	NS118 a ,b	輝石安山岩	2.9	1.9	0.7	3.0
346	86096	石鏃	未製品	J	7G.	輝石安山岩	2.9	1.8	0.6	3.2
347	86140	石鏃	未製品	V	NS118d	輝石安山岩	2.5	1.8	0.9	2.0
348	86134	石鏃	未製品	V	NS118d 青灰色細砂	輝石安山岩	2.5	2.0	0.6	3.1
349	86093	石鏃	未製品	J	6G.	輝石安山岩	2.6	1.9	0.6	2.6
350	86112	石鏃	未製品	V	NS118b 青灰色細、粗砂	輝石安山岩	2.6	2.0	0.6	3.5
351	86141	石鏃	未製品	V	NS119c 淡緑灰色細砂	輝石安山岩	2.4	2.4	0.6	3.7
352	86097	石鏃	未製品	J	7G.	輝石安山岩	2.7	1.9	0.5	2.4
353	86110	石鏃	未製品	J	13G.	輝石安山岩	2.6	1.9	5.1	2.1
354	85140	石鏃	未製品	V	NT119c	輝石安山岩	2.4	1.6	0.4	1.3
355	86095	石鏃	未製品	J	6G.	輝石安山岩	2.3	1.4	0.6	1.7

報告番号	整理番号	器種	分類	調査地区	出土地点	石質	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)
356	86119	石鏃	未製品	V	NS118d 青灰色細砂	輝石安山岩	1.9	1.6	0.5	1.3
357	86120	石鏃	未製品	V	NS119c 青灰色細砂	輝石安山岩	2.3	1.2	0.5	1.5
358	86189	石鏃	未製品	J	8G.	輝石安山岩	2.2	1.2	0.5	1.4
359	86185	石鏃	未製品	J	12G.	輝石安山岩	2.5	2.0	0.4	1.8
360	86154	石鏃	未製品	J	13G.	輝石安山岩	3.2	2.3	0.7	5.4
361	86151	石鏃	未製品	J	10G.	輝石安山岩	3.3	1.8	0.7	4.2
362	86142	石鏃	未製品	V	NS119c 淡緑灰色細砂	輝石安山岩	3.2	1.7	0.8	5.4
363	86144	石鏃	未製品	V	NS118d 青灰色細砂	輝石安山岩	3.2	2.7	0.7	7.1
364	86153	石鏃	未製品	J	12G.	輝石安山岩	4.0	2.5	1.0	8.2
365	86175	石核		V	NS119c 淡緑灰色細砂	輝石安山岩	4.8	4.0	2.1	64.4
366	85163	石槍？		W	3G.	輝石安山岩	＊3.7	＊2.8	0.9	9.8
367	86150	石槍		J	9G.	輝石安山岩	＊6.2	3.9	1.5	44
368	85043	石槍？		L	S-16	輝石安山岩	＊4.3	3.0	1.2	20.4
369	00000	石剣	有樋式磨製	V	V-12号土坑脇		＊5.1	＊3.7	1.2	25.7
370	85038	蚤器	未製品	W	1G.	輝石安山岩	6.9	5.0	1.2	32
371	85165	蚤器		W	2G.	輝石安山岩	2.7	4.4	0.9	11.1
372	86149	蚤器？		J	1G.	輝石安山岩	4.4	2.7	1.0	13.8
373	86166	蚤器		V	NS118a,b青灰色細砂	輝石安山岩	3.8	3.7	0.9	13.7
374	86103	蚤器？		J	11G.	輝石安山岩	3.0	2.4	0.5	5.1
375	86168	？		V	NT119a 淡緑灰色粗砂	フリント	4.0	3.3	1.2	18.4
376	86180	蚤器？	未製品	J	12G.	輝石安山岩	4.3	3.9	1.2	21.2
377	86146	蚤器？	未製品	V	NS118a,b青灰色細砂	輝石安山岩	4.1	4.4	0.7	13.7
378	86171	？		V	NS118d 青灰色細砂	輝石安山岩	5.8	3.5	1.3	28
379	86174	蚤器	未製品	J	6G.	輝石安山岩	6.8	3.5	1.0	32.3
380	86169	？		V	V-5号溝(上面) NT119d	輝石安山岩	4.6	3.2	1.0	16.5
381	86167	蚤器？	未製品	V	NT119b 淡緑灰色細、粗砂	輝石安山岩	4.9	3.1	1.0	17.9
382	86173	蚤器		V	NS118d 青灰色細砂	輝石安山岩	4.2	3.4	1.3	18.1
383	86165	石鏃	未製品	V	NS119c 青灰色細、粗砂	輝石安山岩	3.5	3.4	0.8	10.7
384	86172	蚤器	未製品	V	NS118d	輝石安山岩	5.0	2.7	1.1	16.2

第5表　掲載遺物観察表（玉類）

報告番号	整理番号	器種	分類	調査地区	出土地点	石質	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)
385	85015	勾玉	未製品	J	13G.	翡翠(?)	0.97	0.49	0.47	0.6
386	85044	勾玉		V	NT119b	翡翠(?)	1.37	0.53	0.43	0.8
387	85013	管玉		J	11G.	輝緑凝灰岩	0.60	——	径0.25	0.1
388	85012	管玉		N	N-5号土坑	輝緑凝灰岩	0.62	——	径0.35	0.1
389	85014	管玉		L	S-11	緑色凝灰岩	1.76	——	径0.47	0.6
390	85011	管玉		L	NT121 S-6	緑色凝灰岩	0.24	——	径0.40	0.6
391	85010	ガラス玉	ガラス玉	L	NT120 S-12	ガラス	0.5	——	径0.53	0.2
392	85205	垂飾		W	3G.	結晶片岩	5.0	2.0	0.4	6.1
393	85023	玉	穿孔仕上未	W	3G.	粘板岩	4.27	1.70	1.53	23.8
394	85213	管玉	研磨未製品	V	?	輝石安山岩	2.5	——	径 1.3	5.7
395	85037	管玉	未製品	W	3G.	フリント	2.19	——	径0.53	1.1
396	86156	管玉	研磨未製品	V	V-5号溝	細粒砂岩	1.74	——	径0.69	1.3
397	85036	管玉	研磨未製品	W	?	細粒砂岩	1.75	——	径0.56	0.9
398	85221	勾玉	研磨未製品	V	NT120 耕土、客土	翡翠(?)	2.44	0.58	1.46	4.2
399	85216	玉	施溝未製品	W	3G.	翡翠(?)	2.9	2.2	1.8	20.6
400	85217	玉	未製品	W	2G.	風化珪質岩	2.1	1.4	1.0	5.7
401	85218	玉	施溝未製品	W	3G.	翡翠(?)	2.5	1.9	1.0	6.7
402	85219	玉	施溝未製品	V	NS118 d	翡翠(?)	2.1	2.0	1.3	8.2
403	85220	玉	施溝未製品	V	NS118c	翡翠(?)	1.9	1.7	1.0	5.5
404	85214	石鏃	未製品	W	1G.	翡翠(?)	2.4	1.5	0.6	3.8
405	85222	玉	研磨未製品	W	3G.	翡翠(?)	1.9	2.1	1.1	5.1
406	85223	玉	施溝未製品	W	4G.	翡翠(?)	2.2	1.5	1.4	7.9
407	86090	玉	施溝未製品	V	V-4号溝 NU120a	翡翠(?)混じり珪質岩	3.8	1.9	2.1	18.9
408	85226	玉	施溝未製品	V	V-5号溝(底部) NT119d	翡翠(確実)	4.8	3.7	2.7	86.0
409	85225	玉	施溝未製品	W	2G.	翡翠(?)	1.7	1.1	0.7	2.0
410	85224	玉	施溝未製品	V	NS118d	翡翠(?)	1.5	1.0	0.9	2.0
411	85215	管玉	施溝未製品	J	13G.	フリント	3.6	3.4	1.6	28.1
412	86193	管玉	施溝未製品	V	V-7土坑 NT119b	フリント	2.8	1.9	2.1	15.6
413	86177	管玉	施溝未製品	W	3G.	フリント	2.9	1.9	1.5	12.2
414	86194	管玉	施溝未製品	W	6,7G. 東半分	輝石安山岩	2.6	1.5	1.9	11.1
415	86082	管玉	施溝未製品	I	I-3号溝(上部の下) NW122a P-76	フリント	2.6	1.7	1.1	4.6
416	86160	管玉	施溝未製品	V	NU120b 淡灰色粘	緑色凝灰岩	1.9	1.0	1.1	1.6
417	85212	玉	施溝未製品	I	SB.A-20層	フリント	2.3	1.0	0.8	2.0
418	86089	管玉	形割未製品	V	V-4号溝 NU120a	フリント	2.9	1.0	0.9	4.1
419	86157	管玉	施溝未製品	V	NS118d 青灰色細砂	輝緑凝灰岩	1.6	0.7	0.8	0.9
420	86159	管玉	施溝未製品	V	NS119 耕土、客土	緑色凝灰岩	1.5	0.6	0.7	0.8
421	86088	管玉	形割未製品	V	V-6号土坑 NT119	フリント	1.9	0.9	0.7	1.9
422	86161	管玉	形割未製品	V	NS118 a ,b青灰色細砂	フリント	2.2	0.6	0.9	1.6
423	86158	管玉	施溝未製品	V	NS119 耕土、客土	輝緑凝灰岩	1.4	0.9	0.5	0.7
424	86192	管玉	側面剥離未製品	V	V-5号溝	緑色凝灰岩	2.8	1.3	1.3	6.0
425	86162	管玉	形割未製品	V	NS118d 青灰色細砂	フリント	3.7	1.2	1.8	16.8
426	85030	?		N	N-11号溝	緑色凝灰岩	10.8	2.1	0.5	21.3

図　　版

（遺物図版縮尺は各々不同、遺物番号は本文、挿図と一致する）

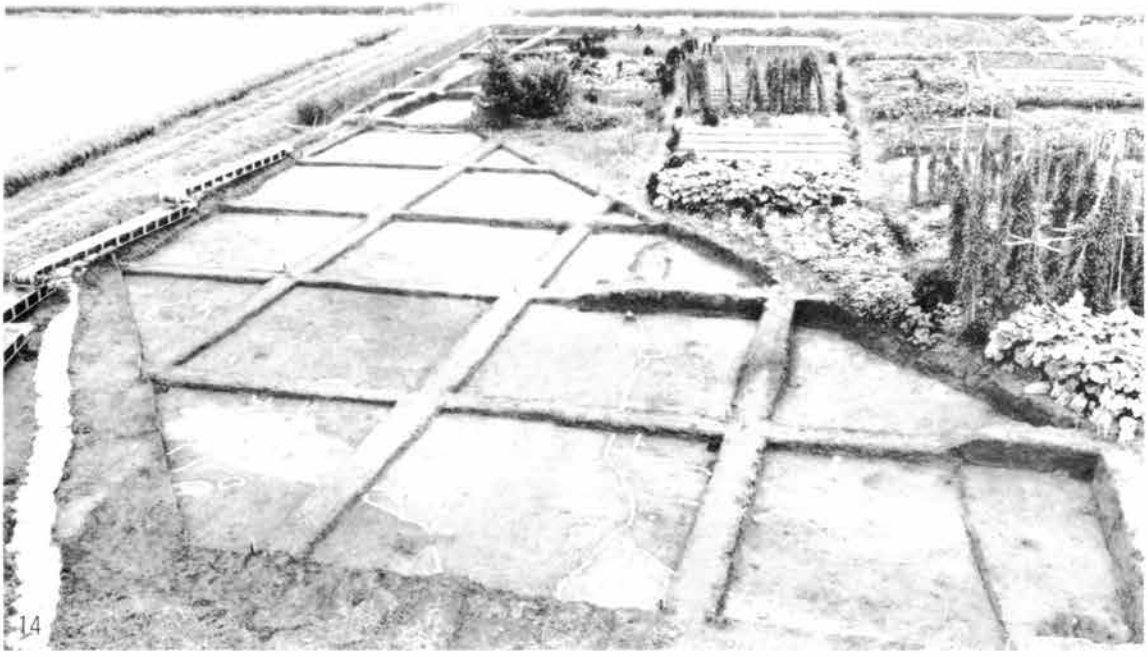
1　旧邑知潟周辺部空中写真（1947年撮影）

2　吉崎・次場遺跡西部空中写真（1980年撮影　B,I区発掘調査中）

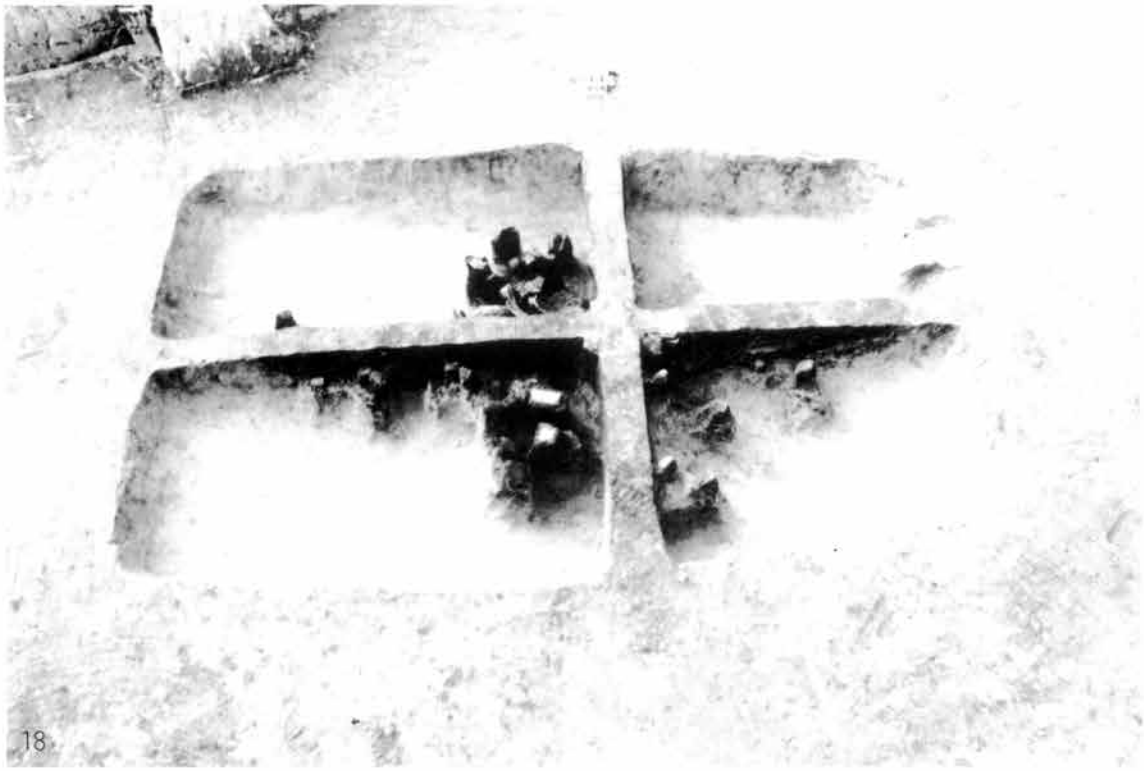
3　吉崎・次場遺跡W調査区空中写真（1983年撮影）

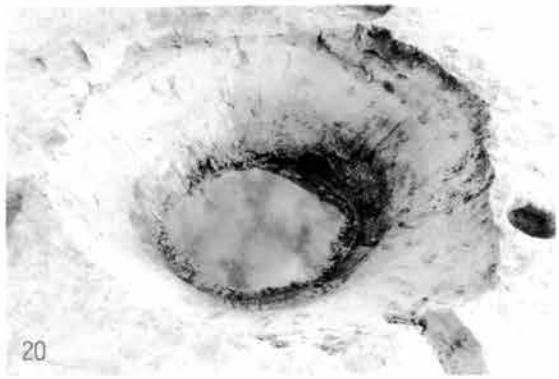
4　B区
5　H区
6　M区
7　O区
8　S区
9　T区
10　U区
11　U区

12　Ⅰ区調査前全景（北より）
13　Ⅰ区全景



14　Ⅰ区遺構検出状況
15　Ⅰ－ 3, 4号溝
　　（最上部）
16　Ⅰ－ 3, 4号溝
　　（上部）





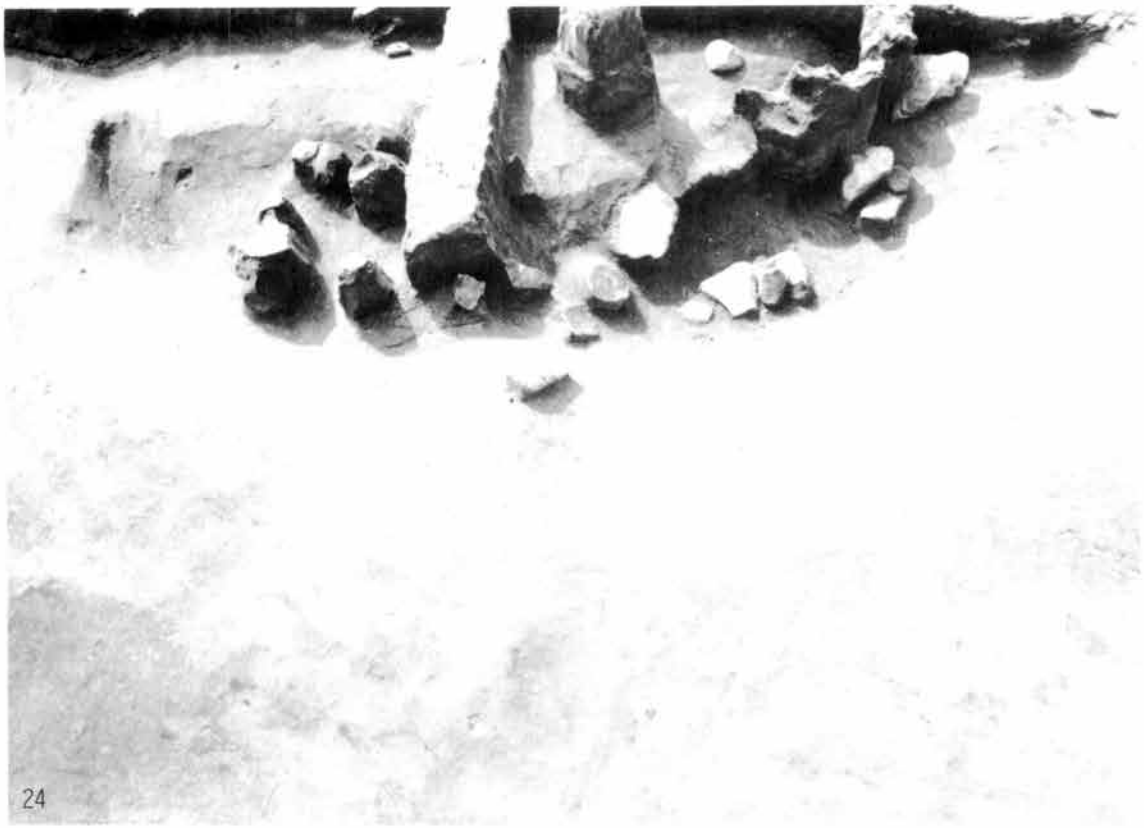
17　I区土坑群
18　I－1号土坑
19　I－2号土坑（覆土断面）
20　I－2号土坑

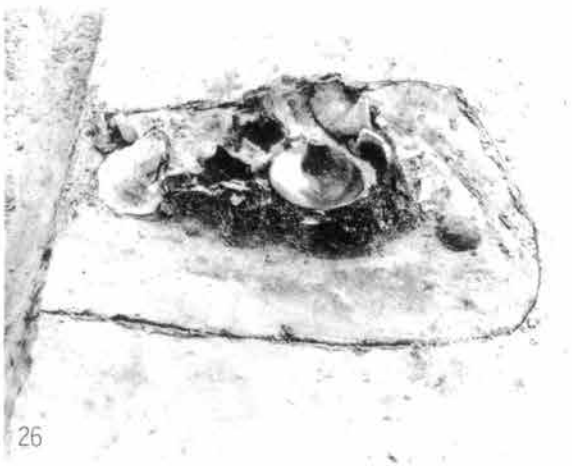
21

22

23

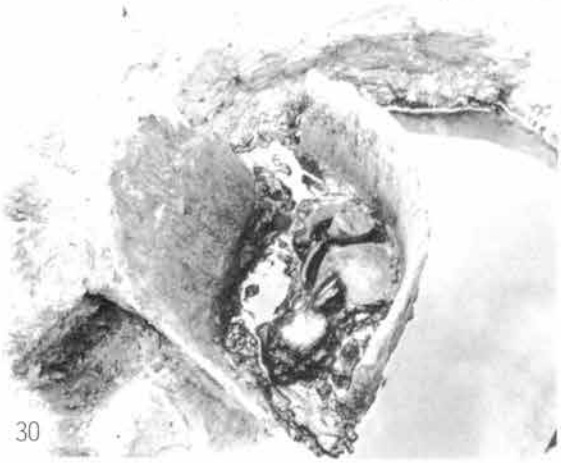
21　Ⅰ−4号土坑
22　Ⅰ−7，8号土坑
23　Ⅰ−9，10号土坑





24　Ⅰ－12号土坑
25　Ⅰ－11号土坑
26　Ⅰ－16号土坑
27　Ⅰ－ 1号井戸
28　同上

29



30

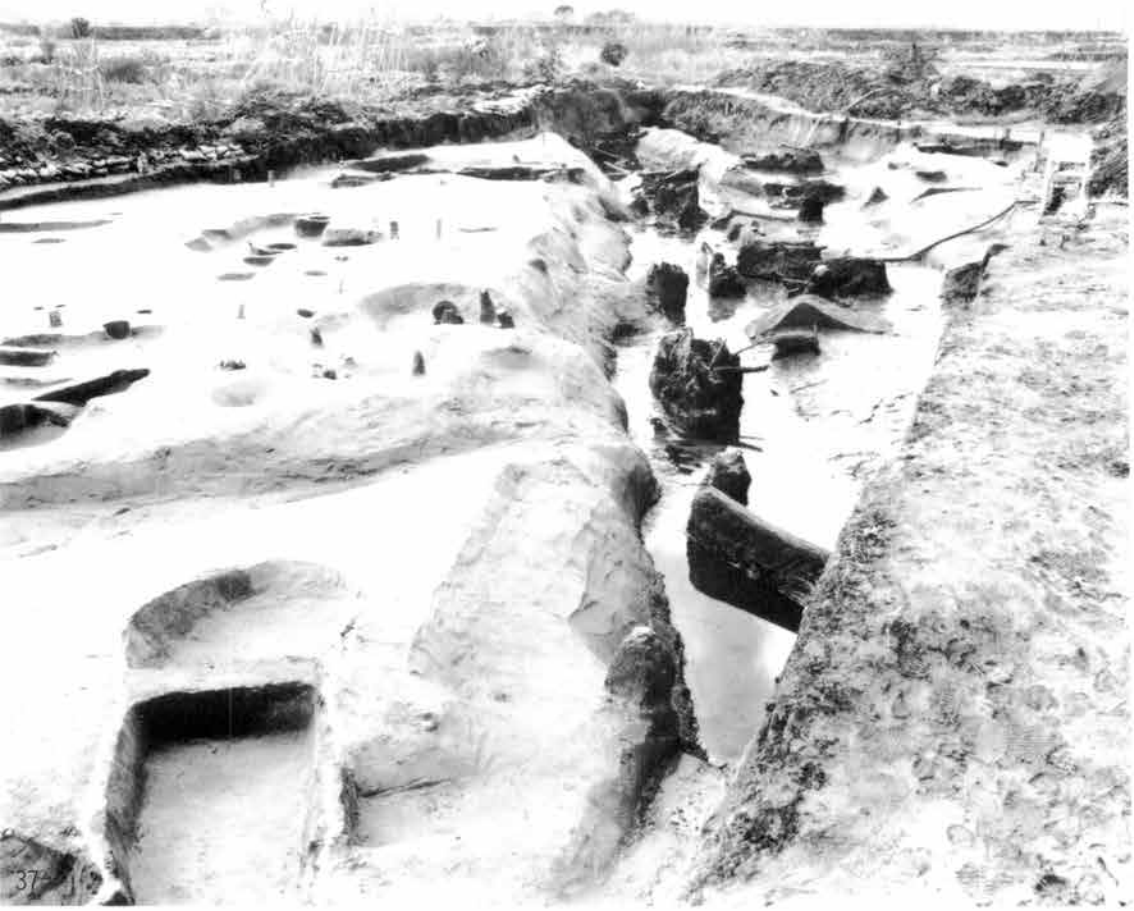
31

32

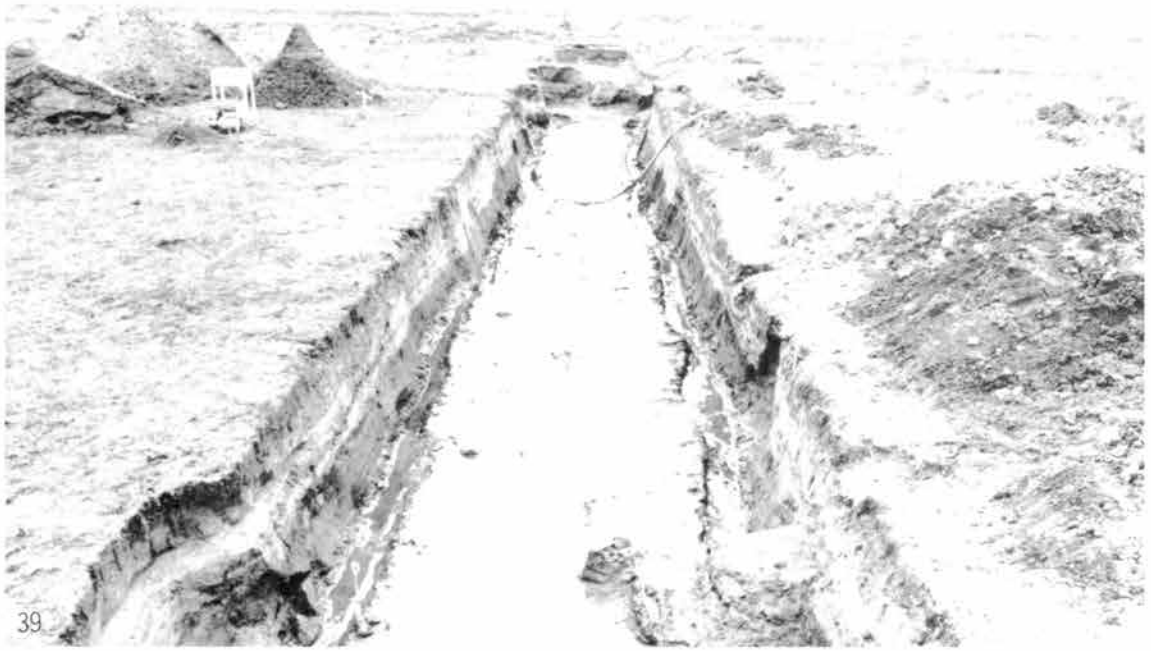
29　Ⅰ−2号井戸
30　同上
31　Ⅰ−1号方形周溝
32　Ⅰ−5号溝
　（上部調査途中）

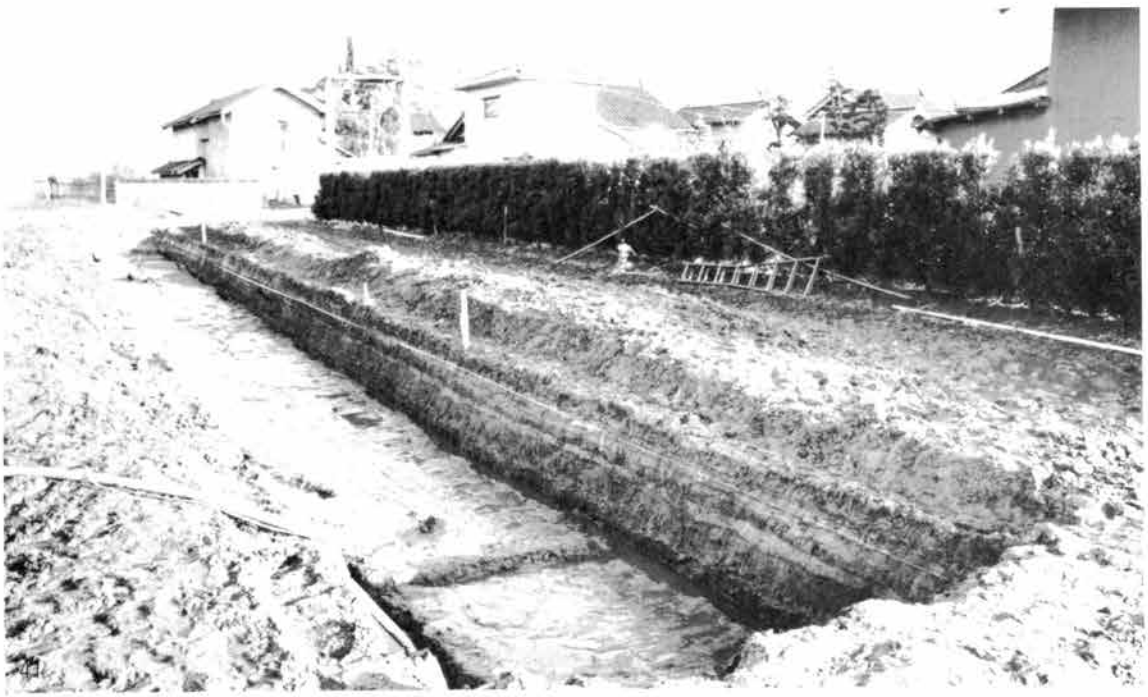
33　Ⅰ−3, 4号溝
（上面）
34　Ⅰ−4号溝
（土器出土状況）
［NV121a　59］

35　Ⅰ−4号溝
（下層調査風景）
36　Ⅰ−3, 4号溝
（覆土断面）



37　Ⅰ−3,4号溝
（完掘状況）
38　Ⅰ−4号溝
（遺物出土状況）
［NV12Ⅰa　W−4,5］





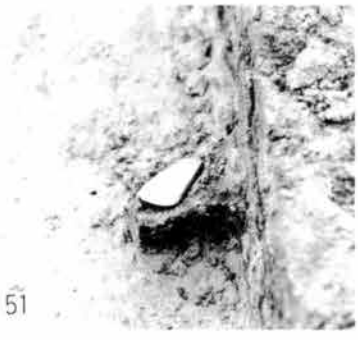
39　J区
（J－0～4G.）
40　同上
（J－5～8G.）
41　同上
（J－9～13G.）

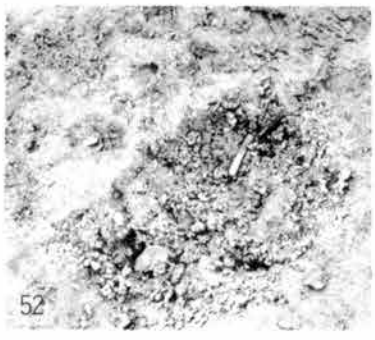
42　J区遺物出土状況
　　（J－6G.）
43　K区（南より）
44　同上（調査風景）

45　L区遺構検出状況（西側より）
46　L区遺物包含層堆積状況

L調査区

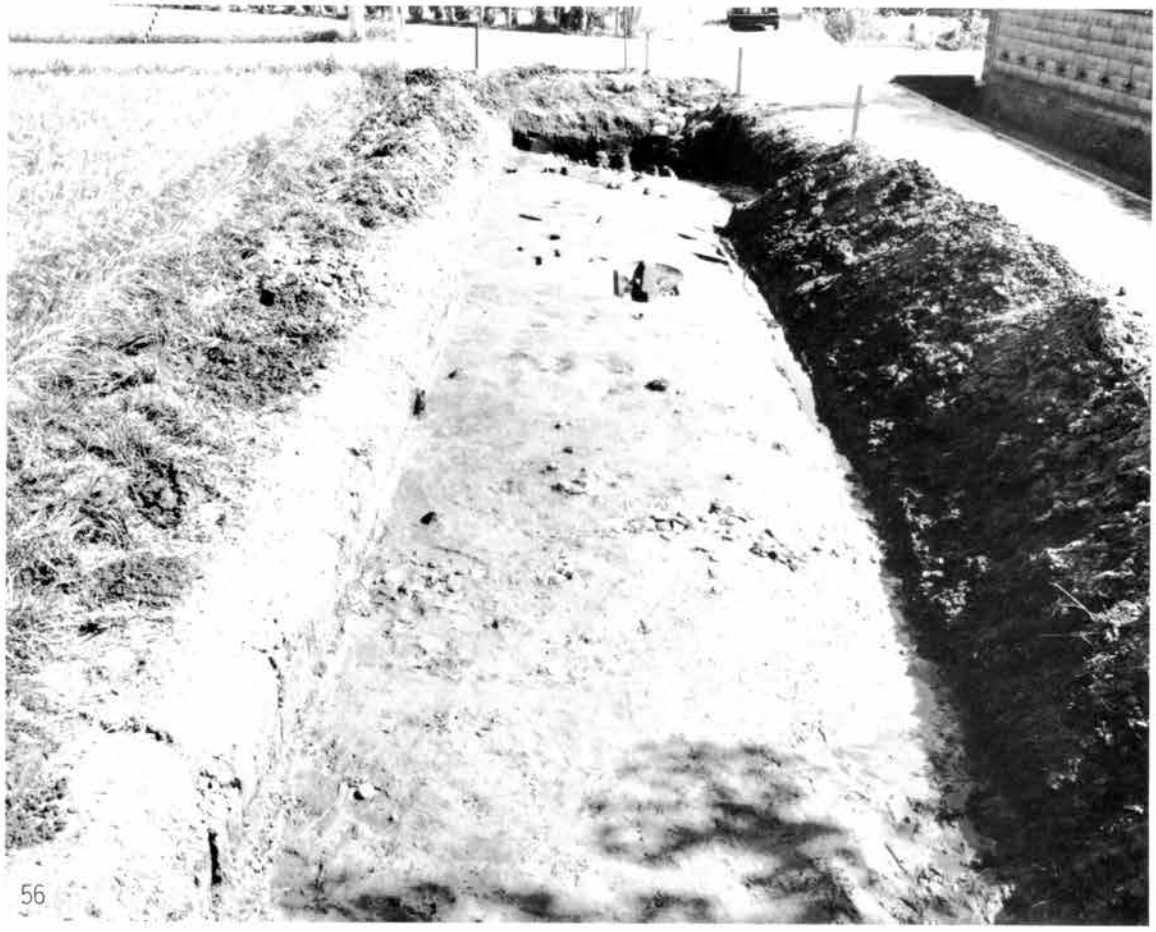
47　L区全景
（西側より）
48　同上
（東側より）



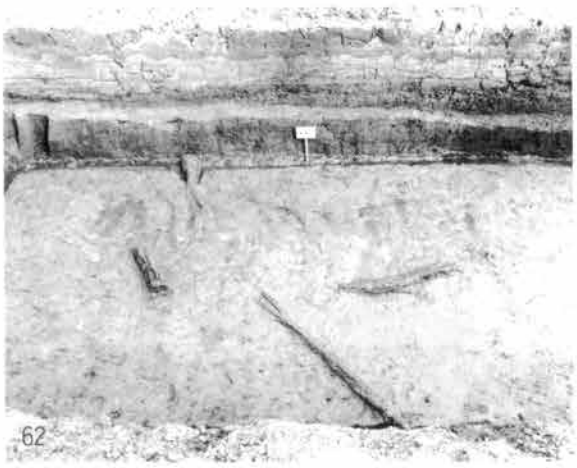


49　L－1号土坑
50　L－2号土坑
51　小型磨製石斧[66]
　　出土状況
　　（L－1号土坑）
52　管玉［390］出土状況
　　（NT121黄褐色荒砂層）
53　ガラス玉［391］出土
　　状況
　　（NT120黄褐色荒砂層）

54　N区調査風景
（南側より）
55　N区微高地末端
傾斜変換部
（N－3G.付近）

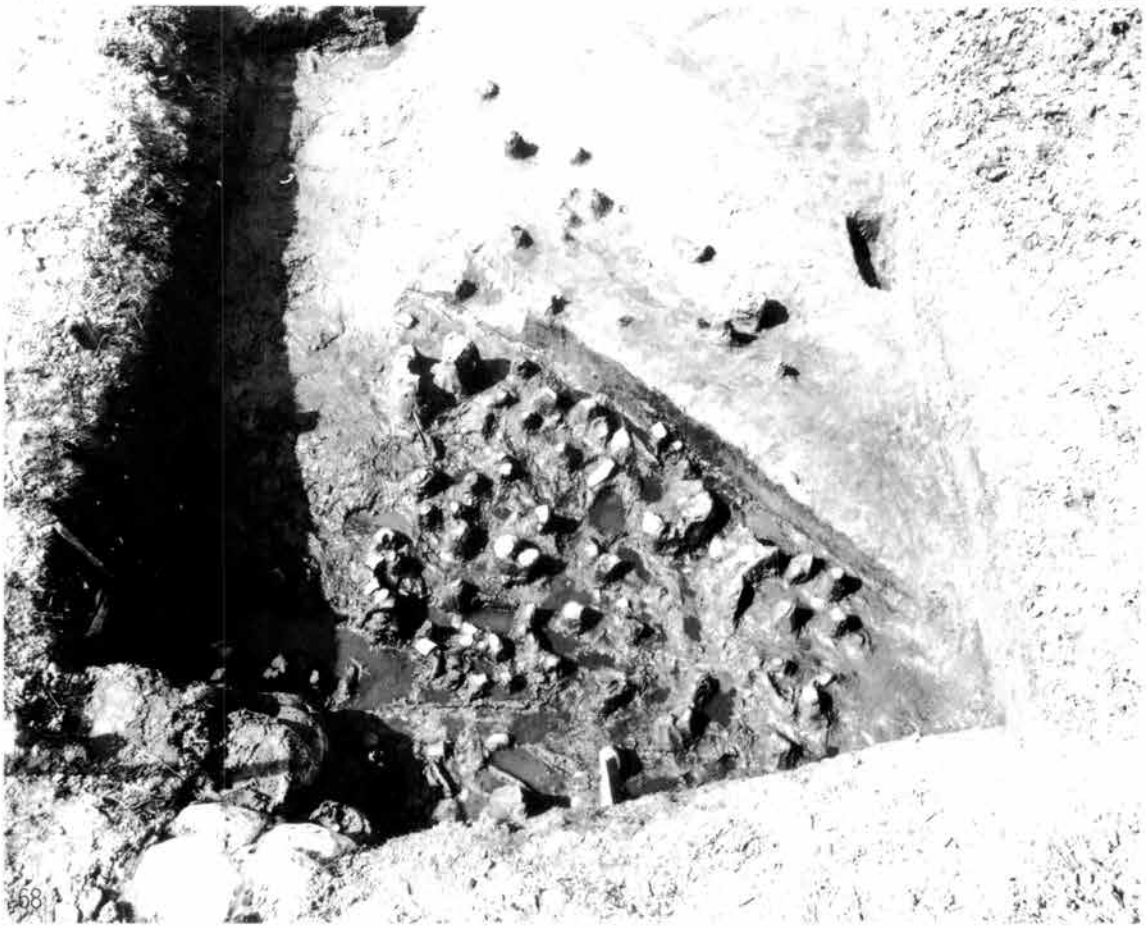


56　遺物包含層上層
（N−1.2G.）
57　遺物包含層下層
（N−1.2G.）

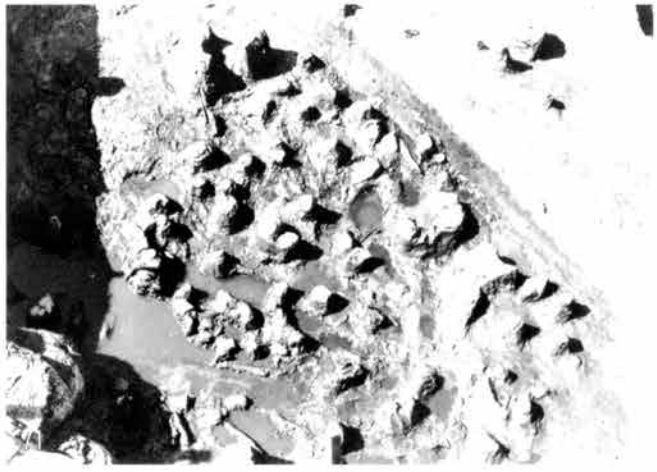


58　N－1号溝
59　N－1号土坑
60　N－4号土坑
61　土器出土状況（N－2G.）
62　木製品出土状況（N－4G.）

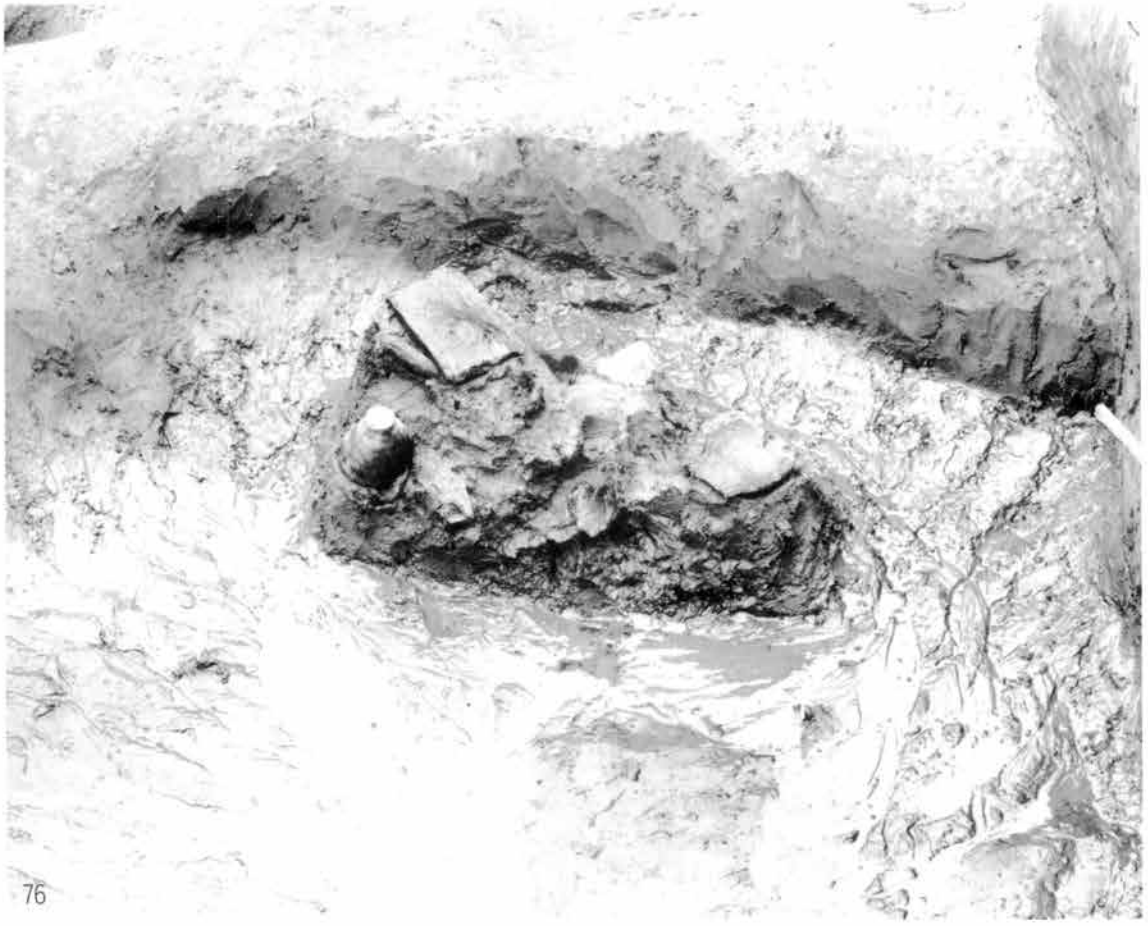
63　N区県道横断部分
64　N－11，13号土坑、
　　N－11号溝
65　N－12号土坑
66　N－12号溝
67　N調査区柱穴
　　（N－0G.Pit12）



68　N－1号溝、N－2号土坑土器出土状況
69　N－3号溝土器出土状況



70　N－2号土坑
　　木製品等出土状況
71　N－2号土坑
　　土器出土状況
72　N－2号土坑
　　石器出土状況
73　N－2号土坑
　　木製品等出土状況
74　同上



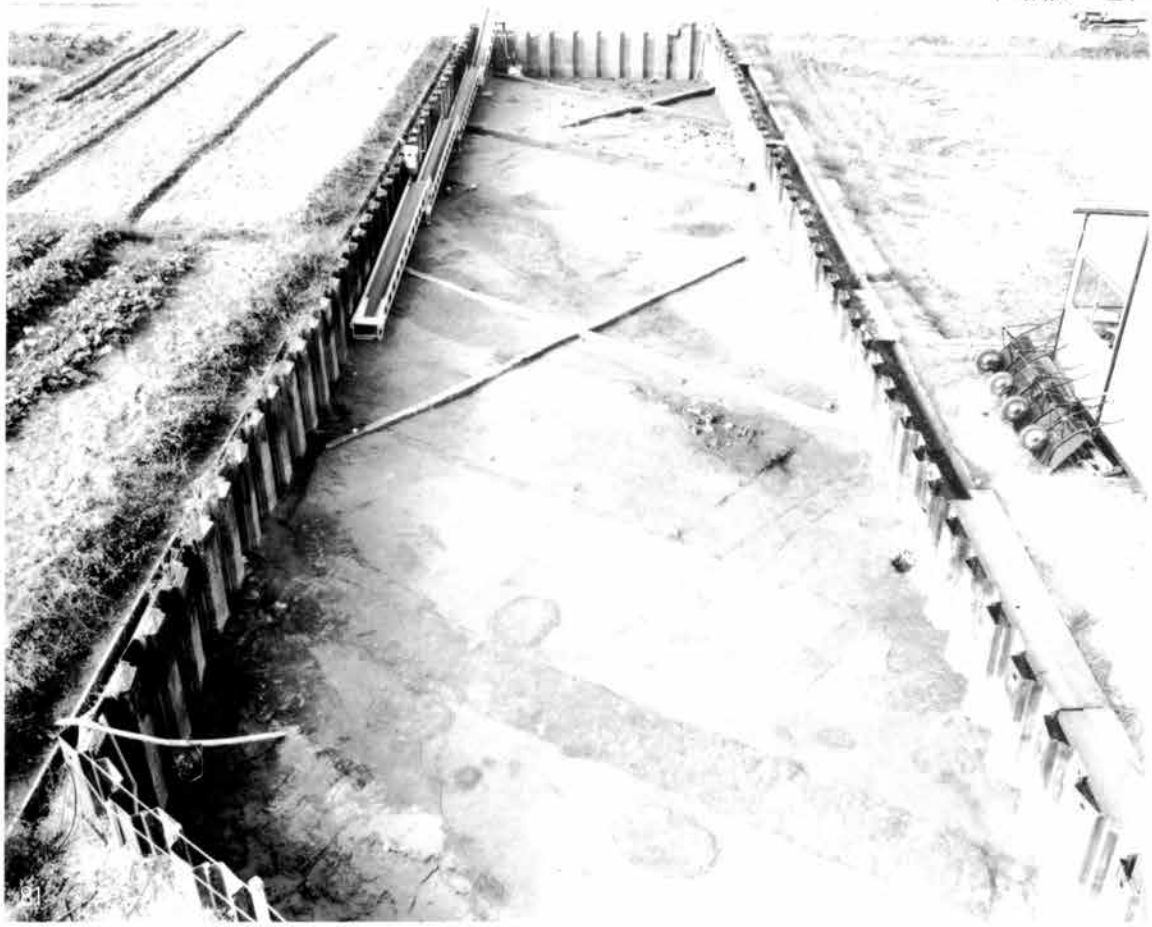
75　N－2, 3号土坑、
　　N－3号溝
76　N－2号土坑
　　鍬未製品出土状況

77

77　N－1，3号溝、
N－2，3号土坑
覆土断面

78　N－2号土坑
完掘状況

79　V区全景
（南東より）
80　V区全景
（北西より）

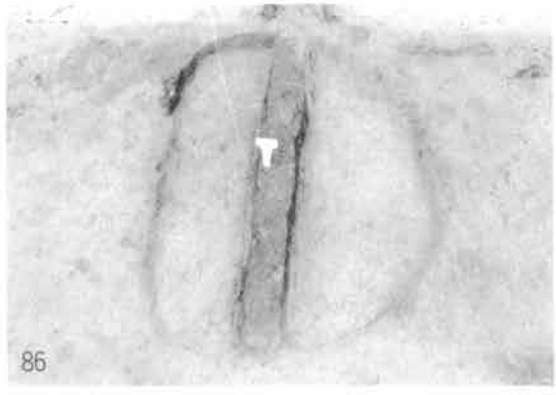


81 V区遺構検出状況
82 同上

83

84

85

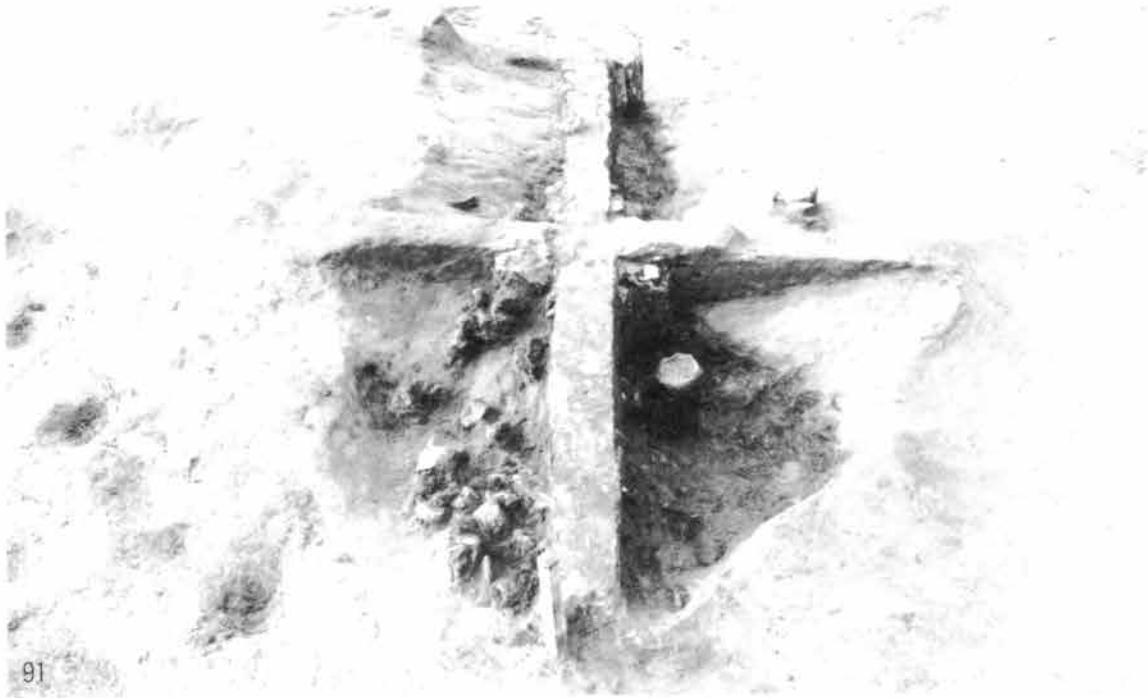

86

87

88

89

83　V－1号土坑
　　遺物出土状況
84　V－1号土坑
85　V－2号土坑
86　V－3号土坑
87　V－4号土坑
88　V－6号土坑
89　V－7号土坑

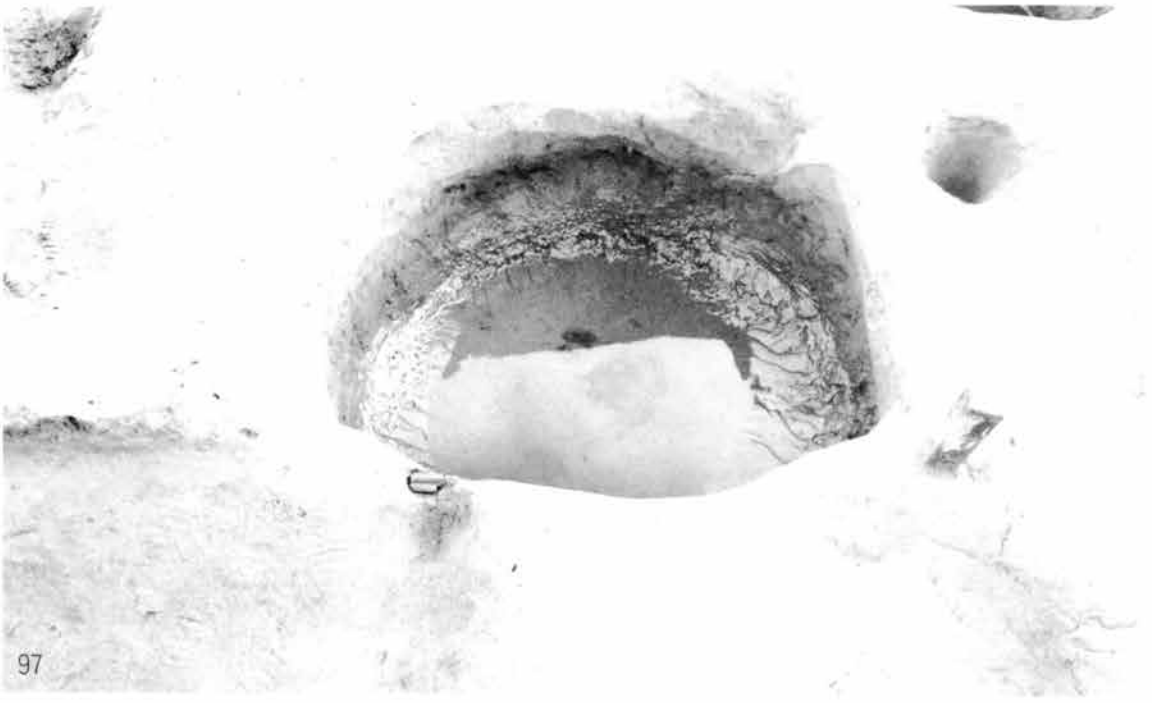


90　V－5号土坑
　　（検出面）
91　同上
　　（上部）
92　同上
　　（遺物出土状況）

93　V－8号土坑検出面
（手前マーク四蝟鏡、奥勾玉[386]）

94　V－8号土坑
（右マーク四蝟鏡、出出土位置）

95　四蝟鏡出土状況
（V－8号溝検出面）

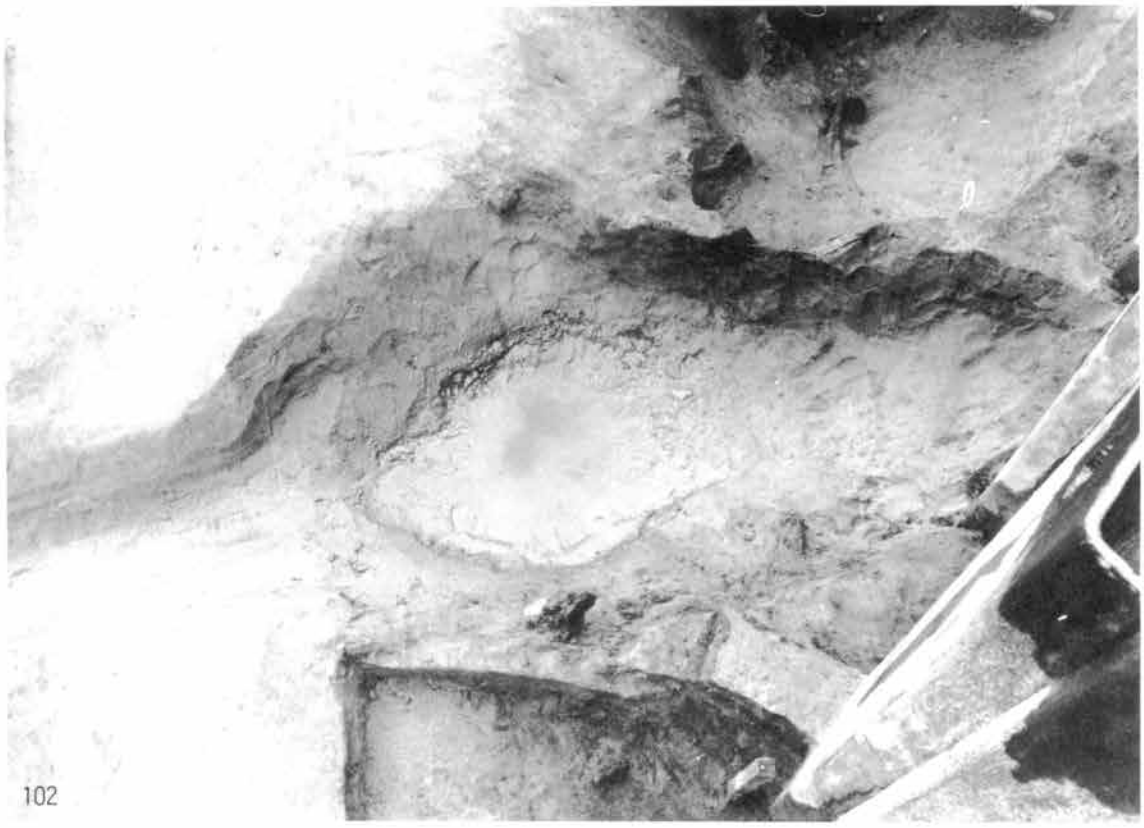


96　V－12号土坑
（覆土断面）
97　V－12号土坑
98　磨製石剣出土状況
（V－12号土坑脇）

99

100

101

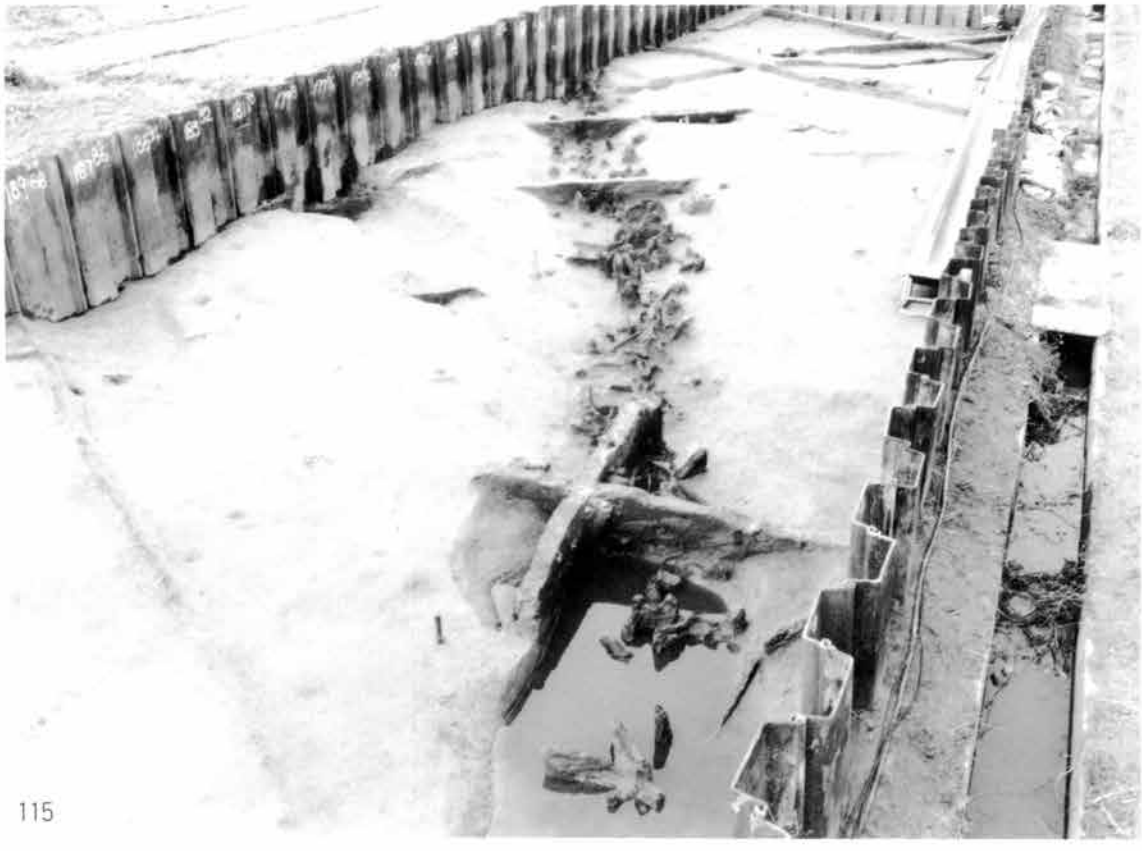

102

99　V－11号土坑
100　同上
101　V－13号土坑
102　V－15号土坑

103　V－1号溝
104　V－2号溝

105　V－3号溝
106　V－4号溝
107　V－7号溝

108　V－5号溝（黒褐色粘質覆土除去段階）
109　同上　　（遺物出土状況）
110　同上　　（遺物出土状況）
111　V－5号溝（下部）
112　同上　　（遺物出土状況）
113　同上　　（遺物出土状況）



114　V－5号溝全景
115　同上

116　V－5号溝杭列
出土状況

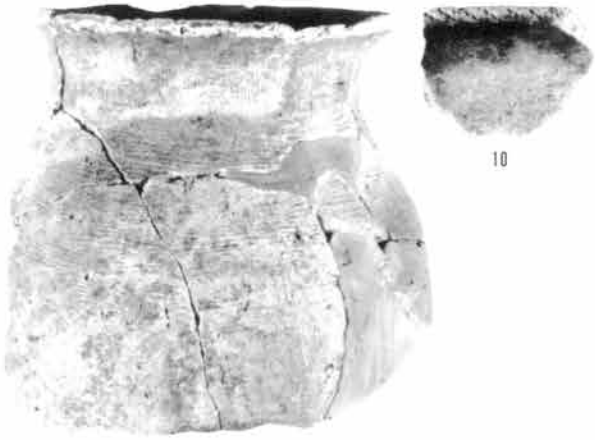
117　同左
118　同左

7

8

22

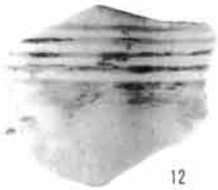
1


9

10

3

11


12

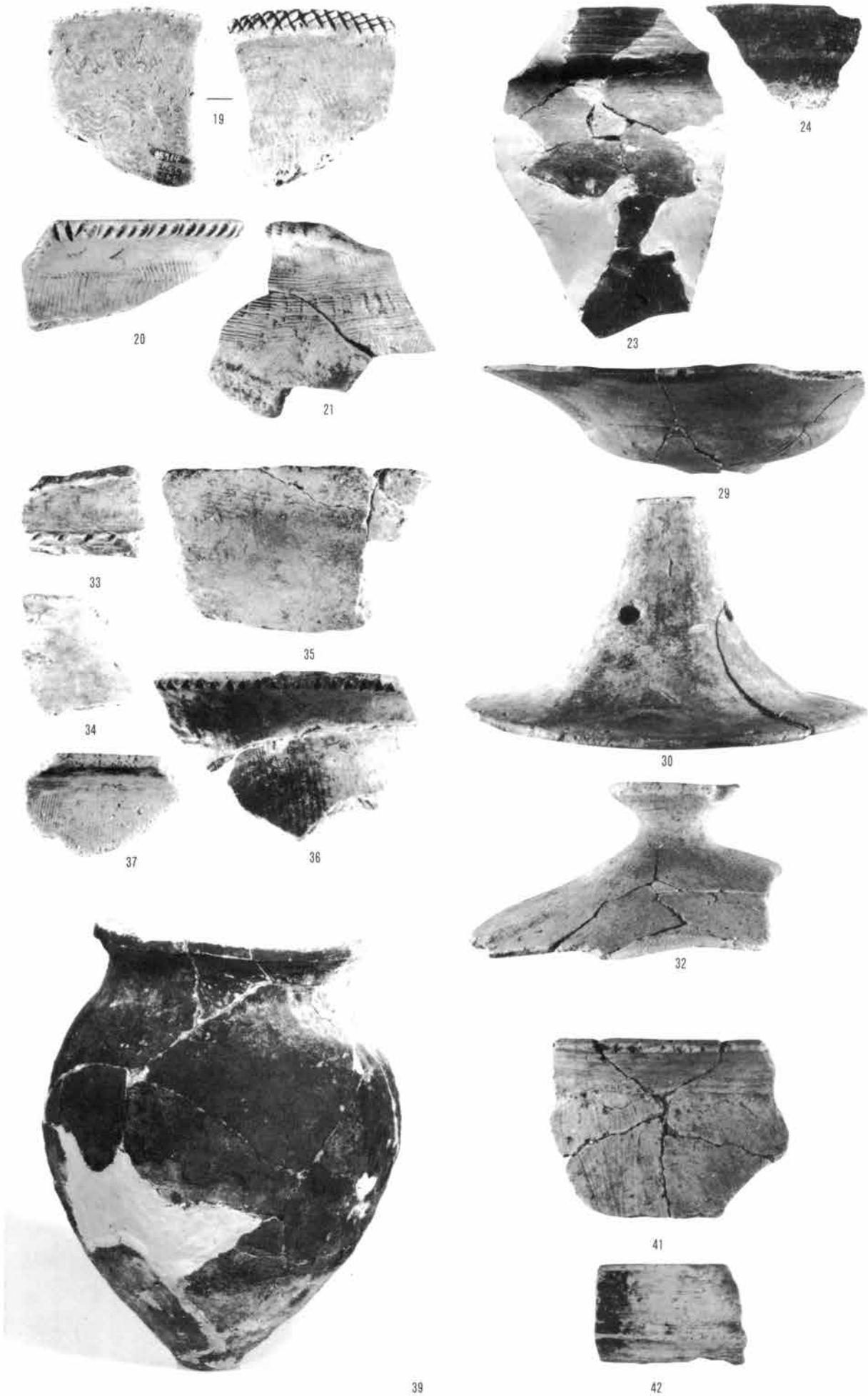
13

15

17

18

Ⅰ−1号土坑
（1, 3）
Ⅰ−8号土坑
（7）
Ⅰ−9号土坑
（8, 9）
Ⅰ−10号土坑
（10, 11）
Ⅰ−11号土坑
（12, 13）
Ⅰ−12号土坑
（15, 17, 18）



Ⅰ－13号土坑
（19～21）
Ⅰ－16号土坑
（23，24，29～32）
Ⅰ－17号土坑
（33～36）
Ⅰ－18号土坑
（37）
Ⅰ－2号井戸
（39，41，42）

Ⅰ調査区（Ⅰ－4号溝出土土器(1)）

44

55

59

63

66

79

106

116

127

133

134

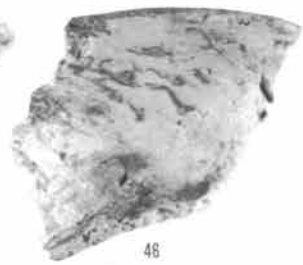
100

151

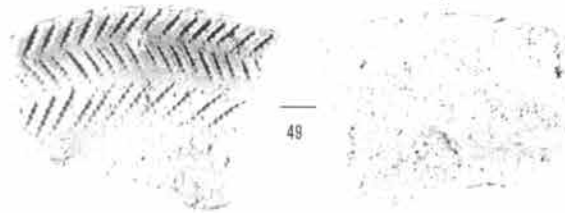
165

166

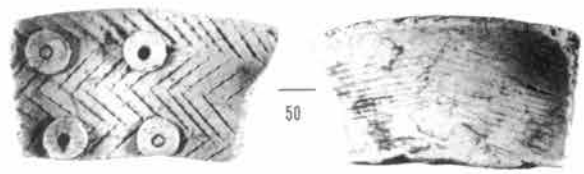
45

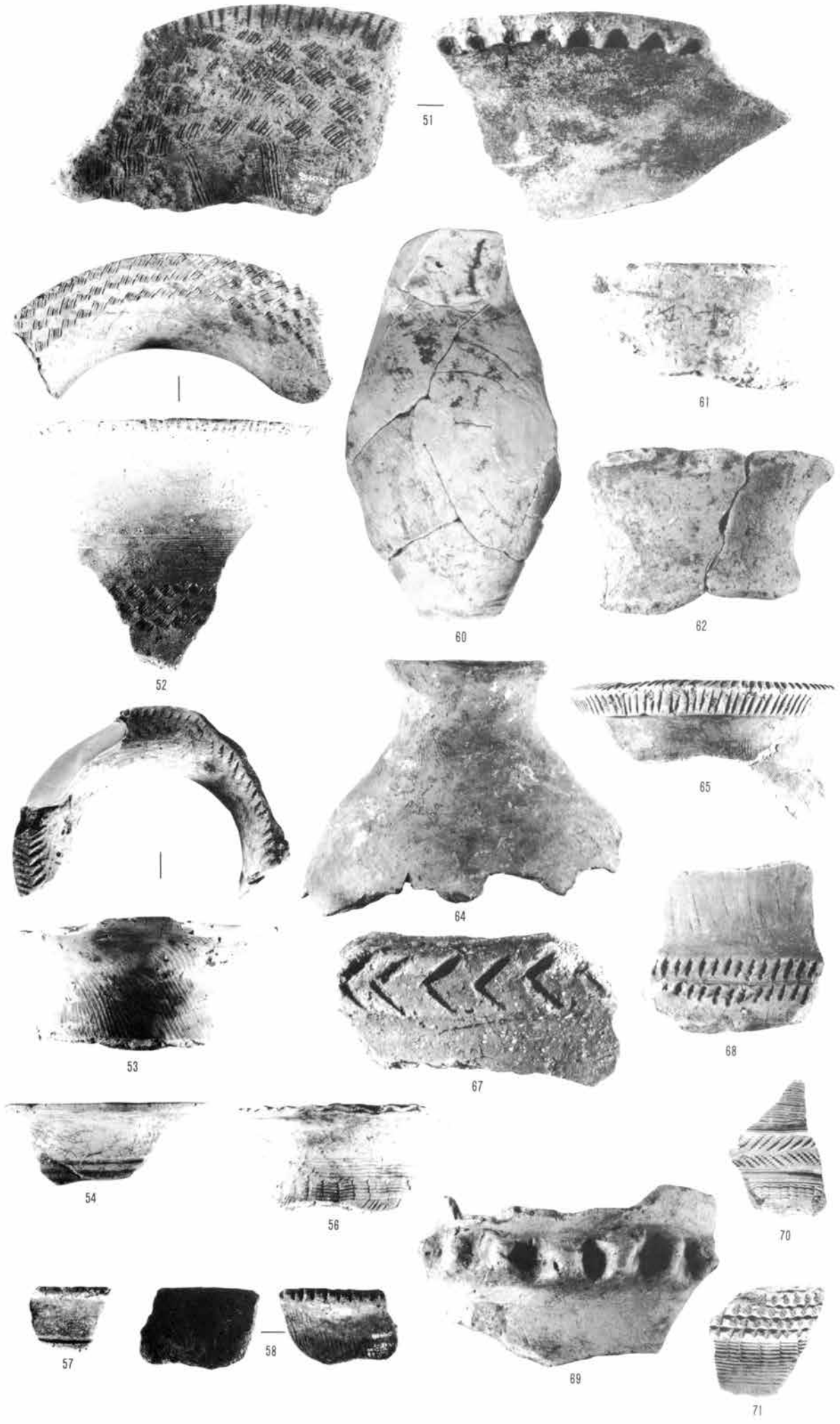

46

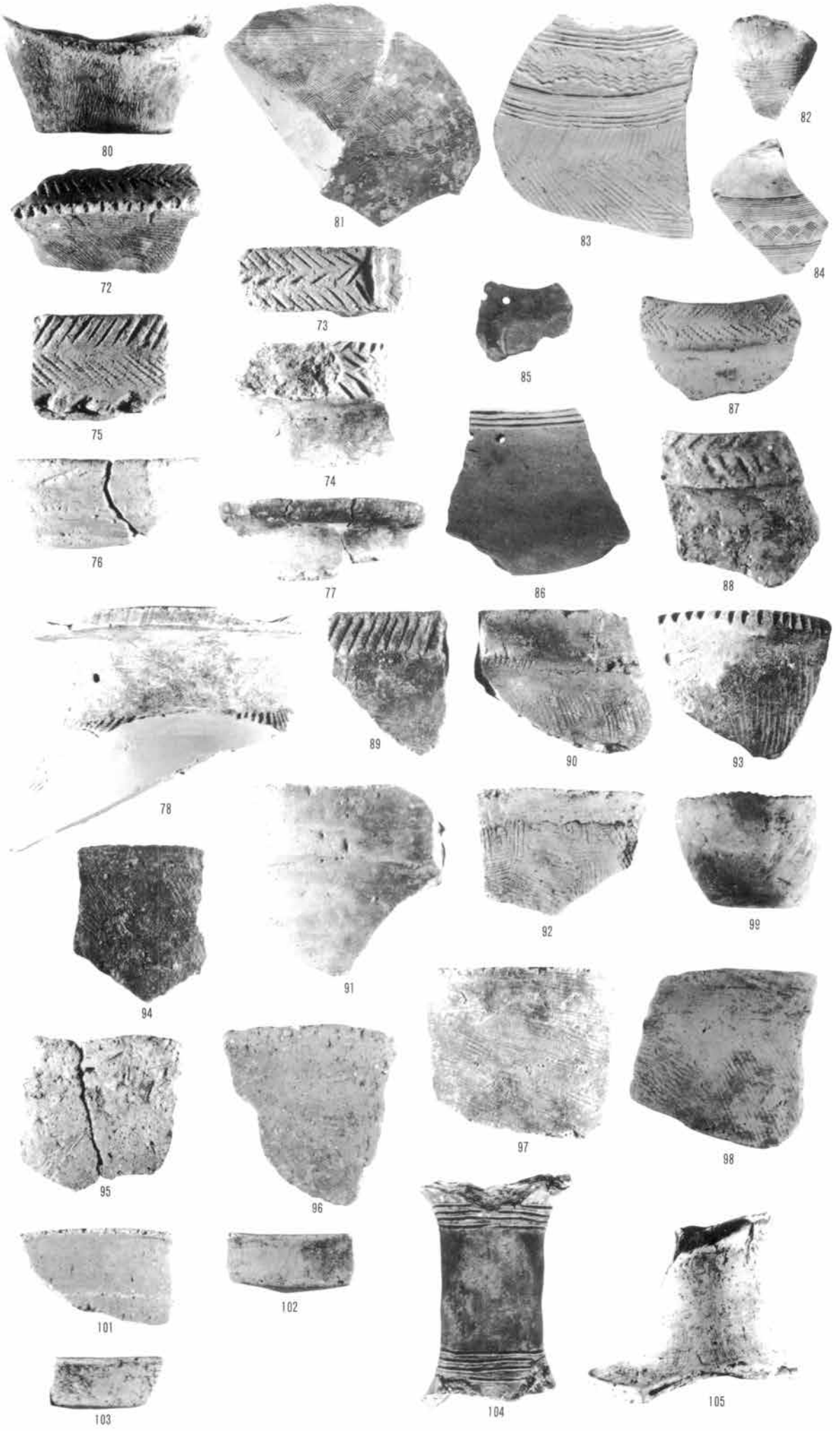
47


49

48

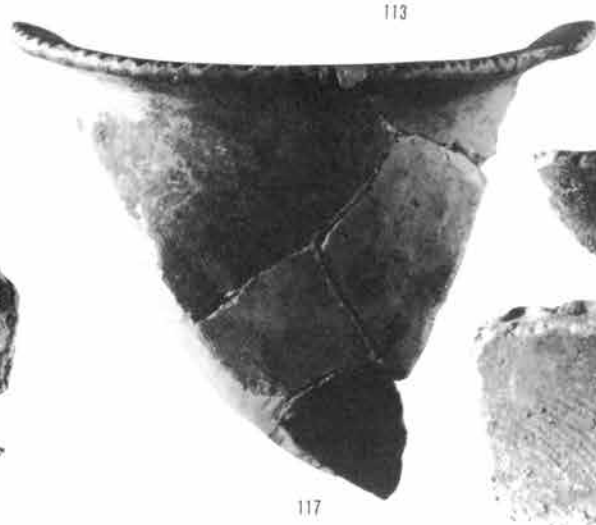

50

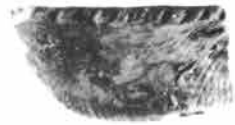

51
52
53
54
56
57
58
60
61
62
64
65
67
68
69
70
71

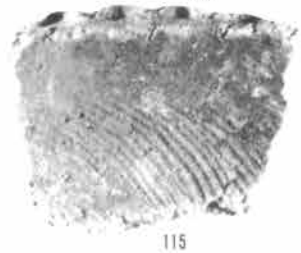

80
81
82
83
84
72
73
85
87
75
74
86
88
76
77
78
89
90
93
94
91
92
99
95
96
97
98
101
102
103
104
105

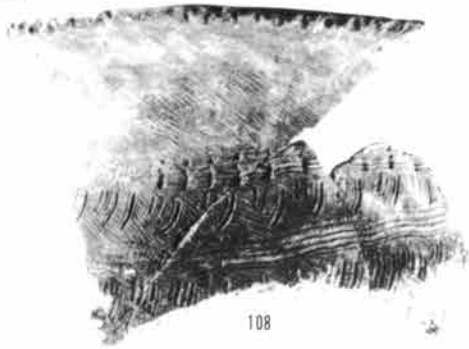
107

113


117


114

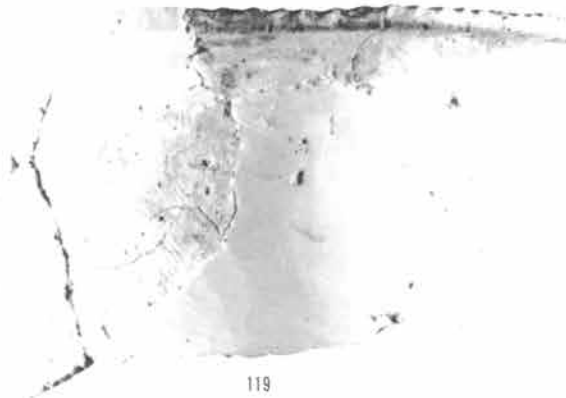

115

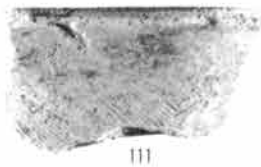

108

118

109

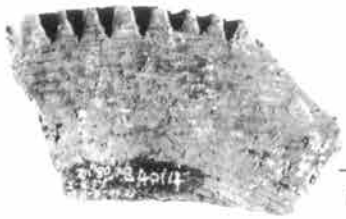
110


119


111

112

120


121

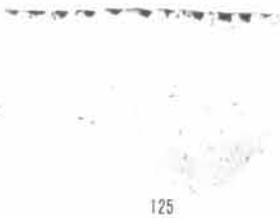
122

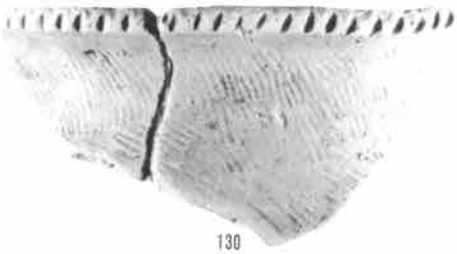
123

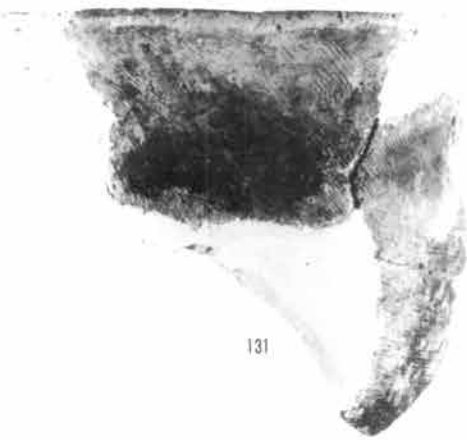
124

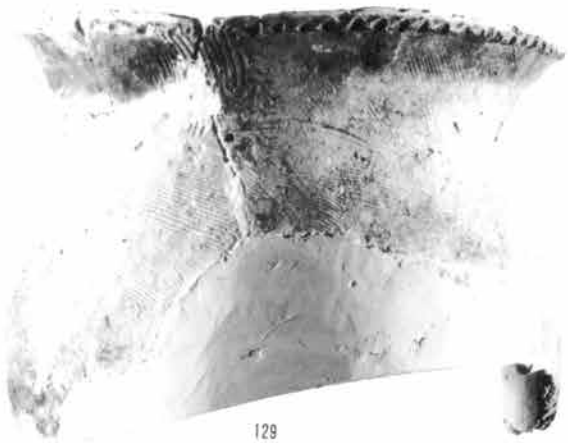
128

126

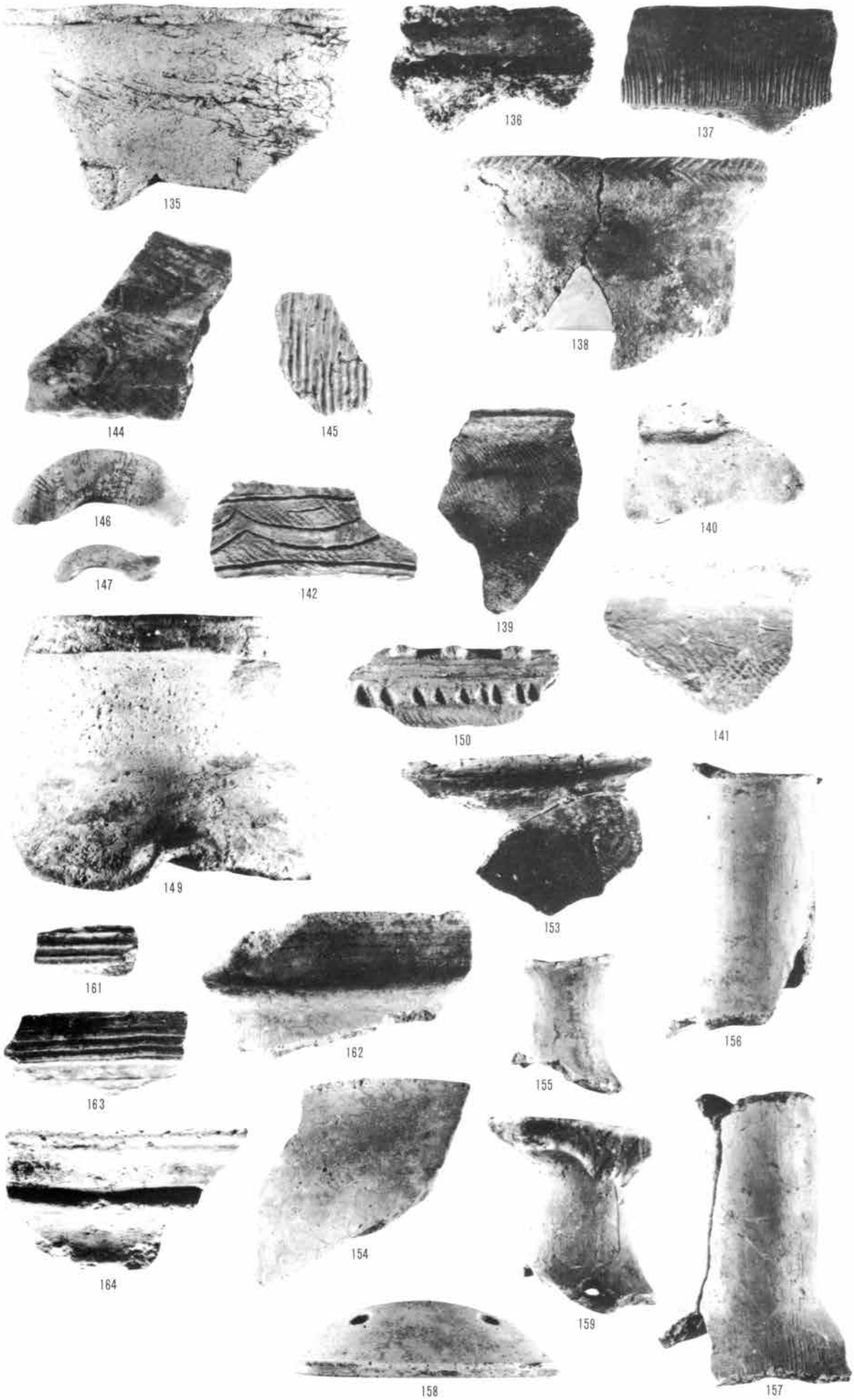

125

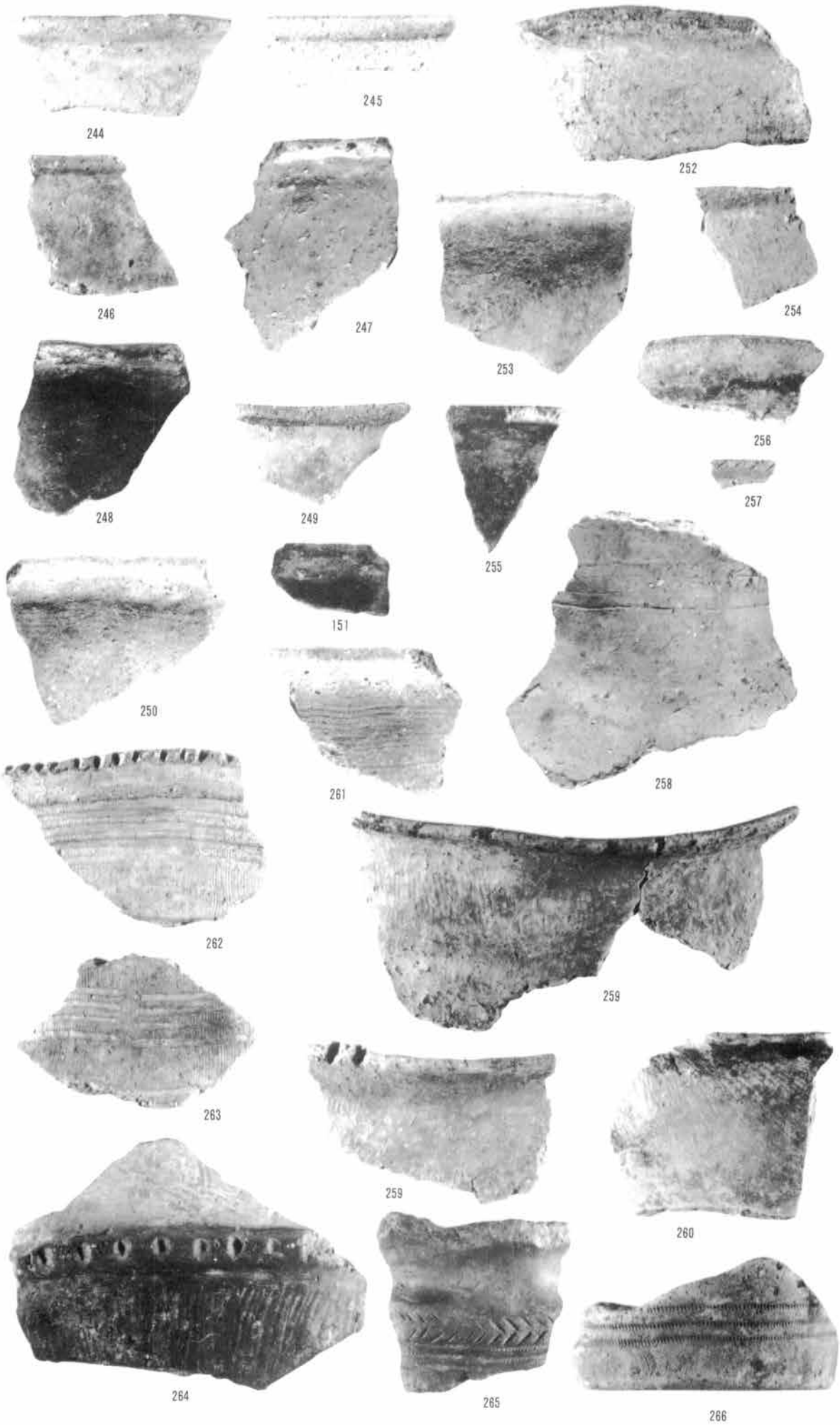

130


131


129

132


135
136
137
138
144
145
146
147
142
139
140
141
150
149
153
161
162
155
156
163
154
164
159
158
157


244
245
252
246
247
253
254
248
249
255
256
257
151
250
261
258
262
259
263
259
260
264
265
266

275

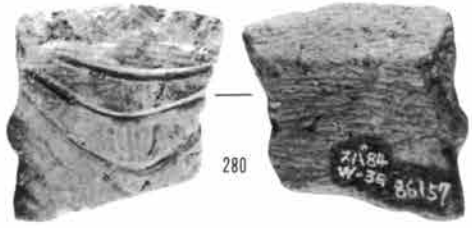
276

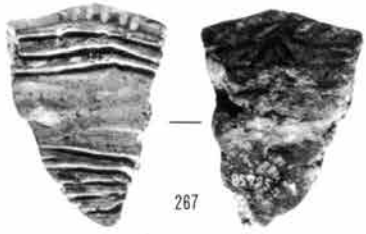
277

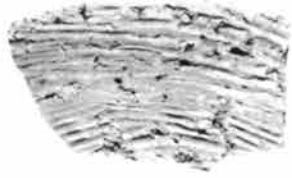
267

279

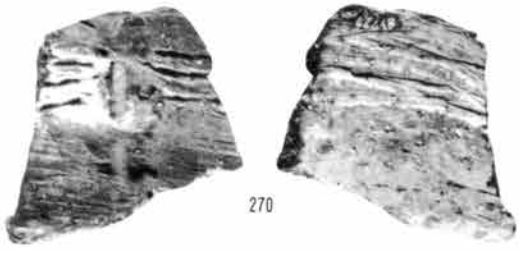
268


280


267


278

281


270

274

283

271

272

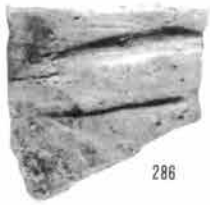
273

282

J,W 調査区（遺物包含層出土土器(3)）

285

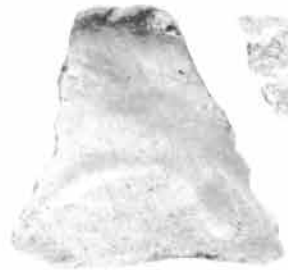
288



286

287

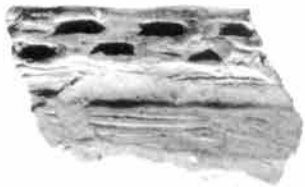
290



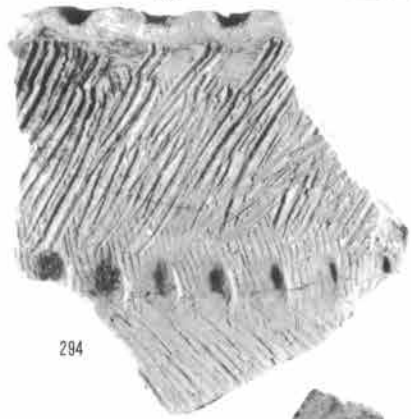
291

292

289



293



294

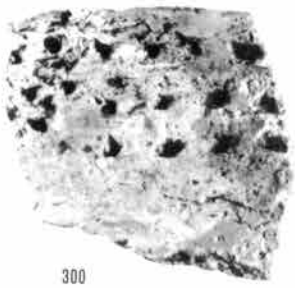
295

299

296

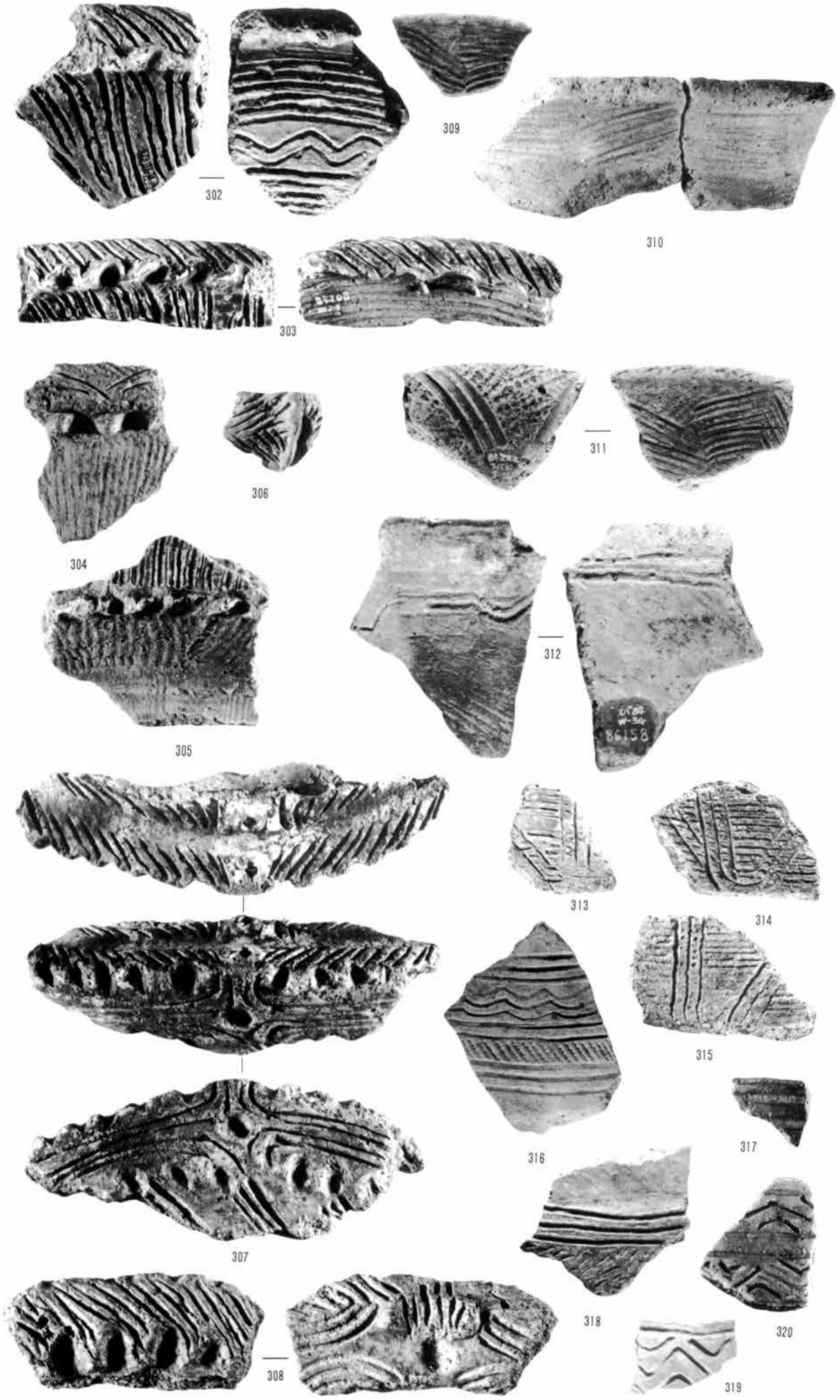
297

298

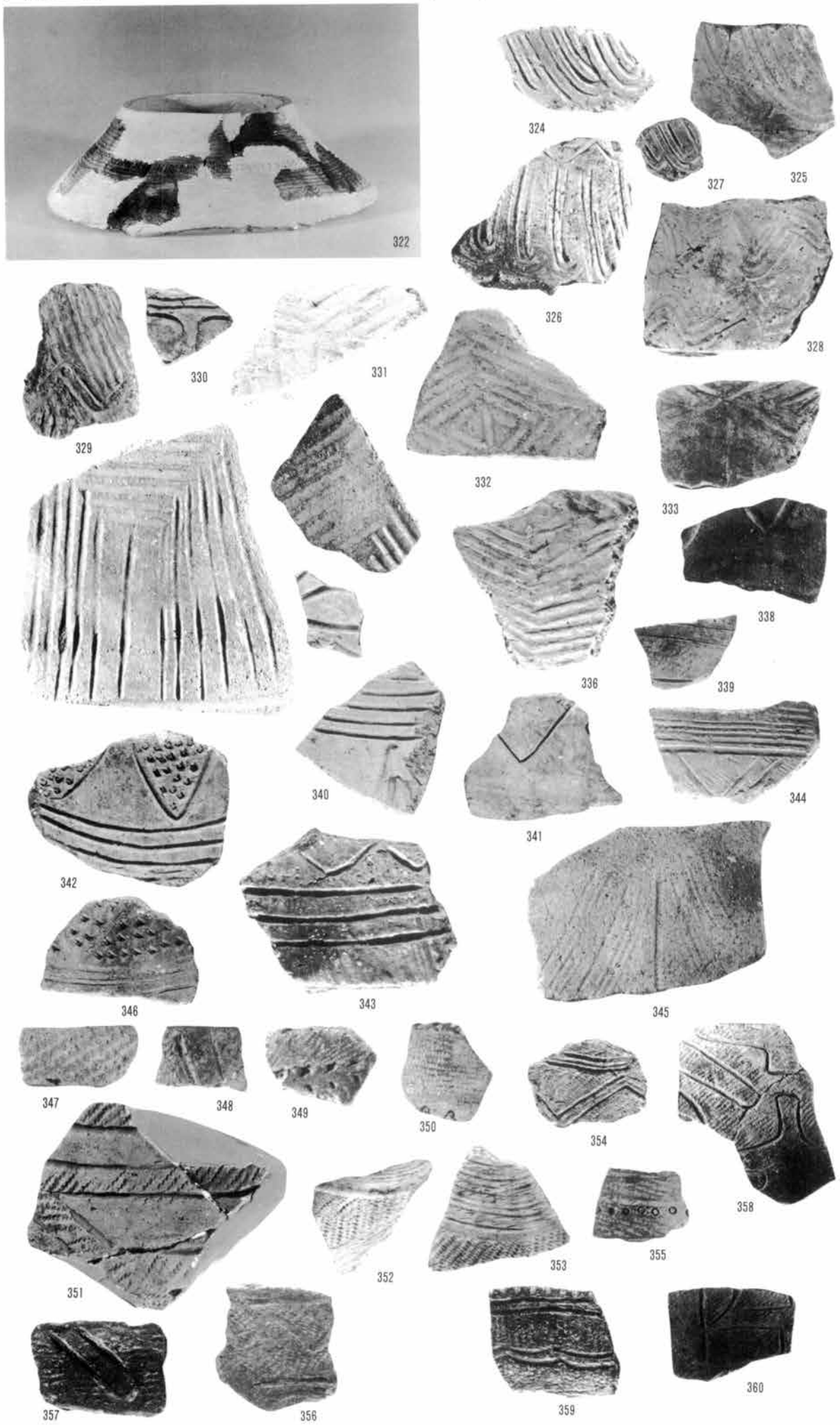


300

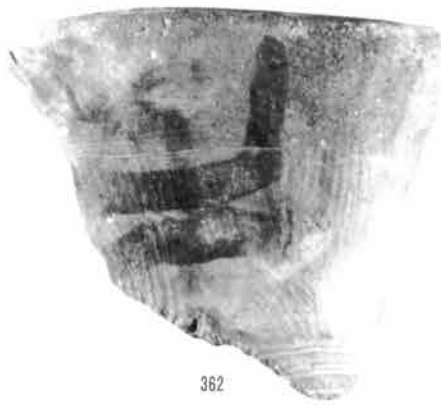
301

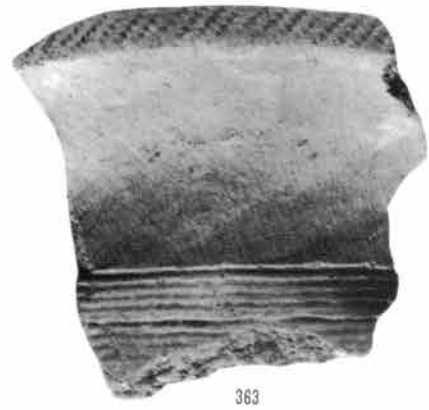

302
309
310
303
306
311
304
305
312
313
314
315
316
317
307
318
320
308
319

J,W 調査区（遺物包含層出土土器(5)）

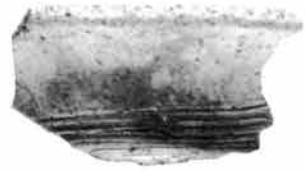


361

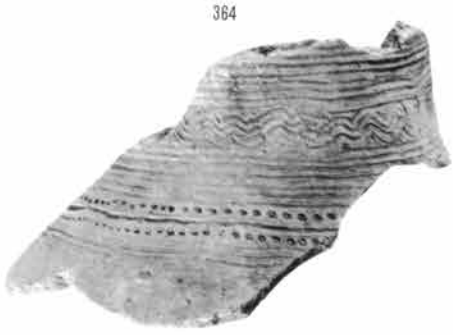

362


363

364


365

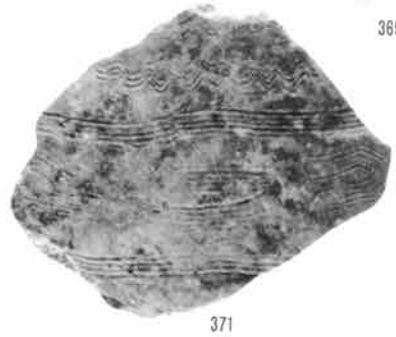
366


367

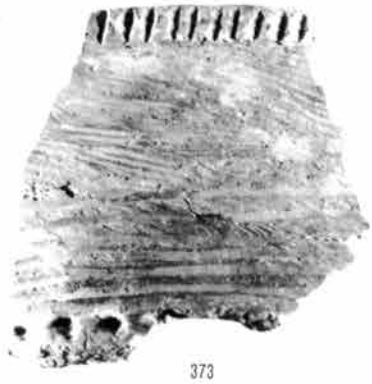
368

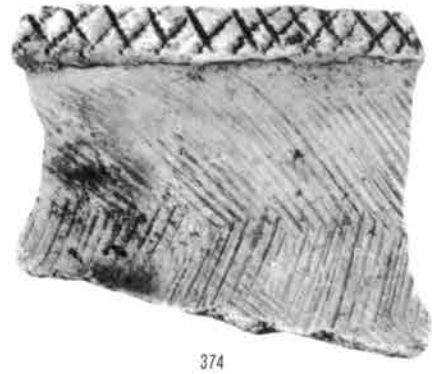
369

370

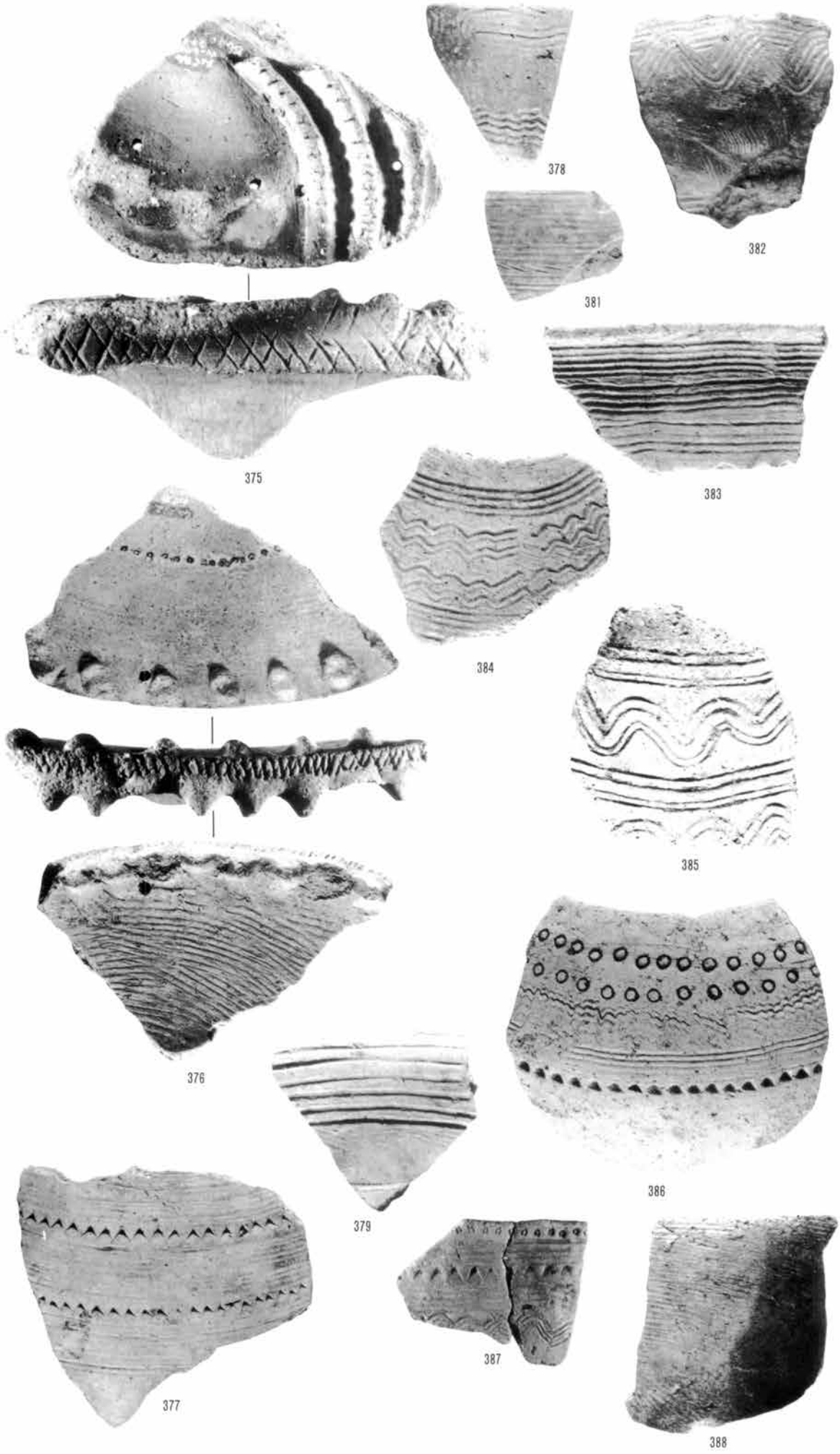

371

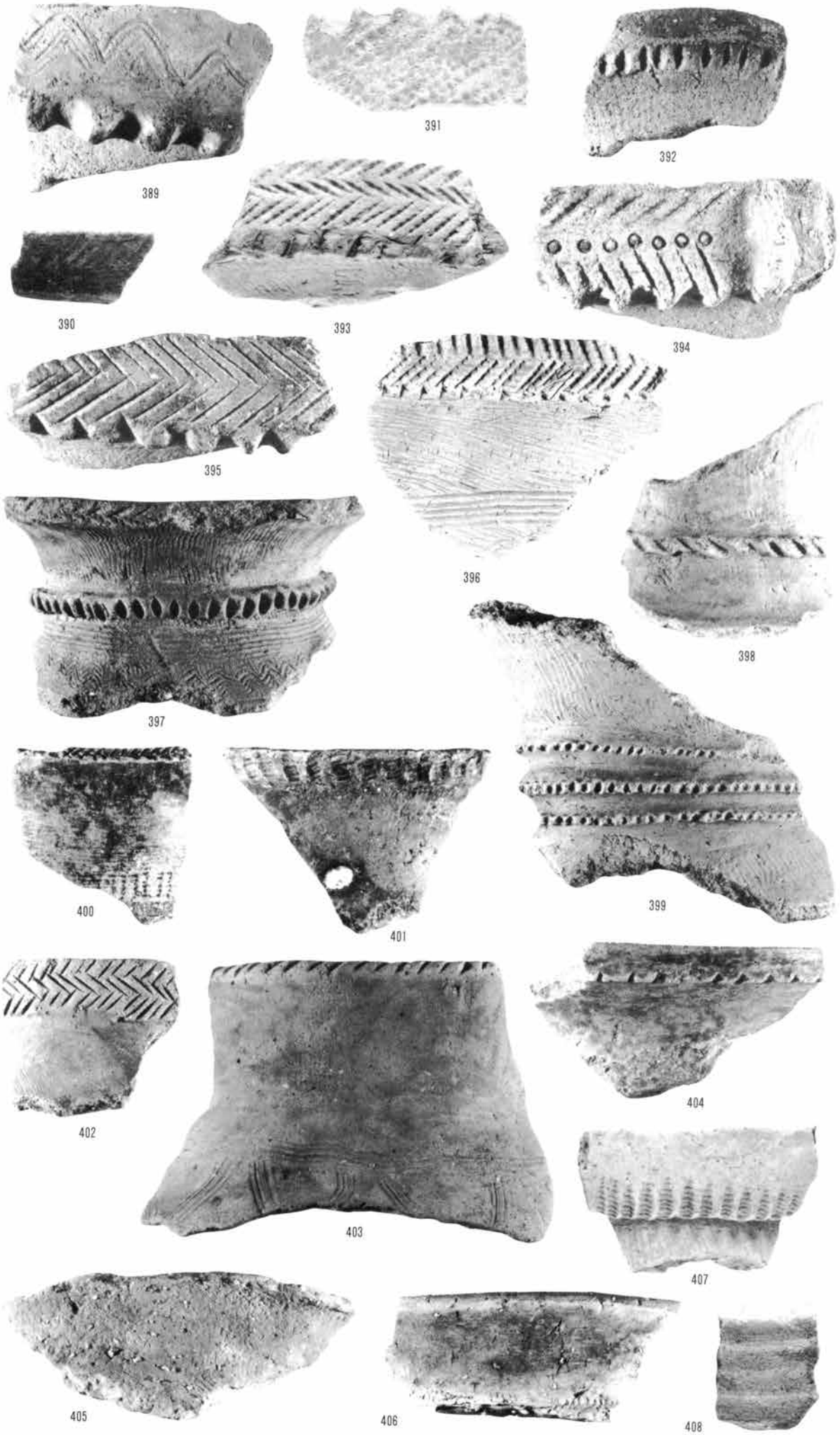
372


373

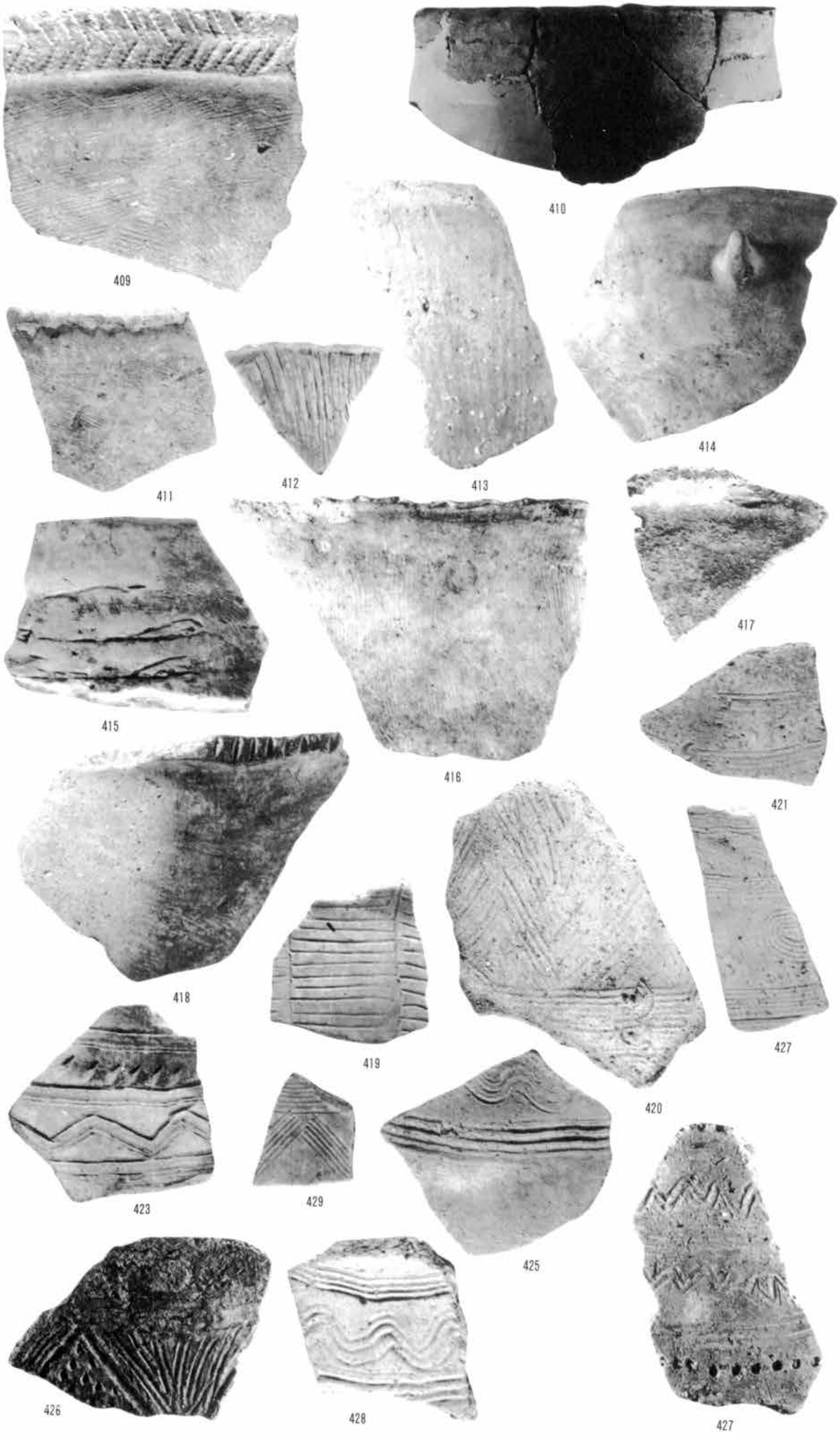

374

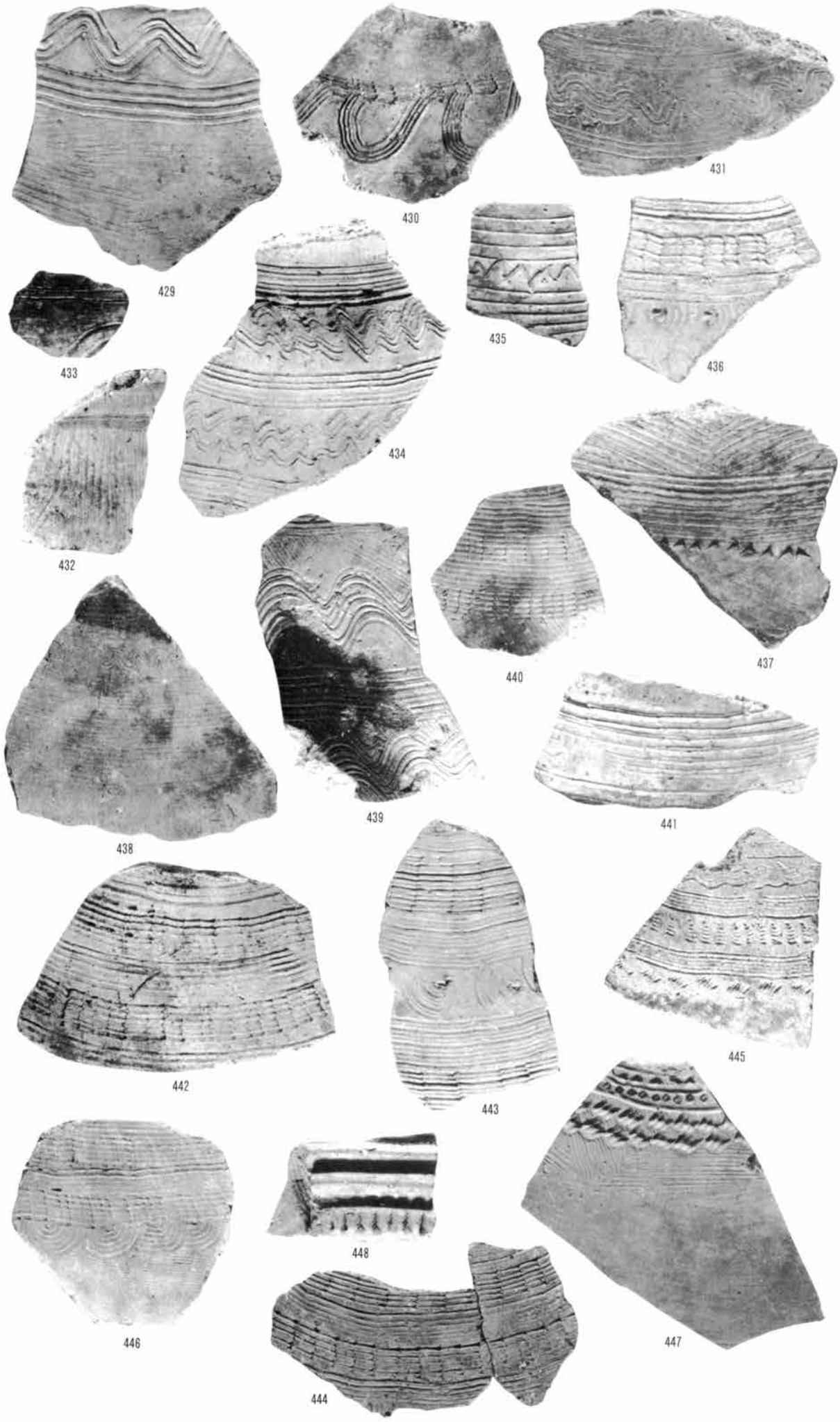
J,W 調査区（遺物包含層出土土器(7)）

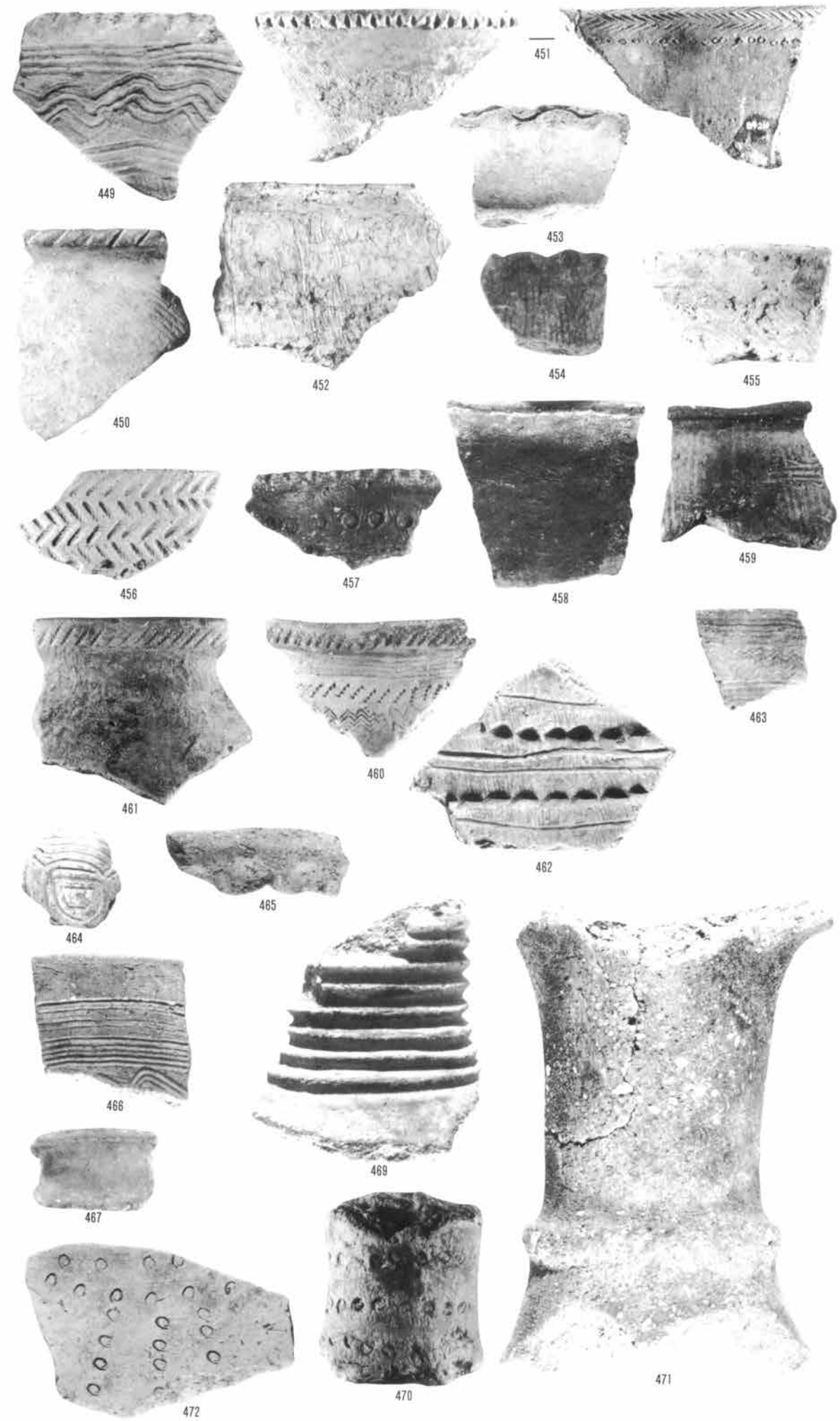


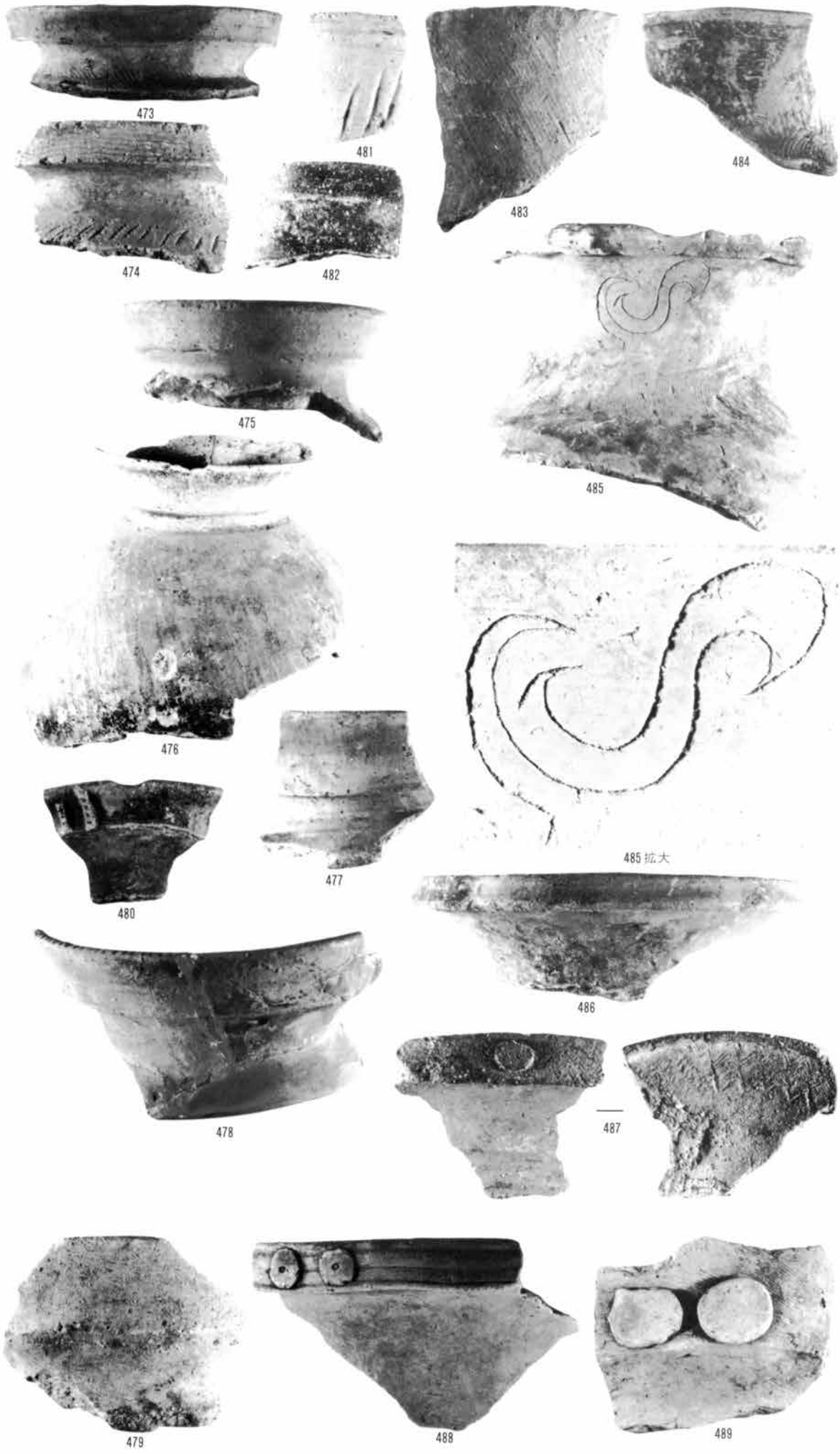

389
391
392
390
393
394
395
396
397
398
399
400
401
402
403
404
405
406
407
408

J,W 調査区（遺物包含層出土土器(9)）




429
430
431
432
433
434
435
436
437
438
439
440
441
442
443
444
445
446
447
448

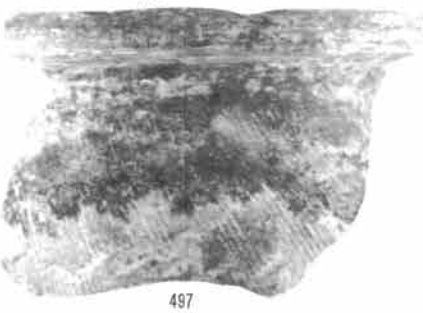

449
451
453
450
452
454
455
456
457
458
459
461
460
463
462
464
465
466
469
467
471
472
470


473
474
475
476
477
478
479
480
481
482
483
484
485
485 拡大
486
487
488
489

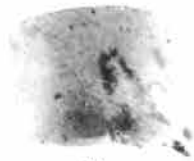
490

493

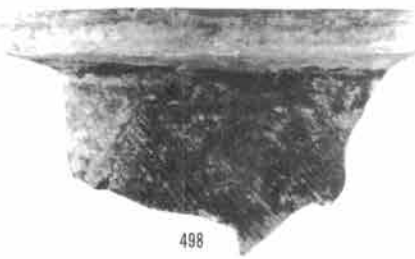
496


497

491


492

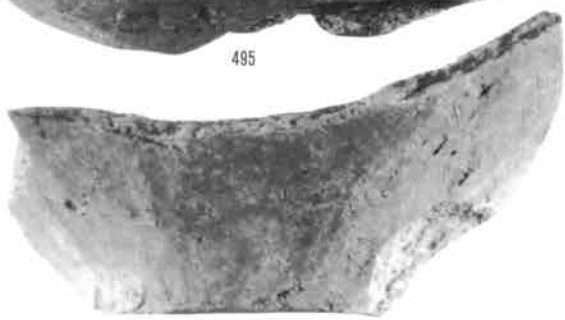
494


498

495

499

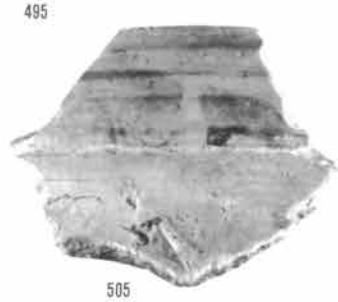
501


495

500

503

502


505

506

508

507

509

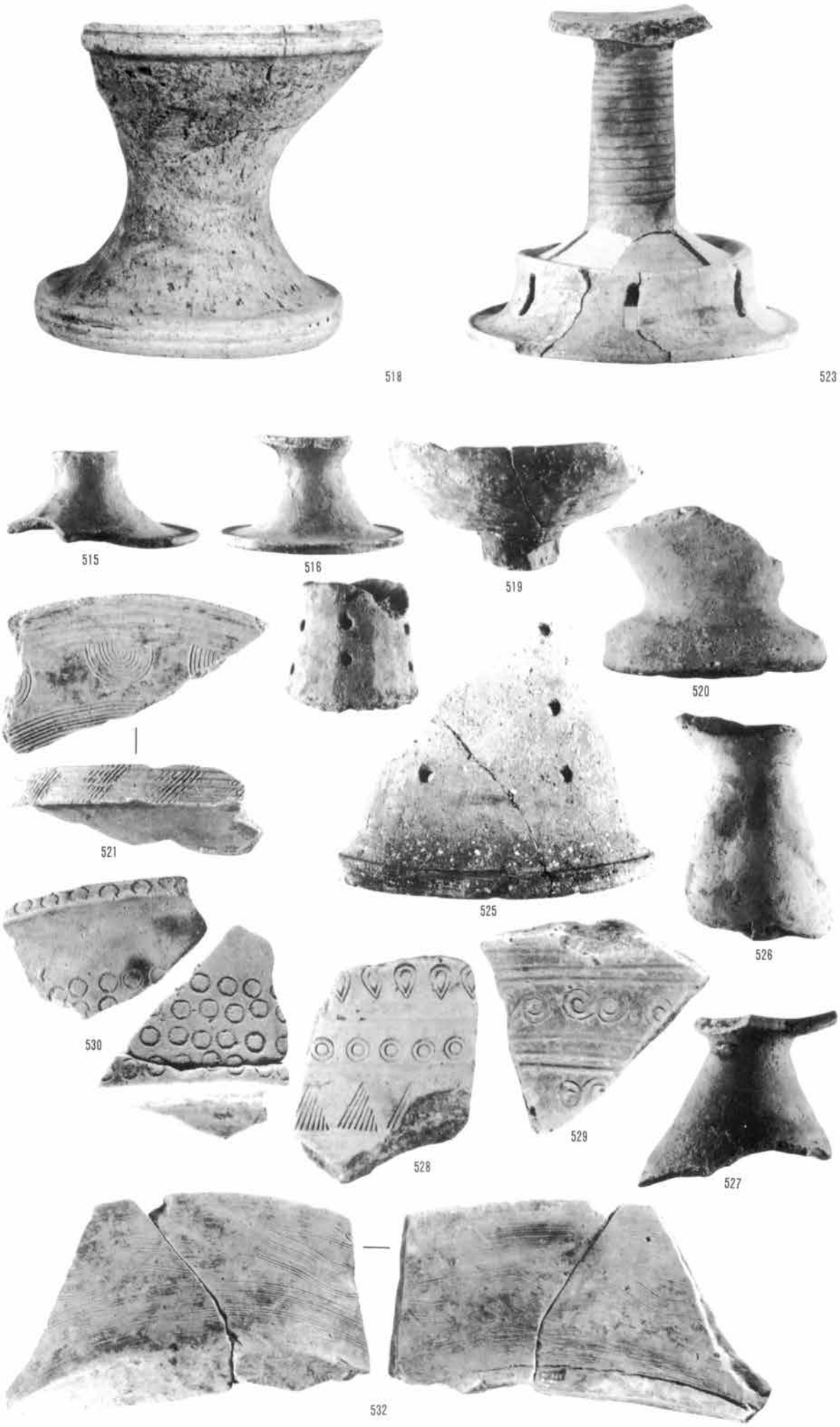
510

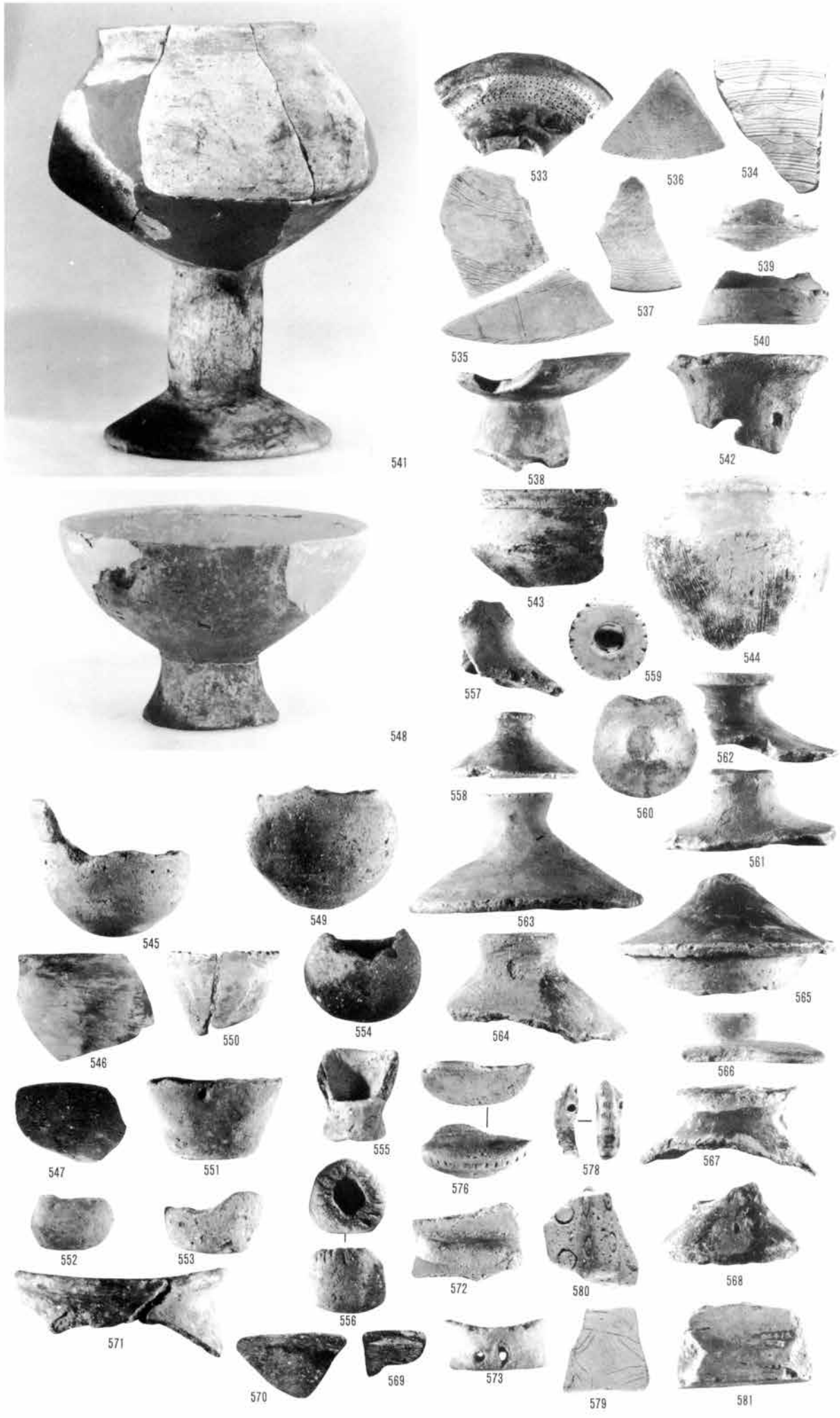
511

512

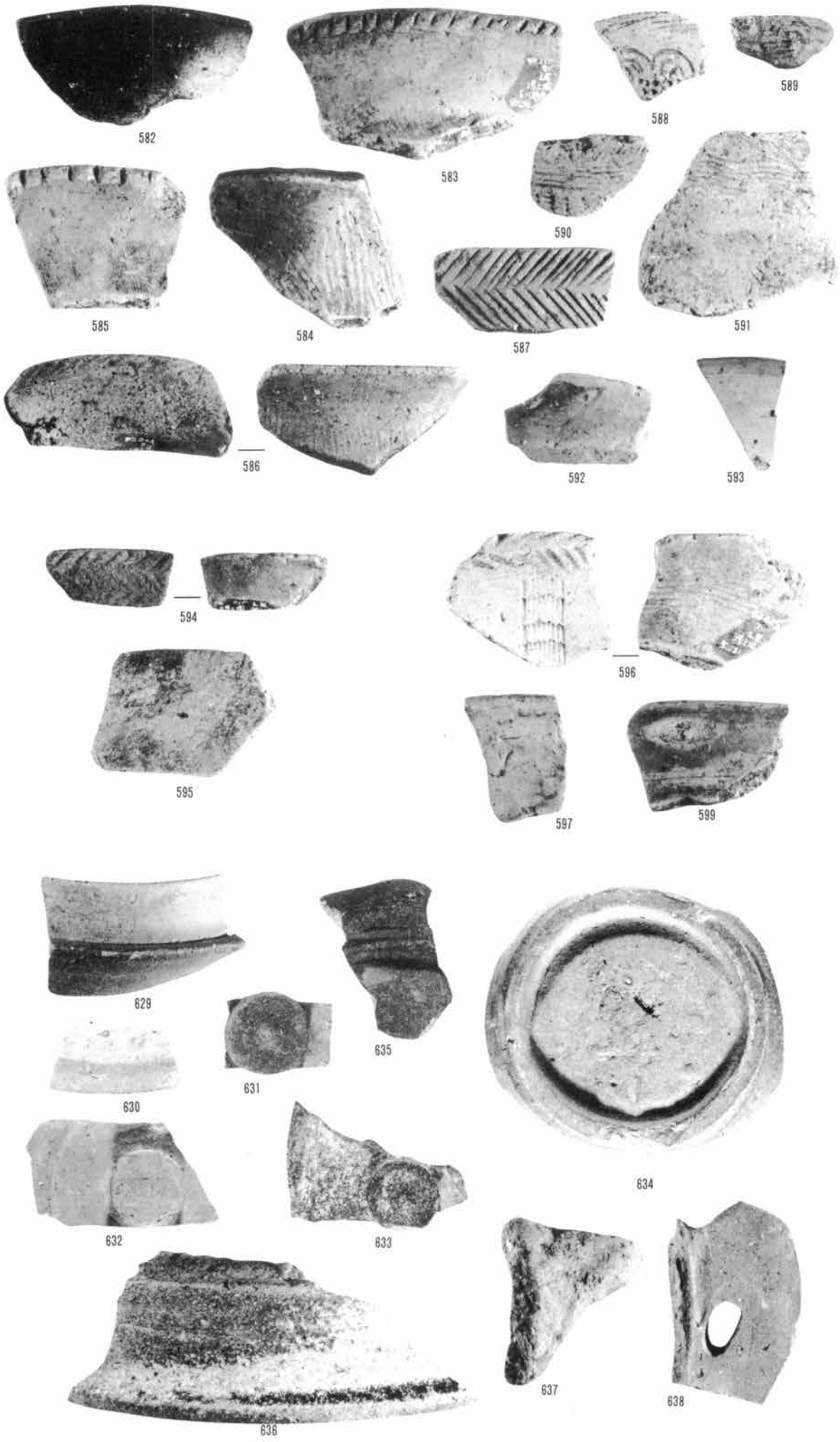
518

J,W 調査区（遺物包含層出土土器(15)）

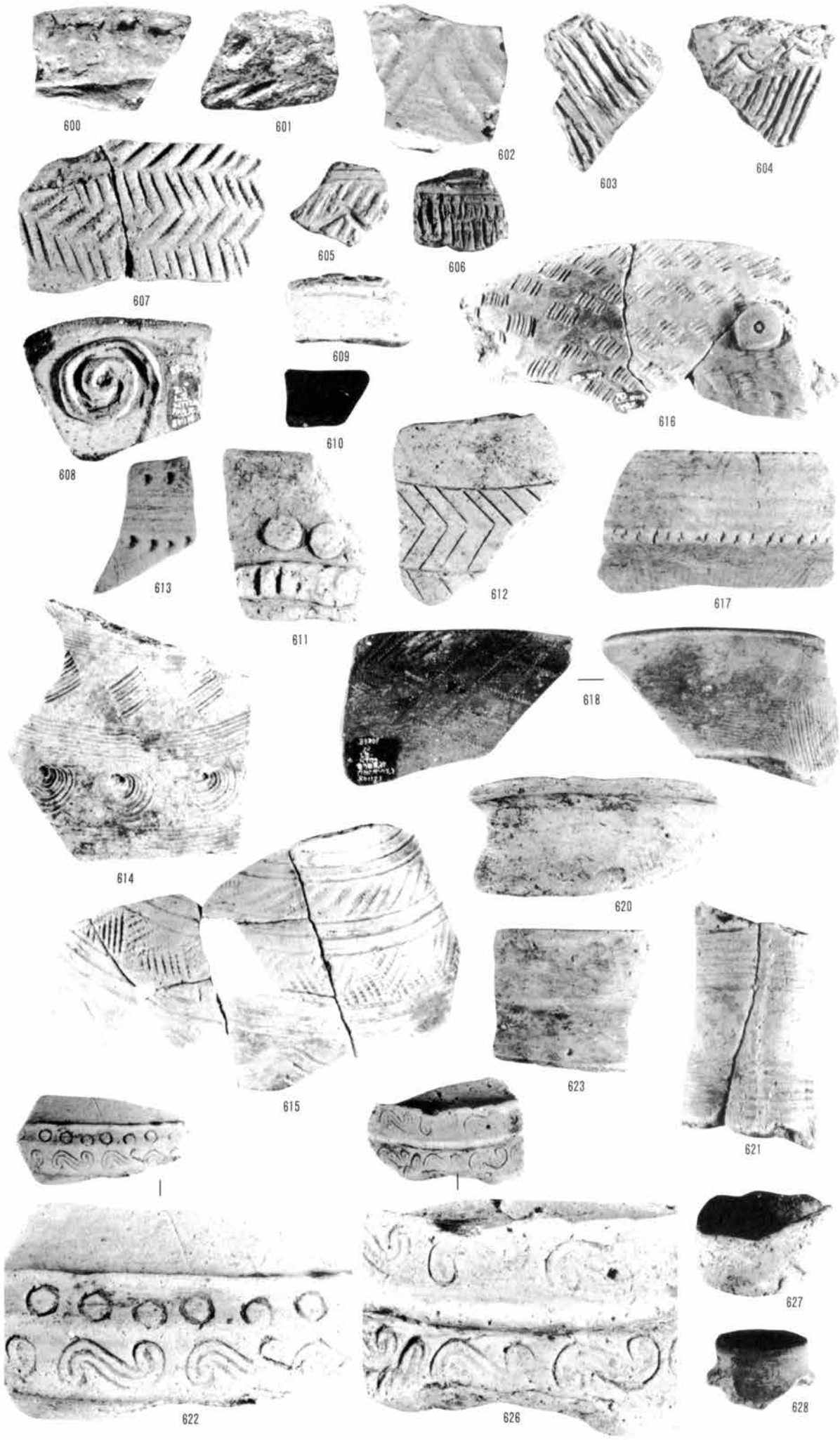



541
548
533
536
534
539
537
535
540
538
542
543
544
559
557
562
558
560
561
563
549
545
565
546
550
554
564
566
547
551
555
576
578
567
552
553
572
580
568
556
571
570
569
573
579
581

L調査区（土坑、遺物包含層出土土器）



L－1号土坑
（582～593）
L－2号土坑
（584，595）
L－3号土坑
（596，597，599）
L区遺物包含層(1)
（629～638）


600
601
602
603
604
605
606
607
608
609
610
611
612
613
614
615
616
617
618
620
621
622
623
626
627
628

N調査区（N－2号土坑出土土器(1)）

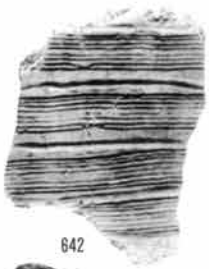
646

656

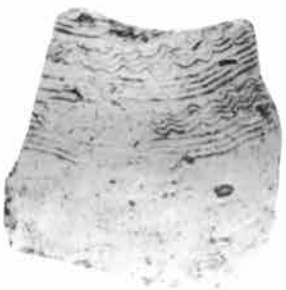
653

687

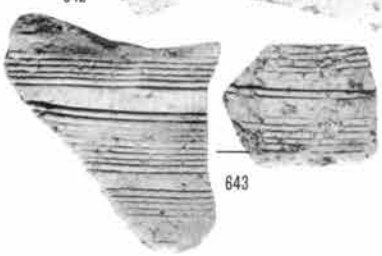
655



642



644



643

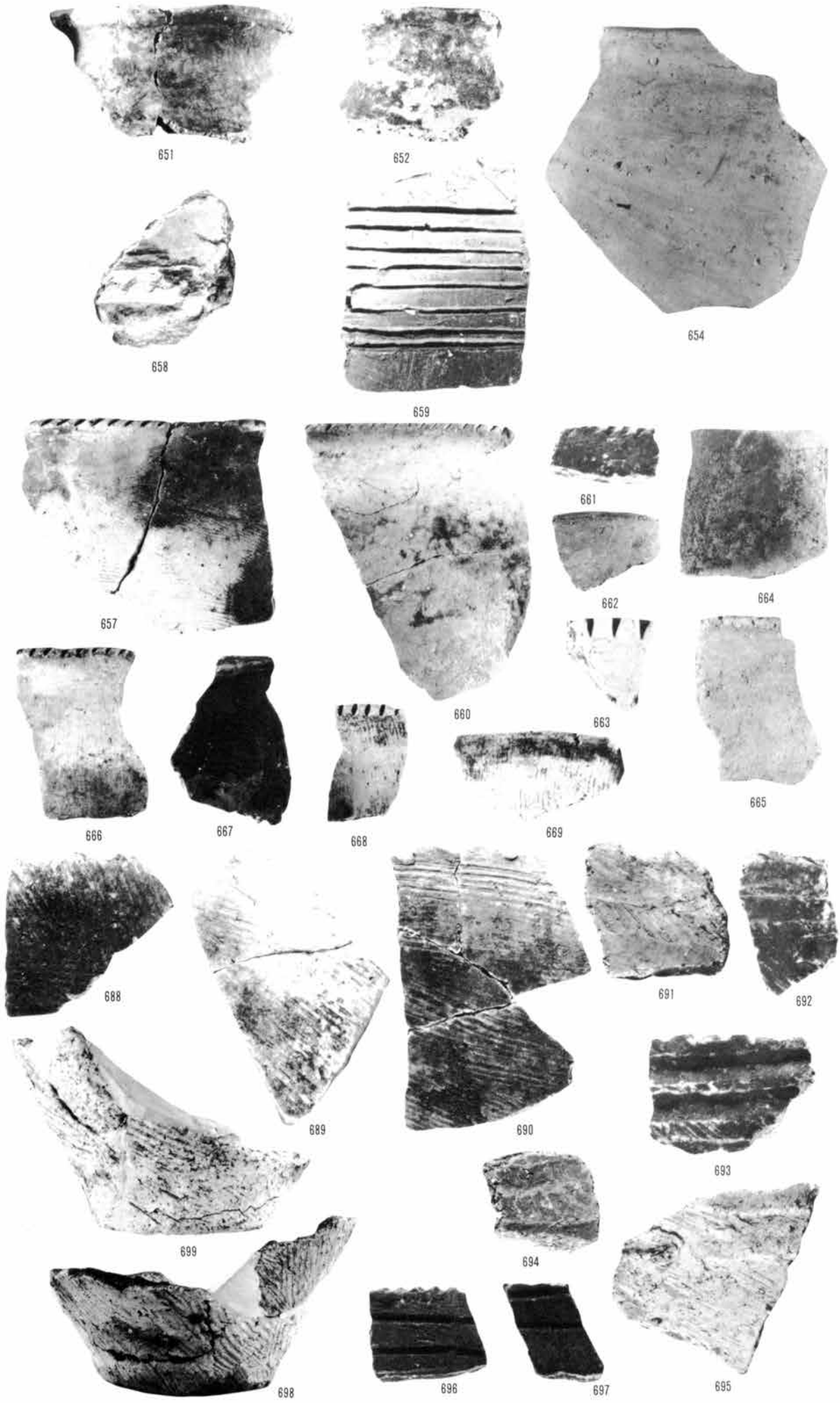
647

645

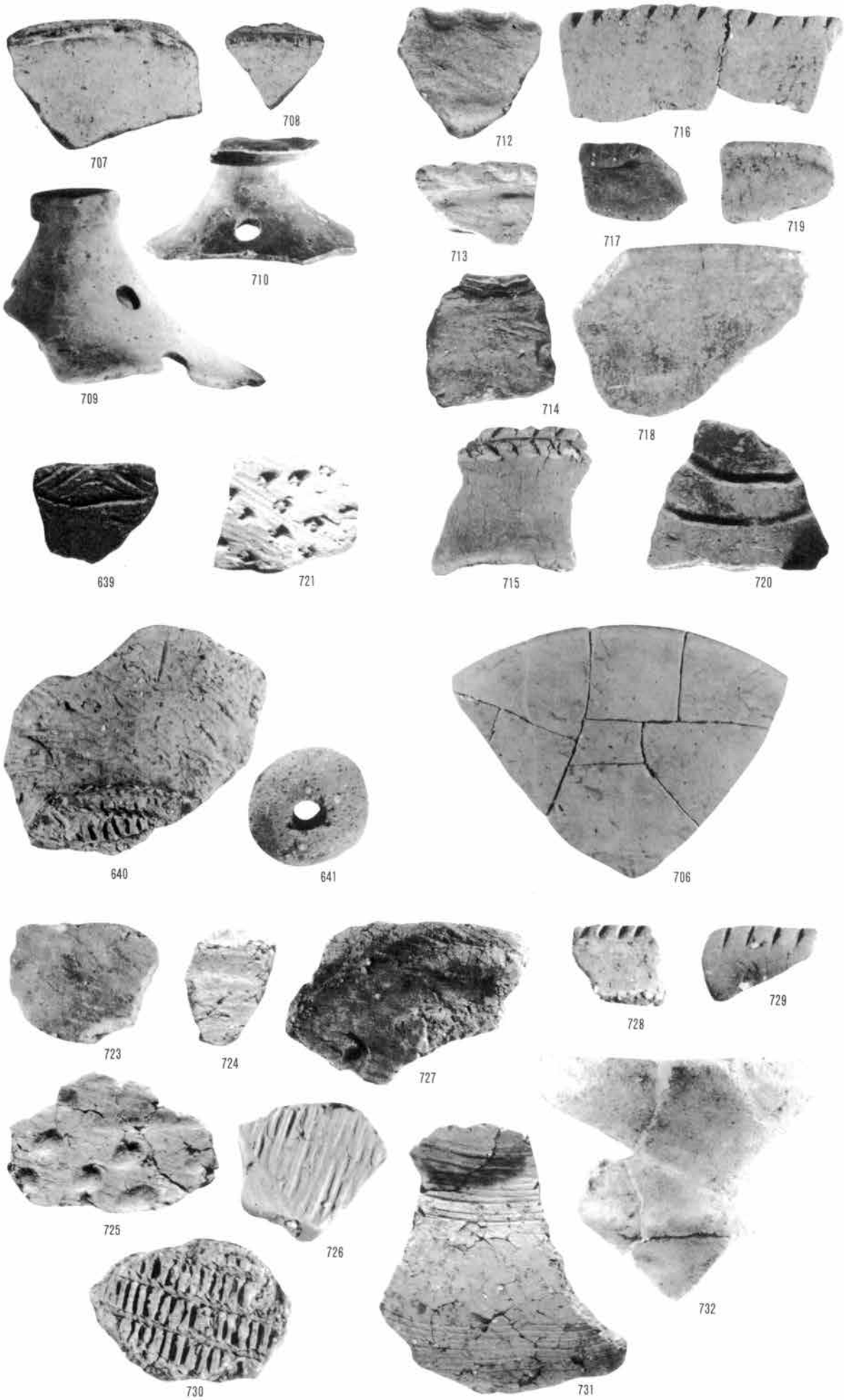
648

649

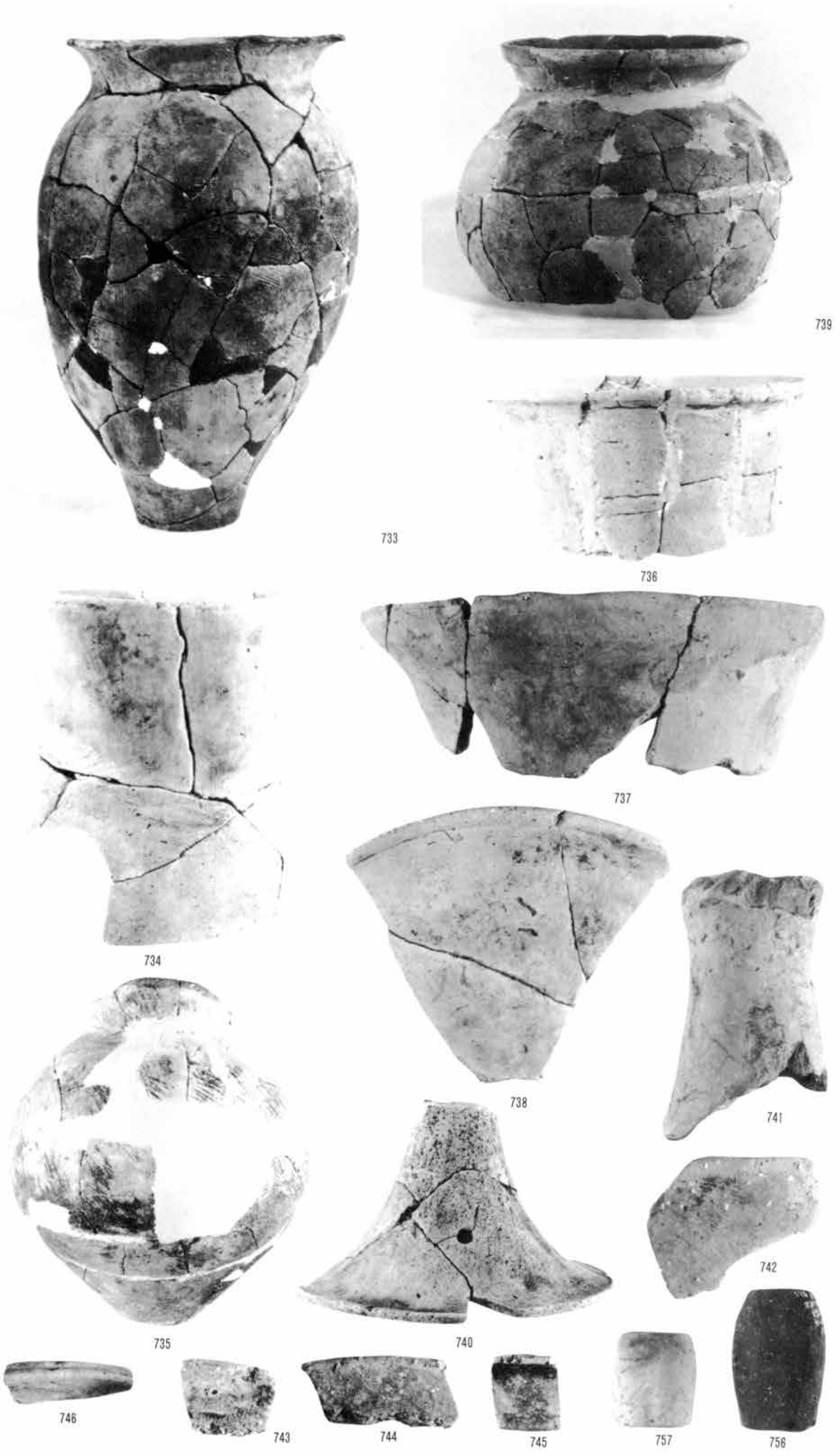
650


651
652
654
658
659
657
660
661
662
663
664
665
666
667
668
669
688
689
690
691
692
693
694
695
696
697
698
699

N調査区（遺構、遺物包含層出土土器）



N－1号土坑
（639）
N－3号土坑
（707～710）
N－5号土坑
（712～720）
N－1号溝
（640, 641）
N－3号溝
（706）
N区遺物包含層(1
（723～731）


733
739
736
737
734
738
741
742
735
740
746
743
744
745
757
756

Ⅴ調査区（Ⅴ－5号土坑出土土器）

761

762

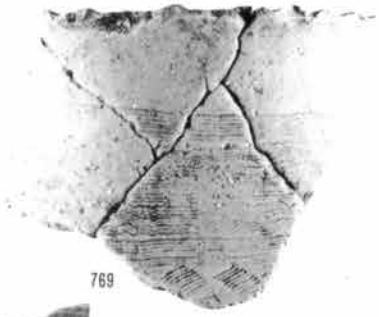
770

772

767

763

768


769

773

764

766

765

771

774

760

795

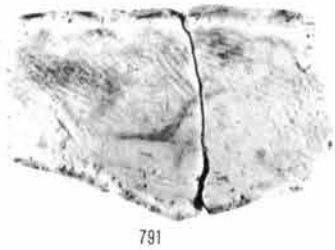
758

788

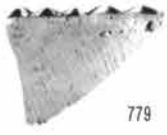
790

791

778


791

792


779

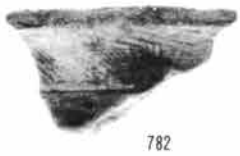
780

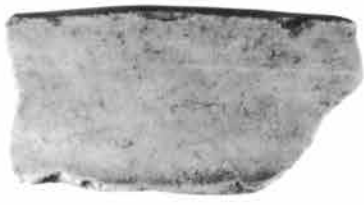
784

793

781

785


782


783

794

V－1号土坑
（758, 760）
V－6号土坑
（778）
V－7号土坑
（779～783）
V－8号土坑
（784, 785）
V－11号土坑
（788, 790～792）
V－12号土坑
（793）
V－15号土坑
（794）

Ⅴ調査区（Ⅴ－5号溝出土土器(1)）

799

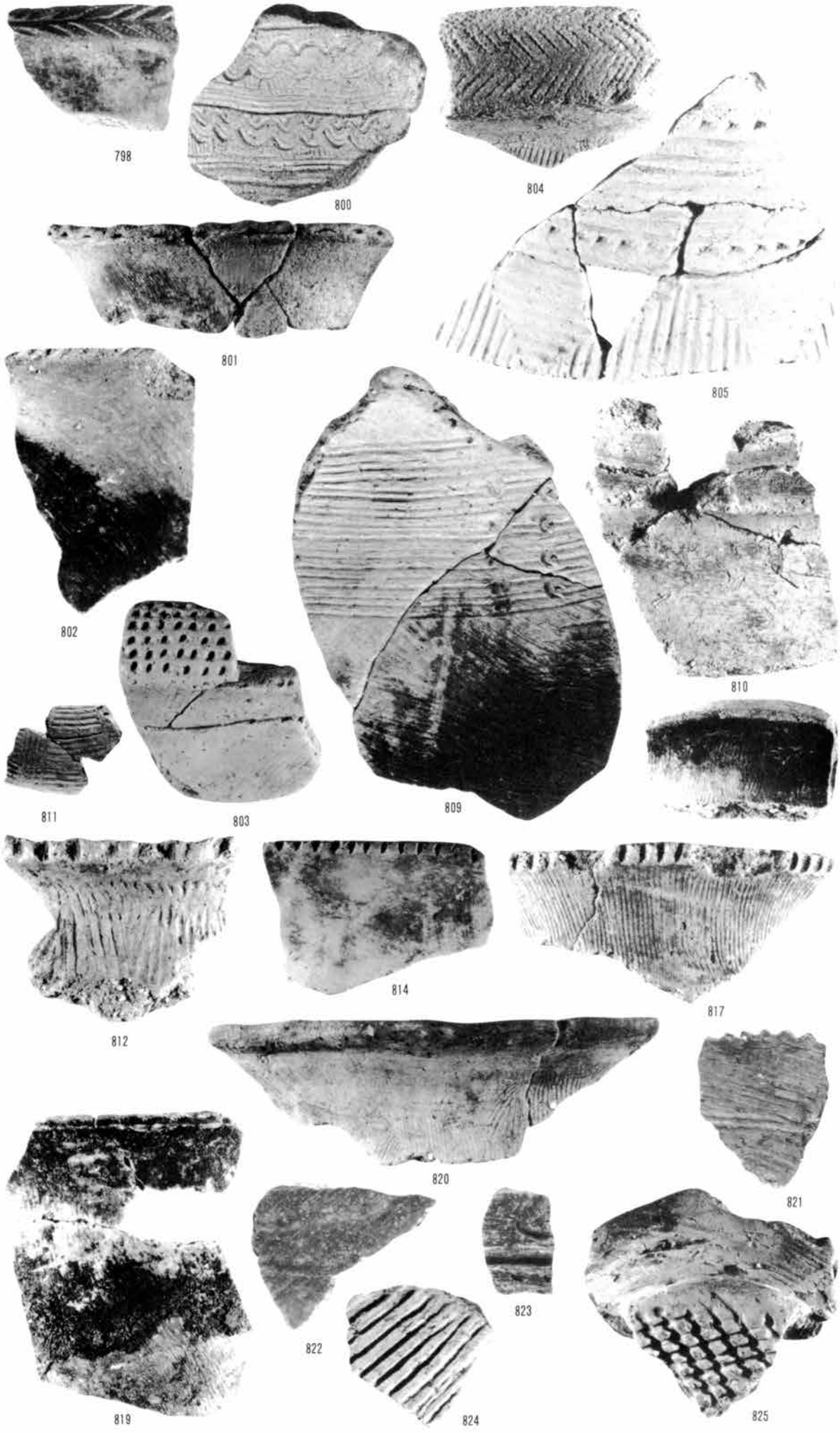
806

807

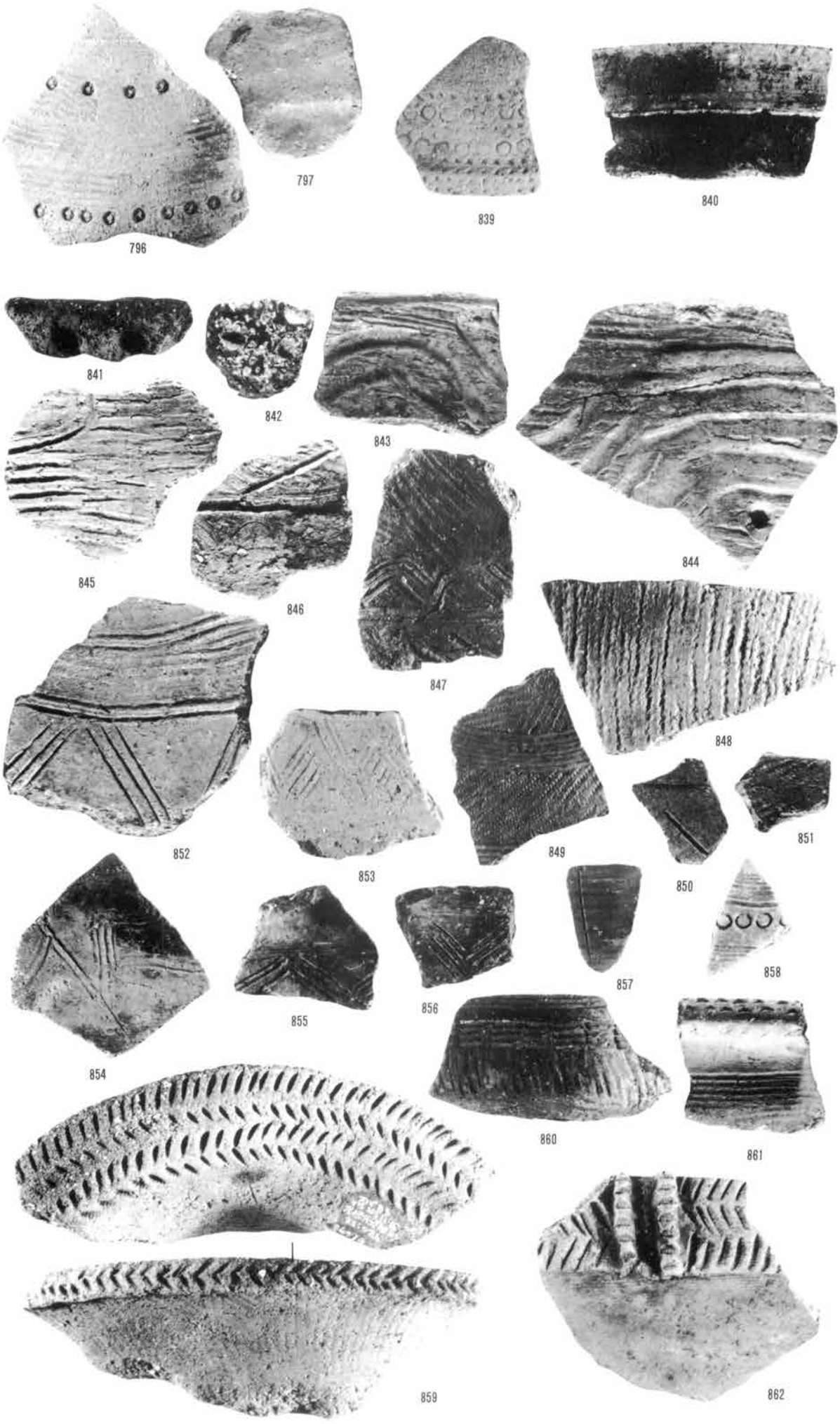
813

815

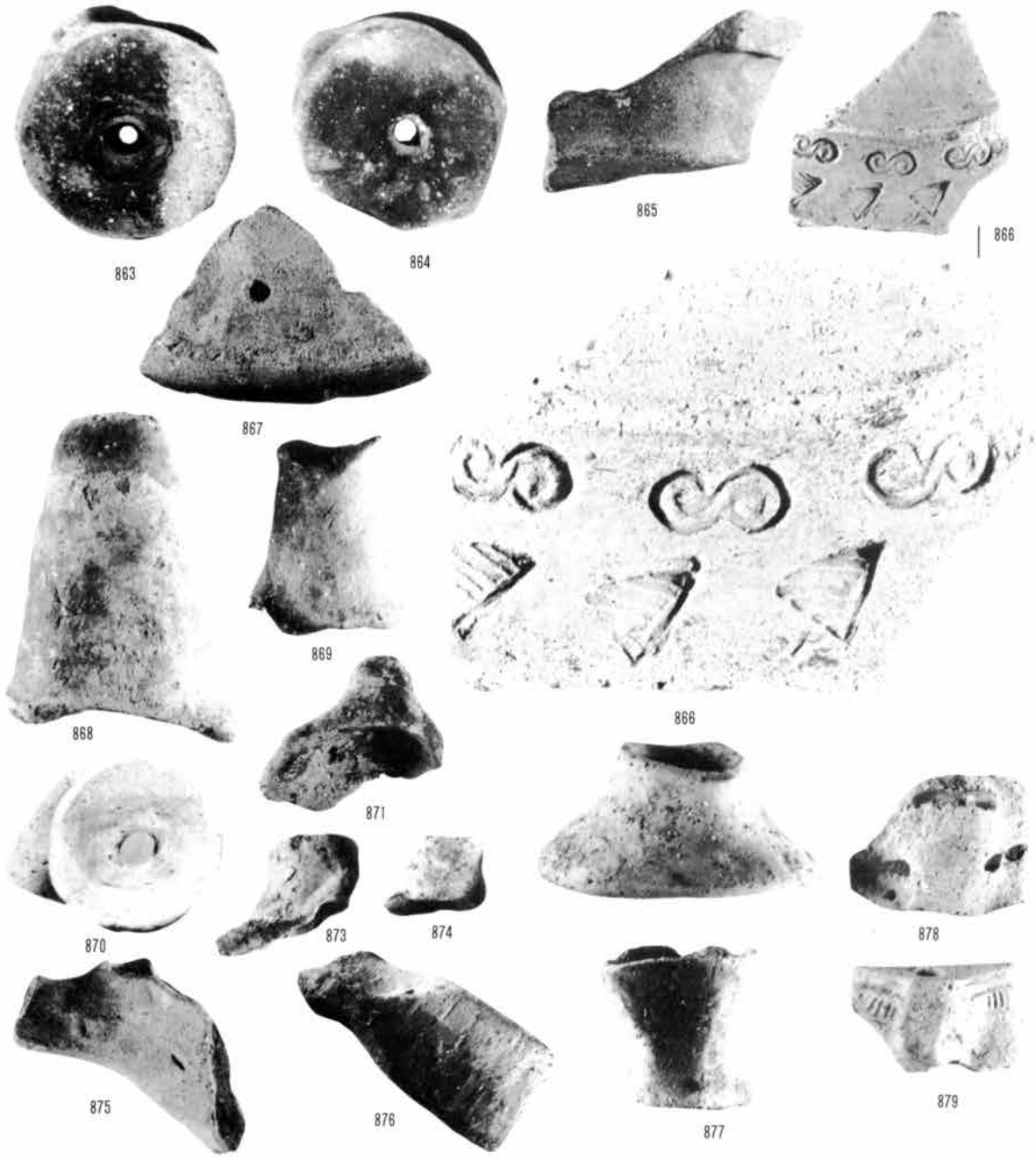
816

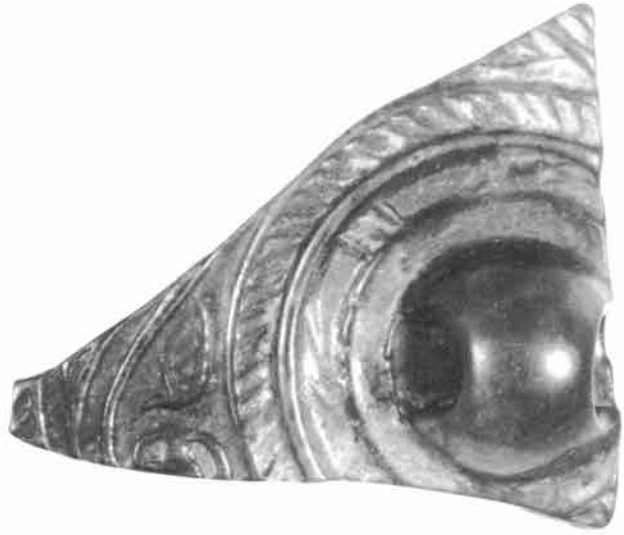

798
800
804
801
805
802
810
811
803
809
812
814
817
820
821
819
822
823
824
825

Ⅴ調査区（溝、遺物包含層出土土器(1)）

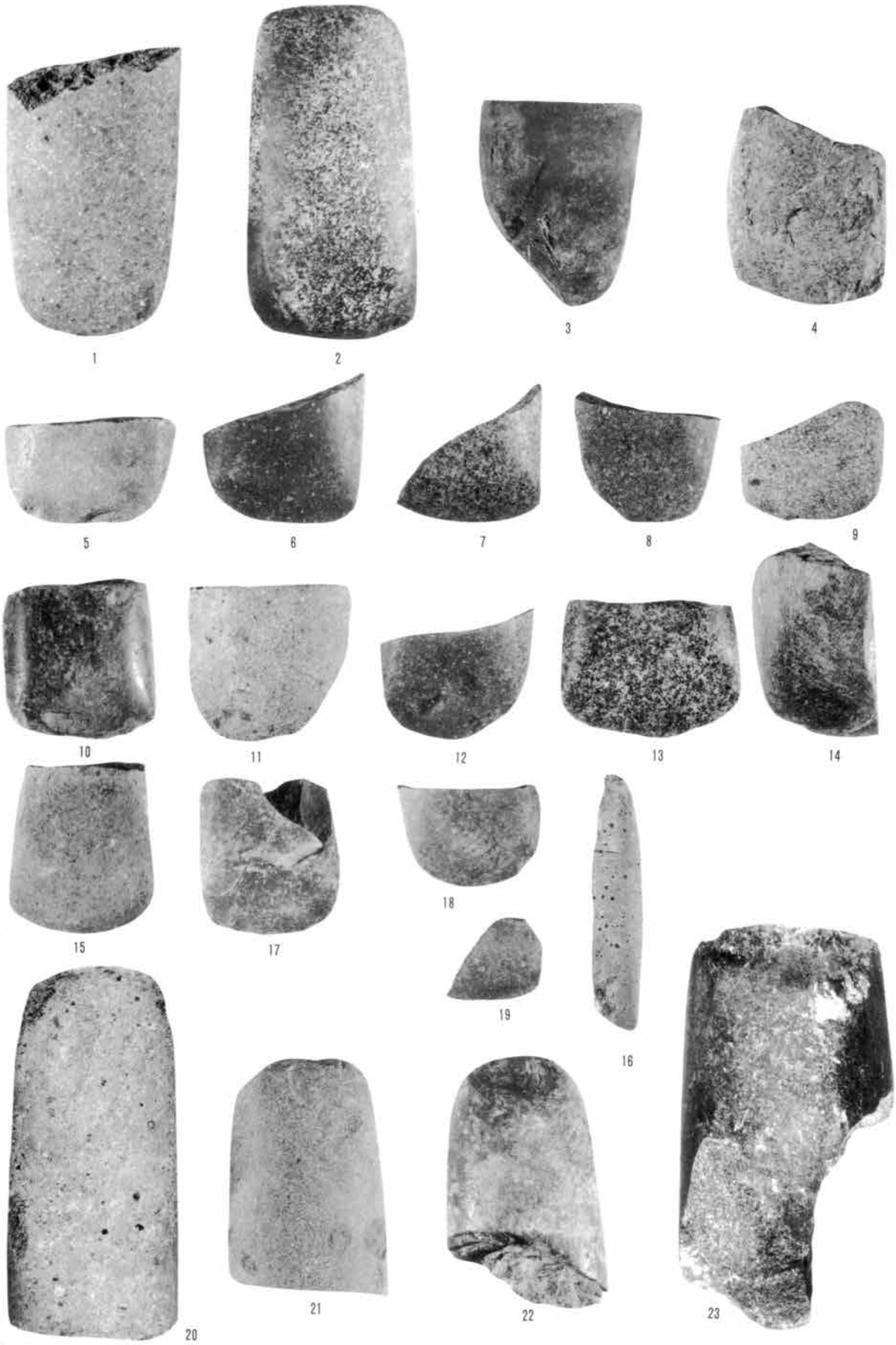


Ⅴ－4号溝
（796, 797）
Ⅴ－7号溝
（839）
Ⅴ－9号溝
（840）
遺物包含層(1)
（841～862）


863
864
865
866
867
868
869
866
870
871
873
874
875
876
877
878
879



各調査区出土石器（磨製石斧）



24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

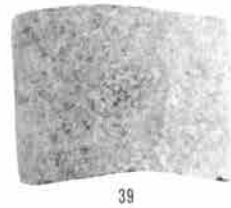
34

35

36

37

38


39

40

41

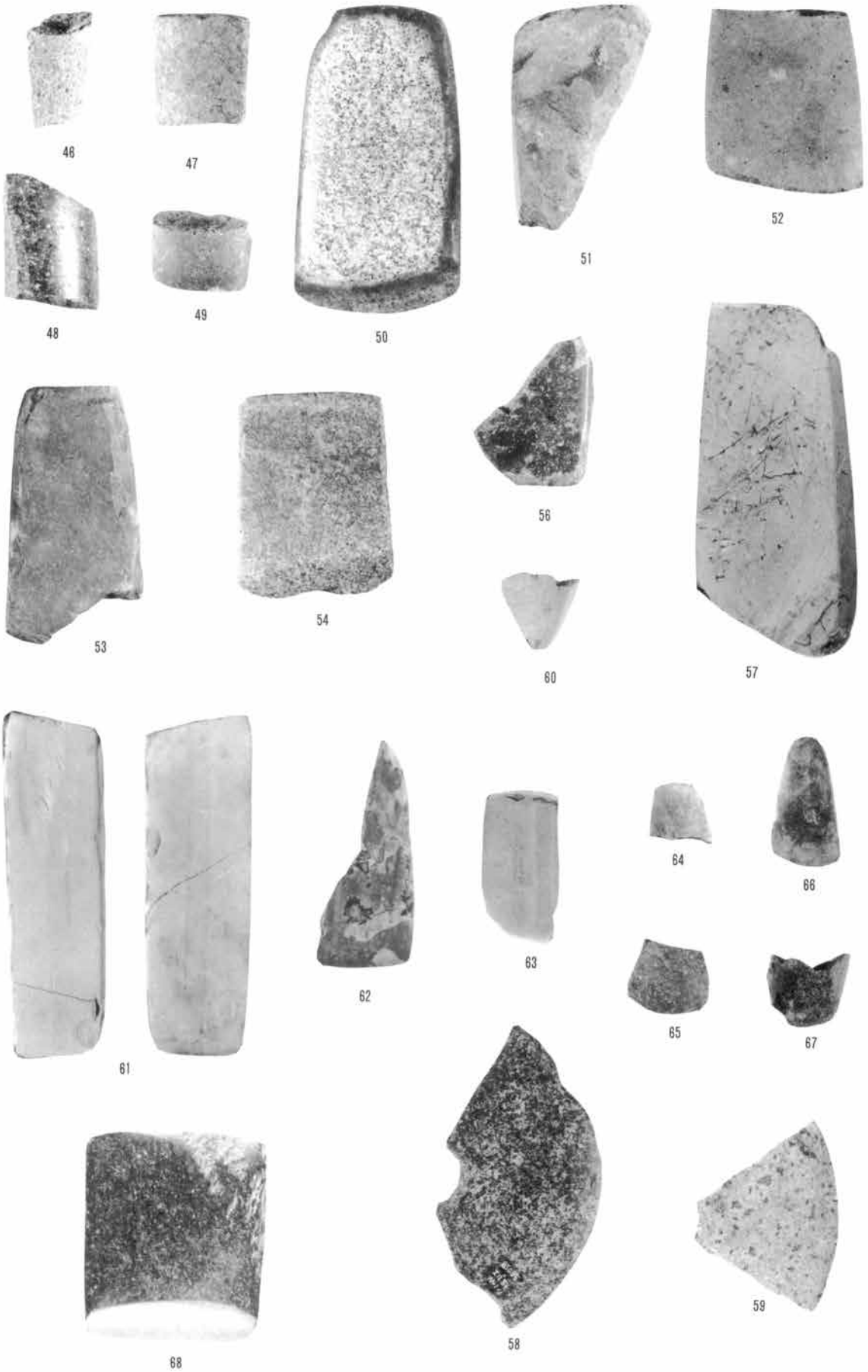
42

43

44

45

各調査区出土石器（磨製石斧）



69

70

71

72

73

74

75

76

77

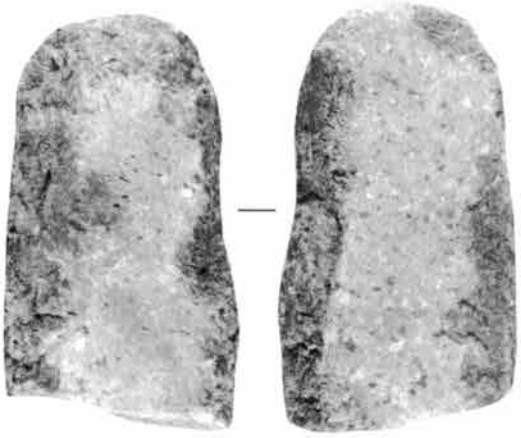
各調査区出土石器（石斧未製品）

78

79

80

81



82

83

84

85

86

87

88

89

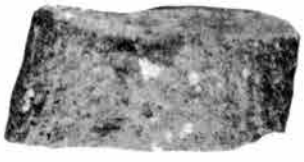
91

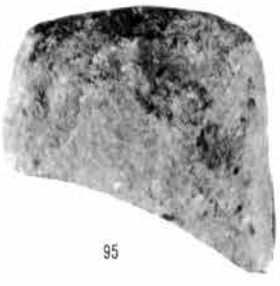
90

92

93

96




95

99

97
98

各調査区出土石器（円盤状石器）

100

101

102

103

104

105

106

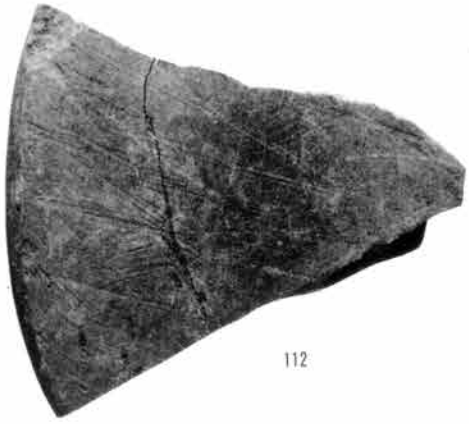
107

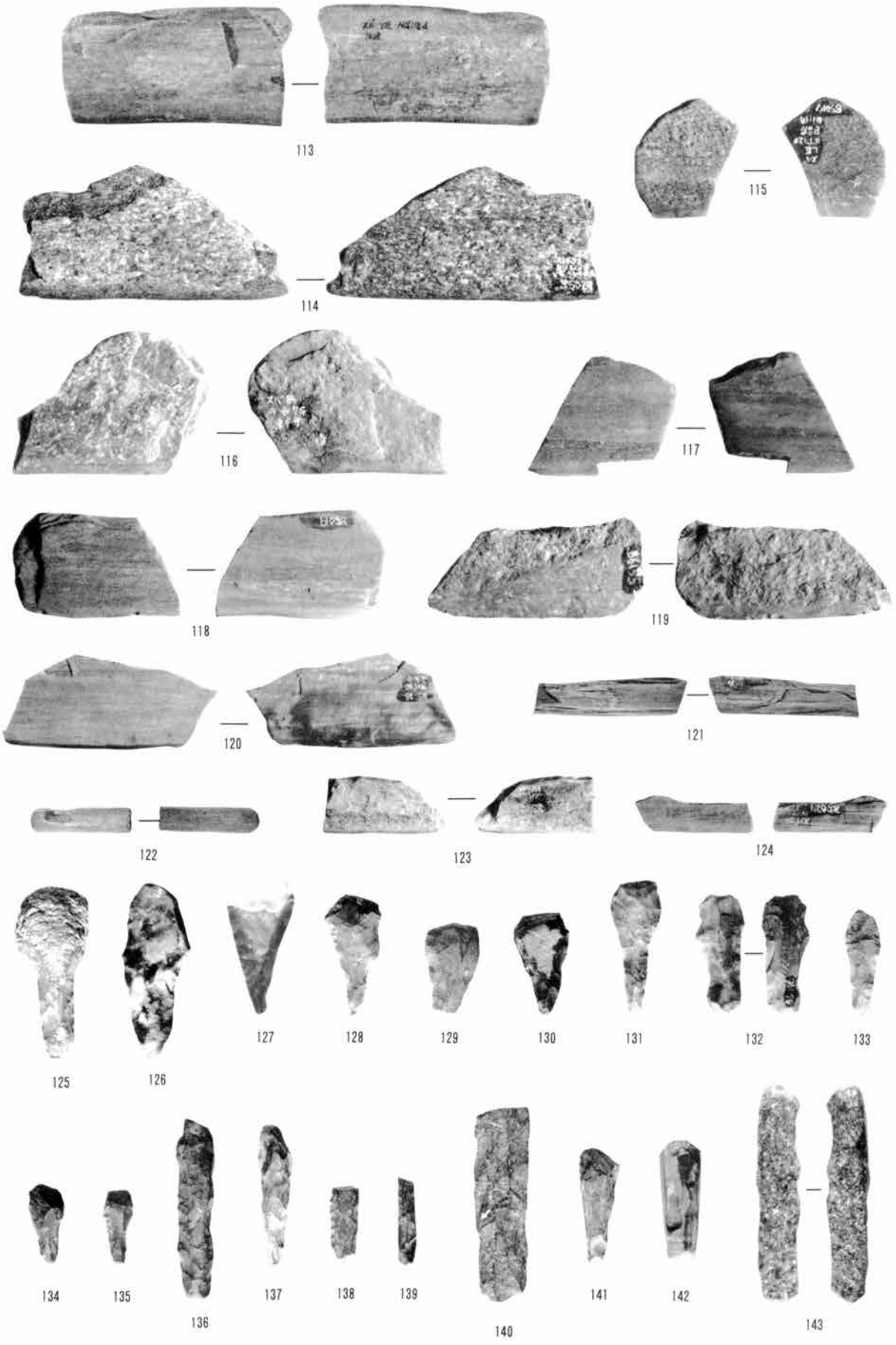
108

109

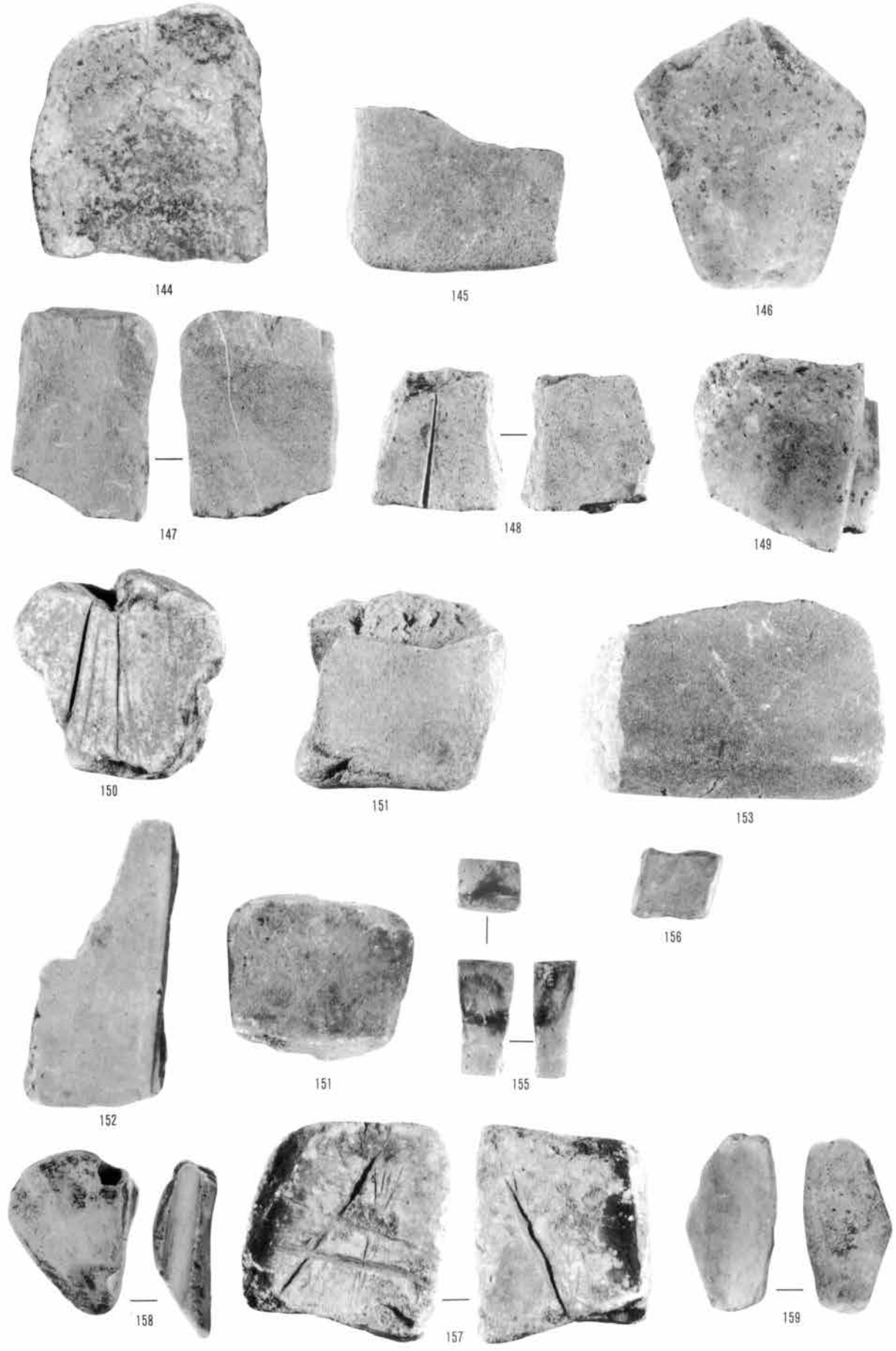
110

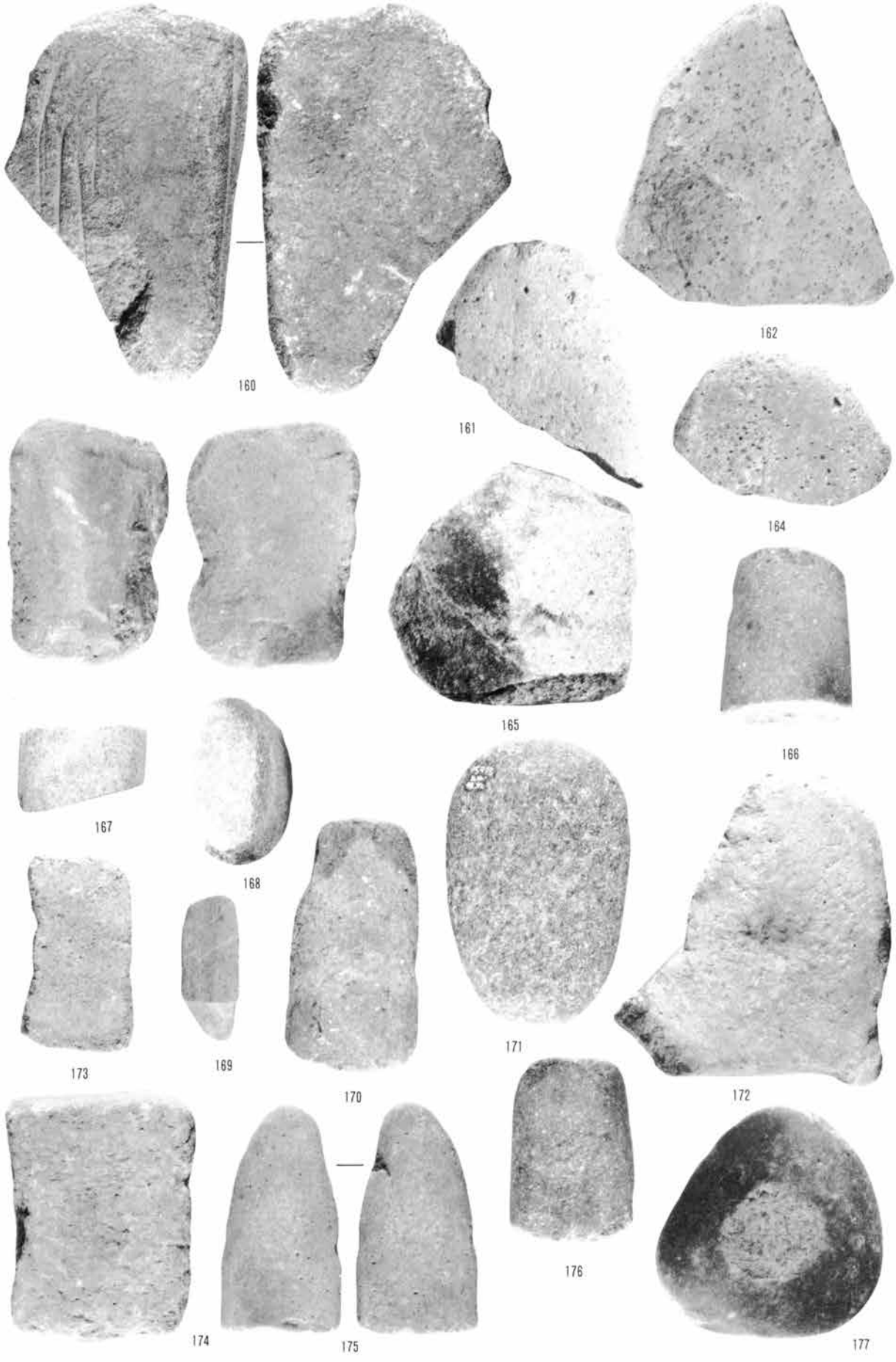
111


112


113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143

各調査区出土石器（砥石）

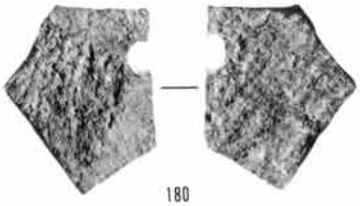


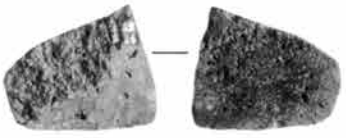

160
161
162
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177

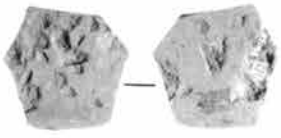
各調査区出土石器（石包丁）

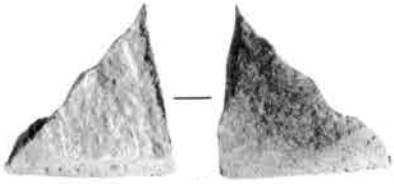
178

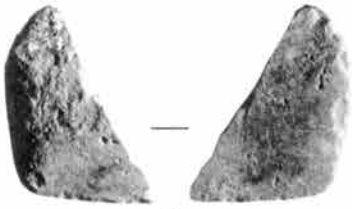
179

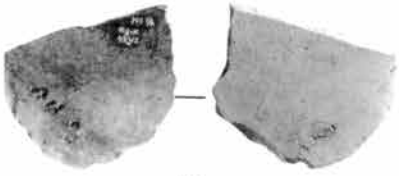

180

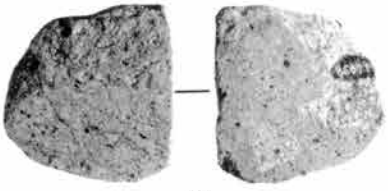

181

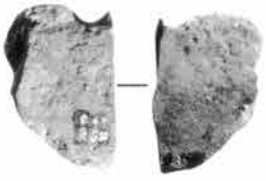

182

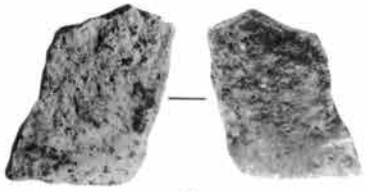

183

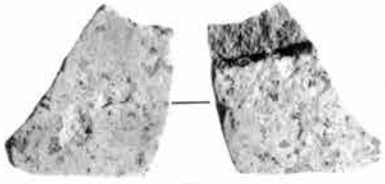

184

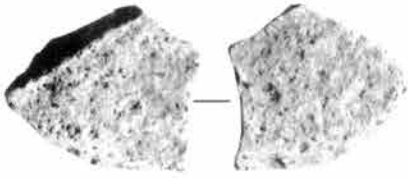

185


186

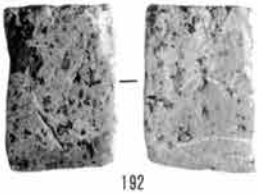

187


188

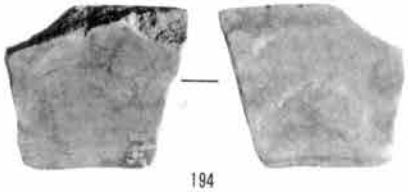

189


190

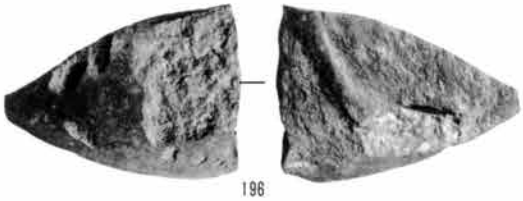
191

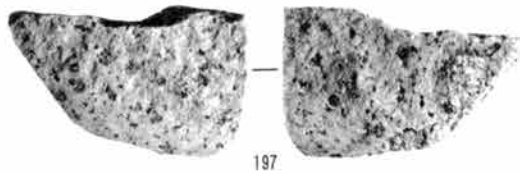

192

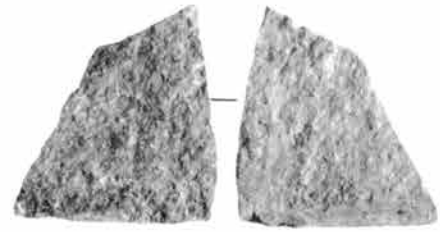
193


194

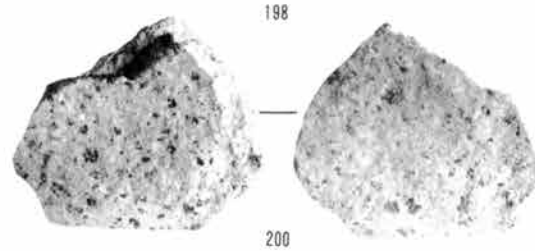
195

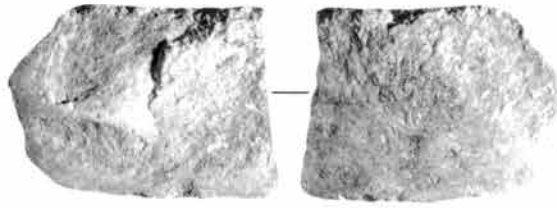

196

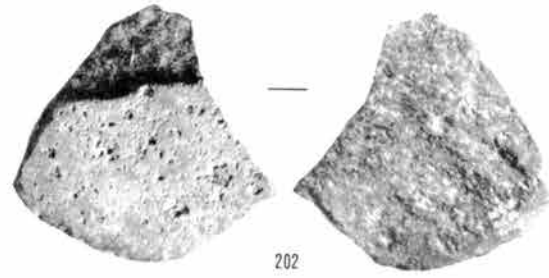

197

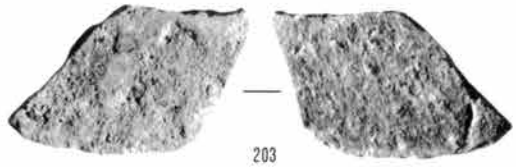

198

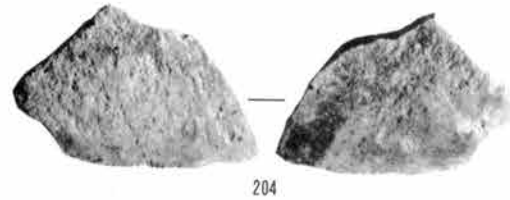
199


200


201

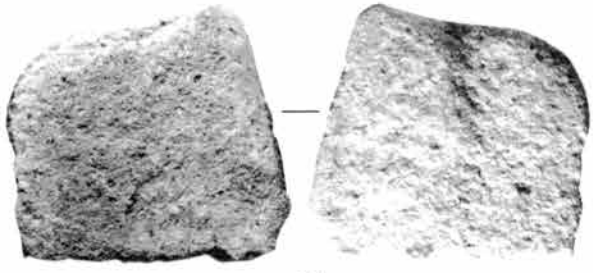

202

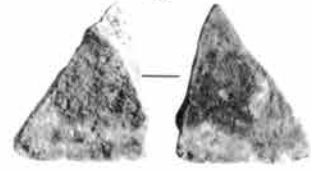

203

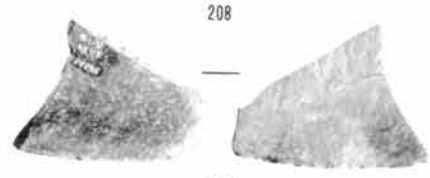

204

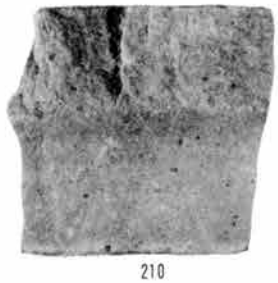
205

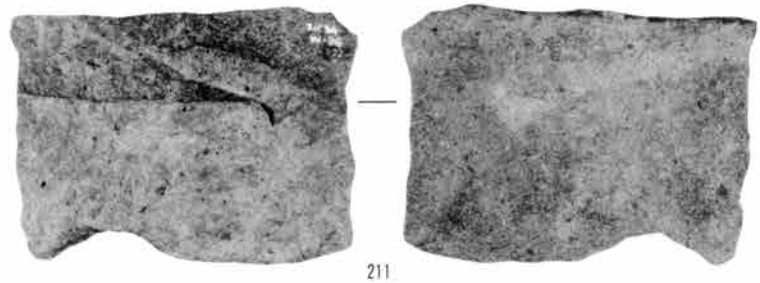
206

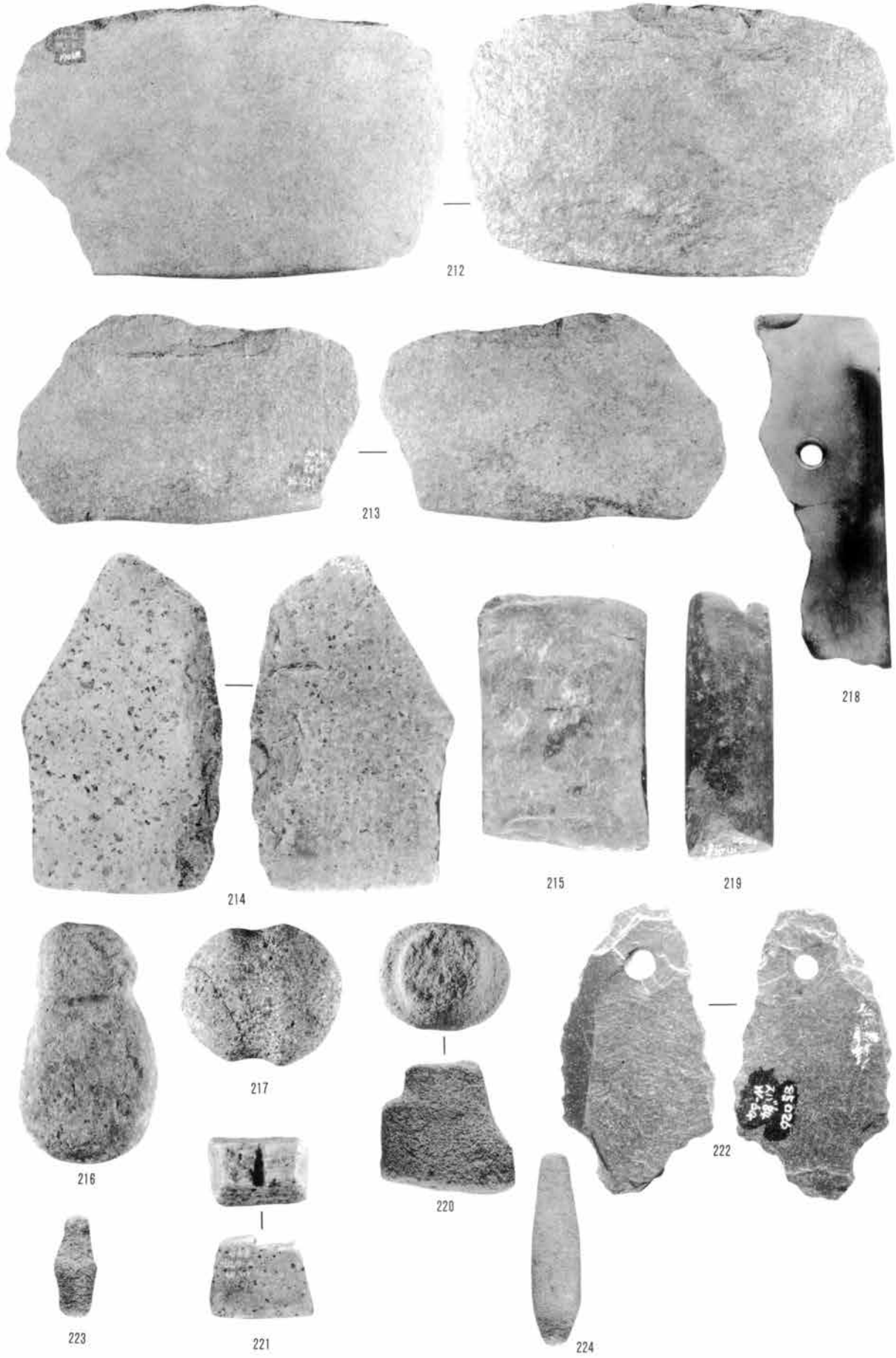

207

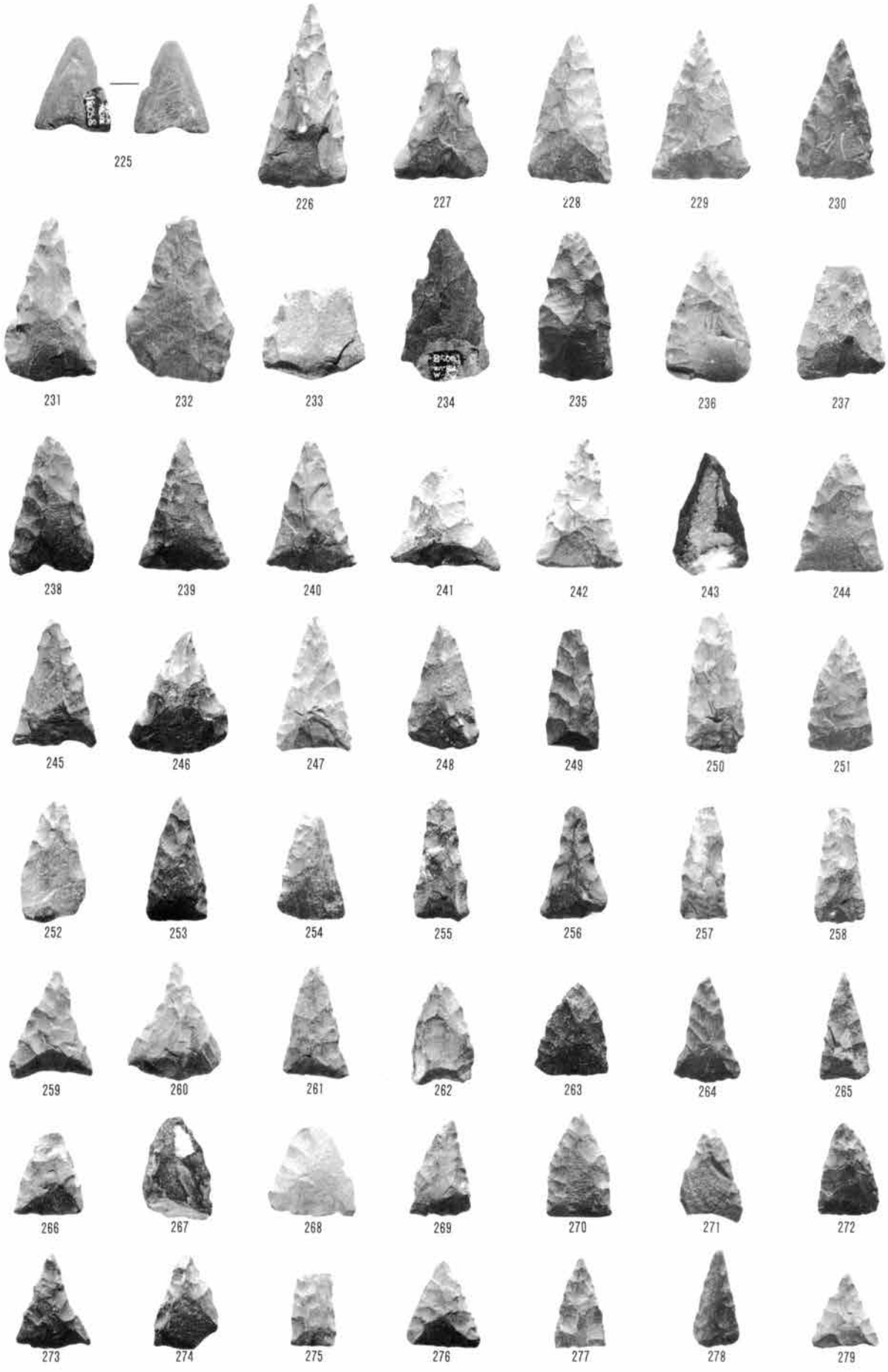

208


209

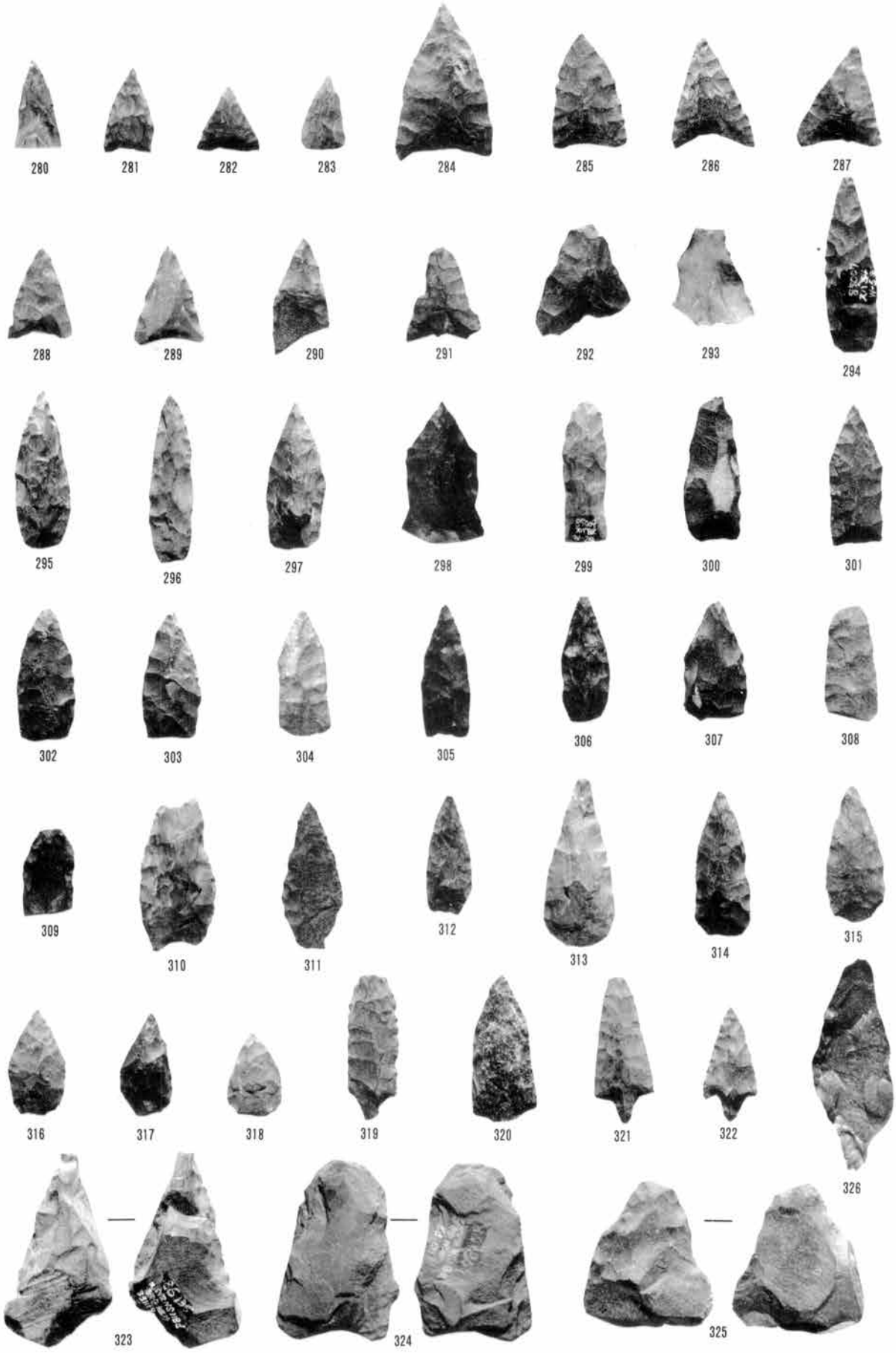

210

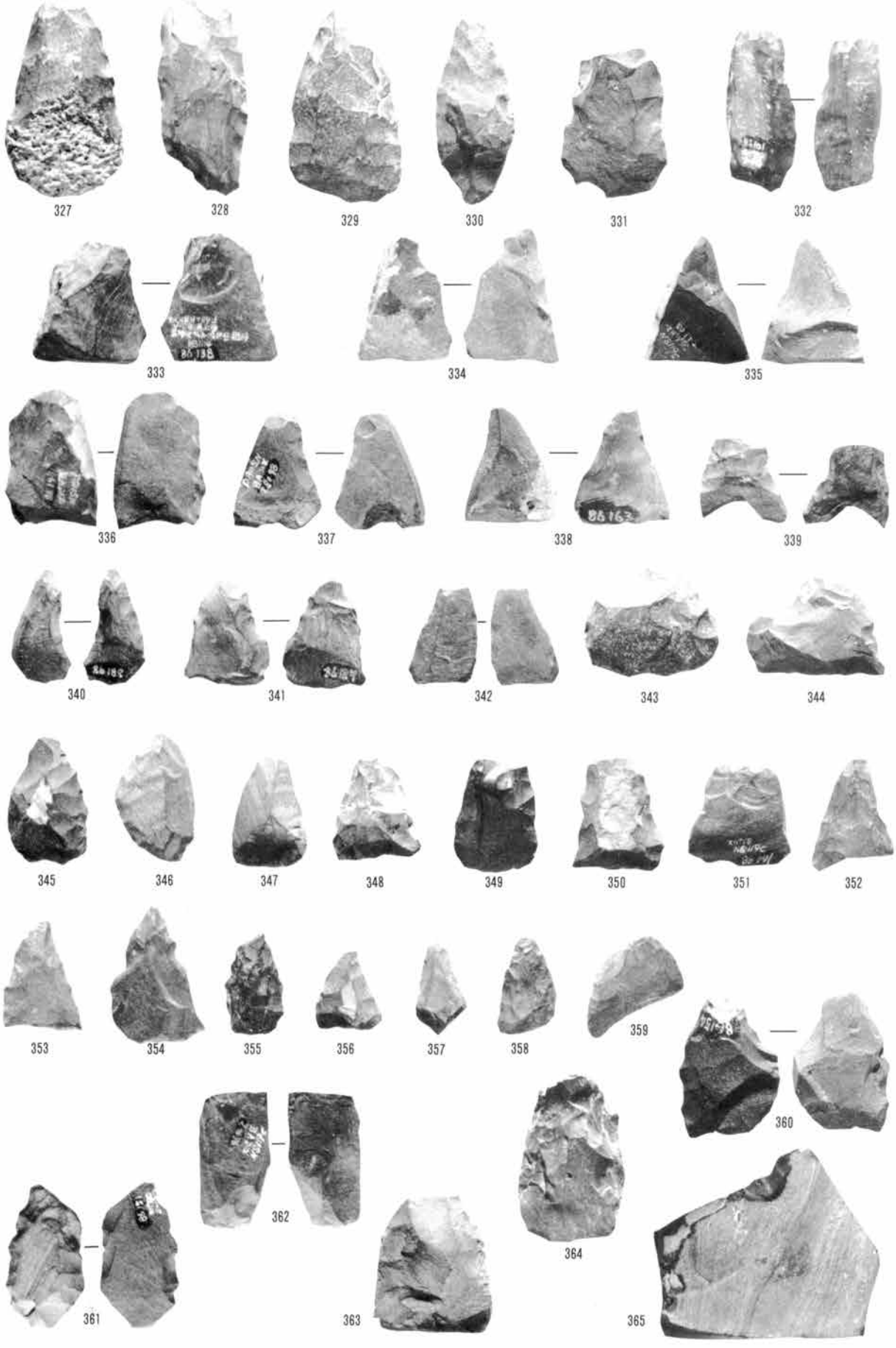

211


212
213
214
215
218
219
216
217
220
222
223
221
224

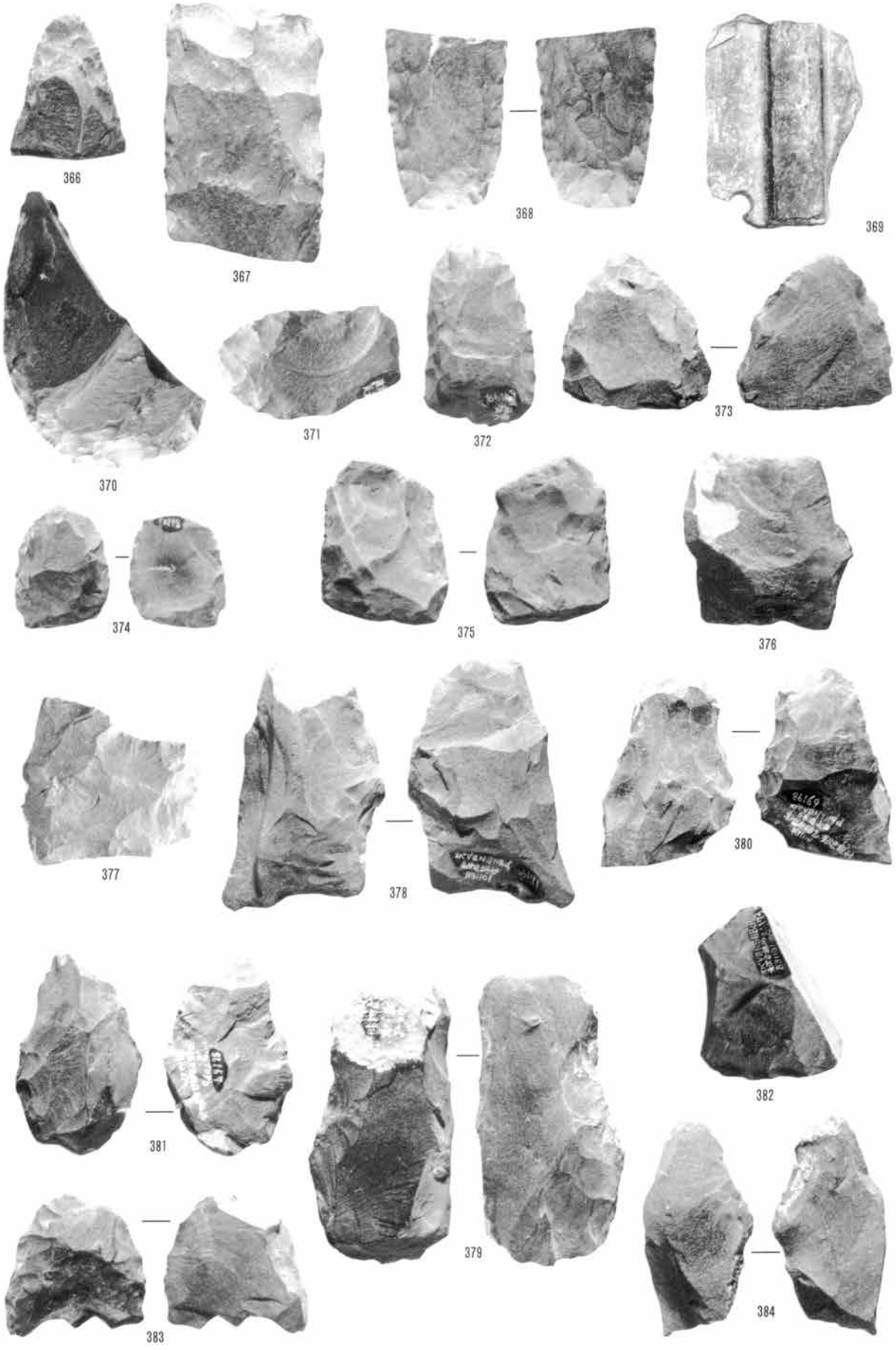

225
226
227
228
229
230
231
232
233
234
235
236
237
238
239
240
241
242
243
244
245
246
247
248
249
250
251
252
253
254
255
256
257
258
259
260
261
262
263
264
265
266
267
268
269
270
271
272
273
274
275
276
277
278
279

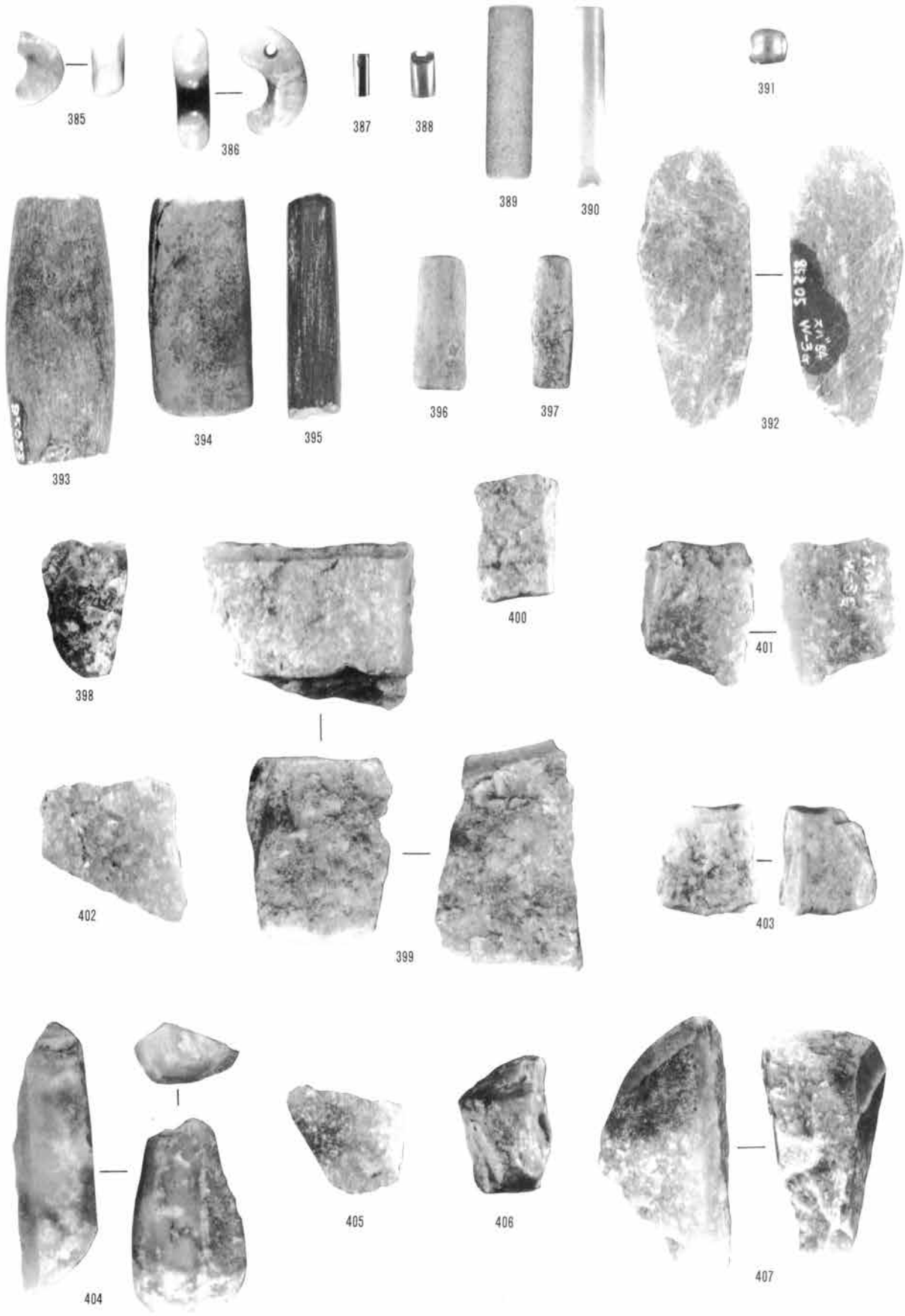
各調査区出土石器（石鏃）


280
281
282
283
284
285
286
287
288
289
290
291
292
293
294
295
296
297
298
299
300
301
302
303
304
305
306
307
308
309
310
311
312
313
314
315
316
317
318
319
320
321
322
326
323
324
325

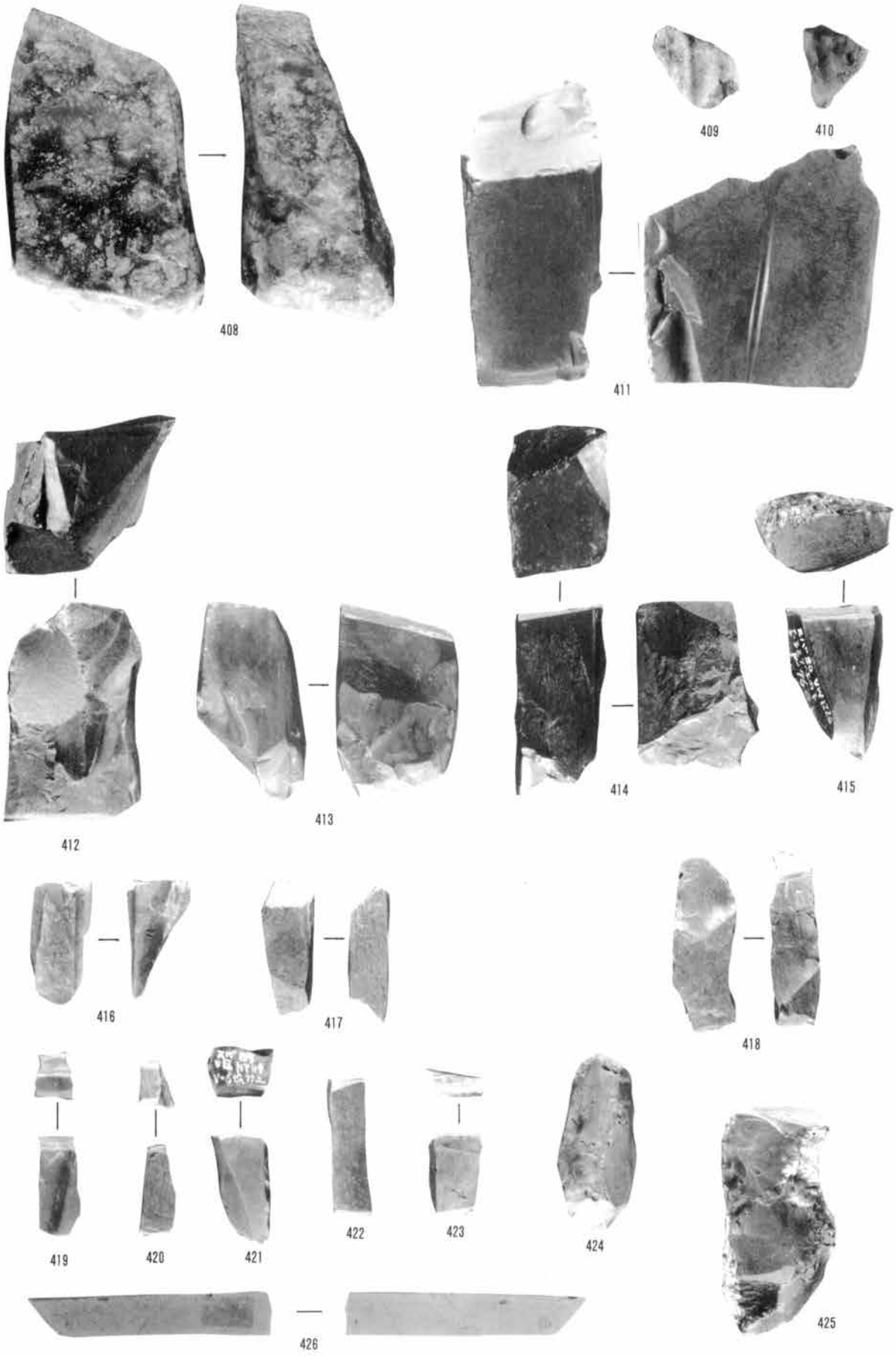

327
328
329
330
331
332
333
334
335
336
337
338
339
340
341
342
343
344
345
346
347
348
349
350
351
352
353
354
355
356
357
358
359
360
361
362
363
364
365

各調査区出土石器（石槍、石剣、石斧未製品他）




385
386
387
388
389
390
391
392
393
394
395
396
397
398
399
400
401
402
403
404
405
406
407

各調査区出土玉類（玉未製品他）



吉崎・次場遺跡

県営ほ場整備事業に係る埋蔵文化財
発掘調査報告書第1分冊(資料編(1))

昭和62年3月20日 印刷
昭和62年3月30日 発行

編集・発行 石川県立埋蔵文化財センター
石川県金沢市米泉町4丁目133番地1号
〒921 電話 (0762) 43－7692番(代)

印　　刷 北国書籍印刷株式会社
石川県金沢市泉本町2丁目155番地

©石川県立埋蔵文化財センター 1987